

令和4(2022)年度収集

収蔵品目録 40

2 0 2 5

福岡市博物館

〒814-0001 福岡市早良区百道浜三丁目1-1
TEL(092)845-5011 FAX(092)845-5019

 Fukuoka City Museum

3-1-1 Momochihama
Sawara-ku, Fukuoka
814-0001, Japan

令和四(2022)年度収集

収蔵品目録

40

福岡市博物館

2025

令和4(2022)年度収集

収蔵品目録



福岡市博物館
Fukuoka City Museum

40

令和4(2022)年度収集

収 蔵 品 目 録 40

福岡市博物館



はかたぎ おんやまさず
博多祇園山笠図 (購入資料 2. 絵画)

文化4年（1807）に博多土居流・行町の仕立てた山笠「源家一矢誓」の彩色図で、先端が細く尖る形状。19世紀初めの山笠の特徴が窺える。文化期の山笠図は他の類例が見当たらず貴重。作者は時代的に2代目三苦主清と推定される。三苦氏は本来、博多の山造り棟梁で、福岡藩御用絵師上田氏に学び、同氏に代わり藩（町奉行所）に献上する山笠図を描くようになった。18世紀後半の初代主清、2代主清、文政後期以降の3代英之、幕末の4代主清と続いている。（本文234頁）

はじめに

福岡は大陸に近く、古より今に至るまでアジア各地との交流が盛んに行われてきました。福岡市博物館は平成2年10月、この地域の特徴をふまえ「対外交流史」を展示テーマとする歴史民俗博物館として開館しました。

昭和58年4月の博物館建設準備室発足以来、多くのみなさまのご協力により、当館では様々な資料の収集をすすめてきました。その成果として『収藏品目録』を毎年刊行し、令和3年度までに174,324件を掲載しています。本目録では、令和4年度の寄贈・寄託・購入資料2,904件を収録しました。これらの収集資料は今後、新収藏品展で一部を公開するほか、様々な展示に活用してまいります。

ここに、貴重な資料をご提供いただきましたみなさまをはじめ、資料収集に際して、ご教示・ご協力を下さいました関係各位に深くお礼を申し上げますとともに、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年3月

福岡市博物館総館長 中 野 等

＜凡 例＞

1. 本目録では、令和4年度の収蔵品を寄贈、寄託、購入の順に並べ、寄贈資料は寄贈者ごとで件数の多い順に配列した。
2. 漢字は基本的に常用漢字を使用した。
3. 記載の文字が不明の場合は□とし、原本通りの時は（例）^マ𪛗とした。
4. 法量の単位は、センチメートル、重さはグラムである。
5. 最右項の番号（例）2022P1234と記したものは備品番号である。Pは寄贈、Dは寄託、Bは購入の略である。
6. 各項目は、名称、時代、作者、品質・形状、法量、員数、備考の項を設けた。作者の項は、制作地、発見地、出土地など適宜変更し、古文書（文書）については作者の項を作成・差出、宛所に当てた。書籍については、時代の項に記したものは基本的に発行年月日である。写しや編集、序文などの区別はそのつど記した。
7. 民俗資料については、次の凡例を設けた。
 - (1) 生活、生産、交通・交易、社会生活、信仰・年中行事、芸能・娯楽、人の一生、民俗知識、その他という分類項目を用い、各資料に該当項目を記した。
 - (2) カタカナ表記を用いた名称は、外来語・地方名等である。なお、通称・形態等の記載を特に必要とするものに関しては、（ ）で記した。
 - (3) 備考には、用途等を記した。
8. 各資料はおおむね書式を統一したが、資料の性格や紙幅などの関係から、形態・法量・記録などの各項目について適宜省略したものもある。

目 次

〈口絵〉……………博多祇園山笠図

はじめに

凡例

目次

図版…………… (1)～(36)

〈資料解題〉

寄贈資料…………… 3

寄託資料…………… 15

購入資料…………… 16

〈寄贈資料〉

1 亀田均資料……………19

2 鶴原清二資料……………43

3 黨悦子資料……………68

4 佐々木滋寛資料…………… 106

5 松本須美子資料…………… 116

6 藤木聡資料…………… 136

7 西村長實・梶崎久矩資料（追加分）…………… 140

8 正木昌陽関係資料…………… 148

9 石橋啓延資料…………… 154

10 嶺知己・さえ子資料…………… 158

11 山本真木資料…………… 162

12 松尾孝司資料（追加分）…………… 165

13 当仁校区自治協議会資料…………… 168

14 柴田徳商店資料…………… 172

15 ハ尋シノブ資料（追加分）…………… 174

16 御田伴廣資料…………… 176

17 西川正夫資料…………… 179

18 加藤フサ子資料…………… 181

19 山上静子資料…………… 183

20 西岡弘晃資料…………… 185

21 占部朝子資料…………… 186

22 大楠富美子資料…………… 187

23 吉原章資料（追加分）…………… 188

24 株式会社UACJ金属加工資料…………… 189

25 水口健吾資料（追加分）…………… 190

26 堅町浜田中家資料…………… 191

27 廣川熊吉・太助資料（追加分）…………… 192

28 田中清重資料…………… 193

29 中間令三資料…………… 194

30 ライオン株式会社資料…………… 195

31 武内公麿資料（追加分）…………… 196

32 永井光清資料…………… 197

33 毛利通友資料（追加分）…………… 198

34 秀村研二資料…………… 199

35 崎村英生資料…………… 200

36 青木富美子資料（追加分）…………… 201

37 西村英俊資料…………… 202

38 梅木昭和資料（追加分）…………… 203

39 向野也代資料…………… 204

40 安本研二資料…………… 205

41 久保堅二資料…………… 206

42 吉倉慶子資料（追加分）…………… 207

43 小屋松儀晃資料…………… 208

44 小山田榮資料（追加分）…………… 209

45 福岡藩御料理方高橋家資料（追加分）…………… 210

46 竹内陽子資料…………… 211

47 高宮八幡宮資料…………… 212

48 森幸次資料（追加分）…………… 213

49 笠置美枝子資料（追加分）…………… 214

50 木村和男資料（追加分）…………… 215

51 Sonoka Fukuma Gozelski 資料…………… 216

52	小金丸昌子資料……………	217
53	兼松隆之資料……………	218
54	大田文恵資料……………	218
55	草場七生資料（追加分） ……	219
56	大山宣夫資料……………	219
57	池田節子資料……………	220
58	柴田邦夫資料……………	220
59	深川克彦資料……………	221
60	西嶋竹廣資料……………	221
61	上魚町葛城地蔵尊保存会資料（追加分） ……	222
62	東田敬子資料……………	222
63	中村由美子・島本脩資料……………	223
64	河野麻知子資料……………	223

〈寄託資料〉

1	松田好喜資料（追加分） ……	227
2	幻住庵資料……………	228

〈購入資料〉

1	筑前福岡藩早良郡西新町城野家文書……………	231
2	石里洞秀関係資料……………	233
3	絵画……………	234
4	書跡……………	235
5	古文書……………	235

〈寄贈資料〉

1. 亀田均資料

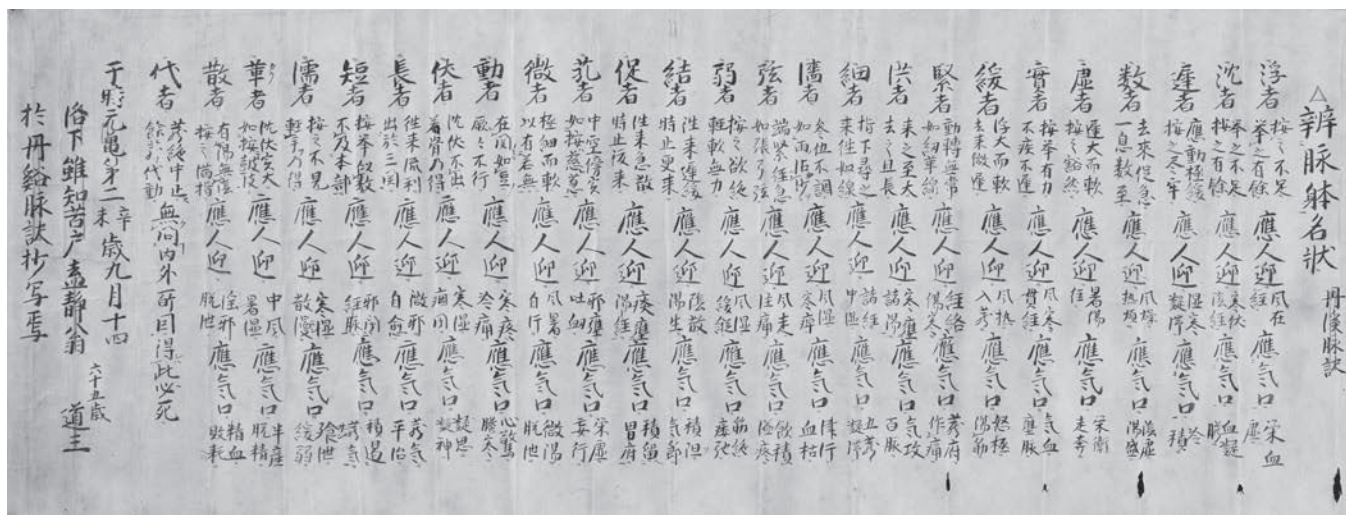


12 博多人形「神虎幽玄」



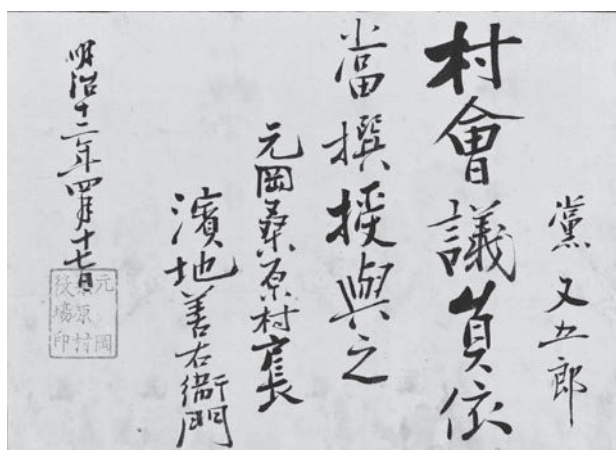
101 博多人形「勝った」

2. 鶴原清二資料



68 脈対分別之捷径・辨脈名狀

3. 黨悦子資料

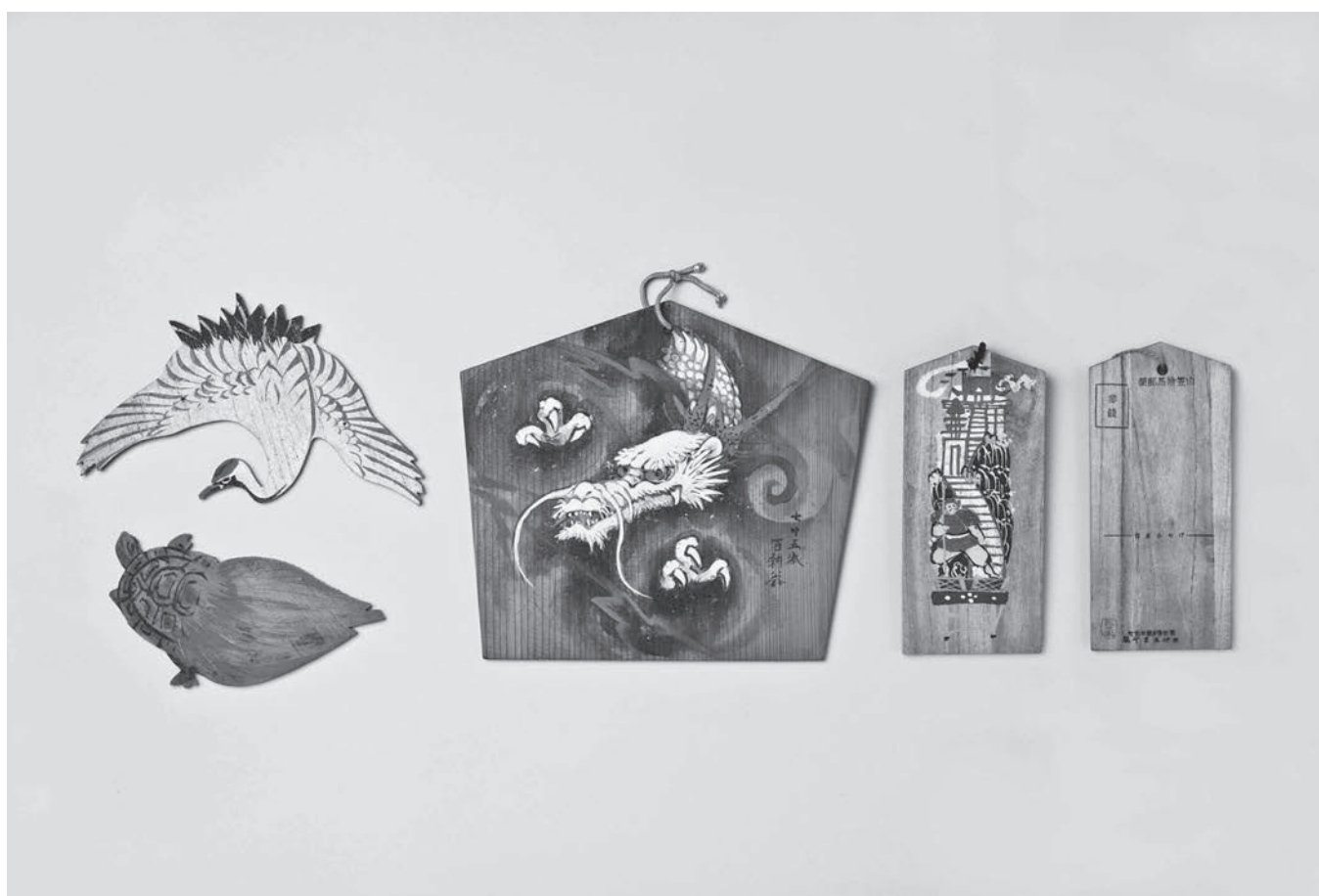


210-13 村會議員當選証



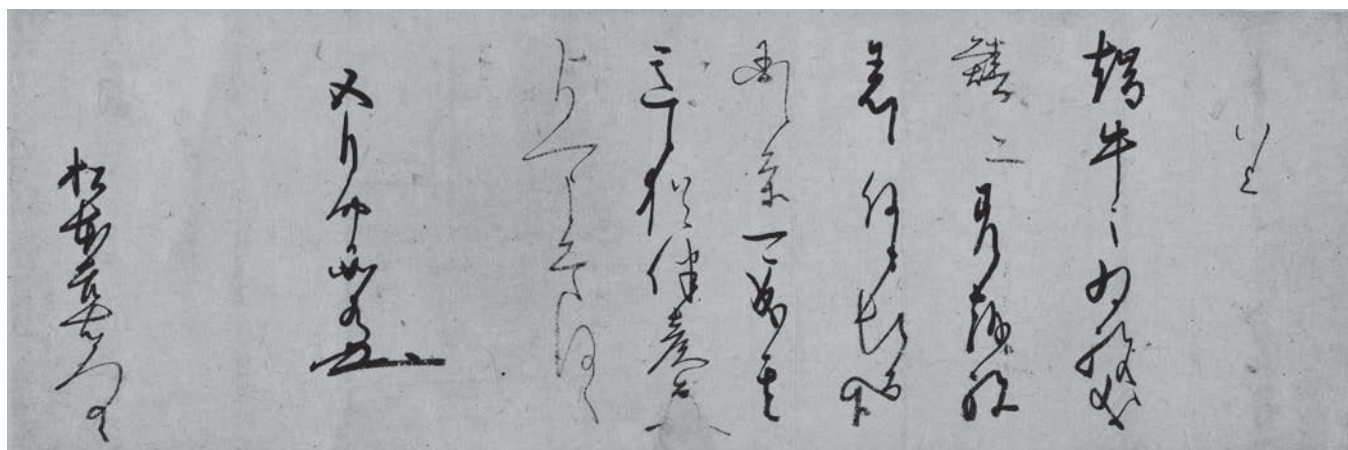
266・267 酒瓶（瑞穂）

4. 佐々木滋寛資料



53 絵馬（鶴）、52 絵馬（亀）、153 絵馬（辰）、175 絵馬郵便（山笠図）、28 絵馬郵便（山笠図）

5. 松本須美子資料



1-1 黒田如水書状

6. 藤木聡資料

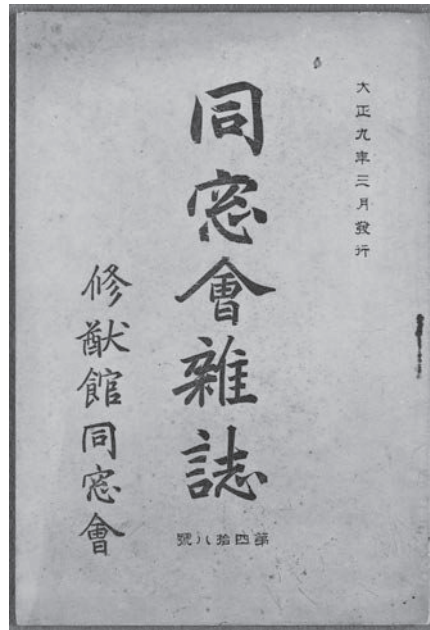


1・3・5・6・7・8・11・12 ナイフ形石器、20 台形石器、22 細石刃カ

7. 西村長實・櫛崎久矩資料（追加分）



11 ふちのかをり 昭和七年度号
福岡県糸島高等女学校

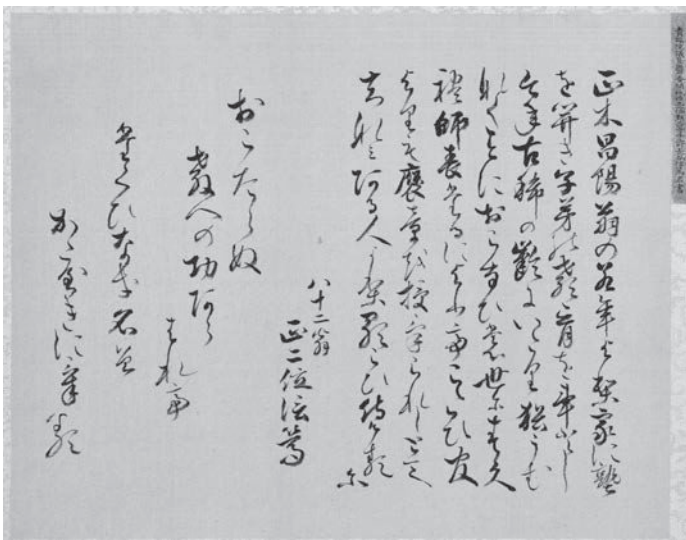


80 同窓會雜誌 第四十八号
修猷館同窓會

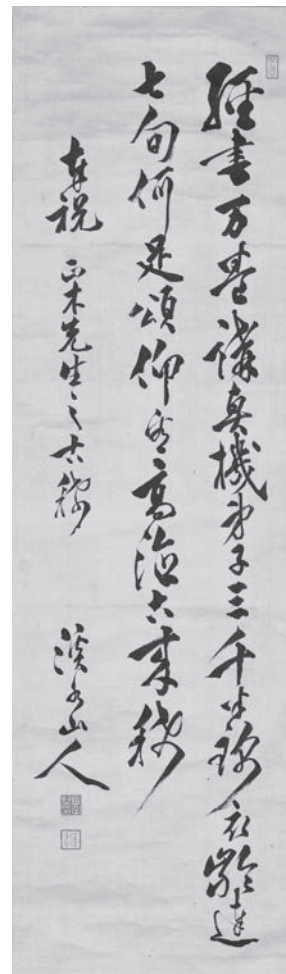


85 糸島地理唱歌

8. 正木昌陽関係資料



8 文園

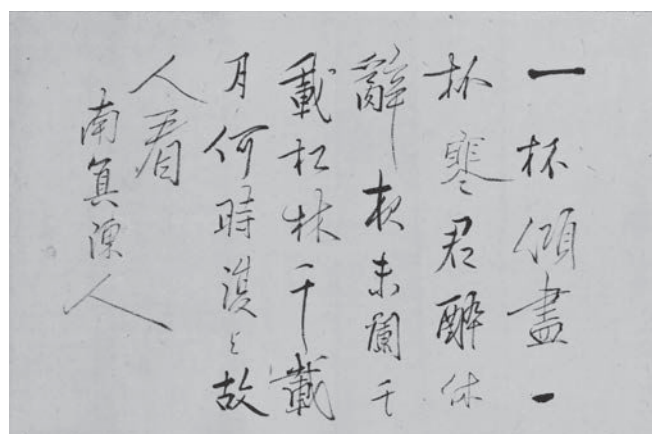


1 金子堅太郎書
(正木先生之古希)

9. 石橋啓延資料

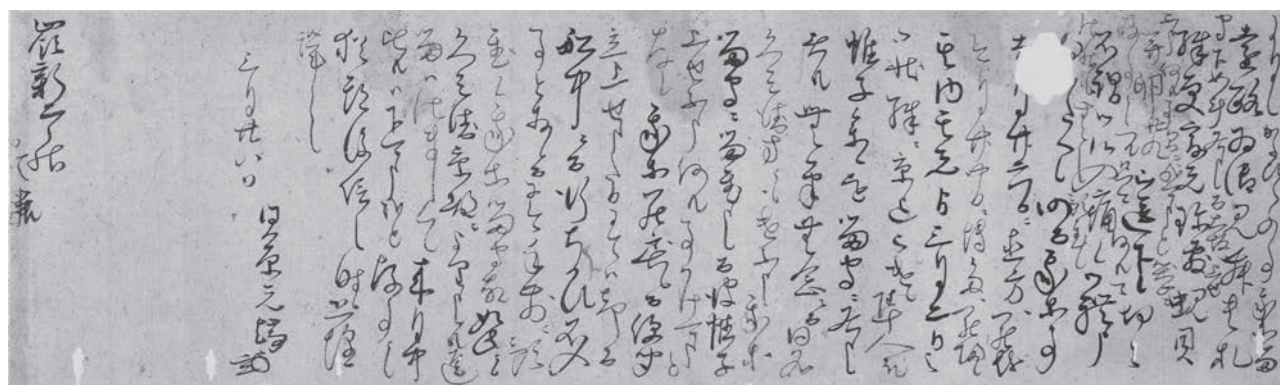


6 亀井少基墨菊竹図二曲屏風

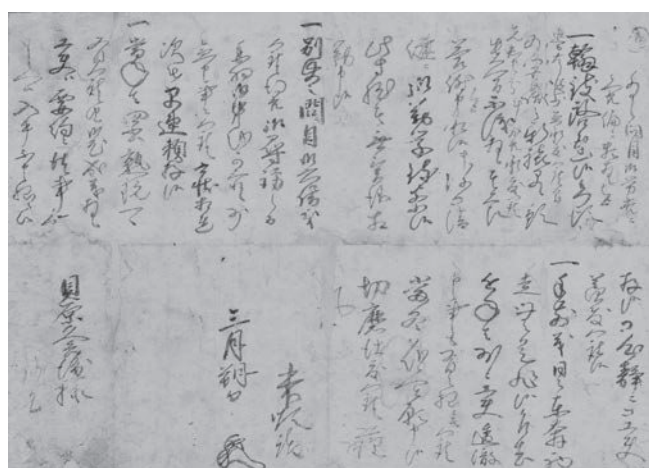


15 亀井南冥書（七言絶句）

10. 嶺知己・さえ子資料

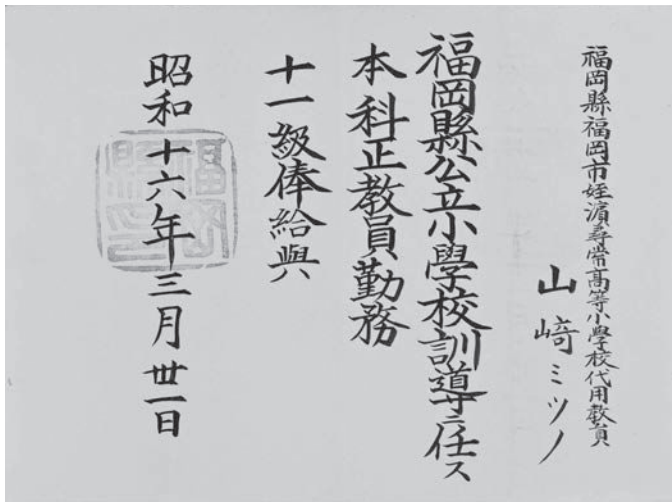


1 貝原元端書状

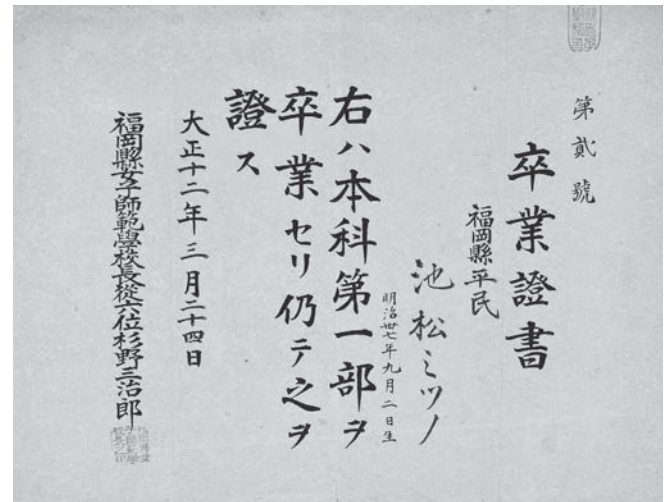


31 木下順庵書状

11. 山本真木資料



1 辞令（姪浜尋常高等小学校訓導）

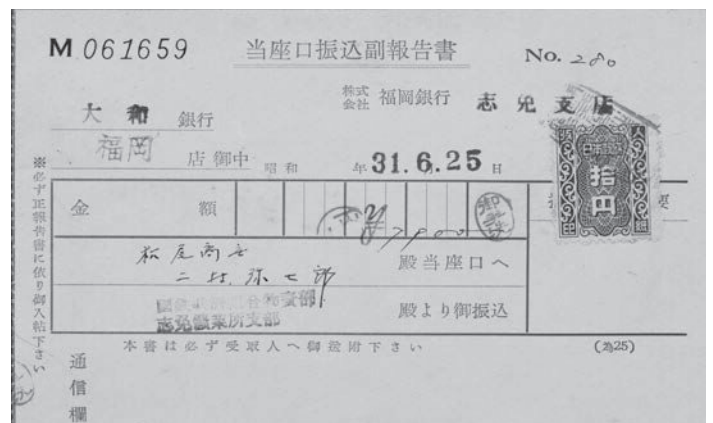


22 卒業証書

12. 松尾孝司資料（追加分）



2 判取帳



13 葉書（当座口振込副報告書）

13. 当仁校区自治協議会資料

4/11 27/3 20/26

慕情 (縦天然色) ミネマスコ

太陽がいつぱい (縦天然色) マリー・ラフォレ 監督 モリス・ロネ ルネ・クレマン

麗しのサブリナ (縦天然色) オードリー・ヘップバーン

求替専科 (縦天然色) ナタリー・ウッド トニー・カーティス

珊瑚礁の彼方に (縦天然色) 南太平洋の島々に驚異と情熱を注いだ感動のセミ・ドキュメンタリー

哀愁 (最後公開) (縦天然色) 露伴とウエルター機を舞台に美しき恋の物語

市民ケーン (ATG 封切作品) 9/12日公開

名作話題作を最低の料金で 皆様へ お贈りする **東宝名画座**

福岡宝塚会館 7階 296920

《全国うまい店》に選ばれ、博多の味を代表する **おでん 懐石料理** **おあき** 本店 福岡市中央区578-24 電話092-556-427

支店 ニュウカホカ店(天神町天神ビル地階)・バラタイズ店(博多バラタイズ3階) 支店 博多大丸店(呉服町博多大丸地階)・やうどん店(東中洲宝塚会館隣)

31 映画ポスター（東宝名画座）

奇巖城の冒険 (縦天然色) 松田定次 監督

中近東イラン長期大ロケ敢行

黒盗賊をやっつけろ! 動乱の沙場に挑む大冒険

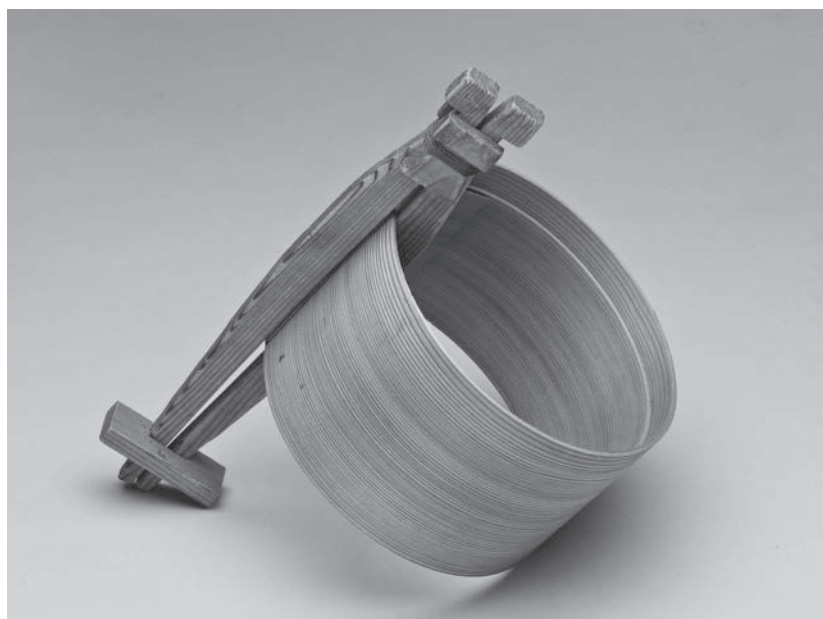
有田平 白若浜 中佐 島崎田 川林 丸藤 千一 昭由映美 忠 吉 郎潤彦 美子枝 雄光也

同時上映 **駅前漫画** (縦天然色) 完全冷暖房★ 東宝系 福岡宝塚会館内

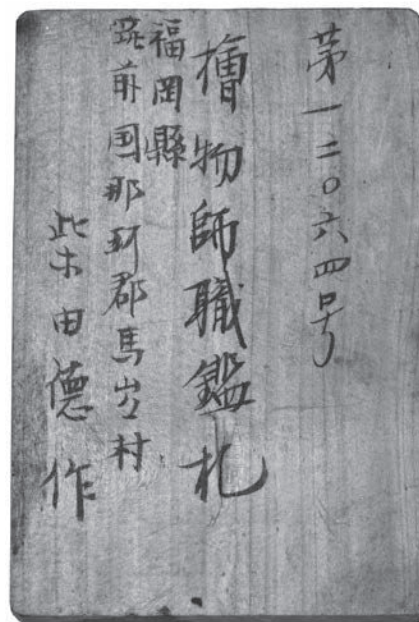
4月28日封切 福岡宝塚劇場

36 映画ポスター（奇巖城の冒険）

14. 柴田徳商店資料



22 曲物工程見本



32 鑑札

15. 八尋シノブ資料（追加分）

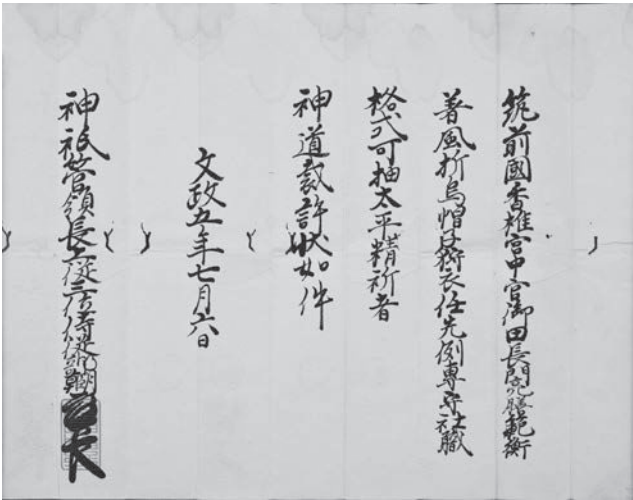


3 大東亞戦争国庫債券

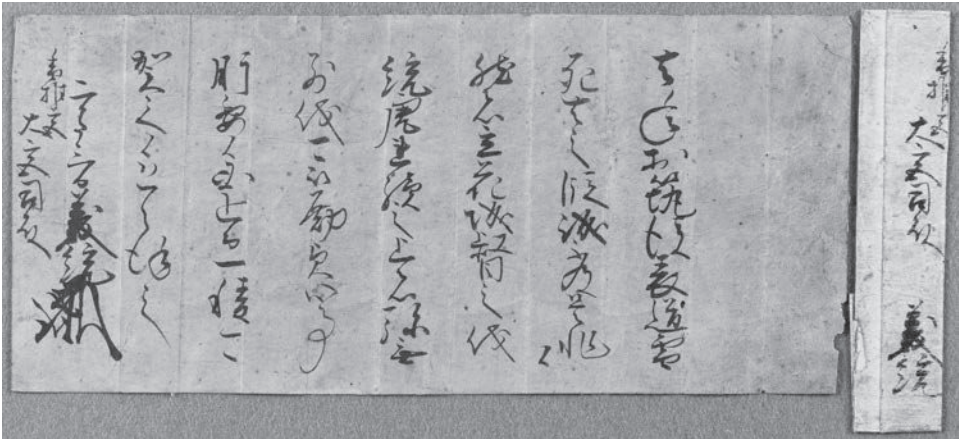


33 片江共有山林組合会株券

16. 御田伴廣資料

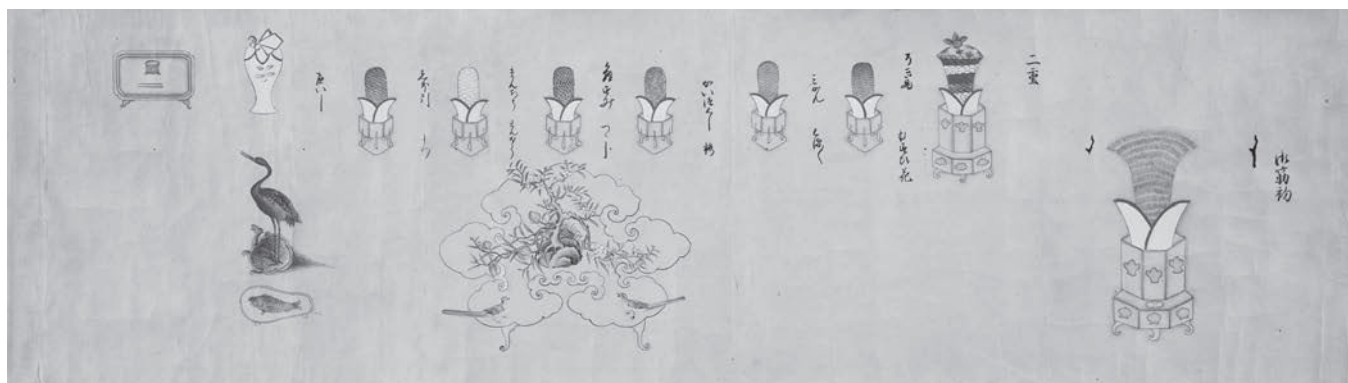


6 〔神道裁許状〕

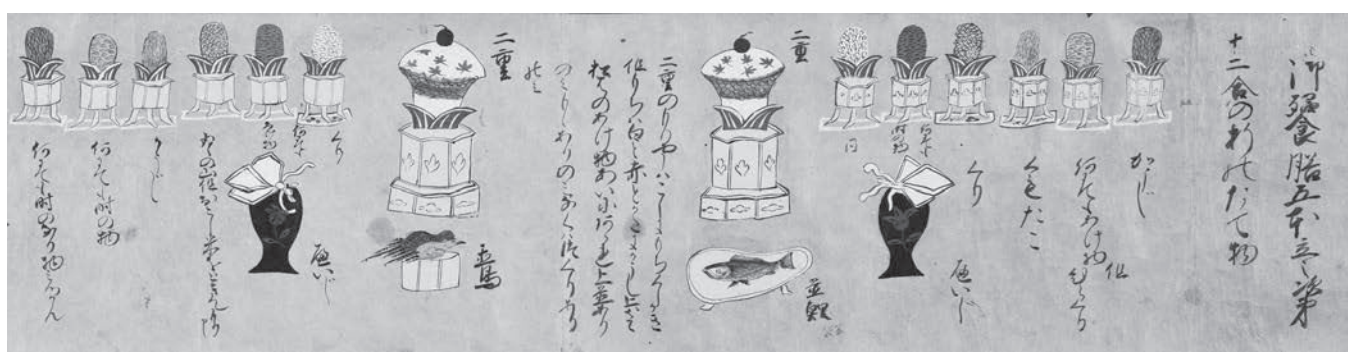


20 大友義統感状

17. 西川正夫資料



1 〔四条流伝書〕



5 〔四条流伝書〕

18. 加藤フサ子資料

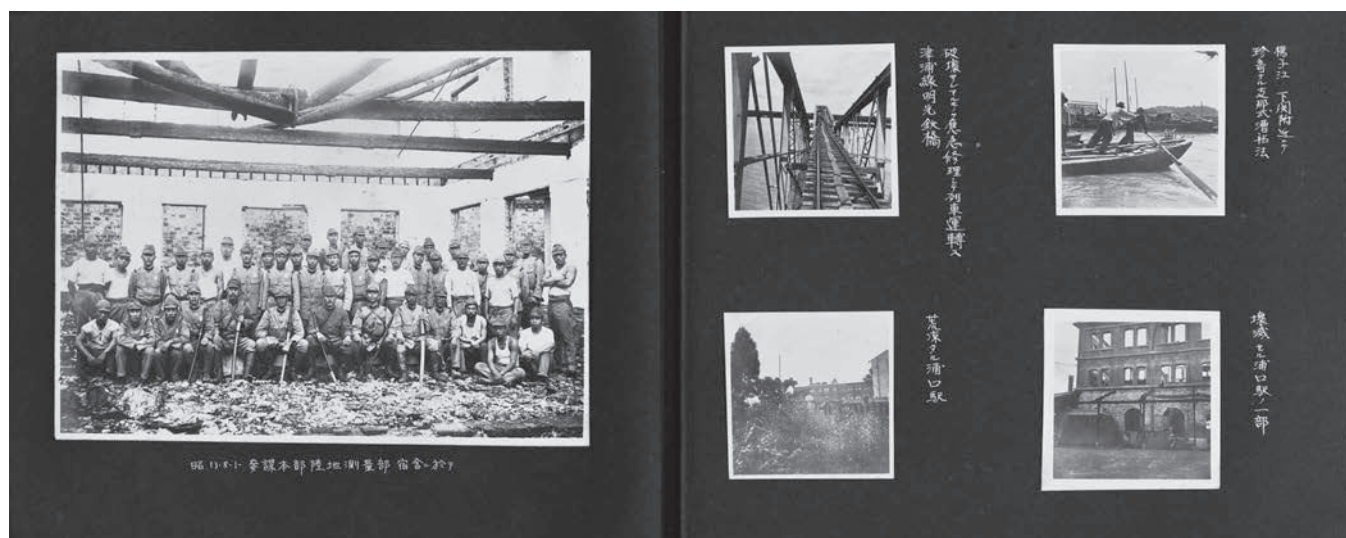


1 絵画（兵隊さんに朝夕感謝）



3 絵画（慰問袋）

19. 山上静子資料



21 アルバム（支那事変記念）



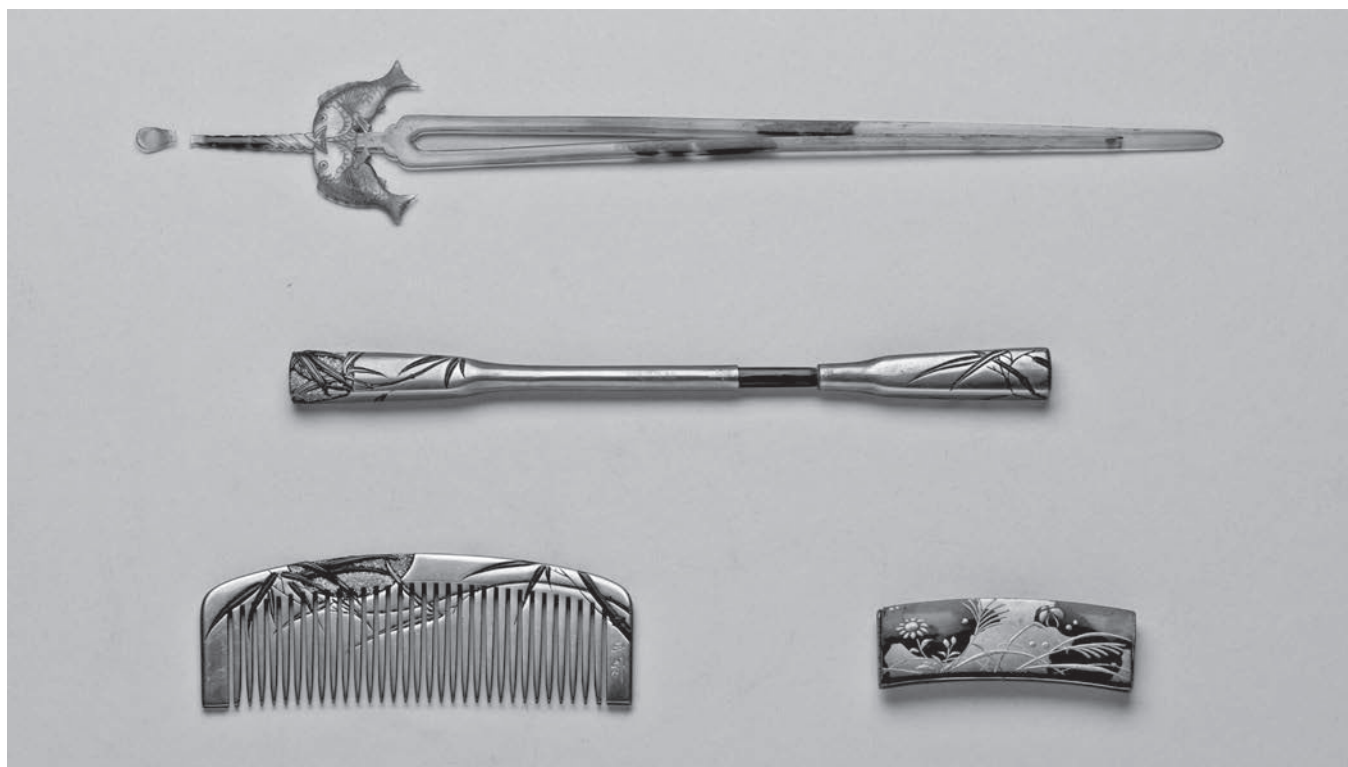
28 写真（安徽省政府成立初週紀念慶祝礼成撮影）

20. 西岡弘晃資料



- 1 海軍軍服 上下（正装）
- 3 海軍制帽
- 6 ベルト
- 17 正肩章（佐官）

21. 占部朝子資料



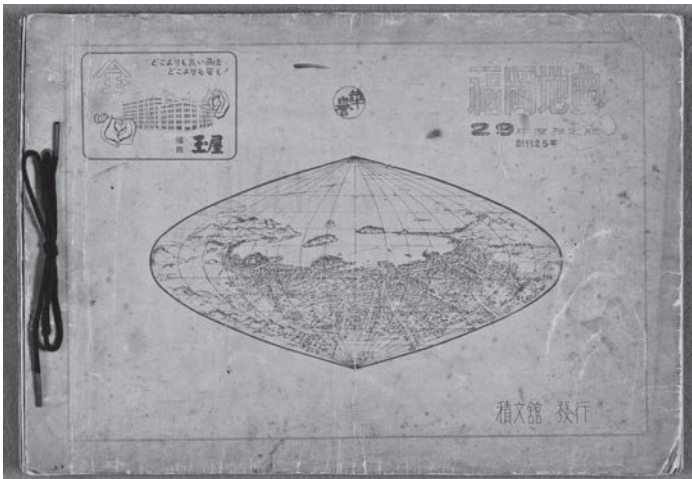
3 簪、2 笄、1 櫛、6 バックル

22. 大楠富美子資料

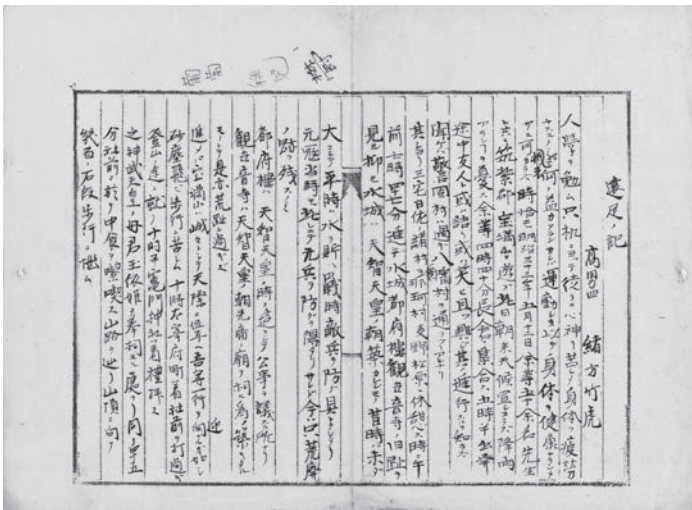


1 扇子

23. 吉原章資料（追加分）



1 福岡地典 29年度限定版



12 遠足の記

24. 株式会社 UACJ 金属加工資料

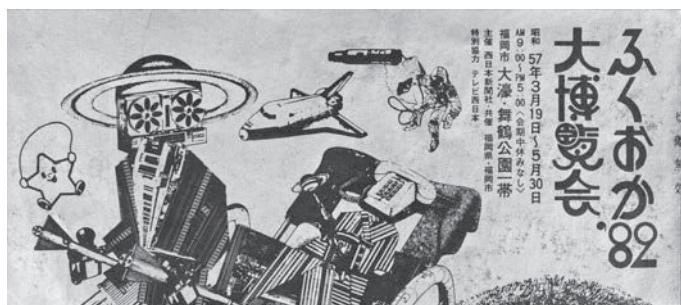


1 フライ返し



13 箸付弁当箱

25. 水口健吾資料（追加分）

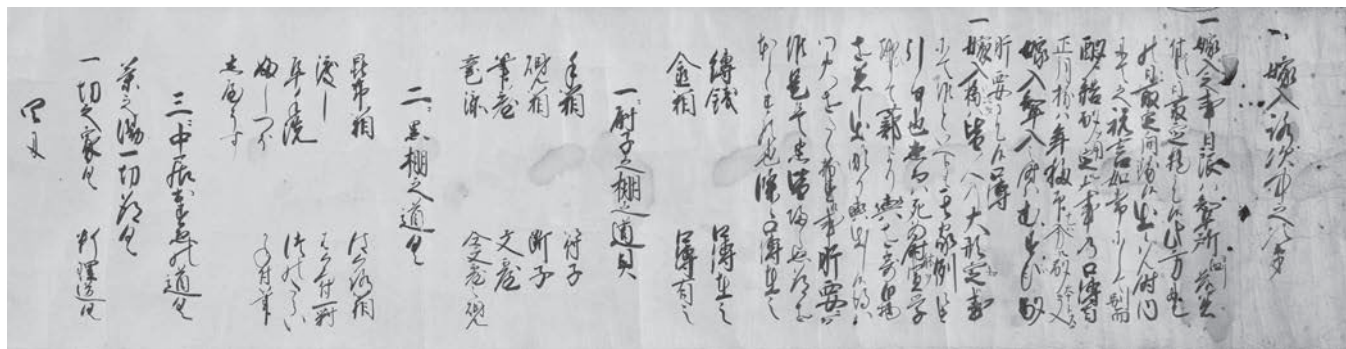


4 観覧券（ふくおか'82大博覧会）

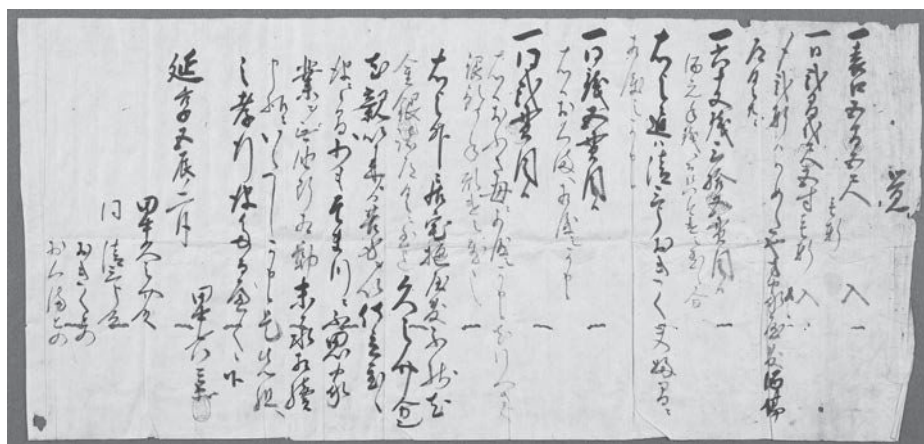


7 ふくおか'82大博覧会会場案内図

26. 豎町浜田中家資料



1 嫁入路次中之次第



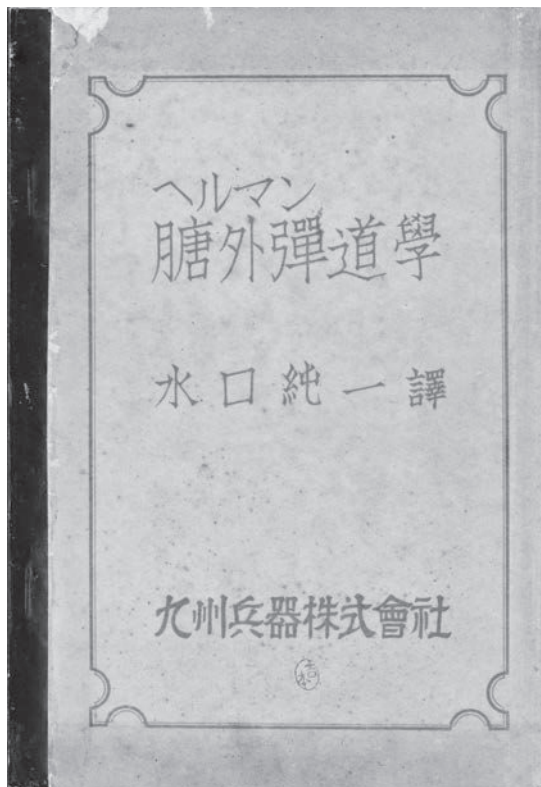
5 覚（財産譲渡の件）

27. 廣川熊吉・太助資料（追加分）



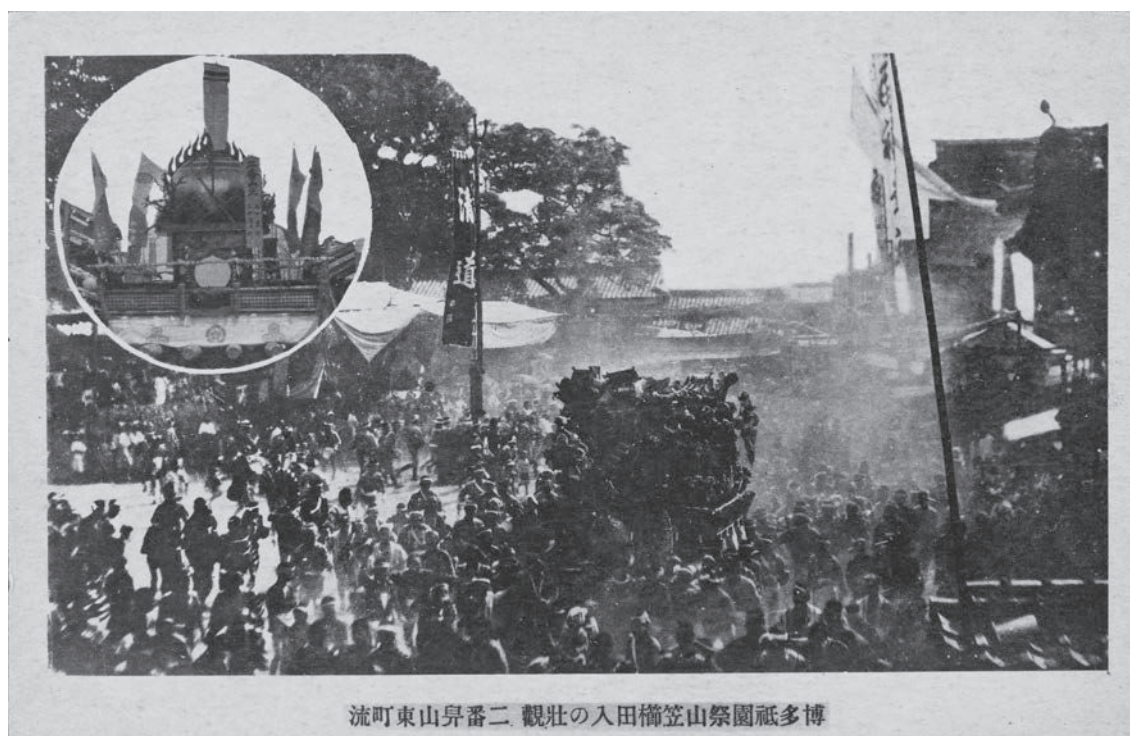
14 アルバム（結婚式、家族写真、三隅神社、旅行、大博劇場、廣川家先祖肖像画ほか）

28. 田中清重資料



1 ヘルマン弾外弾道学

29. 中間令三資料



4 絵葉書「博多祇園山笠櫛田入の壯観 二番昇山東町流」

30. ライオン株式会社資料



4 獅子印ライオン歯磨



6 潤製歯磨

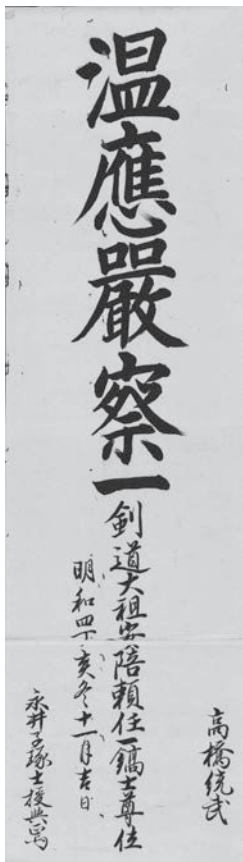
31. 武内公麿資料（追加分）



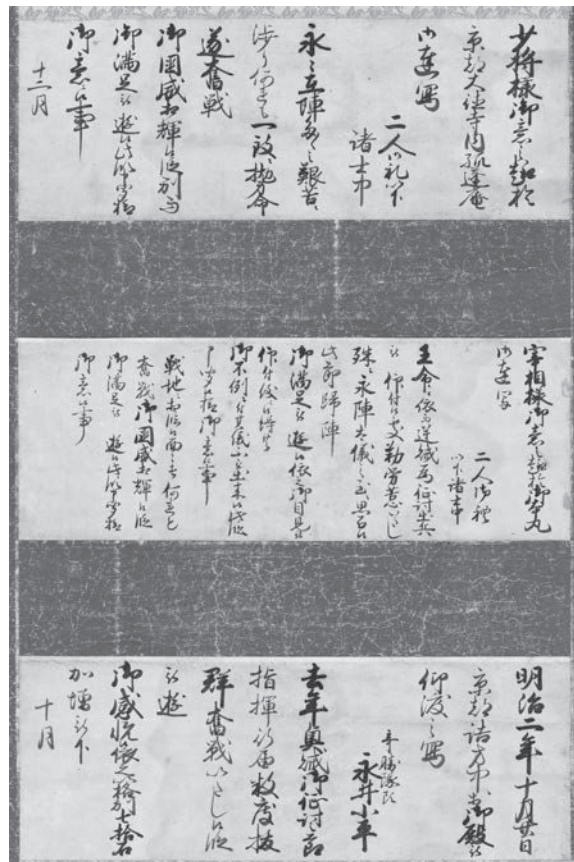
4 東宮殿下御結婚記念写真画報

7 東亞勸業博覧会記念画報

32. 永井光清資料



8 劍道太祖安陪頼任流一鑄士尊位授与書



5 少将様御意之趣達書写
(舊戦御国威相輝・満足)

6 京都諸方中へ於御殿被仰渡写

7 京都諸方中へ於御殿被仰渡写

33. 毛利通友資料（追加分）



7 鰻搔き（ウナギカキ）

34. 秀村研二資料



1 唐冠形兜・
紺糸威胸目綴桶側二枚胴具足
小具足付

35. 崎村英生資料



- 1-1 法被（唐原山笠）
- 1-2 化粧まわし
- 1-3 しぼり
- 1-4 独鉦
- 1-5 草履

36. 青木富美子資料（追加分）

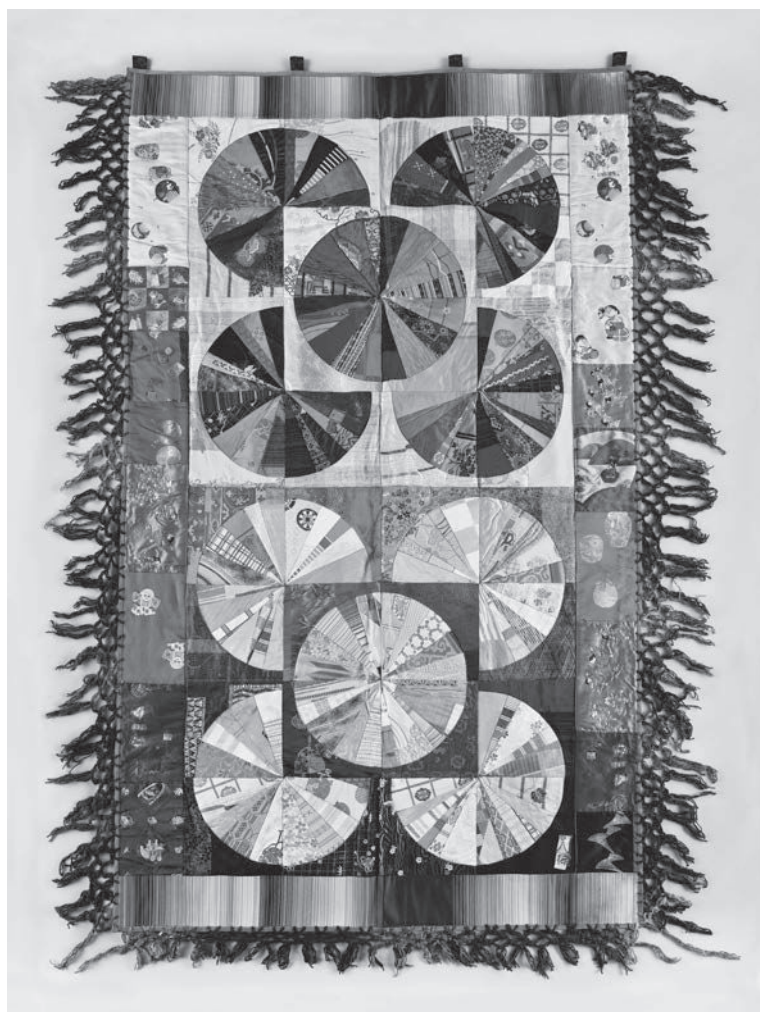


1 富士図



4 四季草花図

37. 西村英俊資料



1 タペストリー

38. 梅木昭和資料（追加分）



3・4 石錘

39. 向野也代資料



1 脇差 銘「井上和泉守国貞」、2 脇差 無銘

40. 安本研二資料



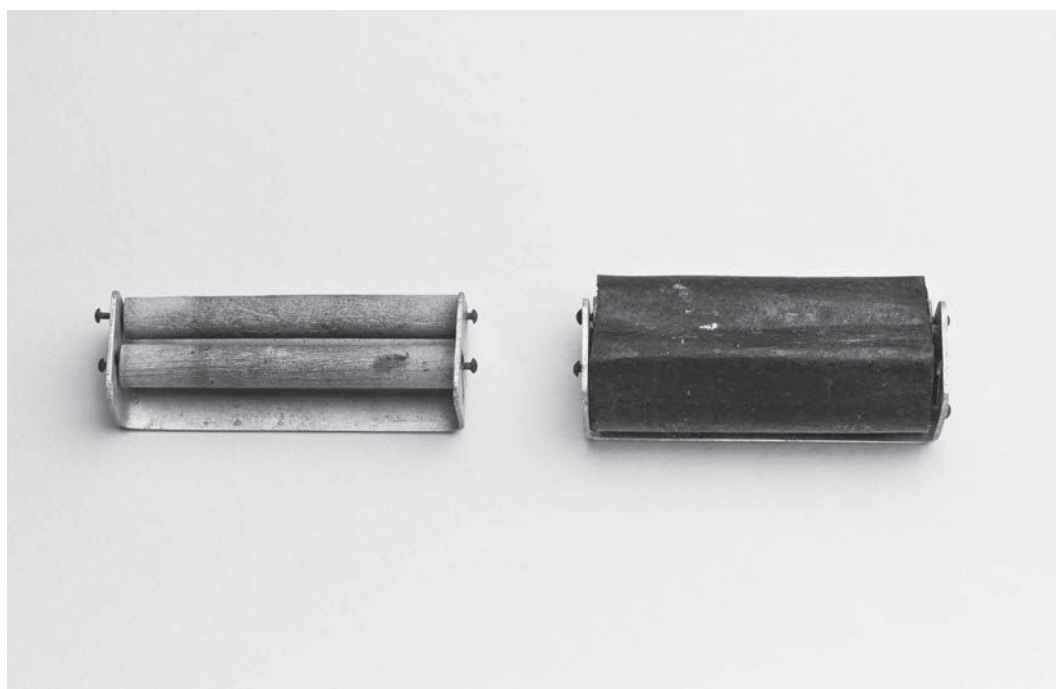
1 カメラ

41. 久保堅二資料



1 頭山満像

42. 吉倉慶子資料（追加分）



3 手巻きタバコ巻器

43. 小屋松儀晃資料



1 刀 銘 筑後住小屋松忠重／昭和拾四年八月

44. 小山田榮資料（追加分）



1 鎗 銘「筑州住源信国作」
2 鎗 無銘

45. 福岡藩御料理方高橋家資料（追加分）



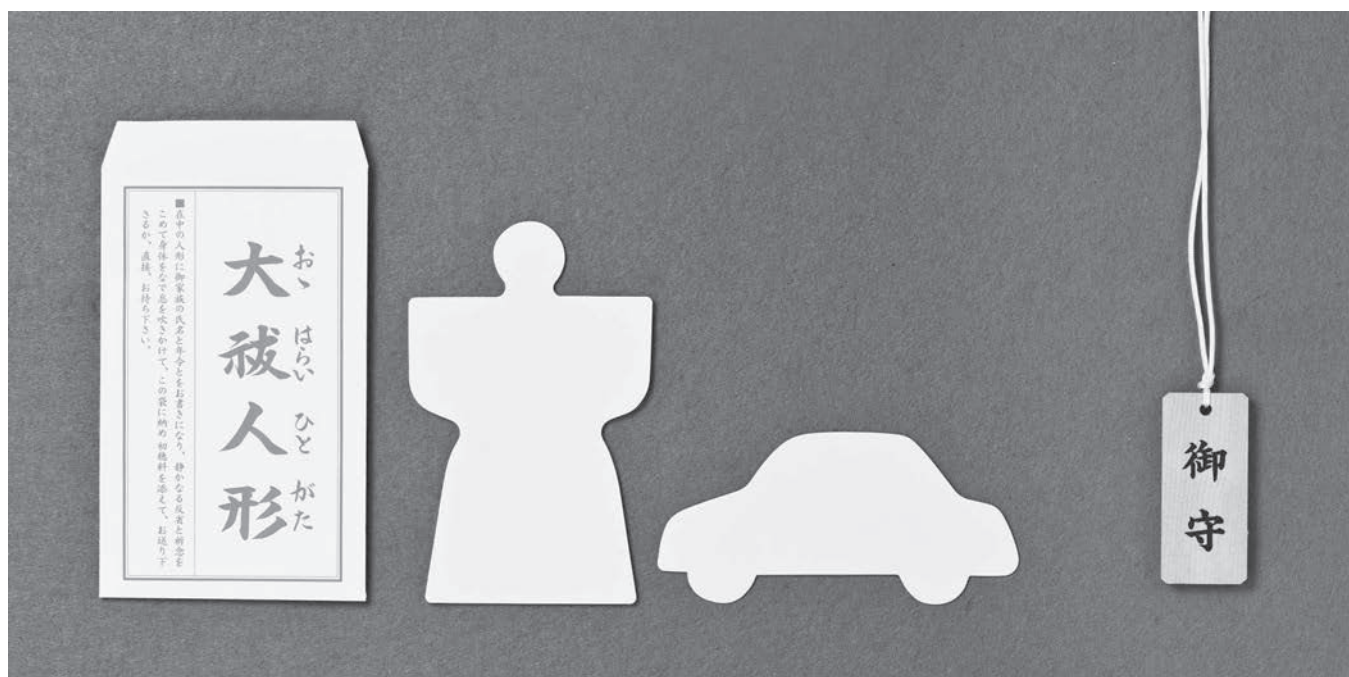
1 竹図

46. 竹内陽子資料



2 掛布団

47. 高宮八幡宮資料



2 大祓人形、1 守札

48. 森幸次資料（追加分）



1 陶器ポンプ

49. 笠置美枝子資料（追加分）



2 布団

50. 木村和男資料（追加分）



2 楠公桜井駅図

51. Sonoka Fukuma Gozelski 資料



2 人形（赤子）、1 人形（童子）

52. 小金丸昌子資料



1-1 鎧櫃、1-2 兜、1-3 前胴、1-4 後胴
1-5 草摺、1-6 大袖、1-11 頬当、
1-12 大立拳臙当、1-15 毛沓

53. 兼松隆之資料



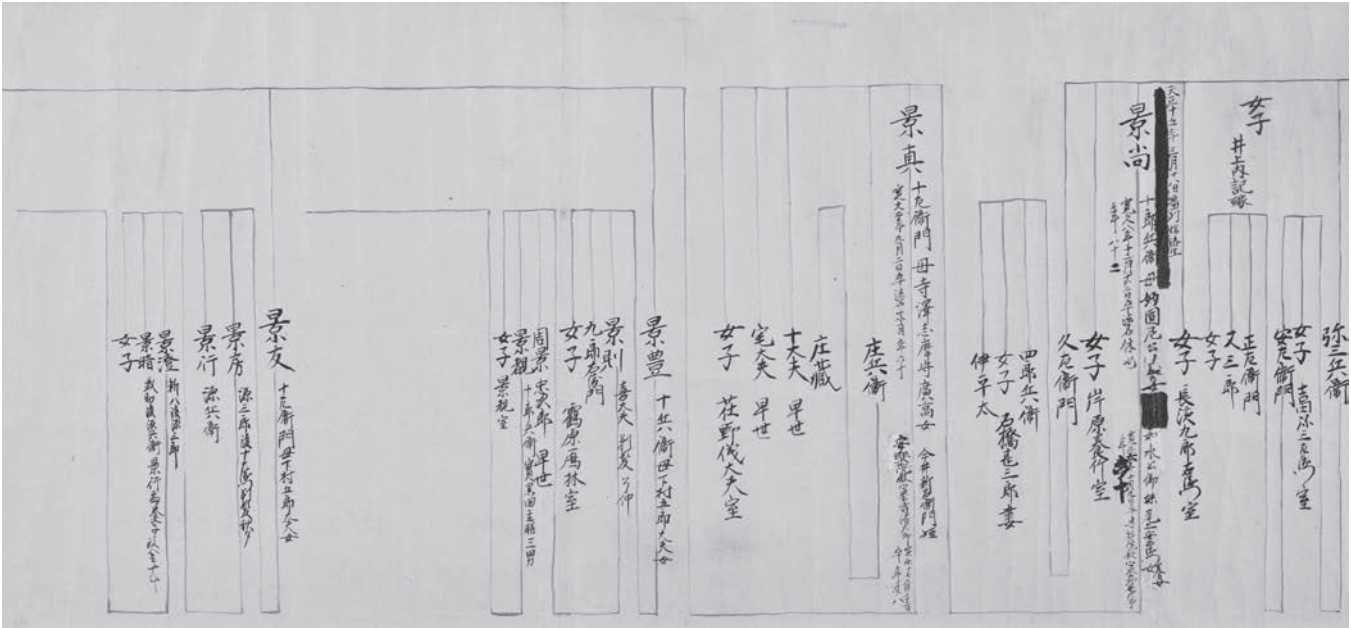
1 脇差 備前師光

54. 大田文恵資料



1 ギヤマンガラス

55. 草場七生資料（追加分）



1 梶原家系図

56. 大山宣夫資料



1 一行書「野渡無人舟自横」

57. 池田節子資料



1 鋏

58. 柴田邦夫資料



1 飴切鋏

59. 深川克彦資料



1 大 lantern 絵「石堂子授地蔵尊之由来」

60. 西嶋竹廣資料



1 注連縄

61. 上魚町葛城地蔵尊保存会資料（追加分）



1 御札

62. 東田敬子資料



2 筑前琵琶

63. 中村由美子・島本脩資料



1 四君子葡萄松図押絵貼屏風

64. 河野麻知子資料



1 這子

〈寄託資料〉

1. 松田好喜資料（追加分）



1 片口鉢

2. 幻住庵資料



1 梵鐘

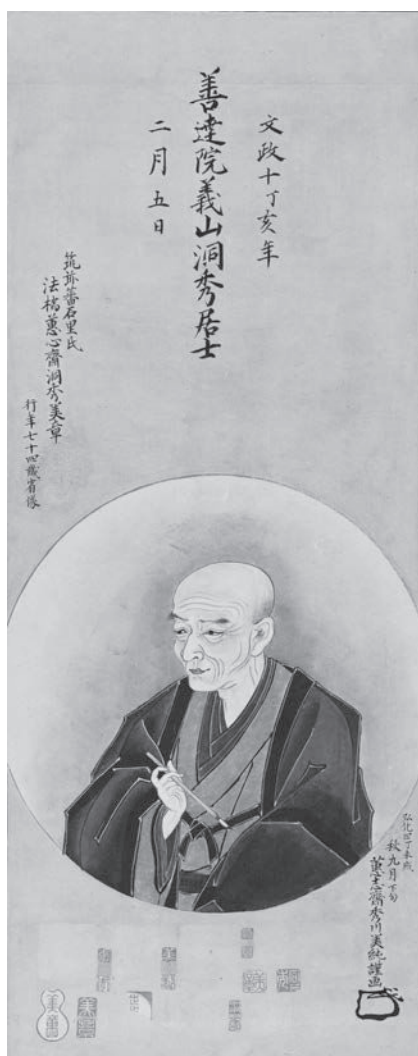
〈購入資料〉

1. 筑前福岡藩早良郡西新町城野家文書



1 書付（門前捨て子養育奇特に付青銅500文頂戴沙汰）

2. 石里洞秀関係資料



1 石里洞秀肖像



2 蝦蟇鉄拐図

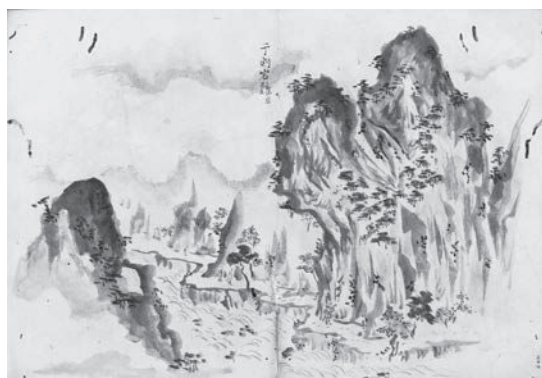
3. 絵画



1 狩野家十名墨画卷（部分）



2-2 立花図（秋）

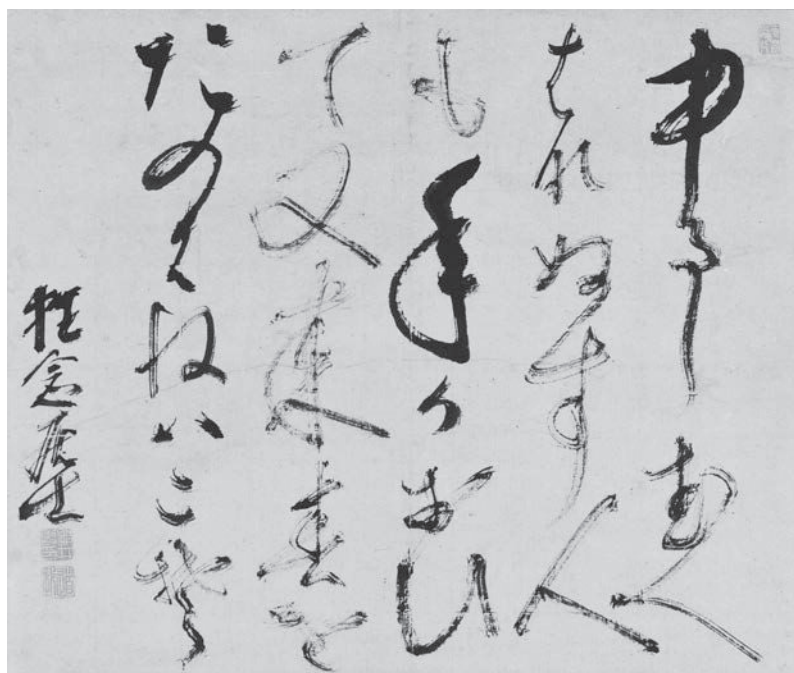


4 筑後三十三奇勝景



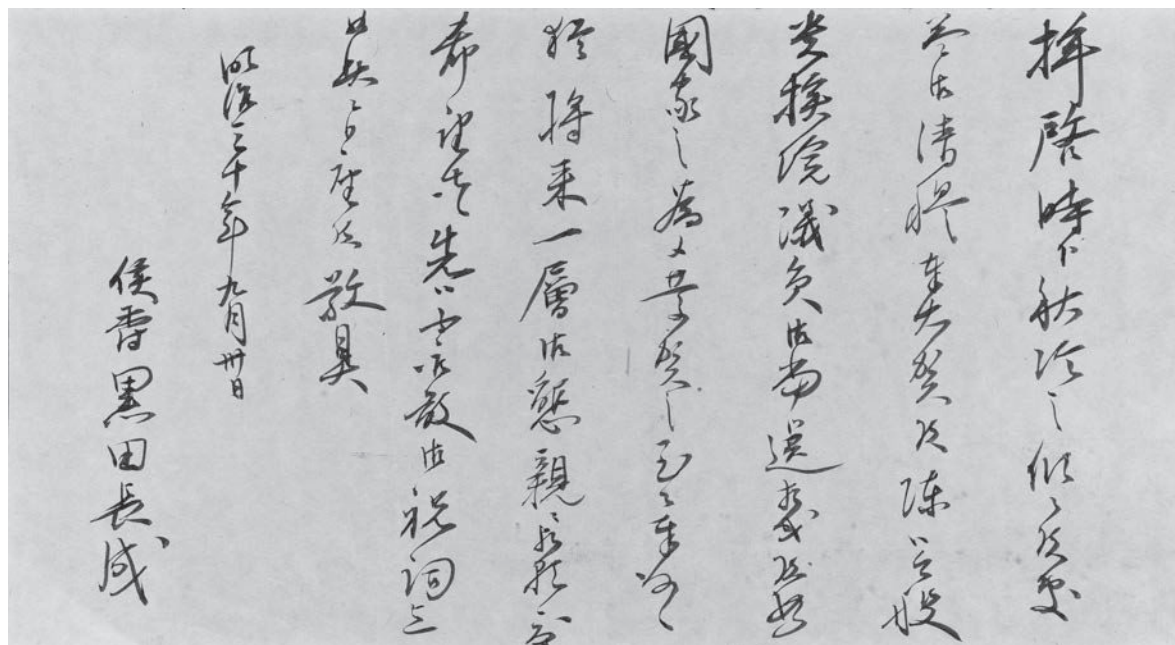
5-2 許衡廉潔を示す図

4. 書跡



1-1 亀井南冥詩幅

5. 古文書



1 黒田長成書簡（貴族院議員当選慶賀）

<資料 解 題>

〈寄贈資料〉

1. 亀田均資料

（寄贈者）亀田フミ子・山田修三

令和2（2020）年に逝去した博多人形師・亀田均氏の人形および関係の遺品。

亀田氏は昭和23（1948）年に長崎県江迎町に生まれ。中学卒業後、福岡市で鮮魚店の仕事をしていて16歳のときに偶然小島与一の人形を目にして与一に入門し、与一が亡くなるまでの6年間小島家に住み込みで修業した（小島与一の最後の弟子）。

昭和46（1971）年に独立して博多人形師・博多祇園山笠人形師として活躍し、大相撲力士や歌手、スポーツ選手などの肖像人形の製作でも知られた。資料は人形のほか、デッサンやアルバム、山笠関係、大相撲九州場所関係の資料なども含む。

寄贈者のうち亀田フミ子氏は亀田均氏の妻で、博多人形生地職人であった山田栄氏の次女で、山田修三氏はその兄にあたる。

2. 鶴原清二資料

（寄贈者）鶴原清二

江戸時代の前期から幕末まで福岡藩の藩医を務め、近代は福岡出身の政治家として活躍した鶴原定吉を出した鶴原家の近世・近代文書類。

鶴原家は初代喜兵衛が福岡藩主黒田長政に150石で召し抱えられ、2代目の鴈林（400石）以後、幕末の安政期の道至、翠山まで本道（内科）医のトップを務めた（最終500石）。維新时期は明治初年の分限帳に、定吉が「一の士籍」として記される。この鶴原定吉は後に明治期の高級官僚として中央で勤めたのち、政党政治家に転身し地元から囑望された。また野村望東尼のひ孫にあたる野村誠と結婚しているため、明治期の野村望東尼顕彰作業に関係している。

資料内容は、①近世初期から後期の知行宛行状・知行目録などに、鴈林の藩医として活動や職務呼び出し状をふくむ文書群、②近世作成の系図写しやその作成のもととなった記録類、③元亀・天正期の曲直瀬道三による古医学・薬学の伝書類、④野村望東尼が明治24年（1891）に従五位の贈位を受けた後に編纂された、野村望東尼伝の草稿、原稿、⑤鶴原定吉に関する写真、日記・手帳、書類、辞令などの近代文書である。鶴原家は明治期に福岡から東京へ居住地を移し、同地に残された資料は福岡

市域の歴史にとって貴重である。

3. 黨悦子資料

（寄贈者）黨悦子

元岡村（西区元岡）にあった造り酒屋・宮本屋の4代目当主・黨又五郎の時代を中心とした近代文書および5代目・幸太郎の時代の法被や包紙からなる。

宮本屋は、宮浦（西区宮浦）の黨又蔵が、文化元（1804）年に前身の酒造を買い取る形で酒造業を始めたと伝わる。2代目市郎以降、又市、又五郎、幸太郎と続いたが、戦時統制の影響を受け昭和18（1943）年に廃業した。戦前には清酒「瑞穂」を醸造・販売していた。近代文書は『新修志摩町史』（平成21・2009年発行）を編纂する際に黨文書として調査・整理が行われた。明治時代の酒類売上帳、掛売り控えなどの酒造の営業に関わるもの、黨家の冠婚葬祭、元岡の信仰・年中行事にかかる記録などがある。

4. 佐々木滋寛資料

（寄贈者）松源寺 天野琴美

松源寺（博多区千代）の第10代住職・佐々木滋寛（1899～1976）が収集した小絵馬コレクション。同氏は昭和3（1928）年から松源寺の第10代住職を務める傍ら、民俗学者・柳田國男の影響を受け、昭和4（1929）年に九州土俗研究会を立ち上げ、様々な誌上に郷土の文化を発信し続け、福岡の民俗学草創期を支えた人物である。

同氏は小絵馬に関して、全国誌である『旅と伝説』に「博多祇園山笠の絵馬」（昭和3年8月号）と「博多地方の小絵馬」（昭和5年10月号）を立て続けに発表し、その内容は小絵馬コレクションがもとになっていると考えられる。

その他の資料として同氏が昭和5（1930）年に考案し、櫛田前町（現・博多区冷泉町）に居を構えた絵馬師・吉村百耕（1878～1958）と共同で作成した「博多山笠絵馬郵便」なども含まれる。

5. 松本須美子資料

（寄贈者）松本須美子

福岡藩の船手頭を務めた松本家に伝来した古文書・刀剣類。

松本家は、系図によると紀伊国出身であるが、織田信長に敗れた後流浪し、天正7（1579）年、播磨国姫路（兵庫県姫路市）で松本勝重（光勝）が黒田家に仕えたとする。

資料解題

黒田家が筑前に入った翌年、慶長6（1601）年10月6日付で如水から宗像郡内で知行400石を充行われ、代官分207石3斗9升3合9勺を預けられた。翌7年12月23日には、御牧郡（後の遠賀郡）内にて知行500石、代官分519石8斗4升1合に加増となる。勝重の後は長男吉右衛門勝良（市郎右衛門家）と次男孫九郎利勝（主殿家）の2家に別れ、寛永14（1637）年7月28日付で2代藩主黒田忠之からそれぞれ知行400石と300石を与えられた。以後、両家の歴代当主は船手頭を務め、福岡藩の水軍を掌った。

嫡流家の古文書は、黒田如水・長政発給文書を中心に7件75点を平成25（2013）年度に収集している。一方、本資料群は次男家に伝来した古文書等で以前から存在が知られていたもの。福岡県地域史研究所や福岡市史編さん室等によって調査が行われ、『福岡県史 近世史料編 福岡藩初期（下）』（1983年）に81通、『新修 福岡市史 資料編 中世① 市内所在文書』（2010年）に33通が翻刻、掲載されている。

資料群には、毛利元就・小早川隆景発給文書など戦国時代の文書の写、黒田如水・長政発給文書など江戸時代初期の文書が含まれている。また、福岡藩の船手支配関係文書も多く、船の運航に関わる冊子・絵図類も残されている。さらに、嫡流家の古文書には残されていない松本家の系図類も含まれており、両家の系譜がうかがえる。

6. 藤木聡資料

（寄贈者）藤木 聡

寄贈者が福岡市東区およびその周辺で採集した石器群で、旧石器時代を中心に、縄文時代から弥生時代に至る石器・剥片からなる。

旧石器時代の石器は、ナイフ形石器のほかに、彫器や台形石器などを含む。これらのうち、東区奈多砂丘（周知の埋蔵文化財包蔵地「奈多砂丘B遺跡」周辺）で採集されたものについては、更新世に形成された古砂丘上で人びとが活動がしたことを証する貴重なものである。また、約25,000年前に降灰したA T火山灰（始良丹沢火山灰）前後の時期に推定される台形様石器やナイフ形石器も含まれており、これらは福岡地域でも最古級の資料と評価できる。

寄贈者は、平成24（2012）年に著した「海の中道～奈多砂丘採集の旧石器・縄文時代資料の紹介」（『市史研究 ふくおか』第7号）において、本資料の一部を紹介している。参照されたい。

7. 西村長實・檜崎久矩資料（追加分）

（寄贈者）上村篤子

平成13年度（近世・近代俳句関連文書）、平成17年度（農業全書）、平成22年度（近世～近代文書、版本・刊本、道具類）、平成26年度（昭和時代初期謄本）寄贈資料の追加分。寄贈者の実家にあたる西村家は江戸時代中期から志摩郡に居住しており、酒造業を営んだ。江戸時代後期には庄屋をつとめた。昭和時代の当主長臣は今宿村の最後の村長であった。

今年度分は、西区今宿にある西村家の倉庫で保管されていた書籍、文書類など。書籍の多くは明治時代から昭和時代における教科書である。特に尋常小学校用教科書が多い。昭和時代初期の糸島高等女学校（現 福岡県立糸島高等学校）の校友会誌を含む。文書は小作地に関する証書や酒造業組合に関するもので、江戸時代後期の文書を含む。

8. 正木昌陽関係資料

（寄贈者）正木佳織、三井信子

正木昌陽（木鶏）は江戸時代後期の儒学者で、幕末～明治初年の福岡藩校・修猷館の教官を務め、明治初年段階で14石3人扶持を受けている。その後は鳥飼神社（現中央区鳥飼）横の自宅で私塾・不狹学校を開いて幼少年の教育にあたった。

資料内容は①刀剣類、②近世～近代文書や書籍、③木盃・賜杯、④褒章・記念章関係、⑤正木および関係者の書跡類、である。①は正木家伝来品とされ「肥前忠吉」があり、拵も残る。②は正陽が明治8年（1875）頃から香椎宮神官を勤めた際の記録や明治期の教育関係の記録、明治31年（1898）9月に藍綬褒章を受けた際の関係資料。②は受勲記念品として贈られた書籍「佩文韻府」収納の為に作られた本箱に収納されていた。③は同じく②に関連した記念盃、④は藍綬褒章ほか赤十字記念章等で、一括で箱に収納されていた。⑤の書跡は旧藩主の黒田長知が、昌陽に与えた書「至孝化群生」や、昌陽の自身の作品。ほかに明治31年に弟子の金子堅太郎が褒章受任の記念として関係する著名人から集めた寄せ書帖「文園」がある。

9. 石橋啓延資料

（寄贈者）石橋啓延

江戸時代後期、早良郡姪浜村で廻船問屋（屋号紙屋）、酒造・醸造業を営んでいた石橋家に残された福岡藩の学者・亀井南冥ほか亀井家関係者の書跡、絵画など。

石橋家は姪浜の商家早船家と姻戚関係があり、早船家が亀井照陽の妻の実家でもあることから、石橋家も亀井家関係の書跡や関連資料がのこされたとされる。すでに本資料の一部は昭和57年(1982)の福岡市立歴史資料館「福岡市歴史関係資料所在確認調査報告」でも調査報告がなされていたが、今回新たな資料も含めて寄贈された。

資料内容は①屏風、額装の書跡類、②掛幅類、③めくりの書跡・絵画類、④近代文書・書跡・絵画、⑤民俗資料、に分けられ、①～③はいずれも亀井南冥、その子の照陽、南冥の孫娘・少榮とその夫・雷首の作品が中心。④では石橋家の近代経営関係、石橋家先代当主親一氏や親類の学業関係資料も含む。

なお姪浜石橋家の資料は、平成9年度、17年度、28年度にわたり、別の親族から、幕末の石橋家の当主善右衛門が藩より拝領した藤巴紋入袴、袴、木盃などや、近代の書籍が本館に寄贈されている。

10. 嶺知己・さえ子資料

(寄贈者) 嶺さえ子

宗像大社の旧社家・嶺家に伝来した近世文書や書跡・絵画類。嶺家は中世以来、嶺村(宗像郡光岡村内)を本拠とした社家で、寄贈者の父・春雄氏の代まで大社の社家を務めた。

内容は、①福岡藩儒学者・貝原益軒から嶺隼人宛の書簡、益軒の兄の貝原存齊(元端)からの書簡をそれぞれまとめた卷子2巻、②嶺家系図(写し類)を含む近世・近代文書、③益軒その他の書跡や絵画、④什器類からなる。とくに①で益軒兄の存齊は三代福岡藩主光之に学者して仕え、致仕後は遠賀郡に隠棲した人物で、関係資料は貴重。②は江戸時代末に写され、近代・春雄氏まで書き継がれた。③は宗像大社関係の、特に南北朝時代の歴史的な文書の写や、それに関して益軒が感想、解説を記した書跡、益軒筆の大社の神号などがある。また木下順庵など、当時の儒学者の書状を掛軸にしたものなども含む。

これらは福岡藩の儒学者・貝原益軒と筑前国の社家との交流を示す資料であり、益軒やその一族の新出の書状がまとまっており貴重である。

11. 山本真木資料

(寄贈者) 山本真木

寄贈者の祖父一家に関する書類。

寄贈者の母方の祖父山崎喜雄は明治32(1899)年福岡

県糸島郡前原町(現 糸島市)に生まれ、大正8(1919)年に福岡師範学校を卒業し、小学校教員免許を取得した。糸島郡内の尋常高等小学校で訓導をつとめた後、大正14年に台湾での教員免許を得て台北州へ出向した。祖母ミツノ(旧姓池松)は明治37年生まれで福岡女子師範学校を卒業し小学校教員免許を取得、糸島郡内の尋常高等小学校で訓導をつとめたが、結婚に伴い依願免職して台湾に移住して学校に勤務した。一家は昭和15(1940)年に福岡県に戻り、ミツノは福岡市内の国民学校(戦後は小学校)の教諭をつとめた。

本資料群中には山崎喜雄、ミツノの辞令の他、教育講習会の講習証書、子の卒業証書や通告表などがある。

12. 松尾孝司資料(追加分)

(寄贈者) 松尾孝司

令和元、2、3年度の追加分。本資料群は、寄贈者の父母が昭和時代初期から昭和40年代頃まで営んでいた飴屋「太郎飴本舗 松尾商店」(旧博多大乗寺前町、下川端町ほか)の営業に関わる帳簿や領収書、寄贈者の幼少期の玩具などからなる。同店は、大正時代末に片土居町(博多区下川端町)で八代出身の藤本小太郎がはじめた「太郎飴」を引き継いだもので、十日恵比須神社(博多区東公園)の正月大祭で販売されていた「恵比須飴」や、櫛田神社(博多区上川端町)で授与する七五三用の千歳飴なども作っていた。昭和29(1954)年には柴田邦夫氏が、早良区西新に太郎飴本舗西新支店としてのれん分けしている(58. 柴田邦夫資料参照)。

13. 当仁校区自治協議会資料

(寄贈者) 当仁校区自治協議会

中央区荒戸にあった銭湯「荒戸湯」(昭和元～令和2年)の浴場および脱衣所に掲示されていた1960～70年代の映画や歌謡ショー等のポスター。銭湯の廃業の際に当仁校区自治協議会が譲り受けたもので、その後当仁校区自治協議会・当仁公民館設立70周年記念事業「当仁校区ふれあい文化祭 in 大当仁」(令和4年11月3日)の際に、当仁小学校にて展示された。当館が同事業へ協力する過程で自治協議会より寄贈の申し出を受けた。本資料には、ポスターの下部に同時上映の紙が付いており、すのこ東映(東湊町)、宝塚劇場(東中洲)など、福岡の映画最盛期に営業していた映画館の名が見え、1960～70年代の市内の映画館の様子を伝えている。

14. 柴田徳商店資料

（寄贈者）柴田淑子

柴田徳商店（東区馬出）で製作された博多曲物の製品および製作用具。

博多曲物の起源は明らかではないが、馬出の曲物職人は古くから筥崎宮に仕える神人として祭具の生産と奉納に携わり、江戸時代の儒学者・貝原益軒が記した『筑前国続風土記』には、「櫛物師福岡博多に多し。ことに那珂郡馬出の町には、家々に捲を作る。皆羅漢松材を用ゆ。」と記録が残る。

曲物に使われる材木は杉や檜が主流だが、昭和29（1954）年頃に先代の柴田徳五郎氏が樅材を使った曲物を実用化、昭和51（1976）年に樅^{もみ}で作った「曲物盆」がGマーク商品（通産省グッドデザイン選定商品）に選ばれた。その後、昭和54（1979）年に福岡県知事指定特産工芸品に指定され、昭和56（1981）年に福岡市無形文化財に指定され、同時に徳五郎氏が技術保持者として認定された。

資料にはポッポ膳やユリ、茶道具などの生活用具のほかに、曲物の工程見本などが含まれる。

15. 八尋シノブ資料（追加分）

（寄贈者）西村順子

平成27年度（襖・欄間）、平成29年度（掛軸）、令和元年度（方位磁石）の追加分。寄贈者の実家である八尋家は、江戸時代に早良郡片江村（現 城南区）で庄屋を務めたという。

今年度分は、寄贈者が保管していた、元は八尋家にあった文書類である。昭和戦中期の戦時債券および株券、明治時代の土地証文などの文書類などからなる。昭和戦中期には、戦費調達のための国庫債券が多数発行され、国民には債券の購入が奨励された。債券には償還の際に売価に割増金が支払われるものや、抽選で懸賞金が付与されるものもあった。文書類は八尋茂三に土地を売り渡す明治時代前半の証書が多くを占めており、地主による土地の集積を示す資料である。

16. 御田伴廣資料

（寄贈者）御田伴廣

香椎宮（福岡市東区）の神官であった御田家に伝来した古文書群。

御田家は、香椎宮創建時に香椎廟司（香椎大宮司）に補された膳大伴宿禰範綱（初め友綱）を祖とするという。

範綱は大中臣氏、武内氏、清原氏とともに香椎廟司四党の一人として神事を務めた。歴代は大宮司に任じられ、応永3（1396）年以降は権大宮司を務めた。天和3（1683）年8月、福岡藩3代藩主黒田光之が香椎宮に社領80石を寄進した際、神官は上官・中官・下官に分けられることとなり、御田家は中官に列した。

本資料群には、前年に病死した戸次道雪を継いで、立花統虎（宗茂）が立花城督となる旨を、香椎大宮司に報じた天正14（1586）年2月3日付の大友義統感状が含まれ、大友氏と香椎宮の関係性がうかがえる。また、江戸時代中期から幕末期にかけての神道裁許状や宣旨など、江戸時代の御田家に関わる文書類が残されている。（高山）

17. 西川正夫資料

（寄贈者）柳澤晶子

福岡藩士・西川家に伝来した古文書等。

西川家の家譜類は、豊臣秀吉・秀頼父子に仕えた西川善兵衛正範から記載が始まる。正範の子・正次も豊臣秀頼に仕えて四条流の庖丁道を相伝し、慶長15（1610）年7月、秀頼と千姫の婚礼饗膳などを担ったという。

慶長20（元和元）年の大坂夏の陣後、正次は西本願寺の下間家を頼り、同3年に有馬豊氏の仲介により福岡藩主黒田家に仕えることとなった。以降、正次は四条流庖丁道をもって黒田家の饗膳を取り仕切り、他の料理人の指導も行った。また、歴代の当主は福岡藩の御料理人頭を務めた。

本資料群には、庖丁式など儀式的の作法や調理法をまとめた四条流庖丁道の伝書が含まれ、庖丁式における鯉や鶴の切形を図示した資料が多く残る。また、家譜や系図類に加えて、豊臣秀吉所用と伝わる茶碗など料理人として桃山時代から江戸時代にかけて活動した西川家の由緒を物語る資料がまとまって残されている（高山）

18. 加藤フサ子資料

（寄贈者）加藤フサ子

昭和戦中期・戦後期の国民学校の児童が描いた絵、答案用紙などからなる資料群。寄贈者とその姉が書いたもの。

寄贈者は昭和10（1935）年、福岡市に生まれた。昭和17年春吉国民学校（現 春吉小学校）に入学する。昭和20年の終戦時には4年生であった。姉・桂子は昭和7年生まれで、寄贈者と同様に春吉国民学校に通学した。

本資料群中の絵は、慰問袋、神社奉仕、国旗掲揚など、

昭和戦中期の「銃後の国民」に求められた行動が描かれる。答案用紙は読方、地理、理科、算数など各科目がある。国民学校は国民の基礎的錬成を目的として昭和16年にそれまでの尋常高等小学校を改称したものであるが、答案用紙が「国民錬成用紙」と呼称されていたことがわかる。

19. 山上静子資料

（寄贈者）山上静子

寄贈者の父森部半次が昭和戦時期に入手した文書、写真類からなる資料群。

森部は、福岡県朝倉郡大福村（現 朝倉市）に生まれ、福岡県立福岡工業学校（現 福岡工業高等学校）、広島高等工業学校（昭和24年広島大学に包括）に学び東邦電力に就職した。日中戦争期に応召して中国大陆に派遣された。昭和21年4月に引き揚げた後は、九州配電に復職した。

本資料群中には、昭和14年ごろから昭和21年の引き揚げまでに森部半次が入手した文書、写真、拓本などが含まれる。多くは中華民国28（1939）年10月に開催された「安徽省政府成立初週紀念典礼」に関する文書類である。安徽省政府は、日本軍が主導した地方政権である中華民国維新政府の行政区画の一つで、昭和13年10月に成立した。中華民国維新政府は昭和15年には汪精衛が樹立した南京国民政府に合流する。

20. 西岡弘晃資料

（寄贈者）西岡弘晃

寄贈者の祖父が使用した昭和戦前期の軍服その他からなる資料群。

寄贈者の祖父西岡三郎（1906～1979）は、福岡県出身で旧制福岡高等学校から海軍兵学校にすすみ、海軍軍人となった。勤務地や所属は不明であるが、一時は新兵教育に従事したという。太平洋戦争終了後に退官した。

本資料群中には、西岡三郎が着用した海軍軍服の正装、肩章やベルト等の装身具がある。いずれも日中戦争期の昭和13年（1938）まで使用されたものである。この他、従軍記章などの記章類、日中戦争期の海軍の訓練風景を収めたアルバムを含む。

21. 占部朝子資料

（寄贈者）寺本眞須美

寄贈者の母・朝子（大正7年生まれ）が寄贈者の祖母から譲り受けた櫛・簪・笄などの装身具。資料は祖母が東京都京橋区銀座尾張町（現銀座4丁目）にあった小間

物屋・白牡丹で購入したものと、鞍手郡宮若町金生（現・宮若市金生）の生家に伝わるものに分けられる。ハレの日やよそ行きの場などで身に付けていた。

22. 大楠富美子資料

（寄贈者）大楠麻里

昭和4～8年に福岡市議会議員を務めた大楠清氏宅に伝わる博多祇園山笠復興記念の扇子などの用具類。

昭和20（1945）年6月19日の福岡大空襲で博多の3分の2が瓦礫の山となり、博多祇園山笠は中断を余儀なくされたが、昭和23（1948）年に復活し、七流の昇き山が櫛田入りを果たした。本資料はその際に、櫛田神社より復興記念として作成されたものと考えられる。このほかに、同氏が使用していた着物や博多織の袱紗などの生活用品も含まれる。

23. 吉原章資料（追加分）

（寄贈者）吉原章

平成17年度（レコード）および令和元年度（蹴りロクロ、平和台球場ベンチ）寄贈資料の追加分。今年度分は、寄贈者宅に伝来した昭和時代の地図、書籍類と明治時代の文書類からなる。

『福岡地典 29年度限定版』（1）は積文館書店が発行した福岡市の住宅地図。地図の欄外には商店・百貨店の広告が掲載される。寄贈者が親戚の遺品整理で譲り受けたもの。

昭和時代の政治家緒方竹虎（1888～1956）関連の資料（3～16）は、所有者の妻の家に伝来したもの。学生時代の答案用紙が主である。修身、読書科などの科目から、福岡師範学校附属小学校在学時のものとみられる。

24. 株式会社 UACJ 金属加工資料

（寄贈者）株式会社 UACJ 金属加工

平成2年度の寄託（日本アルミニウム工業株式会社資料）から、寄贈への切り替え。切り替えにあたり、一部の資料については返却している。昭和時代のアルミニウム製の日用品からなる。日本アルミニウム製造所（現・株式会社 UACJ 金属加工）の製品は、昭和時代に福岡で開催された博覧会にも出品された。昭和21（1946）年に商号が日本アルミニウム工業に変更されているが、本資料群中の製品は、多くは日本アルミニウム製造所時代のものである。

25. 水口健吾資料（追加分）

（寄贈者）水口健吾

令和3年度寄贈資料の追加分。寄贈者が収集したふくおか'82大博覧会のパンフレット類からなる資料群。

ふくおか'82大博覧会は、昭和57（1982）年3月10日から5月30日にかけて、西日本新聞社主催、福岡県・福岡市の共催で開催され、大濠公園と舞鶴公園を会場とした。同博覧会は、「のぞましい未来 人間賛歌」をキャッチコピーに未来の暮らしを紹介するもので、エネルギーの効率的利用、エレクトロニクスの最新技術、宇宙開発、都市交通に関するパビリオンなどがあった。

本年度分は、九州電力が運営した「あすのエネルギー館」、日本専売公社が運営した「たばこと塩のもののしり館」などのパビリオンのパンフレットが含まれる。

26. 堅町浜田中家資料

（寄贈者）田中千賀子

江戸時代後期に、博多新流の堅町浜年寄を務めた田中家に残された近世文書。

田中家は近世初期の状況は不明だが、資料中に元和9年（1693）の博多年行司衆あて小河内蔵充、栗山大膳、井上周防の連署状の写しがあり、江戸中期までには上層町人となった可能性がある。さらに「博多商船持六右衛門」とあり、この時期から博多浜部で海運関係にもかかわったことや、延享5年（寛延元、1748）の一族の財産譲与の覚がのこされ、家屋敷等を所持する有力町人であったことがわかる。近世後期の資料のほとんどを占めるのは、堅町浜の年寄六右衛門として、藩普請への献納、捨て子養育の世話などにより藩から与えられた褒状（御書出）類である。なお近世後期の「筑前国続風土記附録」には堅町浜で醤油屋を営む「田中六右衛門」が挙げられている。

27. 廣川熊吉・太助資料（追加分）

（寄贈者）松本幸子

平成26年度の追加分。博多区千代で代々大工職を営んでいた廣川家の明治時代～昭和時代の写真。おもに寄贈者の祖父・廣川熊吉および父・太助の時代のもので、写真から、近隣の神社や商店の建築だけでなく、戦後には大博劇場（1920～1972年・博多区上呉服町）の大道具を担当するなど様々な活動をしていたことがうかがえる。そのほか、どんたくや崇福寺観音講などの年中行事や信仰、初正月や結婚式、慰安旅行といった生活の様子が写されている。

28. 田中清重資料

（寄贈者）田中清重

寄贈者が収集した明治時代から昭和時代の書籍。いずれものみの市等で購入したもの。

「ヘルマン膳外弾道学」（1）を発行した九州兵器（株）は、明治19（1886）年創業の渡辺鉄工所の、水雷や魚雷部品の製造を行う部門が分離独立して昭和18（1943）年に成立した。本社工場は雑餉隈にあった。「中等国語読本」（5～13）は中学校用の国語教科書。歌人・国文学者の落合直文（1861～1903）が明治35（1902）年に編纂し、明治書院から出版された。明治44年には森鷗外による改訂版が刊行された。以後、大正10（1921）年まで改訂を繰り返し刊行された。本資料群中の「中等国語読本」は最終版にあたる。

29. 中間令三資料

（寄贈者）中間令三

旧博多下東町に縁のある寄贈者が収集した博多祇園山笠および博多松囃子の絵葉書。山笠の絵葉書は、写真中の標題より大正時代末期から昭和時代初期のもの。大正時代は、電灯線の架設（明治30・1897年）や路面電車の開通（明治43・1910年）により、昔のままの高い山笠はそのまま飾り、昇く時に下の台を引き出し、別の飾りを取り付けるなど、現在のように山笠が飾り山笠と昇き山笠に分かれていく変化の時期である。

30. ライオン株式会社資料

（寄贈者）ライオン株式会社

平成2年度の寄託から、寄贈への切り替え。大正時代から昭和時代にかけてのライオン歯磨の製品からなる。小林商店（現・ライオン株式会社）の製品は、昭和時代に福岡で開催された博覧会にも出品された。本資料群は、小林商店が製造した歯磨およびそのパッケージで、時代ごとの意匠の変遷を確認することができる。

31. 武内公磨資料（追加分）

（寄贈者）武内由紀

令和2年度に寄贈された武内公磨資料の追加分。近代の写真グラビア雑誌類からなる。竹内家は香椎宮の旧社家で、古来よりの香椎四党の子孫として代々が同宮の大宮司などを務めた。前回の寄贈は社家の活動に関する近世文書、近世～近代の書籍、地域での文化活動をしめす絵画・書跡、収集された浮世絵・錦絵類が中心であった。

今回の寄贈資料の内容は、大正末から昭和初期の皇室の動向についてのグラビア雑誌で、ほかに昭和2（1927）年に福岡で開催された東亜勲業博覧会に関するものが中心。後者には会場の大濠公園上空を行く飛行機が描かれたグラフィック的にも斬新なものもある。

32. 永井光清資料

（寄贈者）永井光清

明治維新の戊辰戦争で、筑前福岡藩兵として東北地方を転戦した藩士・永井家に残された古文書と刀剣。永井家は福岡城下の南側、谷に屋敷を持ち、分限帳では安政期の小平が100石、明治初年には藤次郎が170石を受けている。

資料内容は、戊辰戦争で筑前藩兵の銃手頭として従軍した永井小平に関わる古文書類の写しまたは複製品を顕彰用に掛軸としたもの。明治元（1864）年から翌年の帰国までの間の、総督府から出された参戦中の諸藩兵士への慰撫の布達（明治元年6月）、京凱旋時の政府行政官から福岡藩兵への褒状、福岡帰還時の藩府から感状、下賜品沙汰などがある。総督府の布達などは、福岡藩のこの時期の公式記録「綱領」に収録されないもの等を含む。他に明和6（1769）年に永井氏の習得した安陪流の極意書がある。ほかに刀剣としては江戸中期の刀工・駿河の島田義助作がある。

33. 毛利通友資料（追加分）

（寄贈者）毛利一孝

平成20年度収集資料の追加分。

寄贈者の父・毛利通友氏が室見川や金屑川ほか福岡周辺の河川で使用した漁撈用具の鰻搔きと投網。同氏は早良区小田部で農業を営む傍ら魚取りを趣味としてきた。ウナギ、ボラ、コイ、ハヤ、モクズガニなどが主な獲物であったが、特に鰻搔きと投網の腕前については周辺の人々によく知られる存在だった。

鰻搔きは泥の中に潜むウナギを竹の先に取り付けた鉤状の金具で搔き取る漁法で、福岡でもかつては盛んに行われていた。投網は捕獲対象魚種や季節によって目の大きさなどが異なり、何種類もの網を使い分けた。

34. 秀村研二資料

（寄贈者）秀村研二

九州大学名誉教授秀村選三氏の父君で寄贈者の祖父の時代に収集されたとされる甲冑と書跡、および寄贈者が

収集した西鉄福岡市内線に関する道具、切符など。

甲冑は黒漆塗の唐冠兜と、黒漆塗紺糸威二枚胴の桶側胴で、籠手などの小具足も残される。唐冠兜は変わり兜の一種で、中国の王侯や高官などの冠を象ったもの。纓と呼ばれる左右の飾りが横につきだすなど、その形の奇抜さと高級感から、安土・桃山時代の大名などにこのまれた兜。書跡は明治・大正期の政治家松方正義によるもの。薩摩藩出身で明治14（1881）年から25年まで大藏卿、蔵相を務め、日清戦争後には2度内閣総理大臣となった。2度目の内閣では大隈重信と連携し入閣させている。

路面電車の福岡市内線は、昭和戦中から戦後まで長く市内交通の中心であったが、昭和48（1973）年から54年にかけて全線が廃止された。本資料群には、城西橋停車場の看板、レール、廃止記念乗車券などが含まれる。

35. 崎村英生資料

（寄贈者）崎村哲士

唐原（東区唐原）の祇園山笠で使用された成人用、子供用、乳児用の法被。戦前は上半身裸で締め込み姿であったが、昭和30年代に白い短パンが着用されるようになり、昭和40年代前半には現在の法被に短パン姿が定着した。乳児用の衣装は、生後初めて山笠に参加する「初山笠」の際に着用するもので、博多と同様に化粧まわしを着ける。唐原の祇園山笠行事は、7月に須賀神社（祇園宮）で行われる夏の祭礼である。行事の起源については、大正時代以前には行われていたと考えられる。唐原の山笠は、博多人形を使用する点や構造のほか、戦前までは農閑期に集落にあるアカマツを燃料として博多に供給していたこと、さらには松茸狩りなど博多の行楽地であったなどの記録等から、博多の影響を受けた山笠の一例と考えられる。同行事は平成31年度に福岡市無形民俗文化財に指定された。

36. 青木富美子資料（追加分）

（寄贈者）樗木薫

本資料群は、壱岐神社（福岡市西区）神官の末裔である青木家に伝来したもので、令和元年度の追加分にあたる。

今年度寄贈されたのは6件の書画で、いずれも近世～近代の福岡ゆかりの人物による作品である。具体的には、福岡藩御用絵師の尾形家第6第当主・尾形守厚（?～1781）、大宰府の文人画家・吉嗣拝山（1846～1915）、博多聖福寺の第128代住職・東瀛自閑（1848～1921）、旧福

資料解題

岡藩主黒田家の明治時代の当主・長成（1867～1939）、福岡県知事・斎藤守国（1884～1945）、そして寄贈家の大正～昭和期の当主で長垂寺（福岡市西区）の開山にかかわりその総代を務めた県会議員・青木真五郎などが、書画や漢詩の作者として確認される。一部はその制作背景にも福岡の歴史的な事象が絡んでおり、弘安の役や、昭和天皇の即位大礼に際した主基斎田（早良区脇山村）にちなむ画題が確認できる。福岡の文化的動向を知る資料として、また在地名士の活動を物語る資料として、貴重なものである。

37. 西村英俊資料

（寄贈者）西村英俊

寄贈者が平成10年代に製作したタペストリーや収集した錦絵。

寄贈者は昭和42（1967）年に設立した「おびぜん織物株式会社」の2代目社主にあたる。その後、同社は西村織物株式会社（現・筑紫野市）と合併。

資料には、寄贈者が仕事で収集した博多織の端切れを繋ぎ合わせて作成したタペストリーや、男物の五色献上柄の博多帯といった博多織関係資料がある。そのほか、寄贈者が収集した江戸時代後期から明治時代初期にかけて作成された大判錦絵も含まれる。

38. 梅本昭和資料（追加分）

（寄贈者）梅本昭和

寄贈者が福岡市東区の奈多砂丘で採集した、漁労用の石製の錘である。採集地点は、周知の埋蔵文化財包蔵地「奈多砂丘B遺跡」の北東部。なお、寄贈者が、同じ地点から採集した土器等については、平成28年度に寄贈をうけている。

寄贈資料は、近現代の網漁との比較から、魚の通り道に仕掛けて魚を捕る刺網漁などで、網が動かないよう固定する錘として使用されたと考えられているものである。同様の資料は、早良区西新町遺跡、東区唐原遺跡、博多区比恵遺跡群などからも出土しており、古墳時代前後の漁労活動を解明する資料として重要である。

39. 向野也代資料

（寄贈者）向野也代

江戸時代から明治・大正・昭和に直方市域の素封家であった向野家に伝来した刀剣。

寄贈者の曾祖父が所持していたとされ、平成20年度の

収集資料（寄託）・向野堅一資料中の刀剣類と関連する資料。向野堅一は直方出身で、修猷館に学び中国・上海に渡たる。日清戦争後には現地で商社などを起し活躍した人物で、寄贈者の曾祖父と血縁の人物。資料内容は薙刀1本、脇差3本の4点。薙刀は銘から日向飢肥出身で京都・堀川派で学び、大坂新刀の祖といわれた江戸時代前期の刀工・井上（藤原）和泉守国貞の作。脇差の銘の判明するのは、作刀の集団で栄えた豊後高田（細川藩飛び地）で活動した江戸時代中期の刀工・藤原則行の作。なお薄茶色の精巧な革の菱巻柄の拵がつく。

40. 安本研二資料

（寄贈者）安本研二

寄贈者の祖父で写真家の安本江陽が使用したカメラ、撮影した写真を収録した書籍などからなる資料群。

安本江陽（1888～1944）は明治43（1910）年に開催された第13回九州沖縄八県連合共進会の写真展覧会に出品して一等銀牌を受けたことをきっかけに博多に写真館を開いた。人物写真などを生業としながら九州帝国大学（現 九州大学）の依頼を受けて学術的な写真の撮影も行ったという。芸術写真の撮影も続け、海外の写真展でも入選した。昭和3（1928）年には昭和天皇即位大礼に際して早良郡脇山村に設けられた主基斎田の各種行事の撮影を担当した。昭和6年から翌年にかけて欧州・アメリカを視察した。一方で、多くの弟子を指導し、東京写真研究会、日本光画協会に所属し、写真技術・文化の普及につとめた。

41. 久保堅二資料

（寄贈者）久保堅二

日本画家であった寄贈者の父が描いた頭山満像と印判。寄贈者の父久保厚助は、明治31（1898）年福岡市大工町（現 中央区）に生まれた。幼少期から福岡日日新聞の挿絵画家から絵画を学び、「雪峰」と号し求めに応じて美人画や花鳥画を描いた。86歳で死去した。

頭山満（1855～1944）は福岡出身で、士族結社玄洋社創設に関与した人物。本資料は昭和時代に作製されたものであるが、壮年の頭山を描く。久保雪峰は頭山と面識がなく、写真等を参考にして描いたものと思われる。印判はいずれも「雪峰」と彫られる。一部は昭和13年、14年の年月日が確認される。

42. 吉倉慶子資料（追加分）

（寄贈者）藤井英子

平成28年度の追加分。本資料群は寄贈者の祖母・吉倉慶子を使用した昭和時代の足袋・靴下（底部）の型紙および修理器のほか、曾祖母・吉倉ツルの手巻きタバコ巻器からなる。手巻きタバコ巻器は、戦中戦後の極度の物資不足のなかで考案された手製の喫煙道具。ベルトの上に葉となるものを入れ、ローラーで挟み込み紙を巻き付けてつくった。

43. 小屋松儀晃資料

（寄贈者）小屋松儀晃

寄贈者の祖父・小屋松興三吉（よさんきち、刀工名忠重。明治27（1894）年7月14日生、昭和38（1963）年10月19日没、69歳）が45歳の時に鍛刀した刀。大日本刀匠協会（昭和10（1935）年10月設立）主催の新作日本刀展覧会の入賞メダルと一緒に伝えられているので、あるいは本刀がその受賞作品であるかもしれない。興三吉は、後に、福岡県八女地方野鍛冶工業協同組合理事長を務めた。

44. 小山田榮資料（追加分）

（寄贈者）衣斐英美

平成30年度寄贈小山田榮資料の追加分で鎗身2点。

小山田氏は、江戸時代後期に槍術家であったという伝承が子孫である寄贈者に残されており、福岡藩士大音家に付属した武士だったが、江戸時代後期には槍術や抱え大筒を学んで収得し、幕末・維新期の活躍で明治4年に福岡藩の士籍に入っている。

前回寄贈された資料は、甲冑、陣羽織、槍柄のほか、抱え大筒の免許状などで、今回は前回寄贈資料を補う、鎗柄の穂先の鎗身である。いずれも穂先は短い15センチ程度の直鎗身で、刺突に特化した実戦的なもの。

45. 福岡藩御料理方高橋家資料（追加分）

（寄贈者）坂本浩美

令和3年度に寄贈を受けた福岡藩御料理方高橋家資料の追加分。

福岡藩士・高橋家は、初代七兵衛正次が東蓮寺藩初代藩主黒田高政に御料理方として仕官したのに始まる。黒田高政没後、東蓮寺藩は本藩である福岡藩に一旦還付されたため、以降、高橋家は福岡藩に仕えることとなった。歴代当主は御料理方として御料理人頭取や同頭取格などを務めた。

幕末期～大正時代の当主・高橋達は、明治12（1879）年、前年に12才で黒田家の家督を相続した黒田長成が慶応義塾幼稚舎へ入るのに際して、長成と起居を共にして学事を監督し、同19年、イギリス・ケンブリッジ大学に在学中の長成に付き従うため渡英、自らも同大学で理財学を修めた。また、福岡藩政時代を回想した記録「老の回想録」（『近世福岡博多史料 第1集』西日本文化協会、1981年）を著したことでも知られる。

今回寄贈を受けた資料は、黒田長溥の描いた「竹図」など。「竹図」は、高橋達の箱書によれば、イギリスから帰国後、黒田長成が長溥の遺品として達に贈ったもので、表装の裂も黒田家から供されたものという。（高山）

46. 竹内陽子資料

（寄贈者）竹内陽子

寄贈者の祖母・石橋イチ（1881～1933・西区姪の浜出身）が嫁入りの際に仕立てた布団。自ら織機で布を織り仕立てたと伝わる。布団は井桁紋に貝箱があしらわれている。ハマグリは殻が他の個体と形が一致しないことから貞淑や夫婦和合の象徴とされ、婚礼道具などの図柄に用いられた。戦後、掛布団は寄贈者の母（イチの息子の妻）・セツ子が東京にて現在の形に仕立て直した。イチは、針仕事や機織が得意だったと言われ、旧博多中浜口町で油屋を営んでいた石橋辰四郎に嫁ぐ際には織機を持ち込んだという。辰四郎の生家は今宿（西区今宿）にあり、明治大正期の女性解放思想家・伊藤野枝の母が乳母として石橋家で働いていた。

47. 高宮八幡宮資料

（寄贈者）高宮八幡宮

南区高宮にある高宮八幡宮で6月の最終土曜日に行われる夏越祭・獅子まつりにかかる資料。人形（ひとがた）は夏越祭の人形祓いに使用されるもの。御守りは、獅子まつりの際に参加者が身に着けるもので首から下げて使う。

高宮八幡宮獅子まつりは、江戸時代より夏越祭とともに行われてきたとされ、夏越祭後に、太鼓をならしながら、子どもたちが神輿に乗せた獅子を担いで周辺の家や店に「カドヅケ」に訪れる。「家内安全、無病息災」に続き、「イオーター（祝うた）」と声をかけ、訪問先では神輿の下をくぐる姿が見られる。平成31年度に福岡市登録無形民俗文化財となった。令和3年に文化財活用課との共催事業「おしし、しっとーと？～福岡市の祓い獅子行事～」（令和4年3月15～4月3日）の獅子頭修理記念展を機に寄贈

資料解題

の申し出を受けた。

48. 森幸次資料（追加分）

（寄贈者）森幸次

平成27、30年度収集資料の追加分。

寄贈者が収集した高取焼の陶器ポンプ（長沼式）や博多人形。

寛保元（1741）年に、福岡藩は小石原の陶工である柳瀬三右衛門に西皿山（現早良区高取）の地で開窯させた。その際、一門の陶工であった長沼、早川、中川、原、樺島も移り住んだ。長沼式の陶器ポンプは、後に長沼氏の子孫が考案したもの。

明治時代以降、高取焼は日用雑器、茶器、置物から産業、建設用と幅広い製品を生産した。中でも陶器ポンプは釣瓶の井戸に代わって形に狂いが少なく、安価であることから九州一帯に普及し、高取焼の主要な製品のひとつとなった。

49. 笠置美枝子資料（追加分）

（寄贈者）笠置美枝子

令和元年度収集資料の追加分。

豊州炭鋳（田川郡川崎町）の経営者宅に伝わる布団類。豊州炭鋳は明治23（1890）年頃に池尻炭鋳として始まり、その後経営主の変遷と共に宮崎豊州炭鋳、福田豊州炭鋳、豊州炭鋳等と名称が変わり、最終的に上田尊之介氏の経営となる。昭和35（1960）年に閉山。

資料は、閉山後に、田川郡出身であった寄贈者が豊州炭鋳経営者から譲り受けたもの。生地は朱の絹地に鶴と竹梅、紫の絹地に鳳凰と菊・桐の吉祥柄。宿泊などで客をもてなす際に使用していたもの。

50. 木村和男資料（追加分）

（寄贈者）木村和男

本資料群は寄贈者が収集した書画からなり、平成21・28年度、令和3年度の追加分である。

今年度寄贈となったのは、書画2点。1点目は、名筆家として知られる博多承天寺113世・龍門円舒（1754～1828）による七言絶句で、大宰府の宝満山を観音菩薩に見立て称えるもの。その背景には、宝満山が古くは竈門山と称し、竈門神社の祭神である玉依姫の本地仏が十一面観音とされたことが影響していると考えられる。仙厓と並ぶ博多の著名僧による書跡としても、また近世後期における福岡の文化の一端を示す資料としても、貴重と

いえる。2点は「守辰」落款の「楠公桜井駅図」で、儒学者・伊藤東涯（1670～1736）によって享保14年（1729）に着賛されている。「守辰」は福岡藩御用絵師・小方守房（？～1732）の若年期の名乗りにあたるが、若年期の画業や落款書体については資料が少ないため、まだ作者の比定には至っていない。今後の福岡藩御用絵師研究の参考資料として活用が期待される。

51. Sonoka Fukuma Gozelski 資料

（寄贈者）Sonoka Fukuma Gozelski

本資料群は、寄贈者が2022年8月にアメリカ・ニューヨーク州シラキュース（Syracuse）のアンティーク市で入手した博多人形2件からなる。

ここに含まれる博多人形は、ともに底部に「Hakata Mimasu Dolls Japan」のシールを伴い、戦後まもなく輸出向けに制作されたものと考えられる。福岡では終戦後にアメリカ進駐軍の購買部向けに「PX 人形」と称される日本風俗人形が好評を博し、昭和30年代から40年代まではアメリカのバイヤーとの間で取引がおこなわれるなど輸出も盛んであった。博多の代表的な伝統工芸品である「博多人形」の歴史的な一面を物語る、貴重な資料といえる。

52. 小金丸昌子資料

（寄贈者）小金丸昌子

寄贈者の弟・伊勢田晃嗣（昭和13・1938年生）の誕生に伴い父が誂えた鎧兜。生家のある上奥堂町（博多区御供所町）町内の職人に仕立ててもらったもので、初節供で飾られたほか、櫛田神社で昭和15年10月に行われた「須賀大神御鎮座一千年祭御幸式」における稚児鎧兜の参列に姉・礼子が着用した。その後、晃嗣の長男・治（昭和43年生）に引き継がれ、初節供や櫛田神社の第47回式年遷宮（昭和49・50年）の際にも使用された。

53. 兼松隆之資料

（寄贈者）兼松隆之

福岡藩の家臣で幕末期に中老職を務める家格であった、毛利家（3631石余、孫十郎元愛）に伝来した脇差。毛利家の近世文書関係の資料は現在、毛利（レ）文書として福岡市総合図書館に寄託されているが、本資料はレイ氏の弟・故兼松末夫氏に伝えられた。

福岡藩中老・毛利家は毛利元就の弟・元綱の家系といわれ、初代元辰が黒田長政に仕えて後、孫の元知、その

子元義が御納戸役を勤めた功績で中老に格付けされ幕末に至ったとされる。

資料は、「極メ師光」との銘をもつ脇差。師光は14世紀後半の永和～応永の初期に活躍した、備前長船の刀工・師光がおり、その作とされる。また拵は、鞘が縦にも湯が巻かれ、漆が懸けられた笛巻と呼ばれる細工で保存もよい作品。

54. 大田文恵資料

（寄贈者）大田文恵

幕末期～近代にかけて、博多中島町で提灯屋を営んだ伊藤家に残されたギヤマングラス。伊藤家は近世には菱屋の屋号を持ち、福岡藩黒田家御用を勤めたため、このグラスを藩からの拝領した、と伝わっている。本資料が入った箱書きには「壺合入 ギヤマン 全 菱喜」と読み、これらは菱屋の伝来品という伝承を裏付けている。当時ギヤマングラスが西洋文物の下賜品として珍重されていたことが窺え、また当時藩は中洲にガラス製造工場などを建設していたこととの関連品である可能性もあり貴重。

55. 草場七生資料（追加分）

（寄贈者）草場七生

所蔵者の実家に伝わった福岡藩土梶原家の家系図。すでに平成28年度に梶原家の甲冑と鎧が寄贈されており、今回はその追加分である。

寄贈者の実家の梶原氏は明治初年に130石を得ていた馬廻組・梶原寛家にあたる。その祖は源平合戦の登場する鎌倉武士・梶原景季で、景季の子が播州に下着し、以後同国内で勢力を保ち、戦国末期から江戸初期の当主・景次が黒田長政に100石で仕えたことに始まり、以下幕末維新期の寛（影英）まで続いた。

56. 大山宣夫資料

（寄贈者）大山宣夫

寄贈者宅に伝来した大正時代～昭和時代の政治家中野正剛の書。中野は明治19（1886）年に福岡市に生まれ、県立中学修猷館を経て明治42年に早稲田大学を卒業した。その後は東京日日新聞社、東京朝日新聞社で記者となり、大正7（1918）年に雑誌『東方時論』の経営者となった。大正9年に衆議院議員に初当選し、以後8回連続当選した。当初は無所属だったが、革新倶楽部、立憲民政党、東方会などに所属した。新体制運動を推進して大政翼賛会総務となったが、翼賛会改組に反対して辞任。

昭和17（1942）年の翼賛選挙には非推薦候補として当選した。東条内閣の官僚統制に反対姿勢を取り検挙され、昭和18年10月に死去した。

本資料は寄贈者の父（佐賀県出身）が福岡市内で会社を経営していた昭和戦前期・戦中期に入手したもの。中国唐代の詩人韋応物の漢詩の一節を書く。

57. 池田節子資料

（寄贈者）池田節子

寄贈者の家で使用されていた菱足とよばれる博多鉢。博多では、夏の時期に各町内にある神仏の夏祭り（千灯明や地藏盆など）が行われており、なかには有志が品々を持ち寄って福引をしている町（赤間町の寿福院など）があった。本資料は、桶屋町（博多区御供所町）出身の寄贈者が幼少期（昭和20年代）に自身もしくは家族が夏祭りの福引の景品としてもらったもの。鉢は、裁縫時など日常使いの道具として使用された。また鉢は「宇」の刻印があり、鉢の入手年代を考慮し、高柳商店（博多区冷泉町）の高柳宗一郎の製作と考えられる。

58. 柴田邦夫資料

（寄贈者）柴田邦夫

太郎飴本舗西新支店（早良区西新）で使用された飴切鉢。類例として松尾孝司資料（令和3年度収集）の博多鉢の飴切鉢がある。寄贈者が店主を務めた同店は、松尾孝司氏の生家・太郎飴本舗 松尾商店（旧博多櫛田前町ほか）から昭和29（1954）年4月にのれん分けし、平成3（1991）年3月まで営業を行っていた。本資料は、鉢の形状等から博多鉢の飴切鉢と考えられる。また、博多鉢の製造技術保持者であった高柳晴一氏が保管していた資料によると、高柳家では定型の3種以外に古賀商店形、阿部商店形など各飴屋専用の飴切鉢を製作していた。これまで飴切鉢の現物は前述した松尾孝司資料（追加分）のみが確認されていた。

59. 深川克彦資料

（寄贈者）深川克彦

博多の東端を流れる御笠川（通称「石堂川」）にかかる石堂橋付近にまつられている石堂地藏尊（博多区千代）の地藏祭り（8月23・24日）の際に、堂前の通りに飾られていた「大灯籠絵」。同地では「トウロウエマ」「エマ」と表現される。同地の「大灯籠」の歴史については詳細は不明である。市営千代大学通住宅建設以降、「大灯籠」

は飾られていない。石堂地藏尊は、仏教説話「刈萱道心行状記」の主人公・石堂丸（加藤繁氏）の父・加藤繁昌が、香椎宮（東区香椎）に子授け祈願をして、夢枕に現れた神のお告げに従って訪れたところで、霊石を授かった後、石堂丸をもうけたという伝承がある。本資料には先述した地藏尊の由来が描かれている。市営住宅建設以前の千代校区の各町内で飾っていた「大灯籠絵」では唯一現存が確認されているものであり、市内最小の「大灯籠絵」。

60. 西嶋竹廣資料

（寄贈者）西嶋竹廣

西区姪の浜3丁目2区町内（旧宮前町）で飾られる注連縄。注連縄は、毎年6月30日に同町内で行われる「姪浜の獅子まわし」の際に町内の住吉神社でお祓いをし、行事後に各戸に配布される。各家では6月30日以降に取り付け、1年間そのまま過ごす。

「姪浜の獅子まわし」は、福岡市内で6～7月頃に夏越の祓いの祭りに併せて行われる、主に近世から近代にかけて地域に定着、継承されてきた祓い獅子行事のひとつ。平成31年度に福岡市登録無形民俗文化財となった。令和3年度に文化財活用課との共催事業「おしし、しっとーと？～福岡市の祓い獅子行事～」（令和4年3月15～4月3日）の獅子頭修理記念展示を機に寄贈の申し出を受けた。

61. 上魚町葛城地藏尊保存会資料（追加分）

（寄贈者）上魚町葛城地藏尊保存会

平成14年度の追加分。本資料は、旧博多上魚町（博多区上呉服町）にある葛城地藏尊の御札。毎年30～40枚ほど正月に版木を摺ってつくられ参列者に配布される。資料は令和3年度のもの。1年間神棚などに貼り心願成就を願う家もある。

葛城地藏尊は、延喜年間（901～923）地中より発見された梵字が刻まれた石を、富士見坂（糸島富士がみえる場所）の地に祀ったといわれている。後年、参拝者の信仰を得るために立像が製作されている。昭和33（1958）年、市道拡張にともない現在地に地藏堂が移った。以前は旧上魚町の住民によって祀られてきたが、町内の環境変化を受け平成5（1993）年に保存会が設立、現在に至る。現在でも正月、5月、9月の地藏の縁日（24日）に法要が行われている。

62. 東田敬子資料

（寄贈者）東田敬子

本資料は、筑前琵琶奏者の高峰筑風（1879-1936）に師事した寄贈者・祖父（明治20年生まれ）が所有していた筑前琵琶。その後、筑前琵琶奏者の中村旭園（1917-2021）に師事した寄贈者の母に受け継がれ、平成時代初期に工房で修理を施した。工房は不明。

筑前琵琶はもともと盲人の僧が琵琶を奏でながら経文を唱える「盲僧琵琶」として始まり、明治時代中期に語りと芸能向けの「筑前四弦琵琶」が生まれ、さらに明治時代後期から大正時代初期にかけて「筑前五弦琵琶」が発明された。本資料は四弦の筑前琵琶である。

63. 中村由美子・島本脩資料

（寄贈者）田中由美子・島本脩

本資料群は、八女郡広川町で久留米絃問屋を営んだ中村家に伝来した屏風1件からなる。中村姓で最後の所有者となるのはフミ氏だが、フミ氏の娘で他家へ嫁いだ由美子氏と、フミ氏の甥でフミ氏の生家である島本家を継いだ脩氏が、補修を施しながら大切に保管していた。

本資料は6曲1隻の銀地押絵貼屏風で、第1・2・3・5扇に亀井少楽画賛「四君子図」、第4・6扇に亀井少楽画・雷首賛「葡萄図」「松図」を貼り込む。おそらく元は別個に揮毫された作品が、いつの時点かに、吉祥性を企図して合装されたものと考えられる。江戸時代後期の筑前で活躍した亀井少楽および雷首の保存状態の良い作例として貴重な資料である。

64. 河野麻知子資料

（寄贈者）河野麻知子

肥前鹿島鍋島家の出身であった寄贈者の曾祖母・慶（鍋島茂彬六女・1897～1981）が大正5年（1916）に福岡市の河野家に嫁いだ際に持参した人形1件。

はいはいをする乳幼児を象ったこの人形は「這子」と呼ばれ、「天児」とともに日本の人形の古い形式を伝える。『古事類苑』所収「御産之規式」によれば、頭体は白い練絹に綿を入れて糸で縛ってつくり、目鼻を筆で描き、衣装を着せるものとされる。また子の誕生時に縫い、僧侶などの加持祈祷を経て子どもの枕元に魔除けとして置かれるほか、女性が婚礼に際して持参し一生涯身の回りに置くものとされた。本資料は上記規式に即して制作・使用されたもので、立てて飾るための支え棒と畳が付属している。来歴の明らかな旧大名家ゆかりの資料として、

また人形史や、女性の人生儀礼にまつわる伝統文化を物語る資料として、貴重なものといえる。

〈寄託資料〉

1. 松田好喜資料（追加分）

（寄託者）松田 好喜

30年以上前に玄界島沖西方約2kmの地点で底引き網にかかって引き揚げられた石製の片口鉢。

蒙古襲来の際の元軍の船が発見されたことで有名な鷹島海底遺跡（長崎県松浦市）に4点類似する資料があるほか、時期の近い韓国の新安沈没船資料の中にも類品がある。蒙古襲来等に関わり博多湾に沈んだものである可能性が考えられる。ただし、鷹島海底遺跡資料に比べ本資料はやや小型で、底縁部が角ばっている点なども異なる。また、類似資料がもつ特徴にもそれぞれバリエーションがあり、全ての特徴が一致する例はないため、今後も類似資料の搜索などを通して、本資料の年代なども検討していく必要がある。

なお、中世の貿易都市遺跡として知られる博多遺跡群には、類似する資料はみられない。

2. 幻住庵資料

（寄託者）宗教法人 臨濟宗幻住庵

博多・聖福寺の塔頭の一つ、天目山幻住庵が所有する梵鐘。

鐘身に袈裟襷文をあらわさず、単頭の龍頭とする模造朝鮮鐘。鐘身に2つの陰刻銘文があり、元禄2年（1689）に香椎廟（香椎宮）の梵鐘として磯野慶貞・慶永・正慶によって鑄造され、明治2年（1869）に神仏分離により、幻住庵の檀度奥村氏が浄財を喜捨し、幻住庵に施入したことがわかる。近世の博多鑄物師の手になる佳品として、また現在はほぼ散逸してしまった香椎宮の仏教遺品として、非常に貴重な資料である。

磯野氏は中世の芦屋鑄物師の系譜を引く代表的な博多鑄物師。慶貞はその2代目で、慶長年間（1596～1615）に黒田長政の命により英彦山の三所権現像を制作している。ただし、慶貞は貞享4年（1687）に没しており、完成後に子らが父の名を刻んだとみられる。

慶永は慶貞の嫡男、正慶は次男で、それぞれ本鐘と同形式の博多聖福寺鐘、太宰府戒壇院鐘を鑄造している。なお、追刻銘も慶貞の後裔で、後に福岡市長を務めた磯野七平が記している。

〈購入資料〉

一括資料

1. 筑前福岡藩早良郡西新町城野家文書

江戸時代後期の早良郡西新町の商家・鯛屋（城野家）の文書。西新町は唐津街道沿いの町場で、商人居住の商業地として栄えたが、支配上は郡方支配の村として扱われた。鯛屋は明治期まで乾物商売に関係していたが江戸期には町や村の借財整理などに絡んでいるため、質屋などの金融業も兼ね、土地集積なども行っていた可能性がある。文書の大半は、鯛屋文蔵と次代・平助が藩から受けた褒状で、文蔵代には捨て子養育や災害年の相互扶助などに対する沙汰書付から、西新町借財仕組、藩への献金・献米銀に対する料理頂戴、松原出仕御免などがあり、大庄屋格・城野の苗字御免の待遇になった。平助代は、捨て子養育や居村の貧民救済での米等差出、地下普請出資、村借財仕組などで、脇差御免の待遇となる。なお平助が明治9年（1876）、学校設立などで県へ献金している文書が、現時点では最後のものである。

2. 石里洞秀関係資料

江戸時代後期の福岡藩御用絵師・石里洞秀の作品および肖像画。なお先行研究によって石里洞秀は父子二人存在することが知られるが、本件はすべて二代目洞秀（以下、洞秀）に関する資料である。

ここに含まれる洞秀作品は、雅号などから画業の中～後期の作とみられる。これまでの所蔵資料は画業後期の作例が多かったため、洞秀の画業中期～後期にかかる署名や画風の変遷を考えるうえで有用な資料となることが期待される。また「蛙図」は比較のカジュアルな画題・画体の作例として、洞秀には珍しい作例であったことを付言しておく。

残る洞秀の肖像画は、蕙志斎秀川美純の作。画歴不詳ながら通字より洞秀弟子筋の人物と考えられ、特筆すべき点として、洞秀の享年を記すことが挙げられる。これまで洞秀は生年不詳とされていたが、画中墨書の享年から従来よりも確からしい生年が逆算でき、ここから数多くの行年書き作例の制作年が推定できる。作者の詳細をはじめ研究課題は多々あるが、福岡藩御用絵師研究への活用が見込まれる一幅である。

<寄 贈 資 料>

1. 亀田均資料

〈資料内訳〉

1. 博多人形関連資料…………… 134件245点
 2. 信仰・年中行事の用具…………… 21件21点
 3. 社会生活の用具…………… 88件141点
 4. 芸能・娯楽用具…………… 16件16点
 5. 民俗知識関連の用具…………… 341件373点
 〈総計〉 600件796点

1. 博多人形関連資料

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量 (高さ×巾×奥行)	員数	備考	備品番号
	道釈もの							
1	博多人形「達磨」	昭和30～40年代	亀田均	陶製着色	22.1×26.5×22.0	1点	墨書「一品作 達磨大師 亀田均作」	2022P1
2	博多人形「達磨」	昭和～平成時代	亀田均カ	陶製着色	35.8×16.0×13.2	1点		2022P2
3	博多人形「達磨」	平成時代	亀田均	陶製着色	8.7×10.1×6.8	1点	箱有墨書「達磨 均作」4と同型	2022P3
4	博多人形「達磨」	昭和～平成時代		陶製着色	8.5×10.5×6.7	1点	3と同型	2022P4
5	博多人形「達磨」	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	11.8×12.3×10.0	1点	印刻「均作」	2022P5
6	博多人形「達磨」	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	40.5×26.8×22.6	1点	一品作 杖付属	2022P6
	故事・説話							
7	博多人形「太公望」	平成時代	亀田均	陶製着色	11.0×12.3×10.2	1点	箱有墨書「太公望 均作」	2022P7
8	博多人形「長恨歌」	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	(男性) 31.7×13.5×15.5 (女性) 36.5×27.4×16.4	2点	印刻「一品作 亀田均作」 値札附属	2022P8-9
9	博多人形「汗血馬」	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	14.7×22.8×13.4	1点	札「汗血馬 伝統工芸士 亀田均作」印章「亀田」展覧会出品のため制作	2022P10
10	博多人形（馬と男性）	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	(男性像) 20.8×5.2×6.2 (馬) 28.1×10.3×29.0	3点 1組	一品作カ、木製台付属	2022P11
11	博多人形「月」	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	23.3×8.1×8.9	1点	墨書「亀田均作 月」一品作	2022P12
12	博多人形「神虎幽玄」	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	33.7×40.3×19.0	1点	墨書銘「神虎幽玄 亀田均作」	2022P13
13	博多人形「花見月」	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	20.7×21.0×20.3	1点	木札「一品作 神虎幽玄」 印刻「一品作 花見月 亀田均作」	2022P14
14	博多人形（中国の官人）	平成時代	亀田均	陶製着色	34.1×19.0×26.0	1点	一品物	2022P15
15	博多人形（法師）	平成時代	亀田均	陶製着色・竹	9.3×11.4×9.3	1点	墨書「亀田均作」16と同型	2022P16
16	博多人形（法師）	平成時代	亀田均	陶製着色・竹	9.6×11.1×9.2	1点	墨書「亀田均作」15と同型	2022P17
17	博多人形「滝」	平成時代	亀田均	陶製着色	16.2×13.3×10.7	1点	一品もの 木札「滝 均作」 印章「伝統工芸士」「亀田」	2022P18
18	博多人形「滝」（僧侶像）	昭和時代	亀田均	陶製着色	24.2×16.2×16.0	1点	アルバムに作品写真あり 底に 商標シール	2022P19

寄贈資料 1. 亀田均資料

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量 (高さ×巾×奥行)	員数	備考	備品番号
19	博多人形「高雄の朝」	昭和47年	亀田均	陶製着色	20.1×21.8×20.7	1点	朝日新聞者 日本工芸会西部銅賞	2022P20
20	博多人形（仙人と虎）	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色・木	（仙人）15.1×26.4×18.5 （虎）19.6×28.6×18.4	2点		2022P21 ～22
21	博多人形（養老）	昭和30～40年代	小島与一カ	陶製着色	17.5×13.5×13.5	1点		2022P23
22	博多人形「鎌倉武士」	平成時代	亀田均	陶製着色	28.5×27.0×28.5	1点	墨書「鎌倉武士 亀田均作」一品作 太刀・扇付属	2022P24
23	博多人形「剣」	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	39.5×11.5×15.0	1点	一品作/350,000 手に持つ刀 欠損	2022P25
24	博多人形「夢の途中」	昭和50年代	亀田均	陶製着色	14.5×15.4×10.1	1点	木札「夢の途中 亀田均作」印章「亀」	2022P26
25	博多人形「吾嬬はや」（日本武尊）	昭和30年代カ	亀田均	陶製着色	35.0×12.8×11.0	1点	一品作 背面墨書「吾嬬はや 亀田均作」	2022P27
26	博多人形「ほたる」	昭和時代		陶製着色	14.2×18.2×8.6	1点	手先欠け 白書「ほたる 均作」	2022P28
27	博多人形「村祭り」（獅子舞）	昭和40年代	亀田均	陶製着色	21.6×23.5×28.1	1点	一品作 墨書銘「村祭り 亀田均作」	2022P29
28	博多人形（琵琶法師）	昭和時代（戦後）	亀田均	陶製着色	22.2×33.6×21.6	1点	右手破損	2022P30
29	博多人形（琵琶法師）	昭和～平成時代	小島与一	陶製一部着色	10.3×10.7×6.6	1点	墨書「與一作」未完成品	2022P31
30	博多人形（盲僧の取っ組み合い）	大正～昭和初期カ	作者不明	陶製着色	10.0×13.5×10.2	1点		2022P32
31	博多人形（笠を持つ僧）	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	8.8×7.9×7.8	1点	白書「均作」	2022P33
32	博多人形（昼寝をする僧侶）	昭和～平成時代		陶製着色	3.0×12.3×7.5	1点		2022P34
33	博多人形（狐と眠る僧）	昭和～平成時代		陶製着色	7.2×18.2×11.8	1点		2022P35
34	博多人形（眠る子鬼）	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	3.7×11.5×6.4	1点	墨書「美酒お福さん 均作」	2022P36
35	博多人形（池に映る月を見る僧）	昭和～平成時代		陶製着色	11.0×12.3×12.4	1点	商標シールあり	2022P37
能もの								
36	博多人形「熊野」	昭和時代	亀田均	陶製着色	29.4×20.0×28.3	1点	墨書「熊野 亀田均作」型物・商品として売っていた 台付	2022P38
37	博多人形「翁」	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	25.5×13.7×12.5	1点	IWATAYA で販売品 祝い事の贈答用 墨書「亀田均作」 印章「伝統工芸士」	2022P39
38	博多人形「翁」	平成時代	亀田均	陶製着色	32.3×30.0×18.6	1点	型物 墨書「均作」結婚・新築祝い 39と同型	2022P40
39	博多人形「翁」	平成時代	亀田均	陶製着色	32.2×29.7×15.0	1点	墨書「亀田均作」38と同型	2022P41
40	博多人形「羽衣」	昭和～平成時代	亀田均カ	陶製着色	35.0×21.6×16.4	1点		2022P42
41	博多人形「葵上」	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	29.3×29.3×18.9	1点	値札附属 札「葵上 一品作 亀田均 400,000」	2022P43
42	博多人形「小面」	昭和時代	亀田均	陶製着色	縦22.7 幅15.0 厚6.7	1点	裏面朱書「小面 亀田均作 花押」	2022P44
43	博多人形「小面」	昭和時代	亀田均	陶製着色	縦19.1 幅12.1 厚6.5	1点	裏面刻印「亀田均作」結婚式の引き出物（昭和46、7年ごろ）	2022P45

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量 (高さ×巾×奥行)	員数	備考	備品番号
44	博多人形「翁面」	不明		木製着色	縦18.5 幅14.3 厚8.6	1点		2022P46
45	博多人形「般若面」	不明		木製着色	縦25.6 幅19.0 厚10.4	1点		2022P47
	美人もの							
46	博多人形（ゴルフをする婦人像）	平成時代	亀田均	陶製着色	27.0×18.0×19.0	1点	福屋カップの優勝景品	2022P48
47	博多人形（ゴルフをする婦人像）	平成時代	亀田均	陶製着色	42.0×28.7×16.5	1点	福屋カップの優勝景品	2022P49
48	博多人形（女性中国）	平成時代	亀田均	陶製着色	35.7×12.0×9.7	1点		2022P50
49	博多人形「帯」	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色・布	33.9×23.5×9.2	1点		2022P51
50	博多人形「水辺」	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	38.8×24.0×7.5	1点	墨書「水辺 亀田均作」	2022P52
51	博多人形（芸者）	昭和～平成時代		陶製一部着色	16.5×11.5×10.9	1点		2022P53
52	博多人形（芸者）	平成時代	亀田均	陶製一部着色	17.0×11.6×10.3	1点		2022P54
53	博多人形「夢」	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	28.4×24.5×20.5	1点	札「一品作 TBS 東芝日曜劇場/150,000」	2022P55
54	博多人形「花祭り」	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	38.8×24.4×18.8	1点	人形底に墨書「花祭り 均作」裏に付箋あり 台付	2022P56
55	博多人形（白拍子）	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	31.1×29.5×26.8	1点	一品作	2022P57
56	博多人形（膝をだく女性）	昭和～平成時代	不詳	陶製未着色	12.2×17.0×8.3	1点		2022P58
	童もの							
57	博多人形「舞」（子ども像）	昭和44年	亀田均	陶製着色	23.4×20.5×17.4	1点	西武工芸展 銅賞 扇子取り外し可 像底ラベル「祝福岡市網場町五ノ二二 与一人形内 亀田均 舞」	2022P59
58	博多人形（笛吹き童子）	大正～昭和時代	不詳	陶製着色	11.0×10.6×8.5	1点	背面に印刻「□里作」	2022P60
59	博多人形（縄のぼり）	昭和時代	亀田均カ	陶製着色	13.0×6.8×5.4	3点		2022P61 ～63
60	博多人形（犬を抱く子供）	平成時代	亀田均	陶製着色	7.8×10.4×7.3	1点		2022P64
61	博多人形（瓢箪を持つ童子）	平成時代	亀田均	陶製着色	10.0×10.3×7.4	1点	墨書「均作」 印章「伝統工芸士」	2022P65
62	博多人形（少女像）	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	18.3×15.6×11.9	1点		2022P66
63	博多人形（中国娘）	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	19.8×9.5×7.8	1点		2022P67
	節句・縁起もの							
64	博多人形「雛人形」	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	（男雛）31.5×21.3×8.2 （女雛）26.5×8.4×7.6	2点	墨書「亀田作」	2022P68 ～69
65	博多人形「金太郎」	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	27.5×25.7×15.8	1点	商標シールあり	2022P70
66	博多人形（金太郎）	昭和時代	不詳	陶製着色・張り子・裂	24.3×18.7×10.7	1点		2022P71
67	博多人形「恵比寿像」	昭和時代	小島与一	陶製着色	17.4×10.4×10.1	1点	陰刻「與一作」	2022P72

寄贈資料 1. 亀田均資料

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量 (高さ×巾×奥行)	員数	備考	備品番号
68	博多人形「美酒お福さん」	平成時代	亀田均	陶製着色	17.0×16.2×14.3	1点	一品作 木札「美酒お福さん均作」印章「伝統工芸士」「亀田」	2022P73
69	博多人形「(恵比寿像)」	昭和時代	中ノ子タミカ	陶製着色	19.0×15.4×12.6	1点		2022P74
70	博多人形「伊左衛門」		小島与一	陶製着色	24.7×10.7×6.1	1点	墨書「與一作」	2022P75
71	博多人形 (袴をつけた役者像)		小島与一	陶製未着色	35.0×39.8×34.0	1点	陰刻「與一」	2022P76
72	博多人形 (頭巾をかぶる人物)	昭和初期カ	小島与一カ	陶製未着色	21.3×11.0×5.4	1点		2022P77
73	博多人形「暫」	昭和時代	亀田均	陶製着色・木	45.0×35.5×27.0	1点	木札「暫 亀田均作」印章「亀田」	2022P78
74	博多人形「助六」	平成時代	亀田均	陶製着色	(本体) 29.8×28.5×18.4 (台) 2.0×37.7×26.8	2点 1組	非売品	2022P79
75	博多人形「役者人形」	平成時代	不詳	陶製着色	高①9.9 ②9.7 ③10.0 ④6.0	4点	東京で購入したものカ	2022P80 ~83
76	博多人形「双葉山」	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色・黒塗	22.7×24.3×12.6	1点	型物 未完成品 77・78・79と同型	2022P84
77	博多人形「双葉山」	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色・黒塗	22.7×24.3×12.6	1点	未完成品 76・78・79と同型	2022P85
78	博多人形「双葉山」	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	21.0×19.9×13.0	1点	未完成品 76・77・79と同型	2022P86
79	博多人形「双葉山」	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	23.0×22.4×12.4	1点	76・77・78と同型	2022P87
80	博多人形「千代の富士」	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	(本体) 26.5×30.5×23.5 (台) 3.0×35.8×26.8	2点 1組	一品作	2022P88
81	博多人形「千代の富士」	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	25.4×33.2×15.0	1点		2022P89
82	博多人形「小錦」	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	(本体) 41.3×21.5×14.7 (台) 2.7×29.4×29.4	2点 1組	足底に刻印「亀田作」	2022P90
83	博多人形「貴乃花」	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	27.5×28.3×20.8	1点	黒塗	2022P91
84	博多人形「貴乃花」	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	27.5×28.4×20.8	1点		2022P92
85	博多人形「舞の海」	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	25.0×15.5×13.8	1点	墨書「亀田作」	2022P93
86	博多人形「力士」	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	(本体) 29.0×16.0×7.0 (台) 2.0×20.9×15.9	2点 1組	墨書「均作」 87・88と同型	2022P94
87	博多人形「力士」	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	28.5×16.9×6.6	1点	墨書「均作」 86・89と同型	2022P95
88	博多人形「力士」	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	19.7×17.8×14.5	1点	86・87と同型	2022P96
89	博多人形「力士」(土俵入)	昭和30年代カ	亀田均	陶製着色	24.8×26.8×15.2	1点		2022P97
90	博多人形「力士」(勝ち名乗り)	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	18.5×14.0×8.9	1点	墨書「均作」	2022P98
91	博多人形「相撲人形」	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	28.2×26.4×13.8	1点	墨書「亀田均作」	2022P99

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量 (高さ×巾×奥行)	員数	備考	備品番号
92	博多人形「力士」(太刀持ち)	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	29.2×16.8×11.7	1点		2022P100
93	博多人形「力士」(土俵入り)	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	21.7×18.0×9.6	1点		2022P101
94	博多人形「力士」(土俵入り)	昭和～平成時代	亀田均	陶製未着色	30.3×31.7×20.7	1点	刻印「©1991FG 亀」	2022P102
95	博多人形「ふれ太鼓」	平成時代	亀田均	陶製着色	(演者) 16.0×12.0×12.7 (太鼓) 9.4×6.9×8.2	2点	墨書「均作」 96と同型	2022P103 ～104
96	博多人形「ふれ太鼓」	平成時代	亀田均	陶製着色	(演者) 16.0×12.0×12.7 (太鼓) 9.4×6.9×8.2	2点	墨書「均作」 95と同型	2022P105 ～106
97	博多人形「ちゃんこ」	平成時代	亀田均	陶製着色	(力士) 14.3×12.0×9.6 (鍋) 6.0×7.0×6.0	2点	墨書「均作」 98と同型	2022P107 ～108
98	博多人形「ちゃんこ」	平成時代	亀田均	陶製着色	(力士) 14.3×12.0×9.6 (鍋) 6.0×7.0×6.0	2点	墨書「均作」 97と同型	2022P109 ～110
99	博多人形「力士(優勝)」	平成時代	亀田均	陶製着色	14.5×20.0×13.3	1点	墨書「均作」	2022P111
100	博多人形「しかれて」	平成時代	亀田均	陶製着色	17.1×8.1×7.5	1点	墨書「均作」	2022P112
101	博多人形「勝った」	平成時代	亀田均	陶製着色	11.2×16.4×8.5	1点	墨書「均作」 102と同型	2022P113
102	博多人形「勝った」	平成時代	亀田均	陶製着色	10.8×16.7×7.5	1点	墨書「均作」	2022P114
103	博多人形「負けた」	平成時代	亀田均	陶製着色	15.7×9.5×7.5	1点	傘付属 104と同型	2022P115
104	博多人形「負けた」	平成時代	亀田均	陶製着色	16.3×9.2×7.2	1点	傘付属 103と同型	2022P116
105	博多人形「力士」	昭和時代	不詳	陶製着色	17.0×16.0×7.2	1点	赤塗	2022P117
肖像								
106	博多人形「武内宿禰」(頭部)	昭和時代	小島与一カ	陶製	11.7×5.0×5.5	1点		2022P118
107	博多人形「亀田均像」	昭和時代	小島与一カ	陶製	8.4×5.8×7.0	1点	印刻銘「均君十七才」	2022P119
108	博多人形「亀田均像」	昭和時代	亀田均カ	陶製着色	15.5×9.5×7.1	1点		2022P120
109	博多人形「北島三郎」	平成時代	亀田均	陶製着色	37.7×26.0×18.4	1点	型物 黒塗 墨書「博多人形 伝統工芸士 亀田均作」	2022P121
110	博多人形(知恩院管長像の 原型)	平成時代	亀田均	陶製着色金 彩	23.0×16.0×17.0	1点	箱崎の一光寺と東京増上寺に 渡った	2022P122
111	博多人形(松尾芭蕉)	平成時代	亀田均	陶製着色	11.6×11.7×8.3	1点	白彫会の玉手箱の作品 墨書 「均作」 112・113と同型	2022P123
112	博多人形(松尾芭蕉)	平成時代	亀田均	陶製着色	11.6×11.7×8.3	1点	111・113と同型	2022P124
113	博多人形(松尾芭蕉)	平成時代	亀田均	陶製着色	11.6×11.7×8.3	1点	墨書「均作」 111・112と同 型	2022P125
動物・装飾品								
114	博多人形(松尾芭蕉)	平成時代	不詳	陶製未着色	19.2×18.2×15.5	1点		2022P126
115	博多人形「軍鶏」	昭和時代	亀田均	陶製着色	42.7×18.8×22.5	1点	型物	2022P127
116	博多人形「独」	昭和時代	亀田均	陶製着色	15.9×14.5×13.7	1点	墨書「均作」	2022P128
117	博多人形「ツシマヤマネコ」	平成時代	亀田均	陶製着色	19.4×17.2×14.3	1点		2022P129
118	博多人形「はろうきてい」	平成時代	亀田均	陶製着色	14.8×9.0×8.0	1点	裏にサンリオ商標のシールあり 119と同型	2022P130

寄贈資料 1. 亀田均資料

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量 (高さ×巾×奥行)	員数	備考	備品番号
119	博多人形「はろうきてい」	平成時代	亀田均	陶製着色	15.0×9.1×8.3	1点	木札「はろうきてい 博多人形 亀田均作」118と同型	2022P131
120	博多人形（三味線弾き）	昭和～平成時代		陶製未着色	15.0×15.5×12.5	1点	印刻「亀」	2022P132
121	博多人形「博多祇園山笠昇き山」（東流）	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色・木・紙	16.3×8.1×22.2	1点	旗に「白彫会」、表題「彩鳳舞丹雷」、昇き棒欠損 墨書「亀田」札「一番山笠東流」	2022P133
122	博多人形「ブローチ」	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色	(各) 縦4.5 幅3.2 厚1.5	5点	死後に作業場から出てきたもの	2022P134 ～138
玩具・その他								
123	土鈴（博多祇園山笠 当番法被）	昭和時代	亀田均カ	陶製着色	縦8.3 幅5.2 奥4.2	1点		2022P139
124	土鈴（博多祇園山笠 水法被）	昭和時代	亀田均カ	陶製着色	縦7.7 幅5.1 奥4.3	1点		2022P140
125	土鈴（獅子頭）	昭和時代	不詳	陶製着色	(各) 4.5×5.0×4.5	3点	香椎宮の獅子頭 2点に刻印「香椎」	2022P141 ～143
126	博多はじき「なつかしの小学校」	昭和～平成時代	白彫会	陶製着色	縦2.0～2.8	25個		2022P144 ～168
127	博多はじき「かわいい動物たち」	昭和～平成時代	白彫会	陶製着色	縦2.2～3.0	25個		2022P169 ～193
128	祝 はかた羽子板	昭和～平成時代	亀田均	陶製着色・板貼	縦30.0 幅14.6 厚5.2	1点	ラベル「祝はかた羽子板」、裏面に検印あり	2022P194
129	石膏型 力士	昭和時代		石膏	(胴部) 縦21.0 幅14.9 奥6.8	13点 1組		2022P195
130	石膏型 干支 ねずみ	昭和時代		石膏	縦9.3 幅16.5 厚3.4	1点		2022P196
131	石膏型 おはじき	昭和時代		石膏	縦12.0 幅28.3 厚2.2	1点		2022P197
132	印鑑	昭和時代	亀田均	石・木・象牙	印面1.1～3.7	46点	小島与一印を1点含む うち9点は印面なし 12点は彫りかけ	2022P198 ～243
133	色紙	昭和時代	亀田均	紙	縦27.2 横24.1	1点	使用印を押した包紙 132の印鑑を含む	2022P244
134	仮面	20世紀	ネパール製カ	木製着色	縦36.0 幅30.0 厚17.8	1点	チベットの仮面劇用	2022P245

2. 信仰・年中行事の用具

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
135	たすき（鼻取り）	（平成時代）	不明	木綿	長54.0	1点	博多祇園山笠で使用するたすき	2022P246
136	たすき（前さばき）	（平成時代）	不明	木綿	長54.0	1点	博多祇園山笠で使用するたすき	2022P247
137	手拭い	平成時代	不明	木綿	縦92.0 横92.0	1点	手形	2022P248
138	手拭い	平成26年	不明	木綿	縦84.5 横33.5	1点	「男毛剃乃心意気」山笠図	2022P249
139	手拭い	平成12年7月	画：亀田均	木綿	縦91.5 横31.3	1点	「七番山笠 恵比須流」	2022P250
140	手拭い	平成11年7月	画：亀田均	木綿	縦33.7 横92.0	1点	「一番山笠 恵比須流」	2022P251
141	手拭い	平成時代	不明	木綿	縦33.0 横88.5	1点	「人形師 博多祇園山笠人形師之会」	2022P252
142	手拭い	平成24年7月	画：亀田均	木綿	縦87.5 横34.7	1点	「二番山笠 恵比須流」	2022P253
143	手拭い	平成時代	不明	木綿	縦87.0 横33.0	1点	「東流 博多松ばやし稚児」	2022P254

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
144	手拭い	平成14年	不明	木綿	縦35.5 横89.5	1点	「六番山笠土居流 怪童金太郎 当番町濱小路」	2022P255
145	手拭い	平成時代	不明	木綿	縦33.0 横87.0	1点	「北海道方言」	2022P256
146	手拭い	平成20年	画：亀田均	木綿	縦34.0 横88.5	1点	「博多松囃子 恵比須流 当番町蓮池町」	2022P257
147	手拭い	平成20年	画：亀田均	木綿	縦88.5 横34.5	1点	「芦別□夏山笠 振興会創立20周年記念」	2022P258
148	手拭い	平成18年	画：亀田均	木綿	縦34.5 横88.5	1点	「恵比須流 一番山笠 一槍動天地」	2022P259
149	手拭い	平成時代	画：小西一珠喜	木綿	縦35.0 横87.0	1点	「博多祇園山笠 当番町法被 大黒流 東流 中洲流 西流 千代流 恵比須流 土居流」	2022P260
150	手拭い	平成25年7月	不明	木綿	縦35.0 横88.5	1点	「勸進帳 武蔵坊弁慶 十三番山笠 キャナルシティ博多」	2022P261
151	手拭い	平成26年7月	画：亀田均	木綿	縦86.0 横34.0	1点	「十五番山笠新天町 朱槍一竿傾而候」	2022P262
152	手拭い	平成27年7月	画：亀田均	木綿	縦90.5 横35.0	1点	「大鵬一舉九萬里」	2022P263
153	手拭い	令和元年7月	画：亀田均	木綿製	縦34.5 横87.1	1枚	「十番山笠新天町 神話稲羽土素兎」	2022P264
154	端切れ	平成時代	画：博多人形師 井上和彦	木綿	縦46.0 横20.8	1点	「人形師 井上和彦」	2022P265
155	招き旗	平成時代	不明	木綿製・竹製	縦45.7 横35.0 厚0.7	1点	印字「櫛田神社 第四十八回式年遷宮」	2022P266

3. 社会生活の用具

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
156	感謝状	平成9年11月16日	本渡市名誉市民横山寛人氏寿像建立期成会 会長 福嶋涼 熊本県本渡市 市長 久々山義人 本渡商工会議所 会頭 平山松若	一紙	縦38.0 横54.0	1枚		2022P267
157	感謝状	平成10年9月20日	芦別健夏山笠振興会 会長 齋木達雄	一紙	縦31.2 横43.0	1枚		2022P268
158	感謝状	平成30年11月4日	三番山笠 恵比須流 総務 山野竜善	一紙	縦31.8 横44.0	1枚		2022P269
159	感謝状	平成10年9月20日	芦別市長 林政志	一紙	縦31.2 横43.0	1枚		2022P270
160	感謝状	昭和61年8月2日	柳河内ふるさとまつり実行委員会	一紙	縦26.4 横36.5	1枚		2022P271
161	感謝状	平成22年4月25日	博多松囃子 恵比須流 当番 下堅町 代表 遠藤栄雅	一紙	縦30.4 横43.7	1枚		2022P272
162	感謝状	平成10年7月6日	博多町人文化連盟 理事長 西島伊三雄	一紙	縦36.1 横51.3	1枚	第24回博多町人文化勲章	2022P273
163	修了証書	昭和39年10月26日	福岡市長 阿部源蔵 福岡商工会議所会頭 原田平五郎 博多人形商工業協同組合理事長 下沢轍	一紙	縦30.2 横42.2	1枚		2022P274
164	賞状	昭和49年3月17日	福岡市美術展運営委員会 委員長 熊代駿	一紙	縦31.0 横43.5	1枚		2022P275
165	賞状	昭和42年6月12日	博多人形商工業協同組合 理事長 浦崎千代蔵	一紙	縦30.7 横42.9	1枚		2022P276

寄贈資料 1. 亀田均資料

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
166	賞状	昭和41年5月15日	博多人形商工業協同組合 理事長 下沢轍	一紙	縦30.6 横42.7	1枚		2022P277
167	賞状	平成16年9月8日	朝日新聞社	一紙	縦31.0 横43.6	1枚		2022P278
168	賞状	平成2年4月2日	博多人形商工業協同組合 理事長 後藤源蔵	一紙	縦29.6 横42.0	1枚		2022P279
169	賞状（朝日新聞社銅賞 人形・高雄の朝）	昭和47年6月21日	朝日新聞社	一紙	縦30.1 横42.0	1枚		2022P280
170	賞状（銅賞（人形）舞）	昭和44年6月12日	朝日新聞社	一紙	縦30.2 横41.8	1枚		2022P281
171	伝統工芸士認定証	平成8年2月25日	伝統的工芸品産業振興 協会 会長 中島政司	一紙	縦29.7 横21.0	1枚		2022P282
172	伝統工芸士認定証	平成13年2月25日	伝統的工芸品産業振興 協会 会長 渡邊隆夫	一紙	縦30.7 横45.1	1枚		2022P283
173	表彰状	昭和48年4月23日	福岡市長 新藤一馬	一紙	縦29.6 横42.0	1枚		2022P284
174	表彰状	平成24年11月22日	九州経済産業局長 廣 實郁郎	一紙	縦29.6 横42.0	1枚		2022P285
175	プレート	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	縦14.6 横17.8 厚1.8	1点	「燃えろ若久イレブン」	2022P286
176	プレート「ふくやカップ マダムオープン プロの 部 優勝 博多人形伝統 工芸士 亀田均作」	平成時代	不明	金属製	縦9.0 横18.0 厚6.0	2点	ゴルフカップの記念品 として作成した博多人 形のプレート	2022P287 ～288
177	看板「通商産業大臣 指定 伝統的工芸品産 業 博多人形 博多人形 商工業協同組合員之 証」	（平成時代）	不明	木製・金 属製（銅）	縦20.0 横25.0 厚1.7	1点		2022P289
178	看板「博多人形 亀田」	（平成時代）	不明	木製	縦25.0 横36.0 厚2.4	1点		2022P290
179	博多町人文化勲章	平成10年	不明	土製・着 色	径13.0 厚2.0	1点	墨書「第二十四回 博多 町人文化勲章」箱付	2022P291
180	盃	平成時代	櫛田神社	金属製（鉄・ 金）	径9.1 厚3.5	1点	「櫛田神社 第48回式年 遷宮記念」	2022P292
181	枅	平成7年2月7日	不明	木製	縦8.0 横8.0 厚4.6	2点	印字「横綱披露 平成七 年二月七日」「第六十五 代横綱 貴乃花光司」	2022P293 ～294
182	枅	平成15年6月1日	不明	木製	縦8.0 横8.0 厚5.0	1点	印字「Special thanks for you by 貴乃花 2003.6.1」「日本盛」	2022P295
183	団扇	（平成時代）	不明	紙製・プラ スチック	縦34.0 横24.2	1点	印字「新天町 山笠バー ゲン」 亀田均制作の山笠人形 が印刷されている	2022P296
184	熨斗紙	平成時代	不明	紙製	縦17.0 横8.2	1点		2022P297
185	熨斗紙	平成時代	不明	紙製	縦19.1 横10.6 厚1.3	1点		2022P298
186	熨斗紙	平成時代	不明	紙製	縦33.0 横15.6	1点	印字「粗布 九重貢」	2022P299
187	バラ徽章	（平成時代）	不明	化学繊維	縦21.0 横9.0 厚5.5	1点	墨書「亀田均殿 小錦 八十吉断髪式」	2022P300

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
188	風呂敷	平成時代	不明	縮緬	縦46.0 横47.0	1点	「第六十五代 横綱 貴乃花光司」	2022P301
189	風呂敷	平成時代	不明	縮緬	縦61.0 横56.0	1点	大相撲	2022P302
190	風呂敷	平成時代	不明	縮緬	縦61.0 横56.0	1点	大相撲	2022P303
191	ポチ袋	平成4年	日本相撲協会	紙製	縦16.2 横10.5	2点		2022P304 ~305
192	博多はじき（月見団子）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.6 厚0.3	1点		2022P306
193	博多はじき（当り的）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.3 厚0.7	1点		2022P307
194	博多はじき（天の川）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.6 厚0.8	1点		2022P308
195	博多はじき（生）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.3 厚0.9	1点		2022P309
196	博多はじき（稲穂）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.6 厚1.1	1点		2022P310
197	博多はじき（丑）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.7 厚0.5	11点		2022P311 ~321
198	博多はじき（梅）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.7 厚0.8	1点		2022P322
199	博多はじき（梅・菱餅）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.3 厚0.3	1点		2022P323
200	博多はじき（恵比須）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径3.0 厚0.4	1点		2022P324
201	博多はじき（お多福）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.5 厚1.1	1点		2022P325
202	博多はじき（オットセイ）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.9 厚0.6	9点		2022P326 ~334
203	博多はじき（会）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.4 厚0.5	1点		2022P335
204	博多はじき（鏡餅）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.7 厚1.1	1点		2022P336
205	博多はじき（門松）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.6 厚0.7	1点		2022P337
206	博多はじき（菊）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.5 厚0.8	1点		2022P338
207	博多はじき（金）	（平成時代）	（亀田均）	土製	径2.5 厚0.5	33点		2022P339 ~371
208	博多はじき（金印）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.2 厚1.1	1点		2022P372
209	博多はじき（金印）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.6 厚0.8	1点		2022P373
210	博多はじき（巾着袋）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.2 厚0.8	1点		2022P374
211	博多はじき（軍配）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.4 厚0.4	1点		2022P375
212	博多はじき（桜）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.2 厚1.4	1点		2022P376
213	博多はじき（申）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.3 厚0.6	1点		2022P377
214	博多はじき（杓文字）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.1 厚1.3	1点		2022P378
215	博多はじき（女性）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.3 厚0.5	1点		2022P379
216	博多はじき（鯛）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.2 厚0.6	1点		2022P380
217	博多はじき（大黒）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.5 厚0.5	1点		2022P381
218	博多はじき（大黒）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.4 厚1.0	1点		2022P382
219	博多はじき（月見団子）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.2 厚0.3	1点		2022P383
220	博多はじき（燕）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.7 厚0.4	1点		2022P384
221	博多はじき（鶴亀）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.6 厚0.8	1点		2022P385
222	博多はじき（鉄砲）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.5 厚0.7	1点		2022P386
223	博多はじき（銅剣）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.7 厚0.7	1点		2022P387

寄贈資料 1. 亀田均資料

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
224	博多はじき（にわか面）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	縦1.3 横2.5 厚0.4	1点		2022P388
225	博多はじき（博多鋏）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.7 厚0.7	1点		2022P389
226	博多はじき（白馬）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.4 厚0.3	1点		2022P390
227	博多はじき（鳩）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.5 厚0.3	1点		2022P391
228	博多はじき（雛）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.2 厚0.6	1点		2022P392
229	博多はじき（河豚）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.7 厚1.0	1点		2022P393
230	博多はじき（武士）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.5 厚0.8	1点		2022P394
231	博多はじき（富士山）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.4 厚0.8	1点		2022P395
232	博多はじき（蛇）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.5 厚1.7	1点		2022P396
233	博多はじき（放）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.3 厚0.4	1点		2022P397
234	博多はじき（勾玉）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	長2.7 厚0.4	1点		2022P398
235	博多はじき（祭）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.3 厚0.4	1点		2022P399
236	博多はじき（松）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.5 厚0.3	1点		2022P400
237	博多はじき（神輿）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.6 厚0.7	1点		2022P401
238	博多はじき（神輿）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.4 厚0.3	1点		2022P402
239	博多はじき（水法被）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.3 厚0.3	1点		2022P403
240	博多はじき（見立て富士）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	径2.3 厚0.4	1点		2022P404
241	博多はじき（ラッコ）	（平成時代）	（亀田均）	土製 彩色	長4.3 幅2.3 厚0.4	1点		2022P405
242	絵画 「芦別飾り山笠」	平成時代	画：石岡剛	紙製・色紙	縦27.3 横24.3	1枚		2022P406
243	箱	（平成時代）	画：亀田均	木製	縦17.3 横14.3 厚12.3	1点	博多人形を入れていたケースカ	2022P407

4. 芸能・娯楽用具

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
244	看板	昭和61年11月	財団法人 日本相撲協会	木製	縦206.0 横35.0 厚13.0	1点	墨書「昭和六十一年十一月九日より十五日間於福岡市博多区築港本町福岡国際センター大相撲挙行仕より」	2022P408
245	板番付	平成4年	財団法人 日本相撲協会	木製・紙製	縦107.5 横85.4 厚27.4	1点		2022P409
246	板番付	平成3年	不明	木製	縦60.0 横46.6 厚3.7	1点		2022P410
247	手形	平成時代	不明	額装・紙製	縦48.5 横169.7 厚3.7	1点	力士5人の手形	2022P411
248	手形	平成時代	財団法人 日本相撲協会 元琴風 尾車浩一	色紙	縦27.0 横72.5	1枚	亀田均に送られた手形の色紙	2022P412
249	ねじり鉢巻	平成6年11月24日	不明	木綿・カラー写真	縦42.5 横39.5 厚1.2	1点	墨書「第六十五代 綱打ちの神事ねじり鉢巻き 横綱 貴乃花光司 大相撲九州場所 二子山部屋」カラー写真付	2022P413

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
250	仮面	(平成時代)	不明	紙製	縦26.0 横15.0 厚9.0	1点	博多人形制作の参考資料	2022P414
251	色紙	昭和時代	小島与一	紙製	縦27.3 横22.4	1枚		2022P415
252	色紙	昭和時代	小島与一	紙製	縦27.2 横24.2	1枚		2022P416
253	色紙	昭和時代	小島与一	紙製	縦27.2 横24.2	1枚		2022P417
254	色紙	昭和時代	小島与一	紙製	縦27.2 横24.2	1枚		2022P418
255	締め込み	(平成時代)	不明	絹製	縦55.5 横57.5	1点	力士が身に付ける締め込み	2022P419
256	髷	平成時代		髪	長18.5 幅13.0 厚5.0	1点	台付	2022P420
257	横綱	(平成時代)	不明	木綿	縦18.5 横21.5 厚20.5	1点	雲龍型	2022P421
258	力士名一覧	(平成時代)	不明	紙製	縦40.8 横33.2	1式		2022P422
259	春桜満開山水開	平成22年	亀田均	紙本着色 掛幅装	縦169.0 横73.4 (本紙：縦893 横53.1)	1幅		2022P423

5. 民俗知識関連の用具

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
260	写真 (2004 ヴァーナルレディース 優勝 不動裕理)	平成9年12月25日	不明	カラー写真	縦17.7 横12.6	1枚		2022P424
261	写真 (芦別健夏山笠振興会 創立10周年記念式典祝賀会)	平成時代	不明	カラー写真	縦19.2 横29.6	1枚		2022P425
262	写真 (市川右太衛門と亀田均)	平成時代	不明	カラー写真	縦17.7 横12.6	1枚		2022P426
263	写真 (市川右太衛門と亀田均)	平成時代	不明	カラー写真	縦12.0 横16.4	1枚		2022P427
264	写真 (一番山笠恵比須流 台上がり)	平成時代	不明	カラー写真	縦29.7 横21.0	1枚		2022P428
265	写真 (犬と鶏と小島与一)	昭和時代	不明	白黒写真	縦17.6 横12.0	1枚		2022P429
266	写真 (犬と鶏と小島与一)	昭和時代	不明	白黒写真	縦17.6 横12.0	1枚		2022P430
267	写真 (居間でくつろぐ小島与一)	昭和時代	不明	白黒写真	縦12.0 横17.6	1枚		2022P431
268	写真 (飲食店で記念撮影をする亀田均)	平成時代	不明	カラー写真	縦10.1 横17.6	1枚		2022P432
269	写真 (飲食店で記念撮影をする亀田均)	平成時代	不明	カラー写真	縦10.1 横17.6	1枚		2022P433
270	写真 (飲食店で記念撮影をする亀田均)	平成時代	不明	カラー写真	縦12.0 横16.4	1枚		2022P434
271	写真 (飲食店で記念撮影をする亀田均)	平成時代	不明	カラー写真	縦12.0 横16.4	1枚		2022P435
272	写真 (飲食店で記念撮影をする亀田均)	平成時代	不明	カラー写真	縦8.9 横12.6	1枚		2022P436
273	写真 (飲食店で記念撮影をする亀田均)	平成時代	不明	カラー写真	縦8.9 横12.6	1枚		2022P437
274	写真 (宇野宗佑元総理大臣と亀田均)	平成時代	不明	カラー写真	縦17.7 横12.6	1枚		2022P438
275	写真 (宇野宗佑元総理大臣と亀田均)	平成時代	不明	カラー写真	縦12.0 横16.4	1枚		2022P439

寄贈資料 1. 亀田均資料

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
276	写真（恵比須流 山笠台上がり）	平成時代	不明	カラー写真	縦28.8 横23.8	1枚		2022P440
277	写真（王貞治）	平成時代	不明	カラー写真	縦8.9 横12.6	1枚		2022P441
278	写真（王貞治）	平成時代	不明	カラー写真	縦8.9 横12.6	1枚		2022P442
279	写真（王貞治）	平成21年1月24日	不明	カラー写真	縦24.5 横33.3	1枚		2022P443
280	写真（王貞治）	平成21年1月24日	不明	カラー写真	縦24.5 横33.3	1枚		2022P444
281	写真（大分毎日マラソン大会レセプション会場）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.0 横16.4	1枚		2022P445
282	写真（絵画展と亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦15.1 横11.4	1枚		2022P446
283	写真（絵画展と亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.2 横17.6	1枚		2022P447
284	写真（昇き山）	（平成時代）	不明	カラー写真	縦12.8 横17.7	1枚		2022P448
285	写真（昇き山）	昭和時代	不明	白黒写真	縦15.7 横10.9	1枚		2022P449
286	写真（神楽）	平成時代	不明	カラー写真	縦15.2 横10.2	1枚	亀田均による神楽の絵画	2022P450
287	写真（神楽）	平成時代	不明	カラー写真	縦15.2 横10.2	1枚	亀田均による神楽の絵画	2022P451
288	写真（神楽）	平成時代	不明	カラー写真	縦15.2 横10.2	1枚	亀田均による神楽の絵画	2022P452
289	写真（神楽）	平成時代	不明	カラー写真	縦15.2 横10.2	1枚	亀田均による神楽の絵画	2022P453
290	写真（神楽）	平成時代	不明	カラー写真	縦15.2 横10.2	1枚	亀田均による神楽の絵画	2022P454
291	写真（神楽）	平成時代	不明	カラー写真	縦15.2 横10.2	1枚	亀田均による神楽の絵画	2022P455
292	写真（飾り山 十二番山笠 呉服町流）	昭和時代	不明	白黒写真	縦15.6 横11.0	1枚		2022P456
293	写真（飾り山 十二番山笠 呉服町流）	昭和時代	不明	白黒写真	縦15.6 横11.0	1枚		2022P457
294	写真（飾り山 網場町）	昭和時代	不明	白黒写真	縦15.8 横9.5	1枚		2022P458
295	写真（飾り山 網場町）	昭和時代	不明	白黒写真	縦15.6 横11.0	1枚		2022P459
296	写真（飾り山 網場町）	昭和時代	不明	白黒写真	縦15.6 横11.0	1枚		2022P460
297	写真（飾り山 人形飾り）	平成時代	不明	カラー写真	縦17.7 横12.6	1枚		2022P461
298	写真（飾り山 人形飾り）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.6 横17.7	1枚		2022P462
299	写真（飾り山 人形飾り）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.6 横17.7	1枚		2022P463
300	写真（飾り山）	昭和時代	不明	白黒写真	縦13.6 横20.4	1枚	櫛田神社	2022P464
301	写真（飾り山）	昭和時代	不明	白黒写真	縦13.6 横20.4	1枚	櫛田神社	2022P465
302	写真（飾り山）	昭和時代	不明	白黒写真	縦16.7 横12.0	1枚		2022P466
303	写真（飾り山）	昭和時代	不明	白黒写真	縦15.5 横10.7	1枚		2022P467
304	写真（加藤シヅエ）	平成時代	不明	カラー写真	縦20.5 横12.4	1枚		2022P468
305	写真（亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦17.7 横12.6	1枚		2022P469
306	写真（亀田均）	平成8年3月26日	不明	カラー写真	縦20.3 横27.7	1枚		2022P470
307	写真（亀田均宅にて）	平成時代	不明	カラー写真	縦17.7 横12.6	1枚		2022P471
308	写真（亀田均宅にて記念撮影）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.1 横16.5	1枚		2022P472

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
309	写真（亀田均宅にて相撲部屋親方と記念撮影）	平成時代	不明	カラー写真	縦17.7 横12.6	1枚		2022P473
310	写真（亀田均宅にて力士と記念撮影をする亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦16.4 横12.0	1枚		2022P474
311	写真（亀田均宅にて力士と記念撮影をする亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.0 横16.4	1枚		2022P475
312	写真（亀田均宅にて力士と記念撮影をする亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.0 横16.4	1枚		2022P476
313	写真（亀田均宅にて力士と記念撮影をする亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.0 横16.4	1枚		2022P477
314	写真（亀田均宅にて力士と記念撮影をする亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.0 横16.4	1枚		2022P478
315	写真（亀田均とイム・ウナ）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.6 横17.5	3枚		2022P479 ～481
316	写真（亀田均と女子ゴルフ）	平成時代	不明	カラー写真	縦21.0 横29.7	1枚		2022P482
317	写真（亀田均と女子ゴルフ）	平成時代	不明	カラー写真	縦21.0 横29.7	1枚		2022P483
318	写真（亀田均と女子ゴルフ）	平成時代	不明	カラー写真	縦27.8 横36.8	1枚		2022P484
319	写真（亀田均と女優）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.9 横18.3	1枚		2022P485
320	写真（亀田均と談笑する力士達）	昭和時代	不明	白黒写真	縦20.4 横25.4	1枚		2022P486
321	写真（亀田均と横峯さくら）	平成時代	不明	カラー写真	縦29.7 横21.0	1枚		2022P487
322	写真（亀田均と力士）	平成2年11月	不明	カラー写真	縦16.4 横12.0	1枚		2022P488
323	写真（亀田均と仲代達矢）	平成3年4月29日	不明	カラー写真	縦12.0 横16.4	1枚		2022P489
324	写真（北島三郎）	平成時代	不明	カラー写真	縦20.4 横30.0	1枚		2022P490
325	写真（記念撮影をする亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦10.1 横17.6	1枚		2022P491
326	写真（記念撮影をする亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦11.2 横15.0	1枚		2022P492
327	写真（記念撮影をする亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦10.8 横14.8	1枚		2022P493
328	写真（記念写真 小島与一ほか）	昭和時代	不明	白黒写真	縦8.7 横12.6	1枚		2022P494
329	写真（記念写真 博多人形展会場内）	昭和時代	不明	白黒写真	縦10.2 横14.4	1枚		2022P495
330	写真（九州日中水墨画研究会 拾一回会員書画作品展 亀田均）	平成21年4月	不明	カラー写真	縦15.2 横11.2	1枚		2022P496
331	写真（行司に博多人形を授与する小島与一）	昭和時代	不明	白黒写真	縦11.3 横16.0	1枚		2022P497
332	写真（虚白院 白蟻駆除記念）	昭和18年7月	不明	白黒写真	縦11.3 横15.2	1枚		2022P498
333	写真（霧島閼激励パーティ）	平成6年10月29日	不明	カラー写真	縦12.6 横17.7	1枚		2022P499
334	写真（霧島閼激励パーティ）	平成6年10月29日	不明	カラー写真	縦12.6 横17.7	1枚		2022P500

寄贈資料 1. 亀田均資料

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
335	写真（黒田家墓地参詣門落慶記念）	平成11年5月1日	不明	カラー写真	縦25.3 横36.4	1枚		2022P501
336	写真（小島与一 博多人形制作）	昭和時代	撮影：西日本新聞社写真部	白黒写真	縦22.4 横16.9	1枚	印「西日本新聞社写真部」	2022P502
337	写真（小島与一）	昭和時代	西日本新聞社写真部	白黒写真	縦10.8 横13.7	1枚		2022P503
338	写真（小島与一）	昭和時代	不明	白黒写真	縦30.5 横25.5	1枚		2022P504
339	写真（小島与一）	昭和時代	不明	白黒写真	縦17.6 横12.0	1枚		2022P505
340	写真（小島与一）	昭和時代	不明	白黒写真	縦7.8 横11.2	1枚		2022P506
341	写真（小島与一作による博多人形像）	昭和時代	不明	白黒写真	縦12.7 横7.4	1枚		2022P507
342	写真（小島与一と男性と芸子）	昭和時代	不明	白黒写真	縦30.0 横23.5	1枚	大正5年 小島与一作	2022P508
343	写真（小島与一と妻）	昭和時代	不明	白黒写真	縦23.0 横18.6	1枚		2022P509
344	写真（小島与一人形店で博多人形の制作をする亀田均）	昭和時代	不明	白黒写真	縦17.8 横12.6	1枚		2022P510
345	写真（小島与一人形店で博多人形の制作をする亀田均）	昭和時代	不明	白黒写真	縦17.8 横12.6	1枚		2022P511
346	写真（小島与一人形店で博多人形の制作をする亀田均）	昭和時代	不明	白黒写真	縦17.8 横12.6	1枚		2022P512
347	写真（小島与一人形店で博多人形の制作をする亀田均）	昭和時代	不明	白黒写真	縦17.8 横12.6	1枚		2022P513
348	写真（小島与一五五年展会場）	昭和時代	不明	白黒写真	縦11.4 横13.8	1枚		2022P514
349	写真（児玉泰介と亀田均）	（昭和56年）	不明	カラー写真	縦31.5 横36.5	1枚		2022P515
350	写真（ゴルバチョフ大統領と亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦25.4 横30.0	1枚		2022P516
351	写真（ゴルバチョフ大統領と亀田均）	平成12年12月17日	不明	カラー写真	縦29.9 横35.0	1枚		2022P517
352	写真（ゴルフ場にて亀田均と記念撮影）	平成時代	不明	カラー写真	縦20.0 横25.2	1枚	墨書「自民党総理総裁の椅子 恐怖の時間」	2022P518
353	写真（ゴルフ場にて亀田均と記念撮影）	平成時代	不明	カラー写真	縦21.0 横25.5	1枚		2022P519
354	写真（ゴルフ大会にて亀田均と記念撮影）	平成時代	不明	カラー写真	縦27.9 横36.6	1枚		2022P520
355	写真（作業場でくつろぐ小島与一）	昭和時代	不明	白黒写真	縦24.6 横19.6	1枚		2022P521
356	写真（自民党総理総裁席に座る亀田均）	昭和62年5月	不明	カラー写真	縦40.3 横48.0	1枚		2022P522
357	写真（十二番山笠 新天町 飾り山）	（昭和時代）	不明	カラー写真	縦36.4 横25.4	1枚		2022P523
358	写真（十番山笠 新天町 昇き山 鄭成功義勇之誉）	平成時代	不明	カラー写真	縦30.3 横26.3	1枚		2022P524
359	写真（食事会にて談笑する亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.0 横15.3	1枚		2022P525
360	写真（相撲部屋にて力士と談笑する亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.0 横16.4	1枚		2022P526

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
361	写真（第1回福岡県県民栄誉賞式典）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.6 横17.7	1枚	呉服流の当番法被を着ている	2022P527
362	写真（貴乃花・谷亮子・亀田均）	平成12年	不明	カラー写真	縦34.6 横42.2	1枚		2022P528
363	写真（谷亮子と博多人形・ヤワラちゃん像）	平成時代	不明	カラー写真	縦17.4 横20.3	1枚		2022P529
364	写真（談笑する亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.0 横16.4	1枚		2022P530
365	写真（男女記念撮影）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.0 横16.4	1枚		2022P531
366	写真（千代の富士貢と亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦29.6 横20.7	1枚		2022P532
367	写真（テレビ出演時の亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.0 横15.9	1枚		2022P533
368	写真（当番法被姿の小島与一）	昭和時代	不明	白黒写真	縦12.8 横8.9	1枚		2022P534
369	写真（どんたく隊 宴舞台）	平成時代	不明	カラー写真	縦10.1 横15.0	1枚		2022P535
370	写真（どんたく隊 宴舞台）	平成時代	不明	カラー写真	縦15.0 横10.1	1枚		2022P536
371	写真（どんたく隊 宴舞台）	平成時代	不明	カラー写真	縦15.0 横10.1	1枚		2022P537
372	写真（仲代達矢と亀田均）	平成9年12月25日	不明	カラー写真	縦12.0 横16.4	1枚		2022P538
373	写真（仲代達矢と亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦8.9 横12.6	1枚		2022P539
374	写真（仲代達矢と亀田均）	2010年12月26日	不明	カラー写真	縦20.4 横30.4	1枚		2022P540
375	写真（七番山笠東流 飾り山建正断猛虎）	平成時代	不明	カラー写真	縦39.8 横30.6	1枚		2022P541
376	写真（人形制作の実演をする亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.0 横16.4	1枚		2022P542
377	写真（人形制作風景）	平成時代	不明	カラー写真	縦25.5 横16.0	1枚		2022P543
378	写真（パーティ会場にて亀田均と記念撮影）	平成時代	不明	カラー写真	縦17.7 横12.6	1枚		2022P544
379	写真（パーティ会場にて亀田均と記念撮影）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.0 横16.4	1枚		2022P545
380	写真（パーティ会場にて気縁撮影をする亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.0 横16.4	1枚		2022P546
381	写真（パーティ会場にて記念撮影をする亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.0 横16.4	1枚		2022P547
382	写真（パーティ会場にて記念撮影をする亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.0 横16.4	1枚		2022P548
383	写真（パーティ会場にて記念撮影をする亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.0 横16.4	1枚		2022P549
384	写真（パーティ会場にて記念撮影をする亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.0 横16.4	1枚		2022P550
385	写真（パーティ会場にて記念品を授与する亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.0 横16.4	1枚		2022P551
386	写真（博多祇園山笠 恵比須流 流昇き）	平成21年7月	不明	カラー写真	縦25.2 横36.2	1枚		2022P552
387	写真（博多祇園山笠 恵比須流 流昇き）	平成時代	撮影：朝日新聞社	カラー写真	縦25.4 横29.8	1枚		2022P553
388	写真（博多祇園山笠 昇き山）	昭和時代	不明	白黒写真	縦14.9 横23.3	1枚		2022P554

寄贈資料 1. 亀田均資料

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
389	写真（博多祇園山笠）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.6 横17.6	1枚		2022P555
390	写真（博多どんたく港まつり どんたく隊）	平成時代	不明	カラー写真	縦15.0 横10.2	1枚		2022P556
391	写真（博多どんたく港まつり どんたく隊）	平成時代	不明	カラー写真	縦10.2 横15.0	1枚		2022P557
392	写真（博多人形 宇野重吉像）	昭和時代	不明	白黒写真	縦20.4 横25.5	1枚		2022P558
393	写真（博多人形 王貞治像）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.6 横17.7	1枚		2022P559
394	写真（博多人形 王貞治像）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.6 横17.7	1枚		2022P560
395	写真（博多人形 王貞治像）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.6 横17.7	1枚		2022P561
396	写真（博多人形 王貞治像）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.6 横17.7	1枚		2022P562
397	写真（博多人形 王貞治像）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.6 横17.7	1枚		2022P563
398	写真（博多人形 王貞治像）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.6 横17.7	1枚		2022P564
399	写真（博多人形 王貞治像）	平成時代	不明	カラー写真	縦17.7 横12.6	1枚		2022P565
400	写真（博多人形 王貞治像）	平成時代	不明	白黒写真	縦26.3 横21.1	1枚		2022P566
401	写真（博多人形 北島三郎像）	平成時代	不明	カラー写真	縦29.7 横21.0	1枚		2022P567
402	写真（博多人形 九州電力会 長松尾新吾像）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.6 横17.7	1枚		2022P568
403	写真（博多人形 ゴルパチョフ 像製作風景）	平成時代	不明	白黒写真	縦14.0 横17.9	1枚		2022P569
404	写真（博多人形 ゴルパチョフ 大統領像）	平成3年	不明	カラー印刷	縦27.0 横21.0	1枚		2022P570
405	写真（博多人形 ゴルフと女 性）	平成時代	不明	カラー写真	縦29.7 横21.0	1枚		2022P571
406	写真（博多人形 男性歌手）	平成時代	不明	白黒写真	縦29.5 横24.3	1枚		2022P572
407	写真（博多人形 忠臣蔵「東 下の場」 仲代達矢像）	平成時代	不明	カラー写真	縦14.7 横21.0	1枚		2022P573
408	写真（博多人形 寺尾常史像）	平成時代	不明	カラー写真	縦21.0 横18.5	1枚		2022P574
409	写真（博多人形 博多山笠東 流 梅津恭二像）	平成時代	不明	カラー写真	縦29.7 横21.0	1枚		2022P575
410	写真（博多人形 源頼朝像カ）	平成時代	不明	カラー写真	縦8.9 横12.6	1枚		2022P576
411	写真（博多人形 野球選手）	平成時代	不明	カラー写真	縦24.7 横19.6	1枚		2022P577
412	写真（博多人形 矢沢健一像）	平成時代	不明	カラー写真	縦23.0 横21.1	1枚		2022P578
413	写真（博多人形 力士像）	平成時代	不明	カラー写真	縦21.0 横29.7	1枚		2022P579
414	写真（博多人形 若乃花勝像）	平成時代	不明	カラー写真	縦29.7 横21.0	1枚		2022P580
415	写真（博多人形 加藤シヅエ 像）	平成時代	不明	カラー写真	縦17.7 横12.6	1枚		2022P581
416	写真（博多人形）	平成時代	不明	カラー写真	縦17.7 横12.7	1枚		2022P582
417	写真（博多人形）	平成時代	不明	カラー写真	縦17.7 横12.7	1枚		2022P583
418	写真（博多人形）	平成時代	不明	カラー写真	縦17.7 横12.7	1枚		2022P584
419	写真（博多人形）	平成時代	不明	カラー写真	縦17.7 横12.7	1枚		2022P585
420	写真（博多人形）	平成時代	不明	カラー写真	縦17.7 横12.7	1枚		2022P586

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
421	写真（博多人形）	平成時代	不明	カラー写真	縦21.7 横16.6	1枚		2022P587
422	写真（博多人形）	平成時代	不明	カラー写真	縦21.7 横16.6	1枚		2022P588
423	写真（博多人形）	平成時代	不明	カラー写真	縦20.3 横16.7	1枚		2022P589
424	写真（博多人形）	平成時代	不明	カラー写真	縦20.4 横30.4	1枚		2022P590
425	写真（博多人形）	平成時代	不明	カラー写真	縦21.0 横29.7	1枚		2022P591
426	写真（博多人形）	平成時代	不明	カラー写真	縦21.0 横29.7	1枚		2022P592
427	写真（博多人形）	平成時代	不明	カラー写真	縦29.7 横21.0	1枚		2022P593
428	写真（博多人形・若乃花像と若乃花）	平成時代	不明	カラー写真	縦20.3 横25.4	1枚		2022P594
429	写真（博多人形絵付け中の小島与一）	昭和時代	不明	白黒写真	縦41.9 横29.7	1枚		2022P595
430	写真（博多人形絵付け中の小島与一）	昭和時代	不明	白黒写真	縦32.1 横28.3	1枚		2022P596
431	写真（博多人形絵付け中の小島与一）	昭和時代	不明	白黒写真	縦30.4 横25.3	1枚		2022P597
432	写真（博多人形絵付け中の小島与一）	昭和時代	不明	ポジフィルム	縦7.0 横7.0	1枚		2022P598
433	写真（博多人形制作中の亀田均）	昭和時代	不明	白黒写真	縦24.5 横18.6	1枚		2022P599
434	写真（博多人形制作中の亀田均）	昭和時代	不明	白黒写真	縦18.6 横24.5	1枚		2022P600
435	写真（博多人形制作中の小島与一）	昭和時代	不明	白黒写真	縦24.2 横27.5	1枚		2022P601
436	写真（博多人形制作中の小島与一）	昭和時代	撮影：川崎亀太郎	カラー写真	縦21.7 横29.0	1枚		2022P602
437	写真（博多人形制作風景 小島与一）	昭和時代	不明	カラー写真	縦12.9 横12.9	1枚		2022P603
438	写真（博多人形制作風景）	平成時代	不明	カラー写真	縦8.8 横12.6	1枚		2022P604
439	写真（博多人形像）	平成時代	不明	カラー写真	縦21.0 横14.2	1枚		2022P605
440	写真（博多人形像を説明する亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦11.6 横16.5	1枚		2022P606
441	写真（博多人形を授与する若かりし頃の亀田均）	昭和時代	不明	白黒写真	縦17.8 横12.6	1枚		2022P607
442	写真（博多人形を制作する小島与一）	昭和時代	撮影：西日本新聞社写真部	白黒写真	縦10.9 横13.6	1枚	印「西日本新聞社写真部」	2022P608
443	写真（博多人形を制作する小島与一）	昭和時代	不明	白黒写真	縦11.6 横15.5	1枚		2022P609
444	写真（博多人形を並べる小島与一）	昭和時代	不明	白黒写真	縦12.8 横8.9	1枚		2022P610
445	写真（博多人形を力士に授与する亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦11.7 横15.6	1枚		2022P611
446	写真（博多松囃子）	平成25年5月3日	不明	カラー写真・フィルム	縦13.3 横19.0	1枚		2022P612
447	写真（白鵬と亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦8.9 横12.6	1枚		2022P613
448	写真（バットを構える男性）	（昭和58年12月8日）	不明	白黒写真	縦43.0 横21.0	1枚		2022P614

寄贈資料 1. 亀田均資料

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
449	写真（バットを構える男性）	昭和58年12月8日	不明	白黒写真	縦35.5 横24.7	1枚		2022P615
450	写真（船着き場を歩く小島与一）	昭和時代	不明	白黒写真	縦9.1 横12.5	1枚		2022P616
451	写真（別府大会会場にて亀田均と関係者）	平成時代	不明	カラー写真	縦17.7 横12.6	2枚		2022P617 ~618
452	写真（舞の海 秀平）	平成時代	不明	カラー写真	縦13.2 横18.5	1枚		2022P619
453	写真（舞の海 秀平と亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.0 横16.4	1枚		2022P620
454	写真（舞の海 秀平と亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦21.0 横29.7	1枚		2022P621
455	写真（マラソン選手と記念撮影をする亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.1 横16.5	1枚		2022P622
456	写真（マラソン大会優勝者に記念品を授与する亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.0 横16.4	1枚		2022P623
457	写真（マレーシア マハティール首相）	平成時代	不明	カラー写真	縦21.0 横27.5	1枚		2022P624
458	写真（マレーシア マハティール元首相）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.0 横16.4	1枚		2022P625
459	写真（マレーシア マハティール元首相と亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦10.2 横15.2	1枚		2022P626
460	写真（水法被姿の小島与一）	昭和時代	不明	白黒写真	縦16.4 横8.6	1枚	呉服流の招き旗を持っている	2022P627
461	写真（宮里藍と亀田均）	平成17年	不明	カラー写真	縦14.8 横21.0	1枚		2022P628
462	写真（与一人形店 追善山）	昭和時代	不明	白黒写真	縦14.5 横11.7	1枚	小島与一の追善山	2022P629
463	写真（横峯さくらと亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦25.4 横36.1	1枚		2022P630
464	写真（吉川なお子と亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦21.0 横29.6	1枚		2022P631
465	写真（力士と記念撮影をする亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.0 横16.4	1枚		2022P632
466	写真（力士と食事を囲む亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.0 横16.4	1枚		2022P633
467	写真（力士と談笑する亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.1 横16.5	1枚		2022P634
468	写真（力士に博多人形の力士像を紹介する亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.0 横16.4	1枚		2022P635
469	写真（力士に博多人形の力士像を紹介する亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.0 横16.4	1枚		2022P636
470	写真（力士に博多人形の力士像を紹介する亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦12.0 横16.4	1枚		2022P637
471	写真（力士の断髪をする亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦11.6 横16.5	1枚		2022P638
472	写真（若かりし頃の亀田均）	昭和時代	不明	白黒写真	縦30.1 横22.3	1枚	鉛筆書「小島」	2022P639
473	写真（若草まつり）	平成30年	不明	カラー写真	縦10.7 横15.7	1枚		2022P640
474	写真（加藤シズエと亀田均）	平成時代	不明	カラー写真	縦11.7 横15.8	1枚		2022P641
475	写真（仲代達矢）	平成時代	不明	カラー写真	縦20.0 横30.5	1枚		2022P642
476	写真（仲代達矢と亀田均）	平成9年12月25日	不明	カラー写真	縦12.6 横17.6	1枚		2022P643

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
477	写真（博多人形 宇野重吉像 製作風景）	昭和時代	不明	白黒写真	縦25.4 横20.4	1枚		2022P644
478	写真（博多人形 加藤シヅエ 像 製作風景）	平成8年2月23日	不明	カラー写真	縦12.0 横16.4	1枚		2022P645
479	写真「2004 ヴァーナルレディース 優勝 不動裕理」	平成16年	不明	カラー写真	縦24.0 横29.0	1枚		2022P646
480	写真「一番山笠恵比須流 御神入れ」	平成18年	不明	カラー写真	縦21.5 横16.5	1枚		2022P647
481	写真「恵比須流当番綱場町 於櫛田神社」	昭和37年5月3日	不明	白黒写真	縦15.5 横20.5	1枚	博多松囃子 集合写真	2022P648
482	写真「吉列人形店与一先生 於魚一料亭」	昭和44年4月	不明	白黒写真	縦19.9 横25.0	1枚		2022P649
483	写真「小錦八十吉引退断髪式 両国国技館」	平成10年5月30日	不明	カラー写真	縦38.0 横28.7	1枚		2022P650
484	写真「正倉院校倉造宝庫床 下柱列東南より望む」	平成2年	不明	カラー写真	縦31.2 横41.9	1枚	正倉院と亀田均	2022P651
485	写真「第51回別府大分毎日 マラソン大会（優勝のサミーコ リルへ授与）」	平成14年2月3日	不明	カラー写真	縦30.5 横25.5	1枚		2022P652
486	写真「第62回別府大分毎日 マラソン大会 優勝 川内優輝」	平成25年2月3日	不明	カラー写真	縦24.0 横34.1	1枚		2022P653
487	写真「第6回ヴァーナルレディース優勝の宮里藍プロ」	平成17年5月15日	不明	カラー写真	縦31.8 横42.0	1枚		2022P654
488	写真「大本山・芝・増上寺 総本山・知恩院・官長」	（平成時代）	不明	カラー写真	縦44.5 横55.0	1枚		2022P655
489	写真「博多祇園山笠・集団 山見せ「五番恵比寿流れ」 台上がり」	平成21年7月13日	不明	カラー写真・ 額装	縦45.5 横34.5 厚1.4	1枚		2022P656
490	写真「博多祇園山笠集団山 見せ」	平成11年7月13日	不明	カラー写真	縦18.2 横25.7	1枚		2022P657
491	写真「博多どんたく50周年記 念パレード」	平成23年5月3日	不明	カラー写真	縦24.5 横33.2	2枚		2022P658 ~659
492	写真「博多どんたく50周年記 念パレード」	平成23年5月3日	不明	カラー写真	縦10.1 横15.0	1枚		2022P660
493	写真「博多どんたく50周年記 念パレード」	平成23年5月3日	不明	カラー写真	縦10.1 横15.0	1枚		2022P661
494	写真「博多人形 北の湖土俵 入り」	平成時代	不明	カラー写真	縦25.4 横36.5	1枚		2022P662
495	写真「福岡市技能功労者・ 技能優秀者表彰受賞記念」	平成14年11月25日	撮影：杉田写真館	カラー写真・ 冊子	縦25.8 横31.5	1冊		2022P663
496	写真「別府一大分毎日マラソ ン 優勝 ゲート・タイス（南・ アフリカ）」	平成18年2月5日	不明	カラー写真	縦21.0 横29.7	1枚		2022P664
497	写真「四番山笠恵比須流 御神入れ式」	平成8年7月	不明	カラー写真	縦21.6 横16.5	1枚		2022P665
498	写真（飾り山笠 人形）	（平成時代）	不明	カラー写真	縦29.6 横21.0	1枚	新天町	2022P666
499	写真（博多人形・ 昇き手像）	（平成時代）	不明	カラー写真	縦25.3 横20.3	1枚		2022P667
500	写真（昭和天皇の御前で人 形制作をする小島与一）	昭和時代	不明	白黒写真	縦20.4 横26.7	2枚		2022P668 ~669

寄贈資料 1. 亀田均資料

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
501	写真（上皇后陛下の御前で人形制作をする小島与一と原田嘉平）	昭和時代	撮影：毎日新聞福岡総局写真部	白黒写真	縦10.8 横15.5	1枚	印「毎日新聞福岡総局写真部」	2022P670
502	写真（上皇后陛下の御前で人形制作をする小島与一と原田嘉平）	昭和時代	撮影：毎日新聞福岡総局写真部	白黒写真	縦10.9 横15.6	1枚		2022P671
503	ポジフィルム	昭和時代	不明	ポジフィルム	縦12.5 横10.0	1枚		2022P672
504	ポジフィルム	昭和時代	不明	ポジフィルム	縦12.5 横10.0	1枚		2022P673
505	ポジフィルム	昭和時代	不明	ポジフィルム	縦6.1 横7.3	1枚		2022P674
506	ポジフィルム	昭和時代	不明	ポジフィルム	縦7.3 横6.0	10枚		2022P675 ～684
507	ポジフィルム	昭和時代	不明	ポジフィルム	縦19.7 横6.0	5枚		2022P685 ～689
508	ポジフィルム	昭和時代	不明	ポジフィルム	縦19.7 横6.0	5枚		2022P690 ～694
509	ポジフィルム	昭和時代	不明	ポジフィルム	縦10.2 横12.7	1枚		2022P695
510	ポジフィルム	昭和時代	不明	ポジフィルム	縦10.2 横12.7	1枚		2022P696
511	ネガフィルム	平成時代	不明	ネガフィルム	縦3.3 横22.7	5枚		2022P697 ～701
512	ネガフィルム	平成時代	不明	ネガフィルム	縦3.3 横22.7	5枚		2022P702 ～706
513	ネガフィルム	平成時代	不明	ネガフィルム	縦3.4 横22.7	3枚		2022P707 ～709
514	アルバム	（平成時代）	不明	カラー写真・アルバム	縦28.8 横21.0 厚0.8	1冊	消防協会会長や協会の制服などの写真類	2022P710
515	アルバム	（平成時代）	不明	カラー写真・アルバム	縦28.8 横21.0 厚1.6	1冊	海外旅行の写真類	2022P711
516	アルバム	（平成時代）	不明	カラー写真・アルバム	縦28.8 横21.0 厚1.6	1冊	海外旅行の写真類	2022P712
517	アルバム	（平成時代）	不明	カラー写真・アルバム	縦28.8 横21.0 厚1.0	1冊	力士と相撲部屋の写真類	2022P713
518	アルバム	（平成時代）	不明	カラー写真・アルバム	縦28.8 横21.0 厚1.7	1冊	力士の写真類	2022P714
519	アルバム	平成4年	不明	カラー写真・アルバム	縦28.8 横21.0 厚0.8	1冊	力士・霧島関との記念写真	2022P715
520	アルバム	（平成時代）	不明	カラー写真・アルバム	縦28.8 横21.0 厚1.3	1冊	力士などの写真類	2022P716
521	アルバム	（平成時代）	不明	カラー写真・アルバム	縦28.8 横21.0 厚1.1	1冊	海外旅行の写真類	2022P717
522	アルバム	（昭和時代）	不明	白黒写真・ポストカード・冊子	縦33.0 横28.0 厚2.7	1冊	絵画や人形などのポストカード類、役者のプロマイドなど	2022P718
523	アルバム	平成時代	不明	カラー写真・冊子	縦29.5 横21.0 厚3.4	1冊	博多町人文化勲章授賞式、力士像製作風景、旅行などの写真類	2022P719
524	アルバム	（平成元年）	不明	カラー写真・冊子	縦30.8 横29.0 厚2.6	1冊	松囃子、博多どんたく港まつりなどの写真類	2022P720

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	頁数	備考	備品番号
525	アルバム	昭和時代～平成時代	不明	白黒写真・カラー写真・冊子	縦31.4 横33.0 厚3.5	1冊	博多祇園山笠関連の写真類	2022P721
526	アルバム	昭和時代	不明	白黒写真・カラー写真・冊子	縦31.0 横31.5 厚5.0	1冊	亀田均の幼少期～青年期の写真あり	2022P722
527	アルバム	令和元年	不明	カラー写真・冊子	縦20.0 横15.3 厚1.9	1冊	野球選手・鈴木一郎との記念写真類	2022P723
528	アルバム	平成時代	不明	カラー写真・冊子	縦30.0 横17.0 厚0.3	1冊	第31回芦別健夏山笠の写真	2022P724
529	アルバム	昭和時代	不明	白黒写真・カラー写真・冊子	縦32.5 横40.0 厚3.8	1冊	小島与一に関する写真類	2022P725
530	アルバム	平成時代	不明	カラー写真・冊子	縦23.3 横16.2 厚0.6	1冊	博多人形・北島三郎像など	2022P726
531	アルバム	平成時代	不明	カラー写真・冊子	縦20.5 横14.0 厚0.8	1冊		2022P727
532	アルバム	(平成時代)	不明	カラー写真・冊子	縦12.0 横27.4 厚0.4	1冊	亀田均の休暇中の様子など	2022P728
533	アルバム	(平成時代)	不明	カラー写真・冊子	縦12.0 横27.4 厚0.4	1冊	博多祇園山笠関連など	2022P729
534	アルバム	平成6年4月11日	不明	カラー写真・冊子	縦13.2 横27.0 厚0.8	1冊	長楽寺	2022P730
535	アルバム	(平成時代)	不明	カラー写真・冊子	縦28.4 横20.7 厚1.1	1冊	相撲部屋	2022P731
536	アルバム	昭和時代～平成時代	不明	白黒写真・カラー写真・冊子	縦29.0 横21.0 厚3.0	1冊	小島与一と弟子時代の亀田均の写真あり	2022P732
537	アルバム「小錦引退 佐ノ山襲名大相撲」	平成10年5月30日	不明	カラー写真・アルバム	縦28.8 横21.0 厚1.8	1冊		2022P733
538	アルバム「第24回博多町人文化勲章授賞式」	平成10年7月6日	不明	カラー写真・アルバム	縦28.8 横21.0 厚1.5	1冊		2022P734
539	アルバム「第二十四回博多町人文化勲章授賞式」	平成10年7月6日	不明	カラー写真・アルバム	縦28.8 横21.0 厚1.9	1冊		2022P735
540	アルバム「第四十九回別府大分マラソン大会 平成十二年二月六日 優勝旭化成 榎木和貴 第十一回選抜女子駅伝北九州大会 平成十二年一月二十三日 優勝一般 九電工 高校 諫早高校 大分中津双葉山記念館」	平成12年1月23日～2月6日	不明	カラー写真・アルバム	縦28.8 横21.0 厚1.1	1冊		2022P736
541	アルバム「誕生 第六十五代横綱 貴乃花光司 綱打の神事 平成六年九州場所 十一月二十四日 二子山部屋」	平成6年11月24日	不明	カラー写真・アルバム	縦28.8 横21.0 厚1.5	1冊		2022P737
542	アルバム「仲代達矢 宇野総理 大本山増上寺大僧正像 双葉山像 別府大分毎日マラソン大会 平成4.2.1～2」	平成4年2月	不明	カラー写真・アルバム	縦28.8 横21.0 厚2.0	1冊	増上寺大僧正像や力士像の制作作業の写真類など	2022P738
543	アルバム「日中文化交流 北京上海」	平成11年3月25～29日	不明	カラー写真・アルバム	縦28.8 横21.0 厚1.9	1冊		2022P739

寄贈資料 1. 亀田均資料

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	頁数	備考	備品番号
544	アルバム「博多山笠 飾り山笠 (新天町) 昇き山 (一番山笠 恵比須流れ)」	平成25年	不明	カラー写真・ 冊子	縦19.8 横15.7	1冊		2022P740
545	アルバム「春の海 加藤シズエ 像製作」	平成8年1月～ 3月25日	不明	カラー写真・ アルバム	縦28.8 横21.0 厚1.0	1冊		2022P741
546	アルバム「平成九年九州場所 小錦八十吉引退 貴ノ浪優勝 初日 武蔵川部屋 武蔵丸出 島」	平成9年	不明	カラー写真・ アルバム	縦28.8 横21.0 厚1.5	1冊		2022P742
547	アルバム「平成九年十一月場 所優勝 貴ノ浪長崎巡業 貴乃 花 尾車部屋千秋楽」	平成9年11月	不明	カラー写真・ アルバム	縦28.8 横21.0 厚1.3	1冊		2022P743
548	アルバム「平成八年十一月場 所 フランスシラク大統領平福 記念品貴乃花製作 出羽海理 事長 平成八年九州場所優勝 武蔵丸光洋 福岡国際マラソ ン大会 児玉泰介選手来福」	平成8年	不明	カラー写真・ アルバム	縦28.8 横21.0 厚1.5	1冊		2022P744
549	アルバム (部分)	昭和時代	不明	白黒写真・ カラー写真	縦32.4 横28.0	1点	博多人形の作品など	2022P745
550	アルバム (部分)	昭和時代	不明	白黒写真・ カラー写真	縦32.4 横28.0	1点	博多人形の作品など	2022P746
551	アルバム (部分)	(昭和時代)	不明	白黒写真	縦32.5 横31.5	1点	博多人形の作品など	2022P747
552	アルバム (部分)	平成時代	不明	カラー写真	縦27.0 横18.0	1冊	博多人形・徳田正明像 の設置記念など	2022P748
553	アルバム (部分)	昭和時代	不明	白黒写真	縦29.5 横25.5	1点	博多人形の作品など	2022P749
554	スクラップブック (無題)	昭和時代	不明	白黒写真・ カラー写真・ 冊子	縦23.7 横19.7 厚1.8	1冊	戦後の飾り山笠の写真類	2022P750
555	スクラップブック (無題)	(平成時代)	不明	印刷・冊子	縦25.8 横20.0 厚1.5	1冊	シリーズ「水軍遥かなり」 の切抜	2022P751
556	スクラップブック (無題)	昭和59年	不明	紙製・冊子	縦42.2 横31.8 厚2.4	1冊	亀田均に関する新聞切 抜など	2022P752
557	スクラップブック「中国虎」	平成時代	不明	カラー印刷・ 冊子	縦36.5 横28.0 厚2.4	1冊	動物に関する絵画類 (複 写) のスクラップ	2022P753
558	スクラップブック「山笠写真集」	昭和時代 (戦後) ～平成時代	不明	白黒写真・ カラー写真・ 冊子	縦42.0 横32.0 厚2.4	1冊	飾り山や昇き山の写真類	2022P754
559	スケッチ (力士)	(平成時代)	亀田均	紙製・フィル ム	縦41.3 横26.3	1枚		2022P755
560	スケッチ (力士)	(平成時代)	亀田均	紙製・フィル ム	縦41.7 横28.6	1枚		2022P756
561	スケッチ (力士)	(平成時代)	亀田均	紙製・フィル ム	縦42.5 横26.7	1枚		2022P757
562	スケッチ (力士)	(平成時代)	亀田均	紙製	縦34.0 横25.6	1枚		2022P758
563	スケッチ (歴史人物)	(平成時代)	亀田均	紙製	縦21.0 横15.3	1枚		2022P759
564	スケッチ (歴史人物)	(平成時代)	亀田均	紙製	縦21.0 横15.3	1枚		2022P760
565	スケッチブック (部分)	(昭和時代)	(画: 小島与一)	紙製	縦36.0 横25.4	1式	飾り山の下絵など	2022P761

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
566	スケッチブック（無題）	（平成時代）	画：亀田均	紙製・冊子	縦35.3 横25.5 厚0.5	1冊	虎、馬、恵比須、力士、 昇き山などのスケッチ	2022P762
567	スケッチブック（無題）	（平成時代）	画：亀田均	紙製・冊子	縦28.7 横20.5 厚0.5	1冊	力士、山笠などのスケッ チ	2022P763
568	スケッチブック（無題）	（平成時代）	画：亀田均	紙製・冊子	縦33.7 横25.6 厚1.0	1冊	山笠、人物などのスケッ チ	2022P764
569	スケッチブック（無題）	（平成時代）	画：亀田均	紙製・冊子	縦33.7 横25.6 厚1.0	1冊	山笠、人物などのスケッ チ	2022P765
570	スケッチブック（無題）	（平成時代）	画：亀田均	紙製・冊子	縦33.7 横25.6 厚1.0	1冊	力士のスケッチ	2022P766
571	スケッチブック（無題）	（平成時代）	画：亀田均	紙製・冊子	縦27.7 横24.5 厚0.8	1冊	人物、力士などのスケッ チ	2022P767
572	スケッチブック（無題）	（平成時代）	画：亀田均	冊子	縦41.3 横34.5 厚0.8	1冊	ゴルフ中の女性などのス ケッチ	2022P768
573	スケッチブック（無題）	（平成時代）	画：亀田均	紙製・冊子	縦45.8 横38.5 厚0.8	1冊	裸婦、静物画、力士など のスケッチ	2022P769
574	書籍「能狂言服飾文様 第二 集」	昭和4年11月15 日	山口蓼洲	紙製・冊子	縦30.5 横42.7 厚0.5	1冊		2022P770
575	絵はがき「第四回福岡美術 會展覽會出品 土俵開き 小 島興一」	昭和時代	不明	絵はがき	縦14.1 横9.1	1枚		2022P771
576	下絵（飾り山）	（平成時代）	亀田均	紙製	縦62.2 横30.8	1枚	「八十神 大黒様の兄上」 「八上姫」「大黒主の命」	2022P772
577	下絵（飾り山）	（平成時代）	亀田均	紙製	縦21.0 横29.7	1式	新天町 サザエさん	2022P773
578	博多祇園山笠図	昭和時代	小島与一	紙本着色 掛 幅装	縦123.5 横36.6 （本紙：縦32.3 横21.6）	1幅	墨書「桃太郎」「桃太郎 犬猿キジ鬼」	2022P774
579	博多祇園山笠図下絵	（平成時代）	亀田均	紙製	縦75.3 横51.6	1枚	墨書「暫」「六番山笠東 流」	2022P775
580	博多祇園山笠図下絵	（平成時代）	（亀田均）	紙製	縦72.0 横56.5	1枚		2022P776
581	博多祇園山笠図下絵	平成元年	亀田均	紙製	縦102.3 横72.6	1枚	風雲羅生門	2022P777
582	山笠台 模型	平成4年7月	（亀田均）	木製	縦55.5 横22.7 高17.3	1点	印字「一番山笠 恵比須 流」	2022P778
583	山笠人形 下絵	（平成時代）	画：亀田均	紙製	縦70.7 横50.0	1枚		2022P779
584	山笠人形 下絵	（平成時代）	画：亀田均	紙製	縦71.1 横50.0	1枚		2022P780
585	飾り山 骨組み模型	（平成時代）	（亀田均）	木製	縦71.0 横32.2 厚1.5	1点		2022P781
586	飾り山下絵用の型	（平成時代）	亀田均	プラスチック	縦35.0 横23.8	1点		2022P782
587	恵比須流「恵比須講」開催 の御案内	平成29年11月	恵比須流 恵比 須講 当番 官 内・上堅・中 石堂ブロック代 表 坂本浩一	紙製・封筒	縦21.0 横29.7	1点		2022P783
588	書画「人形の家」	平成時代	増上寺官長	紙製	縦34.6 横69.0	1枚	墨書「人形の家」	2022P784
589	書簡	（昭和時代）	尾上梅幸より小 島与一	紙製・封筒	縦8.6 横59.4	1点		2022P785
590	暑中見舞い	（平成時代）	仲代達矢より亀 田均	封筒・紙製	縦16.1 横56.3	1枚		2022P786

寄贈資料 1. 亀田均資料

番号	名称	時代	作者・作成	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
591	値段表	(平成時代)	亀田均	紙製・短冊	縦36.4 横6.0 厚0.2	1枚	博多人形の値段表	2022P787
592	年賀状	平成4年1月15日	仲代達矢より亀田均	葉書	縦14.8 横10.0	1枚		2022P788
593	年賀状	平成8年	仲代達矢より亀田均	葉書	縦14.8 横10.0	1枚		2022P789
594	シラク仏大統領訪日記念品に関するご協力のお礼について	平成9年2月20日	伝統的工芸品産業振興協会	紙製	縦29.7 横21.0	1枚		2022P790
595	博多人形沿革史	昭和時代	博多人形商工業協同組合 理事長 後藤源蔵	複写・冊子	縦27.0 横19.6 厚1.0	1冊		2022P791
596	台本「くろがね劇場 博多人形師」	昭和時代	ラジオ九州放送	紙製・冊子	縦24.2 横17.5 厚0.3	1冊		2022P792
597	台本「RKB 福岡テレビジョン開局記念番組 博多人形師」	昭和時代	ラジオ九州	紙製・冊子	縦24.9 横17.9 厚0.5	1冊	原作：火野葦平 脚色：河原重巳	2022P793
598	与一人形工房の記録	昭和時代	不明	紙製・複写	縦25.7 横36.3	1式		2022P794
599	博多松囃子 絵絹	平成30年	不明	紙製	縦20.8 横29.7	1枚		2022P795
600	パネル	令和2年	不明	紙製・カラー写真	縦39.0 横36.0	1枚	西日本新聞の亀田均逝去に関する記事切抜と若久祭りの写真3枚	2022P796

2. 鶴原清二資料

〈資料内訳〉

近世資料

1. 近世文書類……………	55件56点
2. 系図類……………	12件13点
3. 古医書・薬法……………	32件40点
4. 野村望東尼関係……………	20件25点

近現代資料

1. 書類・文書……………	265件267点
2. 辞令・賞状類……………	104件104点
3. 写真・アルバム……………	50件68点

〈総計〉538件573点

近世資料

1. 近世文書類

番号	名称	時代	作者・作成、宛	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	知行目録	慶長7年12月23日	(黒田) 長政 (黒印) より鶴原喜兵衛	墨書 縦紙	36.0×52.8	1通	那珂郡和田村、塩原村以上のうち150石	2022P797
2	加増目録	寛文8年8月21日	(黒田) 光之 (黒印) より鶴原鴈林老	墨書 縦紙	32.0×45.0	1通	(包紙) 表粕屋郡別符村、酒殿村の内100石	2022P798
3	立山証拠之事	元文4年未3月15日	沢木藤右衛門 (印) 岡本四郎三郎 (印) 栗西十左衛門 (印) 喜多村安右衛門 (印) 櫛橋又之進 (印) より 鶴原正林老	墨書 縦紙	32.0 ×95.8	1通		2022P799
4	包紙	江戸時代	鶴原正林老	墨書 紙	31.0×44.0	1枚		2022P800
5	包紙	江戸時代	鶴原正林老	墨書 紙	31.0×44.8	1枚		2022P801
6	封紙	江戸時代	不詳	墨書 紙	23.0×8.9	1枚		2022P802
7	本知併加増目録	明暦2年9月13日	(黒田) 光之 (黒印) より鶴原鴈林	墨書 縦紙	31.2×43.6	1通	那珂郡五十川村下日佐村、表粕屋本合村	2022P803
8	知行宛行状	慶長7年12月3日	(黒田) 長政 (黒印) より鶴原喜兵衛	墨書 折紙	36.5 ×50.0	1通		2022P804
9	拙者拝領之建山為質物 銭致借用候証文之事	享和元年12月	借主鶴原正林 (印) 受認鶴原泰鴈	墨書 縦紙	24.6×36.6	1通		2022P805
10	包紙「二代目鶴原鴈林 老」	江戸時代	不詳	墨書	34.6×14.0	1枚	「老明暦貳年百五十石、貳 万治三年百石、参寛文八 年百石」	2022P806
11	達書 (旅行三百石当七 人扶持)	文化2年丑2月	御年番次左衛門殿六 太夫殿より鷹取養巴 鱧道育 鶴原正林	墨書 切紙	15.4×43.4	1枚	包紙あり	2022P807
12	知行宛行状	慶長6年3月19日	(黒田) 長政 (花押) より鶴原喜兵衛	墨書 折紙	34.4×51.0	1通	早良郡150石	2022P808
13	加増知行宛行状	万治3年8月21日	(黒田) 光之 (花押) より鶴原鴈林	墨書 折紙	37.0×51.2	1通	那珂郡下日佐村表粕屋郡 新長者原村100石都合400 石	2022P809
14	加増知行宛行状	寛文8年8月21日	(黒田) 光之 (花押) より鶴原鴈林	墨書 折紙	37.8×52.2	1通	表粕屋郡別符村、酒殿村 の内100石、本知合500石 包紙あり	2022P810
15	加増知行宛行状	明暦2年9月13日	(黒田) 光之 (花押) より鶴原鴈林	墨書 折紙	37.0×56.4	1通	那珂郡五十川村下日佐 村、表粕屋本合村150石都 合300石 封紙あり	2022P811

寄贈資料 2. 鶴原清二資料

番号	名称	時代	作者・作成、宛	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
16	貴殿知行御足大豆村別割証拠之事	嘉永2年5月	桐山市次（印）矢野太左衛門（印）内野太市左衛門（印）天野弥三郎（印）より鶴原道室老	墨書 切継紙	26.6×53.5	1通	大豆14俵2斗、裏糟屋郡鹿部村 継破損 包紙あり	2022P812
17	加増目録	万治3年8月21日	（黒田）光之（黒印）	墨書 堅紙	31.8×45.0	1通	高79石193下日佐村21石807新長者原村	2022P813
18	申達（貴殿病気容子尋遊ばさる二付）	（江戸時代）5月17日	江上六右衛門より鶴原翠山老	墨書 切紙	16.0×34.4	1通	（11世）継破損	2022P814
19	書状（明細書寸法等知らせ）	（江戸時代）11月6日	石川孫八より齡庵	墨書 切紙	15.0×40.0	1通	（10世）	2022P815
20	書状（少将様御成の件ほか）	（江戸時代）2月19日	鶴原正林（花押）より足立美禎	墨書 切継紙	15.4×93.0	1通	（9世）	2022P816
21	差紙（御館罷出相達）	（江戸時代）7月26日	水野市太郎（印）杉山文左衛門（印）小河専右衛門（印）大野忠衛門（印）より鶴原翠山	墨書 切継紙	15.2×61.0	1通	御月番櫛橋又之進 継破損	2022P817
22	（達）（貴殿病気容子御尋ね二付）	（江戸時代）9月18日	宮井惣右衛門より鶴原道室老	墨書 切継紙	16.0×29.0	1通	（8世）継破損	2022P818
23	（覚）（此御証文子細ある二付指図により蔵置きのこと）	嘉永2年正月	不詳	墨書 切紙	16.8×17.2	1通		2022P819
24	書状（近々依頼の生鉢五匁分煙草十五斤の件）	（江戸時代）9月20日	鶴原正林（花押）より足立美禎	墨書 切継紙	15.4×60.6	1通		2022P820
25	書状（生鉢百七十五串被越下、春に追加の件）	（江戸時代）12月12日	鶴原正林（花押）より足立美禎	墨書 切継紙	15.4×55.8	1通	継破損	2022P821
26	書状（煙草・生鉢、心当てにお頼いたす件）	（江戸時代）10月23日	鶴原正林（花押）より足立美禎	墨書 切継紙	15.4×79.0	1通		2022P822
27	書状（年始挨拶、旧臘お頼みの生鉢の件礼）	（江戸時代）1月6日	鶴原正林（花押）より足立美禎	墨書 切継紙	15.4×64.0	1通	継破損	2022P823
28	書状（久留米へ赴きの件、仕官の件ほか）	（江戸時代）12月21日	鶴原正林（花押）より足立美禎	墨書 切紙	15.0×46.0	1通		2022P824
29	書状（松茸一包み到来賞味の礼、煙草の件）	（江戸時代）不詳	鶴原正林（花押）より足立美禎	墨書 切継紙	15.0×100.0	1通		2022P825
30	書状（長崎大坂の薬種参り製法お渡被成可下候）	（江戸時代）2月19日	鶴原	墨書 切継紙	15.5×78.5	1通	烏犀薬種注文 継破損	2022P826
31	書状（鴈林老死去二付）	（江戸時代）10月24日	吉川内蔵助広猶（花押）より鶴原正林	墨書 折紙	38.2×51.8	1通		2022P827
32-1	書状（黒田惣右衛門病気のことなど）	（江戸時代）1月16日	丹安右衛門岸田又右衛門より鶴原道室老	墨書 折紙	32.2×44.2	1通		2022P828
32-2	書状（黒田惣右衛門病気のことなど）	（江戸時代）4月9日	丹安右衛門岸田又右衛門より鶴原道室老	墨書 折紙	32.2×44.4	1通		2022P829
33	書状（黒田惣右衛門病気のことなど）	（江戸時代）8月13日	立花勘左衛門（花押）より鶴原鴈林老	墨書 折紙	31.6×44.8	1通		2022P830
34	書状（右衛門佐様へお見舞い）	（江戸時代）1月29日	吉川内蔵助広猶（花押）より鶴原正林	墨書 折紙	37.5×50.5	1通		2022P831
35	書状（黒田惣右衛門病気快方のことなど）	（江戸時代）3月18日	丹安右衛門岸田又右衛門より鶴原道室老	墨書 折紙	33.0×44.0	1通		2022P832

番号	名称	時代	作者・作成、宛	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
36	書状（貴殿病体之趣お尋ね）	（江戸時代）6月4日	湯浅七太夫より鶴原鴈林老	墨書 折紙	32.0×45.0	1通		2022P833
37	書状（監物気色再発）	（江戸時代）8月13日	香川忠右衛門（花押） 山田三郎左衛門（印） 吉川八郎兵衛（印） 吉川式部（印）今田主計（印）より鶴原鴈林老	墨書 折紙	31.0×45.4	1通		2022P834
38	差紙（御用ニ付御館罷出のこと）	（江戸時代）11月晦日	水野市太郎杉山文左衛門より鶴原翠山老	墨書 切継紙	15.8×52.4	1通	（11世）	2022P835
39	差紙（御用ニ付御館罷出のこと）	（江戸時代）3月9日	郡金右衛門杉山文左衛門（大野忠右衛門より鶴原翠山老	墨書 切継紙	15.8×64.5	1通	（11世）	2022P836
40	差紙（御用ニ付御館罷出のこと）	（江戸時代）4月10日	湯浅七太夫より鶴原翠山老	墨書 切紙	15.4×53.5	1通		2022P837
41	書付（御勤御免）	（江戸時代）	鶴原翠山	墨書 切紙	15.4×33.5	1通		2022P838
42	書付（志相立候段につき反物被下）	（江戸時代）	鶴原道室	墨書 切継紙	16.0×72.2	1通		2022P839
43	差紙（御用ニ付御館罷出のこと）	（江戸時代）11月10日	小河縫殿より田中元立老	墨書 切継紙	16.0×90.5	1通	鶴原道室一族間壺人、白水養伝二男成章 継破損	2022P840
44	差出（父正林隠居家督500石被下）	文化12年11月	鶴原齡庵より植惣大夫河村五太夫立花小左衛門	墨書 切紙	15.9×39.2	1通	家業礼式家格御納戸組500石 破損	2022P841
45	差紙（御用ニ付倅召連れ御館罷出のこと）	（江戸時代）4月24日	立花源右衛門より鶴原喜兵衛	墨書 切紙	16.5×43.0	1通		2022P842
46	覚（吉川監物より礼物目録ほか）	（江戸時代）8月20日	郡五兵衛より鶴原鴈林様	墨書 切継紙	15.4×56.0	1通		2022P843
47	証文之事（建家一軒）	天保15年7月	比良野村組頭善蔵（印）来助（印）同村庄屋才作（印）より山際善兵衛鶴原道室	墨書 継紙	24.4×35.6	1通	足立春隣抱え分村方へ受け持ちにつき相添え渡（包紙あり）	2022P844
48	請取申上候事（金子式分）	（江戸時代）未2月15日	下日佐村文三（印）より鶴原様御内御取次	墨書 継紙	24.0×16.2	1通	（包紙あり）受取壺通	2022P845
49	借用証拠之事（六拾銭80目）	文化8年未2月	鶴原道室より下日佐村庄屋左蔵	墨書 縦紙	15.4×15.0	1通		2022P846
50	請取申上候事（金式歩）	（江戸時代）12月10日	下日佐村文三より鶴原様御内御取次	墨書 縦紙	25.0×24.4	1通		2022P847
51	奉賀家尊八十亀齡（漢詩和歌）	（江戸時代後期）	鶴延美	墨書 縦紙	40.0×45.0	1通	「又玄公筆」	2022P848
52	封紙（雑書）	近代	不詳	墨書 包紙	21.8×8.5	1通		2022P849
53	漢文写	（江戸時代後期）	□橋足□郷謹識	墨書 縦紙	縦32	1通	破損開けず	2022P850
54	漢詩写（可惜）	（江戸時代後期）	（原）杜子美、貝原信進書	墨書 縦紙	26.9×38.2	1通	端「存齊元瑞先生之真蹟成」	2022P851
55	和歌写（詞書他）	（江戸時代）	元道	墨書 縦紙	23.0×38.0	1通		2022P852

2. 系図類

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	頁数	備考	備品番号
56	系図	江戸時代後期	(鶴原家)	墨書 切継紙	19.8×125.5	1通	元祖から十三世 継 破損(包紙「系図入」 (封筒)「家系」	2022P853
57	系図写	江戸時代後期	(鶴原家)	墨書 切継紙	15.0×56.4	1通	前欠破損	2022P854
58	書状	(江戸時代) 6月5日	脇部清兵衛より鶴原鴈林	墨書 折紙	34.8×50.2	1通		2022P855
59	書状(黒田惣右衛門病気の件)	江戸時代中期	丹安右衛門岸田又右衛門より鶴原道室老	墨書 折紙	29.5×40.5	1通	包紙あり	2022P856
60	包紙(鴈齊遺墨)	江戸時代後期	不詳	紙	44.4×31.5	1枚		2022P857
61-1	明細書(鶴原齡庵)	文化12年10月	(鶴原家)	墨書 一紙	12.0×34.0	1通	包紙「明細書三通」	2022P858
61-2	明細書(鶴原翠山)	文政元年11月	(鶴原家)	墨書 一紙	12.0×34.0	1通		2022P859
62	系図(初代正林から鴈齊)	江戸時代後期	(鶴原家)	墨書 一紙	113.5×15.6	1通	(表) 系図 (裏)「書付写」前欠	2022P860
63	名付(早川、広瀬、三科、辻、小宮、辻)	江戸時代後期	(鶴原家)	墨書 一紙	24.2×15.8	1通		2022P861
64	包紙(鶴原鴈齊)	江戸時代後期	(鶴原家)	墨書 一紙	24.4×35.5	1通		2022P862
65	包紙	江戸時代後期	(鶴原家)	墨書 一紙	24.0×35.5	1通	「御切紙、御尋切紙、御薬法」	2022P863
66	封紙(系図入)	(近代)	不詳	墨書 包紙	24.4×7.0	1通		2022P864
67	封紙	江戸時代～近代	鶴原家	墨書 縦紙	26.0×9.0	1通	近代封筒入り十三世鴈齊、書継定吉まで	2022P865

3. 古医書・薬法

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	頁数	備考	備品番号
68	脈対分別之捷徑・辨脈體名状	元龜2年9月14日	(曲直瀬) 道三	墨書 紙	19.5×85.0	1通	(端裏)「三」	2022P866
69	当龍薬剂調進之則	元龜2年(9月)	(曲直瀬) 道三	墨書 紙	19.6×99.0	1通	(端裏)「四」	2022P867
70	一臓一腑之規矩陰陽両經之辨剂	元龜2年9月16日	(曲直瀬) 道三	墨書 紙	19.5×52.5	1通	(端裏)「七」	2022P868
71	證	元龜2年(9月)	(曲直瀬) 蓋静 叟道三	墨書 紙	19.6×66.0	1通	(端裏)「九」	2022P869
72	諸治奥義口訳	元龜2年9月21日	曲直瀬道三	墨書 紙	19.6×56.8	1通	(端裏)「十一」	2022P870
73	製方鑑	(元龜2年)	(曲直瀬道三)	墨書 紙	19.6×37.4	1通	(端裏)「十四」 断簡	2022P871
74	註銘無盡蔵之一紙	元龜2年9月18日	(曲直瀬) 道三	墨書 紙	19.6×92.5	1通	(端裏)「十三」	2022P872
75	寡聞略註	元龜2年9月19日	(曲直瀬) 道三	墨書 紙	19.6×53.8	1通	(端裏)「十五」	2022P873
76	經常養生之仙術	元龜2年9月19日	(曲直瀬) 蓋静 子道三	墨書 紙	19.4×62.8	1通	(端裏)「十六」	2022P874
77	二十四剂	元龜2年9月20日	(曲直瀬) 蓋静 叟道三	墨書 紙	19.6×90.0	1通	(端裏)「十七」	2022P875
78	察胎	元龜2年9月吉日	(曲直瀬) 道三	墨書 紙	19.5×36.5	1通	(端裏)「二十」	2022P876
79	建中之機要 李氏脾胃論	元龜2年9月吉日	(曲直瀬) 道三	墨書 紙	19.6×89.0	1通	(端裏)「二十一」	2022P877
80	老師当流口訳之奥義	元龜2年9月下瀬	(曲直瀬) 道三	墨書 紙	19.4×94.5	1通	(端裏)「二十三」	2022P878
81	戴眼太陽經之絶證	元龜2年9月吉日	(曲直瀬) 蓋静 子道三	墨書 紙	19.5×24.6	1通	(端裏)「二十四」	2022P879

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	頁数	備考	備品番号
82	脈治之大悟	元龜2年9月下瀬	曲直瀬道三	墨書 紙	19.5×39.2	1通	(端裏)「二十五」	2022P880
83	補瀉之配劑	元龜2年9月下瀬	(曲直瀬) 道三	墨書 紙	19.6×45.0	1通	(端裏)「二十六」	2022P881
84	宗爽胃絶之説	天文7年 (重陽)	(曲直瀬) 道三	墨書 紙	19.6×22.2	1通	(端裏)「二十七」	2022P882
85	男女胃氣辨診	元龜2年9月22日	(曲直瀬) 道三	墨書 紙	19.5×44.0	1通	(端裏)「二十八」	2022P883
86	深察胃絶兩辨	元龜2年9月下瀬	(曲直瀬) 蓋静 叟道三	墨書 紙	19.5×27.5	1通	(端裏)「二十九」	2022P884
87	惡脈之再察	元龜2年9月下瀬	(曲直瀬) 蓋静 子	墨書 紙	19.4×21.5	1通	(端裏)「三十」	2022P885
88	察男女之命脈	元龜2年9月23日	(曲直瀬) 蓋静 叟道三	墨書 紙	19.6×81.5	1通	(端裏)「三十」	2022P886
89	察生氣有無 内經 天民 扁鵲 蓋静	元龜4年2月8日	蓋静翁曲直瀬 道三	墨書 紙	19.4×54.5	1通	(端裏)「三十七」	2022P887
90	書外之訊意外之伝	天正9年2月11日	翠弁庵一溪叟	墨書 紙	19.4×107.5	1通	(端裏)「三十八」	2022P888
91	〔古医書〕	不詳	不詳	墨書 紙	19.5×57.0	1通	断簡 前欠、後欠	2022P889
92	〔古医書〕	元龜2年9月下瀬	(曲直瀬) 道三	墨書 紙	19.5×74.0	1通	断簡 前欠	2022P890
93	〔古医書〕	元龜2年 (9月) 16日	(曲直瀬) 道三	墨書 紙	19.5×15.5	1通	断簡 (端裏)	2022P891
94	□□風熱	元龜2年9月下瀬	(曲直瀬) 蓋静 子道三	墨書 紙	19.6×210.0	1通	(端裏)「三十五」後欠	2022P892
95	脈訊刊誤撮要	不詳	不詳	墨書 紙	19.3×164.5	1通	(端裏)「四十」	2022P893
96	治法□繩	永祿9年8月	元就	墨書 紙	19.3×218.5	1通		2022P894
97	天地三神靈妙香	(江戸時代) 亥10月 21日	(不詳) (朱印) (黒印)	墨書 帖装	15.6×83.6	1帖	(包紙)「家伝靈妙香」	2022P895
98-1	〔薬法〕「天普救命丸、痢癰薬、 毒消丸」	江戸時代後期	(興善八蔵)	墨書 切継紙	16.0×82.5	1通	継破損	2022P896
98-2	書状 (薬法伝授)	(江戸時代中期) 正 月	興善八蔵より鶴 原翠山	墨書 切紙	16.0×43.0	1通	継破損	2022P897
99-1	〔薬法覚書〕	江戸時代後期	(鶴原家)	墨書 切紙	15.9×9.0	1通	(包紙)	2022P898
99-2	〔薬法覚書〕	江戸時代後期	(鶴原家)	墨書 切紙	23.6×13.5	1通		2022P899
99-3	〔薬法覚書〕	江戸時代後期	(鶴原家)	墨書 切紙	23.5×13.0	1通		2022P900
99-4	〔薬法覚書〕	江戸時代後期	(鶴原家)	墨書 切紙	12.4×27.0	1通		2022P901
99-5	〔薬法覚書〕	江戸時代後期	(鶴原家)	墨書 切紙	15.4×31.6	1通		2022P902
99-6	〔薬法覚書〕	江戸時代後期	(鶴原家)	墨書 切紙	12.5×36.6	1通		2022P903
99-7	〔薬法覚書〕	江戸時代後期	(鶴原家)	墨書 切紙	12.5×36.6	1通		2022P904
99-8	宝暦四年五月書出前烏犀円薬 味一則	江戸時代後期	(鶴原鴈林)	墨書切継紙	15.8×162.0	1通	継破損	2022P905

4. 野村望東尼関係

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	頁数	備考	備品番号
100	贈正五位野村望東尼小伝	(明治24年11月 以降)	野村家	墨書 野紙	27.6×19.6	1冊		2022P906
101	贈正五位望東尼小伝	明治26年	野村家、松浦勝ほか	墨書 野紙	28.0×20.0	1綴		2022P907

寄贈資料 2. 鶴原清二資料

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
102	贈正五位望東禪尼伝原稿四	明治29年10月	江島茂逸（草庵）	墨書 罫紙	23.4×16.0	1綴	表紙付き綴じ、内題「望東尼姫島の孤島へ流竄せらる」	2022P908
103	〔原稿〕「望東長藩の名士高杉晋作を山荘に迎える」	(明治29年)	江島茂逸（草庵）	墨書 罫紙	24.4×16.8	1冊		2022P909
104	〔原稿〕「望東長藩の名士高杉晋作を山荘に迎える」二	(明治29年)	江島茂逸（草庵）	墨書 罫紙	24.6×16.8	1綴		2022P910
105	贈正五位望東尼伝「第一 望東の生立並に家系の略」	(明治29年)	江島茂逸（草庵）	墨書 罫紙	24.4×16.6	1綴		2022P911
106	〔野村望東尼伝原稿〕	(明治29年)	江島茂逸（草庵）	墨書 罫紙	24.4×16.8	1綴	表紙欠	2022P912
107	贈正五位望東禪尼伝	(明治時代)	野村家ほか	墨書 罫紙	24.2×16.6	1冊	表紙に「土方久元題字」、「東久世通禧君碑文」、「楳取素彦碑文」、肖像画掲載あり	2022P913
108	勤王の母野村望東尼 福岡婦人会	(昭和前期) 1月15日～25日	福岡婦人会	印刷 書冊	18.6×12.8	1冊	黒田長成書に「丙子」とあり、1936年か	2022P914
109	贈正五位野村望東尼五十年祭記念絵葉書	(近代)	不詳	印刷 書冊	14.2×9.3	1組		2022P915
110	口達写（脱走罪名御除、祭印石建て方の許可）	(明治時代前期)	(福岡藩庁)より野村助作高祖母望東	墨書 切紙	16.4×29.0	1通		2022P916
111	墨画	(江戸時代後期)	不詳	墨書 切紙	11.0×8.0	2枚		2022P917 ～918
112	和歌小色紙	(江戸時代後期)	不詳	墨書 色紙	10.0×9.5	5枚		2022P919 ～923
113	書簡下書	明治時代中期	不詳	墨書 罫紙	17.0×23.4	1通		2022P924
114	契約書（望東尼歌文集調製発行の件）	明治43年11月25日	藤原達三、大久保高明	墨書 罫紙	24.4×33.6	1通		2022P925
115	向陵集調製に係る協議	(近代)		墨書 罫紙	24.4×17.0	1組		2022P926
116	和歌（寄望東大人 武常）	明治時代中期	武常	墨書 一紙	22.2×30.2	1枚		2022P927
117	拓本（平尾山荘遺址之碑）	近代（碑明治43年3月）	久世通禧撰、望東外孫二川近	拓本 継紙	縦72.0	1枚		2022P928
118	拓本（正五位野村望東尼の歌）	(近代)	久世通禧書	拓本 継紙	縦73.4	1枚		2022P929
119	包紙（罫紙）	(近代)	不詳	メクリ	24.6×11.0	1枚		2022P930

近現代資料

1. 書類・文書

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
120	〔封筒〕（覚書 その他 雑）	(昭和時代)	不明	封筒 鉛筆書	32.5×23.2	1枚		2022P931
121	覚（第31議会に増師案を提出せしめざる事）	(大正2年)	長谷場（純孝）ほか6名	一紙 墨書	19.0×61.0	1枚		2022P932
122	〔封筒〕	(明治時代～大正時代)	不明	封筒 鉛筆書	22.0×7.7	1枚		2022P933
123	〔書簡〕	(明治) 23年2月16日	二川近より鶴原定吉あて	一紙 墨書	18.1×74.6	1通		2022P934
124	〔書簡〕	(明治) 22年8月11日	二川近より鶴原定吉あて	一紙 墨書	18.1×133.2	1通		2022P935

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
125	〔書簡〕	(明治) 23年1月2日	二川近より鶴原定吉あて	一紙 墨書	18.1×90.2	1通		2022P936
126	〔書簡〕	(明治) 20年11月13日	二川近より鶴原定吉あて	一紙 墨書	16.5×37.2	1通		2022P937
127	〔書簡〕	(明治時代)	二川近より鶴原定吉あて	一紙 墨書	15.6×71.6	1通		2022P938
128	算計書	〔明治22年1月頃〕	(二川近)	継紙 墨書	18.2×83.7	1枚		2022P939
129	〔記〕(金銭出納記録)	〔明治18年頃〕	(二川近)	継紙 墨書	16.8×205.2	1枚		2022P940
130	〔書簡〕(銀貨300円落手のこと)	(明治) 22年9月27日	隆太郎より鶴原あて	罫紙 墨書 朱印	23.5×39.5	1通		2022P941
131	電報頼信紙(堀総務委員辞退)	(明治) 34年2月19日	鶴原定吉より立憲政友会本部あて	専用紙 印刷 墨書	24.2×18.1	1枚		2022P942
132	電報送達紙(総務委員ご辞退のことは当方にて手続きいたす)	(明治) 34年2月18日	本部幹事より鶴原定吉あて	専用紙 印刷 墨書 朱印	24.3×18.1	1枚		2022P943
133	引継帳簿目録	明治23年7月9日	前任出納官吏鶴原定吉領事鶴原定吉(朱印)より後任出納官吏荒川巳次朱印)あて	罫紙 墨書 朱印 綴	32.6×20.2	1綴	「在天津日本領事館」 用紙	2022P944
134	書簡(号外 416ドル受取、右証書一葉を返戻)	明治23年10月10日	佐々木祐司より鶴原定吉あて	罫紙 墨書 朱印 綴	24.2×32.1	1綴	「三井物産会社出張店」 用紙	2022P945
135	〔封筒〕	明治23年8月5日	二川近より鶴原定吉あて	封筒 墨書 切手	19.9×6.8	1点		2022P946
136	〔書簡〕(昨朝御家族皆々無事御着福岡)	8月8日	近より定吉あて	一紙 墨書	15.4×71.4	1通		2022P947
137	〔書簡〕(只今御安着之電音ニ接シ欣喜雀躍)	8月5日	二川近より鶴原定吉あて	継紙 墨書	15.3×160.2	1通		2022P948
138	〔書簡草案〕(過般来色々金策の依頼に配慮いただき感謝)	明治23年8月11日	鶴原定吉より二川近あて	一紙 墨書	18.1×22.5	1通		2022P949
139	〔封筒〕	(明治23年8月8日)	二川近より鶴原定吉あて	封筒 墨書 切手	18.9×6.8	1点		2022P950
140	借用証書	(明治時代)	(第17銀行)	印刷	26.5×37.7	1枚	未記入	2022P951
141	〔書簡〕(炭坑出資の利益、銀行借入期限について)	4月30日	近より定吉あて	一紙 墨書	16.7×45.0	1通		2022P952
142	〔記〕(12月迄決算表)	(明治) 21年12月7日	宮崎会計部(朱印)より鶴原休太郎君保証人富山道栄あて	一紙 墨書	16.0×41.9	1枚		2022P953
143	〔記〕(合計22円67銭5厘)	(明治時代)	鶴原休太郎より富山道栄あて	一紙 墨書	16.1×22.3	1枚		2022P954
144	〔記〕(金銭書上)	(明治時代)	不明	継紙 墨書	16.2×85.0	1枚	学材用品、夜学月附、遠足会費等	2022P955
145	借用証(銀貨400ドル)	明治23年7月21日	鶴原定吉〔吉〕より三井物産会社天津出張店佐々木祐司あて	一紙 墨書 朱印	27.7×39.1	1通		2022P956
146	証(金10円請取)	明治28年9月26日	山脇巍より鶴原定吉あて	印刷 墨書 朱印	13.0×16.3	1枚	明治28年9月分積立金	2022P957

寄贈資料 2. 鶴原清二資料

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
147	証（金10円請取）	明治28年10月25日	行友会山脇巍より鶴原定吉あて	印刷 墨書 朱印	13.0×16.3	1枚	明治28年10月分積立金	2022P958
148	証（金10円請取）	明治28年11月25日	貯蓄会大阪支部（朱印）より鶴原定吉あて	印刷 墨書 朱印	13.0×16.3	1枚	明治28年11月分積立金	2022P959
149	〔書簡〕（姉上様御安産、学資金の件）	（明治時代）	愚弟より御兄上様あて	罫紙 ペン書	12.1×20.1	1通		2022P960
150	目録（羽二重・勝男武士）	（明治時代）	豊川良平	一紙 墨書	39.4×52.0	1点		2022P961
151	郵便及郵便為替貯金取扱数	（明治38年度～明治39年度）	不明	印刷	81.3×37.8	1枚		2022P962
152	〔封筒〕	（明治時代～大正時代）	不明	封筒	24.0×8.0	1点		2022P963
153	〔封筒〕	（明治32年）	清国天津日本領事館鶴原定吉君あて	封筒 ペン書	9.2×11.7	1点		2022P964
154	〔包紙〕（大学証書）	（明治時代）	不明	一紙 墨書	24.7×33.0	1点	墨書「大学証書」と有	2022P965
155	〔封筒〕	（明治時代）	S. Tsuruhara あて	封筒 ペン書	9.4×12.0	1点		2022P966
156	〔封筒〕	（昭和時代）	不明	封筒 ペン書	25.9×11.8	1点	鉛筆書「鶴原定吉伝関連」と有	2022P967
157	〔記〕（鶴原氏遺族一件書類）	（大正時代）	不明	罫紙 墨書 封筒	22.1×8.4	1部	7枚 封筒付	2022P968
158	〔封筒〕 鶴原未亡人	（大正時代）	井上準之助	墨書 封筒 朱印	21.9×8.4	1点		2022P969
159	委任状（日本郵船株式会社株式10株売渡）	（大正4年）	鶴原誠	印刷 ペン書 印紙 朱印	27.4×12.9	1通		2022P970
160	委任状（日本郵船株式会社株式20株売渡）	（大正4年）	鶴原誠	印刷 ペン書 印紙 朱印	27.4×12.9	1通		2022P971
161	委任状（日本郵船株式会社株式30株売渡）	（大正4年）	鶴原誠	印刷 ペン書 印紙 朱印	27.4×12.9	1通		2022P972
162	委任状（日本郵船株式会社株式50株売渡）	（大正4年）	鶴原誠	印刷 ペン書 印紙 朱印	27.4×12.9	1通		2022P973
163	委任状（日本郵船株式会社株式110株売却）	大正4年	鶴原マコト	印刷 ペン書 印紙 朱印	23.9×16.5	1通		2022P974
164	〔書簡〕（鶴原様委任状4通返却）	（大正4年）4月9日	松尾より井上様あて	一紙 墨書	17.7×16.5	1通		2022P975
165	〔封筒〕	（大正4年）	栗野慎一郎より井上準之助あて	封筒 墨書	24.7×8.0	1点		2022P976
166	外務省時代の鶴原定吉君	大正4年晩秋	栗野慎一郎	一紙 墨書 綴	27.9×20.1	1部		2022P977
167	〔書簡〕（故鶴原氏外務省時代に関する記事送付）	（大正4年）11月13日	栗野慎一郎より井上準之助あて	一紙 墨書	19.5×46.3	1通		2022P978
168	〔履歴書〕（鶴原定吉）	（大正時代）	不明	罫紙 墨書 綴	27.3×20.1	1部		2022P979
169	〔封筒〕	（大正時代）	平田初熊より井上準之助あて	封筒 墨書	21.4×8.4	1点		2022P980
170	〔封筒〕	（大正3年12月31日）	平賀義美より平田初熊あて	封筒 墨書 切手	19.5×7.7	1点		2022P981

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
171	〔書簡〕（大阪平賀氏より別紙来状に接し御高覧に供す）	（大正4年）1月3日	初熊より井上様あて	一紙 墨書	18.0×40.0	1通		2022P982
172	〔書簡〕（鶴原未亡人の住居移転について）	（大正3年）12月31日	義美より平田様あて	一紙 墨書	18.1×176.0	1通		2022P983
173	〔招待状〕（来28日午餐）	明治41年7月26日	東宮大夫男爵村木雅美より統監府総務長官鶴原定吉殿あて	封筒 印刷 墨書	20.3×14.4	1通	服装について付記あり	2022P984
174	〔招待状〕（来23日午後2時30分浜離宮観桜会）	明治25年4月15日	宮内大臣より領事鶴原定吉殿及令夫人あて	封筒 印刷 墨書	15.6×19.5	1通		2022P985
175	〔封筒〕	（明治38～40年）	統監府総務長官鶴原定吉あて	封筒 墨書	21.2×16.5	1点		2022P986
176	〔招待状〕（大皇帝陛下即位礼式）	隆熙元年8月24日	宮内府大臣陸軍副将勳一等李允用より統監府総務長官正五位勳五等宮内府次官鶴原定吉閣下あて	印刷 墨書	20.3×15.4	1通		2022P987
177	〔招待状〕（大皇帝陛下即位礼式）	隆熙元年8月24日	宮内府大臣陸軍副将勳一等李允用より	印刷	20.3×25.1	1通		2022P988
178	〔封筒〕	（明治38～40年）	統監府総務長官正五位勳五等宮内府次官鶴原定吉閣下あて	封筒 墨書	21.2×17.4	1点		2022P989
179	〔招待状〕	光武10年9月6日	宮内府大臣李根湘	印刷 墨書	20.4×15.4	1通		2022P990
180	大皇帝陛下即位礼式儀註	隆熙元年8月27日	不明	印刷 綴	19.2×14.8	1部		2022P991
181	〔招待状〕（大皇帝陛下万寿聖節）	9月7日	朴齊純	印刷	20.2×25.2	1通		2022P992
182	〔招待状〕（御陪食）	隆熙2年1月2日	宮内府大臣臨時署理侍從院卿大勳閔丙奭より統監府総務長官正五位勳五等鶴原定吉あて	印刷 墨書 封筒	21.4×17.5	1通	封筒付	2022P993
183	〔招待状〕（来11日正午12時宮中紀元節宴会）	明治41年2月1日	宮内大臣より統監府総務長官鶴原定吉あて	印刷 墨書 封筒	20.2×14.7	1通	封筒付	2022P994
184	〔招待状〕（本月17日上午12時30分惇徳殿御会食）	隆熙元年10月16日	宮内府大臣勳一等李允用より統監府総務長官正五位勳五等鶴原定吉あて	封筒 印刷 墨書	20.4×15.4	1通		2022P995
185	〔封筒〕	（明治40年）	鶴原総務長官殿あて	封筒 墨書	20.2×14.6	1点		2022P996
186	〔招待状〕（10月17日午後6時30分晚餐）	明治40年10月16日	東宮武官長より鶴原総務長官殿あて	印刷	19.5×13.8	1通		2022P997
187	献立（明治40年10月17日晚餐）	（明治40年10月16日）	（宮内省東宮職）	印刷	19.5×13.8	1枚		2022P998
188	〔書簡〕（皇太子殿下御来遊二付来18日午後2時拝謁、御旅館へ御出頭を願う）	明治40年10月14日	統監公爵伊藤博文より統監府総務長官鶴原定吉あて	印刷 墨書	17.1×11.3	1通		2022P999
189	〔封筒〕	（明治38～40年）	統監府総務長官鶴原定吉、同令夫人あて	封筒 墨書	20.7×16.0	1点		2022P1000
190	〔招待状〕（来27日午後2時30分浜離宮御苑観桜会）	明治41年4月21日	宮内大臣より統監府総務長官鶴原定吉、令夫人あて	印刷 墨書	15.5×19.1	1通		2022P1001
191	〔記〕（観桜会参加要項）	（明治41年）	（宮内省）	印刷	12.1×8.9	1枚		2022P1002

寄贈資料 2. 鶴原清二資料

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
192	〔招待状〕（来明治39年1月5日正午12時宮中新年宴会）	明治38年2月23日	宮内大臣より統監府総務長官鶴原定吉あて	墨書 印刷 封筒	20.2×14.6	1通	封筒付	2022P1003
193	〔招待状〕（新年祝賀）	隆熙元年12月25日	宮内府大臣臨時署理侍從院卿大動閔丙奭より統監府総務長官正五位勳五等鶴原定吉あて	墨書 印刷 封筒	21.3×17.3	1通	封筒付	2022P1004
194	〔献立〕（1907年10月17日）	（1907年）	不明	印刷	20.1×15.1	1枚		2022P1005
195	〔封筒〕	（明治41年）	統監府総務長官鶴原定吉あて	封筒 墨書	19.5×13.6	1点		2022P1006
196	〔招待状〕（来27日午12時御陪食）	明治41年7月26日	宮内大臣伯爵田中光顕より統監府総務長官鶴原定吉あて	印刷 墨書	18.1×13.1	1通	勲章について付記あり	2022P1007
197	〔献立〕（明治41年7月27日午餐）	（明治41年）	（宮内省）	印刷	16.1×10.2	1枚		2022P1008
198	〔献立〕（明治41年7月28日午餐）	（明治41年）	（宮内省）	印刷	15.1×11.1	1枚		2022P1009
199	〔名札〕（鶴原統監府総務長官）	（明治41年）	不明	一紙 墨書	9.8×6.8	1枚		2022P1010
200	〔招待状〕（来11日正午12時宮中紀元節宴会）	明治40年2月1日	宮内大臣より統監府総務長官鶴原定吉あて	墨書 印刷 封筒	20.2×14.7	1通	封筒付	2022P1011
201	告日本国（AU JAPON）	1917年1月	Paul Richard	印刷 書冊	22.5×15.2	1冊		2022P1012
202	THE DEVOTION OF THE FIRST TRIDAYS	1919年	REV. JOSEH McDONNELL, S.J.	印刷 書冊	18.2×12.0	1冊		2022P1013
203	〔断簡〕（鶴原浩二より野村休太郎への補助の件）	（大正時代）	（鶴原定吉）	一紙 墨書	19.6×55.8	1通		2022P1014
204	〔記〕（汽車中にて）	（大正時代）	（鶴原定吉）	一紙 墨書	18.8×46.0	1枚		2022P1015
205	〔記〕（平壤牡丹台にて）	（明治時代～大正時代）	（鶴原定吉）	一紙 墨書	18.8×49.5	1枚		2022P1016
206	〔御委任状〕（帝国領事、上海駐在）	明治23年6月11日	外務大臣青木周蔵より鶴原定吉あて	罫紙 墨書 朱印	36.1×24.0	2部	正本と写本「外務省」用紙	2022P1017～1018
207	〔書簡〕（郵便局長、郵便局員監督一条古澤栗野両氏に相談）	（明治）24年4月22日	東條一郎より鶴原定吉あて	継紙 墨書 封筒	19.5×7.5	1通	封筒付	2022P1019
208	〔書簡〕（上海領事栄転の件）	（明治23年）6月24日	大鳥圭介より鶴原定吉あて	罫紙 墨書 封筒	11.8×9.0	1通	封筒付	2022P1020
209	〔御委任状〕（天津駐在）	明治21年6月7日	外務大臣伯大隈重信より鶴原定吉あて	罫紙 墨書 朱印	34.7×24.6	2部	正本・写本	2022P1021～1022
210	〔綴〕（在韓邦人に関する調査、施策）	（明治40～42年）	（統監府）	罫紙 墨書 綴	28.0×20.0	1綴	「統監府」用紙 「帝国居留民教育事業ノ奨励」「宗教ニ関スル事項」「金融機関ニ関スル事項」「居留民団の設立」「水産ニ関スル重ナル施設事項」	2022P1023
211	改正官制要旨	（明治40年）	（統監府）	罫紙 墨書 綴	27.5×19.9	1部	「統監府」用紙	2022P1024

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
212	理事庁支庁廃止	(明治40年)	(統監府)	罫紙 墨書 綴	28.0×20.0	1部	「統監府」用紙	2022P1025
213	巡視報告	(隆熙2年)	警務局長松井茂	印刷 書冊	28.2×20.2	1冊		2022P1026
214	〔記〕(韓国自衛団)	(明治40年)	(統監府)	罫紙 墨書	28.0×20.0	1枚	「統監府」用紙	2022P1027
215	秘 韓国天日製塩官業 計画及反対説に対する 弁明	隆熙2年6月15日/ 調	度支部臨時財源調査局	印刷 書冊	27.8×19.7	1部		2022P1028
216	韓国森林特別会計法案 委員会鶴原定吉氏演説	(明治45年5月15 日)	(鶴原定吉)	ペン書 罫紙 綴	26.2×18.4	1部		2022P1029
217	自衛団分布図	昭和8年末/調	不明	印刷	44.6×54.0	1枚	満洲	2022P1030
218	韓国警察機関使用ニ関 スル取極ノ件	(明治40～42年)	(統監府)	罫紙 墨書 綴	28.0×20.0	1部	「統監府」用紙使用	2022P1031
219	新官制施行後ニ於ケル 韓国各政務機関一覧	(明治時代～大正 時代)	不明	ペン書 朱筆 方眼紙	53.7×82.8	1枚		2022P1032
220	〔記〕(政治と実業に関 する覚書)	(明治時代)	(鶴原定吉)	墨書 一紙	24.7×34.0	1枚		2022P1033
221	〔記〕(国民教育普及と 立憲制)	(明治時代)	(鶴原定吉)	墨書 一紙	24.6×17.0	1枚		2022P1034
222	〔綴〕(在韓金融機関)	(明治時代)	不明	墨書 罫紙 綴	34.9×43.5	1綴		2022P1035
223	東洋経済新報総目録	(明治44年前半 期)	東洋経済新報社	印刷	25.5×18.7	1部		2022P1036
224	〔原稿〕(今次政変につ いて)	(大正2年)	(鶴原定吉)	鉛筆書 便箋	21.5×34.3	1部	7枚	2022P1037
225	〔記〕(行政機関の運用 について)	(明治時代)	不明	ペン書 一紙	26.3×36.9	1枚		2022P1038
226	地方情態雜観	明治39年5月12日	内田良平	罫紙 墨書 綴	27.6×20.0	1部		2022P1039
227	〔綴〕(日本政府、韓国 政府借入金等)	(明治41年)	(統監府・兎玉書記官ほ か)	罫紙 墨書 綴	27.6×20.0	1綴	「政府財政顧問本部」 「統監府」用紙 「日本 政府借入金計算」「韓 国政府借入金ニ関スル 協定」「隆熙二年度歳 入歳出総予算」の合綴	2022P1040
228	〔綴〕(棉花栽培に関す る収支)	(明治41年)	(勸業模範場)	罫紙 墨書 綴	28.4×20.0	1綴	「勸業模範場」用紙 「特別会計棉花栽培費 残額調書」「臨時棉花 栽培所総予算表」「隆 熙二年度臨時棉花栽培 所歳出歳入予算明細表」 「隆熙二年度臨時棉花 栽培所経常費予算配 当表」の合綴	2022P1041
229	我カ帝国憲法及法律ハ 韓国ニ行ハルルヤ如何	(明治38～42年)	不明	印刷 綴	27.3×39.3	1部		2022P1042
230	対支那時局卑見	大正元年10月	井手三郎ほか12名	印刷 綴	27.2×19.3	1部		2022P1043
231	〔意見書〕	光武11年 (1907) 5月2日	一心会長李容九より議政 府参政大臣朴齋純あて	罫紙 墨書 綴	29.1×21.4	1部	「一進会」用紙	2022P1044

寄贈資料 2. 鶴原清二資料

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
232	四十一年度韓国森林特別会計予算	(明治41年)	(統監府)	罫紙 印刷 綴	28.5×20.0	1部	「統監府」用紙	2022P1045
233	地方委員会	(明治40年12月)	(統監府)	罫紙 墨書 綴	27.9×20.2	1部	「統監府」用紙 地方委員会規則（光武11年勅令第31号）、地方委員会設立地	2022P1046
234	〔綴〕（鴨緑豆満江岸森林経営）	(明治37年)	(統監府)	罫紙 墨書 綴	28.0×20.2	1綴	「統監府」「在韓国日本公使館」用紙 明治37～38年小村外務大臣と林公使の電信文の写	2022P1047
235	紅参並に人参に関する法令案 附参考書類	(隆熙2年)	(度支部)	一紙 印刷 綴	25.9×18.6	1部		2022P1048
236	〔意見書〕	光武11年（1907） 5月2日	一心会長李容九より議政府参政大臣朴齋純あて	罫紙 墨書 綴	26.7×19.0	1部	「国民党」用紙 143の読み下し文	2022P1049
237	秘 明治三十九年五月十日於華族会館地方長官に対する統監演説筆記	(明治39年)	不明	一紙 印刷 綴	25.7×17.5	1部		2022P1050
238	日本人官吏等俸給相当手当年額表	(明治時代～大正時代)	不明	ペン書 朱筆 方眼紙	28.5×38.0	1枚		2022P1051
239	北京館設立趣意書	(明治44年3月)	チャイナタイムス、チャイナトリビューン日本支局大宝館	印刷 綴	23.8×16.2	1部		2022P1052
240	履歴書（鶴原定吉）	(明治25年)	(鶴原定吉)	罫紙 墨書 綴	28.0×20.5	1部	「外務省」用紙	2022P1053
241	金融整理上ヨリ觀察シタル増税ノ必要	(明治31年)	(鶴原定吉)	罫紙 墨書 綴	29.0×20.0	1部	「日本銀行」用紙 欄外に墨書「卅一年四月下旬立案 鶴原（朱印）」と有	2022P1054
242	〔記〕（鶴原氏の経済論について）	(明治30年)	不明	罫紙 墨書	25.8×19.0	1枚		2022P1055
243	明治二十七二十八以来金融及日本銀行処務概況	(明治29年)	(鶴原定吉)	罫紙 墨書 綴	28.0×20.2	1部	「日本銀行」用紙	2022P1056
244	紙幣発行高日本銀行貸出高及公債買入高対照表	(明治31年)	不明	印刷 ペン書	46.0×61.6	1枚		2022P1057
245	〔記〕（戦後経済の救済策）	(明治29～32年)	(鶴原定吉)	罫紙 墨書	25.6×18.7	1部	2枚「日本銀行」用紙	2022P1058
246	〔記〕（戦後経済の救済策）	(明治29～32年)	(鶴原定吉)	罫紙 墨書	25.6×18.7	1部	2枚「日本銀行」用紙	2022P1059
247	〔記〕（金融市場の変況の原因）	(明治20年代)	(鶴原定吉)	罫紙 墨書 綴	28.2×20.1	1部	「日本銀行」用紙	2022P1060
248	復命書	(明治28年)	(鶴原定吉)	罫紙 墨書 綴	27.0×19.3	1部	イタミ	2022P1061
249	〔綴〕（朝鮮政府公債募集）	(明治時代)	不明	罫紙 墨書 綴	24.6×17.0	1綴	イタミ	2022P1062
250	〔記〕（浦塩斯徳と韓国との貿易関係）	(明治時代)	(鶴原定吉)	罫紙 墨書 綴	28.2×20.2	1部		2022P1063

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
251	自明治三十九年九月十五日至同四十年十二月末日鉱業出願受理調	(明治40年)	(鶴原定吉)	罫紙 墨書綴	28.0×20.3	1部	「統監府」用紙	2022P1064
252	〔記〕(計算書)	(明治40年)	(鶴原定吉)	罫紙 鉛筆書	21.6×16.7	1枚		2022P1065
253	農商工部経営の要	(明治時代)	(鶴原定吉)	罫紙 墨書綴	28.0×20.0	1部	「農商工部」用紙	2022P1066
254	京城本金庫収支年計	(明治時代)	不明	罫紙 ペン書	25.8×17.7	1部	「株式会社第一銀行韓国支店便箋」	2022P1067
255	明治四十五大正元年度歳入歳出総予算追加	大正元年	不明	印刷 冊子	30.2×22.2	1部		2022P1068
256	〔記〕(地域別巡査一人に対する人口歩合)	(明治時代)	不明	罫紙 墨書	27.7×39.9	1枚	「統監府」用紙	2022P1069
257	伊藤統監演説	(明治38～42年)	(統監府)	印刷 綴	26.5×18.1	1部		2022P1070
258	書簡 (東洋協会の件)	(明治40～42年) 9月12日	桂太郎より鶴原定吉あて	継紙 墨書封筒	23.6×8.0	1通	封筒付	2022P1071
259	明治三十八年十二月八日伊藤特派大使ノ奉呈シタル復命書第一ノ写	(明治38年)	不明	印刷 綴	26.3×18.8	1綴		2022P1072
260	暴徒鎮定の方法	(明治40年)	松井茂	印刷 朱印	27.1×18.7	1枚	表紙のみ	2022P1073
261	〔訓令〕(自衛団規則制定)	隆熙元年 (1907)	内部大臣任善準	墨書 罫紙	28.0×20.0	1枚	「統監府」用紙	2022P1074
262	〔綴〕(訓令 十三道警視及分遣所総巡)	隆熙元年 (1907) 1月9日	内部大臣任善純	印刷 罫紙綴	28.0×20.0	1綴	「訓令 十三道警視及分遣所総巡」「内訓第一号 自衛団規則実施心得ニ関スル件」「自衛団調」の合綴	2022P1075
263	在韩国官庁計費	(明治41年度)	(統監府)	罫紙 墨書綴	28.3×20.0	1綴	「統監府」用紙	2022P1076
264	四十年度事業計画ノ遂行及計画変更ノ梗概	(明治41年)	(統監府)	罫紙 印刷綴	28.5×20.2	1部	「統監府」用紙 営林廠管轄下の木材輸送販売事業	2022P1077
265	〔綴〕(履歴書)	(明治36～38年)	不明	罫紙 墨書綴	23.3×15.8	1綴	李根澤ほか	2022P1078
266	経済時事談	明治30年7月20日 / 談話速記	(鶴原定吉)	罫紙 墨書綴	29.1×20.0	1部		2022P1079
267	陸軍将校招待席上伊藤当館演説要領筆記 (明治四十一年六月十二日)	(明治41年)	(統監府)	印刷 綴	25.8×18.8	1部		2022P1080
268	負裾商団真相 韓国大勢力の一日韓経営の楔子	明治40年12月	進興会社社長李圭恒/校閲	印刷 書冊	22.3×15.1	1冊		2022P1081
269	韓国に於ける暴徒	(明治41年)	(内部警務局)	印刷 綴	27.0×19.7	1綴	別表6枚合綴	2022P1082
270	暴徒鎮定の方法	(明治41～42年)	不明	罫紙 印刷綴	27.0×18.6	1部	「内部」用紙	2022P1083
271	韓国法官招待席上伊藤統監演説要領筆記 (明治四十一年六月十三日)	(明治41年)	(統監府)	印刷 綴	26.3×19.0	1部		2022P1084
272	在満将兵陣中ノ冬支度	(昭和8年)	関東軍参謀部/謄写	印刷 冊子	26.5×19.3	1部		2022P1085

寄贈資料 2. 鶴原清二資料

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
273	建国の基礎工作に於ける宗教及教育の力に就て	昭和8年9月26日	関東軍参謀部/謄写	印刷 冊子	26.7×19.5	1部		2022P1086
274	昭和八年三月一日 朝鮮ノ砂防事業	昭和8年3月1日	不明	印刷 冊子	26.5×19.4	1部		2022P1087
275	昭和七年朝鮮用杓需給表	昭和8年6月30日	朝鮮総督府	印刷 冊子	27.5×19.8	1部		2022P1088
276	報告（韓国産業、輸出入品目）	明治39年5月16日	内田良平	罫紙 墨書 綴	27.7×20.0	1部		2022P1089
277	日記	明治39年5月12日	内田良平	罫紙 墨書 綴	27.8×20.2	1部		2022P1090
278	韓国財政概況	(隆熙2年)	(統監府)	印刷 綴	26.5×19.0	1綴		2022P1091
279	韓国経済協定会報 第一号	明治40年1月12日/発行	韓国経済協会	印刷 冊子	22.0×14.8	1冊		2022P1092
280	韓国内閣更迭ニ関シ伊藤統監訓示要領筆記	(明治40年)	(統監府)	印刷 綴	27.0×19.5	1部	明治40年5月28日統監官舎における訓示の筆記	2022P1093
281	間島問題之顛末並意見	明治41年4月21日	統監府派出所長齋藤季治郎	印刷 綴	26.5×18.3	1部		2022P1094
282	国庫債券応募勧誘演説筆記（鶴原市長）	(明治37年)	(大阪市)	印刷 綴	26.9×19.0	1部	表紙に鉛筆書「卅七年二月十九、廿、廿一、廿二の四日間 市内各区に於て」と有	2022P1095
283	〔新聞切抜〕（大阪朝日新聞「鶴原定吉氏の経済談」）	明治34年2月	大阪毎日新聞社	印刷	28.1×38.5	1部	6枚	2022P1096
284	〔新聞切抜〕（論説 日清貿易の趨勢）	(明治44年)	不明	印刷	12.2×30.8	1部	3枚 掲載紙不明	2022P1097
285	隆熙二年度歳入歳出予算説明 隆熙二年度歳入歳出総予算	(明治41年)	(統監府)	印刷 冊子	18.4×12.8	1部		2022P1098
286	〔招待状〕（皇太子殿下韓国皇帝陛下皇太子殿下御会食）	明治40年10月17日	東宮大夫代理東宮武官長男爵村木雅美より鶴原定吉あて	印刷 専用紙 封筒	20.2×14.5	1通	封筒付	2022P1099
287	〔封筒〕	(明治40年)	(東宮武官長)	墨書 封筒	20.2×14.5	1点	表面に墨書「鶴原総務長官殿」と有	2022P1100
288	〔招待状〕（10月19日午後6時30分晚餐）	明治40年10月18日	東宮武官長より鶴原総務長官あて	印刷 墨書 専用紙	19.5×13.7	1通		2022P1101
289	献立（明治40年10月19日昼餐）	(明治40年)	(東宮武官長)	印刷	19.5×13.7	1枚		2022P1102
290	〔記〕（財政統計書類）	(明治40年)	不明	鉛筆書 罫紙	34.5×23.0	1式		2022P1103
291	引継事務要項	(明治42年)	(鶴原定吉)	印刷 鉛筆書	27.0×19.7	1部		2022P1104
292	外国貿易四ヶ年比較対照表	(明治41年)	不明	ペン書 朱筆 罫紙	34.5×43.5	1枚		2022P1105
293	〔記〕（一 外国貿易四箇年比較対照表）	(明治41年)	不明	墨書 罫紙	28.0×20.0	1枚	「統監府」用紙	2022P1106
294	四十一年度歳出予算説明要綱	(明治41年)	(統監府)	墨書 罫紙 綴	27.4×19.8	1部	「統監府」用紙	2022P1107

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
295	隆熙元年度歳計現況	(隆熙元年) 12月 2日/調	(度支部)	墨書 朱筆 罫紙 綴	28.0×20.5	1部	「度支部」用紙	2022P1108
296	隆熙二年度新協約ニ依 ル経費増加額調	(隆熙2年)	(統監府)	墨書 罫紙	27.8×40.0	1枚	「統監府」用紙	2022P1109
297	第一 隆熙二年度歳入 歳出	(隆熙2年)	(統監府)	墨書 罫紙 綴	28.4×20.0	1部	「統監府」用紙	2022P1110
298	明治四十五大正元年度 大蔵省所管予定経費追 加要求書各目明細書	(大正元年)	(大蔵省)	印刷 冊子	26.6×18.6	1部		2022P1111
299	韓国天日製試験塩田開 設ノ沿革及成績概要	隆熙2年6月15日/ 調	度支部臨時財源調査局	印刷 綴	27.5×19.8	1部		2022P1112
300	昭和七年度自作農地設 定事業実績	(昭和7年度)	朝鮮総督府農林局	印刷 綴	27.7×20.0	1部		2022P1113
301	緬羊奨励第一期計画	(昭和8年～9年)	不明	印刷 綴	27.8×20.0	1部		2022P1114
302	〔記〕(総計算)	(明治40年)	(京城博覧会)	罫紙 墨書 綴	28.0×20.0	1部	「京城博覧会」用紙	2022P1115
303	〔旅券〕(鶴原定吉)	明治18年6月9日	日本皇帝陛下外務卿従三 位勳一等伯爵井上馨より 外務書記生鶴原定吉あて	印刷 朱印 墨書 封筒	15.1×9.3	1通	封筒付	2022P1116
304	封筒	(明治時代)	賞勲局より在清国上海領 事館領事鶴原定吉あて	墨書 封筒	25.6×9.5	1点		2022P1117
305	〔綴〕(館務代理書類)	(明治19年)	領事園田孝吉より鶴原定 吉あて	罫紙 墨書 綴	27.5×19.9	1綴	明治19年4月22日付 (「在龍動日本領事館」 用紙) および7月9日付 文書の合綴	2022P1118
306	書簡(拙官不在中当館 事務代理可被致候也)	明治20年5月19日	領事園田孝吉(朱印)より 領事館書記生鶴原定吉 あて	罫紙 墨書 朱印	27.5×39.9	1通	「在龍動日本領事館」 用紙	2022P1119
307	妻并従者携帯願	明治21年5月7日	領事鶴原定吉より外務大 臣伯爵大隈重信あて	一紙 墨書 朱筆 朱印 封筒	26.0×9.2	1通	欄外に朱筆「願之趣許 可候事 明治二十一年 五月十一日 外務大臣 (朱印)」と有	2022P1120
308	書簡(貴官御赴任之儀 地方官へ通達方其筋へ 照会スベキ旨塩田公使 へ訓令)	明治21年6月14日	外務次官子青木周蔵(朱 印)より領事鶴原定吉あ て	罫紙 墨書 朱印	27.6×19.9	1通	「外務省」用紙	2022P1121
309	指令第31号(賜暇帰朝 願出ノ件許可)	明治25年2月20日	外務大臣子爵榎本武揚 (朱印)より領事鶴原定吉	罫紙 墨書 朱筆 朱印	27.6×39.9	1通		2022P1122
310	書簡(貴地滞在中御厚 慮への感謝)	(明治22年) 6月 18日	相馬永胤より鶴原定吉あ て	継紙 墨書 封筒	20.0×7.5	1通	封筒付	2022P1123
311	書簡(巡回中の御配慮 鳴謝、相談の件につい て)	(明治) 24年6月 13日	安原金次より鶴原定吉あ て	罫紙 墨書 封筒	21.9×7.9	1通	封筒付「海軍」用紙	2022P1124
312	辞職願写	(明治) 25年6月 10日	鶴原定吉より外務大臣榎 本あて	一紙 墨書	27.6×16.8	1枚		2022P1125
313	〔封筒〕(大阪市長当選 書類)	(明治時代～大正 時代)	(鶴原定吉)	墨書 封筒	18.9×7.6	1点		2022P1126
314	〔封筒〕	(明治38年)	(大阪市会議長)	墨書 封筒	21.0×8.4	1点		2022P1127
315	書簡(大阪市長当選通 知)	明治34年8月17日	大阪市会議長森作太郎 (朱印)より鶴原定吉あ て	罫紙 墨書 朱印	27.6×40.0	1通	「大阪市会」用紙	2022P1128

寄贈資料 2. 鶴原清二資料

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
316	〔裁可状〕（大阪市長就任）	明治34年8月31日	内務大臣男爵内海忠勝（朱印）より従六位勲五等鶴原定吉あて	罫紙 墨書 朱印	26.3×19.2	1通	「内務省」用紙	2022P1129
317	学校家庭通信簿	明治38年度	大阪市集英尋常小学校第2学年生鶴原浩二	印刷 書冊 墨書 朱印	13.0×19.1	1部		2022P1130
318	賞状（学力秀逸ナルニ依り第一等賞ヲ授与ス）	明治41年3月25日	暁星小学校（朱印）より鶴原浩二あて	一紙 墨書 朱印	22.0×28.2	1通		2022P1131
319	〔包紙〕		不明	包紙	29.0×10.7	1点	320～322を一括	2022P1132
320	賞状（七宝製有功章贈与）	明治39年12月20日	愛国婦人会総裁載仁親王王妃勲二等智恵子（朱印）ほか1名より鶴原誠子あて	印刷 専用紙 墨書 朱印 封筒	24.7×8.7	1通	封筒付	2022P1133
321	〔賞状〕（明治三十七八年戦役本社救護事業ノ実施ニ際シ尽力）	明治39年6月1日	日本赤十字社長松方正義（朱印）より鶴原マコトあて	一紙 墨書 朱印	22.9×31.0	1通		2022P1134
322	書簡（韓国李特派大使并同令夫人入京に付午餐会開催、隣席を乞う）	明治39年12月11日	愛国婦人会長公爵夫人岩倉久子より韓国支部長鶴原誠子あて	罫紙 墨書 封筒	23.1×8.4	1通	封筒付	2022P1135
323	書簡（明治三十七八年戦役中本会事業に御尽瘁の紀念として本社より贈呈の物品あり、来る28日本社出頭を願う）	明治39年12月26日	日本赤十字社篤志看護婦人会より鶴原マコトあて	葉書 印刷	14.0×9.0	1通		2022P1136
324	〔原稿〕（山本内閣期の鶴原定吉）	（大正5年）	吉植在一郎	罫紙 ペン書	19.5×18.0	1部	中央新聞原稿用紙『鶴原定吉君略伝』の参考資料	2022P1137
325	鶴原定吉殿が大日本人造肥料株式会社が在任中ニ於ケル事績ノ概略	大正4年11月1日	大日本人造肥料株式会社専務取締役平田初熊（朱印）	罫紙 墨書 綴	27.8×20.0	1部	「大日本人造肥料株式会社」罫紙 『鶴原定吉君略伝』の参考資料	2022P1138
326	故鶴原定吉氏ト政友会役務	（大正5年）	不明	罫紙 墨書	28.1×19.8	1枚	「立憲政友会本部」罫紙 『鶴原定吉君略伝』の参考資料	2022P1139
327	鶴原君につきて覚書	（大正5年）11月26日	青柳	罫紙 墨書 綴	24.4×16.5	1部	『鶴原定吉君略伝』の参考資料	2022P1140
328	〔原稿〕（鶴原定吉と仏人タリーランド）	大正4年12月15日	植村俊平述	罫紙 カーボン複写	22.5×15.9	1部	『鶴原定吉君略伝』の参考資料	2022P1141
329	〔原稿〕（鶴原先生を憶ふ）	（大正5年）	広田弘毅	罫紙 墨書 綴	24.5×16.7	1部	『鶴原定吉君略伝』の参考資料	2022P1142
330	〔原稿〕（学生間の鶴原君）	（大正5年）	川田徳二郎	罫紙 墨書 綴	29.0×21.0	1部	『鶴原定吉君略伝』の参考資料	2022P1143
331	〔原稿〕（原敬氏談）	（大正5年）	（原敬）	罫紙 墨書 綴	25.7×18.0	1部	『鶴原定吉君略伝』の参考資料 344の草稿	2022P1144
332	〔原稿〕（栗野慎一郎氏談）	（大正5年）	（栗野慎一郎）	罫紙 墨書 綴	24.0×16.2	1部	『鶴原定吉君略伝』の参考資料	2022P1145
333	〔原稿〕（豊川良平氏談）	（大正5年）	（豊川良平）	罫紙 墨書 綴	24.0×16.3	1部	『鶴原定吉君略伝』の参考資料	2022P1146
334	〔原稿〕（原敬氏談）	（大正5年）	（原敬）	罫紙 墨書 綴	24.0×16.2	1部	『鶴原定吉君略伝』の参考資料	2022P1147
335	問合事項	（大正5年）	（鶴原誠子）	罫紙 ペン書 墨書	25.4×35.2	1点	『鶴原定吉君略伝』の参考資料	2022P1148

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
336	〔記〕（鶴原定吉事蹟）	（大正5年）	不明	罫紙 ペン書 墨書 綴	25.8×18.7	1綴	金具で一括	2022P1149
337	〔原稿〕（日本銀行在職中の鶴原定吉）	（大正5年）	河上謹一	継紙 墨書 包紙	18.2× 1480.8	1点	包紙付『鶴原定吉君略伝』第4章の草稿	2022P1150
338	〔弔辞〕	大正3年12月5日	立憲政友会幹事長永江純一	一紙 墨書 包紙	36.3×49.1	1通	包紙付	2022P1151
339	〔弔辞〕	大正3年12月5日	立憲政友会福岡県支部幹事森田正路	一紙 墨書	36.3×49.5	1通		2022P1152
340	夕刊中央新聞 第10736号	大正3年12月4日	中央新聞社	印刷 専用紙	54.4×81.0	1部		2022P1153
341	朝刊中央新聞 第10735号	大正3年12月4日	中央新聞社	印刷 専用紙	54.5×81.0	1部		2022P1154
342	朝刊中央新聞 第10737号	大正3年12月4日	中央新聞社	印刷 専用紙	55.0×81.1	1部		2022P1155
343	夕刊中央新聞 第10738号	大正3年12月6日	中央新聞社	印刷 専用紙	55.5×81.0	1部		2022P1156
344	中央新聞 第10739号	大正3年12月7日	中央新聞社	印刷 専用紙	54.5×81.0	1部		2022P1157
345	鶴原定吉君略伝	（大正5年）		印刷 書冊	22.5×15.8	1冊		2022P1158
346	維新史料 第百七十五編	明治29年4月30日/発行	維新史料編纂会	印刷 書冊	22.8×15.0	1冊	七卿西竄始末三条実美公記/贈正五位望東尼伝/安政録/柳営沙汰書	2022P1159
347	維新史料 第百七十四編	明治29年3月30日/発行	維新史料編纂会	印刷 書冊	22.8×15.0	1冊	贈正五位望東尼伝/回天実記/安政録/柳営沙汰書	2022P1160
348	Gospel Hymns	明治34年8月20日/発行	日本聖公会出版社/発行	印刷 書冊	13.0×9.1	1冊		2022P1161
349	社会問題研究 第十九冊	大正9年9月1日/発行	河上肇/著	印刷 書冊	22.0×15.0	1冊		2022P1162
350	当用日記 明治26年	明治25年11月9日/出版	印刷局	印刷 鉛筆書 書冊	18.9×13.5	1冊		2022P1163
351	〔ノート〕（原稿草案）	（明治20～40年代）	鶴原定吉/筆	ペン書 書冊	22.5×17.8	1冊	貿易関係論考の覚書等	2022P1164
352	〔ノート〕	（明治20～24年）	（鶴原定吉）	ペン書 書冊	22.5×17.9	1冊	表紙欠 海外駐在時の所感、新聞記事筆写等	2022P1165
353	〔ノート〕	（明治20～24年）	（鶴原定吉）	ペン書 鉛筆書 書冊	21.1×16.9	1冊	英文論考の草稿	2022P1166
354	〔ノート〕（演説原稿）	（明治38～39年）	（鶴原定吉）	鉛筆書 書冊	19.6×12.5	1冊	大阪市長、統監府総務長官時代の演説草稿	2022P1167
355	〔ノート〕（英文覚書）	（明治時代）	（鶴原定吉）	ペン書 書冊	19.5×13.0	1冊	哲学に関する英文覚書	2022P1168
356	〔手帳〕（Notes）	（明治42年1月購入）	（鶴原定吉/筆）	鉛筆書 樹脂製	9.4×6.0	1冊		2022P1169
357	明治四十一年当用日記	明治40年11月18日/発行	博文館/発行 鶴原定吉/筆	鉛筆書 書冊	15.3×11.0	1冊	3月3日まで記述有	2022P1170
358	〔手帳〕	（明治42～44年）	（鶴原定吉/筆）	鉛筆書 書冊	18.2×12.5	1冊	東京人造肥料時代 物価騰貴と輸入超過に関する演説草稿	2022P1171
359	〔手帳〕	（明治43年）	（鶴原定吉/筆）	鉛筆書 書冊	15.2×8.6	1冊	『実業の世界』の質問への回答原稿	2022P1172

寄贈資料 2. 鶴原清二資料

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	頁数	備考	備品番号
360	〔懷中日記〕(明治43年)	明治42年12月31日/発行	第一銀行武澤與四郎/発行 鶴原定吉/筆	鉛筆書 書冊	14.5×7.5	1冊		2022P1173
361	〔懷中日記〕(大正3年)	大正2年12月31日/発行	第一銀行武澤與四郎/発行 鶴原定吉/筆	鉛筆書 書冊	13.8×7.5	1冊		2022P1174
362	〔手帳〕(大正2年)	(大正元年/発行)	(鶴原定吉/筆)	鉛筆書 書冊	13.5×8.5	1冊		2022P1175
363	〔手帳〕(明治36年)	(明治36年)	(鶴原定吉/筆)	鉛筆書 書冊	10.2×6.2	1冊		2022P1176
364	〔手帳〕(明治38年)	(明治38年)	(鶴原定吉/筆)	鉛筆書 書冊	12.4×7.1	1冊	東北・北海道・北陸・日光塩原旅行記録	2022P1177
365	〔手帳〕(明治37年)	(明治37年)	(鶴原定吉/筆)	鉛筆書 書冊	12.3×7.0	1冊	大阪築港	2022P1178
366	〔手帳〕(明治44年)	(明治44～45年)	(鶴原定吉/筆)	鉛筆書 書冊	13.5×7.5	1冊		2022P1179
367	〔手帳〕(明治45年)	(明治45年)	(鶴原定吉/筆)	鉛筆書 書冊	16.2×10.2	1冊		2022P1180
368	〔懷中日記〕(明治32年)	(明治32年)	(鶴原定吉/筆)	鉛筆書 書冊	12.7×8.5	1冊	5月26日～11月25日記述有	2022P1181
369	〔手帳〕(明治37年)	(明治37年)	(鶴原定吉/筆)	鉛筆書 書冊	12.4×7.2	1冊		2022P1182
370	〔手帳〕 (Memorandum)	(明治38～39年)	(鶴原定吉/筆)	鉛筆書 書冊	12.0×7.2	1冊	備忘録	2022P1183
371	〔懷中日記〕(明治44年)	明治43年12月31日/発行	第一銀行武澤與四郎/発行 鶴原定吉/筆	鉛筆書 書冊	14.4×8.4	1冊		2022P1184
372	〔手帳〕(明治37～38年)	(明治37～38年)	(鶴原定吉/筆)	鉛筆書 書冊	12.4×7.1	1冊		2022P1185
373	〔手帳〕(明治42年)	(明治42年)	(鶴原定吉/筆)	鉛筆書 書冊	10.6×5.6	1冊		2022P1186
374	〔手帳〕	(明治時代)	(鶴原定吉/筆)	鉛筆書 書冊	9.3×5.8	1冊	語意の記録	2022P1187
375	〔手帳〕(明治39年)	(明治39年)	(鶴原定吉/筆)	鉛筆書 墨書 朱筆 書冊	12.4×7.0	1冊		2022P1188
376	〔手帳〕(明治36～37年)	(明治36～37年)	(鶴原定吉/筆)	鉛筆書 書冊	12.5×7.5	1冊		2022P1189
377	〔手帳〕(大正2年)	(大正2年)	(鶴原定吉/筆)	鉛筆書 書冊	13.8×8.4	1冊		2022P1190
378	〔手帳〕(明治39年)	(明治39年)	(鶴原定吉/筆)	鉛筆書 書冊	14.0×6.8	1冊	平壤視察	2022P1191
379	〔懷中日記〕(明治42年)	明治41年12月31日/発行	第一銀行武澤與四郎/発行 鶴原定吉/筆	鉛筆書 書冊	14.3×7.5	1冊		2022P1192
380	〔手帳〕(明治41年)	(明治41年)	(鶴原定吉/筆)	鉛筆書 書冊	11.6×6.7	1冊		2022P1193
381	〔手帳〕(明治44年)	(明治44年)	(鶴原定吉/筆)	鉛筆書 書冊	13.5×7.5	1冊		2022P1194
382	明治二十八年当用日記	明治27年11月8日/発行	金原喜一/著作兼発行 鶴原定吉/筆	鉛筆書 書冊	18.7×13.1	1冊		2022P1195
383	〔書簡控〕	(明治22～25年)	鶴原定吉	複写 書冊	27.7×22.2	1冊	明治22～25年の鶴原差出書簡の写	2022P1196
384	〔手帳〕	(昭和6年)	(鶴原所持)	墨書 書冊	14.0×9.0	1冊	鶴原君送別寄書	2022P1197

2. 辞令・賞状類

番号	名称	時代	作者・作成→宛	品質 形状	法量	頁数	備考	備品番号
385	〔修了証〕	明治12年9月	東京大学予備門教員より鶴原定吉あて	印刷 墨書 朱印	28.0×37.8	1通		2022P1198
386	〔修了証〕(文学部第一年)	明治13年7月9日	東京大学法文学部より鶴原定吉あて	印刷 墨書 朱印	28.0×40.4	1通		2022P1199

番号	名称	時代	作者・作成→宛	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
387	〔修了証〕（哲学、政治学、理財学科第2年）	明治14年7月9日	東京大学総理加藤弘之他8名より鶴原定吉あて	印刷 墨書 朱印	27.9×40.4	1通		2022P1200
388	〔修了証〕（政治学、理財学科第3年）	明治15年7月8日	東京大学文学部長正六位外山正一他11名より鶴原定吉あて	印刷 墨書 朱印	27.9×40.4	1通		2022P1201
389	〔卒業証書〕（政治学科、理財学科）	明治16年7月10日	東京大学総理正五位勳三等加藤弘之他8名より鶴原定吉あて	印刷 墨書 朱印	34.0×46.6	1通		2022P1202
390	〔学位記〕（文学士）	明治16年10月27日	東京大学総理正五位勳三等加藤弘之他1名より鶴原定吉あて	印刷 墨書 朱印	37.7×52.6	1通		2022P1203
391	〔辞令〕（公信局勤務申付）	明治16年10月9日	外務省より御用掛鶴原定吉あて	墨書 一紙	22.6×30.3	1通		2022P1204
392	〔辞令〕（御用掛申付）	明治16年10月9日	外務省より鶴原定吉あて	墨書 一紙	22.6×30.3	1通		2022P1205
393	〔辞令〕（記録局兼務申付）	明治17年11月13日	外務省より御用掛鶴原定吉あて	墨書 一紙	22.4×30.3	1通		2022P1206
394	〔辞令〕（自今月俸金60円）	明治17年7月31日	外務省より御用掛鶴原定吉あて	墨書 一紙	22.6×30.3	1通		2022P1207
395	〔辞令〕（翻訳局兼務申付）	明治18年4月14日	外務省より御用掛鶴原定吉あて	墨書 一紙	22.4×30.3	1通		2022P1208
396	〔辞令〕（任外務書記生）	明治18年5月5日	外務省より鶴原定吉あて	墨書 一紙 朱印	22.4×30.2	1通		2022P1209
397	〔辞令〕（在英国倫敦領事館在勤）	明治18年5月15日	外務省より外務書記生鶴原定吉あて	墨書 一紙	22.4×30.2	1通		2022P1210
398	〔辞令〕（英国倫敦在勤）	明治19年3月25日	外務省より領事館書記生鶴原定吉あて	墨書 一紙	22.7×30.7	1通		2022P1211
399	〔辞令〕（任領事館書記生）	明治19年3月25日	外務省より鶴原定吉あて	墨書 一紙 朱印	22.8×30.8	1通		2022P1212
400	〔辞令〕（一級年俸英貨400磅支給）	明治19年7月12日	外務省より領事館書記生鶴原定吉あて	墨書 一紙	22.9×30.7	1通		2022P1213
401	〔辞令〕（叙判任官一等）	明治19年7月12日	外務省より領事館書記生鶴原定吉あて	墨書 一紙 朱印	22.8×31.0	1通		2022P1214
402	〔辞令〕（帰朝ヲ命ス）	明治20年12月24日	外務大臣伯伊藤博文より領事鶴原定吉あて	墨書 一紙	22.8×30.8	1通		2022P1215
403	〔辞令〕（天津在勤）	明治20年12月24日	外務大臣伯伊藤博文より領事鶴原定吉あて	墨書 一紙	22.8×30.8	1通		2022P1216
404	〔辞令〕（下級俸下賜）	明治20年12月24日	外務大臣伯伊藤博文より領事鶴原定吉あて	墨書 一紙	22.8×30.9	1通		2022P1217
405	〔辞令〕（叙奏任官四等）	明治20年12月24日	内閣総理大臣伯爵伊藤博文より領事鶴原定吉あて	墨書 一紙 朱印	22.7×30.7	1通		2022P1218
406	〔辞令〕（任領事）	明治20年12月24日	内閣総理大臣伯爵伊藤博文より領事館書記生鶴原定吉あて	墨書 一紙 朱印	22.4×30.4	1通		2022P1219
407	〔辞令〕（妻携帯費銀貨800円下賜）	明治21年5月11日	外務大臣伯大隈重信より領事鶴原定吉あて	墨書 一紙	22.7×30.8	1通		2022P1220
408	〔辞令〕（中級俸下賜）	明治22年12月20日	外務大臣子青木周蔵より領事鶴原定吉あて	墨書 一紙	22.7×30.8	1通		2022P1221
409	〔辞令〕（中級俸下賜）	明治23年12月16日	外務大臣子青木周蔵より領事鶴原定吉あて	墨書 一紙	22.7×30.7	1通		2022P1222

寄贈資料 2. 鶴原清二資料

番号	名称	時代	作者・作成→宛	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
410	〔辞令〕（陸叙奏任官三等）	明治23年12月16日	外務大臣子青木周蔵より領事鶴原定吉あて	墨書 一紙 朱印	22.7×30.8	1通		2022P1223
411	〔辞令〕（清国鎮江寧波ノ二口管轄）	明治23年6月9日	外務大臣子青木周蔵より領事鶴原定吉あて	墨書 一紙	22.8×30.8	1通		2022P1224
412	〔辞令〕（在上海領事館出納官吏）	明治23年6月9日	外務大臣子青木周蔵より領事鶴原定吉あて	墨書 一紙	22.8×30.8	1通		2022P1225
413	〔辞令〕（上海在勤）	明治23年6月6日	外務大臣子青木周蔵より領事鶴原定吉あて	墨書 一紙	22.8×30.8	1通		2022P1226
414	〔辞令〕（上級俸下賜）	明治23年6月6日	外務大臣子青木周蔵より領事鶴原定吉あて	墨書 一紙	22.8×30.7	1通		2022P1227
415	〔辞令〕（在天津領事館出納官吏）	明治23年1月16日	外務大臣子青木周蔵より領事鶴原定吉あて	墨書 一紙	22.8×30.8	1通		2022P1228
416	〔辞令〕（上級俸下賜）	明治24年2月1日	外務大臣子青木周蔵より領事鶴原定吉あて	墨書 一紙	22.6×30.8	1通		2022P1229
417	〔辞令〕（叙従六位）	明治24年1月29日	宮内大臣子爵土方久元より鶴原定吉あて	墨書 一紙 朱印	22.7×30.7	1通		2022P1230
418	〔辞令〕（妻携帯費900円下賜）	明治24年1月27日	外務大臣子青木周蔵より領事鶴原定吉あて	墨書 一紙	22.7×30.9	1通		2022P1231
419	〔辞令〕（総領事代理ヲ命ス）	明治24年6月26日	外務省より領事鶴原定吉あて	墨書 一紙	22.7×30.7	1通		2022P1232
420	〔辞令〕（在官満7年以上に至り退官に付525円下賜）	明治25年6月11日	外務大臣子爵榎本武揚より元領事鶴原定吉あて	墨書 一紙	22.7×30.8	1通		2022P1233
421	〔辞令〕（依願免本官）	明治25年6月11日	外務省より領事鶴原定吉あて	墨書 一紙	22.7×30.7	1通		2022P1234
422	〔辞令〕（在上海領事館出納官吏ヲ免ス）	明治25年3月29日	外務大臣子爵榎本武揚より領事鶴原定吉あて	墨書 一紙	22.7×30.7	1通		2022P1235
423	〔辞令〕（格別勲励ニ付金300円賞与）	明治25年3月29日	外務省より領事鶴原定吉あて	墨書 一紙	22.7×30.8	1通		2022P1236
424	〔包紙〕（日本銀行ノ分）	（明治時代～大正時代）	不明	一紙 墨書	25.0×10.1	1点		2022P1237
425	〔辞令〕（大阪支店筆頭書記）	明治25年6月14日	日本銀行総裁川田小一郎より鶴原定吉あて	一紙 墨書 朱印	24.1×33.0	1通		2022P1238
426	〔辞令〕（国庫局第一課第二課并営業局第一課第二課筆頭書記当分兼務）	明治25年6月14日	日本銀行総裁川田小一郎より大阪支店筆頭書記鶴原定吉あて	一紙 墨書 朱印	24.1×33.1	1通		2022P1239
427	〔辞令〕（営業局第一課第二課筆頭書記兼務ヲ解ク）	明治25年7月21日	総裁より大阪支店筆頭書記兼営業局第一課第二課筆頭書記鶴原定吉あて	一紙 墨書 朱印	24.1×33.0	1通		2022P1240
428	〔辞令〕（国庫局第一課第二課筆頭書記兼務ヲ解ク）	明治25年7月7日	総裁より大阪支店筆頭書記兼国庫局第一課第二課並営業局第一課第二課筆頭書記鶴原定吉あて	一紙 墨書 朱印	24.2×32.9	1通		2022P1241
429	〔辞令〕（支配役）	明治26年9月1日	日本銀行総裁川田小一郎より筆頭書記鶴原定吉あて	一紙 墨書 朱印	24.1×33.3	1通		2022P1242
430	〔辞令〕（大阪支店長ヲ命ス）	明治26年9月1日	日本銀行総裁川田小一郎より支配役鶴原定吉あて	一紙 墨書 朱印	24.1×33.2	1通		2022P1243

番号	名称	時代	作者・作成→宛	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
431	〔辞令〕（明治二十七八年事件ニ関シ事務繁忙ノ際格別勉勵候ニ付慰勞金1000円賞与）	明治29年4月1日	総裁より支配役鶴原定吉あて	一紙 墨書 朱印	24.2×33.1	1通		2022P1244
432	〔辞令〕（山本達雄海外出張中営業局長兼務申付候事）	明治29年4月21日	日本銀行総裁川田小一郎より大阪支店長支配役鶴原定吉あて	一紙 墨書 朱印	24.2×33.2	1通		2022P1245
433	〔辞令〕（山本営業局長帰朝ニ付営業局長兼務ヲ免ス）	明治30年1月18日	日本銀行総裁男爵岩崎弥之助より大阪支店長兼営業局長鶴原定吉あて	一紙 墨書 朱印	24.2×33.0	1通		2022P1246
434	〔辞令〕（営業局長兼株式局長囑託ヲ命ス）	明治30年2月24日	日本銀行総裁男爵岩崎弥之助より大阪支店長支配役鶴原定吉あて	一紙 墨書 朱印	24.1×33.1	1通		2022P1247
435	〔辞令〕（第30回半季間業務勉勵候ニ付賞与金1920円ヲ給ス）	明治30年8月23日	日本銀行より鶴原支配役あて	一紙 墨書 朱印	19.4×26.0	1通		2022P1248
436	〔辞令〕（日本銀行内規取調委員ヲ命ス）	明治31年2月23日	総裁より支配役鶴原定吉あて	一紙 墨書 朱印	24.2×33.1	1通		2022P1249
437	〔辞令〕（営業局長兼株式局長ノ囑託ヲ解ク）	明治32年2月28日	総裁より鶴原定吉あて	一紙 墨書 朱印	24.3×33.1	1通		2022P1250
438	〔辞令〕（営業局長兼株式局長囑託）	明治32年2月24日	日本銀行総裁山本達雄より理事鶴原定吉あて	一紙 墨書 朱印	24.2×33.1	1通		2022P1251
439	〔感謝状〕（慶應義塾基本金中へ金100円御寄附）	明治37年9月1日	塾長鎌田栄吉 社頭小幡篤次郎より鶴原定吉あて	印刷 墨書 朱印	37.6×52.7	1通		2022P1252
440	〔辞令〕（命宮内府次官叙勅任官一等）	隆熙元年8月9日	宮内府大臣陸軍副將勳一等李允用より鶴原定吉あて	一紙 墨書 朱印	31.7×44.9	1通		2022P1253
441	〔辞令〕（宮内府次官事務囑託解職）	隆熙元年10月4日	宮内府大臣勳一等李允用より鶴原定吉あて	一紙 墨書 朱印	31.7×44.9	1通		2022P1254
442	〔賞状〕（明治39年8月韓国京城居留民団立尋常高等小学校新築費金300円寄附）	明治40年8月17日	賞勲局総裁従二位勳一等子爵大給恒より正五位勳四等鶴原定吉あて	墨書 一紙 朱印	22.6×30.8	1通		2022P1255
443	〔感謝状〕（第5回内国勸業博覧会）	明治36年8月26日	第5回内国勸業博覧会協賛会常議員総代池田半兵衛ほか4名より第5回内国勸業博覧会協賛会副会長鶴原定吉あて	一紙 墨書 朱印	24.8×32.5	1通		2022P1256
444	〔辞令〕（上京ヲ命ス）	明治41年7月10日	統監府より統監府総務長官鶴原定吉あて	罫紙 墨書 朱印	27.1×19.4	1通	「統監府」用紙	2022P1257
445	〔辞令〕（事務格別勉勵ニ付金1200円賞与）	明治40年12月24日	統監府より統監府総務長官鶴原定吉あて	罫紙 墨書 朱印	27.2×19.4	1通	「統監府」用紙	2022P1258
446	〔辞令〕（地方部長ヲ命ス）	明治40年10月9日	統監府より統監府総務長官鶴原定吉あて	罫紙 墨書 朱印	27.1×19.4	1通	「統監府」用紙	2022P1259
447	〔辞令〕（在外指定学校職員恩給審査委員長ヲ命ス）	明治41年6月19日	統監府より統監府総務長官鶴原定吉あて	罫紙 墨書 朱印	27.2×19.4	1通	「統監府」用紙	2022P1260
448	〔辞令〕（事務格別勉勵ニ付金300円賞与）	明治39年3月29日	統監府より統監府総務長官鶴原定吉あて	罫紙 墨書 朱印	27.7×19.9	1通	「統監府」用紙	2022P1261
449	〔辞令〕（政府委員被仰付）	明治40年12月25日	内閣より統監府総務長官鶴原定吉あて	一紙 墨書	22.7×30.9	1通		2022P1262
450	衆議院議員当選証書	明治45年5月27日	福岡県知事川路利恭より鶴原定吉あて	一紙 墨書 朱印	23.0×30.4	1通		2022P1263

寄贈資料 2. 鶴原清二資料

番号	名称	時代	作者・作成→宛	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
451	〔賞状〕（明治三十七八年事件ノ功ニ依リ勲四等旭日小綬章及金1500円授与）	明治39年4月1日	賞勲局総裁従二位勲一等子爵大給恒より統監府総務長官正五位勲五等鶴原定吉あて	一紙 墨書 朱印	22.6×30.7	1通		2022P1264
452	〔辞令〕（事務格別勲励ニ付金1000円賞与）	明治39年12月19日	統監府より統監府総務長官鶴原定吉あて	罫紙 墨書 朱印	27.8×19.7	1通		2022P1265
453	〔辞令〕（東洋拓殖株式会社設立委員被仰付）	明治41年9月16日	内閣より統監府総務長官鶴原定吉あて	一紙 墨書	22.8×30.8	1通		2022P1266
454	〔辞令〕（任統監府総務長官叙高等官一等）	明治38年12月21日	内閣総理大臣従二位勲一等功三級伯爵桂太郎より従六位勲五等鶴原定吉あて	一紙 墨書 朱印	22.7×30.7	1通		2022P1267
455	大韓国紀念章証書	隆熙元年8月27日	表勲院総裁従一品勲一等李載克（朱印）より宮内府次官鶴原定吉あて	専用紙 印刷 墨書 朱印	32.6×43.4	1通		2022P1268
456	第一等賞	明治38年3月24日	大阪市集英尋常小学校より第一学年鶴原浩二あて	一紙 墨書	24.7×31.6	1通		2022P1269
457	大日本帝国外国勲章佩用免許証	明治40年2月26日	賞勲局総裁従二位勲一等子爵大給恒（朱印）より統監府総務長官正五位勲五等鶴原定吉あて	専用紙 墨書 朱印	31.6×41.9	1通		2022P1270
458	第一等賞	明治39年3月24日	大阪市集英尋常小学校より第二学年鶴原浩二あて	一紙 墨書	24.8×31.7	1通		2022P1271
459	卒業証書	明治43年3月28日	私立暁星小学校より鶴原浩二あて	専用紙 印刷 墨書 朱印	30.3×39.7	1通		2022P1272
460	修業証書（尋常小学校第1学年）	明治38年3月24日	集英尋常小学校校長後藤薫（朱印）より鶴原浩二あて	一紙 墨書 朱印	25.3×32.2	1通		2022P1273
461	〔推薦状〕（本会顧問）	明治34年8月20日/発行	第五回内閣勲業博覧会協賛会会長土居通夫（朱印）より鶴原定吉あて	一紙 墨書 朱印	25.5×33.1	1通		2022P1274
462	〔賞状〕（法典調査会委員ノ職ヲ奉シ尽力不勲ニ付銀盃一組ヲ賜フ）	明治31年6月29日	賞勲局総裁正三位勲一等子爵大給恒（朱印）より従六位勲五等鶴原定吉あて	一紙 墨書 朱印	22.5×30.8	1通		2022P1275
463	〔辞令〕（宮内府次官事務取扱嘱託）	隆熙元年9月19日	宮内府大臣勲一等李允用よ鶴原定吉あて	一紙 墨書 朱印	31.7×44.6	1通		2022P1276
464	〔表彰状〕（明治29年6月県下海嘯之際罹災者救恤シテ金50円恵与）	明治31年10月1日	岩手県知事正五位勲五等末弘直方（朱印）ほか2名より鶴原定吉あて	一紙 墨書 朱印	22.7×30.7	1通		2022P1277
465	〔辞令〕（特授従二品嘉義大夫）	隆熙元年9月10日	宮内府次官鶴原定吉あて	一紙 墨書 朱印	31.6×44.7	1通		2022P1278
466	大韓国紀念章証書（皇太子殿下嘉礼時紀念章1枚授与）	光武11年1月1日	表勲院総裁陸軍副将正一品勲一等閔泳徽（朱印）より大日本人統監府総務長官鶴原定吉あて	専用紙 印刷 墨書 朱印	32.8×43.4	1通		2022P1279
467	〔感謝状〕（日本赤十字社韓国委員総長嘱託中社業ノ為メ尽力セラルル所少カラス）	明治41年10月22日	日本赤十字社長侯爵松方正義（朱印）より鶴原定吉あて	専用紙 印刷 墨書 朱印	22.9×30.7	1通		2022P1280
468	包紙（内閣及大蔵省ノ分）	（明治時代～大正時代）	不明	墨書 包紙	24.8×9.4	1点		2022P1281
469	〔辞令〕（日本銀行理事ヲ命ス）	明治32年2月21日	大蔵省より従六位鶴原定吉あて	墨書 一紙	22.7×30.8	1通		2022P1282

番号	名称	時代	作者・作成→宛	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
470	〔辞令〕（依頼日本銀行理事ヲ免ス）	明治32年2月28日	大蔵省より日本銀行理事鶴原定吉あて	墨書 一紙	22.7×30.8	1通		2022P1283
471	〔辞令〕（依頼免本官）	明治41年10月21日	内閣総理大臣侯爵桂太郎より統監府総務長官鶴原定吉あて	一紙 墨書	22.7×30.7	1通		2022P1284
472	〔辞令〕（法典調査会委員被仰付）	明治30年1月20日	内閣より従六位鶴原定吉あて	一紙 墨書	22.7×29.7	1通		2022P1285
473	〔表彰状〕（明治三十七八年戦役ノ際従軍者家族扶助ノ為メ金60円寄附）	明治39年11月20日	大阪府知事正四位勲二等高崎親章（朱印）より正五位勲六等鶴原定吉あて	一紙 墨書 朱印	22.7×30.9	1通		2022P1286
474	〔辞令〕（法典調査会委員被免）	明治32年3月16日	内閣より従六位鶴原定吉あて	一紙 墨書	22.8×30.7	1通		2022P1287
475	〔辞令〕（政府委員被仰付）	明治40年1月21日	内閣より統監府総務長官鶴原定吉あて	一紙 墨書	23.6×30.7	1通		2022P1288
476	〔辞令〕（日本大博覧会評議員被仰付）	明治41年6月6日	内閣より正五位勲四等鶴原定吉あて	一紙 墨書	22.8×31.0	1通		2022P1289
477	〔賞状〕（明治二十七八年事件ノ功ニ依り勲五等瑞宝章及金300円授与）	明治29年2月5日	賞勳局総裁正三位勲一等子爵大給恒（朱印）より鶴原定吉あて	一紙 墨書 朱印	22.7×30.8	1通		2022P1290
478	〔推薦状〕（本会名誉会員）	明治36年3月	第五回内国勸業博覧会協賛会長住友吉左衛門（朱印）より鶴原定吉あて	一紙 墨書 朱印	27.6×39.6	1通		2022P1291
479	〔感謝状〕（第5回内国勸業博覧会）	明治36年8月29日	大阪出品協会残務委員西田栄次郎ほか4名より大阪出品協会会長鶴原定吉あて	一紙 墨書	24.8×32.4	1通		2022P1292
480	〔表彰状〕（明治22年8月大和国吉野郡水害罹災者救助トシテ金1円60銭余寄附）	明治23年10月4日	賞勳局総裁従二位勲一等伯爵柳原前光（朱印）ほか1名より鶴原定吉あて	一紙 墨書 朱印	23.6×31.2	1通		2022P1293
481	〔仮記〕（授双光旭日章）	明治36年12月14日	賞勳局より従六位勲五等鶴原定吉あて	一紙 墨書	22.7×30.6	1通		2022P1294
482	〔辞令〕（叙正五位）	明治39年3月10日	宮内大臣子爵田中光顕より鶴原定吉あて	一紙 墨書 朱印	22.7×30.7	1通		2022P1295
483	執照（第二宝星）	光緒29年9月12日	全権大臣便宜行事軍紀大臣総理外務部事務和碩慶親王より大阪市長鶴原定吉あて	一紙 印刷 墨書 朱印	57.3×63.6	1通		2022P1296
484	〔感謝状〕（大阪市長として本会の事業を翼賛）	明治36年8月1日 年8月1日	第五回内国勸業博覧会副総裁清浦奎吾（朱印）より鶴原定吉あて	一紙 墨書 朱印	48.8×63.3	1通		2022P1297
485	〔感謝状〕（第5回内国勸業博覧会協賛会副会長）	明治36年8月1日	第五回内国勸業博覧会副総裁清浦奎吾（朱印）より鶴原定吉あて	一紙 墨書 朱印	49.0×63.2	1通		2022P1298
486	〔辞令〕（封貞夫人）	隆熙元年9月日	従二品嘉義大夫宮内府次官鶴原定吉より鶴原誠子あて	一紙 墨書 朱印 包紙 封筒	32.0×44.8	1通	封筒・包紙付	2022P1299
487	修業証書	明治39年3月24日	集英尋常小学校校長後藤薫（朱印）より鶴原浩二あて	一紙 墨書 朱印	24.8×31.8	1通		2022P1300
488	卒業証書	昭和24年3月31日	成城高等学校校長高橋穰より鶴原和吉あて	印刷 墨書 朱印	30.3×42.7	1通		2022P1301

3. 写真・アルバム

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
489	写真（礼装の人びとの行列）	（明治時代）	撮影者不明	白黒写真 台紙	12.2×15.4	1枚		2022P1302
490	写真（会地園）	（明治時代）	村上天真/撮影	白黒写真 台紙	18.8×23.0	2枚		2022P1303 ~1304
491	写真（韓国・礼装の群衆）	（明治時代）	村上天真/撮影	白黒写真 台紙	18.8×23.0	2枚		2022P1305 ~1306
492	写真（韓国・礼装の群衆）	（明治時代）	村上天真/撮影	白黒写真 台紙	18.8×23.0	2枚		2022P1307 ~1308
493	写真（特使随員漢城判尹朴義乗妻洲椰）	（明治時代）	丸木利陽/撮影	白黒写真 台紙	22.7×17.9	2枚	台紙に墨書「敬呈鶴原夫人閣下」と有	2022P1309 ~1310
494	写真（韓国・記念郵便局）	（明治時代）	村上天真/撮影	白黒写真 台紙	18.8×23.0	2枚		2022P1311 ~1312
495	写真（韓国・伊藤博文・馬車）	（明治時代）	村上天真/撮影	白黒写真 台紙	18.8×23.0	2枚		2022P1313 ~1314
496	写真（韓国・鹿を見る男性5人）	明治39年6月5日	村上天真/撮影	白黒写真 台紙	17.2×22.5	1枚	裏に鉛筆書「明治三十九年六月五日 此園内にて鹿猪を写す」と有	2022P1315
497	写真（海州理事庁支庁開庁式之景 其三）	（明治29年）	撮影者不明	白黒写真 台紙	18.4×23.5	1枚		2022P1316
498	写真（福岡市開票結果と福岡日日新聞社の号外売り）	（明治45年）	撮影者不明	白黒写真 台紙	16.6×21.5	1枚		2022P1317
499	写真（電車通り・中村商店・鶴原定吉選挙事務所）	（明治45年）	撮影者不明	白黒写真 台紙	16.6×21.5	1枚		2022P1318
500	写真（韓国・博覧会場）	（明治時代）	村上天真/撮影	白黒写真 台紙	18.8×23.0	2枚		2022P1319 ~1320
501	写真（韓国・博覧会場・伊藤博文ほか）	（明治時代）	村上天真/撮影	白黒写真 台紙	18.8×23.0	2枚		2022P1321 ~1322
502	写真（韓国・礼装の群衆）	（明治時代）	村上天真/撮影	白黒写真 台紙	18.8×23.0	2枚		2022P1323 ~1324
503	写真（馬車に乗る男性）	（明治時代）	撮影者不明	白黒写真	17.6×24.6	1枚		2022P1325
504	写真（韓国・博覧会場）	（明治時代）	村上天真/撮影	白黒写真 台紙	18.8×23.0	2枚		2022P1326 ~1327
505	写真（手紙を投函する人々）	（明治時代）	村上天真/撮影	白黒写真 台紙	23.0×18.8	2枚		2022P1328 ~1329
506	写真（福岡県会議事堂・福岡県福岡市衆議院議員選挙投票所）	（明治45年）	撮影者不明	白黒写真 台紙	16.6×21.4	1枚		2022P1330
507	写真（紙を見ながら話す男性3人）	（明治時代）	撮影者不明	白黒写真 台紙	16.6×21.4	1枚		2022P1331
508	写真（韓国・建物）	（明治時代）	村上天真/撮影	白黒写真 台紙	18.8×23.0	2枚		2022P1332 ~1333
509	写真（韓国・博覧会正門）	（明治時代）	村上天真/撮影	白黒写真 台紙	18.8×23.0	2枚		2022P1334 ~1335
510	写真（韓国・博覧会場・橋）	（明治時代）	村上天真/撮影	白黒写真 台紙	23.0×18.8	2枚		2022P1336 ~1337
511	写真（韓国・着物姿の女性一行）	（明治時代）	村上天真/撮影	白黒写真 台紙	18.8×23.0	2枚	504と同構図	2022P1338 ~1339

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
512	写真（韓国・博覧会場）	（明治時代）	村上天真/撮影	白黒写真 台紙	18.8×23.0	2枚		2022P1340 ~1341
513	写真（韓国・山上）	（明治時代）	村上天真/撮影	白黒写真 台紙	18.8×23.0	2枚		2022P1342 ~1343
514	写真（胡蘇城外楓橋之景）	（明治時代）	撮影者不明	白黒写真 台紙	16.8×21.8	1枚	裏に鉛筆書「胡蘇城外楓橋之景」とあり	2022P1344
515	写真（韓国・仮装隊）	（明治時代）	村上天真/撮影	白黒写真 台紙	23.0×18.8	1枚		2022P1345
516	写真（海州理事庁支庁開庁式之景 其二）	（明治29年）	撮影者不明	白黒写真 台紙	18.4×23.5	1枚		2022P1346
517	写真（韓国・養蚕風景）	（明治時代）	撮影者不明	白黒写真 台紙	18.2×23.8	1枚		2022P1347
518	写真（韓国・鹿）	（明治時代）	村上天真/撮影	白黒写真 台紙	22.5×17.1	1枚		2022P1348
519	写真（韓国・博覧会舞台）	（明治時代）	村上天真/撮影	白黒写真 台紙	18.8×23.0	2枚		2022P1349 ~1350
520	写真（政談大演説会）	（明治45年）	撮影者不明	白黒写真 台紙	16.5×21.4	1枚		2022P1351
521	写真（韓国・屋外でのパーティー）	（明治時代）	撮影者不明	白黒写真 台紙	13.7×17.0	1枚		2022P1352
522	写真（鶴原定吉選挙事務所）	（明治45年）	撮影者不明	白黒写真 台紙	16.5×21.4	1枚		2022P1353
523	写真（福岡県会議事堂・福岡県福岡市衆議院議員選挙投票所）	（明治45年）	撮影者不明	白黒写真 台紙	16.6×21.5	1枚		2022P1354
524	写真（鶴原定吉選挙事務所）	（明治45年）	撮影者不明	白黒写真 台紙	16.5×21.4	1枚		2022P1355
525	写真（鶴原定吉、白詰襟）	（明治38~42年）	村上天真/撮影	白黒写真 台紙	21.0×15.8	1枚		2022P1356
526	写真（鶴原定吉、黒詰襟）	（明治38~42年）	村上天真/撮影	白黒写真 台紙	21.0×15.8	1枚		2022P1357
527	写真（鶴原定吉、黒詰襟）	（明治38~42年）	村上天真/撮影	白黒写真 台紙	16.2×11.0	1枚		2022P1358
528	写真帖	（大正2年）	鶴原所有	白黒写真 アルバム装	11.6×18.2	1冊	見返しに墨書「大正二年三月廿五日求ム 写真帖 鶴原所有」と有	2022P1359
529	彰光院殿文忠日定大居士 従四位勳二等鶴原定吉 安政三年十二月十五日生 大正三年十二月二日卒 葬儀記念帖	（大正3年）	不明	白黒写真 アルバム装	15.8×22.9	1冊		2022P1360
530	〔包紙〕	（近代）	不明	包紙	11.2×15.0	1点		2022P1361
531	写真（平尾山莊更生道路寄附芳名碑）	（昭和時代）	撮影者不明	白黒写真	12.9×9.1	1枚	裏面に鉛筆書「555」と有	2022P1362
532	写真（男性1人、野村望東尼山莊跡）	（昭和時代）	撮影者不明	白黒写真	12.9×9.1	1枚	裏面に鉛筆書「555」と有	2022P1363
533	写真（看板「平尾山莊」）	（昭和時代）	撮影者不明	白黒写真	9.1×12.9	1枚	裏面に鉛筆書「555」と有	2022P1364
534	写真（平尾山莊）	（昭和時代）	撮影者不明	白黒写真	9.1×12.9	1枚	裏面に鉛筆書「555」と有	2022P1365
535	写真（平尾山莊）	（昭和時代）	撮影者不明	白黒写真	9.1×12.9	1枚	裏面に鉛筆書「555」と有	2022P1366
536	写真（平尾山莊軒先）	（昭和時代）	撮影者不明	白黒写真	12.9×9.1	1枚	裏面に鉛筆書「555」と有 縦長	2022P1367
537	写真（平尾山莊）	（昭和時代）	撮影者不明	白黒写真	9.1×12.9	1枚	裏面に鉛筆書「555」と有	2022P1368
538	写真（平尾山莊）	（昭和時代）	撮影者不明	白黒写真	12.9×9.1	1枚	裏面に鉛筆書「555」と有 縦長	2022P1369

3. 黨悦子資料

〈資料内訳〉

1. 近代文書…………… 264件1787点

2. 生活の用具…………… 5件5点

3. 交通・交易の用具…………… 1件6点

〈総計〉270 件1798点

1. 近代文書

番号	名称	時代	作者（差出宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	〔易占の結果告知〕	（近代）9月21日	加藤浄道より53歳男あて	墨書 朱印 一紙	縦15.9 横51.7	1点	1～84は黒の行李入 易占い結果の記述、「柳藩之臣易館主役」の朱印	2022P1370
2	正月七日御加勢人数	（近代）正月7日	不明	墨書 横帳	縦12.4 横32.8	1点	正月行事に加勢の者書上	2022P1371
3	仕込簿	明治42年度	黨又五郎	墨書 朱筆 朱印 罫紙 綴	縦28.0 横20.2	1点	酒母・モロミの仕込簿	2022P1372
4	酒類倉出帳	明治42年度	黨又五郎	墨書 朱筆 罫紙 綴	縦28.3 横20.1	1点	酒類の倉出帳簿	2022P1373
5	酒類売上帳	明治42年度	黨又五郎	墨書 朱筆 罫紙 綴	縦28.2 横20.2	1点	酒類の卸売・小売帳簿	2022P1374
6	酒造原料品受払簿	明治42年度	黨又五郎	墨書 朱筆 罫紙 綴	縦28.0 横20.0	1点	酒造原料（玄米等）受払簿	2022P1375
7	酒粕目方録	明治42年度	黨又五郎	墨書 朱筆 朱印 綴	縦27.9 横20.1	1点	酒粕・焼酎粕の日時別発生	2022P1376
8	〔名刺〕	（近代）		印刷 名刺	甫守：縦8.4 横4.1 黨： 縦8.7 横4.8 松本：縦7.9 横3.9 白紙 （4枚）：縦 8.7 横4.8	7点	甫守謹吾・黨来・松本市太郎他 白紙4枚	2022P1377 ～1383
9	萬國地理怙恃抜粹	明治18年5月1日	黨牛太郎	墨書 鉛筆書 朱筆 横帳	縦31.5 横12.0	1点	世界地理の抜粹	2022P1384
10	〔郵便葉書〕	（近代）	進藤茂より黨又次郎あて	墨書 消印 葉書	縦14.1 横9.0	1点	福岡衛戍第十二中隊兵営より	2022P1385
11	〔郵便葉書〕	（近代）	濱地健次より黨来あて	墨書 消印 葉書	縦14.1 横9.0	1点	佐海兵第二兵舎一分隊営より	2022P1386
12	〔定〕	大正10年11月10日	福岡県酒造組合糸島支部	墨書 朱印 一紙	縦39.6 横54.4	1点	酒の等級別価格表	2022P1387
13	〔書簡〕	（近代）1月26日	黨又次郎より肥塚幸祐あて	墨書 継紙 封筒	縦18.1 横7.5	1点	時計交換の約束いそぎ履行を願う。中に手紙あり	2022P1388
14	〔名刺〕	（近代）	ゑびすや権三郎	印刷 墨書 朱印 名刺	縦15.9 横7.9	1点	旅館の宣伝文あり、裏面墨書「池尻佐兵衛様」	2022P1389
15	〔俳句詠草〕	（近代）	不明	墨書 朱印 一紙	縦24.4 横35.0	1組	俳句80首、冊子綴破損5丁	2022P1390
16	〔短冊〕	（近代）	不明	墨書 短冊	縦36.5 横6.0	1点	和歌1首、虫食い多し	2022P1391
17	有益事業記憶	（近代）	不明	墨書 朱印 竪帳	縦13.5 横 10.0 高3.5	1点	漢字練習・表記載「補習科一年期生徒」	2022P1392

番号	名称	時代	作者（差出 宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
18	〔和歌詠草〕	（近代）	不明	墨書 一紙	縦30.6 横16.8	1点	和歌一首	2022P1393
19	〔書簡〕	明治30年11月 18日	宮地嶽神社拡張事務 所より黨又五郎・濱地 喜三郎・濱地源三郎 あて	印刷 墨書 一紙 封筒	縦20.6 横7.9	1点	神社拡張の寄附人名簿差出の件、 中に手紙あり	2022P1394
20	〔着物図案集〕	（近代）	不明	墨画 綴	縦27.8 横21.7	1点	着物意匠44図	2022P1395
21	〔着物図案集〕	（近代）	不明	墨画 綴	縦27.8 横20.4	1点	着物意匠26図	2022P1396
22	〔名刺〕	（近代）	樋口勇夫	印刷 名刺	縦9.0 横5.6	1点	九州日報記者の肩書あり	2022P1397
23	〔薬効説明書〕	明治26年	帝国元祖子宮丸本舗	印刷 一紙	縦20.4 横58.0	2点	夫人薬「子宮丸」の説明	2022P1398 ~1399
24	〔薬袋〕	（近代）	不明	印刷 切手 封筒	縦18.6 横14.4	1点	方眼中山三柳秘方「安養湯」の 袋	2022P1400
25	石堂丸実録歌	（近代）	不明	墨書 小横帳	縦14.4 横19.2	1点	石堂丸の歌	2022P1401
26	回送金領収証書	明治35年9月27 日	糸島銀行元岡代理店 黨より糸島銀行あて	印刷 墨書 朱印 専用紙	縦17.5 横15.5	1点	回送金の領収書	2022P1402
27	特別当座預金通 帳	明治31年5月11 日	糸島銀行 黨タカ用	印刷 墨書 書冊	縦19.3 横13.2	1点	当座預金通帳	2022P1403
28	特別当座預り金 報告書	明治35年7月7 日	（糸島銀行）元岡代 理店より黨又五郎他あ て	墨書 専用紙	縦25.1 横17.1	1点	通帳別預金報告書、墨書「当座 預金利子受取証」	2022P1404
29	宮地嶽神社拡張 趣意表	明治36年7月	宮地嶽神社拡張事務 所より黨又五郎・浜地 喜三郎・浜地元三郎 あて	印刷 一紙 綴	縦28.0 横39.6	1点	総工費4000円	2022P1405
30	〔糸島銀行重役 会よりの通知〕	明治33年9月11 日	糸島銀行重役より元岡 代理店 黨又五郎あて	墨書 専用罫紙	縦24.5 横32.0	1点	増資払込期間内の預金払戻留保 で債権者に配慮願	2022P1406
31	同意書	昭和2年3月15 日	平井虎雄	ペン書 罫紙	縦24.1 横33.2	1点	官許墓地に改装する件の同意書	2022P1407
32	〔領収書〕	明治30年	（糸島銀行）前原支 店代理店より戸畑貯蓄 銀行前原支店あて	印刷 墨書 朱筆 専用紙	縦17.6 横7.4	1点	糸島銀行の領収書用紙、前欠	2022P1408
33	〔周船寺支店閉 鎖に伴う諸手続 依頼〕	明治35年3月12 日	戸畑貯蓄銀行より黨又 五郎あて	墨書 朱印 専用罫紙	縦28.0 横20.1	1点	代理店契約解除など	2022P1409
34	受取証	（明治）35年	不明	墨書 罫紙	縦23.9 横16.4	1点	代理店手数料の受取証か	2022P1410
35	受取証	明治33年5月3 日	糸島銀行元岡代理店 黨又五郎より糸島銀行 あて	墨書 朱印 印刷 罫紙 綴	縦24.4 横17.2	1点	預金払戻基金の受取証、糸島・ 早良郡酒造組合雇人給料議決表 を合綴	2022P1411
36	明治参拾四年上 半期特別当座預 金利子人名表	明治34年	（糸島銀行）元岡代 理店	墨書 専用罫紙	縦24.3 横31.9	1点	表題のみ	2022P1412

寄贈資料 3. 黨悦子資料

番号	名称	時代	作者（差出 宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
37	特別当座預り金報告書	(近代)	不明	印刷 一紙	縦25.0 横17.1	1点	銀行使用帳票（未記入）	2022P1413
38	〔区会議員定期改選当選通知〕	明治35年12月18日	助役 藤野安左衛門より黨又五郎あて	墨書 朱筆 朱印 専用罫紙	縦24.3 横16.2	1点	当選通知書	2022P1414
39	〔下半期利息分担金支払依頼書〕	(明治) 35年12月24日	糸島銀行より（糸島銀行）元岡代理店 黨又五郎あて	墨書 朱印 専用罫紙	縦24.3 横32.9	1点	通帳と照合を願	2022P1415
40	特別当座預り金報告金	明治35年6月5日	（糸島銀行）元岡代理店より進藤久治郎他あて	墨書 朱印 専用紙	縦24.1 横17.0	1点	通帳別払戻金額記載、裏面に代理店事務取扱手数料の受取証	2022P1416
41	〔報告金額調査依頼書〕	明治35年7月19日	糸島銀行より（糸島銀行）元岡代理店 黨又五郎あて	墨書 朱印 専用罫紙	縦24.5 横16.4	1点	報告金額相違につき調査依頼	2022P1417
42	〔下書〕	(近代)	不明	墨書 罫紙	縦24.5 横33.0	1点	「徴兵猶予額」等の字句	2022P1418
43	〔教諭書〕	(近代) 11月27日	村立学校より村役場係員あて	墨書 専用罫紙	縦24.3 横33.3	1点	「賞典無之甚遺憾」等の字句、裏面習字練習の跡	2022P1419
44	かんはん渡覚帳	明治34年	不明	墨書 小横帳	縦16.8 横12.0	1点	得意先名の手控	2022P1420
45	建物賃貸借契約書	昭和34年3月8日	賃借人 高江留夫より 賃貸人 黨啓介あて	墨書 封筒 ①ペン書 罫紙 ②③印刷 朱印 印紙 一紙	封筒: 縦8.5 横22.1 紙①: 縦24.2 横33.3 紙②: 縦24.2 横33.3 紙③: 縦25.1 横35.8	1部	建物賃貸借契約書類一式(3枚)、別紙罫紙による手書き雛形あり	2022P1421
46	回送金額収書証	明治30年	糸島銀行	印刷 朱筆 墨書 専用紙	縦17.4 横26.9	1点	回送金の領収書（未記入）、裏面習字練習の跡	2022P1422
47	〔残高突合の依頼〕	明治34年11月20日	糸島銀行より（糸島銀行）元岡代理店 黨又五郎あて	墨書 専用罫紙	縦17.4 横26.9	1点	別途当半期手数料の受取証差出依頼あり	2022P1423
48	〔回金額収書の発送連絡所〕	明治35年9月29日	糸島銀行より（糸島銀行）元岡代理店あて	墨書 朱印 専用罫紙	縦24.4 横33.0	1点	回金額収書100枚綴1冊発送連絡	2022P1424
49	〔勘定突合依頼書〕	明治35年4月7日	戸畑貯蓄銀行より黨又五郎あて	墨書 朱印 専用罫紙	縦24.4 横16.5	1点	預金勘定残高照合依頼	2022P1425
50	回送金額収書証	明治35年8月30日	糸島銀行元岡代理店より糸島銀行あて	印刷 墨書 朱印 専用紙	縦17.5 横15.5	1点	250円の回金受領	2022P1426
51	会計簿	明治34年7月	黨来	墨書 罫紙 綴	縦24.4 横16.6	1点	預入・払出帳簿	2022P1427
52	〔術懐の書〕	(明治時代)	福陵盲人黨宗太	墨書 朱印 板	縦23.6 横15.3	1点	桐板に墨書、「笈ヲ負テ長ク斯ニ遊ブ」、破損あり	2022P1428
53	控帳	(近代)	福井さき	墨書 鉛筆書 小横帳	縦12.3 横16.7	1点	染色の方法手控	2022P1429
54	出資証券	昭和31年11月20日	福岡県民共済消費生活協同より黨啓介あて	色刷 ペン書 黒印 朱印 専用紙 綴	縦12.6 横17.6	1点	一口券額面100円、別紙「共済契約引受証」あり	2022P1430

番号	名称	時代	作者（差出 宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
55-1	貯金通帳	昭和21年4月9日	元岡村農業会より黨幸太郎あて	ペン書 朱印 印紙 専用紙	縦18.6 横35.1	1点	配当受入用	2022P1431
55-2	貯金通帳	昭和23年8月3日	元岡村農業協同組合より黨幸太郎あて	ペン書 朱印 専用紙	縦18.1 横38.0	1点	旧元岡村農業会発行	2022P1432
56-1	保険証券袋	(近代)	日本医師共済生命保険相互	色刷 封筒	縦25.6 横11.7	1点	保険証券等一式入袋	2022P1433
56-2	延寿養老保険証券	昭和6年9月26日	日本医師共済生命保険相互より黨幸太郎あて	印刷 朱印 専用紙	縦25.1 横32.3	1点	保険証券、被保険者黨啓介	2022P1434
56-3	告知書	昭和6年8月29日	黨啓介より日本医師共済生命保険相互あて	印刷 ペン書 朱印 黒印 一紙	縦19.3 横26.4	1点	保険加入に関わる告知書	2022P1435
56-4	〔保険証券送り状〕	(近代)	日本医師共済生命保険相互	印刷 墨書 一紙	縦18.2 横23.2	1点	保険証券の送付・挨拶状	2022P1436
56-5	保険証券受領書	(近代)	日本医師共済生命保険相互あて	印刷 青印 朱筆 葉書	縦14.0 横9.0	1点	保険証券の受領書・未使用	2022P1437
57-1	売渡証書	昭和16年3月17日	福井久太郎より黨啓介あて	印刷 墨書 ペン書 朱印 罫紙 綴	縦24.8 横17.0	1点	不動産売渡証、登記済証	2022P1438
57-2	売渡証書	昭和15年1月11日	浜地新太郎より黨啓介あて	印刷 墨書 ペン書 朱印 罫紙 綴	縦24.6 横16.6	1点	不動産売渡証、登記済証	2022P1439
58	土地売り契約者	昭和30年9月18日	黨幸太郎より進藤直美あて	墨書 朱印 一紙	縦23.0 横18.0	1点	不動産売渡証、押切印	2022P1440
59	通知書	昭和21年10月15日	黨幸太郎あて	印刷 ペン書 消印 葉書	縦14.7 横8.6	1点	所有権移転登記終了通知	2022P1441
60	〔小作米調〕	(近代)	不明	墨書 朱筆 鉛筆書 一紙	縦25.5 横36.2	1点	黨市郎他6名の田畝・小作米の記載	2022P1442
61	福岡県酒造業組合従業者取締規定	明治30年10月20日	福岡県酒造業組合事務所	墨書 朱印 一紙	縦34.8 横136.9	1点	19条の酒造業組合従業員に対する服務規程	2022P1443
62	〔薬袋〕	(近代)	不明	印刷 朱印 袋	縦19.9 横15.0	1点	「運血湯」の袋、断片	2022P1444
63	不動産競売手続開始決定	昭和4年2月22日	福岡区裁判所判事星子広記より	印刷 罫紙 綴	縦22.2 横14.9	1綴	競売手続開始決定の写、負債調等が付属	2022P1445
64	〔漏水工事の一件〕	昭和55年9月17日	不明	鉛筆書 朱筆 一紙	縦26.0 横23.5	1点	日毎の漏水工事経過記載	2022P1446
65	〔不動産登記台帳写〕	(近代)	不明	ペン書 一紙	縦22.9 横17.8	1点	浜地藤蔵7名の7物件記載	2022P1447
66-1	工場敷地の略図	(近代)	不明	印刷 彩色 一紙	縦26.0 横36.1	2点	工場平面図記載、カーボン謄写	2022P1448 ~1449
66-2	四隣二五〇米以内略図	(近代)	不明	印刷 彩色 朱印 一紙	縦26.0 横35.8	1点	字図の謄写図	2022P1450
66-3	工場使用認可証写	昭和14年12月6日	前原警察署長 田上繁治より黨精米所 黨幸太郎あて	印刷 一紙	縦26.0 横18.2	1点	工場使用認可証の写	2022P1451

寄贈資料 3. 黨悦子資料

番号	名称	時代	作者（差出 宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
67	工場設置（主要機械設備ノ）願	昭和21年2月12日	設置者 黨幸太郎より 前原警察署長 田上繁あて	ペン書 朱印 一紙	縦26.0 横36.2	1点	精米工場の工場設置願書、受付印	2022P1452
68	〔税務署提出手控〕	昭和8年1月10日	不明	鉛筆書 ペン書 朱筆 野紙	縦14.4 横21.8	1点	住宅・酒造場など20家屋の明細、 「税務署へ提出ス」の記述	2022P1453
69	車輛返納ノ為配置	（昭和前期） 4月14日	係古曳軍曹より各班長あて	ペン書 朱筆 朱印 野紙	縦26.0 横17.9	1点	車輛返納の為の配置書、陸軍野紙	2022P1454
70	調書	（近代）	不明	墨書 野紙	縦24.4 横32.6	1点	生活困窮者職業の現状調書草稿、 裏面に委任状雛形あり	2022P1455
71	〔立毛共進会褒賞授与式臨席通知〕	明治35年12月24日	不明	墨書 野紙	縦24.4 横32.3	1点	書記西村長太郎の記名、調書の草稿あり	2022P1456
72	〔書籍広告借用願〕	明治35年11月10日	村立尋常小学校より元岡役場学務係あて	墨書 朱筆 野紙	縦24.4 横30.1	1点	名古屋連隊区司令官友岡少佐著 「軍事一班」に関する広告、旅順 陥落記念式挙行の伺あり（朱書）	2022P1457
73	授業料免除願	明治36年1月6日	書記 黨来より学務あて	墨書 野紙	縦24.2 横33.2	1点	高等小学校授業料免除願の草稿、 ほか雑誌あり	2022P1458
74	〔御礼・品題等の覚〕	（近代）	不明	墨書 一紙	縦24.0 横33.0	1点	小口出金の控か	2022P1459
75	〔飯塚周辺図〕	（近代）	不明	墨書 鉛筆書 ペン書 継紙	縦25.7 横32.0	1点	飯塚周辺の手書地図	2022P1460
76	特別当座預り金報告書	（近代）12月25日	不明	墨書 野紙	縦25.1 横17.2	1点	銀行使用帳票（未記入）	2022P1461
77	〔神社財産管理についての通達〕	明治36年8月18日	不明	墨書 朱印 綴	縦24.4 横16.6	1点	訓令を含む（村役場押切印）、第122号	2022P1462
78	建国精神	（昭和前期）	不明	印刷 一紙	縦36.3 横44.2	1点	満州国建国精神の記述（配布用か）、大同三年三月一日の記載あり	2022P1463
79	歴代皇后御歌読本	昭和15年11月1日	龍野定一	印刷 書冊	縦22.0 横15.5	1点	歴代皇后の和歌、東京・愛の事業者刊	2022P1464
80	醸造時報（第貳号）	明治37年5月25日	醸造時報社/発行	色刷 書冊	縦25.2 横18.3	1点	醸造関連業界誌	2022P1465
81	今宿村青年団報（創刊号）	昭和10年12月1日	今宿村青年団	色刷 書冊	縦22.4 横15.0	1点	今宿村青年団機関誌	2022P1466
82	美づ保（第廿参号）	昭和16年5月20日	元岡村青年団	色刷 書冊	縦22.0 横15.1	1点	元岡村青年団機関誌	2022P1467
83	醸造叢談（第三号）	明治31年11月8日	醸造雑誌社/発行	印刷 墨書 朱印 書冊	縦22.3 横14.7	1点	醸造関連業界誌	2022P1468
84	断簡	（近代）	不明	墨書 印刷	縦3.2 横3.9	1点	「友吉殿」、紙縫に付着	2022P1469
85-1	〔酒掛売控〕	（明治時代）丑2月	元岡宮本屋より芥屋柴田出羽守あて	墨書 一紙	縦15.9 横17.6	1点	「酒一斗貳拾六メ文」、85～152まで茶色の行李入	2022P1470
85-2	〔酒掛売控〕	（明治時代）丑2月	元岡宮本やより宮浦吉三郎あて	墨書 一紙	縦15.9 横13.2	1点	「酒一斗貳拾七銭」	2022P1471
85-3	〔酒掛売控〕	（明治時代）丑2月	元岡宮本やより桑原文三・到あて	墨書 一紙	縦15.9 横15.3	1点	「酒代貳拾壹銭壹厘」	2022P1472

番号	名称	時代	作者（差出 宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
85-4	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本やより桑原 兵七あて	墨書 一紙	縦15.9 横13.3	1点	「貳百文」	2022P1473
85-5	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より桜井 八十吉あて	墨書 一紙	縦15.9 横14.5	1点	「午年酒代メ拾八錢」	2022P1474
85-6	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本やより小田 石工文次あて	墨書 一紙	縦15.9 横13.3	1点	「巳午未酒代四拾五錢貳厘」	2022P1475
85-7	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より桜井 万三郎あて	墨書 継紙	縦16.0 横12.7	1点	「廿年亥ノ酒代七拾壹錢三厘」	2022P1476
85-8	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本やより桜井 有吉正三郎あて	墨書 継紙	縦16.0 横20.5	1点	「申酉年揚酒代壹円八拾九錢五 厘」	2022P1477
85-9	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より桜井 卯三郎あて	墨書 継紙	縦15.9 横23.7	1点	「廿七年午二月四日貳円七拾錢」	2022P1478
85- 10	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より小田 貞助あて	墨書 継紙	縦15.9 横15.8	1点	「子九月三日給金貸越壹円六拾五 錢」	2022P1479
85- 11	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より桜井 直三郎あて	墨書 継紙	縦15.8 横16.8	1点	「午未年酒代壹円九拾五錢」	2022P1480
85- 12	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より岐志 善三あて	墨書 継紙	縦16.0 横20.5	1点	「未九月廿二日酒代拾八錢四厘」	2022P1481
85- 13	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本やより岐志 田崎寅吉あて	墨書 一紙	縦16.0 横34.1	1点	「酉年揚酒代拾円九拾七錢七厘」	2022P1482
85- 14	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より田崎 次助あて	墨書 一紙	縦16.0 横24.1	1点	「申酒代メ壹円八拾貳錢六厘」	2022P1483
85- 15	〔子年算用前覚〕	（明治時代） 丑 2月	又五郎より弘田 源四 郎あて	墨書 継紙	縦16.1 横13.9	1点	酒掛売の控（カ）、「子年算用前 七百五十七文」	2022P1484
85- 16	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	宮本屋より弘田 源四 郎あて	墨書 継紙	縦15.9 横32.6	1点	「寅年迄酒代不足四百九拾目貳 分」	2022P1485
85- 17	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本やより弘田 源四郎あて	墨書 一紙	縦16.0 横14.0	1点	「子年酒代七錢」	2022P1486
85- 18	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より定田 弥藏あて	墨書 一紙	縦16.0 横19.2	1点	「戌年酒代壹円貳拾六錢」	2022P1487
85- 19	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より定田 作助あて	墨書 一紙	縦16.0 横19.0	1点	「巳年酒代不足六拾七錢九厘」	2022P1488
85- 20	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡又五郎より太郎丸 作右衛門あて	墨書 一紙	縦16.1 横17.0	1点	「卯十一月取替分」	2022P1489
85- 21	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より太郎丸 吉平あて	墨書 継紙	縦16.0 横19.4	1点	「酉迄酒代差引不足四円七拾八錢 五厘」	2022P1490
85- 22	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より太郎丸 作右衛門あて	墨書 継紙	縦16.0 横17.4	1点	「申迄酒代不足百貳拾五匁三分七 厘」	2022P1491
85- 23	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より太郎丸 又平あて	墨書 一紙	縦16.0 横18.0	1点	「巳午迄算用不足四百九拾壹匁」	2022P1492
85- 24	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡又五郎より太郎丸 利右衛門あて	墨書 一紙	縦16.2 横14.8	1点	「丑十二月三十日二百目」	2022P1493
85- 25	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本やより太郎丸 利右衛門あて	墨書 鉛筆書 一紙	縦16.0 横16.6	1点	「午未申酒代残壹円五拾壹錢九 厘」	2022P1494

番号	名称	時代	作者（差出 宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
85-26	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡又五郎より太郎丸 又平あて	墨書 継紙	縦16.2 横16.1	1点	「酉五月八日一金壹兩歩式朱」	2022P1495
85-27	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡又五郎より太郎丸 吉平あて	墨書 一紙	縦16.2 横15.5	1点	「卯二月六日百目四歩三厘」	2022P1496
85-28	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本やより板持 伊吉あて	墨書 継紙	縦15.9 横15.6	1点	「亥六月四日酒貳合五勺代六錢七厘」	2022P1497
85-29	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	（元岡宮本屋より） 板 持 吉右衛門あて	墨書 一紙	縦16.4 横23.7	1点	「辰未午酒代不足四円五拾三錢五厘」	2022P1498
85-30	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本やより石崎塩 売次三郎あて	墨書 一紙	縦16.1 横13.7	1点	「卯年酒代五拾四錢三厘」	2022P1499
85-31	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より石崎 善右衛門あて	墨書 一紙	縦16.0 横18.5	1点	「戌年酒代参拾五錢」	2022P1500
85-32	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より石崎 甚右衛門あて	墨書 継紙	縦15.9 横15.2	1点	「午未酒代七拾壹錢」	2022P1501
85-33	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より田尻 瓦屋直三郎あて	墨書 継紙	縦16.0 横15.3	1点	「亥四月十日酒一升代拾四錢五厘」	2022P1502
85-34	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より上川原 卯藏あて	墨書 一紙	縦15.9 横16.6	1点	「卯年分酒八合代拾参錢六厘」	2022P1503
85-35	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より周船寺 鍛冶屋五八郎あて	墨書 継紙	縦16.0 横17.2	1点	「未午酉酒代ノ六拾錢八厘」	2022P1504
85-36	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡又五郎より泊大口 源之助あて	墨書 継紙	縦16.0 横14.2	1点	「寅一月廿八日」	2022P1505
85-37	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より大口 源之助あて	墨書 一紙	縦15.9 横21.5	1点	「午年酒代不足八拾錢」	2022P1506
85-38	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より馬場 八左衛門あて	墨書 継紙	縦15.9 横15.9	1点	「九月十二日酒五合代八錢五厘」	2022P1507
85-39	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より馬場 直三郎・原四郎あて	墨書 継紙	縦16.0 横19.6	1点	「亥酒代不足払入引残拾壹錢九厘」	2022P1508
85-40	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本やより馬場 幸太郎あて	墨書 継紙	縦15.9 横20.9	1点	「丑年酒代ノ酒壹斗三升貳合五勺四才代壹円九拾八錢六厘」	2022P1509
85-41	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より馬場 太作あて	墨書 一紙	縦15.9 横17.1	1点	「寅十二月十九日酒貳合代貳錢貳厘」	2022P1510
85-42	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	馬場藤介あて	墨書 一紙	縦16.0 横21.8	1点	「卯酒代不足貳円七錢九厘・亥子辰申酉戌寅辰酒代不足六円拾六錢七厘」	2022P1511
85-43	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より松隈 伊三太あて	墨書 一紙	縦16.0 横18.1	1点	「辰年酒代四円九拾錢七厘」	2022P1512
85-44	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本やより泊 次 平あて	墨書 継紙	縦16.0 横19.6	1点	「戌年酒代不足九拾七錢八厘」	2022P1513
85-45	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より泊 伊 八あて	墨書 継紙	縦16.0 横14.0	1点	「卯申酒代九ノ四百七十匁」	2022P1514
85-46	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より大口 友三郎あて	墨書 一紙	縦16.0 横15.1	1点	「丑二月十一日より八月廿八日迄不足四拾六錢貳厘」	2022P1515
85-47	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本やより草場 伝喜あて	墨書 継紙	縦15.9 横16.1	1点	「戌十月四日酒一升代拾四錢」	2022P1516

番号	名称	時代	作者（差出 宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
85-48	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より油比 利吉あて	墨書 一紙	縦15.9 横17.8	1点	酒掛売の控、「寅壺月十四日酒三 合代四錢五厘」	2022P1517
85-49	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より加布里 東 清介あて	墨書 一紙	縦15.9 横13.7	1点	「卯辰揚酒代壺円九拾三錢壺厘」	2022P1518
85-50	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より加布里 石橋為七郎あて	墨書 継紙	縦16.1 横18.0	1点	「酉年揚酒代貳円九拾九錢四厘」	2022P1519
85-51	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より潤 波 多江渉あて	墨書 一紙	縦15.8 横19.4	1点	「辰八月酒参斗五升代五円九拾五 錢」	2022P1520
85-52	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より前原 清三郎あて	墨書 継紙	縦15.8 横16.5	1点	「亥卯酒代五拾参錢九厘」	2022P1521
85-53	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より前原 半田市助あて	墨書 一紙	縦16.0 横15.9	1点	「申十二月十一日揚酒代貳拾壺錢 壺厘」	2022P1522
85-54	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡又五郎より清龍 あて	墨書 一紙	縦16.2 横22.0	1点	「申二月廿三日拾九円八十四錢四 厘」	2022P1523
85-55	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より油比 儀三郎あて	墨書 一紙	縦15.9 横19.4	1点	「辰酒代四拾七錢六厘」	2022P1524
85-56	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より志登 千蔵あて	墨書 一紙	縦15.9 横14.4	1点	「巳戌揚酒代不足壺円貳拾七錢六 厘」	2022P1525
85-57	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本より桑原石 工 貞七郎あて	墨書 継紙	縦15.9 横15.7	1点	「取材」 未年酒代壺升三合貳拾四 錢七厘」	2022P1526
85-58	〔酒の掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本より桑原 吉蔵あて	墨書 継紙	縦16.0 横15.0	1点	「午七月三日酒壺合五勺」	2022P1527
85-59	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より今山 伊三郎あて	墨書 一紙	縦15.9 横20.4	1点	「午年酒代ノ貳拾六錢四厘」	2022P1528
85-60	〔米掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡又五郎より浜崎 喜四郎あて	墨書 一紙	縦16.2 横30.4	1点	「子四月三日米三拾俵代金五拾八 円五拾錢」	2022P1529
86	〔酒納品書〕	（明治時代） 丑 2月	杉能舎より淡島あて	墨書 一紙	縦17.6 横17.0	1点	文吾郎他2名に「三升五合、代参 円五拾錢」	2022P1530
87	封筒	（明治時代） 丑 2月	河津直吉	墨書 封筒	縦21.1 横8.4	1点	「御初穂」の表書あり、裏面に払 方名と金額記載あり	2022P1531
88-1	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本より姪浜 小沢又次郎あて	墨書 継紙	縦16.0 横20.5	1点	「卅三年十月一日三円十五錢八 厘」	2022P1532
88-2	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より福岡 玉川良平あて	墨書 一紙	縦16.0 横25.4	1点	「六月廿日酒八斗七升六合」ほか	2022P1533
88-3	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋 黨又五郎 より唐津 石田次平あ て	墨書 一紙	縦16.0 横19.2	1点	「三十三年五月三十日六円四拾参 錢四厘不足」	2022P1534
88-4	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	宮本屋よりかじや 善四 郎あて	墨書 継紙	縦15.9 横30.8	1点	「四月三日算用壺円四十四錢七厘 已上預置」	2022P1535
88-5	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本より三雲 茂市郎あて	墨書 一紙	縦16.0 横16.9	1点	焼酎掛売控、「丑八月五日焼酎代 不足七拾四錢五厘」	2022P1536
88-6	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より博多下 呉服町 末伊之吉あて	墨書 一紙	縦16.0 横29.0	1点	「上八斗三升九合・並八斗壺升貳 合・下八斗壺升九合」ほか	2022P1537
88-7	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より岐志 山崎清四郎あて	墨書 継紙	縦16.0 横21.0	1点	「酉年揚酒代拾六円九拾四錢不 足」	2022P1538

寄贈資料 3. 黨悦子資料

番号	名称	時代	作者（差出 宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
88-8	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より今宿 かじや次六あて	墨書 一紙	縦16.0 横15.2	1点	「申年酒代メ五拾八錢九厘」	2022P1539
88-9	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より横浜 惣吉あて	墨書 一紙	縦16.0 横16.0	1点	「未十一月廿八日酒四錢」	2022P1540
88-10	〔給料貸越控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡又五郎より今宿 大工源六あて	墨書 一紙	縦15.2 横16.6	1点	「廿七年午十一月十四日壹円廿錢 八厘」	2022P1541
88-11	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本屋より大工甚 次郎あて	墨書 一紙	縦16.0 横12.6	1点	「申戌六拾七錢九厘」	2022P1542
88-12	〔酒掛売控〕	（明治時代） 丑 2月	元岡宮本より芥屋 持田新藏あて	墨書 継紙	縦16.0 横16.9	1点	「酉八月四日より戌十月廿六日マ テ差引不足七円参拾五錢九厘」	2022P1543
88-13	〔酒掛売控（カ）〕	（明治時代） 丑 2月	又五郎より徳吾あて	墨書 一紙	縦16.4 横34.5	1点	酒掛売の控（カ）、「福岡のメ百 拾四円貳拾錢」	2022P1544
89-1	封筒	（明治時代）	波多江渉より黨又五郎 あて	墨書 封筒	縦21.0 横7.0	1点	表面に「回答親展」の記載あり	2022P1545
89-2	封筒	（明治時代）	桜井 地紙屋寅より黨 又五郎あて	墨書 封筒	縦18.5 横6.4	1点		2022P1546
89-3	封筒	（明治時代）	濱地源三郎より黨又五 郎あて	墨書 封筒	縦18.8 横6.9	1点		2022P1547
89-4	封筒	（明治時代）	濱地太平より黨又五郎 あて	墨書 封筒	縦19.1 横7.1	1点		2022P1548
89-5	封筒	（明治時代）	太郎丸村戸長役場よ り黨又五郎あて	墨書 朱印 封筒	縦19.3 横7.0	1点	親展	2022P1549
89-6	封筒	（明治時代）	亦五郎あて	墨書 封筒	縦20.1 横7.0	1点	裏面に「御返事」と記載	2022P1550
89-7	封筒	（明治時代）	黨究平より黨亦五郎あ て	墨書 消印 封筒	縦18.5 横6.7	1点	表面に「御依頼用」と記載	2022P1551
89-8	封筒	（明治時代） 旧5月19日出	小金丸村 片岡暢彦よ り濱地太平あて	墨書 封筒	縦18.5 横7.0	1点		2022P1552
89-9	封筒	（明治時代）	黨雄平より黨又五郎あ て	墨書 消印 封筒	縦18.5 横6.8	1点		2022P1553
89-10	封筒	（明治時代）	不明	色刷 墨書 封筒	縦18.5 横6.3	1点	表面に「証書一通」	2022P1554
89-11	封筒	（明治時代）	濱地武五右衛門より黨 又五郎あて	墨書 朱印 消印 封筒	縦18.2 横5.1	1点		2022P1555
89-12	封筒	（明治時代）	濱地武五右衛門あて	色刷 墨書 封筒	縦18.1 横6.3	1点		2022P1556
89-13	封筒	（明治時代）	又五郎あて	墨書 封筒	縦21.0 横6.9	1点	表面に「親展ヲ願ス」	2022P1557
89-14	封筒	（明治時代） 7月29日	黨鶴吉より黨又五郎あ て	墨書 朱印 封筒	縦17.7 横7.2	1点	表面に「親展」	2022P1558
89-15	封筒	（明治） 21年 9月	□参之輔より黨又五郎 あて	墨書 封筒	縦22.5 横8.0	1点	表面に「親展」	2022P1559
89-16	封筒	（明治時代） 21年10月13日	波多江渉より又五郎あ て	墨書 封筒	縦22.4 横7.7	1点	表面に「親展」	2022P1560

番号	名称	時代	作者（差出宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
89-17	封筒	(明治時代)	太郎丸村 木越真栄より黨又五郎あて	墨書 封筒	縦20.5 横6.6	1点	表面に「御案内」	2022P1561
89-18	封筒	(明治時代)	波多江より又五郎あて	墨書 封筒	縦20.5 横6.9	1点	表面に「親展」	2022P1562
89-19	封筒	(近代) 1月7日	博多中洲町 中西寅吉より酒屋あて	墨書 封筒	縦17.5 横6.3	1点		2022P1563
89-20	封筒	(明治) 21年9月	濱地太平より黨又五郎あて	墨書 朱印 消印 封筒	縦20.0 横6.8	1点	表面に「親展」	2022P1564
89-21	封筒	(明治) 21年10月13日	黨丑太郎より黨亦五郎あて	墨書 消印 封筒	縦18.3 横6.9	1点	表面に「直展」	2022P1565
89-22	封筒	(明治時代) 旧7月7日	党宗太より党又五郎あて	墨書 封筒	縦21.7 横7.0	1点	表面に「親展」	2022P1566
89-23	封筒	(明治時代)	田中幾民より黨亦五郎あて	墨書 封筒	縦20.5 横6.8	1点	表面に「親展」	2022P1567
89-24	封筒	(明治時代) 旧8月25日	党宗太より党又五郎あて	墨書 封筒	縦18.0 横6.3	1点		2022P1568
89-25	封筒	(明治時代)	波多江浅保より党又五郎あて	墨書 朱印 封筒	縦23.5 横 7.5	1点	表面に「回答」	2022P1569
89-26	封筒	(明治時代)	久保頭中より黨又五郎あて	色刷 墨書 封筒	縦18.0 横6.2	1点	表面に「至急御用」	2022P1570
89-27	封筒	明治21年12月8日	笠鎌より黨又五郎あて	墨書 封筒	縦20.2 横7.0	1点	表面に「要信」	2022P1571
89-28	封筒	(明治時代) 旧10月	黨宗太より黨亦五郎あて	墨書 封筒	縦19.7 横7.6	1点	表面に「御進展」	2022P1572
89-29	封筒	(近代)	今宿 三澤九平より黨雄平あて	色刷 墨書 封筒	縦18.4 横6.7	1点	表面に「ご案内」と記載	2022P1573
89-30	封筒	(近代)	大名町 平川良平より宮本屋御酒造家御座衆あて	印刷 墨書 封筒	縦18.8 横6.6	1点		2022P1574
89-31	封筒	(明治時代)	波多江より又五郎あて	墨書 封筒	縦17.9 横6.7	1点		2022P1575
89-32	封筒	(明治時代)	怡土郡高祖村笠鎌より黨又五郎あて	墨書 朱印 消印 封筒	縦19.8 横7.2	1点	表面に「机下急信」	2022P1576
89-33	封筒	(明治時代)	笠鎌より黨又五郎あて	墨書 封筒	縦18.3 横6.7	1点	表面に「机下平安」	2022P1577
89-34	封筒	(明治時代)	党丑太郎より黨又五郎あて	墨書 消印 封筒	縦18.1 横6.7	1点	表面に「至急要用」	2022P1578
89-35	封筒	(明治) 21年10月3日	黨丑太郎より黨亦五郎あて	墨書 消印 封筒	縦20.5 横7.0	1点		2022P1579
90-1	書状(状袋あり)	(明治時代) 旧12月11日	郡屋一族より黨又五郎あて	墨書 継紙	縦24.3 横64.9	1点	親族会議の件報告、「四月迄不都合無之様御尽力奉頼・・・」	2022P1580
90-2	書状(封筒)	明治17年12月31日	大原大円より山本甚三郎あて	墨書 一紙	縦19.5 横6.4	1点	戸主森田半次郎一家の戸籍写と送り状	2022P1581
90-3 ①	書状(状袋なし)	(明治時代) 10月7日	国友長一より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦35.5 横27.8	1点	横浜森田半次郎分戸籍写を役場より送達文送付	2022P1582

寄贈資料 3. 黨悦子資料

番号	名称	時代	作者（差出 宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
90-3-②	書状	(明治時代) 11月12日	芥屋村次助より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦16.8 横28.8	1点	借入金子の利子算用依頼	2022P1583
90-3-③	書状	(明治時代) 11月12日	芥屋村次助より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦15.8 横34.7	1点	借入金子の利子算用依頼、上記書状と同内容	2022P1584
90-4	〔利息等受取証綴り〕	明治18年12月30日	松本甚平他より黨又五郎あて	墨書 継紙	縦18.0 横40.5	1綴	借入金利息等の受取証、8通	2022P1585
91	封筒	(明治) 22年1月11日	黨宗太より黨亦五郎あて	墨書 消印 一紙	縦18.8 横10.8	1点	表面に「大至急」	2022P1586
92	珮章	(近代)	不明	布製（留め金具付） 包紙）色刷 一紙	縦18.2 横7.4	1点	花園天皇五百五十年諱大法会、大本山妙心寺	2022P1587
93	領収書	昭和34年3月20日	大本山妙心寺大遠諱事務局より黨幸太郎あて	印刷 墨書 朱印 専用紙	縦18.0 横24.1	1点	妙心寺開山無相大使師六百年法会の志	2022P1588
94	受取証	(明治) 25年12月19日	区長 濱地太平より宮本屋あて	墨書 朱印 一紙	縦12.1 横16.5	1点	御酒八升、堰墾落成式用	2022P1589
95	正真方麝香	(近代)	不明	墨書 朱印 封筒	縦12.0 横10.3	1点	薬袋あり	2022P1590
96	神社札	(近代)	不明	木版摺 墨書 一紙	縦12.3 横4.7	1点	淡島神社御守護	2022P1591
97	書状	(近代)	自由党選挙事務所ハタエ支部より党又五郎あて	墨書 一紙	縦16.1 横56.5	1点	対立候補挙動連絡を乞う、封筒表面に「至急親展」	2022P1592
98	〔請求書〕	(明治時代) 子12月	大工次右衛門より宮本屋又五郎あて	墨書 一紙	縦14.7 横20.0	1点	金四円弍拾四銭	2022P1593
99	写真（袋あり）	明治32年10月	不明	白黒写真 台紙貼 袋）印刷 墨書 封筒	縦22.1 横13.2	1点	「日本赤十字社患者輸送船博愛丸之図」、糸島郡委員部第壹回総会記念品	2022P1594
100	〔田畑明細控〕	(近代)	不明	墨書 一紙	縦24.4 横32.1	1点	「合計百五十弍町七反四畝廿九歩」	2022P1595
101	〔参会の案内〕	(明治時代)	今宿 西村次平より党又五郎あて	墨書 朱印 一紙	縦16.2 横15.5	2点	「三月三十日十二時来事」を乞	2022P1596 ~1597
102	〔酒の販売控〕	(明治時代) 旧3月21日	宮本屋	墨書 朱印 一紙	縦16.6 横10.8	2点	「上酒壺升、同通二丁」	2022P1598 ~1599
103	半紙	(近代)	不明	一紙	縦24.7 横34.0	1式	白紙（16枚）	2022P1600
104	財布	(近代)	不明	布製	縦9.0 横18.7	1点	博多織札入れ、婦人用	2022P1601
105-1	証	明治25年4月23日	歯科医師 藤井和二郎より藤あて	印刷 墨書 朱印 専用紙	縦15.3 横17.3	1点	歯科治療の領収書	2022P1602
105-2	〔酒貸渡し依頼書〕	(明治時代) 6月20日	松隈 谷口伊三太より宮本屋黨又五郎あて	墨書 朱印 一紙	縦23.8 横21.3	1点	「酒式升を一書持参人に貸渡」願、冒頭に「証拠」	2022P1603
105-3	〔酒貸渡し依頼書〕	(明治時代) 4月18日	松隈 谷口伊三太より宮本屋黨又五郎あて	墨書 朱印 一紙	縦24.0 横16.3	1点	「上酒式升ハ右此人え御貸渡被下度」、冒頭に「証拠」	2022P1604

番号	名称	時代	作者（差出 宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
105-4	〔酒貸渡し依頼書〕	明治25年5月18日	板持 朱雀雄平より黨 また五郎あて	墨書 朱印 一紙	縦24.0 横21.7	1点	上酒壺斗六升ハ右之通比証ヲ以 御借用致度候、冒頭に「証拠」 と記載	2022P1605
105-5	〔寸法控〕	(近代)	不明	墨書 一紙	縦13.0 横23.8	1点	ツマ寸法「壺丈一尺」	2022P1606
105-6	〔酒貸渡し依頼書〕	明治25年旧3月15日	桜井 六平より宮本屋 又五郎あて	墨書 朱印 一紙	縦23.6 横32.3	1点	「上酒壺斗右之酒何卒左使之者え 御渡被下度候也」、冒頭に「証拠」	2022P1607
105-7	〔祭礼の案内〕	(明治時代) 旧3月16日	水上正平より元岡村宮 本屋あて	墨書 継紙	縦16.3 横37.4	1点	「又々今日厄神社祭りニ御座候 間」	2022P1608
105-8	記	(明治時代) 旧3月17日	威□屋より宮本屋あて	墨書 継紙	縦17.2 横14.9	1点	「三斗五升一合内五円右御受取可 下被候也」	2022P1609
105-9	通券	(近代)	不明	黒印 朱印 朱筆 一紙	縦16.0 横5.5	1点	朱印あり	2022P1610
105-10	〔物産重量手控〕	(近代)	不明	墨書 継紙	縦15.4 横25.2	1点	「甚助風袋壹貫目正味百斤」ほか、 赤色紙	2022P1611
105-11	記	(明治時代) 旧3月18日	圓通寺より宮本屋あて	墨書 朱印 一紙	縦16.6 横13.5	1点	「上酒三升」、(宮本屋掛売の控カ)	2022P1612
105-12	〔板囲い図〕	(明治時代)	不明	墨書 一紙	縦15.7 横16.8	1点	図面、高さ「四尺五寸等」寸法 あり	2022P1613
105-13	〔酒貸渡し依頼書〕	(明治時代)	濱地和一良より宮本屋 あて	墨書 一紙	縦24.5 横8.4	1点	「上酒壺升右之者へ御渡被下度 候」	2022P1614
105-14	記	(明治時代)	不明	墨書 一紙	縦16.1 横13.0	1点	「酒壺升父九分、弥一分、又五郎 分」等	2022P1615
105-15	〔酒掛売手控〕	(明治時代)	不明	墨書 一紙	縦24.2 横7.4	1点	「上五合村田助市」	2022P1616
105-16	書状	(明治時代) 4月12日	国友長一より黨又五郎 あて	墨書 一紙	縦24.3 横33.4	1点	徳田氏の消息等	2022P1617
105-17	書状	(明治時代)	徳田より国友あて	墨書 一紙	縦26.6 横38.5	1通	徳田氏公私繁用の消息	2022P1618
106	受領書	明治24年9月5日	佛教花園夫人会本部 会計課より黨又五郎あて	墨書 朱印 一紙	縦12.2 横16.8	1点	「拾八錢後半季分」、朱印	2022P1619
107	書状	(明治時代) 旧正月30日	笠素六より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦25.0 横30.6	1点	花器拝借願	2022P1620
108	当選辞令	(明治時代) 4月25日	元岡村長 濱地奥左衛 門より黨又五郎あて	墨書 朱印 専用罫紙	縦24.6 横16.6	1点	元岡村消防組会計掛当選連絡	2022P1621
109	〔酒引渡し指図書〕	(明治時代)	小林代次郎より又五郎 あて	墨書 朱印 一紙	縦24.0 横11.0	1点	「酒壺升渡しシ可下」	2022P1622
110	〔酒引渡し指図書〕	(明治時代)	吉村吉蔵より宮本屋あて	墨書 一紙	縦24.0 横19.0	1点	「上酒五合此人へ御渡し可被下 候」	2022P1623
111	〔訂正依頼書〕	(明治時代) 5月16日	元岡村役場より黨又五 郎あて	墨書 朱印 専用罫紙	縦24.7 横16.1	1点	「御訂正ノ上折返し御送付相求 度」	2022P1624
112	〔酒貸渡し依頼書〕	(明治時代) 旧4月12日	土屋茂三郎よりミヤ本 屋あて	墨書 一紙	縦24.0 横11.7	1点	「酒六升右々極々上等ニテ御渡可 被下候」	2022P1625

寄贈資料 3. 黨悦子資料

番号	名称	時代	作者（差出 宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
113	思竹歌合全	明治3年午5月 写之	宮本屋	墨書 朱筆 横帳	縦17.7 横8.2	1点	人名歌合わせ	2022P1626
114	袋	(明治時代)	不明	朱筆 封筒	縦11.6 横4.3	1点	小袋に朱書「ニタ見すがひ」、守 り袋の袋カ	2022P1627
115	思竹歌合全	明治3年午5月 写之	宮本屋	墨書 朱筆 横帳	縦17.7 横8.5	1点	人名歌合わせ、前出156と若干相 違	2022P1628
116	〔祝詞〕	(明治時代)	不明	墨書 一紙	縦15.3 横10.2	1点	「松應添歳壽梅向隔年花」	2022P1629
117	紙縫り	(明治時代)	不明	墨書 一紙	縦56.5 横5.0	1点	断簡を紙縫りにする、「使者年田 又四郎」	2022P1630
118- 1	〔酒貸渡し依頼 書〕	明治25年5月17 日	板持 朱雀雄平より黨 また五郎あて	墨書 一紙	縦24.0 横18.9	1点	「上酒三升証を以御借用致候条」	2022P1631
118- 2	書状	(明治時代)	又五郎あて	墨書 一紙	縦16.2 横10.2	1点	万十おすそ分けの連絡	2022P1632
118- 3	書状	(明治時代)	大神西季より宮本や又 五郎あて	墨書 一紙	縦15.6 横16.1	1点	酒粕と焼酎粕の件	2022P1633
118- 4	〔手控〕	(明治時代)	不明	墨書 一紙	縦15.4 横32.2	1点	分量記載、「野北渡し」	2022P1634
118- 5	〔酒貸渡し依頼 書〕	明治25年5月7 日	不明	墨書 一紙	縦24.0 横33.1	1点	「上酒式斗右之通り此証ヲ以御借 用仕度」、「証拠」	2022P1635
119- 1	借用書	明治18年 新暦2月2日	黨又五郎より早良郡西 新町高山徳右衛あて	墨書 朱印 印紙 綴	縦23.5 横16.1	1点	「金百五拾円」、倉預手形付（米 100俵）	2022P1636
119- 2	元岡村第一区衛 生組合申合条目	明治24年7月5 日	元岡村第一区長奈良 崎伯廣	墨書 綴	縦24.5 横16.3	1点	隔離・飲食・清潔等について	2022P1637
119- 3	名寄帳	(明治時代)	波多江舛太郎	墨書 綴	縦26.0 横19.4	1点	大久保近辺の反別・地価・地租 等	2022P1638
120	〔諸綴り〕	明治16年2月23 日他	高山徳右衛門他より黨 又五郎あて	墨書 朱印 黒印 綴	縦24.0 横43.3	24点	借用書・売渡証など	2022P1639 ~1662
121	神社札	(近代)	淡島神社	印刷 一紙	縦12.2 横4.7	413 点	淡島神社守護札	2022P1663 ~2075
122- 1	〔金銀札の清算 に関する書付〕	(近代)	不明	墨書 継紙	縦16.4 横137.5	1点	金銀と銭の清算割合等	2022P2076
122- 2	覚	(近代)	不明	墨書 一紙	縦24.3 横30.0	1点	金額控	2022P2077
122- 3	〔金銀札の清算 に関する書付〕	(近代)	不明	墨書 綴	縦12.0 横31.9	1点	今津・元岡村等の残高記録	2022P2078
122- 4	記	(明治時代) 旧12月6日	又五郎より樵陰あて	墨書 一紙	縦15.0 横19.4	1点	金三円掛金落手の報告	2022P2079
122- 5	〔生徒金銭割高 記録〕	(近代) 8月20 日	不明	墨書 綴	縦15.4 横37.5	1点	御神酒代の不足分送達記録、他 に金額記載紙片5枚	2022P2080
122- 6	〔金銀札の清算 に関する書付〕	(近代)	不明	墨書 綴	縦12.1 横31.9	1点	「右ハ不取」の記載	2022P2081
122- 7	〔金銀札の清算 に関する書付〕	(近代)	不明	墨書 綴	縦12.1 横35.5	1点	冒頭に「西春座聞取分」	2022P2082

番号	名称	時代	作者（差出宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
122-8	覚	(近代)	不明	墨書 一紙	縦23.5 横31.4	1点	「徳郎六両式歩式朱、西田六両式歩式朱」	2022P2083
122-9	〔西浦村分掛戻金明細〕	(近代)	不明	墨書 一紙	縦24.3 横36.2	1点	宗文蔵・宗弥三郎ほか	2022P2084
122-10	覚	(近代)	不明	墨書 一紙	縦16.3 横19.5	1点	「金拾八両式歩式朱・代銀預式貫八百六拾八 式歩」、包紙あり	2022P2085
122-11	戸籍簿（断片）	(近代)	不明	墨書 野紙一紙	縦17.5 横24.5	1点	金額記載紙片を包み込み、小紙片4枚	2022P2086
122-12	覚	(近代) 4月19日	今津貞治・源九郎より御方あて	墨書 一紙	縦12.3 横22.0	1点	「金七両壹歩・代百拾壹匁六百五拾文」、紙縫りに「九百八十匁三分」	2022P2087
122-13	〔金銀札の清算に関する書付〕	(近代)	不明	墨書 一紙	縦12.0 横35.5	1点	「西村弥吉金七両壹歩・代百拾三匁六百五十文」	2022P2088
122-14	〔金銀札の清算に関する書付〕	(近代)	不明	墨書 一紙	縦12.3 横35.5	1点	「桑原村金六両式歩式朱・代百式匁廿五文」、「桑原村金札六両式歩式朱」と記載小紙片付	2022P2089
123-1	給桑覚	(近代)	不明	墨書 一紙	縦24.3 横31.2	1点	蚕の給桑控	2022P2090
123-2	〔発句覚〕	(近代)	不明	墨書 一紙	縦16.0 横31.4	1点	発句と季語記載	2022P2091
123-3	書状	(明治時代)	田中亀吉より黨又五郎あて	墨書 野紙一紙	縦23.8 横14.2	1点	借入期間延長願	2022P2092
123-4	書状	(明治時代) 7月14日	波多江より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦17.3 横72.7	1点	「入用の酒可成上等之分」	2022P2093
123-5	書状	(明治時代) 8月1日	鬼木より黨大人あて	墨書 一紙	縦16.3 横26.7	1点	遊行の誘い	2022P2094
123-6	書状	(明治) 25年 5月	千々和幸三郎より上あて	墨書 継紙	縦16.9 横42.0	1点	呉服反物の案内	2022P2095
123-7	書状	(近代) 17日	俊輔より登具三郎あて	墨書 一紙	縦16.0 横27.7	1点	一寸御目もじ致度	2022P2096
123-8	〔酒貸渡し依頼書〕	6月25日	太屋寅吉より宮本屋あて	墨書 一紙	縦23.7 横32.3	1点	「酒三升右之品至急入用に付乍御迷惑」	2022P2097
123-9	書状	(近代)	俊輔より登徳三郎あて	墨書 一紙	縦16.0 横22.7	1点	「一寸御光来之程偏奉願候」	2022P2098
123-10	〔酒貸渡し依頼書〕	(明治時代) 旧7月3日	松隈伊三吉より宮本屋酒場あて	墨書 一紙	縦16.6 横12.6	1点	上酒壺升五合右此人に御貸渡ヲ	2022P2099
123-11	〔酒貸渡し依頼書〕	(明治時代) 6月29日	谷口伊三吉より宮本屋黨又五郎あて	墨書 一紙	縦23.9 横26.2	1点	酒三升右御貸渡被下度、冒頭に「証拠」と記載	2022P2100
123-12	〔冬瓜の種植付の件〕	(明治時代) 旧7月2日	濱地和平より黨又五郎	墨書 一紙	縦16.0 横15.0	1点	宗像郡より種を手当	2022P2101
123-13	〔酒貸渡し依頼書〕	(近代) 7月13日	太屋寅吉より宮本屋あて	墨書 一紙	縦23.9 横16.0	1点	「酒一升五合右之品至急入用に付此使へ」	2022P2102
123-14	〔金銭借用伺〕	(近代) 6月9日	俊輔より徳三郎あて	墨書 一紙	縦16.0 横18.4	1点	「本月末迄金五〇文借用出来間敷哉御伺申上候」	2022P2103

番号	名称	時代	作者（差出 宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
123-15	書状	(明治時代) 旧7月11日	和平より又五郎あて	墨書 一紙	縦15.9 横12.4	1点	「品代も有之候得共追手算用可仕候条」	2022P2104
123-16	〔酒貸渡し依頼書〕	(明治時代) 旧7月12日	圓通寺より宮本屋あて	墨書 一紙	縦16.5 横13.2	1点	「焼酎壺升五合」	2022P2105
123-17	〔酒貸渡し依頼書〕	(明治時代) 7月13日	半助より宮本屋徳三あて	墨書 一紙	縦19.9 横13.7	1点	「正中壺升代貳拾三銭」	2022P2106
123-18	覚	(近代)	不明	墨書 一紙	縦15.5 横15.4	1点	各種金額の手控（金額のみ）	2022P2107
123-19	〔酒貸渡し依頼書〕	(明治時代) 8月18日	波多江和二郎より宮本屋酒場	墨書 継紙	縦24.0 横16.5	1点	「酒二升右は使之者へ貸渡しヲ」	2022P2108
123-20	〔酒貸渡し依頼書〕	(明治時代) 旧7月13日	太屋寅吉より宮本屋あて	墨書 継紙	縦24.1 横25.5	1点	「酒壺升右之酒至急入用に付乍御迷惑何卒此使へ」	2022P2109
123-21	〔酒貸渡し依頼書〕	(明治時代) 9月3日	太郎丸富永より宮本屋あて	墨書 継紙	縦17.9 横11.0	1点	「酒貳升右此者へ御渡被下度候」	2022P2110
123-22	〔酒貸渡し依頼書〕	(明治時代) 旧7月16日	太屋寅吉より宮本屋あて	墨書 継紙	縦24.2 横22.3	1点	「酒壺升右之酒至急入用に付乍御迷惑何卒此使へ」	2022P2111
123-23	発句題	(近代)	不明	墨書 継紙	縦11.9 横32.8	1点	発句会の季語19語記載	2022P2112
123-24	〔酒貸渡し依頼書〕	(明治時代) 9月8日	木村春栄より宮本屋酒場あて	墨書 継紙	縦15.9 横28.0	1点	「御酒四升右此者へ何卒御渡可被下候也」	2022P2113
123-25	〔酒貸渡し依頼書〕	(明治時代) 旧7月21日	上原久蔵より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦23.9 横21.7	1点	「上酒四升右私通に御附込被下候」	2022P2114
123-26	〔酒貸渡し依頼書〕	(明治時代) 旧7月21日	谷口伊三吉より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦24.1 横21.0	1点	「上酒壺升右此人え御貸渡被下度」	2022P2115
123-27	〔酒貸渡し依頼書〕	(明治時代) 旧7月22日	喜三郎より宮本屋徳三郎あて	墨書 野紙一紙	縦24.2 横26.1	1点	「酒壺斗五升右之通明廿四日迄御借用」	2022P2116
123-28	〔酒貸渡し依頼書〕	(明治時代) 7月23日	濱地甚作より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦24.3 横11.2	1点	略儀を以申上候	2022P2117
123-29	請取	(明治時代) 9月12日	圓通寺より黨又五郎あて	墨書 朱書一紙	縦16.7 横17.2	1点	金式円廿銭右正に借用仕候、酒六合丈御酌用	2022P2118
123-30	〔酒貸渡し依頼書〕	(明治時代) 旧7月23日	太屋寅吉より宮本屋あて	墨書 一紙	縦24.0 横18.7	1点	酒一升五合右之酒入用に付乍御迷惑何卒此使へ	2022P2119
123-31	〔大麦代金支払依頼書〕	(明治時代) 旧7月25日	又次より宮本屋あて	墨書 野紙	縦23.9 横16.1	1点	「大麦三俵代金貳円七拾六銭」	2022P2120
123-32	〔酒貸渡し依頼書〕	(明治時代) 旧7月26日	谷口伊三吉より宮本屋黨又五郎	墨書 一紙	縦24.0 横13.7	1点	「上酒壺升右此人え御貸渡被下度」	2022P2121
123-33	〔金銭借用伺〕	(明治時代) 9月19日	濱地太平より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦15.8 横17.9	1点	「一昨々日御相談置金五円丈何卒此者へ」	2022P2122
123-34	〔法事の案内〕	(明治時代) 旧7月29日	小林より黨又五郎あて	墨書 野紙	縦32.9 横24.1	1点	「今日ハ彼岸の入にて亡母の祥月に候へハ」	2022P2123
123-35	〔酒貸渡し依頼書〕	(明治時代) 旧8月1日	谷口伊三吉より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦32.9 横24.1	1点	「上酒壺升五合右其人え御貸渡被下度」、冒頭に「証拠」	2022P2124
123-36	〔石油手配依頼書〕	(近代) 9月24日	田中正平より上	墨書 一紙	縦7.1 横16.9	1点	「五拾壺銭石油壺カン」	2022P2125

番号	名称	時代	作者（差出 宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
123-37	受取証	(明治) 25年 9月25日	石川安吉	墨書 一紙	縦14.9 横20.3	1点	「金四十銭也、写本天神町分」	2022P2126
123-38	〔酒貸渡し依頼書〕	(近代) 10月25 日	宮本屋御中	墨書 一紙	縦24.3 横33.2	1点	「上酒壺升右被渡下度候事」	2022P2127
123-39	〔生前講開催の案内〕	(明治時代) 旧8月	タジリ福田藤吉より黨 又五郎あて	墨書 一紙	縦16.7 横14.7	1点	「来ル旧本月六日長善寺に於て生前講相催」	2022P2128
123-40	〔手控〕	(近代)	不明	墨書 一紙	縦15.9 横13.9	1点	「山芋・川魚」	2022P2129
123-41	書状	(近代)	不明	墨書 継紙	縦15.5 横7.5	1点	「花ハ一人ニテ四十銭カ五十銭位 デハ如何ニ候や」	2022P2130
123-42	〔酒貸渡し依頼書〕	(近代) 8月10 日	太屋茂三郎より宮本屋 あて	墨書 一紙	縦24.2 横15.3	1点	「酒五合右之酒御貸可被下候也」	2022P2131
123-43	〔荒灰代金受取証〕	(明治) 25年10 月6日	不明	墨書 一紙	縦16.8 横23.9	1点	「荒灰五斗代金三拾銭」	2022P2132
123-44	書状	(近代)	宮本屋主人	墨書 継紙	縦16.8 横45.0	1点	食事の礼状	2022P2133
123-45	〔下駄の明細〕	(近代)	不明	墨書 継紙	縦17.2 横32.4	1点	桐サシ三十足・同厚齒二十足など	2022P2134
123-46	〔徳満神社祭礼案内〕	明治25年旧8月	大字高祖徳満神社より 黨又五郎あて	墨書 一紙	縦16.9 横12.4	1点	「例年之通旧八月十三日徳満神社祭礼に付」、神社朱印	2022P2135
123-47	〔親睦会の案内〕	(近代)	横濱同行中	墨書 一紙	縦24.2 横33.1	1点	「旧本月十三日横濱に於て参宮集合親睦会」	2022P2136
123-48	〔酒貸渡し依頼書〕	明治25年旧8月 13日	濱地佐助より宮本屋又 五郎	墨書 一紙	縦24.1 横14.8	1点	「酒式号五勺此人に御渡可被下候」	2022P2137
123-49	〔酒貸渡し依頼書〕	明治25年旧8月 13日	板持朱雀雄平より黨又 五郎あて	墨書 一紙	縦16.5 横22.5	1点	「上酒式斗壺升右之通其証ヲ以テ御借用仕度」、冒頭に「証拠」	2022P2138
123-50	〔酒代金不足分受取の件〕	(近代) 10月11 日	富永兼介より黨又五郎 あて	墨書 一紙	縦15.8 横20.0	1点	「金九拾參銭六厘右は酒七升式合代金」	2022P2139
123-51	〔句会の件〕	(近代) 10月7 日	雲石	墨書 一紙	縦15.8 横27.6	1点	「雲石ハ風邪引歸し」	2022P2140
123-52	〔食品値段控〕	(近代)	不明	墨書 一紙	縦15.5 横28.5	1点	「れんこん十六銭・まつたけ五銭・こんにゃく五銭」など	2022P2141
123-53	〔手控〕	(近代)	不明	墨書 一紙	縦16.6 横16.4	1点	太平・又九等人名略称と「酒式升五合」の記載	2022P2142
123-54	〔煙草道具の有無照会〕	(近代)	森田助七より黨又五郎 あて	墨書 一紙	縦15.7 横8.7	1点	「煙草入とキセル御宅に取落居不申候哉」	2022P2143
123-55	〔講金送付案内〕	(近代) 10月13 日	今宿黒岩信栄より黨又 五郎あて	墨書 一紙	縦16.3 横23.1	1点	「講金式十銭」	2022P2144
123-56	〔酒貸渡し依頼書〕	(明治時代) 旧9月1日	太郎丸中嶋丈より黨又 五郎あて	墨書 一紙	縦12.0 横30.1	1点	「酒式升、見根組大メ入用」	2022P2145
123-57	口上	(明治時代) 旧9月3日	進藤藤平より黨徳三郎 あて	墨書 野紙	縦24.6 横33.3	1点	「私宅迄何卒御繰合被成下」	2022P2146
123-58	〔金銭借用伺〕	(明治時代) 旧9月6日	ノキタ村又次より宮本 屋又五あて	墨書 一紙	縦24.6 横33.5	1点	「二・三日間金八十銭ダケ」	2022P2147

寄贈資料 3. 黨悦子資料

番号	名称	時代	作者（差出 宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
123-59	〔堰・堤防落成式の案内〕	（明治）25年10月25日	元岡村役場より党又五郎あて	墨書 野紙	縦24.7 横16.5	1点	「十月廿九日落成式、当村引受工事に付欠席不都合」	2022P2148
123-60	〔送り状〕	（明治時代）旧9月12日	利平より又五郎あて	墨書 一紙	縦16.1 横13.8	1点	奉納句集清書の送り状	2022P2149
123-61	〔酒入用に付協力依頼〕	（明治時代）旧9月10日	朱雀重蔵より濱地喜三郎あて	墨書 一紙	縦14.8 横31.6	1点	「十二日ニハ酒八升入用何卒宮本屋方えご依頼の程」	2022P2150
123-62	〔酒配送依頼書〕	（近代）11月2日	（富より）宮本屋御酒場あて	墨書 一紙	縦15.8 横24.1	1点	「酒三升富様迄」	2022P2151
123-63	〔酒貸渡し依頼書〕	（明治時代）	進藤藤平より黨又五郎あて	墨書 野紙	縦24.6 横16.7	1点	「酒一升何卒其者え御貸渡被下度」	2022P2152
123-64	書状	（明治時代）9月12日	唐泊若松屋より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦16.5 横17.5	1点	上と並を混合し製品出来	2022P2153
123-65	礼状	（明治時代）11月8日	松田清十郎・西沢徳之助より党又五郎	墨書 野紙	縦24.3 横30.7	1点	「昨夕は御響応に預り大に酩酊」	2022P2154
123-66	案内状	（近代）9月20日	国友長一より黨あて	墨書 一紙	縦17.0 横23.8	1点	「来ル旧廿二日例年通りに開」	2022P2155
123-67	受取書	（明治時代）旧9月17日	小金丸甚三郎より宮本屋あて	墨書 一紙	縦24.3 横19.3	1点	「金壹円八拾三銭竹代等」	2022P2156
123-68	〔入船連絡〕	（明治時代）9月24日	唐泊若松屋より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦16.2 横42.5	1点	「今日隠岐国材木入船仕候」	2022P2157
123-69	〔酒貸渡し依頼書〕	（明治）25年11月13日	太郎丸富永より宮本屋あて	墨書 一紙	縦18.0 横13.6	1点	「酒五升右此者に御渡被下」	2022P2158
123-70	〔買入明細〕	（明治時代）旧9月25日	安右衛門より宮本屋御本家あて	墨書 一紙	縦15.7 横22.8	1点	「カス五十匁貳拾貳銭」	2022P2159
123-71	書状	（明治時代）旧9月27日	木村春栄より黨又五郎あて	墨書 継紙	縦16.1 横47.7	1点	祭礼の案内	2022P2160
123-72	受取書	（近代）5月26日	中尾本店より上あて	墨書 継紙	縦16.0 横26.0	1点	「金壹円貳銭」	2022P2161
123-73	〔酒貸渡し依頼書〕	（明治時代）旧9月27日	木村春栄より宮本屋酒場あて	墨書 継紙	縦16.2 横26.1	1点	「御酒三升右其者え御渡シ可被成下候也」	2022P2162
123-74	〔酒貸渡し依頼書〕	（近代）11月	入船楚平より宮本屋あて	墨書 一紙	縦24.1 横32.4	1点	「上酒三升右此人に御貸被下」	2022P2163
123-75	受取書	（明治時代）旧9月27日	西田	墨書 野紙	縦24.1 横32.6	1点	「室蓋七拾枚代金貳円十銭」	2022P2164
123-76	受取証	（近代）11月	かじや伊六より上あて	墨書 一紙	縦15.8 横20.3	1点	「金一円五拾貳銭ソルベ鉄物」	2022P2165
123-77	礼状	（近代）	徳蔵より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦16.2 横21.0	1点	「御礼言葉申上候」	2022P2166
123-78	〔区費貸渡し依頼書〕	明治25年11月19日	区長濱地友平より黨又五郎あて	墨書 野紙	縦24.4 横16.5	1点	「右区費御貸渡被下度」	2022P2167
123-79	〔官有地堤防の櫓実摘取に関する書付〕	明治25年11月16日	怡土志摩早良郡長土岐小次より黨又五郎あて	墨書 野紙	縦28.5 横19.7	1点	櫓実摘取年季請負願の件	2022P2168
123-80	〔諸小払内訳書〕	（明治時代）旧10月11日	濱地左衛門より黨又五郎あて	墨書 継紙	縦16.3 横31.3	1点	「預金壹円貳拾五銭より諸払」内訳	2022P2169

番号	名称	時代	作者（差出宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
123-81	〔手付金受取書送付案内〕	(近代) 11月22日	久保七助より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦16.6 横17.5	1点	種子代金の「手付金五円」	2022P2170
123-82	〔官有地堤防の樋実採取許可の件〕	(明治) 25年11月11日	区長より黨又五郎あて	墨書 野紙	縦24.4 横16.5	1点	堤防内樋実の採取は本年限り許可	2022P2171
123-83	〔勤務日割表〕	(近代)	不明	墨書 一紙	縦11.7 横26.9	1点	勤務表、「三番旧十月一日ヨリ弥次郎」など	2022P2172
123-84	〔甲組乙組名簿〕	(近代)	不明	鉛筆 一紙	縦24.0 横32.0	1点	西嶋文一郎・黨又五郎など、二名一組で表示	2022P2173
123-85	受取書	明治25年	大社教出張広瀬玄銀より黨又五郎あて	印刷 墨書 一紙	縦12.1 横10.8	1点	「御初穂料五銭」	2022P2174
123-86	〔藁代金立替依頼〕	(明治) 25年3月7日	区長より黨又五郎あて	墨書 野紙	縦24.4 横16.5	1点	立替分は区費徴収にて返納	2022P2175
123-87	〔牛三頭撲殺の件〕	(近代) 11月30日	元岡区長より黨又五郎あて	墨書 野紙	縦24.5 横16.4	1点	大字谷において「今日牛三頭撲殺」	2022P2176
123-88	〔酒貸渡し依頼書〕	明治25年12月10日	入船楚平より宮本や黨又五郎あて	墨書 一紙	縦24.0 横32.5	1点	「上酒壺升右此者え御渡被下度」	2022P2177
123-89	〔地価手控〕	(近代)	不明	墨書 一紙	縦24.0 横17.3	1点	「畑壺反式畝拾八歩・地価三拾七円拾五銭」	2022P2178
123-90	受取証	(明治時代) 旧6月21日	安右衛門より宮本屋あて	墨書 一紙	縦15.7 横16.5	1点	「壺円貳拾壺銭右受取申上候也」	2022P2179
123-91	書状	(明治時代) 旧5月3日	水上正三郎より宮本屋あて	墨書 一紙	縦16.0 横27.8	1点	「明日か明後日の両日に御贈附被下度」	2022P2180
123-92	〔浄瑠璃宣伝紙〕	(近代)	浄瑠璃座主より四方諸君子あて	墨書 一紙	縦16.1 横23.0	1点	大坂彦六座浄瑠璃一座の出し物、四日目語り物番組表	2022P2181
123-93	〔八坂神社への奉獻酒〕	(明治時代) 旧4月29日	濱地和平より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦16.1 横13.4	1点	「上酒七合共者え御貸渡之事」	2022P2182
123-94	〔役場へ出頭依頼状〕	(明治時代) 25年6月20日	元岡村役場より黨又五郎あて	墨書 野紙	縦24.7 横16.5	1点	本年所得税につき郡吏出張、実印携帯役場へ出頭、朱印	2022P2183
123-95	〔所得金違算の件〕	(近代) 當25日	元岡村役場より黨又五郎あて	墨書 野紙	縦24.8 横16.5	1点	「所持金二万円違算ノ廉ヲ以」、朱印	2022P2184
123-96	書状	(明治時代)	水上正三郎より宮本屋黨又五郎あて	墨書 継紙	縦16.1 横39.8	1点	踊り興行の案内	2022P2185
123-97	書状	(明治時代) 5月27日	濱地和平黨又五郎あて	墨書 継紙	縦16.0 横31.6	1点	八坂神社玉籬造成の件	2022P2186
124	受取証	(近代) 1月13日など	荒木利七ほかより上あて	墨書 綴	縦18.5 横71.9	1綴	各種受取証の綴り、25枚。間に一紙はさむ	2022P2187
125-1	訴訟取下ケ申請書	明治26年10月31日	代書人野坂茂典より福岡区裁判あて	墨書 野紙	縦27.8 横40.5	1点	賃金並に利息請求の訴訟、原告黨又五郎・被告田中徳三郎	2022P2188
125-2	委任状	明治26年10月	不明	墨書 野紙	縦23.6 横33.0	1点	田中徳三郎と係争の件委任状	2022P2189
125-3	封筒	(近代)	森捨生より黨又五郎あて	墨書 封筒	縦19.9 横6.1	1点	表面に「証明書在中」	2022P2190

寄贈資料 3. 黨悦子資料

番号	名称	時代	作者（差出 宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
125-4	借用証	明治14年8月25日	借主松隈伊八弁償人 井原半□より宮本屋黨 又五郎あて	墨書 野紙	縦23.5 横30.9	1点	金七拾三円三拾銭、包紙あり	2022P2191
125-5	証明願	明治26年9月7日	黨又五郎より福岡区裁判 所書記課あて	墨書 印刷 綴	縦19.3 横26.0	9点	田中徳三郎と係争一件書類綴	2022P2192 ~2200
126	神社札	(近代)	淡島神社	木版	縦12.2 横4.7	561点	淡島神社守護札	2022P2201 ~2761
127	支店原品取調帳	明治29年申 旧7月23日	不明	墨書 横帳	縦33.5 横12.4	1点	支店棚卸明細（反物類）、19枚（包 紙に諸品明細あり	2022P2762
128-1	(貸付諸口控)	(近代)	不明	墨書 野紙 綴	縦11.9 横32.0	1点	抵当貸付の諸口記載、借用証書 ひな形あり	2022P2763
128-2	地所出入金借用 年賦返済証	明治17年3月31 日	金借用主黨又五郎・ 証人黨増太郎より地新 三郎殿・原田伊右衛 門他34名	墨書 野紙 綴	縦24.2 横16.5	1点	「金五拾七円」	2022P2764
128-3	地所出入金借用 年賦返済証	明治17年3月31 日	金借用主黨又五郎・ 証人黨増太郎より濱地 又次殿・濱地文左衛 門あて	墨書 野紙 綴	縦24.2 横16.4	1点	「金三拾壹円八拾七銭五厘」	2022P2765
129-1	郵便葉書	明治25年	徳應寺より称念寺様・ 黨又五郎あて	墨書 葉書	縦14.0 横9.0	1点	活花会の案内	2022P2766
129-2	(土地賃入明細 書)	(明治) 25年 1月	不明	墨書 一紙	縦16.2 横16.4	1点	下ノ谷・馬場前などの「田二反二 畝余」	2022P2767
129-3	図面	(明治時代)	不明	墨書 彩色	縦31.0 横24.6	1点	「黨又五郎抱え砂入凡そ壹反九畝 余」	2022P2768
129-4	進物目録	(近代)	不明	墨書 一紙	縦24.1 横32.9	1点	親族への進物目録	2022P2769
129-5	(借金依頼書)	(近代) 3月13 日	今宿米次より宮本屋御 前店あて	墨書 継紙	縦15.9 横23.0	1点	「何共申上兼候此者え御かし可被 下」	2022P2770
129-6	預り証	明治28年11月 25日	党増太郎より黨又五郎 あて	墨書 一紙	縦16.6 横15.4	1点	「福岡の金五拾円右ハ米買入ノタ メ正二預り申候也」	2022P2771
129-7	春季大掃除之事	(近代)	不明	墨書 継紙	縦16.2 横35.0	1点	家屋の清掃消毒指示書	2022P2772
129-8	受取証	(明治時代) 旧2月20日	嘉来より徳三郎あて	墨書 一紙	縦16.0 横15.1	1点	「金貳拾五円右金額金五拾円之内 正二受取申上候」	2022P2773
129-9	受取証	(近代) 2月3日	當平より又五郎あて	墨書 一紙	縦24.0 横16.4	1点	「五円五銭御受取申上候」	2022P2774
129-10	(地価と地租の 覚)	(近代)	不明	墨書 一紙	縦12.2 横24.3	1点	「地価百貳拾四円五拾六銭地価三 円五銭壹厘」	2022P2775
129-11	(酒代金不足の 確認書)	(明治時代)	五平より又五郎あて	墨書 一紙	縦16.2 横13.4	1点	「酒一丁代貳円五拾銭（不足ハ此 ツギ）」	2022P2776
129-12	受取証	(近代) 11月11 日	浦伊平より黨徳三郎あ て	墨書 一紙	縦23.5 横23.0	1点	「金貳円右金正ニ御受取申上」	2022P2777
129-13	受取証	(明治時代) 旧9月1日	上柰屋興太郎より黨又 五郎あて	墨書 一紙	縦16.2 横13.4	1点	「上板代十八円八拾五銭」	2022P2778

番号	名称	時代	作者（差出 宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
129-14	（櫛実関係手控）	（近代）	不明	墨書 一紙	縦16.1 横6.9	1点	「櫛実八十九斤（一斤八厘）」	2022P2779
129-15	（納品書）	（近代）	博多九家町林市次	墨書 一紙	縦15.9 横13.9	1点	「ボルト類二十銭」など	2022P2780
129-16	（借金依頼書）	（明治時代） 1月13日	濱地知蔵より黨又五郎あて	墨書 継紙	縦15.9 横20.1	1点	「度々御願申兼候得共金五円御貸 與被成下度」	2022P2781
129-17	（納品書）	（明治時代） 旧9月25日	安右衛門より宮本屋御店	墨書 継紙	縦15.7 横47.0	1点	戸車・半紙など諸品納品書	2022P2782
129-18	（南蛮樋番人小屋掛割当金明細）	（近代）	不明	墨書 一紙	縦12.3 横33.0	1点	「元岡区壱反に付七厘宛」、鬼木 新作他26名	2022P2783
129-19	（砂入工事出夫の件）	（明治時代） 5月8日	五平より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦24.3 横31.7	1点	「人足百廿三人」	2022P2784
129-20	（神号の手控）	（近代）	不明	墨書 一紙	縦16.0 横9.6	1点	大己貴命（ヲホナモチノミコト） 少名彦命（スクナヒコノミコト）	2022P2785
129-21	受取証	（明治時代） 旧6月7日	甚平より宮本屋あて	墨書 一紙	縦15.9 横10.0	1点	「金廿式銭まんちゅう代」	2022P2786
129-22	（借金依頼書）	（明治時代） 7月15日	濱地太平より党又五郎あて	墨書 一紙	縦16.5 横13.1	1点	「何共申兼候得共當分内金三円 御恵借被下度」	2022P2787
129-23	受取証	（近代）8月3日	春吉寺町常岡仁助より 上あて	墨書 一紙	縦15.8 横17.5	1点	「上等木綿六反代金四円五拾銭」	2022P2788
129-24	（酒貸渡し依頼書）	（明治時代） 旧6月21日	鯉川弥次郎より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦24.3 横33.5	1点	「上酒壺升五合何卒此者へ御渡し 可被下候」	2022P2789
129-25	（酒貸渡し依頼書）	（近代）	今宿甚九郎より鬼木武平あて	墨書 一紙	縦23.5 横17.1	1点	「酒屋内より金貳円五十銭かり受 被下度『福岡の、（別途に）「酒 五升かり受被下度」	2022P2790
129-26	受取証	（明治時代） 旧7月7日	安吉より徳一郎あて	墨書 一紙	縦15.7 横26.3	1点	「なんば壺つ他代金壺円」	2022P2791
129-27	（納品書）	（明治時代） 旧7月8日	親平屋	墨書 継紙	縦15.5 横22.4	1点	くじら・かつお・素めんなど	2022P2792
129-28	預り証	明治25年8月9日	党又五郎	墨書 一紙	縦16.1 横13.9	1点	「金三拾円」	2022P2793
129-29	書状	（近代）9月2日	與當儀平より濱地太平あて	墨書 野紙	縦23.6 横16.0	1点	南蛮樋小屋掛請負其他諸雑費	2022P2794
130-1	（お知らせ）	（明治時代） 6月	西方寺より又五郎あて	墨書 一紙	縦7.7 横7.7	1点	「旧六月十七日拙寺ニ於手生花講 開会ス」	2022P2795
130-2	書状	（近代）5月29日	長一より徳二郎あて	墨書 一紙	縦16.6 横26.2	1点	留守見舞の件	2022P2796
130-3	（酒貸渡し依頼書）	（近代）	進藤峯太郎より黨徳三郎	墨書 一紙	縦24.4 横10.9	1点	「酒五合右ハ此者へ何卒御貸渡被 下度候也」	2022P2797
130-4	書状	（明治時代） 旧5月29日	濱地和平より党又五郎あて	墨書 一紙	縦16.1 横20.9	1点	「八坂神社玉籬台石完成」の姪浜 より連絡、代金支払の件	2022P2798
130-5	（酒貸渡し依頼書）	（明治時代） 旧6月22日	太屋茂三郎よりミヤ本屋御店あて	墨書 一紙	縦20.9 横21.2	1点	「酒壺升八合外ニ五合」	2022P2799

寄贈資料 3. 黨悦子資料

番号	名称	時代	作者（差出宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
130-6	(酒貸渡し依頼書)	(近代) 7月24日	太郎丸岡田より宮本屋御店あて	墨書 一紙	縦15.2 横15.5	1点	「酒壺升右ハ此者へ御渡可被為候」	2022P2800
130-7	受取証	(明治時代) 旧3月29日	舩井理平より宮元屋党徳三郎あて	墨書 一紙	縦16.6 横18.2	1点	「金八拾銭壺厘ツナウチ賃及藁代」	2022P2801
130-8	(酒貸渡し依頼書)	(近代)	金丸登一郎より宮本屋徳三郎あて	墨書 一紙	縦24.0 横10.1	1点	「上酒壺升」	2022P2802
130-9	(請求明細)	(近代)	宮本屋徳三郎あて	墨書 一紙	縦16.0 横21.2	1点	「芋代金及運賃等合計八拾銭壺厘」	2022P2803
130-10	(酒貸渡し依頼書)	明治25年7月25日	朱雀雄平より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦16.0 横19.2	1点	「上酒壺斗五升右ハ預リニテ御借用致度候条」、冒頭に「証拠」	2022P2804
130-11	請取証	明治25年7月25日	吉積新市より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦15.5 横18.0	1点	「金五銭六厘七月分日割福岡日日新聞料及配達料」	2022P2805
130-12	(酒貸渡し依頼書)	(近代) 6月4日	大庭寅吉廿より宮元屋あて	墨書 一紙	縦24.5 横16.9	1点	「酒拾銭丈ケ右之品至急入用ニ付何卒此使へ御貸渡し被」	2022P2806
130-13	(酒配送依頼書)	(明治時代) 旧正月7日	正平より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦14.4 横21.0	1点	「酒壺荷但赤樽」分御返シ可被成候」	2022P2807
130-14	(今日の米相場連絡)	(近代)	阪井安吉より酒屋太平あて	墨書 一紙	縦14.7 横13.1	1点	「今摺壺俵二付代二円四拾弍」	2022P2808
130-15	(代金精算不足分手控)	(明治時代) 旧12月	宮本やお店	墨書 一紙	縦16.5 横18.6	1点	「メ一銭不ぞく」	2022P2809
130-16	(納品書)	(近代) 6月3日	衣笠源一郎より宮本やあて	墨書 一紙	縦15.5 横21.3	1点	「金四拾銭斗樽一荷」	2022P2810
130-17	(酒貸渡し依頼書)	(明治時代) 8月13日	善右衛門より又五郎あて	墨書 一紙	縦16.0 横8.7	1点	「最上酒一升此者へ御渡被下度」	2022P2811
130-18	書状	(明治時代) 5月29日	相田次平より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦24.0 横33.5	1点	「六月二日の件御頼申上候」	2022P2812
130-19	書状	(近代)	濱地和平より黨又五郎・鬼木九□□	墨書 一紙	縦16.0 横24.0	1点	「賽銭開封の件」	2022P2813
130-20	(酒貸渡し依頼書)	(明治時代)	朱雀雄平より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦16.1 横21.1	1点	「上酒式斗式升右之通此証ヲ以テ御借用仕度」、冒頭に「証拠」	2022P2814
130-21	(手控)	(近代) 5月	不明	墨書 野紙	縦11.5 横6.3	1点	「五月田植十五銭・十三銭」	2022P2815
130-22	(新聞代控)	(近代) 5月	不明	墨書 一紙	縦15.4 横25.6	1点	「五月十七日より六月迄五十弍銭六厘」	2022P2816
130-23	(注連縄等手控)	(近代) 5月	不明	墨書 一紙	縦15.4 横36.0	1点	「七五三縄・七五三升等」	2022P2817
130-24	書状	(明治時代) 旧6月10日	濱地和平より党又五郎あて	墨書 継紙	縦15.0 横15.6	1点	「八坂神社賽銭の内より出銭」	2022P2818
130-25	書状	(明治) 25年7月1日	区長濱地太平より党又五郎あて	墨書 一紙	縦16.5 横19.5	1点	清潔法案による石灰買入、弍円五拾銭立替依頼	2022P2819
130-26	(酒貸渡し依頼書)	(近代) 6月27日	大庭寅吉より宮本屋あて	墨書 一紙	縦24.6 横17.1	1点	「酒壺升五合右之酒御貸渡被下度奉頼候也」	2022P2820
130-27	(日貫手控)	(近代)	不明	墨書 野紙	縦24.0 横33.0	1点	日貫集銭の控	2022P2821

番号	名称	時代	作者（差出 宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
130-28	（酒貸渡し依頼書）	（明治時代） 旧11月25日	谷口伊三吉より宮本屋 黨又五郎あて	墨書 野紙	縦16.3 横14.5	1点	「上酒壺升五合右此人え御貸渡被下度」、冒頭に「証拠」	2022P2822
130-29	（酒貸渡し依頼書）	（明治時代） 旧6月3日	富永より	墨書 野紙	縦24.2 横33.0	1点	「上酒壺升外二一瓢二七合計り」	2022P2823
131	名札	（明治時代）	黨又五郎あて	墨書 一紙	縦9.5 横2.7	1点	札に「黨又五郎」	2022P2824
132	領収証	明治26年11月 20日	恰士志摩二郡町村組合事務管理者恰士志 摩早良郡長土□□□	墨書 綴	縦23.1 横16.0	1点	榎実摘取請負料領収証と別紙2枚綴	2022P2825
133-1	受取証	（明治時代） 丑12月2日	嘉三より武平あて	墨書 一紙	縦15.3 横15.1	1点	「金三拾五円内拾五円受取申上候也」括紐付き	2022P2826
133-2	受取証	（明治時代） 12月10日	嘉三より武平あて	墨書 一紙	縦15.3 横29.7	1点	「廿壺円十貳錢五厘右正ニ受取申上候也」	2022P2827
134	（旅館案内）	（近代）	不明	印刷 色刷	縦21.0 横9.7	1点	「府縣御宿大坂屋、博多中島町」	2022P2828
135	（掛売の控）	（近代）	不明	墨書 未綴	縦23.6 横35.0	1点	「七合細田市平算用済」等記載 白紙を含む	2022P2829
136	（掛売の控）	（近代）	不明	墨書 朱書 未綴	縦23.8 横34.8	1点	「貳升五合近藤久次郎代金三十七 錢五厘算用済」等記載、福岡縣 収税属佐藤博の朱印	2022P2830
137	（掛売の控）	（近代）	不明	墨書 朱印 一紙	縦23.6 横35.0	1点	酒二升五合濱地太平代金四拾九 錢」等記載	2022P2831
138-1	旧十二月朔日取 立帳	（明治時代）	又次	墨書 横帳	縦11.4 横29.4	1点	「又次六升六合等」15名記載、徳 米取立帳力	2022P2832
138-2	（借用証ひな型 草稿）	（近代）	不明	墨書 一紙	縦12.4 横30.8	1点	借用証書の草稿	2022P2833
138-3	（金額控）	（明治時代） 旧9月4日	又五郎	墨書 一紙	縦12.3 横20.5	1点	「貳円八拾錢又五郎・貳円八拾錢 水越」等	2022P2834
138-4	（金額控）	（近代）	不明	墨書 一紙	縦12.2 横13.1	1点	「貳十錢伊右衛門」等記載	2022P2835
138-5	（講金関連書付）	（明治～大正） 庚 9 月	不明	墨書 横帳	縦14.0 横32.5	1点	講金関連取立記録等	2022P2836
138-6	（講金関連書付）	明治14年 旧11月13日	不明	墨書 横帳	縦11.7 横34.8	1点	「明治十四歳巳旧八月座之分旧 十一月十三日二会座仕候」	2022P2837
139-1	（句会発句の記 録）	（近代）	不明	墨書 横帳	縦15.6 横34.3	1点	211句	2022P2838
139-2	（発句の草稿）	（近代）	不明	墨書 横帳	縦12.3 横32.0	1点	3句	2022P2839
139-3	新板情死	（近代）	不明	墨書 綴	縦16.0 横11.8	1点	浄瑠璃教本の写し	2022P2840
139-4	（小学書き方練 習等）	明治21年11月 28日	党トモより校長杉清十 郎あて	鉛筆書 朱筆 一紙	縦24.4 横32.3	4点	書き方練習（鉛筆書き）、党トモ 田尻小学校四年生	2022P2841 ~2844
140-1	泊村上納目録	（明治）25年 6月13日	田中伊右衛門より黨又 五郎様・鬼木武平あ て	墨書 一紙	縦23.8 横32.7	1点	「金拾円九拾三錢五厘、廿三年九 月より廿五年五月迄田租及諸税 黨君分」	2022P2845
140-2	（篤亦五郎年分 諸税）	（明治）25年度	不明	墨書 一紙	縦24.0 横32.9	1点	「泊村上納目録」の諸税明細	2022P2846

寄贈資料 3. 黨悦子資料

番号	名称	時代	作者（差出 宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
140-3	領収証	(明治) 25年度	志摩郡前原村収入役 高瀬渉より黨又五郎あて	印刷 墨書 朱印 綴	縦18.9 横14.5	1点	諸税の領収証16通	2022P2847
141-1	(諸手控)	(近代)	不明	墨書 野紙	縦23.6 横31.9	1点	「堤燈三張・手拭」等記載	2022P2848
141-2	(諸払の手控)	(近代)	不明	墨書 横帳	縦12.0 横32.0	1点	「七円拾壹錢五厘前原瀧車代 酒代・こんにゃく代」等	2022P2849
141-3	(諸払の手控)	(明治時代)	黨又五郎	墨書 一紙	縦24.0 横32.7	1点	「壹円九拾三錢五厘酒・茶・肴」等	2022P2850
141-4	(諸払の手控)	(近代)	不明	墨書 一紙	縦24.1 横32.3	1点	「貳円四拾七錢酒・車代」等	2022P2851
141-5	(諸払の手控)	(近代)	不明	墨書 一紙	縦24.0 横32.0	1点	「金五円七拾錢瀧車代・肴代」	2022P2852
142-1	書状	(明治時代) 旧臘月24日	大國屋より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦15.7 横42.0	1点	借金依頼、包紙に「要用至急」	2022P2853
142-2	(下駄納品書)	(近代) 12月27日	不明	墨書 一紙	縦16.0 横24.4	1点	「十六錢女表付式足」等	2022P2854
142-3	受取証	(明治時代)	直介より又五郎	墨書 一紙	縦16.0 横23.5	1点	「壹錢八厘白箸・五錢五厘椎茸十三匁」等	2022P2855
142-4	(支払報告)	(近代) 12月19日	不明	墨書 一紙	縦16.4 横14.3	1点	「金壹円七十八錢九厘右本日上納仕候」	2022P2856
142-5	(小払控)	(近代)	不明	墨書 一紙	縦16.0 横12.3	1点	「メ十五人三十四錢四厘」	2022P2857
142-6	(村費に関する手控)	(明治時代) 1月14日	黨又五郎	墨書 一紙	縦12.0 横8.1	1点	「十八年七月より十九年六月迄村費金壹厘」	2022P2858
142-7	(手控)	(近代)	不明	墨書 一紙	縦11.3 横11.4	1点	「酉年・入用」等記載	2022P2859
142-8	申年十二月書出覚	(明治時代) 申年12月	雄平より亦五郎あて	墨書 横帳	縦12.0 横32.0	1点	「蠟燭壹斤拾七錢 戸車ニツ壹錢六厘」等記載	2022P2860
143	(漢字書取練習)	(近代)	不明	鉛筆書 朱筆 野紙	縦12.6 横20.3	2点	ノート紙片に鉛筆書き	2022P2861 ~2862
144	封筒	(明治時代)	黨又五郎あて	墨書 封筒	縦19.1 横6.5	1点		2022P2863
145-1	封筒	(明治時代、消印)	党又五郎あて	墨書 新聞紙製 封筒	縦13.9 横9.5	1点	私製封筒（新聞紙製）、以下の葉書4枚在中	2022P2864
145-2	葉書	(明治時代) 旧9月7日（消印30年）	一坊寺作右衛門拝より 黨又右衛門あて	墨書 消印 葉書	縦14.0 横9.0	1点	「はねぎ用の株十本私近所に持ち合わせあり」という連絡（勿木搾り）	2022P2865
145-3	葉書	(明治時代) 3月10日（消印31年）	黨篤三郎より黨タカあて	墨書 消印 葉書	縦14.0 横9.0	1点	眼病見舞と近況報告	2022P2866
145-4	葉書	(明治時代) 3月4日（消印30年）	只松喜作より党又五郎	墨書 消印 葉書	縦14.0 横9.0	1点	桶蓋五組調製の報告	2022P2867

番号	名称	時代	作者（差出宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
145-5	葉書	(明治時代) 3月18日（消印30年）	高武桂蔵より黨又五郎 殿方持田新蔵あて	墨書 消印 葉書	縦14.0 横9.0	1点	書状棒呈の返答を願う	2022P2868
146	(諸経費明細)	(明治時代) 旧10月25日	不明	墨書 一紙	縦14.5 横20.8	1点	「即収廿五錢・月謝三十五錢・風呂錢十二錢」等	2022P2869
147	(土地等に関する書付)	(明治時代)	亦五郎	墨書 一紙	縦11.9 横19.3	1点	又ノ内・古川・新開等の地名	2022P2870
148	丑二月酒代書出覚	(近代)	宮本屋より本岳寺様あて	墨書 横帳	縦12.0 横32.5	1点	「四円八拾貳錢四厘右ハ算用済」	2022P2871
149	(掛金受渡書)	(明治) 20年 12月29日	茂三郎より又五郎様あて	墨書 一紙	縦15.0 横16.5	1点	「金七拾錢泊村請掛金御渡申候」	2022P2872
150	(戦況についての写し)	(近代)	不明	鉛筆書 一紙	縦18.2 横17.5	1点	「敵・追撃」等記載（虫喰い）、鉛筆書き	2022P2873
151	(板材等の手控)	(明治) 42年 11月23日	不明	墨書 一紙	縦16.0 横18.2	1点	虫食い展開不能	2022P2874
152	紙縫り	(近代)	不明	墨書	縦35.9 横2.5	4点	紙端に「入用分」の記載	2022P2875 ~2878
153	新撰画引大全	明治10年11月 出版発行	著者) 大阪府平民岩井眞二郎 出版) 大阪府平民此村庄助	印刷 小横帳	縦13.0 横18.4	1点	画引漢字辞典、印刷、153~264長持入	2022P2879
154	早引万宝節用集	(明治時代)	不明	印刷 小横帳	縦11.8 横18.8	1点	いろは引漢字辞典、印刷、側面に「宮又」	2022P2880
155-1	尺八免許	明治3年午正月	筑前博多普門山一朝軒看主伯堂	包紙) 墨書 朱印 水引	縦19.5 横8.0	1点	尺八楽吹免許、155-1~12まで木箱一括。留め具あり。	2022P2881
155-2	証	明治12年10月 22日	油比馬場松隈村役場より黨又五郎あて	印刷 墨書 朱印 一紙	縦16.1 横11.9	1点	「金拾四錢九厘」の受取証書、155-1~12まで木箱一括	2022P2882
155-3	(封筒)	(明治時代)	油比馬場松隈村役場より黨又五郎あて	墨書 朱印 封筒	縦15.3 横6.7	1点	封筒、155-1~12まで木箱一括	2022P2883
155-4	請取	(明治時代) 8月29日	黨又五郎あて	墨書 継紙	縦14.1 横21.5	1点	「百六錢請取」、155-1~12まで木箱一括	2022P2884
155-5	覚	(近代)	黨又市	墨書 一紙	縦15.3 横13.9	1点	「銀壺貫三百貳拾九匁」、155-1~12まで木箱一括	2022P2885
155-6	辞令書	(近代)	不明	墨書 包紙	縦21.7 横7.9	1点	包紙のみ、155-1~12まで木箱一括	2022P2886
155-7	締盟状	(明治時代)	黨又五郎あて	墨書 封筒	縦22.2 横8.3	1点	封筒のみ、155-1~12まで木箱一括	2022P2887
155-8	(白紙)	(近代)	不明	一紙	縦15.5 横10.9	1点	白紙切紙、155-1~12まで木箱一括	2022P2888
155-9	領収証	明治31年5月11日	日本赤十字社福岡支部糸島郡委員長母里□□より黨又五郎あて	印刷 墨書 ペン書 朱印 一紙	縦17.9 横16.3	1点	「献金一円」の領収証、155-1~12まで木箱一括	2022P2889
155-10	(白紙)	(近代)	不明	一紙	縦17.7 横36.0	1点	白紙切紙、155-1~12まで木箱一括	2022P2890
155-11	(封筒)	(明治時代) 10月25日	博多東中洲古川写真所より糸嶋郡元岡村大字元岡黨又五郎あて	墨書 消印 封筒	縦16.5 横10.7	1点	封筒のみ、「写真四枚在中」とあり、155-1~12まで木箱一括	2022P2891

寄贈資料 3. 黨悦子資料

番号	名称	時代	作者（差出宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
155-12	(任命証)	明治33年3月6日	福岡縣警察部長瀧耳武二（印）より黨幸太あて	墨書 朱印 一紙	縦22.5 横28.0	1点	元岡村消防組小頭任命、155-1～12まで木箱一括	2022P2892
156	(陸軍関係書類綴)	(近代)	不明	色刷 綴	縦27.9 横20.0	1点	戦車取扱、訓示、地図など	2022P2893
157	昭和奉賛名鑑録	昭和3年12月30日発行	青山利雄/編 昭和奉賛会（福岡市）/発行	印刷 綴	縦18.2 横26.7	1点	昭和天皇即位記念	2022P2894
158	桜華国	明治30年5月30日	東京研学会/発行	印刷 墨書 朱印 冊子	縦24.3 横16.7	1点	雑誌、裏表紙「黨幸太郎君に呈す」	2022P2895
159	故山の俳 慰問写真帳	(近代)	福岡県糸島郡元岡村銃後奉公会	印刷 綴	縦14.9 横22.7	1点	写真帳	2022P2896
160	樽貸帳	昭和15年	不明	墨書 竖帳	縦23.5 横17.0	1点	記載なし	2022P2897
161	文天祥正気歌真祈草	(明治時代)	黨丑太郎所有	墨書 折帖	縦29.1 横13.1	1点	歌を書に認めてある、裏表紙に「黨丑太郎所有」とあり	2022P2898
162-1	第五回糸島早良二郡清酒品評会褒状	明治30年9月	糸島早良郡酒造業組合品評会長 柴田勝平より黨又五郎あて	印刷 墨書	縦39.8 横54.5	1点	「貳等賞」	2022P2899
162-2	第四 清酒品評会褒状証	明治31年9月	早良郡長 岩崎恭行より黨又五郎あて	印刷 墨書	縦39.8 横54.5	1点	「貳等」	2022P2900
162-3	清酒品評会褒状	明治33年10月15日	糸島郡長 母里崇より黨又五郎あて	印刷 墨書	縦39.8 横54.5	1点	「参等」	2022P2901
162-4	第十二回糸島早良清酒品評会褒賞証	明治40年3月28日	糸島早良清酒品評会長 柴田勝平より黨又五郎あて	印刷 墨書	縦39.8 横54.5	1点	「参等賞」	2022P2902
162-5	第十四回糸島早良清酒品評会褒賞証	明治42年3月24日	品評会長 柴田勝平より黨又五郎あて	印刷 墨書	縦39.8 横54.5	1点	「三等賞」	2022P2903
162-6	第十五回糸島早良清酒品評会褒賞証	明治42年9月11日	糸島早良清酒品評会名誉会長 竹村茂承より黨又五郎あて	印刷 墨書	縦39.8 横54.5	1点	「参等賞」	2022P2904
162-7	第二回糸島早良清酒醬油連合品評会賞状	大正元年10月2日	早良郡長 川島澄之助より黨幸太郎あて	印刷 墨書	縦39.8 横54.5	1点	「参等賞」	2022P2905
163	(案内状)	明治25年4月4日	不明	印刷 墨書 一紙	縦17.4 横25.1	1点	4月7日卒業証書・修業証書授与式の案内	2022P2906
164	告訴状	(明治時代)	黨又五郎	墨書 罫紙	縦23.6 横31.9	1点	被告大坪清蔵、原告黨又五郎、明治17年11月24日の518円窃盗に関連、後欠	2022P2907
165	糸島名所写真	(近代)	糸島光画会	印刷 一紙	縦10.9 横8.3	1組	糸島光画会発行糸島名所写真のカードコレクション、1袋10枚入り	2022P2908
166	日本美術	(近代)	日本美術社	印刷 冊子	縦22.3 横15.3	1点		2022P2909
167	(包紙)	(大正～昭和時代)	福岡県糸島郡元岡村黨幸太郎吟醸	色刷 一紙	縦73.0 横49.6	17点	清酒「瑞穂」の包紙	2022P2910～2926

番号	名称	時代	作者（差出 宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
168	諸届控綴	昭和22年度起	不明	墨書 綴	縦27.1 横20.6	1点	諸届控の綴。昭和20年代農地改革で元岡村農地委員会からの買取令書、買取代金支払資料、昭和20・30年代元岡村徴税令書・固定資産税決定通知書など	2022P2927
169	東京日記	（大正～昭和時代前期）	神田通神田五軒町十四番地野呂かね	墨書 小横帳	縦9.9 横13.4	1点	日記、4月25日東京新橋着より5月5日京都着、5月20日九州帰着まで泊所と宿料記録を附す	2022P2928
170	（自筆絵）	（大正～昭和時代前期）	党幸太郎	彩色 墨書 木板	縦23.2 横14.7	1点	表「騎兵」の絵、裏「立志学用」、連隊の位置を記す	2022P2929
171	（紙紐）	（近代）	不明	括紐	縦41.0 横13.0	1点		2022P2930
172-1	（推薦状）	昭和5年3月29日	日本赤十字社総裁大勲位功二級戴仁親王・日本赤十字社社長正仁位勲一等公爵徳川家達より黨幸太郎あて	印刷 墨書 朱印 専用紙	縦25.8 横33.3	1点	党幸太郎を日本赤十字社特別社員に推薦	2022P2931
172-2	（罷免状）	大正12年2月9日	福岡縣警察部長石井保より黨幸太郎あて	印刷 墨書 朱印 一紙	縦24.5 横32.8	1点	元岡村消防組組頭の依頼罷免	2022P2932
172-3	表彰状	昭和15年10月22日	福岡縣神社協會総裁従四位勲三等本間精・福岡縣神社協會会長従五位勲六等柳川久雄より糸島郡元岡村々社八坂神社氏子総代黨幸太郎あて	印刷 墨書 朱印 一紙	縦27.2 横39.0	1点	黨幸太郎の敬神の志、神社基本財産の造成・社殿の改築・境内の整理等功績を表彰	2022P2933
172-4	（任命状）	大正5年1月19日	福岡縣警察部長正六位岸本□□より黨幸太郎あて	印刷 墨書 朱印 専用紙	縦28.0 横39.7	1点	黨幸太郎元岡村消防組組頭に任命	2022P2934
173	得意簿	昭和22年6月起	黨製粉工場	墨書 綴	縦16.5 横11.5	1点	坂の谷・下の谷・山手・馬場・永田・区外ごとに得意先を記す	2022P2935
174	整理簿	大正4年5月26、27日	親族会	墨書 綴	縦24.8 横16.7	1点	負債高・田畑山林立木の売渡覚・負債償却予算方法の帳簿	2022P2936
175	工場設置願	昭和21年8月30日	設置者黨幸太郎（朱印）より福岡縣知事野田俊作あて	印刷 墨書 朱印 綴	縦28.2 横20.2	1点	黨製粉工場設置許可願、別紙に図面3枚、区隣の濱地利三太・濱地近太郎・濱地嘉美の承諾書つき	2022P2937
176	（招待状）	昭和5年3月10日	日本赤十字社社長公爵徳川家達より黨幸太郎あて	色刷 墨書 一紙 封筒	縦18.8 横13.0	1点	黨幸太郎特別社員章御親授で「三月二十九日に日本赤十字社福岡支部」への招待状、封筒あり	2022P2938
177	臨時財産申告書・財産税課税価格等申告書	昭和21年3月12日提出/昭和22年□月10日提出	黨幸太郎より福岡税務署長あて	墨書 綴	縦28.2 横20.5	1点	別紙申告内訳書・財産税物納許可書・財産税納税通知書・財産税督促状・領収証書・財産税物納、納付猶予申請書・固定資産明細書等あり	2022P2939
178-1	工事竣工届（写）	昭和14年11月22日	設置者黨幸太郎より福岡縣知事兄玉九一あて	印刷 朱印 綴	縦26.1 横18.3	1点	工場竣工使用認可願、別紙前原警察署長警部田上繁治殿宛の工事竣工届・工場設置（主要機械ノ増設）願・願書に対する添付書・隣地主承諾書・工場敷地ノ略図・工場平面図頭の写を含む。178-2と同一綴跡	2022P2940

番号	名称	時代	作者（差出 宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
178-2	工場設置（主要機械設備ノ増設）願	昭和21年2月12日	設置者黨幸太郎（朱印あり）より前原警察署長警部田中辰治あて	印刷 朱印 綴	縦26.5 横19.2	1点	工場設置許可願、別紙願書を添付書・四隣250米以内略図・工場設置許可願写・願書添付書の写、178-1と同一綴跡。幸太郎朱印（綴目）	2022P2941
179	同窓会関係諸帳簿綴	（近代）	不明	墨書 綴	縦24.3 横17.0	1点	役員名簿・元岡区会員人名簿・会費徴収簿を含む、元岡区注記あり	2022P2942
180	工場設置願（写）	昭和31年8月31日	設置者黨幸太郎（朱印）より福岡縣知事野田俊作あて	当社版刷 綴	縦27.7 横19.9	1点	黨製粉工場設置許可願、別紙図面3枚、181の写	2022P2943
181	工場設置願	昭和31年8月31日	設置者黨幸太郎（朱印）より福岡縣知事野田俊介あて	謄写版刷 ペン書 綴	縦27.5 横20.3	1点	黨製粉工場設置許可願、別紙図面4枚	2022P2944
182	工場設置（主要機械設備ノ増設）願	昭和21年2月12日	設置者黨幸太郎より前原警察署長警部田中辰治あて	ペン書 罫紙綴	縦26.3 横18.0	1点	工場設置許可願、別紙願書添付書・工場付近土地状況地図・工場敷地略図・工場平面図・工場使用認可証写・工事竣工届写・工場設置（主要機械設備ノ増設）願写・願書添付書写・隣地主承諾書写・精米設備新設許可申請理由書案・精米設備許可証写、178-2控含む	2022P2945
183	最新大日本鉄道地図	昭和11年1月1日発行	大坂毎日新聞	色刷 一紙	縦79.0 横109.0	1点	彩色、印刷物、表に自筆の詩あり	2022P2946
184	賞	昭和11年5月24日	大日本武徳会福岡支部長従四位勲三等畑山四男美（朱印）より黨啓あて	墨書 朱印 一紙	縦23.3 横30.8	1点	大日本武徳会福岡支部糸島支所第七回武徳祭・演武大会優勝の表彰状	2022P2947
185-1	賞状	昭和14年10月28日	帝国在郷軍人会福岡支部長陸軍歩兵大佐従五位勲三等長谷川清一郎より後備役陸軍歩兵伍長黨啓介	墨書 印刷 朱書 一紙	縦28.5 横39.2	1点	昭和十四年度帝国在郷軍人会福岡支部軍刀術競技会の彰状	2022P2948
185-2	（任命状）	昭和10年9月18日	福岡縣より黨啓介あて	墨書 印刷 一紙	縦26.8 横19.5	1点	糸島郡元岡村立青年学校嘱託指導員任用、手当月6円	2022P2949
185-3	（任命状）	昭和9年3月31日	黨啓介	墨書 印刷 朱書 一紙	縦27.4 横19.7	1点	九岡実業補習学校嘱託教員に任用	2022P2950
185-4	（任命状）	昭和13年8月10日	元岡村長三苦栄太郎（朱印）より陸軍歩兵伍長黨啓あて	墨書 朱書 一紙	縦30.1 横21.2	1点	糸島郡元岡村立青年学校嘱託指導員に任用、手当月7円	2022P2951
185-5	（罷免状）	昭和16年3月31日	福岡縣より糸島郡元岡村立青年学校嘱託指導員黨啓介あて	墨書 印刷 一紙	縦27.0 横19.6	1点	「願により嘱託を解く」	2022P2952
185-6	（任命状）	昭和19年4月26日	財団法人福岡縣厚生事業協会（朱印）より黨啓介あて	墨書 印刷 朱書 一紙	縦26.7 横18.7	1点	福岡縣厚生事業協会主事補に任命、月俸70円	2022P2953
185-7	（罷免状）	昭和19年8月8日	財団法人福岡縣厚生事業協会（朱印）より黨啓介あて	墨書 印刷 朱書 一紙	縦26.8 横18.7	1点	「願により職務を解く」	2022P2954

番号	名称	時代	作者（差出 宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
185-8	(任命状)	昭和19年8月8日	(福岡縣・朱印) より 黨啓介あて	墨書 朱書 一紙	縦22.4 横30.6	1点	福岡縣属に任命、月俸70円	2022P2955
185-9	(罷免状)	昭和20年9月30日	福岡縣より福岡縣属黨 啓介あて	墨書 一紙	縦20.9 横29.5	1点	「願により職務を解く」	2022P2956
185-10	支那事変従軍記 章之証	昭和15年4月29日	賞勲局総裁従三位勲 一等下条保麿・賞勲 局書記官正六位勲五 等村田八〇より陸軍歩 兵伍長黨啓介あて	墨書 印刷 朱書 一紙	縦29.6 横42.0	1点	支那事変従軍記章授与	2022P2957
185-11	賞状	昭和5年9月1日	福岡縣糸島中学校長 大田光次（朱印）より 第五学年党啓介あて	墨書 印刷 朱書 一紙	縦19.7 横27.0	1点	福日主催剣道大会成績優秀の銅 牌授与	2022P2958
185-12	証	昭和6年3月5日	剣道教士柴田万策 （朱印）・福岡縣糸島 中学校長正六位大島 六太郎（朱印）より黨 啓介あて	墨書 朱書 一紙	縦25.6 横35.8	1点	剣道初段認定	2022P2959
185-13	第三四一号卒業 証書	昭和6年3月5日	福岡縣糸島中学校長 正六位大島六太郎 （朱印）より黨啓介あ て	墨書 印刷 朱書 一紙	縦27.4 横39.2	1点	卒業証明	2022P2960
185-14	賞状	昭和7年12月17日	大日本武徳会福岡支 部糸島分会長廣瀬唯 熊（朱印）より元岡村 黨啓介宛	墨書 印刷 朱書 一紙	縦27.5 横39.6	1点	第2回糸島郡青年団武道個人優勝 試合の剣道優勝の表彰	2022P2961
185-15	賞状	昭和9年4月20日	大日本武徳会福岡支 部長従四位勲三等小 栗一雄（朱印）より剣 道黨啓介あて	墨書 朱書 一紙	縦23.1 横31.1	1点	大日本武徳会福岡支部糸島支所 第5回演武大会優勝の賞牌授与	2022P2962
185-16	表彰状	昭和9年11月3日	福岡縣糸島中学校同 窓会長和田悦雄（朱 印）より黨啓介あて	墨書 朱書 一紙	縦27.4 横39.6	1点	宮地嶽神社秋季大祭奉納武道大 会有段者剣道勝負優勝の表彰	2022P2963
185-17	賞状	昭和10年10月6日	帝国在郷軍人会福岡 支部長陸軍歩兵大佐 従五位勲三等徳永乾 堂（朱印）より元岡村 分会予備役陸軍歩兵 伍長黨啓介あて	墨書 印刷 朱書 一紙	縦27.0 横39.3	1点	昭和10年度帝国在郷軍人会糸島 郡連合分会軍刀術競技会での表 彰	2022P2964
185-18	賞状	昭和11年5月24日	大日本武徳会福岡支 部糸島支所長柴田嘉 三（朱印）より元岡村 黨啓介	墨書 印刷 朱書 一紙	縦27.4 横39.3	1点	第5回糸島郡青年団武道個人優勝 試合の剣道優勝の表彰	2022P2965
186	(表彰状)	明治30年6月1日	福岡縣知事従三位勲 三等男爵岩村高俊 （朱印）より福岡縣筑 前国糸嶋郡元岡村黨 又五郎あて	墨書 朱印 一紙	縦22.7 横30.8	1点	「明治二十七八年戦役」での献金 3円表彰	2022P2966
187	炊事場及旭風呂 改築日立電気井 戸ポンプ据付配 管工事覚帳	昭和31年6月21日	不明	印刷 墨書 綴	縦13.5 横19.5	1点	炊事場 風呂改築工事雑費、茶の 間改造雑費の帳面	2022P2967

寄贈資料 3. 黨悦子資料

番号	名称	時代	作者（差出 宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
188	（葉書）	（近代）5月30日（6年6月4日消印）	前原村野田三郎より糸島郡元岡村大字元岡党又五郎あて	墨書 葉書	縦14.1 横9.0	1点	時計修繕遅延について回答	2022P2968
189-1	封筒	（近代）	黨幸太郎あて	ペン書 封筒	縦20.2 横8.3	1点	登記申請書等在中	2022P2969
189-2	（登記簿謄本写し）	（近代）	黨幸太郎あて	墨書 朱筆 綴	縦23.8 横16.5	1点	元岡村大字元岡の田畑登記簿	2022P2970
189-3	登記申請書	昭和36年2月10日	申請人黨幸太郎・代理人平賀茂人より福岡法務局周船寺出張所あて	印刷 ペン書 朱印 綴	縦25.7 横18.1	1点	土地表示変更登記（分筆）、登記済証付	2022P2971
189-4	登記申請書	昭和36年2月10日	申請人黨幸太郎・代理人平賀茂人より福岡法務局周船寺出張所あて	印刷 ペン書 朱印 綴	縦25.8 横18.2	1点	土地表示変更登記（合筆）、登記済証付	2022P2972
189-5	登記申請書	昭和36年2月10日	申請人黨幸太郎・代理人平賀茂人より福岡法務局周船寺出張所あて	印刷 ペン書 朱印 綴	縦25.7 横18.3	1点	土地表示変更登記（合筆）、登記済証付	2022P2973
190	（単価通知）	明治20年12月25日	今出より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦12.1 横9.3	1点	金7錢5厘	2022P2974
191	（札）	（近代）	不明	墨書 一紙	縦15.4 横4.8	1点	赤色札「四円拾六錢四厘」と記載、「三六五」の記載（番号カ）	2022P2975
192	紙縫り（値札）	（近代）	不明	墨書 一紙	縦23.1 横2.3	1点	紙端に「小柄一本一錢三厘」	2022P2976
193	明治参拾参年三月以降イ組消防手勤怠簿	明治33年7月17日	小頭黨幸太郎	墨書 綴	縦24.7 横16.2	1点	元岡村消防イ組訓練の勤怠簿、消防組規則施行細則付属	2022P2977
194-1	封筒	（昭和時代）	浜地秀人より党啓介あて	ペン書 封筒	縦22.0 横8.4	1点	契約書（24.8×17.7）類在中	2022P2978
194-2	（建築請負契約書）	昭和31年6月10日	請負人浜地秀人より党啓介あて	ペン書 罫紙	縦17.6 横24.7	1点	木造一階建炊事場改築工事、内訳表付	2022P2979
194-3	領収証書	昭和31年6月13日	浜地秀人より党啓介あて	ペン書 朱印 印紙 一紙	縦17.7 横11.5	4点	「属木材代金五萬三千円他に五萬円・五萬円・六萬七千六百円」	2022P2980 ~2983
194-4	領収証	昭和31年7月20日	木村硝子店木村増次郎より元岡宮本あて	印刷 ペン書 朱印 一紙	縦12.0 横16.1	1点	金壱千五拾円（硝子代）、内訳付属	2022P2984
194-5	納品書	（昭和）31年7月18日	不明	印刷 ペン書 スタンプ 朱印 一紙	縦15.0 横10.5	1点		2022P2985
195-1	（質問状）	（近代）	黨宗太より尊大人あて	墨書 一紙	縦25.2 横21.0	1点	債権債務の「齟齬」につき質問	2022P2986
195-2	（告訴状）	明治19年6月	黨又五郎より福岡輕罪裁判所検事伊藤重義あて	墨書 罫紙	縦23.6 横32.0	1点	源七在檻中談話を黙止がたく告訴	2022P2987
196	（改葬願の草稿）	（近代）	所轄警察署あて	ペン書 綴	縦24.1 横16.5	1点	現在墓地手狭のため改葬願	2022P2988
197	盗難御届	明治20年8月20日	前原警察署あて	墨書 罫紙	縦23.6 横32.0	1点	「大豆凡そ壺斗五升見積代価五拾貳錢九厘」	2022P2989

番号	名称	時代	作者（差出 宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
198-1	封筒	(近代)	不明	ペン書 封筒	縦25.0 横8.5	1点	表に「墓地整理許可證一族中分」	2022P2990
198-2	(改葬出願許可証)	昭和4年6月	前原警察署長警部森藤源一より黨幸太郎他あて	印刷 ペン書 一紙	縦12.2 横8.2	12点	黨幸太郎 濱地近衛他全12名分	2022P2991 ~3002
199	日支佛畧記	(近代)	不明	墨書 野紙	縦24.0 横34.6	1点	「月謝四十銭 湯銭十二銭 家賃三十銭等」	2022P3003
200	(就学資金援助の件)	(近代) 1月10日	庄嶋師吉より黨又五郎あて	墨書 野紙	縦24.6 横31.9	1点	「月式円以上三円位無之候テハ勉強致し難し」	2022P3004
201-1	固定資産税決定通知書	昭和31年10月15日	元岡村長三苦義雄より黨幸太郎あて	印刷 ペン書 朱印 一紙	縦18.2 横12.8	1点	固定資産税年税額18670円	2022P3005
201-2	保険料領収證	昭和21年11月8日	大同生命保険株式会社より黨啓介	印刷 ペン書 朱印 印紙 一紙	縦12.7 横18.0	1点	保険金2000円	2022P3006
202-1	(学費生計費送達依頼)	(近代)	不明	墨書 野紙	縦24.1 横34.6	1点	「金式円月支佛料 金八十銭大家代金」等、他に時計 米薪の送達依頼	2022P3007
202-2	(学費生計費送達依頼)	(近代)	不明	墨書 野紙	縦24.1 横34.5	1点	金式円右ハ前以テ約シタル月費料何卒御達送依頼	2022P3008
203	(清掃心得の条)	(近代)	不明	墨書 一紙	縦16.3 横24.4	1点	「衛生組合ニテ申合スル事、大掃除ノ部 平時掃除ノ部」あり	2022P3009
204	盗難届	(近代)	党又五郎より前原警察署長石田暢あて	墨書 野紙	縦24.3 横31.8	1点	「稲三拾式束代価三円式拾銭」	2022P3010
205	(酒造並びに醬油鑑札受取の件)	(明治時代) 4月13日	(濱地) 新三郎より又五郎あて	墨書 野紙	縦26.5 横39.0	1点	「従前御役所仕組二加入二相成居候金子今日前原納所二おひて被渡下ニ相成候」	2022P3011
206-1	(諸支払手控)	(近代)	不明	墨書 一紙	縦24.0 横18.2	1点	「仕入高壺円五十一銭ドラコ廿四銭鳥モチ」等	2022P3012
206-2	(荷物引渡依頼)	(近代)	濱地より党あて	朱筆 一紙	縦15.8 横12.2	1点	「手島氏ノ御荷物此者へ御渡被下候也」	2022P3013
206-3	受取証	(近代) 12月17日	肥前屋支店より上あて	墨書 朱印 継紙	縦14.8 横15.5	1点	「金五拾八銭五厘」	2022P3014
206-4	受取証	明治29年12月25日	櫻痴堂中村熊雄	印刷 墨書 一紙	縦13.7 横20.0	1点	「七銭辞引代」	2022P3015
206-5	(材木貸渡依頼)	(近代) 11月11日	和平より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦15.8 横16.5	1点	「小屋掛用材木甘本貸渡被下度」	2022P3016
206-6	(酒注文書)	(近代) 1月6日	高島より宮本屋御店あて	墨書 一紙	縦16.7 横26.2	1点	「倉酒壺斗の代トシテ金式円差出置候」	2022P3017
206-7	(酒貸渡し依頼書)	(明治時代) 旧11月19日	上原文慶より黨又五郎あて	墨書 朱印 一紙	縦16.4 横17.8	1点	「上等古酒壺斗五升右此人え御渡」	2022P3018
206-8	(酒貸渡し依頼書)	(明治時代) 1月8日	濱地太平より黨又五郎あて	墨書 継紙	縦15.6 横23.5	1点	「清酒三升上原文慶殿入用ニテ此者え被貸渡被遣度」	2022P3019
206-9	(金銭借用依頼書)	(明治時代) 1月4日	知蔵より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦15.3 横27.2	1点	「突然申上兼候得共金拾三円御貸異被下度」	2022P3020
206-10	(酒造米送達書)	(明治) 22年1月13日	セト福井久夫拜より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦16.1 横19.6	1点	「もと米九斗八升もと麴米四斗八升」	2022P3021

寄贈資料 3. 黨悦子資料

番号	名称	時代	作者（差出 宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
206-11	（酒貸渡し依頼書）	（明治時代） 旧11月24日	文慶より又五郎あて	墨書 一紙	縦16.5 横15.2	1点	「上酒八升」	2022P3022
206-12	書状	（明治時代） 旧12月3日	菊永武六より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦16.4 横54.2	1点	「酒五斗計御拝借申上度」	2022P3023
206-13	札	（近代）	不明	墨書 一紙	縦17.0 横3.4	1点	「六石八斗六升七合」、綴り穴あり	2022P3024
206-14	札	（近代）	不明	墨書 一紙	縦15.4 横4.4	1点	「五十五」、綴り穴あり	2022P3025
206-15	（酒貸渡し依頼書）	（近代）1月22日	太郎丸里田より宮本屋御店衆中	墨書 朱印 一紙	縦15.2 横17.8	1点	「酒三斗共者へ御渡を」	2022P3026
206-16	樽打の件	（明治時代） 旧12月6日	菊永武六より党又五郎あて	墨書 一紙	縦16.0 横23.6	1点	樽作りの打合せ	2022P3027
206-17	（涌井水引賃引渡し の件）	（明治）25年 旧12月6日	今宿区長藤野勘次より黨又五郎あて	墨書 朱印 野紙	縦24.1 横15.8	1点	「米壹升七合（代九錢七厘）廿五年度涌井水引賃」	2022P3028
206-18	書状	（近代）12月8日	和平より又五郎あて	墨書 一紙	縦15.8 横14.7	1点	「御念入之染物は出来兼候ニ付」	2022P3029
206-19	（酒貸渡し依頼書）	（明治時代） 旧12月6日	波多江文内より宮本屋御酒場あて	墨書 一紙	縦17.0 横14.7	1点	「上酒壹升代金ッ取懸ス」	2022P3030
206-20	（講の参会案内）	（近代）	濱地良介より党又五郎あて	墨書 一紙	縦12.0 横8.3	1点	「私仕立ノ講桜井林次ノ宅ニテ会座仕筈ニ御座候」	2022P3031
206-21	受取証	（明治時代） 旧12月8日	儀三郎より上あて	墨書 一紙	縦15.9 横8.5	1点	「拾錢百九拾目」（品目不明）	2022P3032
206-22	（酒貸渡し依頼書）	（明治時代） 旧12月10日	菊永武六より黨又五郎あて	墨書 継紙	縦16.0 横14.8	1点	「酒式升右之者え御渡被下度」	2022P3033
206-23	（代金控）	（近代）	不明	墨書 一紙	縦15.5 横11.5	1点	「上三斤代壹円四十四錢」（品目不明）	2022P3034
206-24	（徳米納付連絡書）	（明治）25年 旧12月10日	和平より又五郎あて	墨書 継紙	縦15.9 横11.6	1点	「米壹升式合是ハ字古川ワノヲ年貢」	2022P3035
206-25	（区費徴収の期限等手控）	（明治時代）	黨又五郎	墨書 一紙	①縦12.0 横5.3 ②縦12.1 横7.7	2点	「区費金五拾貳錢三厘十二月十五日限り」、小紙片2枚に綴痕跡	2022P3036 ~3037
206-26	（酒貸渡し依頼書）	（近代）2月2日	太郎丸里田より黨徳三郎あて	墨書 朱印 一紙	縦15.2 横19.2	1点	「拙者渡通之内使五三郎ニテ三斗分丈目録御記載被下度」	2022P3038
206-27	（酒貸渡し依頼書）	（近代）	進藤蔵あて	墨書 一紙	縦24.3 横10.3	1点	「酒三合ハ何卒共者へ御貸渡被下度」	2022P3039
206-28	受取証	（近代）1月30日	紙屋卯平より春日安右衛門あて	墨書 朱印 一紙	縦15.0 横16.8	1点	「壹円貳拾錢」	2022P3040
206-29	書状	（近代）	すきより太平あて	墨書 継紙	縦16.0 横30.5	1点	酒宴費用、賄打合せ、「鯨七百廿三匁」	2022P3041
206-30	（徳米納付連絡書）	（明治時代） 旧臘25日	徳右衛門より黨又五郎あて	墨書 朱印 一紙	縦16.6 横23.3	1点	「御徳米三俵御鏡餅壹重牛蒡壹把等右正に相納仕候也」	2022P3042
206-31	（区費徴収控）	（明治時代）辰12月	傳七より黨又五郎あて	墨書 継紙	縦12.1 横51.3	1点	「メ九拾四錢八厘」	2022P3043
206-32	（支払猶子の依頼書）	（明治時代） 旧12月30日	和平より又五郎あて	墨書 一紙	縦15.8 横19.0	1点	「申上兼候得共染代何卒御待」	2022P3044

番号	名称	時代	作者（差出宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
206-33	受取証	明治26年2月2日	前田（朱印あり）より 党又五郎あて	印刷 墨書 朱印 一紙	縦12.0 横13.2	1点	「壺封」	2022P3045
206-34	（小作米未納の通知）	（近代） 已2月	又五郎より元吉あて	墨書 一紙	縦17.0 横15.7	1点	「卯年小作米未納九俵」	2022P3046
206-35	（小作米不足の通知）	（近代） 已2月	又五郎より元吉あて	墨書 一紙	縦17.0 横17.5	1点	「丑年分小作米不足米七俵、代金 貳円八十銭」	2022P3047
206-36	（小払の控）	（近代）	不明	墨書 一紙	縦15.3 横16.4	1点	「メ七銭三厘」	2022P3048
206-37	（名簿）	（近代）	不明	墨書 一紙	縦12.0 横32.6	1点	「甲組 乙組」、28名	2022P3049
206-38	（掛売の控）	（近代） 1月9日	不明	墨書 一紙	縦12.0 横21.0	1点	「五平太七拾七銭不足」	2022P3050
206-39	（高橋勝より払入分の控）	（近代）	不明	墨書 継紙	縦17.0 横26.6	1点	「米半取長三 助一 又五郎等」	2022P3051
206-40	（訴えの件猶予願い）	（明治時代） 旧12月19日	重松浦次郎	墨書 一紙	縦24.4 横27.1	1点	「何分之御用捨を」（訴の内容不詳）	2022P3052
206-41	（諸代金の件）	（明治時代） 旧10月8日	中村弥次郎より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦25.0 横32.5	1点	「諸壺斗五升右代金トシ壺円四拾五銭御送り申上置候也」	2022P3053
206-42	（消防組残余金の処分について）	（明治） 25年5月	村長濱地善右衛門より 会計掛黨為次郎あて	墨書 朱筆 朱印 専用野紙	縦24.2 横16.7	1点	「消防組残余金至急納出相成度」	2022P3054
206-43	（納品証）	（近代） 12月19日	泊儀三郎より上あて	墨書 一紙	縦15.5 横12.0	1点	「廿三銭四厘（尺壺銭八厘）」	2022P3055
207-1	（酒貸渡し依頼書）	（明治時代）	浦御年分より宮本屋又五郎あて	墨書 一紙	縦23.4 横16.9	1点	「酒五升右今日入用之為此人え御貸渡可被下候」	2022P3056
207-2	（酒貸渡し依頼書）	（明治時代） 2月28日	里田（朱印あり）より 黨又五郎あて	墨書 朱印 一紙	縦15.6 横14.6	1点	「酒壺斤（ママ）右ハ此小僧へ御渡遣候也」	2022P3057
207-3	（酒貸渡し依頼書）	（明治時代） 3月27日	次三郎より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦20.3 横26.5	1点	「酒預り三升、二升迄ハ現金壺升ハ御貸渡被下度」	2022P3058
207-4	請取証	明治25年2月	国友長一より黨又五郎あて	木版摺 墨書 朱印 一紙	縦16.1 横24.1	1点	「二月 三月新聞代七拾銭」	2022P3059
207-5	（酒代支払の証）	（明治時代） 2月29日	正平より黨又五郎あて	墨書 朱印 一紙	縦16.2 横24.1	1点	「酒壺斗七合壺円貳拾三銭・酒三斗貳代三円九拾三銭計五円拾六銭右正二相渡申上」	2022P3060
207-6	（酒注文書）	（近代） 旧2月19日	円通寺より宮本屋御店あて	墨書 朱印 一紙	縦16.7 横12.9	1点	「上酒七升」	2022P3061
207-7	（役場へ出頭依頼）	（明治時代） 3月16日	村長濱地善右衛門より 黨又五郎あて	墨書 朱印 専用野紙	縦24.7 横33.0	1点	「病氣等之事有之候得は可然代人御差立可有候」	2022P3062
207-8	（納品書）	（明治時代） 旧2月18日	安右衛門より上あて	墨書 継紙	縦15.8 横22.4	1点	「メ三円五拾貳銭」、〔三十番洋糸〕など	2022P3063
207-9	葡萄櫨子賓ト通常櫨上等子實試験比較表	明治25年	安右衛門より上あて	印刷 朱印 一紙	縦20.1 横14.0	1点	櫨蠟圧搾算出の比較表、印刷物	2022P3064
207-10	（金銭借用依頼書）	（明治時代） 旧2月22日	円通寺より黨又五郎あて	墨書 朱印 一紙	縦16.7 横18.4	1点	「金六円五拾銭右は田租及懸り物用二御座候何卒御貸渡被下候様」	2022P3065

寄贈資料 3. 黨悦子資料

番号	名称	時代	作者（差出 宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
207-11	（金銭借用依頼書）	（明治時代） 旧5月3日	濱地和平より党又五郎あて	墨書 継紙	縦16.1 横15.5	1点	「仕入金不足の為御貸渡しを」（金額未記入）	2022P3066
207-12	（小作米の代銭納付連絡）	（明治時代） 旧正月24日	黨徳三郎あて	墨書 一紙	縦24.5 横31.7	1点	「米五俵分」	2022P3067
207-13	（酒貸渡し依頼書）	明治25年3月23日	朱雀雄平より黨又五郎あて	墨書 朱印 一紙	縦16.0 横21.6	1点	「上酒壺斗五升右之証ヲ御借用致度」	2022P3068
207-14	（酒貸渡し依頼書）	（明治時代） 3月21日	谷口伊三次より黨又五郎あて	墨書 野紙	縦24.8 横32.7	1点	「上酒壺升五合右御貸渡被下度」	2022P3069
207-15	受取証	（近代）3月27日	濱地又七より党会計課あて	墨書 朱印 一紙	縦24.3 横35.9	1点	「金拾銭右借金トシテ正二受取申候也」、「一月四日喇叭方雇入れの為」	2022P3070
207-16	（酒引渡し依頼書）	明治25年旧2月25日	吉住彦次ほか一名より黨又五郎あて	墨書 朱印 一紙	縦24.5 横33.8	1点	「上酒四斗ほか三升右御渡被下度」	2022P3071
207-17	（酒貸渡し依頼書）	（近代）	小川鉄次郎より党又五郎あて	墨書 一紙	縦23.6 横17.6	1点	「酒式升右之者へ御渡し可被下候」	2022P3072
207-18	書状	（明治時代） 26日	和平より又五郎あて	墨書 一紙	縦23.7 横19.5	1点	「八坂神社賽銭調」の件	2022P3073
207-19	（酒貸渡し依頼書）	（明治時代）	谷口伊三次より宮本屋黨又五郎あて	墨書 一紙	縦23.7 横19.5	1点	「上酒式升右共人絵御貸渡被下度」、「証拠」	2022P3074
207-20	（区会通達）	明治25年2月25日	区会議長村長濱地善右衛門より元岡区議員黨又五郎あて	墨書 朱印 専用野紙	縦24.1 横16.3	1点	「区長欠員に付本月二十七日称念寺に於テ補欠選挙」	2022P3075
207-21	書状	（明治時代） 3月31日	福田藤六拝より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦24.2 横31.7	1点	参会案内、年宮回行集会の案内	2022P3076
207-22	（受取証）	（明治）25年 旧3月1日	太平より宮本屋あて	墨書 継紙	縦17.2 横20.6	1点	「焚込四斗三升四合代四円九十九銭壹厘」、酒米炊き代金カ	2022P3077
207-23	（金額控）	（近代）	不明	墨書 一紙	縦9.9 横9.5	1点	「イ三十一番五拾銭」	2022P3078
207-24	毎月賽銭改日割	（近代）	不明	墨書 朱印 一紙	縦12.0 横17.1	1点	「四日文助 九日又五郎」（賽銭改の担当割）	2022P3079
207-25	（納品書）	（近代）5月16日	帳面仕立所新島喜助より黨あて	墨書 朱印 継紙	縦15.8 横18.8	1点	「メ廿四銭」、帳面代金	2022P3080
207-26	（受取証）	（近代）5月6日	田島屋より宮本屋御酒店あて	墨書 朱印 継紙	縦17.5 横20.5	1点	「壺円七十壺銭（油壺函）」	2022P3081
207-27	書状	（明治時代） 4月1日	笠鎌より黨又五郎あて	墨書 継紙	縦17.3 横53.6	1点	「御令弟様結婚式御執行之儀首尾能御整ひ之有愈御満悦」	2022P3082
207-28	書状	（近代）	床嶋柳吉より黨あて	墨書 継紙	縦18.4 横89.4	1点	芥屋大門見物で御尊地へ立寄り	2022P3083
208	封筒	（明治）25年 4月3日	床嶋柳吉より黨又五郎あて	墨書 消印 封筒	縦20.6 横7.5	1点	表面「親展」	2022P3084
209	（檳榔子染の説明書）	（近代）	本檳榔子染所白石弁吉	木版墨摺 朱印 一紙	縦25.5 横38.2	1点		2022P3085
210-1	謝状	明治25年4月28日	菅公會會長侯爵黒田長成（朱印）より黨又五郎あて	印刷 墨書 一紙	縦21.5 横33.5	1点	「大宰府神社一千年祭事業に寄附式円」	2022P3086

番号	名称	時代	作者（差出 宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
210-2	謝状	明治21年2月19日	豊國會會長侯爵黒田長成（朱印）より黨又五郎あて	印刷 墨書 一紙	縦18.2 横33.3	1点	「豊太閣墳墓修理及二百年祭寄附式円」	2022P3087
210-3	(賞状)	明治32年9月11日	福岡縣知事正五位勲四等深野一三（朱印）より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦22.7 横30.8	1点	「元岡尋常小学校改築費金五円寄附」	2022P3088
210-4	(賞状)	明治18年12月23日	福岡縣令従五位勲六等岸良俊介（朱印）より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦22.5 横30.7	1点	「居村窮民救助トシテ米壹石六斗施與」	2022P3089
210-5	(賞状)	明治20年12月19日	福岡縣知事正四位勲三等安場保和（朱印）より黨又五郎あて	墨書 一紙	縦22.7 横30.9	1点	「九州沖縄八縣第五回聯合共進會場新築費トシテ四円寄附」	2022P3090
210-6	感謝状	明治36年6月	前原警察署座見清人（朱印）より黨又五郎	墨書 一紙	縦27.2 横39.0	1点	「警務執行用自転車備付に熱誠」、手書き感謝状	2022P3091
210-7	(賞状)	明治14年3月10日	福岡縣より黨又五郎あて	木版墨摺 墨書 一紙	縦19.4 横26.0	1点	「農学専門校舎新築費壹円五拾銭寄附」	2022P3092
210-8	(賞状)	明治30年11月8日	日本赤十字社長従二位勲一等伯爵佐野常民（朱印）より黨又五郎	色刷 墨書 朱印 専用紙	縦21.0 横30.5	1点	「本社忠愛ノ主旨ニ協同セラルヲ以テ社則ニ照ラシ締盟シテ正社員ニ列ス」	2022P3093
210-9	(賞状)	明治26年12月18日	日本赤十字社長正三位勲一等子爵佐野常民（朱印）より黨又五郎あて	色刷 墨書 朱印 専用紙	縦20.9 横30.1	1点	「本社忠愛ノ主旨ヲ協賛シテ金壹円ヲ寄贈セラル」	2022P3094
210-10	(委嘱状)	明治21年6月16日	妙心寺派館長關無學（朱印）より徳門寺檀徒黨又五郎あて	墨書 朱印 一紙	縦20.1 横26.7	1点	「花園教會擔任長ヲ委嘱ス」	2022P3095
210-11	(受領証)	明治30年10月6日	官幣中社大宰府神社（朱印）より黨又五郎あて	木版墨摺 墨書 朱印 一紙	縦20.0 横27.2	1点	「金五円也右當社保存寄納金正ニ受領ス」	2022P3096
210-12	(賞状)	明治8年1月22日	福岡縣より黨又五郎あて	墨書 朱印 一紙	縦20.5 横26.8	1点	「学校費トシテ金拾円献納候段奇特之事二候」	2022P3097
210-13	(村會議員当選証)	明治12年4月17日	元岡桑原村戸長濱地善右衛門（朱印）より黨又五郎あて	墨書 朱印 一紙	縦19.2 横26.4	1点	「村會議員依當撰授與之」	2022P3098
210-14	(村會議員当選証)	明治17年7月21日	志摩郡田尻村外四ヶ村戸長濱地善右衛門（朱印）より黨又五郎	墨書 朱印 一紙	縦18.9 横25.4	1点	「元岡村々會議員當撰ヲ証ス」	2022P3099
210-15	(任命状)	明治12年2月26日	元岡桑原村役場（朱印）より黨又五郎あて	墨書 朱印 一紙	縦16.5 横19.2	1点	「依公撰村用掛申付候事」	2022P3100
210-16	(村會議員当選証)	明治15年8月	元岡村外一ヶ村役場（朱印）	墨書 朱印 一紙	縦17.3 横15.2	1点	「村會議員當撰ヲ証ス」	2022P3101
210-17	(賞状)	明治27年8月25日	福岡縣知事従四位勲四等岩崎小次郎（朱印）より黨又五郎あて	墨書 朱印 一紙	縦23.0 横30.8	1点	「明治廿六年早蟲風災ノ節窮民救助トシテ金八円壹六銭寄附」	2022P3102
211	酒造会計簿	明治20年亥9月吉日	宮本屋党又五郎	墨書 横帳	縦12.2 横34.2	1点	酒造材料費等書上	2022P3103

寄贈資料 3. 黨悦子資料

番号	名称	時代	作者（差出 宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
212	広田上川原幸原 村板持村今津村 草場村太郎丸村 水崎 子一月取 立帳	明治21年	黨氏カ	墨書 横帳	縦12.2 横33.5	1点	代金取立記録	2022P3104
213	（商品納入 取立 帳）	（明治時代）	党又五郎	墨書 朱印 横帳	縦15.2 横41.0	1点	納品 代金取立書上、 表紙欠カ	2022P3105
214	淡島神社大祭会 計簿	大正3年4月	第二回世話人	墨書 横帳	縦12.0 横36.3	1点	世話人連名、諸経費書上	2022P3106
215	会葬者人名簿	昭和35年1月28 日	黨氏カ	墨書 横帳	縦13.0 横36.2	1点	黨雅純葬儀に係る香典等書上	2022P3107
216	泰雲院純應義賢 居士葬送控	昭和38年1月29 日（病死日）	黨氏カ	墨書 横帳	縦13.1 横36.5	1点	黨幸太郎葬儀に係る香典等書上	2022P3108
217	黨啓介母葬儀一 式簿	昭和20年9月27 日	黨氏カ	墨書 横帳	縦12.4 横35.7	1点	黨啓介母葬儀に係る香典等書上、 同綴「昭和二十一年八月十日慈 光院温室貞鑑大姉 初盆会」	2022P3109
218	規矩夫入院中見 舞受覚	昭和26年11月 29日起	黨啓介	墨書 横帳	縦12.0 横36.3	1点	見舞者 見舞品書上	2022P3110
219	結婚式祝儀受諸 費覚	昭和19年1月18 日	黨幸太郎	墨書 横帳	縦12.3 横34.7	1点	出席者 祝儀書上	2022P3111
220	向井病院入院中 見舞受覚	昭和11年5月2 日（入院日）、 6月3日（退院 日）	黨幸太郎	墨書 横帳	縦12.2 横38.0	1点	見舞者 見舞品書上	2022P3112
221	上京餞別並留守 見舞控帳	昭和9年3月	黨啓介	墨書 横帳	縦12.2 横35.5	1点	餞別 留守見舞品書上	2022P3113
222	男児規矩夫出生 二付祝儀受覚帳	昭和19年11月 18日	黨啓介	墨書 横帳	縦12.1 横35.1	1点	祝儀書上	2022P3114
223	次男宏幸出生二 付祝儀受覚帳	昭和22年11月 23日	黨氏カ	墨書 横帳	縦12.0 横37.0	1点	祝儀書上	2022P3115
224	部屋建替並二本 座敷普請帳	昭和16年辛巳	黨氏カ	墨書 横帳	縦12.3 横34.5	1点	請負 加勢人 見舞受書上	2022P3116
225	玉梅院浄園妙薫 大姉初盆会	昭和15年8月16 日	黨氏カ	墨書 横帳	縦12.3 横34.1	1点	黨園子初盆会に係る香典等書上	2022P3117
226	故黨園子葬儀二 係ルー式簿	昭和15年2月	黨氏カ	墨書 横帳	縦12.5 横34.1	1点	香典等書上	2022P3118
227	黨園子渡満ノ節 餞別祝儀受覚	昭和12年9月4 日（出発日）	黨氏カ	墨書 横帳	縦12.3 横34.1	1点	満州渡航経路、餞別書上	2022P3119
228	房野病氣中見舞 受覚帳病床日記	昭和20年8月7 日起	黨啓介	墨書 横帳	縦12.3 横35.1	1点	日記、見舞品書上	2022P3120
229	結婚式諸雑費祝 儀受覚	昭和12年10月8 日	黨氏カ	墨書 横帳	縦12.3 横34.7	1点	出席者 祝儀書上	2022P3121
230	黨啓介出征二付 餞別祝旗受覚帳	昭和13年寅1月 20日	黨幸太郎	墨書 横帳	縦12.3 横34.2	1点	餞別・祝旗書上	2022P3122
231	小作米引附簿	昭和11年冬	黨氏カ	墨書 横帳	縦12.2 横35.5	1点	田畑面積 小作米書上	2022P3123

番号	名称	時代	作者（差出宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
232	次女幸子出生二付祝儀受覚帳	大正12年12月25日	黨氏カ	墨書 横帳	縦12.2 横33.8	1点	祝儀書上	2022P3124
233	三女千鶴子出生二付祝儀受覚帳	昭和6年5月11日	黨氏カ	墨書 横帳	縦12.2 横35.6	1点	祝儀 見舞品書上	2022P3125
234	黨啓介入学並退学二付餞別祝儀覚帳	昭和6年12月1日（入学日）、昭和7年11月30日（退学日）	黨氏カ	墨書 横帳	縦12.5 横35.3	1点	餞別 祝儀書上	2022P3126
235	黨啓介臨時召集餞別覚帳	昭和16年巳9月28日	黨氏カ	墨書 横帳	縦12.1 横35.0	1点	餞別 祝旗書上	2022P3127
236	病中日誌	大正10年11月16日起	元宮組	墨書 横帳	縦12.5 横33.8	1点	病中日誌 見舞受覚	2022P3128
237	御大典祝賀会雜費	昭和3年11月16、17、18日	黨氏カ	墨書 横帳	縦12.2 横33.7	1点	踊子人名・諸雜費書上	2022P3129
238	真空院静室妙觀大姉初盆会	大正11年9月4日	黨氏カ	墨書 横帳	縦12.3 横33.6	1点	黨たか初盆会に係る香典等書上	2022P3130
239	故黨祖母葬儀二係ル一式簿	大正11年2月3日	黨幸太郎	墨書 横帳	縦12.0 横33.6	1点	葬儀加勢 香典等書上、同綴「大正十一年二月三・四日故黨祖母葬儀受付人名簿」	2022P3131
240	厄祝来客及進物受覚	大正9年庚申第5月中旬	黨氏カ	墨書 印刷横帳	縦13.9 横36.5	1点	来客者 進物書上	2022P3132
241	女兒園子出生二付祝儀受覚帳	大正8年7月15日	黨氏カ	墨書 横帳	縦12.3 横37.0	1点	祝儀書上	2022P3133
242	賽銭控簿	大正8年5月3日	黨氏カ	墨書 横帳	縦12.2 横33.3	1点	人名 賽銭書上	2022P3134
243	来結婚式雜費控帳	大正2年3月6日	黨氏カ	墨書 横帳	縦12.3 横34.1	1点	本客 往客 有志客人名書上、祝儀書上	2022P3135
244	黨啓助祝儀受帳	大正元年11月17日起	宮徳店	墨書 横帳	縦12.2 横33.5	1点	初正月 初節句等祝儀書上	2022P3136
245	大福万覚帳	明治45年	黨氏カ	墨書 横帳	縦13.5 横41.7	1点	人別商品 代金書上	2022P3137
246	大福萬覚帳	大正14丑年2月吉日	黨徳三郎有物	墨書 横帳	縦13.4 横42.0	1点	人別に取引の算用の付立、水損	2022P3138
247	（漢詩折本）	（近代）	（□川堂精造）	墨書 朱印折本	縦29.4 横10.5	1点	墨梅（宋陳與義）、蘭（宋朱子）など漢詩、木製表紙、「志摩郡元岡村黨徳三郎有物」、「党什邑」	2022P3139
248	（□□□□□本）	（近代）	熊谷八俣/著 大日本華道学院/発行	朱印 折本	縦28.7 横10.0	1点	手習いの手本カ	2022P3140
249	池坊生花学習帖 中等科	昭和12年5月1日	不明	木版墨摺 豎帳	縦21.6 横14.8	1点	池坊生花の学習帳、生花の図版、花ごとの生花の解説	2022P3141
250	碁太平記白石嘶	（近代）	不明	墨書 豎帳	縦24.2 横17.0	1点	碁太平記白石嘶田うえの段の写本、読み本	2022P3142
251	明治三十二年亥二月取立帳	明治32年2月	不明	墨書 横帳	縦12.3 横43.9	1点	地域ごとに（広田、板持、志登）人別の米金取立の書上	2022P3143

番号	名称	時代	作者（差出宛）	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
252	明治三十二年亥二月取立帳	明治32年2月	青年中	墨書 横帳	縦12.2 横35.0	1点	地域ごとに（大原、小田、宮浦、唐泊、西浦）人別の米金取立の書上	2022P3144
253	観音堂再建寄附雑費控帳	明治34年旧8月	不明	墨書 横帳	縦12.5 横34.0	1点	観音堂再建の際に寄附された用材及び代金	2022P3145
254	明治三十二年亥二月取立帳	明治32年2月	不明	墨書 鉛筆書 横帳	縦12.3 横34.3	1点	地域ごとに（馬場、松隈、油比）人別の米金取立の書上	2022P3146
255	明治三十二年亥二月取立帳	明治32年2月	不明	墨書 鉛筆書 横帳	縦12.3 横34.4	1点	地域ごと（泊、泊西村）の人別の米金取立の書上	2022P3147
256	明治三十二年亥二月取立帳	明治32年2月	不明	墨書 横帳	縦12.1 横33.4	1点	地域ごとに（桜井、吉田、稲留、師吉）人別の米金取立の書上	2022P3148
257	明治三十二年亥二月取立帳	明治32年2月	不明	墨書 横帳	縦12.1 横34.6	1点	地域ごと（太郎丸、前原、水崎、桑原、草場）の人別の米金取立の書上	2022P3149
258	（印鑑箱）	（近代）	不明	木箱	縦16.2 横9.9 高8.6	1点	印鑑を入れる木箱、印鑑12点、小銭入れ（中に印鑑、ナイフ）1点、木片1点、金属製の用具1点	2022P3150
259	（紙幣皺のばし器）	近代	不明	木製 墨書 風糸 貨幣	縦14.1 横9.0 高0.8	1点	紙幣の皺をのばす器具、貨幣に文字常平通宝	2022P3151
260	和鏡	（近代）	不明	金属製 鏡	縦17.0 横6.2	1点	天正川嶋伊賀守藤原重永、扇に烏帽子	2022P3152
261	（木製容器）	（明治時代）	区会議長 村長 濱地 善右衛門より黨又五郎あて	木製容器	径3.5 高5.5	1点	円筒形の木製容器	2022P3153
262	告知書	明治24年4月13日	不明	墨書 一紙	縦16.3 横28.9	1点	区会議員当選告知書	2022P3154
263	（出生日書付）	（近代）	不明	墨書 一紙	縦24.2 横10.3	1点	五月十四日四ツ時生、天神のうじ子との記載	2022P3155
264	（青銅三百文包紙）	（近代）	不明	墨書 包紙	縦24.5 横35.5	1点	青銅三百文の目録の包紙	2022P3156

2. 生活の用具

番号	名称	時代	使用者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
265	法被（宮本屋）	近代	宮本屋	綿	着丈69.5 襟幅4.7 桁丈60.0	1着	襟に襟字「酒銘 瑞穂醸造元」「元岡村宮本屋」	2022P3157
266	酒瓶（瑞穂）	近代	宮本屋	磁器	縦28.0 横27.0 高26.0	1点	表墨書「有権商標/有功賞/瑞穂/欲徳長生/掬太平酒」、裏墨書「No.43/元岡村/宮本屋」	2022P3158
267	酒瓶（瑞穂）	近代	宮本屋	磁器	縦32.0 横31.5 高34.3	1点	表墨書「有権商標/有功賞/瑞穂/欲徳長生/掬太平酒」、裏墨書「仲 No.8/元岡村/宮本屋」	2022P3159
268	和傘	近代	宮本屋	紙 竹	閉時：長75.5 幅10.0	1点	墨書「宮本屋/第壹號」、柄墨書「宮本屋」、貼り付けによる破損あり（開閉不可）	2022P3160
269	和傘	近代	宮本屋	紙 竹	閉時：長76.5 幅10.0	1点	墨書「宮本屋/第貳號」、柄墨書「宮本屋」、貼り付けによる破損あり（開閉不可）	2022P3161

3. 交通・交易の用具

番号	名称	時代	使用者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
270-1	文箱	大正時代	黨又五郎	紙 竹	縦32.0 横25.0 高8.7	1合	蓋裏および箱底に墨書「宮又」	2022P3162
270-2	印（日付印）	昭和時代	黨幸太郎	ゴム 木 アルミ	縦8.3 横7.5 奥2.5	1点	270-2～6は包紙で一括	2022P3163
270-3	印（速達/書留ほか）	昭和時代	黨幸太郎	鉄 木	縦5.3 横8.5 奥3.5	1点		2022P3164
270-4	印（黨幸太郎）	昭和時代	黨幸太郎	ゴム 木	縦9.0 横2.0 高6.0	1点		2022P3165
270-5	印（黨幸太郎）	昭和時代	黨幸太郎	ゴム 木	縦7.8 横2.2 高7.2	1点		2022P3166
270-6	印（黨幸太郎）	昭和時代	黨幸太郎	ゴム 木	縦7.5 横2.2 高6.5	1点		2022P3167

4. 佐々木滋寛資料

〈資料内訳〉

信仰・年中行事の用具…………… 217件217点

信仰・年中行事の用具

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	絵馬郵便（辰）	昭和時代	吉村百耕	木製	縦9.0 横13.6 厚0.3	1点	宛先「吉村百耕より佐々木滋寛」墨書「皇紀二千六百年元旦」	2022P3168
2	絵馬郵便（馬）	昭和時代	吉村百耕	木製	縦9.0 横13.8 厚0.3	1点	印字「絵馬郵便」「筑前博多櫛田前町 吉村ゑまや製」	2022P3169
3	絵馬（鯛）	昭和5年12月2日	吉村百耕	木製	縦9.0 横13.9 厚0.4	1点	墨書「櫛田神社 三日恵比須絵馬」印字「筑前博多櫛田前町 吉村ゑまや製」	2022P3170
4	絵馬郵便（三女神）	昭和時代	吉村百耕	木製	縦8.0 横12.1 厚0.4	1点	印字「宮地嶺開運 絵馬郵便」「登録出願 筑前博多櫛田前町 吉村ゑまや製」	2022P3171
5	絵馬郵便（日章旗）	昭和時代	吉村百耕	木製	縦7.9 横12.6 厚0.5	1点	宛先「吉村百耕より佐々木滋寛」印字「筑前博多櫛田前町 吉村ゑまや製」	2022P3172
6	絵馬郵便（戦闘機と日章旗）	昭和17年2月	吉村百耕	木製	縦9.1 横13.8 厚0.3	1点	宛先「吉村百耕より佐々木滋寛」墨書「新嘉城陥落」印字「絵馬郵便」「筑前博多櫛田前町 吉村ゑまや製」	2022P3173
7	絵馬郵便（卯）	昭和14年	吉村百耕	木製	縦8.9 横13.7 厚0.3	1点	宛先「吉村豊吉より佐々木滋寛」印字「絵馬郵便」「筑前博多櫛田前町 吉村ゑまや製」	2022P3174
8	絵馬郵便（馬）	昭和時代	吉村百耕	木製	縦9.0 横13.8 厚0.3	1点	印字「絵馬郵便」「博多みやげ」「筑前博多櫛田前町 吉村ゑまや製」	2022P3175
9	絵馬郵便（未）	昭和時代	吉村百耕	木製	縦10.1 横15.0 厚0.5	1点	印字「筑前博多櫛田前町 吉村ゑまや製」	2022P3176
10	絵馬郵便（巳）	昭和時代	吉村百耕	木製	縦9.1 横13.6 厚0.3	1点	印字「絵馬郵便」「博多みやげ」「筑前博多櫛田前町 吉村ゑまや製」	2022P3177
11	絵馬郵便（西と達磨）	昭和8年	吉村百耕	木製	縦9.4 横14.6 厚0.3	1点	宛先「吉村百耕より佐々木滋寛」印字「絵馬郵便」	2022P3178
12	絵馬郵便（卯）	昭和26年	吉村百耕	木製	縦16.2 横7.5 厚0.3	1点	宛先「吉村百耕より佐々木滋寛」印字「筑前博多櫛田前町ゑまや吉村百耕翁」	2022P3179
13	絵馬郵便（日章旗）	昭和17年11月	吉村百耕	木製	縦14.8 横6.6 厚0.4	1点	宛先「吉村百耕より佐々木滋寛」	2022P3180
14	絵馬郵便（御遷宮祭）	昭和時代	吉村百耕	木製	縦15.2 横6.7 厚0.4	1点	印字「絵馬郵便」「筑前博多櫛田前町 吉村ゑまや製」	2022P3181
15	絵馬郵便（博多小女郎）	昭和時代	吉村百耕	木製	縦15.0 横6.7 厚0.4	1点	印字「博多小女郎」「絵馬郵便」「筑前博多櫛田前町 吉村ゑまや製」	2022P3182
16	絵馬（加藤清正）	昭和時代	吉村百耕	木製	縦15.1 横7.0 厚0.4	1点	焼印「熊本清正公」	2022P3183
17	絵馬郵便（阿蘇山）	昭和8年5月	吉村百耕	木製	縦13.7 横7.6 厚0.5	1点	宛先「吉村百耕より佐々木滋寛」印字「筑前博多櫛田前町 吉村ゑまや製 登録出願中」	2022P3184
18	絵馬（大津絵）	昭和時代	不明	木製	縦12.4 横8.5 厚0.7	1点	墨書「大分市外八幡村 白木浜 鬼神社」	2022P3185

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
19	絵馬（鬼）	昭和時代	不明	木製	縦8.8 横11.6 厚0.8	1点	墨書「武蔵熊谷」紙付「埼玉県熊谷在 鬼鎮神社（勝負事）」	2022P3186
20	絵馬郵便（十和田みやげ）	昭和時代	不明	木製	縦8.7 横11.3 厚0.4	1点	札「十和田みやげ」印字「絵馬郵便」焼印「湖畔」	2022P3187
21	絵馬郵便（十和田みやげ）	昭和時代	不明	木製	縦8.0 横11.1 厚0.3	1点	札「十和田みやげ」印字「十和田公園」「絵馬郵便」焼印「湖畔」	2022P3188
22	絵馬郵便（弁慶カ）	昭和時代	不明	木製・布	縦14.6 横12.0 厚0.3	1点	宛先「しづ子より佐々木弘文」	2022P3189
23	絵馬郵便（鷺）	昭和時代	不明	木製	縦14.1 横7.6 厚0.4	1点	印字「郵便絵うそ 太宰府みやげ」「太宰府神社参拝記念」「意匠登録第 四九七七七号」	2022P3190
24	絵馬（熊本城）	昭和時代	吉村百耕	木製	縦15.3 横7.0 厚0.4	1点		2022P3191
25	絵馬郵便（大原女カ）	昭和時代	吉村百耕	木製	縦15.0 横6.9 厚0.4	1点	印字「鹿児島郵便」「登録出願中」	2022P3192
26	絵馬郵便（太宰府天拝山）	昭和時代	不明	木製	縦15.3 横6.9 厚0.3	1点	印字「意匠登録願」	2022P3193
27	絵馬郵便（大原女カ）	昭和時代	吉村百耕	木製	縦15.0 横7.0 厚0.3	1点	印字「鹿児島郵便」「登録出願中」	2022P3194
28	絵馬郵便（博多祇園山笠）	昭和時代	吉村百耕	木製	縦15.2 横7.0 厚0.3	1点	印字「山笠絵馬郵便」「博多みやげ」「筑前博多櫛田前町 吉村ゑまや製」	2022P3195
29	絵馬（鬼）	昭和時代	不明	木製	縦16.7 横6.0 厚0.3	1点	印字「長田神社」	2022P3196
30	絵馬郵便（玉垂宮）	昭和時代	久留米民俗 藝術指導研 究所	木製	縦13.6 横8.0 厚0.3	1点	宛先「佐々木滋寛より浅野陽吉」印字「高良山 玉垂宮」	2022P3197
31	絵馬（蝶）	昭和時代	不明	木製	縦13.6 横7.1 厚0.3	1点		2022P3198
32	絵馬郵便（馬）	昭和時代	不明	木製	縦8.4 横13.8 厚0.4	1点	印字「飛騨一之宮」「えまゆうびん」	2022P3199
33	絵馬郵便（馬）	昭和時代	不明	木製	縦8.2 横13.7 厚0.4	1点	宛先「佐々木滋寛より水城寿」印字「飛騨松倉山」	2022P3200
34	絵馬郵便（大原女）	昭和7年	不明	木製	縦13.7 横8.7 厚0.4	1点	宛先「佐々木滋寛より安部孝六」	2022P3201
35	絵馬郵便（太宰府飛梅）	昭和時代	不明	木製	縦13.6 横8.8 厚0.3	1点	印字「意匠登録願」	2022P3202
36	絵馬（酉）	昭和時代	吉村百耕	木製	縦17.0 横9.5 厚0.5	1点	印字「筑前博多櫛田前町ゑまや吉村百耕翁」	2022P3203
37	絵馬（申）	昭和時代	吉村百耕	木製	縦17.0 横9.5 厚0.5	1点	印字「筑前博多櫛田前町ゑまや吉村百耕翁」	2022P3204
38	絵馬（舟）	昭和時代	不明	木製	縦17.0 横5.0 厚0.3	1点	焼印「山鹿温泉場」	2022P3205
39	絵馬（羽子板）	昭和時代	不明	木製	縦14.6 横6.7 厚0.4	1点	印字「筑後柳河」「十二万石」印字「山鹿名物」	2022P3206
40	絵馬郵便（申）	昭和7年1月	吉村百耕	木製	縦8.2 横14.0 厚0.4	1点	宛先「吉村慧吉より佐々木滋寛」	2022P3207
41	絵馬郵便（蝶・紅葉）	昭和時代	不明	木製	縦13.0 横7.3 厚0.3	1点		2022P3208
42	絵馬郵便（馬）	昭和5年2月8日	不明	木製	縦7.6 横12.9 厚0.4	1点		2022P3209
43	絵馬郵便（鯨）	昭和9年	不明	木製	縦9.8 横13.1 厚0.4	1点	宛先「荒川浩治郎より佐々木滋寛」	2022P3210

寄贈資料 4. 佐々木滋寛資料

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
44	絵馬郵便（馬）	昭和時代	不明	木製	縦10.7 横14.5 厚0.3	1点		2022P3211
45	絵馬郵便（馬）	昭和時代	吉村百耕	木製	縦12.2 横16.2 厚0.5	1点		2022P3212
46	絵馬（馬）	昭和時代	不明	木製	縦12.0 横9.0 厚0.5	1点	印字「飛騨一之宮」紙付「飛騨一之宮神馬」	2022P3213
47	絵馬郵便（三女神）	昭和時代	吉村百耕	木製	縦8.0 横13.6 厚0.5	1点	印字「宮地嶽開運 絵馬郵便」「登録出願」	2022P3214
48	絵馬郵便（滝）	昭和時代	川崎巨泉	木製	縦11.5 横7.6 厚0.3	1点	白字「住吉みやげ」	2022P3215
49	絵馬（馬）	昭和時代	不明	木製	縦9.1 横10.4 厚0.3	1点		2022P3216
50	絵馬郵便（ゴルフ）	昭和時代	不明	木製	縦15.5 横6.0 厚0.3	1点	宛先「吉村百耕より佐々木滋寛」印字「国立公園雲仙」	2022P3217
51	絵馬（こけし）	昭和時代	不明	木製	縦13.7 横8.6 厚0.4	1点	印字「札幌・北大附属植物園」「観光記念」「札幌」写真付	2022P3218
52	絵馬（亀）	昭和時代	吉村百耕	木製	縦8.0 横13.7 厚0.3	1点	印字「筑前博多櫛田前町ゑまや吉村百耕翁」	2022P3219
53	絵馬（鶴）	昭和時代	吉村百耕	木製	縦10.4 横17.1 厚0.3	1点	印字「筑前博多櫛田前町ゑまや吉村百耕翁」	2022P3220
54	絵馬郵便（宝船）	昭和時代	吉村百耕	木製	縦13.0 横9.2 厚0.3	1点	印字「絵馬郵便」「筑前博多櫛田前町吉村ゑまや製」	2022P3221
55	絵馬郵便（馬）	昭和時代	不明	木製	縦8.0 横12.7 厚0.4	1点		2022P3222
56	絵馬郵便（馬）	昭和5年7月7日	不明	木製	縦8.0 横12.9 厚0.4	1点		2022P3223
57	絵馬郵便（馬）	昭和時代	不明	木製	縦11.5 横8.7 厚0.3	1点		2022P3224
58	絵馬郵便（馬）	昭和8年5月3日	不明	木製	縦11.9 横8.7 厚0.3	1点		2022P3225
59	絵馬郵便（狐・山車）	昭和6年	地車稲荷榎木神社	木製	縦8.8 横15.1 厚0.4	1点	墨書「魔除の御札」印字「地車稲荷榎木神社」	2022P3226
60	絵馬郵便（修禪寺物語 夜叉王）	昭和時代	不明	木製	縦7.8 横14.1 厚0.3	1点	宛先「水曲生より佐々木滋寛」印字「修善寺物語」「曲千」	2022P3227
61	絵馬郵便（台北・牛）	昭和7年9月16日	不明	木製	縦13.1 横7.5 厚0.3	1点	宛先「立花寿より佐々木滋寛」印字「絵馬郵便 台湾みやげ」「特許板はがき台北栄町末吉山金堂」	2022P3228
62	絵馬郵便（海岸風景）	昭和8年3月7日	不明	木製	縦13.8 横7.5 厚0.3	1点	宛先「立花寿より佐々木滋寛」印字「板はがき」「伊勢神宮参拝記念」「特許板はがき台北栄町末吉山金堂」	2022P3229
63	絵馬郵便（湯桶俚謡）	昭和10年	不明	木製	縦13.0 横8.1 厚0.3	1点	印字「加賀・湯桶温泉」	2022P3230
64	絵馬郵便（女性）	昭和7年9月16日	不明	木製	縦13.4 横7.3 厚0.3	1点	宛先「立花寿より佐々木滋寛」印字「絵馬郵便 台湾みやげ」「特許板はがき台北栄町末吉山金堂」	2022P3231
65	絵馬郵便（台湾民家）	昭和7年9月16日	不明	木製	縦13.6 横7.1 厚0.3	1点	宛先「立花寿より佐々木滋寛」印字「絵馬郵便」「臺灣みやげ」「特許板はがき台北栄町末吉山金堂」	2022P3232

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
66	絵馬郵便（男性）	昭和7年9月16日	不明	木製	縦13.6 横7.6 厚0.3	1点	宛先「立花寿より佐々木滋寛」印字「絵馬郵便」「臺灣みやげ」「特許板はがき合北栄町末吉山金堂」	2022P3233
67	絵馬郵便（女性）	昭和時代	不明	木製	縦13.5 横7.1 厚0.3	1点		2022P3234
68	絵馬（馬）	昭和時代	不明	木製	縦13.7 横9.0 厚0.4	1点	墨書「伏見」	2022P3235
69	絵馬郵便（聖母マリア）	昭和時代	不明	木製	縦8.5 横13.5 厚0.3	1点		2022P3236
70	絵馬郵便（菅原道真と飛梅）	昭和時代	不明	木製	縦12.5 横7.8 厚0.3	1点	紙付「芸術郵便人形」	2022P3237
71	絵馬（蛇踊）	昭和時代	不明	木製	縦10.7 横13.7 厚0.8	1点		2022P3238
72	絵馬郵便（馬）	昭和時代	不明	木製	縦9.0 横14.3 厚0.3	1点	印字「埼玉県熊谷町 郷土芸術同好會」	2022P3239
73	絵馬郵便（酉）	昭和8年1月1日	不明	木製	縦9.1 横14.2 厚0.3	1点	印字「埼玉県熊谷町 郷土芸術同好會」	2022P3240
74	絵馬郵便（戌）	昭和9年	不明	木製	縦9.1 横14.2 厚0.3	1点	印字「埼玉県熊谷町 郷土芸術同好會」	2022P3241
75	絵馬郵便（馬）	昭和8年	不明	木製	縦8.2 横14.0 厚0.3	1点		2022P3242
76	絵馬（丑）	昭和時代	不明	木製	縦10.6 横14.8 厚0.4	1点	ラベル「天王寺石上社 小児デキモノ」	2022P3243
77	絵馬郵便（獅子舞）	昭和6年8月3日	安国	木製	縦9.2 横14.3 厚0.3	1点	印字「埼玉県熊谷町 郷土芸術同好會」ラベル「ちちぶ」焼印「絵馬 安国」	2022P3244
78	絵馬郵便（敵国降伏）	昭和時代	場所：宮崎宮	木製	縦12.1 横7.5 厚0.4	1点	印字「八幡郵便 登録出願」	2022P3245
79	絵馬郵便（敵国降伏）	昭和時代	場所：宮崎宮	木製	縦12.5 横7.8 厚0.4	1点	印字「意匠登録五一四六九号」	2022P3246
80	絵馬郵便（敵国降伏）	昭和時代	場所：宮崎宮	木製	縦12.5 横7.8 厚0.4	1点	印字「箱崎八幡郵便 意匠登録五一四六九号」	2022P3247
81	絵馬郵便（敵国降伏）	昭和時代	場所：宮崎宮	木製	縦12.5 横7.9 厚0.4	1点	印字「意匠登録五一四六九号」	2022P3248
82	絵馬郵便（敵国降伏）	昭和時代	場所：宮崎宮	木製	縦12.5 横7.9 厚0.4	1点		2022P3249
83	絵馬郵便（英彦山）	昭和時代	不明	木製	縦12.3 横9.6 厚0.3	1点		2022P3250
84	絵馬（鹿・藤）	昭和時代	岳風	木製	縦18.0 横8.9 厚0.5	1点	墨書「岳風」	2022P3251
85	絵馬（民族芸能）	昭和時代	不明	木製	縦16.5 横6.2 厚0.3	1点		2022P3252
86	絵馬（城門）	昭和時代	不明	木製	縦18.0 横5.5 厚0.3	1点		2022P3253
87	絵馬郵便（民族舞踊）	昭和8年5月5日	不明	木製	縦18.0 横6.3 厚0.4	1点	宛先「岡茂政より佐々木滋寛」印字「京城 朝鮮観光記念」焼印「妓生」	2022P3254
88	絵馬（大原女）	昭和時代	不明	木製	縦13.7 横7.1 厚0.3	1点	墨書「大原め」	2022P3255
89	絵馬郵便（仏像）	昭和7年8月29日	不明	木製	縦9.5 横14.5 厚0.3	1点	宛先「梅谷楽翠より佐々木滋寛」	2022P3256
90	絵馬郵便（鬼）	昭和時代	不明	木製	縦14.5 横8.5 厚0.3	1点	印字「長田神社」	2022P3257
91	絵馬郵便（武内宿禰）	昭和時代	川崎巨泉	木製	縦7.7 横12.7 厚0.4	1点	印字「宮崎八幡」	2022P3258

寄贈資料 4. 佐々木滋寛資料

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
92	絵馬郵便（武内宿禰）	昭和時代	川崎巨泉	木製	縦7.7 横12.7 厚0.4	1点	宛先「佐々木滋寛より吉村百耕」印字「九州土俗研究会」	2022P3259
93	絵馬郵便（武内宿禰）	昭和時代	川崎巨泉	木製	縦7.7 横12.5 厚0.5	1点		2022P3260
94	絵馬（無地）	昭和時代	不明	木製	縦7.0 横13.0 厚0.4	1点		2022P3261
95	絵馬（無地）	昭和時代	不明	木製	縦7.0 横12.9 厚0.4	1点		2022P3262
96	絵馬郵便（鳩）	昭和時代	不明	木製	縦7.8 横12.7 厚0.4	1点	印字「宮崎八幡」	2022P3263
97	絵馬（馬）	昭和時代	フジヤ郷土玩具店	木製	縦7.0 横13.2 厚0.2	1点	墨書「東京千佳附々木絵馬」	2022P3264
98	絵馬（狐）	昭和時代	フジヤ郷土玩具店	木製	縦7.3 横13.2 厚0.2	1点	墨書「東京千佳附々木絵馬」	2022P3265
99	絵馬（酉）	昭和時代	フジヤ郷土玩具店	木製	縦7.3 横13.2 厚0.2	1点	印字「フジヤ郷土玩具店 東京市本郷区」	2022P3266
100	絵馬（酉）	昭和時代	フジヤ郷土玩具店	木製	縦7.3 横13.4 厚0.2	1点	墨書「東京千佳附々木絵馬」	2022P3267
101	絵馬郵便（富士山と天の羽衣）	昭和29年	不明	麻・紙	径10.0 厚2.0	1点		2022P3268
102	絵馬郵便（富士山と茶摘みの女性）	昭和29年	不明	麻・紙	径10.0 厚2.0	1点		2022P3269
103	絵馬郵便（日向神都高千穂）	昭和11年10月13日	不明	木製	縦10.7 横10.7 厚0.4	1点	宛先「吉村百耕より佐々木滋寛」印字「神代通信」「日向神都高千穂」	2022P3270
104	博多人形郵便（博多祇園山笠）	昭和時代	（中ノ子博多人形工房）	土製	縦9.8 横5.8 厚0.2	1点	印字「郵便人形」	2022P3271
105	博多人形郵便（星に女性）	昭和時代	中ノ子博多人形工房	土製	径8.0 厚0.2	1点	印字「人形郵便」「特許出願中 中ノ子人形店」	2022P3272
106	博多人形郵便（振袖）	昭和時代	中ノ子博多人形工房	土製	径7.8 厚0.2	1点	印字「人形郵便」「特許出願中 中ノ子人形店」	2022P3273
107	絵馬郵便（天の橋立）	昭和時代	不明	紙・布製	縦12.8 横8.8 厚0.3	1点		2022P3274
108	絵馬郵便（参拝風景）	昭和12年4月24日	不明	紙・布製	縦12.8 横8.8 厚0.3	1点	宛名「佐々木しづ子より佐々木滋寛」印字「参宮記念」	2022P3275
109	杓子	昭和時代	不明	木製	縦24.0 横8.4 厚0.8	1点	焼印「宮島」	2022P3276
110	杓子	昭和時代	不明	木製	縦23.8 横8.3 厚0.7	1点	焼印「大阿蘇」「登山記念」	2022P3277
111	杓子	昭和時代	不明	木製	縦23.2 横7.9 厚0.8	1点	焼印「参拝記念」「祐徳」	2022P3278
112	杓子	昭和時代	不明	木製	縦22.8 横7.6 厚0.7	1点	焼印「登山 英彦山 記念」	2022P3279
113	杓子	昭和時代	不明	木製	縦20.8 横7.1 厚0.7	1点	焼印「善光寺 参□記念」ラベル「□本 山本特製」	2022P3280
114	杓子	昭和時代	不明	木製	縦21.5 横6.8 厚0.9	1点	焼印「鎮西本山」印字「参拝記念 善導寺」	2022P3281
115	杓子	昭和時代	不明	木製	縦20.8 横7.6 厚0.6	1点	焼印「杓子□」	2022P3282
116	杓子	昭和時代	不明	木製	縦19.8 横6.7 厚0.7	1点	焼印「英彦山」	2022P3283

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
117	杓子	昭和時代	不明	木製	縦20.1 横6.7 厚0.9	1点		2022P3284
118	杓子	昭和時代	不明	木製	縦20.6 横6.7 厚0.8	1点	墨書「仁比山」	2022P3285
119	杓子	昭和時代	不明	木製	縦20.5 横6.8 厚0.7	1点	焼印「参拝記念」「英彦山」ラベル「○公 合格之証 宮島杓子工業組合」	2022P3286
120	杓子	昭和時代	不明	木製	縦19.8 横6.7 厚0.8	1点	焼印「英彦山」	2022P3287
121	杓子	昭和時代	不明	木製	縦18.6 横6.1 厚0.5	1点	焼印「日光□□」	2022P3288
122	杓子	昭和時代	不明	木製	縦19.3 横7.0 厚0.4	1点	焼印「英彦山」	2022P3289
123	杓子	昭和6年4月29日	不明	木製	縦17.1 横5.5 厚0.3	1点	焼印「江ノ島」	2022P3290
124	杓子	昭和時代	不明	木製	縦18.8 横6.0 厚0.5	1点	焼印「軍神廣瀬神社」「参拝記念」	2022P3291
125	杓子	昭和時代	不明	木製	縦21.3 横7.0 厚0.7	1点	焼印「霧島」	2022P3292
126	絵馬郵便（水墨）	昭和時代	不明	木製	縦15.0 横5.5 厚0.5	1点	印字「下呂」	2022P3293
127	絵馬郵便（五重塔）	昭和時代	不明	木製	縦15.8 横4.7 厚0.3	1点		2022P3294
128	絵馬郵便（山）	昭和時代	不明	木製	縦16.7 横5.5 厚0.9	1点		2022P3295
129	絵馬郵便（白虎隊）	昭和時代	不明	木製	縦17.0 横4.6 厚0.4	1点		2022P3296
130	絵馬（こけし）	昭和9年3月7日	不明	木製	縦19.6 横5.6 厚0.3	1点	印字「暑中御伺」「やつで會」	2022P3297
131	絵馬（魚）	昭和時代	吉村百耕	木製	縦16.5 横6.9 厚0.4	1点		2022P3298
132	絵馬（鯉）	昭和時代	吉村百耕	木製	縦19.9 横7.0 厚0.3	1点	墨書「太宰府みやげ」印字「筑前博多櫛田前町 吉村ゑまや製」	2022P3299
133	絵馬郵便（坊主と武士）	昭和8年6月1日	吉村百耕	木製	縦6.0 横22.5 厚0.4	1点	印字「鹿児島郵便」「登録出願中」	2022P3300
134	絵馬郵便（坊主と武士）	昭和時代	吉村百耕	木製	縦5.6 横22.5 厚0.4	1点	印字「鹿児島郵便」「登録出願中」	2022P3301
135	絵馬郵便（武士）	昭和時代	（吉村百耕）	木製	縦4.8 横22.6 厚0.4	1点	印字「意匠登録願」「高松」	2022P3302
136	絵馬郵便（鯉）	昭和時代	吉村百耕	木製	縦18.1 横7.2 厚0.5	1点	印字「本前寺鯉郵便 登録出願中」	2022P3303
137	絵馬郵便（鯉）	昭和時代	（吉村百耕）	木製	縦19.7 横5.2 厚0.4	1点		2022P3304
138	絵馬郵便（鯉）	昭和時代	（吉村百耕）	木製	縦22.7 横7.0 厚0.3	1点		2022P3305
139	絵馬（鳴子）	昭和8年3月4日	不明	木製	縦8.8 横13.0 厚0.5	1点	墨書「日光中禅寺」	2022P3306
140	絵馬郵便（民家）	昭和8年3月7日	不明	木製	縦13.5 横7.6 厚0.3	1点	宛先「立花寿より佐々木滋寛」印字「板はがき 伊勢神宮参拝記念 特許板はがき台北栄町末吉山金堂」	2022P3307
141	絵馬（巳）	昭和28年	吉村百耕	木製	縦16.2 横7.5 厚0.3	1点	墨書「七十六歳 百耕翁」「昭和二十八年元旦 吉村百耕画」	2022P3308
142	絵馬（拝み図）	昭和時代	不明	木製	縦10.6 横15.3 厚0.3	1点	紙付「京都八瀬（小児発育）」墨書「洛北八瀬」	2022P3309
143	絵馬（鳴子）	昭和時代	不明	木製	縦14.8 横13.2 厚0.5	1点		2022P3310

寄贈資料 4. 佐々木滋寛資料

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
144	絵馬（張子の虎）	昭和時代	白鳳	木製	縦10.6 横15.1 厚0.5	1点	墨書「白鳳」「奉納 蝠櫻社 名古屋 七寶會」	2022P3311
145	絵馬（絵雛）	昭和時代	不明	木製	縦17.7 横11.9 厚1.0	1点	ラベル「大分市 長浜神社」	2022P3312
146	絵馬（絵雛）	昭和時代	不明	木製	縦17.2 横10.7 厚0.9	1点	ラベル「大分市 長浜神社」	2022P3313
147	絵馬（小倉祇園太鼓）	昭和時代	不明	木製	縦12.7 横20.2 厚1.2	1点	印字「小倉ぎおん」	2022P3314
148	絵馬（女性）	昭和時代	不明	木製	縦13.3 横23.7 厚1.7	1点		2022P3315
149	絵馬（酉）	昭和時代	不明	木製	縦16.6 横22.8 厚1.4	1点	ラベル「埼玉 川越」墨書「神明社」	2022P3316
150	絵馬（丑）	昭和時代	不明	木製	縦16.7 横22.8 厚1.4	1点	ラベル「埼玉 川越」墨書「大日如来に献ず」	2022P3317
151	絵馬（天神）	昭和時代	不明	木製	縦16.2 横22.6 厚1.1	1点	ラベル「埼玉 川越」墨書「天神」紙付「川越市天神社（学業）」	2022P3318
152	絵馬（向かい天狗）	昭和時代	不明	木製	縦16.6 横22.8 厚1.6	1点	ラベル「川越市」墨書「金比羅」	2022P3319
153	絵馬（辰）	昭和27年	吉村百耕	木製	縦17.7 横20.1 厚0.3	1点	墨書「七十五歳 百耕翁」「昭和二十七年元旦 吉村百耕画」	2022P3320
154	絵馬（小倉風俗 魚売り）	昭和9年11月10日	山鹿桃郊	木製	縦14.5 横9.3 厚0.7	1点	墨書「小倉風俗 前浜魚売り」朱書「小倉みやげ」	2022P3321
155	絵馬（小倉風俗 姉さま人形）	昭和9年11月10日	山鹿桃郊	木製	縦14.5 横9.3 厚0.7	1点	墨書「小倉土俗人形 姉さま」朱書「小倉みやげ」	2022P3322
156	絵馬（小倉風俗 祇園太鼓）	昭和9年11月10日	山鹿桃郊	木製	縦14.5 横9.3 厚0.7	1点	墨書「小倉風俗 太鼓祇園」朱書「小倉みやげ」	2022P3323
157	御箸	昭和時代	不明	木製	縦21.6 横4.0 厚0.5	1点	印字「御箸 おみやげ」焼印「御神木」	2022P3324
158	御箸	昭和時代	不明	木製	縦20.1 横3.8 厚1.5	1点	印字「名産 特撰御箸 参拝記念」焼印「英彦山」	2022P3325
159	御箸	昭和時代	不明	木製	縦20.0 横6.9 厚0.5	1点	印字「御神木箸」「宇佐神宮」焼印「宇佐神木」	2022P3326
160	団扇	昭和時代	不明	紙製・竹製	縦18.2 横10.6 厚0.5	1点		2022P3327
161	団扇	昭和時代	不明	紙製・竹製	縦18.8 横11.5 厚0.6	1点		2022P3328
162	軍配	昭和12年1月1日	不明	紙製・竹製	縦14.9 横9.6 厚0.4	1点	郵便	2022P3329
163	絵馬郵便（十和田公園）	昭和時代	不明	木製・紙製	縦19.8 横7.7 厚0.3	1点	ラベル「十和田みやげ」焼印「十和田公園」	2022P3330
164	絵馬郵便（猫形）	昭和10年10月29日	不明	木製・紙製	縦18.6 横6.0 厚0.5	1点	紙付「飛騨の童謡 猫」	2022P3331
165	絵馬郵便（人形）	昭和11年7月13日	不明	土製・紙製	縦20.5 横6.2 厚1.1	1点	山本修之助→佐々木滋寛	2022P3332
166	絵馬郵便（桜と川）	昭和21年4月9日	不明	紙製	径11.1 厚0.7	1点	墨書「昭和二十一年四月九日 大和芳山に遊ぶ」	2022P3333

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
167	絵馬郵便（笠形）	昭和15年7月11日	不明	紙製	径12.4 厚0.3	1点		2022P3334
168	絵馬（寅）	昭和時代	不明	木製	縦6.4 横10.0 厚0.7	1点		2022P3335
169	絵馬（狐）	昭和時代	場所：信太森葛葉稲荷神社（大阪府和泉市）	木製	縦5.9 横7.7 厚0.3	1点	焼印「信太森」	2022P3336
170	絵馬（宝船）	昭和時代	吉村百耕	木製	縦5.1 横9.3 厚0.3	1点	印字「筑前博多櫛田前町 吉村ゑまや製」	2022P3337
171	絵馬（梅）	昭和時代	不明	木製	縦4.2 横5.7 厚0.3	1点	墨書「面茎まつり」印「蔵之助」	2022P3338
172	鬼面	昭和時代	玉垂神社社務所	土製	縦7.4 横5.6 厚2.2	1点		2022P3339
173	鬼面	昭和時代	玉垂神社社務所	土製	縦7.2 横5.6 厚2.2	1点	印字「鬼面 筑後国大善寺鎮座 県社玉垂宮社務所」	2022P3340
174	開運箸	昭和時代	櫛田神社	木製	縦21.3 横3.5 厚0.8	1点	印字「開運箸 櫛田神社」「福寿」	2022P3341
175	絵馬郵便（山笠図）	昭和時代	吉村百耕	木製	縦15.2 横7.0 厚0.4	1点	印字「山笠絵馬郵便 博多みやげ 筑前博多櫛田前町 吉村ゑまや製」	2022P3342
176	絵馬郵便（山笠図）	昭和時代	吉村百耕	木製	縦15.2 横7.0 厚0.3	1点	印字「山笠絵馬郵便 博多みやげ」	2022P3343
177	絵馬郵便（山笠図）	昭和時代	吉村百耕	木製	縦14.9 横6.7 厚0.3	1点	印字「山笠絵馬郵便 博多みやげ 筑前博多櫛田前町 吉村ゑまや製」	2022P3344
178	絵馬郵便（山笠図）	昭和時代	吉村百耕	木製	縦15.2 横7.0 厚0.4	1点	印字「山笠絵馬郵便 博多みやげ 筑前博多櫛田前町 吉村ゑまや製」	2022P3345
179	絵馬郵便（山笠図）	昭和時代	吉村百耕	木製	縦15.2 横7.0 厚0.4	1点	印字「山笠絵馬郵便 博多みやげ 筑前博多櫛田前町 吉村ゑまや製」	2022P3346
180	絵馬郵便（山笠図）	昭和時代	吉村百耕	木製	縦15.1 横7.0 厚0.3	1点	印字「山笠絵馬郵便 博多みやげ」	2022P3347
181	絵馬郵便（山笠図）	昭和時代	吉村百耕	木製	縦15.1 横7.0 厚0.3	1点	印字「山笠絵馬郵便 博多みやげ」	2022P3348
182	絵馬（山笠図）	昭和時代	不明	木製	縦21.6 横28.9 厚1.5	1点	墨書「奉納 御礼 □ノ年廿一才 女」	2022P3349
183	絵馬（申）	昭和時代	不明	木製	縦18.0 横22.1 厚1.2	1点	ラベル「佐賀県仁比山神社」墨書「奉納 巳ノ年 男 四拾九才」	2022P3350
184	絵馬（酉）	昭和時代	不明	木製	縦21.5 横28.8 厚1.3	1点	墨書「奉納 御願成就 酉年二才男」	2022P3351
185	絵馬（小児）	大正5年	不明	木製	縦20.3 横27.5 厚1.5	1点	墨書「タツ年 池田□子 大正五年五月一日」ラベル「博多」	2022P3352
186	絵馬（乳飲み子）	昭和時代	不明	木製	縦21.5 横28.0 厚1.6	1点	墨書「奉納 大正□年一月吉日 浦川た江子 式ノオ」紙付「博多善導寺（乳）」ラベル「博多」	2022P3353
187	絵馬（縁切り）	昭和時代	不明	木製	縦21.6 横28.5 厚1.6	1点	ラベル「□□長宮院」墨書「御願成就 女二十五歳 男三十二歳」	2022P3354
188	絵馬（縁切り）	昭和4年2月	不明	木製	縦21.7 横28.7 厚1.2	1点	墨書「福岡長宮院」「昭和四年二月九日 男四十五才 女二十八才」	2022P3355
189	絵馬（博多おきあげ）	昭和時代	不明	木製・布製	縦23.5 横27.4 厚1.8	1点	紙付「博多おきあげ小絵馬」ラベル「博多」	2022P3356

寄贈資料 4. 佐々木滋寛資料

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
190	絵馬（赤子）	大正9年1月4日	不明	木製	縦21.6 横28.4 厚1.9	1点	ラベル「太宰府福部社」墨書「願成就 大正九年一月四日 午ノ年男」	2022P3357
191	絵馬（武者）	明治26年	不明	木製	縦27.8 横32.0 厚1.8	1点	墨書「明治廿六巳旧五月吉日 奉納」	2022P3358
192	絵馬（縁切り）	昭和時代	不明	木製	縦26.7 横33.6 厚1.6	1点	墨書「福岡長宮院 縁切り（写真）」	2022P3359
193	絵馬（日の出）	昭和2年4月25日	不明	木製	縦21.2 横28.4 厚1.4	1点	紙付「筑後田主丸町月読神社（眼病）」 墨書「奉納 昭和二年四月二十五日 澄 川勇吉」	2022P3360
194	絵馬（未）	昭和時代	不明	木製	縦21.6 横29.0 厚1.5	1点	墨書「一才ノ男 九月二十四日詣」	2022P3361
195	絵馬（山笠図）	昭和時代	不明	木製	縦32.6 横22.7 厚1.8	1点	墨書「博多荒木田社 佐々木」	2022P3362
196	絵馬（山笠図）	昭和時代	不明	木製	縦36.0 横22.0 厚1.3	1点	墨書「博多荒木田社 佐々木」	2022P3363
197	絵馬（山笠図）	昭和時代	不明	木製	縦35.0 横21.0 厚1.2	1点	墨書「博多荒木田社 佐々木」	2022P3364
198	絵馬（男根）	昭和時代	不明	木製	縦11.9 横20.3 厚1.3	1点	墨書「チンポ 水城 白垣藤平」	2022P3365
199	絵馬（馬）	昭和29年	不明	木製	縦12.2 横21.2 厚1.1	1点	印字「招福 昭和廿九年正月 東山十福 神會」	2022P3366
200	絵馬（地藏尊）	昭和時代	不明	木製	縦24.0 横15.5 厚1.3	1点	墨書「埼玉川越市地藏」	2022P3367
201	絵馬（午）	安政	不明	木製	縦18.6 横18.8 厚0.5	1点	ラベル「朝倉郡三奈木村□ノ下（小祠）」 「奉納 安政□年□三月坂本利平」	2022P3368
202	絵馬（白鳥）	江戸時代	不明	木製	縦22.1 横19.6 厚0.6	1点	ラベル「三井郡（子供）御井町玉垂 下宮白□鳥大明神」	2022P3369
203	絵馬（午）	昭和時代	不明	木製	縦17.0 横28.0 厚0.5	1点	ラベル「三井郡御井町愛宕神社」紙付 「筑後御井町愛宕神社（馬の健全）」	2022P3370
204	絵馬（小児）	昭和時代	不明	木製	縦19.3 横24.3 厚1.1	1点	墨書「粕屋 高良神社」紙付「粕屋大 川 高良神（小児百日）」	2022P3371
205	絵馬（午）	安永2年	不明	木製	縦25.0 横32.5 厚0.6	1点	墨書「奉納 安永二年□月 願成就□□ □歳男」	2022P3372
206	絵馬（丑・午）	昭和時代	不明	木製	縦23.2 横37.3 厚0.4	1点	ラベル「彦山 高住神社」	2022P3373
207	絵馬（子・大根）	昭和時代	不明	木製	縦26.8 横33.0 厚1.5	1点	墨書「朝倉郡宮野村 比ら松 巖島神社」 「奉納 大願成就 子ノ歳ノ男」	2022P3374
208	絵馬（卯）	昭和時代	不明	木製	縦34.1 横38.0 厚1.8	1点	ラベル「田主丸 月読神社」	2022P3375
209	絵馬用の板	昭和時代	不明	木製	縦15.0 横23.0 厚0.3	1式		2022P3376
210	木刀	大正4年	不明	木製	縦2.5 横38.7 厚1.2	1点		2022P3377
211	紙袋「博多祇園山笠絵馬郵便」	昭和5年	吉村百耕絵馬店	紙製	縦20.3 横10.4	1点		2022P3378
212	説明「祇園山笠の小絵馬」	昭和時代	佐々木滋寛	紙製	縦17.7 横24.3	1点		2022P3379
213	説明「祇園山笠絵馬郵便」	昭和時代	佐々木滋寛	紙製	縦17.7 横24.3	1点		2022P3380
214	説明「山笠小絵馬」	昭和時代	佐々木滋寛	紙製	縦28.5 横18.7	1点		2022P3381
215	絵馬郵便（五重塔）	昭和28年4月	不明	紙製・竹製	縦17.5 横20.5	1点	扇子形	2022P3382

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
216	災難除御守	昭和時代	櫛田神社	木製	縦6.5 横5.1 厚1.0	1点	駒形 印字「祇園山笠 災難除御守」「博多総鎮守」焼印「櫛田神社」	2022P3383
217	災難除御守	昭和時代	櫛田神社	木製	縦6.5 横5.1 厚1.0	1点	駒形 印字「災難除御守」「博多総鎮守」焼印「櫛田神社」	2022P3384

5. 松本須美子資料

〈資料内訳〉

歴史資料…………… 198件438点

※『福岡県史 近世史料編福岡藩初期（下）』所収文書は「県史」、『新修福岡市史 中世資料編①市内所在文書』所収文書は「市史」と表記し文書番号を付した。

歴史資料

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	頁数	備考	備品番号
1-1	黒田如水書状	(慶長8年以前) 5月4日	如水（花押）→松本吉右衛門殿	切紙	15.7×47.3	1通	端午の祝儀として鯨請取のこと、下国のこと 県史1058	2022P3385
1-2	黒田如水書状	(慶長9年以前) 正月朔日	如水（黒印）→（松本）吉右衛門	切紙	25.8×11.3	1通	兜や鉄砲など弥三郎に渡し、越すべきこと 県史1057	2022P3386
1-3	黒田如水書状	(慶長8年以前) 9月24日	如水（花押）→松吉右衛門殿	切紙	28.6×11.0	1通	その方の船にある「たての板」を母里多兵衛へ渡すべきこと 県史1059	2022P3387
1-4	黒田如水書状	(江戸時代前期) 5月3日	(黒印) →まつ本助大夫	切紙	26.6×9.9	1通	菖蒲の祝儀として鮑請取のこと 県史1054	2022P3388
1-5	黒田如水書状	(慶長8年以前) 極月5日	如水（花押）→不詳	切紙	24.6×17.1	1通	紙うち石とする石を送るべきこと 県史1061	2022P3389
1-6	黒田如水書状	(慶長6年) 閏11月13日	如水（花押）→不詳	切紙	27.5×9.0	1通	河豚請取のこと 県史1055	2022P3390
1-7	黒田如水書状	(慶長8年以前) 11月5日	如水（花押）→不詳	切紙	31.0×8.6	1通	鯨・河豚請取のこと 県史1060	2022P3391
1-8	福島正則書状	(不詳) 11月9日	大夫（花押）	切紙	16.5×27.3	1通	その浦へ番船が来ても出船は無用のこと、船破損無きよう才覚のこと 県史1131	2022P3392
1-9	黒田長政請取状	元和5年8月2日	長政（黒田長政ローマ字朱印）→小河内蔵允とのへ	切紙	18.2×21.4	1通	松本主殿へ送った高麗なめしなど請取のこと 県史1084	2022P3393
1-10	黒田長政黒印状	(不詳) 5月6日	長政（黒印）	切紙	16.9×10.1	1通	鍵之責貝の貝、若君様へ進上のこと祝着 県史1087	2022P3394
1-11	黒田長政黒印状	(不詳) 7月29日	長政（黒印）	切紙	18.4×10.5	1通	素麺・曲物到来祝着 県史1088	2022P3395
1-12	黒田長政請取状	元和7年11月5日	(黒印) →松本主殿助とのへ	切紙	31.2×23.9	1通	その方預りの石火矢請取、大坂へ送ること 県史1085	2022P3396
1-13	黒田長政判物	慶長14年2月20日	長政（花押）	切紙	34.9×32.7	1通	京の屋敷の解体と譲渡相手について 県史1082	2022P3397
1-14	黒田長政判物	(不詳) 8月3日	長政（花押）→毛利又左衛門殿	継紙（元折紙）	17.6×106.0	1通	帯刀殿・道三の下向につき、入念に船の馳走をすべきこと 県史1089	2022P3398
1-15	黒田忠政判物	(不詳) 6月9日	忠政（花押）	切紙	15.5×42.5	1通	善吉の成敗について報告すべきこと、加子共に歌を習わせること 県史1092	2022P3399
1-16	黒田忠之浦并水夫・丸木船目録	元和9年壬8月28日	忠之（花押）→松本主殿助とのへ	継紙	17.6×88.3	1通	松本主殿へ預けられた浦・水夫・丸木船の書上 県史1093	2022P3400

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1-17	黒田高政書状	(寛永11年) 閏7月16日	黒市正高政(花押)→松本能登守殿・岡藤大夫殿 同宿御中	継紙(元折紙)	15.8×88.5	1通	迎船派遣の依頼について 県史1100	2022P3401
1-18	覚	(不詳) 7月24日	不詳	切紙	31.4×45.7	1通	唐船漂流時の注進の手順について 県史1122	2022P3402
2-1	黒田一任・津田重利連署書状	(不詳) 極月24日	津田市允(花押)・黒田三左衛門(花押)→松本主殿助殿	切紙	15.5×44.5	1通	新しい御座船を入念に造らせること 県史1134	2022P3403
2-2	黒田一成書状	(不詳) 正月20日	黒美作(花押)→松本孫九郎様まいる	切紙	15.8×47.7	1通	「たての板」を積んだ早船、昨朝参着のこと 県史1110	2022P3404
2-3	黒田一成書状	(不詳) 8月朔日	黒美作守(花押)→松本能登守様人々中	切紙	16.2×44.7	1通	衣非太郎右衛門により伝えられた件について申し開きするならば、善左衛門に頼み申し上げること 県史1123	2022P3405
2-4	小河之直書状	(寛永14年カ) 正月22日	小内蔵允(花押)→松本心斎老御返報	継紙	16.3×98.0	1通	新年の年頭挨拶、帰国後出家の件を祝う 県史1111	2022P3406
2-5	栗山利安書状	(不詳) 10月12日	(花押)→松本主殿助殿人々中	継紙	13.3×46.5	1通	船頭菅伝三郎出奔の件 県史1129	2022P3407
2-6	草庵書状	(不詳) 2月29日	草庵(花押)→松本孫九郎様人々御中	切紙	14.9×44.1	1通	船で鶺鴒送付の件 県史1114	2022P3408
2-7	大音重成・郡慶成書状	(不詳) 6月15日	郡正大夫(花押)・大音六左衛門(花押)→松本主殿助殿	切紙	17.4×19.0	1通	水害につき春吉新屋敷へ伝馬小舟の派遣を依頼 県史1119	2022P3409
2-8	野村祐隆・井上之顕連署書状	(寛永21年カ) 2月9日	井上内記(花押)・野村右京(花押)→松本孫九郎殿	継紙(元折紙)	16.1×88.2	1通	官人、一昨日上関到来、2～3日中に爰元参着の件 県史1113	2022P3410
2-9	黒田三左衛門書状	(不詳) 12月晦日	黒三左衛門→松本主殿様参	継紙	15.3×42.8	1通	歳暮祝儀の御礼状	2022P3411
2-10	井上之顕他三名連署書状	(不詳) 5月28日	大塚権兵衛(花押)・浦上三郎兵衛(花押)・大音六左衛門(花押)・井上半右衛門(花押)→松本主殿助殿	切紙	15.3×43.9	1通	長之様御小性衆頭7名、御船にて下国のこと 県史1117	2022P3412
2-11	河村吉武書状	(不詳) 極月20日	河村正兵へ(花押)→松本主殿助殿	継紙(元折紙)	15.3×95.2	1通	松平信綱から宗義成へ送る御状箱など壱岐へ送るべきこと 県史1133	2022P3413
3-1	立花勘左衛門書状	(不詳) 卯月28日	立花勘左衛門→松本孫九郎殿	切紙	15.5×40.5	1通	村上弥右衛門・吉田勘三郎、端午の祝儀に際して独礼のこと 県史1116	2022P3414
3-2	高濱半兵衛・谷口清右衛門連署書状	(不詳) 正月23日	高濱半兵衛(花押)・谷口清右衛門(花押)→松本主殿様	継紙(元折紙)	15.5×89.6	1通	黒田長清の近況および参勤の日程について	2022P3415
3-3	毛利長右衛門・立花長左衛門連署書状	(不詳) 7月8日	立花長左衛門(花押)・毛利長右衛門(花押)→松本主殿殿	切紙	15.4×46.2	1通	褒美として御畑の瓜拝領のこと 県史1121	2022P3416
3-4	毛利長右衛門書状	(不詳) 2月2日	毛利長右衛門(花押)→松本孫九郎殿	継紙(元折紙)	15.3×89.0	1通	御梶取新九郎、執権役就任の件 県史1112	2022P3417

寄贈資料 5. 松本須美子資料

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
3-5	月成重清・毛利長右衛門連署書状	(不詳) 3月26日	毛利長右衛門(花押)・月成茂左衛門(花押)→松本孫九郎殿	継紙(元折紙)	15.7×93.8	1通	御迎船、本日伏見着船の予定につき伏見へ御上りのこと 県史1115	2022P3418
3-6	吉田利安・槇惣太夫連署書状	(不詳) 10月11日	槇惣太夫(花押)・吉田久太夫(花押)→松本主殿殿・合田忠三郎殿	継紙	15.7×125.7	1通	黒田一任病気につき医師衆を下向させるため、50挺の船1艘を大坂に残し置くこと 県史1128	2022P3419
3-7	田代政純書状	寛永17年12月19日	田代外記(花押)→松本船斎様人々御中	切紙	15.5×48.2	1通	磯山久左衛門、磯山八郎左衛門跡目相続について 県史1105	2022P3420
3-8	斎藤勇重書状	(不詳) 8月5日	斎藤忠兵衛→松本主殿殿	継紙	15.5×54.5	1通	合田忠三郎欠略の件 県史1124	2022P3421
3-9	覚	(江戸時代)	不詳	継紙	14.8×243.8	1通	大坂の陣における黒田家の動向について、後欠	2022P3422
4-1	母里五左衛門・西原七郎左衛門連署書状	(不詳) 5月朔日	西原七郎左衛門・母里五左衛門→松本治右衛門殿・松本主殿介殿・吉田忠右衛門殿	継紙	13.0×77.2	1通	高照山の鳥居に使用する石の石引のため各組より相違なく人数を差し出すこと	2022P3423
4-2	梅谷太郎太夫書状	(不詳) 6月24日	梅谷太郎太夫(花押)→松本能登様貴報	継紙(元折紙)	15.9×96.8	1通	硯代銀請取のこと 県史1120	2022P3424
4-3	立花重根書状	(不詳) 6月朔日	立花五郎左衛門(花押)→吉田忠右衛門殿・松本孫九郎殿	切紙	15.0×44.7	1通	唐泊に係留の御船、急ぎ申すべきこと 県史1118	2022P3425
4-4	黒田長政黒印状	(不詳) 8月26日	長政(黒印)→真鍋次大夫とのへ	切紙	17.4×51.5	1通	素麺請取のこと 県史1091	2022P3426
4-5	黒田長政黒印状	(不詳) 8月24日	長政(黒印)→真鍋次太夫とのへ・江良久左衛門とのへ	継紙(元折紙)	17.0×101.0	1通	江戸での御普請が9月20日以前に終わるので、米700石程積んだ船を召し連れ急ぎ参ること 県史1090	2022P3427
4-6	寺沢実参書状	(享保5年) 9月14日	寺沢実参(花押)→松本主殿様	継紙(元折紙)	14.7×83.4	1通	唐船打払にて200石加増の旨を喜ぶ 県史1127	2022P3428
5-1	宮本新兵衛・松本次右衛門連署書状	(不詳) 10月22日	宮本新兵衛(花押)・松本次右衛門(花押)→松本主殿様・菅左近兵衛様	継紙	16.1×147.2	1通	若松管村方入銀のことについて	2022P3429
5-2	御船寄	(不詳) 9月26日	不詳	継紙	15.4×228.6	1通	山鹿・若松の船数等を書き上げる	2022P3430
5-3	覚	宝暦元年戊辰4月3日	不詳	継紙	15.9×63.3	1通	黒田美作長崎へ出立に伴う箱崎・奈多など各浦の水夫割方	2022P3431
5-4	〔達書〕	(江戸時代)	→船手頭	切紙	15.5×13.6	1通	山鹿より引越のため船手の者へ家引料、梶取・加子へ一人銀100目宛下されること	2022P3432
5-5	〔達書〕	(江戸時代)	→船手頭	継紙	15.3×59.6	1通	井上甚七他8名の船中修行を願の通り許すこと	2022P3433
5-6	達書	(江戸時代)	→船手頭	切紙	15.2×55.3	1通	西村大吉他6名の船中修行を願の通り許すこと	2022P3434
5-7	達書	(宝暦6年5月26日カ)	→船手頭中	継紙	15.3×60.6	1通	加子・小頭の悴を見習いとして召し仕うことは停止	2022P3435
5-8	久田弥三郎書状	(江戸時代) 2月29日	久田弥三郎→松本主殿様	継紙	15.5×51.8	1通	左足の痛みの様子報告	2022P3436
5-9	磯辺弥次兵衛書状	(不詳) 2月29日	磯辺弥次兵衛→松主殿様	継紙	15.8×73.3	1通	痛みの様子報告	2022P3437

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
5-10	山路直吉書状	(不詳) 2月29日	山路直吉→松本主殿様 貴報	継紙	15.3×54.8	1通	癩痛などにより出勤致し難きこと報告	2022P3438
5-11	御用状	(不詳) 11月25日	吉田弾番→松本主殿殿	継紙	15.3×38.0	1通	大塚三右衛門・小西傳右衛門、明後日御館へ罷り出るべきこと	2022P3439
5-12	御用状	(不詳) 12月11日	黒田源左衛門・浦上彦兵衛→松本主殿殿	切紙	15.4×39.3	1通	大塚三右衛門、明日御館へ罷り出るべきこと	2022P3440
5-13	松本九郎大夫書状	(不詳) 3月12日	松本九郎大夫→松本主殿様	切紙	15.6×34.9	1通	山中善八が若松から黒崎へ渡海する際、38挺立ての船で難しい場合は小早船を渡すよう依頼	2022P3441
6-1	〔覚書〕	(江戸時代)	不詳	継紙	15.9×76.2	1通	松本九郎大夫・久田弥左衛門の処遇について、前欠、継ぎ目外れあり	2022P3442
6-2	〔定書〕	(江戸時代) 午5月	→船手頭中	切紙	15.5×29.9	1通	船方は年番船手頭支配となること、山鹿・若松閑次小頭停止、「無代船之梶取」停止、「寛延四年未閏六月九日」と端書あり	2022P3443
6-3	〔達書〕	(江戸時代)	→松本市郎右衛門・松本主殿	切紙	15.2×102.8	1通	船手頭・御座船船手頭の選出について	2022P3444
6-4	覚	(寛保元年9月24日)	不詳	継紙	15.3×72.5	1通	中船頭の加子預りを廃し、松本市郎右衛門・松本主殿支配とすることなど	2022P3445
6-5	覚	(寛保3年8月28日)	(吉田六郎太夫→松本主殿・松本九郎太夫)	切紙	14.9×40.3	1通	参勤・長崎往来の節、御座船に乗らず別船で船方一切の才判を行うこと	2022P3446
6-6	〔裏判衆申渡状〕	(江戸時代) 9月4日	不詳	継紙	15.4×96.0	1通	松本市郎右衛門勤功等について、市郎右衛門存生の間は勤方崩れぬよう心掛けること	2022P3447
6-7	〔達書〕	(寛政元年辰7月20日)	→松本主殿・松本九郎大夫	継紙	15.4×84.5	1通	御用向は裏判役・御用聞と同断の上で勤めること	2022P3448
6-8	〔達書〕	(寛保2年戌7月10日)	→松本主殿・小田長三郎・久田弥左衛門	継紙	15.2×56.9	1通	松本市郎右衛門死去あとの勤方について	2022P3449
6-9	松本主殿助書状	(江戸時代) 3月朔日	松本主殿助(花押) →梶原太郎左衛門殿・宮崎彦右衛門殿	切紙	16.1×48.0	1通	朝鮮より渡海の撞鐘舟警固のため漕船に乗り万事肝煎あるべき旨、老中より仰せ出されたので御用意あるべきこと	2022P3450
6-10	御書付写	(江戸時代)	不詳	継紙	15.4×166.0	1通	参勤時の乗船、異国船漂流時の対処方について	2022P3451
7-1	黒田長政皆済状	慶長9年2月13日	(黒印) →真鍋次太夫	切紙	31.0×11.5	1通	慶長7年分の代官分米・大豆払方皆済 県史1067	2022P3452
7-2	黒田長政請取状	慶長7年2月4日	甲斐(黒印) →真鍋与吉	切紙	31.7×10.8	1通	銀子115匁9分(慶長六年五さいノ分) 請取 県史1062	2022P3453
7-3	黒田長政皆済状	慶長10年9月28日	長政(黒印) →真鍋次大夫弁	切紙	31.8×11.3	1通	慶長9年分の代官分高辻物成皆済 県史1070	2022P3454
7-4	黒田長政請取状	慶長10年10月20日	長政(黒印) →真鍋次大夫弁	切紙	31.4×11.3	1通	慶長9年分の御菜水夫錢皆済 県史1072	2022P3455
7-5	黒田長政請取状	慶長13年12月朔日	(黒田長政ローマ字朱印) →真鍋次太夫弁	切紙	32.4×12.1	1通	坂井少三郎、土船13艘請取 県史1077	2022P3456

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
7-6	黒田長政請取状	慶長13年12月8日	(黒田長政ローマ字朱印) →真鍋次太夫とのへ	切紙	32.8×12.2	1通	服部久三郎、土船11艘受取 県史1080	2022P3457
7-7	黒田長政請取状	慶長13年12月3日	(黒田長政ローマ字朱印) →真鍋次太夫とのへ	切紙	32.5×12.0	1通	小河久太夫、土船14艘受取 県史1078	2022P3458
7-8	黒田長政請取状	慶長13年12月6日	(黒田長政ローマ字朱印) →真鍋次太夫弁	切紙	32.7×11.7	1通	八木半三郎、土船6艘受取 県史1079	2022P3459
7-9	黒田長政皆済状	慶長7年11月20日	(黒印) →真鍋与吉弁	切紙	31.5×15.5	1通	慶長6年分の代官分納米・大豆 皆済 県史1063	2022P3460
7-10	黒田長政皆済状	慶長8年5月23日	(黒印) →真鍋治大夫弁	切紙	29.7×19.7	1通	慶長7年分の代官分納米・大豆 皆済 県史1066	2022P3461
7-11	黒田長政算用状	慶長7年12月13日	(黒印) →真鍋次太夫	切紙	31.5×23.1	1通	代官之定徳払算用 県史1064	2022P3462
7-12	松山為兵衛・喜多村清忠連署皆済状	元和7年7月4日	喜多村安右衛門(花押)・松本為兵衛(花押)・筆者高原孫十郎(花押) →松本主殿助弁	切紙	36.6×12.8	1通	元和6年分の代官分物成米・大豆 払方皆済 県史1095	2022P3463
7-13	黒田長政皆済状	慶長11年11月9日	長政(黒印) →松本主殿弁	切紙	36.2×12.8	1通	慶長10年分の代官分米・大豆 払方皆済 県史1075	2022P3464
7-14	黒田長政皆済状	慶長9年9月26日	長政(黒印) →松本主殿助とのへ	切紙	35.3×12.0	1通	慶長8年分の代官所定徳 県史1069	2022P3465
7-15	黒田如水皆済状	慶長7年12月15日	如水(花押) →松本吉右衛門	切紙	26.5×11.0	1通	慶長6年分の江口・鐘崎・牟田 尻三ヶ村の田畠徳皆済 県史1056	2022P3466
7-16	黒田長政請取状	慶長10年10月17日	長政(黒印) →松本主殿弁	切紙	31.3×11.3	1通	慶長9年分の箱崎御菜水夫銭請 取 県史1071	2022P3467
7-17	黒田長政請取状	慶長10年12月10日	長政(黒印) →松本主殿弁	切紙	31.0×11.3	1通	箱崎水夫銭受取 県史1074	2022P3468
7-18	小河之直切紙	慶長20年7月10日	小内蔵允(花押黒印) →末永良味老まいる	切紙	25.4×10.5	1通	箱1つ請取のこと 県史1094	2022P3469
8	〔参勤御伴・諸品等書上〕	(江戸時代)	不詳	継紙	17.7×209.1	1通	前後欠、虫損大、継ぎ目外れ	2022P3470
9	黒田高政書状	(江戸時代前期)	黒市正 → 甲斐守	継紙	29.1×42.2	1通	黒田長興の来訪を待つ旨 県史1103	2022P3471
10	大筒秘書相伝状	慶長17年7月吉日	紀州住宇多長門守・梶原多左衛門末次(花押)(朱印) →松本孫九郎殿	継紙	18.4×191.4	1通	前欠、虫損大	2022P3472
11	無明一卷書	慶長19暦夷則吉日	仙石将監莫明	継紙	37.0×95.0	1通		2022P3473
12-1	覚	(江戸時代)	不詳	切紙	17.4×39.6	1通	松本家事跡、島原陣御供ほか 下札4点あり	2022P3474
12-2	覚	(江戸時代) 申11月	松本孫九郎	継紙	12.3×74.5	1通	松本家の由緒および分家の事業 などを記す	2022P3475

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
12-3	〔覚〕	(江戸時代)	不詳	継紙	15.9×62.0	1通	松本家の由緒、大坂の陣・島原の陣などについて	2022P3476
13-1	小早川隆景書状写	(天正5年) 閏7月22日	隆景→井上又右衛門殿	切紙	18.0×48.8	1通	元吉にて敵数百人討ち果たし祝着 市史1	2022P3477
13-2	小早川隆景書状写	(天正4年) 7月26日	隆景→井上又右衛門殿	切紙	18.3×30.2	1通	木津川口での戦功などを褒美す 市史2	2022P3478
13-3	毛利輝元書状写	(天正4年) 8月4日	輝元→井上又右衛門尉殿	切紙	18.3×30.6	1通	大坂表での働き比類無きにつき太刀1腰・銀子2枚遣わす 市史3	2022P3479
13-4	毛利隆元書状写	(永禄4年) 10月20日	隆元→井上又右衛門尉殿	切紙	18.0×21.0	1通	門司表合戦での高名比類無し 市史4	2022P3480
13-5	毛利元就書状写	(不詳) 11月22日	元就→井上又右衛門尉殿	切紙	18.3×21.3	1通	今度の供の次第につき一腰遣わす 市史5	2022P3481
13-6	毛利元就書状写	(不詳) 7月13日	元就→井上又右衛門尉殿	切紙	18.3×29.7	1通	門司表における大友衆との合戦での働き比類無し 市史6	2022P3482
13-7	毛利元就書状写	(天文12年) 5月17日	元就→隆景御陣所	切紙	18.4×23.3	1通	富田退口での井上又右衛門高名について 市史7	2022P3483
13-8	小早川隆景感状写	永禄2年4月20日	隆景→井上又右衛門殿	切紙	16.8×22.2	1通	備中国松山落居の際、敵一人討捕 市史8	2022P3484
13-9	小早川隆景感状写	天文24年10月24日	隆景→井上又右衛門殿	切紙	16.6×19.4	1通	巖島陶陣山斬り崩しの際、敵一人討捕 市史9	2022P3485
13-10	小早川隆景感状写	元亀4年10月2日	隆景→井上又右衛門殿	切紙	16.8×25.2	1通	富田城にて尼子被官福岡与市左衛門尉討捕 市史10	2022P3486
13-11	小早川隆景感状写	元亀4年10月2日	隆景→井上又右衛門殿	切紙	18.4×25.2	1通	門司表における大友衆との合戦での働き比類無し 市史11	2022P3487
13-12	小早川隆景感状写	元亀4年10月2日	隆景→井上又右衛門殿	切紙	18.1×24.8	1通	雲州星上退口にて尼子被官原弥四郎討捕 市史12	2022P3488
13-13	毛利元就・輝元感状写	永禄9年5月5日	元就・輝元→井上又右衛門殿	切紙	16.8×26.8	1通	富田城にて尼子被官福岡与市左衛門尉討捕 市史13	2022P3489
14-1	小早川隆景感状写	元亀4年10月2日	隆景→井上又右衛門殿	切紙	18.1×24.5	1通	筑前立花陣取退の際、心懸けの次第比類無し 市史14	2022P3490
14-2	豊臣秀吉朱印状写	(天正14年) 12月12日	太閤様御朱印→井上又右衛門とのへまいる	切紙	18.0×41.5	1通	香春岳在陣、念を入れるべきこと 市史15	2022P3491
14-3	毛利元就感状写	(永禄5年) 正月15日	元就→隆景御陣所	切紙	18.4×29.1	1通	門司表合戦における井上又右衛門の働き比類無きこと 市史16	2022P3492
14-4	毛利輝元預ヶ状写	天正4年正月28日	輝元→井上又右衛門尉殿	切紙	18.4×34.8	1通	備中猿懸領之内四拾瀬三拾貫・打田三拾五貫足之事預け置く 市史17	2022P3493

寄贈資料 5. 松本須美子資料

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
14-5	小早川隆景感状写	元亀4年10月2日	隆景→井上又右衛門殿	切紙	16.9×25.5	1通	本庄一類討果の際、越中守討捕のこと 市史18	2022P3494
14-6	小早川隆景書状写	元亀4年10月2日	輝元→井上又右衛門尉殿	切紙	18.1×22.2	1通	雲州高瀬稲薙退口における心懸け比類無し 市史19	2022P3495
15-1	黒田源左衛門書状	(江戸時代) 8月13日	黒源左衛門→松本是心老・同又夢老	継紙	15.8×43.6	1通	西泊・戸町両番所定小屋建設の時期と黒田家・鍋島家いずれによる建設かを尋ねる	2022P3496
15-2	鎌田八左衛門書状	(江戸時代) 7月25日	鎌田八左衛門→松本孫九郎様	継紙	15.4×66.0	1通	明日、両番所見分につき未明に木鉢まで渡海のこと	2022P3497
15-3	豊田助大夫・足立与二兵衛・足立源八連署状	(江戸時代) 後正月22日	豊田助太夫(花押)・足立与三兵衛(花押)・足立源八(花押)→松本孫九郎様	継紙	14.5×52.3	1通	沖嶋流人、今晚六つ時に当島到着の報告	2022P3498
16	早船之木割	原本:天和3年3月 写:寛保2年正月上旬	写:不詳	継紙	19.9×260.0	1通	早船の部材や諸道具などの寸法について	2022P3499
17-1	佐谷源兵衛書状	(江戸時代) 9月6日	佐谷源兵衛(花押)→松本主殿殿	継紙	15.5×85.0	1通	唐船打ち払いの褒美として公方様より白銀10枚・時服拝領のこと	2022P3500
17-2	幸田太右衛門書状	(江戸時代) 8月28日	幸田太右衛門(花押)→進上 主殿助様	継紙	15.3×96.8	1通	御筆菊之御絵表具の値段について、17-18関連 県史1126	2022P3501
17-3	覚	(江戸時代)	不詳	継紙	14.8×30.4	1通	松本能登承応元年秋大坂御供にて11月27日同所で死亡、当時儉約について死後は半知	2022P3502
17-4	松本主殿先祖より勤来之覚	(江戸時代) 3月	不詳	継紙	15.5×77.8	1通	松本能登の勤方について	2022P3503
17-5	御用状	(江戸時代) 5月26日	御右筆所→松本孫九郎殿	継紙	15.3×29.5	1通	御亡父主殿家督年月について問合せ	2022P3504
17-6	松本孫九郎書状	(江戸時代) 5月26日	松本孫九郎→御祐筆所	継紙	15.3×33.5	1通	亡夫家督の年月(享保12年末11月20日)について	2022P3505
17-7	奉願口上之覚前書	(江戸時代) 3月ヵ	不詳	継紙	15.9×108.2	1通	船手頭役職御免、17-8の前書か	2022P3506
17-8	奉願口上之覚	(江戸時代) 3月	松本孫九郎→礒部安右衛門殿・宮本帯刀殿	継紙	15.3×53.8	1通	10ヶ年間船手頭役御免の願、端書・奥書に「縦紙」とあり	2022P3507
17-9	口上之覚	(江戸時代) 3月	松本孫九郎→礒部安右衛門殿・宮本帯刀殿	継紙	15.2×77.3	1通	忝共幼年につき船手得手の人物を選び相続、忝共不得手の際は養子を取るなど	2022P3508
17-10	[達書]	(江戸時代)	→松本孫九郎	継紙	15.5×50.0	1通	船手頭御免願いは不許可、しかし10ヶ年乗前は御免とし、その間忝与一郎に乗前修行させること	2022P3509
17-11	井上勝興書状	(宝永元年) 11月3日	井上源兵衛勝興(花押)→本城孫右衛門殿	継紙	15.6×141.0	1通	松本是心(茂勝)死去に対するお悔やみ、清心院様御勘気御赦免の取り成しを依頼	2022P3510
17-12	達書	(江戸時代)	→松本主殿	切紙	15.2×36.2	1通	宅役所拝領仰せ付けられ今後入用のことは自ら取り繕うこと	2022P3511

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
17-13	覚	(明和5年子7月11日)	不詳	継紙	17.3×55.6	1通	松本兵右衛門行跡宜しからずにつき拝知差し上げの件を願い出る	2022P3512
17-14	覚	(明和5年) 10月	松本主殿→宮本帯刀様	継紙	14.6×38.1	1通	松本兵右衛門柔弱につき、不埒の儀あらば遠島もしくは押込とすべき旨を一族にて相談、その旨を願い出	2022P3513
17-15	覚	(明和5年) 10月15日	吉田忠右衛門・松本主殿・松本九郎太夫→松本兵右衛門殿	継紙	14.9×78.8	1通	松本兵右衛門への諫言、兵右衛門の知行は甚吉が拝領する旨など	2022P3514
17-16	下村藤右衛門・喜多村甚右衛門・梶原十兵衛連署状	(不詳) 2月5日	下村藤右衛門・喜多村甚右衛門・梶原十兵衛→松本主殿様	継紙	13.9×75.8	1通	志賀島の松本主殿立山の開田畠年貢上納について17-17と関連	2022P3515
17-17	下村藤右衛門・喜多村甚右衛門・梶原十兵衛連署状	(不詳) 2月7日	下村藤右衛門・喜多村甚右衛門・梶原十兵衛→松本主殿様	継紙	15.1×86.7	1通	志賀島の松本主殿立山の開田畠年貢上納について17-16と関連	2022P3516
17-18	表具師六左衛門見積書	(不詳) 西8月25日	表具師六左衛門(黒印)(黒印)→竹森金左衛門様	切紙	28.0×24.0	1通	御筆菊之御絵表具の仕様と代銀県史1125	2022P3517
17-19	願書	(享保14年酉)	願主香林院	切紙	15.6×37.5	1通	亡夫松本主殿直勝(是裕居士)死去につき供養のため極楽寺常念の道場念仏講に入りたき旨願い	2022P3518
17-20	船七郎書状	(不詳) 12月5日	船七郎→松本孫一郎様	切紙	15.3×45.9	1通	松本家建山の琉球芋取り寄せについて	2022P3519
18	黒田長政石船注文状	慶長10年11月12日	長政(黒田如水ローマ字朱印)→喜多村半次・三宅山大夫・松本主殿ほか11名	継紙	32.2×51.7	1通	制作場所・発注先ごとに石船の数を書き上げる県史1073	2022P3520
19	黒田長政判物	(慶長14年カ) 2月16日	長政(花押)→馬杉喜右衛門殿	切紙	17.5×49.0	1通	芦屋から福岡まで材木を積み廻す船数を書き上げる県史1081	2022P3521
20	返扱之事	元禄13年辰ノ12月	松本主殿→松本五郎兵衛殿	切紙	24.0×27.1	1通	是心様より預りの立山証扱返却のこと	2022P3522
21	菅正周他三名連署算用状	元和7年11月3日	宮崎藤右衛門(黒印)・三宅与次右衛門(黒印)・大音六左衛門(花押)・菅弥市右衛門(黒印)→松本主殿助殿	切紙	26.2×22.2	1通	鉄砲玉薬の算用を行うべきこと県史1096	2022P3523
22	松本家系図	天保4年巳3月撰之	(松本) 勝秀、撰者大西権作	書冊	24.2×19.0	1冊		2022P3524
23-1	松本氏系図	(江戸時代)	不詳	縦帳	24.4×16.8	1冊	※23の1～4は一括封筒入	2022P3525
23-2	松本中興系図	(江戸時代)	不詳	縦帳	24.5×16.7	1冊	表紙上書に「下調子写」とあり	2022P3526
23-3	那須系図	(江戸時代)	不詳	縦帳	26.7×19.5	1冊		2022P3527
23-4	〔松本家譜〕	(江戸時代)	不詳	縦帳	24.8×17.3	1冊		2022P3528
24	覚	嘉永6年9月	不詳	継紙	16.2×344.0	1通	松本家が船手頭を務める由緒などをまとめる	2022P3529

寄贈資料 5. 松本須美子資料

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
25	〔松本家譜〕	(江戸時代)	不詳	継紙	15.3×101.8	1通	上座郡久喜宮村に居住し平位姓に改めた松本家の由緒	2022P3530
26	黒田忠之申触達状	寛永2年2月17日	松本助太夫光□(花押) →馬杉木右衛門殿・梶原太郎左衛門殿・庄林七兵衛殿	継紙	16.9×146.2	1通	きりしたん船着津時の取り扱いについて	2022P3531
27	知行宛行状写	江戸時代中期写	写: 不詳	横帳綴	12.3×38.2	1冊	寛永14年7月28日(目録共) 忠之より孫九郎宛、寛永20年6月2日忠之より主殿助宛、正保2年5月朔日忠之より主殿助宛、正保2年8月25日忠之より主殿助宛、享保5年11月15日能高より主殿助宛	2022P3532
28	松本主殿家督之内貴殿拝領知高目録	貞享4年卯5月14日	尾崎三大夫・宮内十郎右衛門→松本孫九郎殿	堅紙	28.7×42.5	1通	宗像郡牟田尻村・宮地村のうち新田畠402石9升	2022P3533
29	黒田忠之知行目録	寛永14年7月28日	忠之(黒印) →松本孫九郎とのへ	堅紙	36.9×51.4	1通	宗像郡宮地村・津屋崎村の内300石、包紙あり 県史1099	2022P3534
30	覚	(嘉永6年以降)	不詳	継紙	16.4×171.8	1通	松本主殿船手勤方について、「卯六月廿三日御目付 [] 同廿六日御側筒江 []」と端書あり、端部・下部水損	2022P3535
31	井上春忠事績書写	原本: 文禄3甲午仲春彼岸日写: (江戸時代カ)	原本: 前龍宝玉仲子宗繡湯山光滄山書写: 不詳	切紙	18.2×40.1	1点	井上春忠は毛利氏・小早川氏の家臣、大徳寺112世住持・玉仲宗琇による肖像画の賛文の写 市史25	2022P3536
32-1	板倉重宗書状	(元和8年カ) 卯月3日	板倉周防守重宗(花押) →黒筑前守様人々中	切紙(元折紙)	17.4×51.9	1通	石製の鳥居の額を早々に日光へ送ること	2022P3537
32-2	徳川義利書状	(元和4~7年) 3月17日	尾張中納言義利(花押) →浅野但馬守殿御宿所	切紙(元折紙)	18.3×52.2	1通	参勤の途上、尾張での面会を依頼	2022P3538
32-3	黒田甲斐守書状	(江戸時代) 10月28日	黒甲斐守→松本主殿殿	切紙	18.3×52.3	1通	見舞の礼 県史1102	2022P3539
32-4	黒田甲斐守書状	(江戸時代) 2月22日	黒甲斐守→松本主殿殿	継紙	17.9×34.5	1通	見舞の礼 県史1101	2022P3540
32-5	松平信綱書状	(江戸時代前期) 5月27日	松平伊豆守信綱(花押) →不詳	切紙(元折紙)	17.0×44.0	1通	阿蘭陀篇・老海鼠頂戴の御礼	2022P3541
32-6	浅野長晟書状	(江戸時代前期) 6月3日	浅但馬守長晟(花押) →安養寺孫兵衛殿御返報	切紙(元折紙)	16.9×93.8	1通	贈り物の御礼と帰国の報告など	2022P3542
32-7	松本主殿書状	(江戸時代) 正月25日	松本主殿→高濱十兵衛様・谷口清右衛門様	切紙	15.5×47.5	1通	参勤につき御供に遣わされる旨を報告	2022P3543
32-8	大野市太夫書状	(江戸時代) 11月29日	大野市太夫→松本孫九郎様	継紙	15.6×94.7	1通	酒樽・湯わかし杓の積下しについて依頼 県史1132	2022P3544
32-9	貞雲院書状	(江戸時代前期) 10月16日	貞雲院(花押) →松本能登様	継紙	16.2×95.5	1通	道号と御両親牌面の送付について 県史1130	2022P3545
33	黒田家譜	原本: 元禄元年4月浄書写: (江戸時代)	原本: 貝原篤信ほか編写: 不詳	縦帳	26.2×18.1	16冊	巻1~16までであることから貞享本の写と推測(宝永本と延享本は15巻に製本される)	2022P3546 ~3561

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	頁数	備考	備品番号
34	黒田続家譜	原本：延享元年写：(江戸時代後期)	原本：貝原篤信・竹田定直編写：不詳	縦帳	23.6×16.9	6冊	6巻本のため貝原篤信・竹田定直による4巻本の後に増補改訂を命じられた本と推測	2022P3562 ~3567
35	松操院様御卒去記	安政2年11月23日	不詳	縦帳	24.2×16.0	1冊		2022P3568
36	宗廟年忌記	天明元年7月13日	不詳	縦帳	26.6×19.7	1冊	松本家の年忌法要を年ごとに大正11年まで書き継ぐ	2022P3569
37	播磨灘日和相伝巻之三	原本：(江戸時代)写：天保4年11月	原本：不詳写：松本勝秀	縦帳	24.7×18.2	1冊	虫損大、綴じも破損	2022P3570
38	〔書状手本〕	(江戸時代)	不詳	縦帳	24.5×17.0	1冊	「若菜の文」「本を借りに遣す文」など文例を載せる	2022P3571
39	長野日記	原本：元禄8年～宝暦4年写：(江戸時代)	原本：長野源太夫写：不詳	縦帳	23.8×16.4	5冊	1. 元禄8年～宝永3年、2. 宝永5年～享保元年、3. 享保2年～享保15年、4. 延享2年～延享5年、5. 寛永2年～宝暦4年	2022P3572 ~3576
40	環海異聞 巻之二・三	原本：文化14年成立写：(江戸時代後期)	原本：大槻玄沢編写：不詳	縦帳	13.7×17.0	1冊	前後欠にて巻之二・三の一部	2022P3577
41	〔西洋型帆船図解〕	(江戸時代後期～明治時代)	不詳	書冊	25.7×19.3	1冊	ロープの結び方、帆のはり方などを図示、85～95を入れる箱に入る	2022P3578
42	明治十一年寅ノ九月ヨリ月々米金請払覚帳	明治11年9月～同28年	(松本家)	横帳	9.9×26.5	1冊	天保年間の留書帳の紙背を利用	2022P3579
43	〔連歌用式書〕	享保15年正月	散人待雪斎北扨跋	横帳	16.7×24.0	1冊	5月28日付の法眼里村玄迪奥書(写)あり、虫損・水損のため開披難	2022P3580
44	正保四年長崎御番船段々被遣覚帳	(江戸時代前期)	不詳	縦帳	27.4×19.8	1冊	正保4年ポルトガル船長崎来航時に派遣された船名・梶取・乗員などの書上げ、後欠、落丁あり、綴じ外れあり	2022P3581
45	黒田御系図	(江戸時代後期)	不詳	横帳	12.4×28.5	1冊	宇多天皇から黒田治高まで	2022P3582
46	萬集誌	(江戸時代後期)	不詳	横帳	12.5×28.6	1冊	船方支配の人名や船名、船方御用にかかる先例などを書き上げる	2022P3583
47	天保十五年辰七月小非常二付長崎御越座立御用日記	天保15年6月19日～8月10日	不詳	横帳	10.2×27.3	1冊		2022P3584
48	〔船方役覚并定書〕	天保3年5月仕調	松本勝秀	小横帳	11.0×19.1	1冊	虫損あり	2022P3585
49	算法麓逕表解義	(江戸時代後期)	(久間修文)	横帳	12.3×32.0	1冊		2022P3586
50	松本両家由来	(江戸時代後期)	不詳	小横帳	12.3×19.0	1冊	松本家の由緒について、水損あり	2022P3587

寄贈資料 5. 松本須美子資料

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	頁数	備考	備品番号
51	覚	(嘉永6年)	(松本九郎太夫)	横帳	12.2×32.5	1冊	龍光院様250回忌法事に際し、御寺詰を願う	2022P3588
52	〔覚〕	(明治3年)	(松本勝樹カ)	横帳	12.2×31.3	1冊	松本主の蒸気船乗前伝習に関わる修行料等について	2022P3589
53	文禄元壬辰年高麗御陣之節覚書写	(江戸時代)	松本主殿	縦帳	26.9×19.8	1冊	文禄元年高麗陣先手人数注文写、松本吉右衛門宛て黒田長政判物写など 市史26、27	2022P3590
54	松平隠岐守様御内松本熊八様御出会次第書	天保13年正月	不詳	縦帳	24.7×18.3	1冊	松本光勝200回忌墓参のため来福した伊予松山藩士松本熊八との面会の事情を記す	2022P3591
55	増益黒田家臣傳自一至三天	原本：江戸時代後期 写：(寛政4年もしくは嘉永5年)	原本：喜多村正頼増補、加藤一純参訂 写：不詳	縦帳	25.1×18.6	1冊	増益家臣傳目録 卷一 井上、毛利本名母里、栗山、黒田本名加藤、久野、後藤 卷二 野村、中間、菅、村田、野口、吉田 卷三上 三宅、竹森、林、原附織、曾我部、生田、舟曳 卷三下 毛屋、竹森、奏、馬杉、村山、母里、加藤、飯尾 「壬子閏二月九日較合畢 都合三十四丁」の朱書あり、虫損甚大	2022P3592
56	播磨灘日和相伝	(江戸時代)	不詳	縦帳	23.9×18.1	1冊	播磨灘周辺を航海時の天候や潮流の予測方法などについて	2022P3593
57	すみなわの記	原本：(江戸時代後期) 写：安政4年5月	原本：井手勘七 写：松本勝彬	縦帳	23.3×19.8	1冊	立花長左衛門より借用し写した旨の記載あり	2022P3594
58	長政公御代覚書	写：嘉永8年3月	写：松本勝彬	縦帳	26.5×20.1	1冊		2022P3595
59	公事方大概秘書	写：弘化2年3月	写：松本勝秀	縦帳	27.0×19.8	1冊	虫損大	2022P3596
60	齐湍公向濱建山御入記録	天保9年戌6月仕立	松本勝秀	縦帳	26.8×19.6	1冊		2022P3597
61-1	初免射義指南歌	享和3年亥5月15日	松本孫九郎	縦帳	26.7×20.3	1冊		2022P3598
61-2	弓矢文字集	享和3年亥12月写	松本勝存	縦帳	26.5×20.0	1冊		2022P3599
61-3	矢図	享和甲子4年2月写之	松本勝存	縦帳	26.6×20.1	1冊		2022P3600
61-4	朝附 射手心得之次第	享和4年子3月写之	松本孫九郎	縦帳	26.3×20.0	1冊		2022P3601
62	文禄元壬辰高麗陣松本吉右衛門ニ被下御自筆写	(江戸時代)	写：不詳	切紙	24.0×31.0	1通	同一紙内に高麗陣船頭注文写も含む 市史24-1～24-2	2022P3602
63	文禄元壬辰年高麗御陣之節覚書写	(江戸時代)	松本主殿	縦帳	25.2×17.4	1冊	文禄元年高麗陣先手人数注文写、松本吉右衛門宛て黒田長政判物写など 市史26、27	2022P3603
64	〔大鵬艦ニ而往船中之事〕	(明治時代) 11月	不詳	縦帳	24.4×16.8	1冊	松本勝樹	2022P3604

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	頁数	備考	備品番号
65	官有限地御拂下願	明治15年8月	筑前国粕屋郡志賀嶋村士族願主松本堅・保証人久我武右衛門・村惣代久我市右衛門・久我源吉→福岡縣令岸良俊介	縦帳	24.0×16.2	1冊	「戸長安村為一郎」の奥印あり、朱書にて許可書あり「明治十年十二月廿七日 令岸良俊介代理福岡縣少書記官萩原訊愛」、絵図面が付される、罫紙	2022P3605
66	〔松本主探索之事〕	明治6年	不詳	縦帳	24.0×16.2	1冊	松本主船海中行衛不明の探索についての書翰写 68と関連あり	2022P3606
67	奉願口上覚	(明治4年) 辛未12月	松本主旅行跡聞松本堅	縦帳	24.0×16.5	1冊	外国船乗組修行料の願い 朱書にて「難及評議候事 (福岡縣廳印)」とあり	2022P3607
68	奉願口上覚	明治5年5月	士族十番組合松本堅→福岡御廳	縦帳	27.2×29.7	1冊	松本主洋行中行衛不明に付探索願 66と関連あり	2022P3608
69	官地投票拝受之義ニ付願	(明治時代)	松本堅→福岡縣令渡邊清殿	縦帳	24.0×16.4	1冊	下書き	2022P3609
70-1	御探索奉願口上覚	明治5年11月26日	第一區三ノ小區百三拾九番屋敷居住松本堅→参事塩谷処・権参事水野千波・團尚静	罫紙	26.2×19.5	1通	松本主探索願控、綴跡あり	2022P3610
70-2	勘定書	明治5年2月12日	中山武信訳	縦帳	27.0×19.4	1冊	「筑前藩士松本氏在日本ゴロウル商社より引負高勘定書」、「松本主殿氏とゴロウル商社との引合勘定書」の2通、「福岡縣廳」の用紙使用	2022P3611
70-3	達書	明治6年3月	澤権令→松本主一族中	罫紙	26.3×19.2	1通	松本主沈没に付き相続人出頭のこと、「福岡縣廳」の用紙使用	2022P3612
70-4	〔探索願之船之事〕	(明治時代)	不詳	罫紙	26.2×19.3	1通		2022P3613
71	三学之卷	弘化4年2月吉日	上泉武蔵守信綱・柳生但馬守宗嚴ほか13名→松本主殿	卷子装	18.4×321.5	1巻	新影流秘伝書の一つ	2022P3614
72	〔新陰流兵法目録〕	弘化4年2月吉日	上泉武蔵守信綱・柳生但馬守宗嚴ほか13名→松本主殿	卷子装	18.4×236.2	1巻	新影流秘伝書の一つ	2022P3615
73	天狗抄之卷	弘化4年2月吉日	上泉武蔵守信綱・柳生但馬守宗嚴ほか13名→松本主殿	卷子装	18.4×479.9	1巻	新影流秘伝書の一つ	2022P3616
74	〔タイ捨流秘書〕	弘化4年2月吉日	上泉武蔵守信綱・柳生但馬守宗嚴ほか14名→松本主殿	卷子装	18.4×448.1	1巻	丸目蔵人佐の書と伝えられるタイ捨流秘書の写カ	2022P3617
75	三学圓太刀	弘化4年2月吉日	上泉武蔵守信綱・柳生但馬守宗嚴ほか13名→松本主殿	卷子装	18.4×427.1	1巻	新影流秘伝書の一つ	2022P3618
76-1	〔新陰流兵法書〕	(江戸時代)	不詳	卷子装	18.4×90.8	1巻	截合五箇位事・序・破・急・目付之大事・三調子之事 後欠	2022P3619
76-2	〔新陰流兵法書〕	(江戸時代)	上泉武蔵守信綱・柳生但馬守宗嚴ほか8名	卷子装	18.4×93.7	1巻	興表之事・侍曲事・小太刀一尺五寸はつしの事など 前後とも欠カ	2022P3620

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	頁数	備考	備品番号
76-3	〔新陰流兵法書〕	(江戸時代)	柳生但馬守宗厳・柳生松右衛門尉家信ほか10名	卷子装	18.4×153.2	1巻	外物他流	2022P3621
76-4	〔新陰流兵法書〕	弘化4年2月吉日	古彰、三宅三兵衛榮権・村田兵左衛門→松本主殿	卷子装	18.4×35.8	1巻	奥書部のみ、前欠	2022P3622
77	初免射義指南百歌	文政2年9月15日	根本右一郎勝茂→松本吉郎太夫	卷子装	18.3×660.8	1巻	日置流弓術相伝	2022P3623
78	日置流弓四段大目録	文政2年9月15日	根本右一郎勝茂→松本吉郎太夫	卷子装	18.3×917.2	1巻	250ヶ条相伝	2022P3624
79	初免射義指南百歌	文政2年9月15日	根本右一郎勝茂→松本孫一郎	卷子装	18.3×813.4	1巻	日置流弓術相伝	2022P3625
80	日置流弓四段大目録	文政5年正月13日	根本右市郎勝茂→松本孫一郎	卷子装	18.3×660.8	1巻	250ヶ条相伝	2022P3626
81	〔文章手本〕	嘉永2年5月吉日	松本たけ	継紙・卷子装	19.9×650.2	1巻	時候の挨拶状の例文	2022P3627
82	〔剣術兵法秘伝〕	寛永9年壬申花朝胡日	青木休心居士家真→毛利一学	卷子装	27.0×346.4	1巻	二刀流剣法図解	2022P3628
83	五輪書 水の巻	嘉永7年5月19日	大塚作太夫重昌→松本孫一郎	卷子装	28.7×749.4	1巻	正保2年5月12日付寺尾孫之丞信正ほか12名の連署あり、また本文は「新免武蔵守玄信」の署名写を有す、正保2年5月12日は寺尾信正が武蔵守玄信より相伝された日	2022P3629
84	〔兵法心得書〕	(江戸時代)	不詳	卷子装	18.2×94.1	1巻	冒頭部「夫本体は大極本分天地自然の理にして」とあり、後欠	2022P3630
85	御遺書覚	(江戸時代)	不詳	縦帳	17.3×19.8	1冊	「右ハ栗山大膳相調候御遺書之裏書付有之候を写之もの也」とあり、付紙同封	2022P3631
86	〔松本家記〕	(江戸時代)	不詳	縦帳	26.7×19.6	2冊	嘉永年間まで	2022P3632 ~3633
87	齊漣公御代勝秀在勤中取計廉書秘書 上・下	天保2年11月～安政4年	不詳	縦帳	26.7×19.5	2冊		2022P3634 ~3635
88	江海風帆草	宝永元年11月序	吉田重昌・宮本重利・勝野清中撰、松本勝秀写	縦帳	(上) 25.5×19.7、(下) 25.8×19.6	2冊		2022P3636 ~3637
89	能嶋家□暘之巻	天保4年巳11月吉日写之	松本勝秀写	縦帳	24.3×18.2	1冊	気象など験処の秘伝	2022P3638
90	日和相傳	弘化3年乙巳2月写之	松本勝秀	縦帳	26.5×19.8	2冊		2022P3639 ~3640
91	大坂海路記	弘化2年乙巳3月写之	松本勝秀	縦帳	26.5×19.8	1冊		2022P3641
92	大坂船中圖	天保9年戌6月仕立之	松本勝秀	縦帳	26.9×20.0	1冊	玄界・志賀島より大坂までの海路図	2022P3642
93	大坂船中瀬当	天保9年戌11月	山崎照正調子之、松本勝秀代仕立之	縦帳	26.8×19.8	1冊	志賀島ほかの各瀬の絵図、方位を記した紙が3枚挿入される	2022P3643
94	長崎船中瀬当	天保9年戌11月	山崎照正調子之、松本勝秀代仕立之	縦帳	26.9×19.8	1冊	姫島から長崎口までの各瀬絵図	2022P3644

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
95	〔海路図〕	(江戸時代)	不詳	紙本彩色 めくり	①189.4 ×83.0、 ②250.4 ×67.8、 ③3100.2 ×68.4、 ④469.0× 117.8、 ⑤5106.8 ×68.7、 ⑥6107.6 ×69.0、 ⑦798.6 ×68.0、 ⑧849.6× 136.1、⑨ 973.2×133.2	9鋪	①肥前杵嶋よりコウゴウ崎迄、 ②肥前相神口ヨリ美久里屋口 迄、③肥前今里口ヨリ筑前中ノ 岬迄、④筑前西浦岬ヨリ長門赤 間ヶ関迄、⑤長門長府ヨリ周防 龍ヶ口迄、⑥周防四郎谷ヨリ家 室口迄、⑦周防沖ノ家室ヨリ安 藝上碓迄、⑧安藝竹原ヨリ備前 大田夫迄、⑨播磨赤穂ヨリ摂津 大坂迄	2022P3645 ~3653
96	〔大鵬丸難船之 事〕	(明治時代) 11 月	→軍事掛少参事江	継紙	16.3×104.3	1通		2022P3654
97	覚	(明治時代) 正 月	不詳	継紙	15.1×202.5	1通	端裏に「伺写」とあり 松本牛之助英国軍艦乗船修行の ことについての伺書	2022P3655
98	達書写	享保12年9月	(黒田) 継高→黒田美 作との・郡正大夫との・浦 上三郎兵衛との・吉田 六郎大夫との	継紙	24.6×85.5	1通	元和3年の長政御法令、前欠	2022P3656
99-1	書状	(江戸時代) 4月 18日	不詳	継紙	17.0×78.5	1通	船中御世話の礼として柄糸送り 状、99-1~4は糊にて一つにつな ぐ	2022P3657
99-2	書状	(江戸時代) 11 月25日	不詳	継紙	17.7×111.5	1通	目鏡差送りのこと	2022P3658
99-3	書状	(江戸時代) 亥 正月26日	加治木治丞→松本主殿	継紙	18.2×113.0	1通	上坂のことについて	2022P3659
99-4	書状	(江戸時代) 12 月16日	黒田→松本	継紙	15.4×68.9	1通	帰着の祝儀として鷹送り状	2022P3660
100	覚	(明治時代) 7月	安河内忠三郎→不詳	継紙	15.7×124.2	1通	安河内忠郎 松本主行衛につい て	2022P3661
101	黒田長溥書状	文久3年6月5日	(黒田長溥) →松本主 殿	継紙	17.3×123.1	1通	蒸気船取入れについて	2022P3662
102	記	明治2年巳2月 25日	日本長崎外国官事役所	継紙	15.2×91.8	1通	松本主(牛之助)履歴について の各国宛証書控	2022P3663
103	〔覚〕	(明治時代)	不詳	切紙	15.5×20.9	1通	松本主の経歴、行衛不明のこと 等 下書きカ	2022P3664
104	覚	(江戸時代)	不詳	切紙	24.3×38.1	1通	金銭差引	2022P3665
105	〔明細書〕	明治3年12月2 日	松本堅	切紙	34.1×12.2	1通	福岡船津町住居松本堅へ百石下 賜	2022P3666
106	年賀状	(江戸時代) 正 月5日	松本熊八(清唯) →松 本主殿	折紙	17.7×48.4	1通		2022P3667
107	達書写	享保12年9月	(黒田) 継高→黒田美 作・郡正大夫・大音六 左衛門・浦上三郎兵衛・ 吉田六郎大夫	継紙	25.1×110.0	1通	元和3年8月の長政公御法令、端 裏に「三」とあり、98と同内容	2022P3668

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
108	貴殿拝領知高目録	享保5子年12月5日	在大坂小河田右衛門・高屋加兵衛・廣田惣大夫・大坂罷越高島武助→松本主殿殿	継紙	28.7×90.2	1通	鞍手郡湯原村・平・四郎丸・金丸村で200石、包紙あり	2022P3669
109	黒田忠之加増目録	正保2年8月25日	忠之（黒印）→松本主殿助とのへ	縦紙	34.3×51.8	1通	宗像郡牟田尻村・田嶋村・上西郷村・池田村・大石村の内高600石県史1109	2022P3670
110	黒田長政書状写	（江戸時代前期） 卯月28日	長政御書判→馬杉喜右衛門とのへ	継紙	26.2×31.0	1通	太平太船廻船のこと 県史1086	2022P3671
111	黒田忠之知行充行状	正保2年5月朔日	忠之（花押）→松本主殿助とのへ	折紙	21.2×57.9	1通	宗像郡の内加増300石、都合700石、包紙あり 県史1107	2022P3672
112	黒田忠之知行充行状	寛永20年6月2日	忠之（花押）→松本主殿助とのへ	折紙	25.8×57.7	1通	宗像郡津屋崎村の内100石加増、包紙あり 県史1106	2022P3673
113	加増目録	享保5年11月15日	（黒田継高黒印）→松本主殿とのへ	縦紙	32.6×46.3	1通	鞍手郡湯原・平・四郎丸・金丸村にて200石、包紙あり	2022P3674
114	黒田長政書状写	（慶長14年）11月29日	長政御書判→馬杉喜右衛門とのへ	継紙	25.7×38.0	1通	石船の江戸廻送について 県史1083	2022P3675
115	黒田長政知行目録写	慶長7年～同12年	不詳	切紙	24.2×33.5	3通	①慶長7年12月23日長政より松本吉右衛門宛、②同9年閏8月16日長政より松本主殿宛（県史1068）、③同12年6月7日長政より松本主殿允宛（県史1076）	2022P3676 ～3678
116	黒田忠之加増目録写	正保2年8月25日	忠之→松本主殿助とのへ	縦紙	24.5×38.0	1通	宗像郡牟田尻・田島・上西郷・池田・大石村で600石、109の写、包紙あり	2022P3679
117	黒田忠之知行充行状	正保2年8月25日	忠之（花押）→松本主殿助とのへ	折紙	20.9×57.2	1通	加増地をも含めて1000石 県史1108	2022P3680
118	加増目録（写）	享保5年11月15日	→松本主殿	縦紙	24.7×38.2	1通	鞍手郡湯原・平・四郎丸・金丸村にて200石、113の写、包紙あり	2022P3681
119	知行宛行状	享保5年11月15日	黒田継高→松本主殿とのへ	折紙	20.2×54.0	1通	加増分合わせて601石余、包紙あり	2022P3682
120	黒田忠之知行充行状	寛永14年7月28日	忠之（花押）→松本孫九郎とのへ	折紙	21.4×57.8	1通	包紙に「松本主殿助とのへ」と上書あり、宗像郡津屋崎村の内にて300石充行 県史1098	2022P3683
121-1	松本主殿家督之内貴殿拝領知高目録	貞享4年5月14日	尾崎三太夫・宮内十郎右衛門→松本孫九郎殿	継紙	28.8×54.8	1通	包紙に「松本孫九郎知行高目録」と上書あり、121-2も一緒にあり	2022P3684
121-2	貴殿知行分平均新高目録	延宝2年3月21日	菅四郎左衛門・青野太兵衛→松本主殿介殿	継紙	28.8×34.4	1通	宗像郡牟田尻・宮地村にて690石、菅の継目裏印あり	2022P3685
122-1	〔嘉麻・穂波・遠賀・鞍手郡米大豆大坂登為替村割証摺〕	延享2年8月	大森善左衛門・山中甚六・神崎正右衛門・木村彦右衛門・野坂孫十郎・青柳伝五→松本主殿殿	継紙	16.6×51.1	1通	包紙に「嘉永二年西七月晦日御勘定所へ出ス」と上書あり、122-2と一緒にあり	2022P3686
122-2	貴殿御足大豆為替分当丑年より村割証摺之事	延享2年8月	神崎正右衛門・木村彦右衛門・野坂孫十郎・青柳伝五→松本主殿殿	切紙	16.6×28.6	1通	宮内村にて大豆2俵2斗3升4合、包紙あり	2022P3687

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
123	貴殿知行為替米大豆并御足大豆村割証拠之事	嘉永6年5月	桐山九郎次・矢野太左衛門・内野太郎左衛門・天野弥三郎・在大坂小寺藤三郎→松本主殿殿	継紙	27.0×74.7	1通	包紙（「定為替分 御足米大豆御証文」）あり	2022P3688
124	松本主殿介家督之内貴殿拝領役高証拠之事	貞享4年5月20日	榎惣太夫・母里五左衛門→松本孫九郎殿	切紙	25.0×20.0	1通	役高4人3歩4厘、当8月朔日役	2022P3689
125	那珂郡志賀濱之内ニ而林ニ仕立可申与松本主殿介方望被申地坪数之事（写）	万治3年7月6日	竹森新右衛門・興膳善右衛門・立花甚兵衛→松本主殿助殿	切紙	24.9×37.8	1通	坪数8万坪	2022P3690
126	御家中御侍衆指物体	（江戸時代初期）	不詳	折紙	16.4×48.5	1通	毛利右近・野村右京・小河内蔵之丞ほか約100名分	2022P3691
127	天保七年申正月より諸伺願書共控	天保7年正月～同8年5月	不詳	小横帳	8.0×16.5	1冊	御船方に関わる伺・願を書き留める	2022P3692
128	小早川隆景書状写	原本：不詳10月8日 写：（江戸時代）	隆景→井上又右衛門殿	切紙	17.7×23.5	1通	数年の粉骨に対し一腰遣わす市史23	2022P3693
129	黒田家譜	原本：宝永4年成立 写：（江戸時代）	原本：貝原篤信ほか編 写：不詳	書冊		13冊	巻1～16の内巻3、7、10は欠虫損甚大	2022P3694 ～3706
130	新版改正諸国道中記（東海道之記）	文政9年3月再板	書肆江戸芝神明前三嶋町和泉屋市兵衛版、元板山田屋三四郎	木版 小横帳	10.5×15.2	1冊		2022P3707
131	御壁書之内末々迄可相守三ヶ条写	安政6年末3月	不詳	継紙	19.7×77.8	1通	両御番所・御石火矢台場火の用心、公義番所勤者との口論禁止、長崎上陸の慎み	2022P3708
132	〔廃禄状〕	明治6年7月7日	福岡縣→松本堅	切紙	20.0×26.6	1通	当2月限廃禄申付綴じ穴あり	2022P3709
133	〔家督相続許可状〕	（明治4年）辛未10月	福岡縣→松本勝樹倅主	継紙	19.7×86.2	1通	勝樹の退隠、倅主への家督相続、士族加入の許可、端裏に「松本勝樹倅主」との付札あり、封筒に「松本堅 弐点」と上書あり、134と合わせて2点カ	2022P3710
134	〔分家許可状〕	（明治3年）庚午12月	福岡藩廳→松本勝樹二男堅	継紙	19.6×74.3	1通	分家許可、奉禄100石、士族加入 端裏に「松本勝樹二男堅」と付札あり、端に「松本堅提出」と下札あり	2022P3711
135	小河常章他二名連署定書写	寛永17年戊辰9月28日	大音六左衛門・郡正太夫・小河縫殿助→津屋崎浜浦人	折紙	14.7×44.4	1通	津屋崎浜と勝浦浜・福岡浦の網場の堺目について 県史1104	2022P3712
136	師匠給料并元仕込控	明治11年寅10月祥日	不詳	小横帳	7.5×14.5	1冊	紋糸・色紙などの購入	2022P3713
137	御次第書	（江戸時代）	不詳	横帳	14.2×39.7	1冊		2022P3714
138-1	書状	（江戸時代）2月28日	不詳	切紙	15.6×43.5	1通	本拝借の願、138の1～24は糊にて一つにつなぐ	2022P3715
138-2	書状	（江戸時代）臘月5日	與一→眼肆君	継紙	16.2×69.6	1通	参上の断り	2022P3716

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
138-3	書状	(江戸時代) 9月9日	貞山→眼肆様	継紙	16.3×52.9	1通	明日の会合について	2022P3717
138-4	書状	(江戸時代) 6月2日	井上兵左衛門→永田新九郎様	切紙	16.4×25.7	1通	要修院二七日に付き御入来願い	2022P3718
138-5	書状	(江戸時代) 8月22日	花次郎左衛門→永眼肆様	切紙	16.6×42.0	1通	貞山殿夫婦御入来について	2022P3719
138-6	書状	(江戸時代) 4月9日	弥次郎→眼肆様	継紙	16.1×73.7	1通	明日の一会について	2022P3720
138-7	書状	(江戸時代) 4月朔日	七郎太夫→眼肆様	継紙	16.2×43.4	1通	竹ノ子頂戴の礼	2022P3721
138-8	書状	(江戸時代) 3月27日	太次右衛門→眼肆様	継紙	16.5×73.0	1通	御入来の願い	2022P3722
138-9	書状	(江戸時代) 3月24日	孫次郎→眼肆様	継紙	16.2×55.9	1通	一会の日、 場所等の連絡	2022P3723
138-10	書状	(江戸時代) 3月26日	弥次郎→眼肆様	継紙	15.5×90.4	1通	御出津の願い	2022P3724
138-11	書状	(江戸時代) 11月6日	九郎左衛門→眼肆様	継紙	15.9×54.5	1通	検術相伝の披きに付き、御入来の願	2022P3725
138-12	書状	(江戸時代) 弥春初二	嘉一郎拝→眼肆様	切紙	16.3×35.3	1通	大音方木馬の掛合について	2022P3726
138-13	書状	(江戸時代) 大呂16日	幽深→眼肆様	継紙	16.3×58.6	1通	永嶋家へ送り物割合の分の差出し	2022P3727
138-14	書状	(江戸時代) 10月25日	十之進(花押)→眼肆様	継紙	16.6×62.6	1通	出立前の御世話に対する礼	2022P3728
138-15	書状	(江戸時代) 極月8日	安兵衛→眼肆様	継紙	15.4×43.8	1通	御入来の願	2022P3729
138-16	書状	(江戸時代) 霜月3日	慎三郎より→眼肆様	継紙	16.0×55.4	1通	酒頂戴の礼	2022P3730
138-17	書状	(江戸時代) 霜月25日	慎三郎より→眼肆様	継紙	15.8×55.0	1通	仏事の品頂戴の礼	2022P3731
138-18	書状	(江戸時代) 11月12日	兵左衛門→伊左衛門様	切紙	15.6×37.6	1通	肴頂戴の礼	2022P3732
138-19	書状	(江戸時代) 23日	幽石→眼肆様	継紙	16.0×34.5	1通	御入来の願い	2022P3733
138-20	書状	(江戸時代) 21日	幽石→眼肆	切紙	16.0×52.0	1通	御入来の願い	2022P3734
138-21	書状	(江戸時代) 11月21日	孫次郎→眼肆様	継紙	15.8×61.4	1通	依頼の件に付き御来駕の願	2022P3735
138-22	書状	(江戸時代) 11月9日	九郎左衛門→眼肆様	切紙	15.4×27.5	1通	貞山殿御入来について報知	2022P3736
138-23	書状	(江戸時代) 8月11日	不詳	継紙	16.6×67.0	1通	御来光の願	2022P3737
138-24	書状	(江戸時代) 9月27日	不詳	切紙	16.4×36.0	1通	柿澤山へ御投與のことについての礼	2022P3738
139	和歌短冊	(江戸時代)	不詳	短冊	36.1×6.0	1枚	題「浜辺芦」	2022P3739
140	〔航海用コンパス図〕	(江戸時代)	不詳	めぐり	52.6×73.6	1鋪	虫損大	2022P3740

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
141	〔船中心得〕	不詳	不詳	縦帳	25.8×18.3	1冊	第69章から第135章まで、前後とも欠	2022P3741
142	増訂華英通語下	万延元年	福沢諭吉編、快堂蔵板	木版・書冊	25.8×18.0	1冊	英華対訳の単語集である子卿著「華英通語」に日本読みを付したものの虫損甚大、前欠	2022P3742
143	和歌手本	(江戸時代)	不詳	継紙・折本装	29.7×7.4	1冊	入道前太政大臣・能因法師・衣笠内大臣・道助法親王・順徳御製・小弁・道因法師・中務卿親王・関白前左大臣、前後欠	2022P3743
144	瀬戸内海航路図	(江戸時代)	不詳	紙本着色・めくり	66.8×163.6	1舗	広島から周防大島（屋代島）周辺までを描く	2022P3744
145	覚	延宝3年8月23日	吉田久大夫→松平右衛門佐船手頭松本主殿、右同断松本次右衛門	継紙	29.3×-	1通	寛文七年の船数、船頭楫取水夫数の覚、破損大にて法量不可	2022P3745
146	覚	(江戸時代) 3月5日	紅屋→松本様	継紙	16.4×40.5	1通	蓮根・牛蒡など代金勘定書	2022P3746
147	書状	(江戸時代) 2月12日	まつ本孫一郎→御母様参人々御中	継紙	17.0×166.8	1通	近況の知らせ	2022P3747
148	書状	(不詳) 7月31日	加藤堅武→松本俊	継紙	16.1×270.9	1通	太四郎の犯罪一件について	2022P3748
149	〔松本主航海中行跡不明之一件〕	明治6年3月5日	外務大少丞→塩谷福岡縣参事殿・水野福岡縣権参事殿	継紙	16.2×231.0	1通	一件に関する英国公使館、在長崎英国領事館の報告写	2022P3749
150	役割宛書	(明治時代)	不詳	継紙	17.7×123.1	1通	船手頭松本主殿以下機関役、焚方、勘定役、85～95を入れる箱の中にあり	2022P3750
151	黒田長政判物写	(慶長3年カ) 正月11日	長政判→松本吉右衛門とのへ	切紙	25.0×34.1	1通	飛船派遣、対馬・壱岐に寄らず急ぎ戻ること、夜は篝火を焚き敵襲に備えること 前欠カ	2022P3751
152	記	明治5年8月22日	松本主殿・相部清三・高谷綾三郎	継紙	15.7×100.7	1通	コロウル商会よりの借用金一件について	2022P3752
153	〔松本主経歴覚〕	(明治時代)	不詳	継紙	15.4×52.0	1通	前欠	2022P3753
154	賀七十之書	(江戸時代～明治時代)	華婦洞主(朱印)(朱印)	切紙	29.8×43.6	1通		2022P3754
155	〔二十四節刻割書〕	(明治時代)	不詳	小横帳	13.4×19.3	1冊		2022P3755
156	記	(明治時代) 6月13日	倉光→上様	切紙	23.9×32.1	1通	戸樋・アンコ等勘定書	2022P3756
157	〔教訓状〕	(江戸時代)	不詳	継紙	19.9×-	1巻	松本家の家訓カ、前後欠、途中錯簡あるため法量計らず	2022P3757
158	〔松本家由緒書〕	(江戸時代)	不詳	継紙	19.2×99.7	1巻	歌・茶の湯のこと、斎藤内蔵介弓箭修行のことなど、前後欠	2022P3758
159	下札	(江戸時代)	不詳	切紙	13.4×3.3	1枚	「御入国砌之御書与相見へ申候」とあり	2022P3759
160-1	〔御知行御役高証拠之事〕	貞享3年8月17日	母里五左衛門・榎惣大夫→松本主殿助	切紙	28.5×42.5	1通	役高5人4歩5厘、包紙あり	2022P3760
160-2	貴殿御知行御役高証拠之事	貞享4年10月13日	榎惣大夫・母里五左衛門→松本孫九郎	切紙	28.9×17.4	1通	役高4人2歩9厘	2022P3761

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	頁数	備考	備品番号
160-3	松本主殿助家督之内貴殿拝領役高証拠之事	貞享4年5月20日	榎惣太夫・母里五左衛門→松本孫九郎	切紙	29.3×21.7	1通	役高4人3歩4厘	2022P3762
161	包紙	(江戸時代)	不詳	包紙	24.3×-	1枚	「五月 孫四郎」とあり 破損あり	2022P3763
162	包紙	(江戸時代)	不詳	包紙	24.6×18.8	1枚	「長政公御代官米御見届御書付五枚」とあり	2022P3764
163	包紙	(江戸時代)	不詳	包紙	27.8×20.8	1枚	「松本孫九郎とのへ」とあり	2022P3765
164	包紙	(江戸時代)	不詳	包紙	32.6×24.5	1枚	「系図 一封」とあり	2022P3766
165	包紙	(江戸時代)	不詳	包紙	34.7×24.3	1枚	「文政十三年寅十二月十九日上より御渡ニ相成 建山向浜塩浜画図」とあり	2022P3767
166	包紙	(江戸時代)	不詳	包紙	24.3×18.7	1枚	「忠之公より御触書 壱通」	2022P3768
167	新增女諸禮綾錦下	天保12年辛丑12月発足	書肆大阪心斎橋通北久太良町河内屋喜兵衛梓、編輯木村繁雄撰、書圖關牛蒡徳風・春溪森有煌	木版・書冊	22.2×15.4	1冊		2022P3769
168	古今和謡集 上	(江戸時代)	松本蔵書	木版・書冊	26.8×19.0	1冊	巻1～7、虫損甚大	2022P3770
169	古今和歌集 巻11～20	天和3癸亥年正月吉辰	丸屋源兵衛	木版・書冊	26.6×19.0	1冊	朱印	2022P3771
170	敝帚帖	文政2年跋	市河米庵編・渡辺三千太郎跋 書肆 江戸浅草茅町二丁目 須原屋伊八	木版・書冊	27.6×17.5	1冊	米庵の手紙を12ヶ月の順に配した墨帖	2022P3772
171	女寺子調法記	文化3年丙寅5月刻成、天保13年壬寅正月再刻	書林江戸日本橋二丁目山城屋佐兵衛、大坂心斎橋筋安堂寺町秋田屋太右衛門、尾州本町七丁目永楽屋東四郎、京都寺町通四条南へ入山城屋佐兵衛	木版・書冊	22.4×18.0	1冊	前部欠損あり	2022P3773
172	〔節用集〕	(江戸時代)	不詳	木版・書冊	24.5×17.0	1冊	前後欠、欠損あり	2022P3774
173	幼彙寫	(江戸時代)	玄溟堂（朱印）（朱印）	書冊	25.8×19.5	1冊	書道手本	2022P3775
174	〔節用集〕	(江戸時代)	不詳	木版・書冊	25.6×18.0	1冊	前後欠	2022P3776
175	頭書増字新編日本字典	明治38年10月5日発行	日本語学会著、濱本伊三郎発行、販売元 大阪市中心斎橋通北久宝寺町北エ入濱本明昇堂	活字版（豆本）	11.2×7.5	1冊	背に「嘉穂中学校寄宿舎」の墨書、「松本」朱印あり	2022P3777
176	いろは節用集大成	天保13年壬寅歳5月吉日、安政5戊午歳11月再版	版元大阪堺筋金田町象牙屋治郎兵衛、同堺筋大宝寺町豊田屋卯左衛門、同天満天神鳥居筋十丁目西木屋伊兵衛	木版・小横帳	12.4×19.0	1冊	文化13年丙子季秋望 蕙洲識の序あり	2022P3778
177	黒田長知和歌	(江戸時代後期～明治時代)	長知	短冊	35.9×6.0	1枚		2022P3779
178	〔関ヶ原合戦軍配図〕	(江戸時代)	不詳	紙本着色・めくり	36.2×75.0	1鋪	遊軍 蜂須賀長門守玉鎮・稲葉右京允貞通・小出遠江守吉辰・亀井武藏守政直・寺澤志摩守廣高・遠藤馬介慶隆	2022P3780

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
179	〔松本家屋敷絵図〕	天保9年5月朔日	御加子清七書調之、松本勝秀代ニ改之	紙本着色・めくり	78.1×75.4	1鋪		2022P3781
180	星座図	(江戸時代)	不詳	めくり	123.2×166.7	1鋪	藍紙に白字	2022P3782
181	長崎港図	文化元年甲子冬10月	明石行憲記	紙本着色・めくり	76.5×163.8	1鋪		2022P3783
182	軍船配図	(江戸時代)	不詳	紙本着色・めくり	65.8×92.6	1鋪	長崎高鉾辺カ、ロシア船来航に関するものカ	2022P3784
183	ヲロシヤ船長崎入津之図	文化9年子9月	松本勝秀	紙本着色・めくり	89.5×229.0	1鋪	絵図の他に断簡2点あり	2022P3785
184	関ヶ原合戦図	(江戸時代)	不明	紙本着色・めくり	58.7×97.3	4鋪	福岡市博物館所蔵「関ヶ原戦陣図屏風」と同系統	2022P3786 ~3789
185	錦絵	(江戸時代)		木版色刷		7枚	いずれも断簡	2022P3790 ~3796
186	筑前旧記	(江戸時代後期)	松本勝英	縦帳	25.5×19.8	1冊	裏表紙外れ、綴じ紐外れ	2022P3797
187	へその緒	天保8年11月25日	不詳	懸紙 水引	14.4×6.2	1点	懸紙に「天保八年酉十一月廿五日、巳ノ刻誕生、おわか」とあり、開披せず	2022P3798
188	料紙断簡	不詳	不詳	断簡		13点	留め具付きの箱に入った一括資料	2022P3799 ~3811
189	付札	(明治時代)	不詳	切紙	13.1×2.1	1点	「長知公御代ヨリ仕官」「当松本勝彬家ヨリ分家」とあり	2022P3812
190	旗指物	(江戸時代)	不詳	絹製		2流	松本家の旗指物、脆弱にて開披せず	2022P3813 ~3814
191	物理学精叢	明治43年11月5日発行	西澤勇志智・多田静夫共著	印刷 書冊	22.5×15.8	1冊		2022P3815
192	学校教練必携前篇	昭和8年12月15日発行 昭和9年2月15日発行（第28版）	陸軍省徴募課編纂	印刷 書冊	22.0×15.1	1冊		2022P3816
193	刀 銘 則光	不詳	則光	目釘穴2個半	長さ61.1 反り2.2	1口		2022P3817
194	短刀 銘 長州住秀則	不詳	長州住秀則	目釘穴2個	長さ20.9 反り0.0	1口		2022P3818
195	鎗 銘 包次	江戸時代	包次	棒樋、目釘穴1個	長さ50.5 反り0.0	1口		2022P3819
196	鎗 無銘	不詳	不詳	棒樋、目釘穴2個	長さ57.8 反り0.0	1口		2022P3820
197	打刀拵	(江戸時代)	不詳	木材、漆、紐、鮫革	長さ91.4	1口		2022P3821
198	鉄棒	不詳	不詳	鉄製	長さ90.2	1口		2022P3822

6. 藤木聡資料

〈資料内訳〉

考古資料…………… 103件435点

考古資料

番号	名称	時代	採集地	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	ナイフ形石器	旧石器時代	福岡市東区奈多	黒曜石	2.3×1.4×0.6	1点	切り出し形 先端部欠 藤木2012：図2-2	2022P3823
2	彫器カ	旧石器時代	福岡市東区奈多	黒曜石	2.6×1.0×0.5	1点	藤木2012：図2-4	2022P3824
3	ナイフ形石器	旧石器時代	福岡市東区奈多	黒曜石	3.6×1.6×0.7	1点	切り出し形 先端部欠 藤木2012：図2-5	2022P3825
4	台形様石器	旧石器時代	福岡市東区奈多	黒曜石	3.0×1.7×0.4	1点	AT 降灰前か 藤木2012：図2-6	2022P3826
5	ナイフ形石器	旧石器時代	福岡市東区奈多	黒曜石	2.4×0.8×0.3	1点	先端部欠 藤木2012：図2-7	2022P3827
6	ナイフ形石器	旧石器時代	福岡市東区奈多	黒曜石	2.7×0.7×0.2	1点	AT 降灰前か 藤木2012：図2-8	2022P3828
7	ナイフ形石器	旧石器時代	福岡市東区奈多	黒曜石	2.3×0.8×0.3	1点	藤木2012：図2-9	2022P3829
8	ナイフ形石器	旧石器時代	福岡市東区奈多	黒曜石	2.3×0.8×0.2	1点	先端部欠 藤木2012：図2-10	2022P3830
9	ナイフ形石器	旧石器時代	福岡市東区奈多	黒曜石	2.6×0.9×0.4	1点	藤木2012：図2-11	2022P3831
10	ナイフ形石器	旧石器時代	福岡市東区奈多	黒曜石	1.8×0.9×0.4	1点	藤木2012：図2-12	2022P3832
11	ナイフ形石器	旧石器時代	福岡市東区奈多	黒曜石	2.1×1.8×0.3	1点	藤木2012：図2-13	2022P3833
12	ナイフ形石器	旧石器時代	福岡市東区奈多	黒曜石	2.4×0.9×0.2	1点	藤木2012：図2-14	2022P3834
13	ナイフ形石器	旧石器時代	福岡市東区奈多	黒曜石	1.6×1.1×0.2	1点	下半欠 藤木2012：図2-16	2022P3835
14	ナイフ形石器	旧石器時代	福岡市東区奈多	黒曜石	1.2×0.6×0.2	1点	下半欠 藤木2012：図2-17	2022P3836
15	ナイフ形石器	旧石器時代	福岡市東区奈多	黒曜石	1.3×0.8×0.3	1点	下半欠 藤木2012：図2-18	2022P3837
16	ナイフ形石器	旧石器時代	福岡市東区奈多	黒曜石	1.7×0.9×0.4	1点	上半欠 藤木2012：図2-19	2022P3838
17	ナイフ形石器	旧石器時代	福岡市東区奈多	黒曜石	1.7×0.9×0.3	1点	上半欠 藤木2012：図2-20	2022P3839
18	ナイフ形石器	旧石器時代	福岡市東区奈多	黒曜石	3.2×0.9×0.5	1点	藤木2012：図2-21	2022P3840
19	ナイフ形石器	旧石器時代	福岡市東区奈多	黒曜石	3.3×1.3×0.6	1点	藤木2012：図2-27	2022P3841
20	台形石器	旧石器時代	福岡市東区奈多	黒曜石	1.7×1.6×0.4	1点	藤木2012：図2-29	2022P3842
21	台形石器	旧石器時代	福岡市東区奈多	黒曜石	1.1×1.6×0.4	1点	下半欠 藤木2012：図2-31	2022P3843
22	細石刃カ	旧石器時代カ	福岡市東区奈多	黒曜石	1.5×0.7×0.2	1点	下半欠 藤木2012：図2-35	2022P3844
23	打製石鏃	縄文～弥生時代	福岡市東区奈多	黒曜石	1.7×1.9×0.3	1点	片脚欠 藤木2012：図3-1	2022P3845
24	打製石鏃	縄文～弥生時代	福岡市東区奈多	黒曜石	2.2×1.3×0.3	1点	藤木2012：図3-2	2022P3846
25	打製石鏃	縄文～弥生時代	福岡市東区奈多	黒曜石	1.7×1.4×0.3	1点	先端部欠 藤木2012：図3-3	2022P3847

番号	名称	時代	採集地	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
26	打製石鏃	縄文～弥生時代	福岡市東区奈多	黒曜石	1.8×1.1×0.3	1点	脚一部欠 藤木2012：図3-4	2022P3848
27	打製石鏃	縄文～弥生時代	福岡市東区奈多	黒曜石	1.6×1.2×0.2	1点	片脚欠 藤木2012：図3-5	2022P3849
28	打製石鏃	縄文時代後期か	福岡市東区奈多	黒曜石	1.6×2.1×0.4	1点	剥片鏃 大部分欠 藤木2012：図3-6	2022P3850
29	打製石鏃	縄文～弥生時代	福岡市東区奈多	黒曜石	1.5×1.2×0.3	1点	片脚欠 藤木2012：図3-7	2022P3851
30	打製石鏃	縄文～弥生時代	福岡市東区奈多	黒曜石	1.6×1.4×0.3	1点	藤木2012：図3-8	2022P3852
31	打製石鏃	縄文時代草創期カ	福岡市東区奈多	黒曜石	2.4×1.7×0.3	1点	三角鏃 藤木2012：図3-9	2022P3853
32	打製石鏃	縄文～弥生時代	福岡市東区奈多	安山岩	1.9×1.5×0.4	1点	先端部欠 藤木2012：図3-10	2022P3854
33	打製石鏃	縄文～弥生時代	福岡市東区奈多	安山岩	1.9×1.7×0.4	1点	先端部欠 藤木2012：図3-11	2022P3855
34	打製石鏃	縄文～弥生時代	福岡市東区奈多	安山岩	2.4×1.6×0.6	1点	先端部欠 藤木2012：図3-12	2022P3856
35	打製石鏃	縄文～弥生時代	福岡市東区奈多	安山岩	2.4×1.8×0.3	1点	先端部・片脚欠 藤木2012：図3-13	2022P3857
36	打製石鏃	縄文～弥生時代	福岡市東区奈多	安山岩	1.5×1.2×0.3	1点	藤木2012：図3-14	2022P3858
37	打製石鏃	縄文～弥生時代	福岡市東区奈多	安山岩	1.8×1.6×0.4	1点	藤木2012：図3-15	2022P3859
38	打製石鏃未製品カ	縄文～弥生時代	福岡市東区奈多	安山岩	1.7×1.5×0.7	1点	片脚欠 藤木2012：図3-16	2022P3860
39	スクレイパー	旧石器～縄文時代	福岡市東区奈多	安山岩	3.8×3.8×1.9	1点	藤木2012：図3-17	2022P3861
40	ナイフ形石器片	旧石器～弥生時代	福岡市東区奈多	黒曜石	最大2.2×1.0×0.4	3点		2022P3862 ～3864
41	打製石鏃片	旧石器～弥生時代	福岡市東区奈多	黒曜石・安山岩	最大1.2×1.7×0.2	7点		2022P3865 ～3871
42	石核カ	縄文時代カ	福岡市東区奈多	黒曜石	2.0×1.5×0.6	1点		2022P3872
43	剥片・加工痕剥片	旧石器～弥生時代	福岡市東区奈多	黒曜石	最大3.4×1.8×0.3	97点		2022P3873 ～3969
44	剥片	弥生時代カ	福岡市東区奈多	玄武岩	3.1×3.4×0.7	1点		2022P3970
45	剥片	旧石器～弥生時代	福岡市東区奈多	チャート・珪化木	最大3.6×2.1×1.2	2点		2022P3971 ～3972
46	剥片	旧石器～弥生時代	福岡市東区奈多	安山岩	最大3.5×3.2×0.8	14点		2022P3973 ～3986
47	加工痕のある剥片	旧石器～縄文時代	福岡市東区シオヤ鼻	黒曜石	2.8×1.5×0.5	1点		2022P3987
48	打製石鏃	縄文時代	福岡市東区シオヤ鼻	黒曜石	3.5×1.4×0.4	1点	片脚欠	2022P3988
49	剥片	旧石器～縄文時代	福岡市東区シオヤ鼻	黒曜石	2.5×1.6×0.7	1点		2022P3989
50	打製石鏃	縄文～弥生時代	新宮町太刀洗池	黒曜石	2.3×1.4×0.3	1点		2022P3990
51	剥片	縄文～弥生時代	新宮町太刀洗池	黒曜石	最大2.8×1.5×0.3	2点		2022P3991 ～3992
52	ナイフ形石器	旧石器時代	久山町高橋池	黒曜石	2.0×0.7×0.4	1点		2022P3993
53	打製石鏃	縄文時代	久山町高橋池	黒曜石	2.2×1.7×0.3	1点	パティナ古い	2022P3994
54	打製石鏃	縄文時代	久山町高橋池	黒曜石	2.2×1.5×0.3	1点	両脚先端欠	2022P3995

番号	名称	時代	採集地	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
55	打製石鏃	縄文時代早期カ	久山町高橋池	安山岩	1.8×1.3×0.3	1点		2022P3996
56	打製石鏃	縄文時代	久山町高橋池	安山岩	1.8×1.2×0.2	1点	片脚欠	2022P3997
57	打製石鏃	縄文～弥生時代	久山町高橋池	安山岩	1.4×0.9×0.4	1点	下半欠	2022P3998
58	打製石鏃片	縄文～弥生時代	久山町高橋池	黒曜石	最大1.2×0.7×0.2	2点	小片	2022P3999 ～4000
59	縦長剥片	旧石器～縄文時代	久山町高橋池	黒曜石	2.0×0.9×0.2	1点	パティナ古い	2022P4001
60	剥片	旧石器～弥生時代	久山町高橋池	黒曜石	最大4.4×3.4×0.6	7点		2022P4002 ～4008
61	剥片	旧石器～弥生時代	久山町高橋池	珪化木・鉄石英	最大3.3×2.6×0.7	3点		2022P4009 ～4011
62	打製石鏃	縄文時代草創期カ	篠栗町蒲田池 A	安山岩	2.2×2.0×0.3	1点	正三角形鏃 先端部欠	2022P4012
63	打製石鏃	縄文時代早期	篠栗町蒲田池 B	黒曜石	1.0×1.1×0.2	1点	部分磨製石鏃	2022P4013
64	打製石鏃	縄文時代	篠栗町蒲田池 B	安山岩	1.5×1.3×0.3	1点		2022P4014
65	打製石鏃片カ	縄文時代	篠栗町蒲田池 B	黒曜石	1.0×0.7×0.2	1点	小片	2022P4015
66	打製石鏃	縄文～弥生時代	篠栗町蒲田池 C	黒曜石	2.4×2.0×0.5	1点	片脚欠	2022P4016
67	加工痕のある剥片	旧石器～弥生時代	篠栗町蒲田池（鬼ヶ鼻）	泥岩	7.0×3.5×2.0	1点		2022P4017
68	打製石鏃	縄文時代草創期カ	篠栗町蒲田池（鬼ヶ鼻）	鉄石英	1.4×1.4×0.3	1点	正三角形鏃	2022P4018
69	打製石鏃	縄文～弥生時代	篠栗町蒲田池（鬼ヶ鼻）	安山岩	2.1×1.6×0.3	1点		2022P4019
70	打製石鏃	縄文～弥生時代	篠栗町蒲田池（鬼ヶ鼻）	安山岩	1.5×0.8×0.2	1点		2022P4020
71	打製石鏃	縄文～弥生時代	篠栗町蒲田池（鬼ヶ鼻）	安山岩	1.5×1.1×0.4	1点		2022P4021
72	打製石鏃	縄文～弥生時代	篠栗町蒲田池（鬼ヶ鼻）	安山岩	2.3×1.3×0.5	1点	失敗品か	2022P4022
73	剥片	旧石器～弥生時代	篠栗町蒲田池（鬼ヶ鼻）	黒曜石	最大2.6×1.0×1.1	97点	加工痕剥片含む	2022P4023 ～4119
74	剥片	旧石器～弥生時代	篠栗町蒲田池（鬼ヶ鼻）	安山岩	最大3.8×2.0×1.2	68点		2022P4120 ～4187
75	剥片	旧石器～弥生時代	篠栗町蒲田池（鬼ヶ鼻）	黒曜石	最大2.4×1.3×0.7	2点		2022P4188 ～4189
76	剥片	旧石器～弥生時代	篠栗町蒲田池（鬼ヶ鼻）	泥岩	2.8×2.3×0.7	1点		2022P4190
77	剥片	旧石器～弥生時代	篠栗町蒲田池（鬼ヶ鼻）	鉄石英	1.2×1.1×0.5	1点		2022P4191
78	打製石鏃片	縄文～弥生時代	粕屋町駕与丁池	黒曜石	1.0×1.0×0.2	1点	腰岳産か牟田産か 細片	2022P4192
79	剥片	旧石器～弥生時代	粕屋町駕与丁池	黒曜石	最大2.8×2.0×1.0	16点		2022P4193 ～4208
80	剥片	旧石器～弥生時代	粕屋町駕与丁池	安山岩	最大2.2×2.1×0.4	2点		2022P4209 ～4210
81	つまみ形石器	縄文時代後期頃	古賀市峠中池	黒曜石	2.4×1.6×0.2	1点		2022P4211
82	加工痕のある剥片	縄文～弥生時代	古賀市峠中池	黒曜石	3.2×1.9×0.5	1点		2022P4212
83	剥片	縄文～弥生時代	古賀市峠中池	黒曜石	最大3.4×1.9×0.3	4点		2022P4213 ～4216
84	打製石鏃片	縄文～弥生時代	古賀市峠下池	黒曜石	最大0.9×0.4×0.2	2点	片側脚部のみ	2022P4217 ～4218
85	スクレイパー	縄文時代カ	古賀市峠下池	黒曜石	2.5×2.0×0.4	1点		2022P4219

番号	名称	時代	採集地	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
86	石核	縄文時代カ	古賀市峠下池	黒曜石	2.4×2.4×0.9	1点		2022P4220
87	剥片	縄文～弥生時代	古賀市峠下池	黒曜石	最大1.7×1.1×0.4	7点		2022P4221 ～4227
88	剥片	縄文～弥生時代	古賀市峠下池	安山岩	0.9×0.4×0.2	1点		2022P4228
89	台形石器	旧石器時代	古賀市馬達池	黒曜石	1.9×1.7×0.4	1点	百花台型	2022P4229
90	台形石器	旧石器時代	古賀市馬達池	黒曜石	2.4×3.0×0.6	1点	原の辻型	2022P4230
91	ナイフ形石器	旧石器時代	古賀市馬達池	黒曜石	1.8×1.0×0.4	1点	上下欠	2022P4231
92	ナイフ形石器	旧石器時代	古賀市馬達池	黒曜石	1.9×1.2×0.3	1点	上下欠	2022P4232
93	打製石鏃	縄文時代早期	古賀市馬達池	黒曜石	1.6×1.5×0.2	1点	部分磨製 片脚欠	2022P4233
94	打製石鏃	縄文～弥生時代	古賀市馬達池	黒曜石	2.2×1.3×0.4	1点	先端部・片脚欠	2022P4234
95	打製石鏃片	縄文～弥生時代	古賀市馬達池	黒曜石	最大0.9×1.7×0.2	4点	小片	2022P4235 ～4238
96	打製石鏃	縄文～弥生時代	古賀市馬達池	安山岩	2.5×2.4×0.4	1点	先端部欠	2022P4239
97	スクレイパー	縄文～弥生時代	古賀市馬達池	安山岩	3.4×2.5×1.7	1点		2022P4240
98	剥片	旧石器～弥生時代	古賀市馬達池	黒曜石	最大2.3×1.8×0.5	4点		2022P4241 ～4244
99	ナイフ形石器	旧石器時代	古賀市五毛池	黒曜石	3.1×1.7×0.6	1点		2022P4245
100	剥片	旧石器～弥生時代	古賀市五毛池	黒曜石	最大1.6×1.2×0.1	2点		2022P4246 ～4247
101	打製石鏃	縄文～弥生時代	古賀市裏池	黒曜石	1.7×1.4×0.4	1点	先端部欠	2022P4248
102	剥片	旧石器～弥生時代	古賀市裏池	黒曜石	最大1.4×0.8×0.3	8点		2022P4249 ～4256
103	剥片	旧石器～弥生時代	古賀市丸尾池	安山岩	2.3×1.9×0.4	1点		2022P4257

※藤木2012：藤木聡2012「海の中道～奈多砂丘採集の旧石器・縄文時代資料の紹介」『市史研究ふくおか』第7号

7. 西村長實・檜崎久矩資料（追加分）

〈資料内訳〉

1. 近現代資料…………… 94件195点
2. 生活の用具…………… 1件3点
3. 信仰・年中行事の道具…………… 1件2点

〈総計〉 96件200点

1. 近現代資料

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	尋常小学国語読本 巻七	昭和6年11月28日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	22.0×15.0	1冊		2022P4258
2	尋常小学国語読本 巻五	大正15年11月30日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	22.0×15.0	1冊		2022P4259
3	尋常小学国語読本 巻二	大正6年11月14日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	22.0×15.0	1冊		2022P4260
4	尋常小学修身書 巻四	大正9年10月18日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	22.4×15.0	1冊		2022P4261
5	尋常小学理科書 第六学年 児童用	大正13年3月10日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	22.0×15.0	1冊		2022P4262
6	尋常小学修身書 巻六	大正7年12月27日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	22.2×15.0	1冊		2022P4263
7	尋常小学国語読本 巻八	大正13年6月2日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	22.0×15.0	1冊		2022P4264
8	尋常小学修身書 巻一	大正7年2月5日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	22.3×15.0	1冊		2022P4265
9	尋常小学国語読本 巻一	大正7年1月1日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	22.0×15.0	1冊		2022P4266
10	読本参考書 尋常科第五学 年	昭和3年1月10日/発行	普通学講習会/著	印刷 書冊	21.7×15.0	1冊		2022P4267
11	ふちのかをり 昭和七年度号 福岡県糸島高等女学校	昭和8年3月25日/発行	福岡県糸島高等女学校校 友会/発行	印刷 書冊	22.2×15.0	1冊		2022P4268
12	尋常小学修身書 巻四	昭和2年11月22日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	22.0×15.0	1冊		2022P4269
13	高等小学 新定画帳 第二 学年 男女生共用	明治45年1月28日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	14.8×22.0	1冊		2022P4270
14	女子新国文典	大正15年12月13日/発行	吉澤義則/著	印刷 書冊	22.0×15.2	1冊		2022P4271
15	尋常小学地理書 巻二	大正14年12月10日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	22.0×15.0	1冊		2022P4272
16	尋常小学理科書 第六学年 児童用	昭和6年3月10日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	22.0×14.8	1冊		2022P4273
17	小学算術補題集 尋常第四 学年	昭和2年3月15日/発行	鈴木武治/著	印刷 書冊	18.5×13.0	1冊		2022P4274
18	尋常小学修身書 巻五	昭和2年11月28日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	22.0×15.0	1冊		2022P4275
19	訂正 新定中学読本 巻七	明治44年10月28日/発行	芳賀矢一/著	印刷 書冊	22.0×14.7	1冊		2022P4276
20	KANDA'S CROWN READERS BOOK TWO	大正5年10月21日/発行	神田乃武/著	印刷 書冊	20.3×14.3	1冊		2022P4277
21	尋常小学修身書 巻三	大正8年11月5日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	22.0×15.0	1冊		2022P4278
22	尋常小学国語読本 巻九	昭和5年1月13日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	22.0×15.0	1冊		2022P4279
23	復習と予習 尋常小学 読本 の研究（児童参考用）	昭和5年8月10日/発行	小学教育研究会/著	印刷 書冊	22.0×15.0	1冊		2022P4280
24	尋常小学 国語読本 巻十二	昭和6年6月30日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	22.0×15.0	1冊		2022P4281
25	尋常小学算術書 第三学年	大正15年1月25日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	18.7×12.3	1冊		2022P4282
26	新刻改正 小学 坤	明治13年12月/刻成	長濱潮/翻刻出版	印刷 書冊	22.0×15.5	1冊		2022P4283

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
27	尋常小学 国語読本 卷十	昭和4年6月19日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	22.0×15.0	1冊		2022P4284
28	尋常小学修身書 卷五	昭和5年12月13日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	22.0×15.0	1冊		2022P4285
29	尋常小学国語読本 卷八	昭和3年4月25日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	22.0×15.0	1冊		2022P4286
30	尋常小学 国語読本 卷三	昭和4年1月28日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	22.0×15.0	1冊		2022P4287
31	尋常小学算術書 第四学年	大正15年12月11日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	18.7×12.7	1冊		2022P4288
32	尋常小学地理書 卷一	大正14年1月24日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	22.0×15.0	1冊		2022P4289
33	高等小学読本 五	明治36年11月3日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	22.0×15.0	1冊		2022P4290
34	尋常小学 国語読本 卷十	昭和4年5月14日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	22.2×14.8	1冊		2022P4291
35	尋常小学 国語読本 卷十一	昭和4年12月2日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	22.2×15.0	1冊		2022P4292
36	尋常小学理科書 第五学年 児童用	昭和5年3月19日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	22.1×14.9	1冊		2022P4293
37	尋常小学 算術書 第六学 年児童用	昭和7年9月30日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	18.9×12.7	1冊		2022P4294
38	純正女子国語読本 卷二	昭和8年7月31日/発行	早稲田大学出版部/発行	印刷 書冊	22.1×15.3	1冊		2022P4295
39	新制 女子農業教科書 園 芸編	昭和4年12月25日/発行	小熊彦三郎/著	印刷 書冊	22.3×15.0	1冊		2022P4296
40	高等女学校 楽典教本	大正4年11月2日/発行	福井直秋/著	印刷 書冊	22.2×15.2	1冊		2022P4297
41	女子技芸 和洋おさいく物 新書	大正6年7月10日/発行	梶山彬/発行	印刷 書冊	22.3×14.9	1冊		2022P4298
42	中学校用歴史教科書 日本 歴史 卷下	明治44年11月25日/発行	峰岸米造/著	印刷 書冊	21.9×15.0	1冊		2022P4299
43	化学実験書 中編	(大正14年～昭和時代戦 前)	糸島高等女学校/発行	印刷 書冊	22.4×15.1	1冊		2022P4300
44	尋常小学 国語読本 卷十一	大正14年9月10日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	22.0×15.0	1冊		2022P4301
45	尋常小学 国史 下巻	昭和2年6月17日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	22.0×15.0	1冊		2022P4302
46	尋常小学 国語読本 卷五	大正8年12月20日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	22.0×15.0	1冊		2022P4303
47	尋常小学理科書 第五学年 児童用	昭和5年2月27日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	22.2×15.0	1冊		2022P4304
48	ふちのかをり 昭和八年度号 福岡県糸島高等女学校	昭和9年2月20日/発行	福岡県糸島高等女学校校 友会/発行	印刷 書冊	22.2×15.1	1冊		2022P4305
49	尋常小学理科書 第五学年 児童用	大正11年12月11日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	22.0×15.0	1冊		2022P4306
50	小学国語読本 卷八 尋常 科用	昭和13年5月14日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	21.2×15.0	1冊		2022P4307
51	ふちのかをり 昭和六年度号 福岡県糸島高等女学校	昭和7年3月20日/発行	福岡県糸島高等女学校校 友会/発行	印刷 書冊	22.0×15.1	1冊		2022P4308
52	尋常小学修身書 卷三 児 童用	昭和3年1月28日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	22.0×15.0	1冊		2022P4309
53	訂正 新編家事教本 前編	明治36年10月25日/発行	塚本すま/著	印刷 書冊	22.3×14.8	1冊		2022P4310
54	中等習字帖 中	明治38年9月11日/発行	日高秩父/著	印刷 書冊	26.7×9.2	1冊		2022P4311
55-1	昭和二年度救災貯金収支 決算報告書	昭和4年9月21日	福岡県酒造組合組合長小 林作五郎	印刷	23.4×32.5	1点		2022P4312

寄贈資料 7. 西村長實・檜崎久矩資料（追加分）

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
55-2	昭和三年度博覧会共進会 資金積立報告書	昭和4年9月21日	福岡県酒造組合組合長小 林作五郎	印刷	23.4×32.5	1点		2022P4313
55-3	昭和二年度組合基本積立 金収支決算報告書	昭和4年9月21日	福岡県酒造組合組合長小 林作五郎	印刷	23.4×32.5	1点		2022P4314
55-4	昭和三年度国庫交付金蓄 積報告書	昭和4年9月21日	福岡県酒造組合組合長小 林作五郎	印刷	23.4×32.5	1点		2022P4315
55-5	昭和三年度組合功労表彰 賜金積立報告書	昭和4年9月21日	福岡県酒造組合組合長小 林作五郎	印刷	23.4×32.5	1点		2022P4316
56	日本女子新教育学	昭和11年9月30日/発行	乙竹岩造/著	印刷 書冊	22.0×15.0	1冊		2022P4317
57	大猫 今井版	明治35年7月20日/発行	今井敬太郎	印刷	36.2×24.3	1点		2022P4318
58	純正女子国語読本 巻八	昭和8年7月31日/発行	早稲田大学出版部/発行	印刷 書冊	22.0×15.1	1冊		2022P4319
59	新編 家事教科書 巻上	昭和2年10月20日/発行	近藤耕蔵/著	印刷 書冊	22.2×15.0	1冊		2022P4320
60	新制 女子作文 巻一	昭和5年1月5日/発行	八波則吉/著	印刷 書冊	22.0×15.0	1冊		2022P4321
61	尋常小学 国語読本 巻四	昭和3年2月9日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	22.2×15.0	1冊		2022P4322
62	尋常小学 国語読本 巻二	大正15年3月29日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	22.1×15.0	1冊		2022P4323
63	創作への国語読本学習 指 導案 尋常科第五学年後期 用	昭和2年9月1日/発行	石松半次郎/著	印刷 書冊	21.6×14.7	1冊		2022P4324
64	小学国語読本 巻五 尋常 科用	昭和10年3月11日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	21.4×14.9	1冊		2022P4325
65	女子地理新教科書 外国之 部	昭和7年9月1日/発行	小川琢治/著	印刷 書冊	22.2×15.0	1冊		2022P4326
66	新編 家事教科書 巻下	昭和2年10月20日/発行	近藤耕蔵/著	印刷 書冊	22.2×15.0	1冊		2022P4327
67	高等小学算術書 第四学年 児童用	明治38年2月28日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	18.5×12.4	1冊		2022P4328
68	Master Your English 2	昭和31年12月5日/発行	河合茂、稲村松雄、太田 朗/著	印刷 書冊	21.1×15.0	1冊		2022P4329
69	高等女学校 楽典教本	大正4年11月3日/著	福井直秋/著	印刷 書冊	22.4×15.3	1冊		2022P4330
70	RADIO-TEXT 婦人講座	昭和6年4月15日/発行	社団法人日本放送協会関 西支部	印刷 書冊	20.7×14.4	1冊		2022P4331
71	純正女子国語読本 巻三	昭和8年7月31日/発行	早稲田大学出版部/発行	印刷 書冊	22.0×15.0	1冊		2022P4332
72	純正女子国語読本 巻一	昭和8年7月31日/発行	早稲田大学出版部/発行	印刷 書冊	22.0×15.0	1冊		2022P4333
73	尋常小学国史付図 上巻	大正15年1月15日/発行	菊池勝之助、中山栄作/ 著	印刷 書冊	21.9×15.3	1冊		2022P4334
74	尋常小学国史 上巻	昭和2年7月11日/発行	文部省/著作兼発行者	印刷 書冊	21.8×14.9	1冊		2022P4335
75	裁縫学習帳 第一学年	昭和10年3月23日/発行	福岡県中等学校裁縫科研 究会/編	印刷 書冊	14.8×22.1	1冊		2022P4336
76	女子 新日本地理 修正版	昭和3年7月28日/発行	広島高等師範学校附属中 学校地理研修会/著	印刷 書冊	22.0×15.0	1冊		2022P4337
77	昭和女子修身訓 四年制用 巻一	昭和6年2月4日/発行	小西重直/著	印刷 書冊	22.0×15.0	1冊		2022P4338
78	太田女子公民教科書 上巻	昭和7年9月5日/発行	太田正孝/著	印刷 書冊	22.2×14.8	1冊		2022P4339
79	女子植物新教科書	大正14年7月10日/発行	三好学/著	印刷 書冊	22.2×15.0	1冊		2022P4340
80	同窓会雑誌 第四拾八号 修猷館同窓会	大正9年3月20日/発行	落石権市/発行兼編集	印刷 書冊	22.2×14.9	1冊		2022P4341

寄贈資料 7. 西村長實・梶崎久矩資料（追加分）

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
81	新制女子動物教科書	大正9年9月5日/発行	谷津直秀/著	印刷 書冊	22.0×15.0	1冊		2022P4342
82	句集 海の音	1961年9月1日/発行	勝屋ひろを、勝屋しげの/著	印刷 書冊	22.3×15.7	1冊		2022P4343
83	泉の花 第四巻 第九号	昭和2年9月1日/発行	後藤静香/編輯兼発行	印刷 書冊	18.3×12.8	1冊		2022P4344
84	希望 第十巻 第十号	昭和2年9月1日/発行	後藤静香/編輯兼発行	印刷 書冊	18.6×12.7	1冊		2022P4345
85	糸島地理唱歌	明治35年9月20日/発行	糸島郡教育支会付設教育品研究所/著	印刷 書冊	15.9×10.8	1冊		2022P4346
86	〔包紙〕大正四年調 売渡証	大正4年10月3日	大阪朝日新聞	専用紙	31.0×29.0	1点		2022P4347
87	〔綴〕（土地分割ニ付登記申請書）	明治43年3月22日	西村長臣より福岡区裁判所前原出張所	印刷 墨書 罫紙 朱印 綴	28.2×20.2	1綴		2022P4348
88	〔綴〕（売渡証）	明治43年9月29日	売主石田安太郎より西村トモあて	印刷 墨書 罫紙 朱印 印紙 綴	28.2×20.1	1綴		2022P4349
89	〔綴〕（借用証文之事）	慶応3年卯5月	組頭又七他一名より長三郎あて	一紙 墨書 綴	26.0×20.0	1綴		2022P4350
90-1	〔包紙〕米屋諸証入	明治時代カ	九州日報社カ	専用紙	26.5×9.7	1点		2022P4351
90-2	宅地家屋引渡契約証	明治40年3月28日	西村治郎吉、西村秀吉より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印 印紙	23.2×31.8	1点		2022P4352
90-3	預り証	明治39年1月21日	西村次郎八、西村秀吉より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印 印紙	23.2×31.8	1点		2022P4353
90-4	受取証	明治40年4月30日	西村治郎吉、西村秀吉より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印	23.2×31.8	1点		2022P4354
90-5	受取証	明治40年3月29日	西村治郎吉、西村秀吉より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印	24.5×33.0	1点		2022P4355
90-6	受取証	明治40年4月5日	西村治郎吉、西村秀吉より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印	24.5×33.0	1点		2022P4356
90-7	仮借用証	明治31年10月20日	西村次郎八、西村秀吉より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印	24.5×33.0	1点		2022P4357
90-8	借用証	明治30年9月15日	西村次郎八より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印	23.2×31.8	1点		2022P4358
90-9	土地売買契約証	明治40年4月30日	西村治郎吉より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印 印紙	23.2×31.8	1点		2022P4359
90-10	借用証	明治30年1月29日	西村次郎八より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印	23.2×31.8	1点		2022P4360
90-11	金貸付証書譲渡証	明治16年1月25日	西村次郎八より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印 印紙	23.2×31.8	1点		2022P4361
90-12	貸主付金譲り渡し証	明治17年11月	西村次郎八より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印 印紙	24.0×31.6	1点		2022P4362
90-13	金借用証	明治25年7月1日	西村次郎八、石橋幸吉より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印 印紙	23.2×31.8	1点		2022P4363
90-14	借用証	明治29年4月19日	西村次郎八より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印	24.1×32.5	1点		2022P4364
90-15	借用証	明治31年1月20日	西村次郎八より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印	24.8×32.7	1点		2022P4365
90-16	借用証	明治30年10月30日	西村次郎八、西村秀吉より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印	24.0×32.8	1点		2022P4366

寄贈資料 7. 西村長實・檜崎久矩資料（追加分）

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
90-17	借用証	明治36年4月12日	西村次郎八、西村秀吉より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印 印紙	24.3×33.0	1点		2022P4367
90-18	仮預り証	明治31年1月2日	西村次郎八より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印	24.8×32.8	1点		2022P4368
90-19	証	明治16年12月	西村次郎吉他2名より西村長三郎他1名あて	罫紙 墨書 朱印	23.7×32.3	1点		2022P4369
90-20	〔綴〕（金借用証）	明治17年2月19日	西村次郎八他1名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印 印紙	24.0×16.0	1綴		2022P4370
90-21	確証	明治16年9月4日	西村次郎八他1名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印	24.2×32.6	1点		2022P4371
90-22	預手形	明治2年5月9日	次郎吉より西村長三郎あて	墨書	24.5×15.2	1点		2022P4372
90-23	金借用証書	明治9年子1月1日	西村次郎吉より西村長三郎あて	罫紙 墨書 印紙	26.4×38.5	1点		2022P4373
91-1	谷連滞 小作証入	明治時代カ	不明	封筒	20.0×7.6	1点		2022P4374
91-2	〔綴〕（契約証）	明治17年5月21日	松本勝平他5名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印 印紙	24.0×16.7	1点		2022P4375
91-3	土地証明書	明治23年8月2日	元岡村村長濱地喜右衛門	罫紙 墨書 朱印	24.0×33.2	1点		2022P4376
91-4	小作証	明治34年4月	徳永市三郎他1名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印	23.8×32.8	1点		2022P4377
91-5	小作証	明治34年4月	徳永市三郎他1名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印	23.8×32.8	1点		2022P4378
91-6	小作証	明治25年3月23日	徳永和助他1名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印 印紙	24.1×33.0	1点		2022P4379
91-7	小作証	明治25年5月2日	徳永利七他1名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印	24.2×33.0	1点		2022P4380
91-8	〔綴〕（小作証）	明治25年3月23日	徳永与藏より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印 印紙 綴	24.0×16.5	1綴		2022P4381
91-9	〔綴〕（田畑下作証）	明治30年6月	小松壽年より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印 印紙 綴	24.2×16.3	1綴		2022P4382
91-10	太郎丸富永亨家溝証書入	（明治時代）	（不明）	封筒 墨書	21.3×7.5	1点		2022P4383
91-11	後証	明治29年5月24日	中島豊吉ほか3名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印 印紙	27.4×40.0	1点		2022P4384
91-12	〔封筒〕	（明治29年9月9日）	上野弥太郎より西村長三郎あて	封筒 墨書	23.0×7.8	1点		2022P4385
91-13	〔綴〕（取替契約書）	明治29年8月31日	九州生命保険株式会社常務取締役上野弥太郎他1名より西村長三郎他1名あて	罫紙 墨書 朱印 印紙 綴	28.0×20.0	1綴		2022P4386
91-14	〔封筒〕	（明治40年9月16日）	多紀郡醸酒業組合事務所より西村長三郎あて	封筒 墨書	23.0×9.0	1点		2022P4387
91-15	履歴書	明治40年8月30日	渡瀬兼三郎	罫紙 墨書 朱印 綴	23.8×16.8	1通		2022P4388
91-16	給料		多紀郡醸酒業組合事務所	罫紙 墨書 朱印	23.8×32.9	1点		2022P4389

寄贈資料 7. 西村長實・梶崎久矩資料（追加分）

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
91-17	仮受取	明治41年1月22日	青木貞助他3名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印	24.4×32.9	1点		2022P4390
91-18	書簡（適任者推薦について）		藤井事ム員より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印	24.0×33.4	1通		2022P4391
91-19	〔封筒〕	（明治35年9月30日）	福岡県酒造組合事務所より西村長三郎あて	封筒 墨書 朱印	19.6×7.9	1点		2022P4392
91-20	告知書	明治35年10月1日	福岡県酒造組合組合長小林作五郎より西村長三郎あて	印刷 墨書 朱印	24.0×16.3	1通		2022P4393
91-21	書簡（組合臨時総会について）	明治35年9月22日	福岡県酒造組合組合長小林作五郎より西村長三郎あて	印刷 墨書 朱印	26.3×36.5	1通		2022P4394
91-22	志摩郡今宿宝場御免書御願帳	寛延3年2月	長助	一紙 墨書 綴	25.1×19.3	1綴		2022P4395
91-23	〔綴〕（長三方仕組一件）	文化14年丑11月	不明	一紙 墨書 綴	24.5×17.5	1綴		2022P4396
91-24	〔綴〕（地所名寄帳）	（近代）	西村長臣	一紙 墨書 罫紙 綴	24.7×16.7	1綴		2022P4397
91-25	〔綴〕（御書付写）	（江戸時代）	小川藤右衛門ほか1名	一紙 墨書 綴	24.0×16.7	1綴		2022P4398
92-1-1	桜井村 参拾八年ヨリ四十二年迄 岩永友五郎小作証書入	（明治38年～42年）	不明	封筒 墨書	22.7×8.0	1点		2022P4399
92-1-2	〔綴〕（小作請証）	明治38年2月28日	小作人岩永友五郎他2名より西村長三郎あて	印刷 印紙 朱印 罫紙 墨書	24.0×16.6	1綴		2022P4400
92-2	〔綴〕（小作請証）	（明治40年）	小作人荒木半平他2名より西村長三郎あて	印刷 朱印 罫紙 墨書	24.0×16.5	1綴		2022P4401
92-3	小作証	明治44年2月20日	小作主 池舛太吉他1名	罫紙 墨書 朱印 印紙	23.7×32.7	1点		2022P4402
92-4	小作請証	（明治19年）	小作主 松原久米右衛門他1名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印	23.7×15.8	1点		2022P4403
92-5	〔綴〕	明治17年4月	小作主久保甚平他1名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印	23.8×15.8	1綴		2022P4404
92-6	小作書	明治44年1月8日	小作人 田中舛吉他1名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 印紙 朱印	24.7×33.8	1点		2022P4405
92-7	田小作証	明治17年5月13日	小作主三嶋長五郎他1名より西村長三郎あて	罫紙 墨書	23.6×31.7	1点		2022P4406
92-8	小作書	明治33年	小作人田中舛吉他1名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印	24.5×32.0	1点		2022P4407
92-9	田小作証	明治18年3月2日	小作主筒井国吉郎他1名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 印紙 朱印	23.8×32.4	1点		2022P4408
92-10	〔綴〕	明治19年1月8日	小作主三島卯作他1名西村長三郎あて	罫紙 墨書 印紙 朱印	24.4×15.8	1綴		2022P4409
92-11	塩田小作証	明治19年11月8日	小作主国友重助他2名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 印紙 朱印	24.0×31.8	1点		2022P4410
92-12	塩田小作証	明治19年11月8日	小作主三嶋勝左衛門他1名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 印紙 朱印	24.1×31.8	1点		2022P4411

寄贈資料 7. 西村長實・檐崎久矩資料（追加分）

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
92-13	〔綴〕	明治17年5月11日	小作主松本久三他2名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 印紙 朱印	23.7×16.0	1綴		2022P4412
92-14	〔綴〕	明治17年8月	小作人安部嘉作より西村長三郎あて	罫紙 墨書 印紙 朱印	23.7×15.8	1綴		2022P4413
92-15	田小作証	明治18年3月2日	小作主山崎平造他1名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 印紙 朱印	23.9×32.2	1点		2022P4414
92-16	田小作証	明治18年2月10日	小作主□健蔵より西村長三郎あて	罫紙 墨書 印紙 朱印	24.2×31.8	1点		2022P4415
92-17	〔綴〕	明治18年3月2日	小作主三嶋勝右衛門他1名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 印紙	23.9×16.0	1綴		2022P4416
92-18	〔綴〕	明治17年3月13日	小作主吉積仁右衛門	罫紙 墨書 朱印	24.1×15.9	1綴		2022P4417
92-19	田小作証	明治18年2月	小作人三苦太平	罫紙 墨書 印紙 朱印	23.7×32.0	1点		2022P4418
92-20	〔綴〕	明治18年2月12日	小作人笠武八他1名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印	24.0×16.0	1綴		2022P4419
92-21	〔綴〕	明治17年5月	小作人吉積孫作他一名	罫紙 墨書 朱印	24.1×16.1	1綴		2022P4420
92-22	塩田小作証	明治19年1月8日	小作人久保善右衛門他2名	罫紙 墨書 印紙 朱印	24.2×31.8	1点		2022P4421
92-23	小作受証	(明治) 19年8月7日	小作人三苦莊太郎他2名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印	23.7×32.6	1点		2022P4422
92-24	〔綴〕	明治19年10月28日	小作人吉積源七他1名	罫紙 墨書 朱印	23.7×16.3	1綴		2022P4423
92-25	田小作証	明治20年1月8日	小作主野坂幸助他1名	罫紙 墨書 朱印	24.2×31.7	1点		2022P4424
92-26	田小作証	明治20年1月	小作主山本興助他1名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 印紙 朱印	24.2×31.7	1点		2022P4425
92-27	田小作証	明治20年1月	小作主松本源左衛門より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印	24.2×31.7	1点		2022P4426
92-28	〔綴〕	明治17年1月	自作主小田部次助他2名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 印紙 朱印	23.9×14.2	1綴		2022P4427
92-29	〔綴〕	明治25年11月	小作主西田儀平他1名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 印紙 朱印	24.2×16.3	1綴		2022P4428
92-30	小作証	明治25年1月	小作主池源三他1名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 印紙 朱印	23.9×32.4	1点		2022P4429
92-31	小作証	明治25年1年	小作主池甚作他1名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 印紙 朱印	24.1×32.6	1点		2022P4430
92-32	小作証	明治25年1月	小作主池孫治他1名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 印紙 朱印	24.6×33.9	1点		2022P4431
92-33	小作証	明治25年1月	小作主森友久治郎他1名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 印紙 朱印	24.4×34.0	1点		2022P4432
92-34	〔綴〕	明治25年1月	小作主西田幸吉他1名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 印紙 朱印	24.2×16.4	1綴		2022P4433
92-35	〔綴〕	明治25年1月	小作主国友伊勢吉他1名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 印紙 印	23.9×16.0	1綴		2022P4434

寄贈資料 7. 西村長實・梶崎久矩資料（追加分）

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
92-36	〔表〕	(明治時代)	不明	罫紙 墨書	24.1×32.5	1点		2022P4435
92-37	小作証	(明治時代)	小作主森友長治郎他1名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印	24.3×32.9	1点		2022P4436
92-38	下作米約定証	(明治時代)	小作主山本万太郎他1名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 印紙 朱印	24.2×32.6	1点		2022P4437
92-39	〔綴〕	明治39年5月1日	小作請負田中卯之吉他1名より西村長三郎あて	印刷 罫紙 墨書 印紙 朱印	23.9×16.5	1綴		2022P4438
92-40	怡土郡周船寺地域反別地 佃地租及小作附示調	(明治時代)	不明	罫紙 墨書 綴	24.4×16.5	1綴		2022P4439
92-41	〔綴〕	(明治時代)	小作主末吉又左衛門他1名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 印紙 朱印	23.8×16.6	1綴		2022P4440
92-42	小作証	明治26年1月4日	小作主池弥作他1名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 印紙 朱印	24.4×32.7	1点		2022P4441
92-43	小作米借用証	明治32年2月5日	借用主 小宅田幸吉他1名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 印紙 朱印	24.6×32.7	1点		2022P4442
92-44	田小作証	明治18年2月	借用主 小宅田幸吉他1名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印	24.0×32.2	1点		2022P4443
92-45	田小作証	明治33年3月1日	作主国友儀助他1名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 印紙 朱印	23.7×32.1	1点		2022P4444
92-46	小作証	(明治時代)	小作主園山善三郎他2名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 印紙 朱印	24.2×32.0	1点		2022P4445
92-47	小作証	明治25年2月14日	小作主筒井国太郎他1名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印	24.2×32.8	1点		2022P4446
92-48	田地小作証	明治29年1月27日	小作主吉積国三郎他1名より西村長三郎あて	罫紙 墨書 朱印	24.5×31.9	1点		2022P4447
92-49	小作証券之事	明治9年6月	小作主西村十年他2名	証券界紙、墨書、印	28.0×47.0	1点		2022P4448
92-50	小作証券之事	明治9年6月	小作主村瀬和助他2名	証券界紙、墨書、印	28.2×40.8	1点		2022P4449
92-51	畑小作証文之事	明治9年6月	小作主森田兵藏他2名より西村長三郎あて	証券界紙、墨書、朱印	28.2×40.8	1点		2022P4450
93	譲渡証	明治37年5月2日	譲渡人 根元能愛	罫紙 墨書 印紙 朱印 印刷 綴	28.0×20.0	1綴		2022P4451
94	地券	明治10年6月20日	福岡県	印刷 墨書	29.4×39.5	1点		2022P4452

2. 生活の用具

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
95	団扇	近代	今宿食糧販売店	紙 竹	白：縦42.7 横27.6 紅：縦42.5 横26.9	3点	白2点、白表に印字「書中御伺」、宝船図、紅表に印字「悟道」、男性図	2022P4453 ~4455

3. 信仰・年中行事の用具

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
96	土人形（雄雛・雌雛）	近代	使用地：西区今宿	土 彩色	雄雛：幅20.0 高24.4 奥9.3 雌雛：幅20.0 高25.0 奥10.0	2点	今宿人形カ	2022P4456 ~4457

8. 正木昌陽関係資料

〈資料内訳〉

- 1. 書跡・絵画…………… 8件8点
- 2. 歴史資料・近代文書…………… 73件104点
- 3. 刀剣類…………… 6件6点
- 〈総計〉 87件118点

1. 書跡・絵画

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	金子堅太郎書（正木先生之古希）	明治時代	溪水山人	墨書 掛幅装	134.8×34.2	1幅	八双「金子堅太郎書」	2022P4458
2	神社神宝英彦山二面兜図	明治時代（原：天保12年3月）	青柳種信謹識，発行（英彦山）	印刷 掛幅装	120.6×40.8	1幅		2022P4459
3	木鶏昌陽書「出谷鷺児尋早梅」	明治27年「甲午初冬十日」	木鶏（正木昌陽）	墨書 掛幅装	132.0×34.0	1幅	貼札「福岡市第十九号」	2022P4460
4	黒田長知書「至孝化群生」	明治42年「己酉夏日」	正四位長知書	墨書 掛幅装	153.2×40.4	1幅	八双「黒田長知侯書」	2022P4461
5	立花寛篤書「紅葉万山霜」	(近代)	立花寛篤	墨書 掛幅装	107.5×29.8	1幅	八双「立花寛篤書」	2022P4462
6	先考山陽翁蒙古来真蹟 頼復題（複製）	(現代)	頼山陽	印刷 掛幅装	134.6×27.8	1幅	貼「先考山陽翁蒙古来真蹟 頼復題（複製）」木箱「複製 原本石橋蔵」	2022P4463
7	蟹図	昭和2年「丁卯初冬献題」	八十三翁黙笑（賛）	墨画淡彩 掛幅装	128.8×28.7	1幅		2022P4464
8	文園	明治33年1月	金子堅太郎等在京門生発起、黒田長成他	墨書 淡彩 折帖装	32.2×39.0	1帖	木箱入り 帙入り 受勲記念寄せ書	2022P4465

2. 歴史資料・近代文書

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
9	教育勅語	明治23年10月30日	「御名御璽」	印刷	45.9×60.2	1枚	筒に入る 引き出し②	2022P4466
10	訓示	明治23年10月31日	文部大臣芳川顕正	印刷	31.5×46.4	1枚	破損部分あり	2022P4467
11	天賜御盃	明治時代	金子堅太郎贈	白磁 金上釉薬	径9.3	1点	古希祝 桐箱付き 引き出し③	2022P4468
12	朱盃（七五桐 第拾□号）	近代（明治時代）	（日本橋通□□）	木製 朱漆 金蒔絵	径15.6 14.9 12.1	3点	桐箱	2022P4469 ~4471
13	朱盃（皇大神宮御鎮座千九百年奉祝祭記念 菱紋）	近代（明治時代）	（京都・西村彦兵衛）	木製 朱漆 金蒔絵	径14.9	1点	「各府県杯御用金銀蒔絵諸道具貿易品」「西村彦兵衛漆器御用所」	2022P4472
14	藤巴紋朱盃	近代（明治時代）以後	（東京）	木製 朱漆 金蒔絵	径10.4	1点	桐箱 電話あり	2022P4473
15	土器（藤巴）	近代（明治時代）以後	（博多・岡平造）	陶器	径10.6	1点		2022P4474
16	木盃（七五桐 菊）	近代（明治時代）以後	不詳	木製 朱漆 金蒔絵	径8.3	1点		2022P4475
17	大礼記念章之証	昭和3年11月16日	賞勲局記官従五位伊手衛より裁判所書記正木昌世	印刷	32.2×41.8	1枚	「大礼記念章授与」	2022P4476

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
18	日本赤十字特別社員推薦状	昭和20年12月1日	日本赤十字社総裁大勲位宣仁親王 日本赤十字社社長従二位勲二等侯爵徳川光圀順より正木昌代	印刷	26.2×33.2	1枚	「特別社員推薦」	2022P4477
19	木箱	明治時代	正木氏	木製 内蓋		1点	箱裏書「明治十八年九月五日褒賞 多年教育之勤勞下賜佩文韻府忝部福岡県令内裏」大書記官従六位渡辺清所令 正木昌陽拝領」引き出し①②③あり	2022P4478
20	日本帝国褒章之記	明治31年9月16日	賞勲局総裁正三位勲一等子爵大給恒より福岡県士族正木昌陽	印刷	45.6×60.8	1枚	藍綬褒章	2022P4479
21	褒章記章佩用心得	(明治14年12月7日以後)	賞勲局	印刷	20.6×45.8	1枚		2022P4480
22	大日本教育会会章規定	(明治)	(大日本教育会)	印刷	19.4×29.4	1枚		2022P4481
23	大日本教育会会章贈与証状	明治25年5月15日	大日本教育会長従三位三等辻新次より正木昌陽	印刷	24.8×31.2	1枚		2022P4482
24	褒章	明治31年9月16日	賜正木昌陽	金属 布	径2.9 長8.0	1枚	裏「大日本教育会章 功績表彰」	2022P4483
25	大日本教育会銀製会章	明治時代	正木昌陽宛	金属 布	径2.5 長6.7	1枚	木箱破損	2022P4484
26	日本赤十字社章	近代	正木宛	金属 (白銅) 布	径2.9 長7.3	1枚	2種 (1枚と2枚) 紙貼「赤紫箱」	2022P4485
27	昭和大礼記念章	昭和3年11月	(株) 山崎商店	金属 布	径3.0 長7.7	1枚		2022P4486
28	日本赤十字社特別社員証・同略章	昭和21年	日本赤十字社	金属 布 紙	径2.9 長7.3	1枚	木箱	2022P4487
29	銀盃 (桜象嵌)	明治30年	不詳	銀製	径6.9	1点	木箱入り	2022P4488
30	〔記〕 (金子200疋)	(江戸時代後期～明治時代)	不明	墨書 一紙	30.7×43.9	1枚	虫損有	2022P4489
31	包紙 (呈上 正木先生)	(明治34年)	(金子堅太郎)	墨書 一紙	31.8×45.3	1枚		2022P4490
32	写真 (金子堅太郎)	明治34年1月元旦	丸木利陽/撮影	白黒写真 台紙	18.8×13.1	1枚	包紙付 裏に墨書「謹呈 正木先生 旧歳 金子堅太郎 明治三十四年一月元旦」と有	2022P4491
33	〔書上〕 (湖山の書他3幅貸出)	大正12年4月22日	不明	墨書 罫紙	24.6×34.1	1枚	裁判所用紙使用	2022P4492
34	書簡 (貢氏の学業について報告)	(明治時代) 10月5日	金子堅太郎より正木先生あて	墨書 継紙	18.1×141.7	1通	包紙付	2022P4493
35	書簡 (正四位下県に付明6日御出邸を願う)	(明治時代) 8月5日	黒田長知家職より正木昌陽あて	墨書 一紙	16.7×28.5	1通		2022P4494
36	書簡 (帰省中の対応感謝、24日帰京)	(明治時代) 11月28日	上野春平より木鶏先生あて	墨書 一紙	18.7×77.8	1通		2022P4495

寄贈資料 8. 正木昌陽関係資料

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
37	正四位黒田長知公御饗応ノ節奉迎及其他順序	(明治時代)	不明	印刷 綴	20.0×13.6	2部		2022P4496 ~4497
38	私立学校設置願	明治15年6月	早良郡烏銅村戸長濱地辛ほか1名より福岡県令岸良俊介あて	墨書 罫紙 綴	24.0×16.0	1綴	虫損大	2022P4498
39	相続以後要書写	明治25年7月	正木ヨシ	墨書 綴	24.3×16.5	1綴	印鑑証明願、貯金通帳名換願、後見人証明書の写	2022P4499
40	〔綴〕(小野信三郎家族履歴)	(明治時代)	不明	墨書 専用紙 綴	27.5×19.7	1綴	戸籍謄本写など	2022P4500
41	後見人証明書	明治25年7月29日	早良郡烏銅村長代理助役秋山茂平(朱印)	墨書 罫紙 朱印	23.8×16.9	1通	伊勢田宗城が正木ヨシの後見人であることを証明する	2022P4501
42	写真(男性6人)	(明治時代)	撮影者不明	白黒写真 台紙	6.7×8.9	1枚	42~44は包紙で一括	2022P4502
43	写真(黒田長溥)	(明治時代)	撮影者不明	白黒写真 台紙	8.2×5.2	1枚	42~44は包紙で一括	2022P4503
44	写真(黒田長成)	(明治時代)	撮影者不明	白黒写真 台紙	9.0×5.3	1枚	42~44は包紙で一括	2022P4504
45	御紋本	(明治時代)	(黒田家)	墨書 一紙	10.8×9.1	1通	包紙付	2022P4505
46	〔入社証〕(出雲大社教会)	明治18年9月30日/入社	出雲大社教会	印刷 墨書	9.9×6.6	7枚	正木昌陽・貢・ツネ・マサ・クマ・モト・ヤエ分 包紙付	2022P4506 ~4512
47	〔書類控〕	(明治時代)	不明	墨書 一紙 綴	8.1×16.8	1綴	綴じ紐欠 10丁	2022P4513
48	覚(正木善市)	(文政10年)	不明	墨書 一紙 メクリ	17.7×56.4	2枚		2022P4514 ~4515
49	〔記〕(職人町湊町)	(8月)	不明	墨書 一紙	15.0×60.3	2枚		2022P4516 ~4517
50-1	〔記〕(十年祭)	(明治時代)	不明	墨書 印刷	13.5×37.2	1枚	菓子代72銭ほか、50-1~10は紙縫りで一括	2022P4518
50-2	〔記〕(金6円)	(明治時代)	不明	墨書 一紙	12.0×32.5	1枚		2022P4519
50-3	〔領収証〕(75銭)	29日	あたへのも	墨書 一紙	17.0×19.8	1通		2022P4520
50-4	〔受取証〕(59銭2厘)	6月30日	古木屋勘口より正木様あて	墨書 継紙 朱印	15.6×32.9	1通		2022P4521
50-5	〔記〕(1円12銭)	(明治時代)	不明	墨書 一紙	12.2×31.2	1枚	餅ほか	2022P4522
50-6	〔記〕(3円64銭)	(明治時代)	不明	墨書 一紙	12.0×32.5	1枚		2022P4523
50-7	〔受取証〕(36銭)	(明治時代) 7月	八百屋伊与蔵(朱印)より正木様あて	墨書 一紙 朱印	16.4×21.0	1通		2022P4524
50-8	〔受取証〕(2円69銭3厘)	(明治時代) 7月1日	白土屋正吉(朱印)より伊八様あて	墨書 継紙 朱印	16.2×22.1	1通		2022P4525
50-9	〔受取証〕(8円60銭)	(明治時代) 6月20日	平岡八十吉(朱印)より正木様あて	墨書 一紙 朱印	16.2×26.0	1通		2022P4526
50-10	〔記〕(6円)	(明治時代)	不明	墨書 印刷	13.6×38.2	1枚		2022P4527
50-11	御絹	(明治時代)	不明	包紙 硬貨	15.7×5.0	1点	5銭硬貨(明治4年)入	2022P4528
51	〔書上〕(金62銭)	(明治31年12月)	不明	墨書 横帳	12.0×32.6	1点		2022P4529

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
52	謹告于福岡県人	明治8年3月	従四位黒田長溥	印刷	19.6×23.8	1通	明治天皇が黒田邸に臨幸した後宮中で紅白絹各2匹を下賜されたことを報じる。光雲神社に絹各1匹を献じ県民と寵光を分つ	2022P4530
53	〔感謝状〕(福岡区西街小学校改築費として金1円寄附)	明治18年4月2日	福岡県令従五位岸良俊介(朱印)より正木マサあて	印刷 墨書 罫紙 朱印	27.7×40.0	1通	「福岡県」罫紙使用	2022P4531
54	祝詞(正木昌陽藍綬褒賞下賜)	明治31年10月16日	曾我部道夫	墨書 継紙	22.3×241.1	1通		2022P4532
55	〔辞令〕(県立尋常中学修猷館雇教員申付)	明治23年9月4日	福岡県より正木貢あて	墨書 一紙	22.6×30.7	1通		2022P4533
56	祝詞(正木昌陽藍綬褒賞下賜)	明治31年10月16日	早良郡長岩崎恭行	墨書 継紙	21.6×163.5	1通		2022P4534
57	〔記〕(金520円)	(明治時代)	不明	墨書 罫紙	23.5×15.9	1通		2022P4535
58	〔包紙〕(御肴料)	(明治時代)	金子弥寿子	墨書 包紙	19.8×9.7	1通		2022P4536
59	書簡(福岡県教育会発会式の案内)	明治25年10月20日	福岡県教育会長山崎忠門より正木昌陽あて	墨書 一紙 封筒	18.0×32.2	1通	封筒付	2022P4537
60	書簡(司法大臣拝任に付祝詞の御礼)	(明治30年)11月5日	男爵金子堅太郎より正木昌陽あて	印刷 墨書 一紙 封筒	19.3×27.0	1通	封筒付	2022P4538
61	〔記〕(書斎建築金)	明治34年1月	不明	墨書 一紙	27.3×39.2	1枚		2022P4539
62	〔辞令〕(補権虫講義)	明治10年5月8日	内務省より少講義正木昌陽あて	墨書 一紙	22.0×30.7	1通	虫損大	2022P4540
63	書簡(県人は県令の差図に従って行状を正しくし朝意を遵奉せよ)	明治8年3月	従四位黒田長溥	印刷 一紙	21.4×31.0	1通		2022P4541
64	〔謝辞〕(花の時を以て祀るは古典の紀す処なり)	明治34年7月17日	七十八齡海妻甘蔵	墨書 一紙	27.7×26.7	1通		2022P4542
65	奉祝正木昌陽先生之古稀之賀宴長歌并短歌二首	(明治時代)	阿曇元胤	墨書 継紙	36.6×42.3	1通		2022P4543
66-1	受領証書(3円16銭)	(明治時代)	筑前福岡郵便電信局長(朱印)	墨書 専用紙 朱印	17.4×11.7	1通		2022P4544
66-2	〔請書〕(香椎宮権禰宜兼少講義)	明治8年3月31日	正木昌陽より教部省あて	墨書 罫紙	27.3×39.5	1通	虫損大	2022P4545
66-3	辞職願(郷社飯盛神社祠官)	明治14年11月24日	正木昌陽(朱印)より福岡県令渡邊国武あて	墨書 罫紙 朱印 綴	23.8×16.5	1通	虫損	2022P4546
66-4	〔辞令〕(文書兼計算掛担当)	明治8年4月	宮司岡吉胤(朱印)・権宮司倉八隣(朱印)より香椎宮権禰宜正木昌陽あて	墨書 一紙 朱印	15.8×21.6	1通		2022P4547
66-5	〔辞令〕(香椎宮権禰宜兼少講義)	明治8年3月22日	教部大丞三島通庸(朱印)より鳥飼神社祠官兼少講義正木昌陽あて	墨書 一紙 朱印	21.5×28.0	1通	虫損大	2022P4548

寄贈資料 8. 正木昌陽関係資料

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
66-6	〔辞令〕（少講義）	明治6年4月10日	教部大丞三島通庸（朱印）より鳥飼神社祠官正木昌陽あて	墨書 一紙 朱印	21.7×28.5	1通	虫損大	2022P4549
66-7	〔辞令〕（飯盛神社祠官申付）	明治11年12月28日	怡土志摩早良郡郡役所（朱印）より権中講義正木昌陽あて	墨書 一紙 朱印	19.6×25.3	1通	虫損大	2022P4550
66-8	〔辞令〕（免本官）	明治6年2月	福岡県より祠官正木昌陽あて	墨書 一紙	19.5×26.0	1通	破れ大	2022P4551
66-9	〔感謝状〕（軍資の内へ金3円献納）	明治30年6月1日	福岡県知事男爵岩村高俊（朱印）より正木昌陽あて	墨書 一紙 朱印	22.6×29.7	1通	破れ大	2022P4552
67	〔記〕（神官履歴）	（明治時代）	（正木昌陽）	墨書 罫紙 朱筆	22.9×15.8	1枚		2022P4553
68-1	〔記〕（明治三十五年十一月大演習ノ為メ熊本へ行幸）	（明治時代）	不明	墨書 罫紙	24.0×6.5	1枚		2022P4554
68-2	〔記〕（履歴）	大正12年	（早川秀三郎）	墨書 罫紙	24.0×33.0	1枚	虫損	2022P4555
68-3	祠官辞表ニ付嘆願	明治14年7月	祠掌石井広郷ほか7名	墨書 罫紙 綴	23.5×16.1	1綴		2022P4556
69	〔記〕（履歴書上）	（明治時代）	不明	墨書 罫紙	24.0×33.0	1枚		2022P4557
70	学第194号（勅語奉読式の執行について）	明治24年11月16日	怡土志摩早良郡役所第一課（朱印）より不狹学校々主正木昌陽あて	墨書 罫紙 朱印	23.9×32.8	1通	「怡土志摩早良郡役所」用箋使用 封筒付	2022P4558
71	書簡（去る7日門司港出發して16日に平壤にて師団に着任）	明治37年3月18日	陸軍高等通訳官平石安太郎より正木昌陽あて	墨書 一紙	18.0×51.5	1通	軍事郵便 封筒付	2022P4559
72	書簡（藍綬褒章について）	（明治時代） 26日	高瀬より正木昌陽あて	墨書 継紙	18.2×59.5	1通		2022P4560
73	〔辞令〕（在職中職務勉勵に付金50円殊に遺族へ賞与す）	明治25年7月2日	福岡県より故県立尋常中学修猷館雇教員正木貢あて	墨書 一紙	21.8×28.6	1通		2022P4561
74	書簡（明4日9時礼服着用出頭）	明治23年9月3日	福岡県（朱印）より正木貢あて	墨書 罫紙 朱印	23.6×16.6	1通	「福岡県」用箋使用	2022P4562
75	〔断簡〕（任藩学校教官）	（明治時代） 4月	藩政庁より正木昌陽あて	墨書 断簡	19.5×61.4	1通	破れ大	2022P4563
76	書簡（別紙教部省辞令書到着に付送付）	明治8年3月31日	福岡県（朱印）より正木昌陽あて	墨書 罫紙 朱印	26.7×19.7	1通	破れ大	2022P4564
77	〔辞令〕（遊学生取締且中郎諸兵隊文学引立申付）	（明治時代） 正月18日	福岡藩庁より正木昌陽あて	墨書 罫紙	15.5×28.6	1通	破れ	2022P4565
78	〔辞令〕（第一区郷社祠官兼務申付）	壬申5月	福岡県	墨書 継紙	19.0×50.0	1通	破れ	2022P4566
79	〔辞令〕（任県社祠官兼第一大区郷社祠官）	明治6年2月27日	福岡県より正木昌陽あて	墨書 一紙	19.0×25.7	1通	虫損	2022P4567
80	学第35号（勅語奉読式の執行について）	明治24年10月21日	怡土志摩早良郡長土岐小二郎より各小学校あて	印刷	19.8×26.5	1通		2022P4568
81	短冊	（明治時代）	不明	短冊	35.6×5.9	1枚	未使用 封筒付	2022P4569

3. 刀剣類

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
82	刀 無銘	不詳	不詳	鉄 目釘穴1	長2尺3寸5分 反七部厘	1口	刀袋 拵付 刀装具	2022P4570
83	脇差 銘「忠吉」	江戸時代前期	肥前忠吉	鉄 目釘穴1	長1尺7寸2分 2厘反5分2厘	1口	金銘 刀袋 拵付	2022P4571
84	脇差 無銘	不詳	不詳	鉄 目釘穴2	長1尺2寸3分 5厘反3分	1口	刀装具	2022P4572
85	短刀	不詳	不詳	鉄 目釘穴1		1口	外装 拵 刀装具	2022P4573
86	鑑定小札	近代（庚辰 神集月）	福岡 本阿弥光是□	墨書 紙	34.0×5.0	1枚	「加州行光、大永、一尺一寸六分」 「参九八」	2022P4574
87	鑑定小札	近代		墨書 紙	34.0×5.0	1枚	「備前畠田守家、長式尺参寸五分、 文保」「参九九」	2022P4575

9. 石橋啓延資料

〈資料内訳〉

1. 歴史資料…………… 63件87点

2. 生活の用具…………… 2件2点

〈総計〉65件89点

1. 歴史資料

番号	名称	時代、年月日	作者・作成、宛	品質 形状	本紙法量	頁数	備考	備品番号
	旧市歴調査分ほか							
1	貝原益軒漢詩書跡	江戸時代前期	伝貝原益軒	墨書	29.3×161.1	1面	漢詩・君子行など9首 表面焼け	2022P4576
2	亀井照陽書跡	江戸時代後期	亀井照陽（空石函人）	墨書 襖装	25.5×120.0 25.5×144.0	2点	襖2枚に4点貼 表装破損	2022P4577 ~4578
3	唐人碁棋図	江戸時代後期	曇えい	絹本 墨画 額装	45.0×32.9	1面		2022P4579
4	亀井少榘他扇面貼六曲屏風	江戸時代後期	亀井少榘ほか	墨書淡彩 屏風装	60.0×140.0	1隻	梅、竹、蘭、葡萄、菊など 扇面24枚貼 屏風裏表装弱 金屏風	2022P4580
5	亀井少榘扇面貼六曲屏風	江戸時代後期	亀井少榘	墨書淡彩 屏風装	61.0×138.0	1隻	梅、竹、蘭など 扇面23枚貼、金屏風	2022P4581
6	亀井少榘墨菊竹図二曲屏風	戊申（嘉永元）	亀井少榘	墨書 屏風装	59.0×132.0	1隻	状態良	2022P4582
7	亀井少榘書画（梅）	甲辰	亀井少榘	墨書 掛幅装	100.5×30.1	1幅		2022P4583
8	亀井照陽・三苦源吾書状	江戸時代後期 1月8日、8月11日	雷山人宛、亀井照陽宛	墨書 額装	16.5×46.0 16.5×83.0	2通	一面に貼る表面焼け 表装弱る	2022P4584 ~4585
9	吉嗣拝山書	辛辰冬日（明治元年か）	吉嗣拝山（カ）	墨書 額装	38.0× 115.0	1面	破損、剥がれ	2022P4586
10	書状（山崎権里宛か）	近代	常庭殿（カ）	墨書 額装	15.5×35.0 5.0×17.0 15.8×39.0	1面	書状3点貼りうち1点封紙か、全体剥がれ	2022P4587
11	書「至誠」	近代	印(□□日)(珠□)	墨書 額装	25.0×48.0	1面		2022P4588
12	二曲屏風がら	不詳	不詳	不詳		1隻	本紙切り取り。作品なし、裏張り見える もと銀屏風	2022P4589
	木箱入り書跡・絵画							
13	書跡「天地之大徳日星」	江戸時代後期	「聞可」印	墨書 掛幅装	117.5×27.8	1幅	八双裏書「南冥書」	2022P4590
14	書跡「江山如有待」	江戸時代後期	福雲「聞可」印	墨書 掛幅装	105.2×29.0	1幅	八双裏書「福雲カ」	2022P4591
15	亀井南冥書（七言絶句）	江戸時代後期	亀井南冥	墨書 掛幅装	40.5×26.8	1幅	木箱、秩 補修	2022P4592
16	曇栄書（般若多新経）	江戸時代後期	亀井曇栄	墨書 掛幅装	102.0×26.0	1幅	木箱、秩 補修	2022P4593
17	書跡「南山有竹北」	文政壬午（5年）	（亀井）昱	墨書 掛幅装	127.2 ×38.1	1幅	八双裏書「南山有□亀井昱書」	2022P4594
18	亀井昭陽葬詞	江戸時代後期	亀井氏	墨書 掛幅装	78.6×38.6	3幅	木箱、秩 補修 箱裏平成9年石橋観一の記あり、九大教授福田殖氏読み解説付き、亀陽文庫の書簡袋あり	2022P4595 ~4597

番号	名称	時代、年月日	作者・作成、宛	品質 形状	本紙法量	頁数	備考	備品番号
19	書跡「宝珠紅鞆鞆」	江戸時代後期	亀井少榮	墨書 掛幅装	120.1×53.2	1幅	八双裏書「少榮書」	2022P4598
20	亀井少榮書画（梅）	江戸時代後期	亀井少榮	墨書 掛幅装	103.8×29.8	1幅	八双裏書「少榮書」	2022P4599
21	亀井友二行書	甲辰夏（弘化元）	亀井少榮	墨書 めくり	100.3×29.8	1枚	和紙に21、22一括包	2022P4600
22	亀井友二行書	甲辰夏	亀井少榮	墨書 めくり	100.0×30.9	1枚		2022P4601
23	天満宮尊号	江戸時代後期	菅原信	墨書 掛幅装	71.7×26.6	1幅	八双裏書「天満宮尊号」	2022P4602
24	一行書「眉毛横眼上」	江戸時代後期	左大臣広橋	墨書	125.7×33.0	1幅		2022P4603
25	早船神社縁起	明治19年	一翁	墨書 掛幅装	111.7×31.0	1幅		2022P4604
26	木箱「狩野休山筆雪中□」	元禄16年末12月15日	不詳	木箱		1点	「元禄拾六歳末ノ十二月十五日拝領之御絵」	2022P4605
27	木箱「明人書伏儀氏像」	戊寅夏	不詳	木箱		1点	時代は元禄11、宝暦8、文政元のいずれか	2022P4606
28	山水図	不詳	鈎雪	墨書 掛幅装	21.8×23.6	1幅	早船忠助良以	2022P4607
29	人物図（劉備、関羽、張飛）	江戸時代	七十二翁洞秀	墨書 掛幅装	113.6×56.6	1幅		2022P4608
30	笹図	近代	不詳			1枚		2022P4609
31	七福神	不詳	不詳	不詳	横76.0	1巻	破損、不開	2022P4610
木箱入り袋一括／書手本・書状類								
32-1	書（漢詩四行書）	近代	蘇峰 印「蘇峰」「徳富□印」	墨書 絹本 めくり	34.7×39.0	1枚	32-1、2一括封筒入り	2022P4611
32-2	書（漢詩一行書）	近代	蘇峰 印「蘇峰」「徳富□印」	墨書 絹本 めくり	90.0×24.5	1枚		2022P4612
33-1	書手本「粗末御肴」	江戸時代後期	不詳	墨書 折装	33.2×46.0	1枚		2022P4613
33-2	書手本「先日上方御注文之扇」	江戸時代後期	不詳	墨書 折装	33.3×44.3	1枚		2022P4614
33-3	書手本「御手紙致拝見」	江戸時代後期	不詳	墨書 折装	33.4×45.7	1枚		2022P4615
33-4	書手本「其後ハ打絶」	江戸時代後期	不詳	墨書 折装	33.2×45.7	1枚		2022P4616
33-5	書手本「持手紙得貴意候」	江戸時代後期	不詳	墨書 折装	33.4×43.7	1枚		2022P4617
33-6	書手本「尊書拝見仕候」	江戸時代後期	不詳	墨書 折装	33.0×44.3	1枚		2022P4618
33-7	書手本断簡「長嘯」	江戸時代後期	不詳	墨書	16.0×22.0	1枚		2022P4619
33-8	書状（御再答にて漢詩の件御安慮のこと）	（江戸時代後期）6月4日	竹舎より南冥先生	墨書 一紙	16.5×68.3	1通		2022P4620
33-9	書状（明日五鳥屋見回りの件）	（江戸時代後期）4月13日	昱太郎より太郎次	墨書 一紙	20.0×75.0	1通	亀井昭陽より紙屋太郎次	2022P4621
33-10	書状（金子4両便付を御入手の件）	（江戸時代後期）4月24日	昱太郎より太郎次	墨書 切継紙	16.0×64.3	1通	亀井昭陽より紙屋太郎次	2022P4622
33-11	書状（帰路お礼に参らずお断り）	（江戸時代後期）6月14日	昱太郎より太郎次	墨書 切継紙	16.6×63.8	1通	亀井昭陽より紙屋太郎次	2022P4623
33-12	書状（無音失礼につき断り）	（江戸時代後期）極月12日	昱太郎より太郎次	墨書 切継紙	15.6×48.0	1通	亀井昭陽より紙屋太郎次	2022P4624
33-13	書状（御切手御算用の件）	（江戸時代後期）極月23日	昱太郎より太郎次	墨書 切継紙	16.4×48.8	1通	亀井昭陽より紙屋太郎次	2022P4625

寄贈資料 9. 石橋啓延資料

番号	名称	時代、年月日	作者・作成、宛	品質 形状	本紙法量	頁数	備考	備品番号
33-14	書状（御内用のことなど報告）	（江戸時代後期） 閏6日	友より喜平	墨書 切継紙	16.4×52.8	1通	亀井友	2022P4626
33-15	書状（桂月禪女牌前御備の件）	（江戸時代後期） 9月3日	永素印より紙屋太郎次	墨書 一紙	16.4×37.0	1通		2022P4627
	歴史一括資料箱							
34	書冊断簡	安永2年初版	中島勘兵衛蔵版、京都弘所書林	木版 書冊	20.0×15.0程度	1点	破損	2022P4628
35	肥後物語	江戸時代後期	亀井南冥著	墨書 書冊	23.1×15.0	1冊	旧市歴調査紙袋入り	2022P4629
36	書冊（日用書・教訓物一括）	江戸時代後期（天保3年の書き入れあり）	不詳	木版 書冊	22.0×17.0程度	4点	34～37を布と渋紙にてひとくくり、36はもとの書冊が4点に分散か、別資料か不詳	2022P4630～4633
37	□□帳（質物台帳）	丑年（嘉永6年）	不詳	墨書 半横帳 厚9.0	14.0×20.0厚9.0	2点	嘉永5年壬子より記載、表紙すり切れ、質物台帳か、なかに紙縫り札（単位は錢で表記、質屋で使用する質物付け札か、墨書、金額当書き込み）を包で一括したものあり	2022P4634～4635
	書跡・絵画入り行李①							
38	扇面画	江戸時代	不詳	紙本墨書 めくり	27.8×54.0	1枚		2022P4636
39	碑拓本「貧富」	嘉永壬子（嘉永5年）	碑文・筒井憲	紙本墨摺 めくり	137.0×80.0	1枚		2022P4637
40	作文綴り	近代	不詳	墨書 野紙綴り	25.0×30.0	1枚		2022P4638
41	二宮尊徳先生選文	近代（明治）	下野国報徳神社	印刷 一紙 めくり	136.2×31.5	2点	包紙「粗品」「二宮尊徳翁書近角常観書」	2022P4639～4640
42	良子女王和歌「朝晴雪」	大正13年1月1日	不詳	印刷 一紙 めくり	107.5×24.8	1枚	大坂毎日新聞第14577号付録	2022P4641
43	書「松」	近代	紫野松雲叟	紙本墨書 めくり	39.0×51.0	1枚		2022P4642
44	和歌「久かたの」	近代	紫野	紙本墨書 めくり	39.2×51.0	1枚		2022P4643
45	書「お月さんいくつ」	近代	常蓮叟	紙本墨書 めくり	135.0×34.6	1枚	崇福 宗淳九拝	2022P4644
46	書「天上本無常照月」	近代	不詳	紙本墨書 めくり	103.0×29.5	1枚		2022P4645
47	書「慶寿」	近代	米翁書	絹本墨書 めくり	31.6×49.5	1枚		2022P4646
48	書「倚己一劉絶窮」	近代	白 弧峯	紙本墨書 めくり	145.5×82.5	1枚	早船延三	2022P4647
49	枇杷図	近代	不詳	紙本墨書 めくり	132.0×31.5	1枚		2022P4648
50	宝珠図	近代	紫野松雪叟	紙本墨書 めくり	136.0×31.6	1枚		2022P4649
51	菊図	近代	不詳	紙本墨書 めくり	31.5×24.2	1枚	37と一括	2022P4650
52	梅図「天地陽和從此始」	大正8年	鷗無	紙本墨書 めくり	139.5×34.6	1枚		2022P4651
53	梅図「天地陽和從此始」	大正8年	鷗無	紙本墨書 めくり	139.2×34.2	1枚		2022P4652
54	山水図併題	大正10年	鼓山題	絹本墨書 めくり	94.5×35.0	1枚	破損	2022P4653
55	書「般若多心経」(写)	近代	沙門宗訥焚香	紙本墨書 めくり	32.8×62.5	1枚		2022P4654
56	書「興禪大燈国師」	近代	横嶽山主玄外	紙本墨書 めくり	25.2×54.5	1枚		2022P4655
57	書「天高気清」	近代	横嶽山主玄外	紙本墨書 めくり	20.0×97.5	1枚		2022P4656

番号	名称	時代、年月日	作者・作成、宛	品質 形状	本紙法量	頁数	備考	備品番号
58	二行書「竊以難思弘」	(近代) 卯8月	常観より早船教契	紙本墨書 めくり	136.5×34.0	1枚		2022P4657
59	書「東海開山沢庵茶堂記」 書跡・絵画入り行李② 亀井少琴・雷首詩画	近代	玄外	紙本墨書 めくり	130.0×31.5	1枚		2022P4658
60	菊図「湛露浥新香」	甲辰仲夏	少琴	紙本墨書 めくり	101.0×30.8	1枚		2022P4659
61	梅図「綽約水姿姑射仙」	甲辰夏5月	少琴	紙本墨書 めくり	100.5×30.8	1枚		2022P4660
62	菊図「黄金花潤屋」	不詳	雷首	紙本墨書 めくり	101.0×30.8	1枚		2022P4661
63	梅図「疎影深簷外」	不詳	少琴画	紙本墨書 めくり	101.0×10.8	1枚		2022P4662

2. 生活の用具

番号	名称	時代、年月日	作者・作成	品質 形状	法量	頁数	備考	備品番号
64	きぬた	近代	不詳	木製	径12.2 高19.0	1基		2022P4663
65	書見台	近代	不詳	木製	25.0×35.0×39.0	1基		2022P4664

10. 嶺知己・さえ子資料

〈資料内訳〉

1. 歴史資料…………… 59件69点

2. 美術資料…………… 1件1点

〈総計〉60件70点

1. 歴史資料

番号	名称	時代	作者・作成、宛	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
	(1) 貝原元端書状							
1	書状（隼人殿への帷子我等に留め置の件）	（江戸時代中期） 3月28日	貝原元端（花押） より嶺新二郎	墨書 切紙	15.5×52.0	1通		2022P4665
2	書状（隼人殿学問おしく此の地逗留の件）	（江戸時代中期） 5月2日	貝原元端（花押） より嶺新二郎	墨書 切継紙	15.1×54.8	1通		2022P4666
3	書状（隼人殿久兵衛と京都逗留中の件）	（江戸時代中期） 5月5日	（不詳）	墨書 切紙	14.7×39.2	1通		2022P4667
4	書状（貴書簡着と隼人殿帷子の件）	（江戸時代中期）	（不詳）より（不詳）	墨書 切紙	14.6×14.2	1通		2022P4668
5	書状（隼人殿逗留学問の書籍の件）	（江戸時代中期） 7月8日	（貝原）（花押）より（不詳）	墨書 切紙	15.1×25.6	1通		2022P4669
6	書状（隼人殿書学問書物代の件）	（江戸時代中期） 7月29日	貝原元端（花押） より嶺新二郎	墨書 切継紙	12.8×79.0	1通		2022P4670
7	書状（隼人殿御帰りの日取りの件）	（江戸時代中期） 8月11日	（貝原）より（不詳）	墨書 切紙	15.0×28.0	1通		2022P4671
8	書状（一門中婚礼に隼人殿御帰りの件）	（江戸時代中期） 9月8日	貝原元端より嶺新二郎	墨書 切紙	13.8×41.0	1通		2022P4672
9	書状（隼人殿同姓久兵衛に同道で江戸神道遊学誘いの件）	（江戸時代中期） 10月8日	貝原元端（花押） より嶺新二郎	墨書 切継紙	15.1×81.7	1通		2022P4673
10	書状（隼人殿請状、同差替早々出来などの件）	（江戸時代中期） 10月14日	貝原元端より嶺新二郎	墨書 切継紙	15.1×52.2	1通		2022P4674
11	書状（拙者留守中華人殿学問等の件）	（江戸時代中期） 10月4日	貝原元端（花押） より嶺新二郎	墨書 切継紙	14.9×59.2	1通		2022P4675
12	書状（同姓久兵衛隼人殿大坂到着、煙草催促の件）	（江戸時代中期） 11月18日	貝原元端（花押） より嶺新二郎	墨書 切紙	16.9×33.4	1通		2022P4676
13	書状（隼人殿婚礼お祝、贈り物礼、同逗留の件ほか）	（江戸時代中期） 11月27日	貝原元端（花押） より嶺新二郎	墨書 切継紙	14.4×90.6	1通		2022P4677
14	書状（隼人殿同姓久兵衛と船中道中の様子ほか）	（江戸時代中期） 12月17日	貝原元端（花押） より嶺新二郎	墨書 切継紙	15.9×55.6	1通		2022P4678
15	書状（拙者発起の頼母子の誘い）	（江戸時代中期） 12月27日	（不詳）より（不詳）	墨書 切継紙	15.3×61.9	1通	切り取り	2022P4679
	(2) 貝原益軒書状							
16	書状（小児薬、宗像宮記録、大和本草代銀、肥前佐賀への状の件）	（江戸時代中期） 卯月19日	益軒（花押）より 嶺隼人	墨書 切継紙	16.8×117.4	1通		2022P4680
17	書状（御論旨の入目と目録未届けの件）	（江戸時代中期） 3月7日	（益軒）	墨書 切継紙	16.1×38.4	1通		2022P4681

番号	名称	時代	作者・作成、宛	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
18	書状（御論旨取り寄せ、隼人神職の件）	（江戸時代中期） 3月13日	（不詳）	墨書 切継紙	16.9×32.0	1通		2022P4682
19-1	書状写（御論旨を隼人へ遣すため取り寄せの件）	（江戸時代中期） 2月23日		墨書 切継紙	16.2×92.6	1通	19-1、2同一紙	2022P4683
19-2	書状写（御論旨取り寄せの件隼人救いのためのこと）	（江戸時代中期） 3月13日	貝原久兵衛より安部惣左衛門	墨書 切継紙	16.2×92.6	1通		2022P4684
20	書状（表具の件、御論旨こちらに所持の件）	（江戸時代中期） 5月25日	貝原久兵衛（花押）より嶺隼人	墨書 切紙	16.8×43.8	1通		2022P4685
21	書状（元瑞詩は大島主馬方にある件、縁起も彼方申し入れの件）	（江戸時代中期） 7月10日	（益軒）	墨書 切紙	16.8×36.3 (2.6内)	1通		2022P4686
22	書状（御宮縁起書き始めの報告）	（江戸時代中期） 8月20日	貝原久兵衛より嶺隼人	墨書 切紙	15.5×42.0 (2.9内)	1通		2022P4687
23	書状（彼の一軸そこもとへ遣わし取りやめのこと）	（江戸時代中期） 閏8月27日	（貝原）（花押）より嶺隼人	墨書 切継紙	16.4×49.9	1通		2022P4688
24	書状（御宮縁起作成につき考慮のこと）	（江戸時代中期） 12月25日	貝原久兵衛（花押）より嶺隼人	墨書 切継紙	16.6×179.3	1通		2022P4689
25	書状（妹眼病快気、今後治療薬の件）	（江戸時代中期） 2月8日	正兵衛（花押）	墨書 切継紙	14.9×87.9	1通		2022P4690
26	書状（お宅へ逗留・馳走の礼）	（江戸時代中期） 卯月8日	河津数右衛門・□（花押）より嶺新次郎	墨書 切紙	15.8×44.8	1通		2022P4691
27	書状封紙	（江戸時代中期） 不詳	貝原元端	墨書 紙	16.1×5.1	1通		2022P4692
28	書状封紙	（江戸時代中期） 不詳	貝原久兵衛より嶺隼人	墨書 紙	16.8×8.4	1通		2022P4693
（3）木箱保管資料								
29-1	木箱「後醍醐帝宗像大宮司賜御論旨」	文化13年丙子	嶺出雲氏福	木製 墨書	55.2×24.8×19.5	1箱	（裏）「後醍醐帝御論旨一幅 貝原信篤筆掛物一幅 同人奥筆一幅 大友宗麟書状一通」	2022P4694
29-2	後醍醐天皇賜宗像大宮司御論旨写	建武元年10月11日	冷泉宰相入道頼定子蔵人少納言定親朝臣より宗像社大宮司	墨書 一紙	27.0×22.0	1枚	訓読点入りの解説か	2022P4695
29-3	〔宗像大神三社由来書〕	（江戸時代中期）	損軒謹書（印）、江崎氏女筆	墨書 掛幅装	30.4×102.8	1幅		2022P4696
29-4	〔宗像三神由来解説〕	元禄癸未（16）年首夏9日	貝原篤信より嶺氏	墨書 掛幅装	27.1×83.0	1幅		2022P4697
30	詔書後叙	正徳2祀春分日	八十三翁貝原信篤（印）	墨書 一紙	34.9×83.0	1通	「後醍醐帝賜于宗像大宮司之詔書一幅」、献社貝原小五郎、太田源右衛門	2022P4698
31	木下順庵書状	（江戸時代中期） 3月朔日	木下順庵（花押）より貝原久兵衛	墨書 もと折紙 掛幅装	31.2×43.4	1幅	木箱「順庵木下先生手簡」	2022P4699
（4）一括（包み分）								
32	〔嶺氏系譜〕	明治35年4月以降	嶺春雄	墨書 朱筆 継書（めぐり）	21.4×410.5	1点	本紙面武破損、継破損「大御氣主命」から「春雄」	2022P4700

番号	名称	時代	作者・作成、宛	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
33-1	筑前国宗像社職嶺氏系図	天保9戊戌3月以降	宗像（氏保）	墨書 朱書 斐紙 銀泥	17.3×85.5	1通	銀泥にて下地模様描く	2022P4701
33-2	〔系図料紙〕	（江戸時代後期）	（宗像氏か）	墨書 斐紙 銀泥	17.3×89.0	1通	銀泥にて下地模様描く	2022P4702
34	夜須郡式百町内田数坪付	天正16年10月2日	秀賀、尚宗、宗金、賢安、氏備	墨書 堅紙	34.7×39.6	1通		2022P4703
35	毛利又左衛門他二名連署書状	（江戸時代中期）	毛利又左衛門（花押）、大音六左衛門（花押）、佐谷五郎大夫（花押）より黒田監物	墨書 一紙	16.2×48.0	1通		2022P4704
36	貝原元端書状	（江戸時代中期）正月24日	貝原元端（花押）より嶺新二郎	墨書 一紙	14.9×33.0	1通		2022P4705
37	宗像郡田嶋村社人嶺隼人願上ゲ申口上之覚	元禄7年2月5日	嶺隼人より江田利大夫、平川茂大夫	墨書 継紙	27.5×86.8	1通		2022P4706
38	書状	（江戸時代中期）林鐘12日	釜瀬理左衛門（花押）より田嶋村新二郎殿	墨書 切紙	15.4×44.8	1通		2022P4707
39	符（奉書）	文久2年4月25日	「天皇御璽」左中弁経之より従五位下宗像朝臣氏光	墨書 一紙	26.6×46.2	1通	「大録重慶、小録知也、小録胤長」	2022P4708
40	神道裁許状	天保9年3月15日	神祇管領長上従二位占部朝臣□長（印）より嶺陸奥守藤原氏保	墨書 堅紙	46.2×58.5	1通		2022P4709
41	包紙「貝原先生辞世」	（江戸時代後期）	（宗像氏か）	墨書 一紙	24.6×14.5	1枚		2022P4710
42	忍説	正徳元辛卯	九々翁貝原益軒書	墨書 一紙	24.8×34.2	1点	「嶺氏誠」写	2022P4711
43	辞世（和歌、漢詩）	（江戸時代中期）	不詳	墨書 堅紙	23.7×29.0	1枚		2022P4712
44	書「天地一沙鷗」	（江戸時代後期）	亀井陽洲（印）	墨書 めくり	97.5×29.5	1枚	もと掛幅装か、切り取り	2022P4713
45	（仮）中国人物図	（江戸時代後期）	松 清□（印）	墨書 めくり	58.2×30.0	1枚		2022P4714
46	（仮）かな手本	（江戸時代後期）	不詳	墨書 一紙	24.0×35.2	2枚		2022P4715 ~4716
47	立花平山和歌	（江戸時代）	立花平山	墨摺 めくり	21.9×17.5	1枚	白黒反転摺 本紙のみ剥がしか	2022P4717
48	和歌色紙	（江戸時代）	正三位□□	色摺 墨書 色紙	21.0×18.0	1枚	本紙のみ、剥がしか 破損	2022P4718
49	和歌短冊	（江戸時代後期）	種正、敏□、相近、泊堪	墨書 短冊	35.2×6.0	4枚	本紙のみ、剥がしか 破損	2022P4719 ~4722
50	和歌短冊	（江戸時代後期）	恒麿、重胤	墨書 短冊	35.2×6.0	2枚	本紙のみ、剥がしか 破損	2022P4723 ~4724
51	書	（江戸時代後期）	不詳（印）	墨書 一紙	34.0×35.0	1枚	破損	2022P4725
52	書「□尽蔵」	（明治時代）辛巳 冬抄	（平野）五岳	墨書 めくり	24.0×45.0	1枚	もと額装か、「無尽蔵」か	2022P4726
53	公達図	（江戸時代）	作成不詳	紙本 着色 めくり	15.0×20.5	1枚	松山、雲の絵 本紙のみ剥がしか	2022P4727
54	蘭図	（江戸時代）	和亭	墨書 淡彩 めくり	32.2×15.1	1枚	本紙のみ、剥がしか	2022P4728

番号	名称	時代	作者・作成、宛	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
55	漢詩「弔拔刀隊戦死諸兵士」	(近代)	一等時講元田永孚 (印)	墨書 一紙	22.1×28.2	1枚	光厳、後醍醐、桜町、孝明、睦仁の各天皇御製	2022P4729
56	祝「たる事を・・・」	(近代)	従三位尊福 (印)	墨書 一紙	40.8×53.0	1枚		2022P4730
57	御製和歌	明治21年8月	倉八隣謹書	印刷	40.0×59.6	1枚		2022P4731
58	□□日々新聞	(近代)	福岡日々新聞社	印刷 新聞紙	40.0×33.4	1枚	破損「福岡」か	2022P4732
59	包紙	(近代)	不詳	不詳	24.8×30.4	1枚		2022P4733

2. 美術資料

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
60	黒漆塗金泥葡萄蒔絵筆記具台	(近代)	不詳	木製 漆塗	28.2×18.9×27.6	1基		2022P4734

11. 山本真木資料

〈資料内訳〉

近現代資料…………… 59件59点

近現代資料

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	頁数	備考	備品番号
1	〔辞令〕(姪浜尋常高等小学校訓導)	昭和16年3月31日	福岡県より山崎ミツノあて	印刷 墨書 朱印	22.8×30.9	1通		2022P4735
2	〔辞令〕(台湾台北州公立学校訓導)	昭和15年3月31日	台北州より山崎ミツノあて	罫紙 墨書	26.7×19.5	1通		2022P4736
3	〔辞令〕(姪浜尋常高等小学校代用教員)	昭和15年8月31日	福岡県より山崎ミツノあて	罫紙 墨書	26.7×19.4	1通		2022P4737
4	〔辞令〕(事務格別勅励ニ付金55円賞与)	昭和15年4月30日	台北州より山崎ミツノあて	罫紙 墨書	27.0×19.5	1通		2022P4738
5	〔辞令〕(任台湾公立公学校訓導給11級俸)	昭和13年10月12日	台北州より山崎ミツノあて	印刷 墨書 朱印	23.2×31.4	1通		2022P4739
6	〔辞令〕(北崎尋常高等小学校訓導)	大正15年3月31日	福岡県より池松ミツノあて	印刷 墨書 朱印	22.7×31.0	1通		2022P4740
7	〔辞令〕(台湾台北州公立公学校訓導)	昭和13年10月12日	台湾州より山崎ミツノあて	印刷 墨書	27.0×19.7	1通		2022P4741
8	講習証書(体操)	昭和9年11月17日	台北州知事正五位勳四等野口敏治より山崎ミツノあて	印刷 墨書 朱印	27.0×19.6	1通		2022P4742
9	講習証書(算術・読方)	昭和11年8月7日	台北州教育会長台北州知事従四位勳三等今川淵より山崎ミツノあて	印刷 墨書 朱印	27.0×19.4	1通		2022P4743
10	講習証書(教育・算術・地方制度・学校衛生)	昭和10年7月23日	台湾教育会より山崎ミツノあて	印刷 墨書 朱印	27.9×20.0	1通		2022P4744
11	〔辞令〕(幸尋常小学校教員心得)	昭和8年5月31日	台北州より山崎ミツノあて	罫紙 墨書	27.0×19.5	1通		2022P4745
12	〔辞令〕(台北第二高等女学校教諭)	昭和7年3月31日	台北州より山崎ミツノあて	罫紙 墨書	27.0×19.7	1通		2022P4746
13	〔辞令〕(台湾公立高等女学校教諭)	昭和7年3月31日	台北州より山崎ミツノあて	印刷 墨書 朱印	22.8×31.0	1通		2022P4747
14	〔辞令〕(事務格別勅励ニ付金95円賞与)	昭和7年3月31日	台北州より山崎ミツノあて	罫紙 墨書	27.0×19.7	1通		2022P4748
15	〔辞令〕(台湾公立公学校訓導)	昭和5年6月30日	台北州より山崎ミツノあて	印刷 墨書 朱印	23.0×31.1	1通		2022P4749
16	〔辞令〕(台北市大橋公学校訓導)	昭和5年6月30日	台北州より山崎ミツノあて	罫紙 墨書	27.1×19.5	1通		2022P4750
17	講習証書(修身・教育・地理・歴史・博物・台湾事情・台湾語)	昭和2年9月12日	台湾教育会より山崎光野あて	印刷 墨書	27.3×19.1	1通		2022P4751
18	〔辞令〕(雷山尋常高等小学校訓導)	大正12年3月31日	福岡県より池松ミツノあて	印刷 墨書 朱印	22.7×31.0	1通		2022P4752
19	〔辞令〕(今津尋常高等小学校訓導)	大正13年3月31日	福岡県より池松ミツノあて	印刷 墨書 朱印	23.0×31.2	1通		2022P4753
20	〔辞令〕(台湾公立公学校訓導)	昭和15年3月31日	台北州より山崎ミツノあて	印刷 墨書 朱印	23.2×31.0	1通		2022P4754

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
21	〔写〕（卒業証書、小学校教員免許状）	大正12年3月24日	福岡県女子師範学校校長従六位杉野三治郎より池松（山崎）ミツノあて	一紙 墨書 朱筆	27.5×38.7	1枚		2022P4755
22	卒業証書	大正12年3月24日	福岡県女子師範学校校長従六位杉野三治郎より池松ミツノあて	一紙 墨書 朱印	27.2×36.0	1通		2022P4756
23	小学校教員免許状	大正12年3月24日	福岡県より山崎ミツノあて	墨書 専用紙 朱印	26.0×36.3	1通	裏に「表書池松ミツノ改姓ニ付朱書之通り書換ス 昭和二年二月十七日 福岡県」と有	2022P4757
24	卒業証書	昭和15年3月16日	台北市幸尋常高等小学校長正七位勳七等山本政右衛門より山崎容あて	一紙 墨書 朱印	26.9×39.7	1通		2022P4758
25	卒業証書	昭和16年3月20日	今宿尋常高等小学校長勳八等定直尉吉より山崎真好あて	一紙 墨書 朱印	26.5×38.7	1通		2022P4759
26	修了証書	昭和19年3月18日	今宿国民学校校長従七位勳八等増田吾一より山崎美志あて	一紙 墨書 朱印	25.1×35.7	1通		2022P4760
27	修了証書	昭和20年3月15日	今宿国民学校校長従七位勳七等増田吾一より山崎聖子あて	一紙 墨書 朱印	25.6×35.7	1通		2022P4761
28	卒業証書	昭和20年3月31日	福岡県糸島高等女学校長井上正右衛門より山崎容あて	一紙 墨書 朱印	18.8×27.2	1通		2022P4762
29	卒業証書	昭和22年3月4日	福岡県糸島中学校長正六位高島多吉より山崎真好あて	一紙 墨書 朱印	27.1×39.1	1通		2022P4763
30	卒業証書	昭和23年3月25日	福岡県糸島高等女学校併置中学校長事務取扱池田英男より山崎聖子あて	一紙 墨書 朱印	26.8×37.5	1通		2022P4764
31	卒業証書	昭和23年3月23日	福岡県女子専門学校長従四位勳四等米田登より山崎容あて	印刷 墨書 専用紙 朱印	26.9×34.0	1通		2022P4765
32	卒業証書	昭和23年3月15日	福岡県糸島高等女学校長事務取扱池田英男より山崎美志あて	印刷 墨書 朱印	26.8×37.7	1通		2022P4766
33	卒業証書	昭和25年3月5日	福岡農業専門学校長従四位勳五等田中富太郎より山崎真好あて	印刷 墨書 朱印	27.0×38.1	1通		2022P4767
34	卒業証書	昭和26年3月8日	福岡県立糸島高等学校長高島多吉より山崎聖子あて	印刷 墨書 朱印	26.3×37.2	1通		2022P4768
35	講習証書（体操）	昭和9年10月26日	台北州知事正五位勳四等野口敏治より山崎喜雄あて	印刷 墨書 朱印	27.0×19.4	1通		2022P4769
36	〔辞令〕（日本赤十字社正社員）	昭和8年12月31日	日本赤十字社総裁大勳位功二等総裁載仁親王ほか1名より山崎喜雄あて	印刷 墨書 専用紙 朱印	21.8×30.2	1通		2022P4770
37	講習証書（地理教育・台湾地理・台湾ノ産業）	昭和7年8月11日	台湾教育会より山崎喜雄あて	印刷 墨書 罫紙 朱印	21.8×30.2	1通	「台湾教育会」用紙	2022P4771
38	講習証書（社会教育・学級経営）	昭和5年8月4日	台北州教育会長従四位勳三等片山三郎より山崎喜雄あて	印刷 墨書 朱印	27.2×19.7	1通		2022P4772
39	証明書（台湾語合格者）	大正15年10月1日	台湾教員検定委員会より山崎喜雄あて	印刷 墨書 朱印	19.5×13.6	1通		2022P4773

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
40	講習証書（修身・教育・地理・歴史・博物・台湾事情・台湾語）	大正15年8月2日	台湾教育会より山崎喜雄あて	印刷 墨書 罫紙 朱印	27.8×19.4	1通	「台湾教育会」用紙	2022P4774
41	〔辞令〕（台北市蓬萊公学校訓導）	大正14年9月25日	台北州より山崎喜雄あて	墨書 罫紙	27.0×19.4	1通		2022P4775
42	〔辞令〕（台北州へ出向ヲ命ス）	大正14年9月15日	福岡県より山崎喜雄あて	罫紙 墨書	27.3×19.5	1通	「福岡県」用紙	2022P4776
43	〔辞令〕（台湾公立公学校訓導）	大正14年9月25日	台北州より山崎喜雄あて	印刷 墨書 朱印	22.8×31.1	1通		2022P4777
44	〔辞令〕（事務格別勅励ニ付金350円賞与）	昭和15年4月30日	台北州より山崎喜雄あて	墨書 罫紙	27.1×19.6	1通	「台北州」用紙	2022P4778
45	〔辞令〕（台北市一般会計物品取扱主任）	昭和12年4月15日	台北市役所より山崎喜雄あて	墨書 罫紙	27.3×19.7	1通	「台北市役所」用紙	2022P4779
46	講習証書（国民精神文化講習会）	昭和12年8月30日	台北州知事従四位勳三等藤田俱治郎より山崎喜雄あて	印刷 墨書 朱印	26.8×19.1	1通		2022P4780
47	〔辞令〕（台北市圓山公学校勤務）	昭和12年4月1日	台北州より山崎喜雄あて	墨書 罫紙	27.0×19.4	1通	「台北州」用紙	2022P4781
48	〔表彰状〕（多年本市教育ニ尽瘁セラレ其ノ功績顕著）	昭和12年10月1日	台北市教育会長正五位勳五等石井龍猪より山崎喜雄あて	印刷 墨書 朱印	27.5×39.5	1通		2022P4782
49	小学校家庭通告簿	昭和9年5月25日/発行	台北市教育委員会/著 台湾子供世界社/発行	印刷 書冊 ペン書 朱印	21.8×15.1	1冊	昭和10～15年使用 山崎容使用	2022P4783
50	小学校家庭通告簿	昭和10年4月5日/発行	台北市教育委員会/著 台湾子供世界社/発行	印刷 書冊 ペン書 朱印	22.0×15.0	1冊	昭和11～15年使用 山崎眞好使用	2022P4784
51	通告表	昭和15年度	糸島郡今宿尋常高等小学校	印刷 ペン書 朱印	19.5×13.4	1部	高等科第1学年山崎容使用	2022P4785
52	通告簿	昭和15年度	糸島郡今宿尋常高等小学校	印刷 ペン書 朱印	19.5×9.4	1部	尋常科第2学年 山崎聖子使用	2022P4786
53	成績通信簿	（昭和10年代）	福岡県糸島中学校	印刷 ペン書 朱印	22.5×16.0	1部	山崎眞好使用	2022P4787
54	生徒必携簿	昭和16年度入学	福岡県糸島高等女学校	印刷 書冊 ペン書 朱印	19.0×13.1	1部	山崎容使用	2022P4788
55	数学科学業成績並勅怠表	（昭和20年4月入学）	不明	印刷 ペン書 朱印	20.2×30.6	1部	54と同折 昭和20年4月入学山崎容使用	2022P4789
56	小学校家庭通告簿	昭和13年4月1日/発行	台北市教育委員会/著 台湾子供世界社/発行	印刷 書冊 ペン書 朱印	22.0×15.0	1部	昭和15年使用 山崎聖子使用	2022P4790
57	履歴書	（昭和5年）	山崎喜雄	罫紙 ペン書	25.6×35.4	1部		2022P4791
58	〔記〕（山崎喜雄履歴）	（大正10年）	（山崎喜雄）	罫紙 ペン書 朱印	25.4×36.5	1枚		2022P4792
59	履歴書	（昭和35年）	山崎ミツノ	罫紙 ペン書 朱印	25.3×34.9	1部	3枚	2022P4793

12. 松尾孝司資料（追加分）

〈資料内訳〉

1. 生活の用具…………… 1件1点
2. 生業の用具…………… 12件12点
3. 信仰・年中行事の用具…………… 1件1点
4. 芸能・娯楽用具…………… 28件28点
5. その他（学校関係）…………… 1件1点
6. 美術資料…………… 1件1点

〈総計〉44件44点

1. 生活の用具

番号	名称	時代	製作者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	割り弁当	近代	松尾家使用	木	11.8×20.0×25.5	1点	底に墨書「松尾」	2022P4794

2. 生業の用具

番号	名称	時代	製作者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
2	判取帳	昭和16年	松尾商店	紙 墨書 ペン書 冊子	23.5×17.0×1.8	1冊	実際の使用は昭和31年5月10日～昭和32年5月9日	2022P4795
3	領収書（大坂毎日新聞代）	昭和16年12月3日	大毎福岡販売所明星館本店→太郎飴	一紙 印字 鉛筆 ペン書	9.2×7.5	1枚		2022P4796
4	領収書	昭和31年8月13日	小田喜商店→松尾	一紙 印字 ペン書ほか	12.5×16.0	1枚		2022P4797
5	領収書（飴瓶代）	昭和32年7月12日	村上硝子製瓶所→太郎飴	一紙 印字 ペン書	15.2×15.5	1枚		2022P4798
6	領収書（飴瓶代）	昭和32年7月19日	村上硝子製瓶所→太郎飴本舗	一紙 印字 ペン書	15.2×15.5	1枚		2022P4799
7	領収書	昭和33年2月14日	新陽商事株式会社福岡営業所→太郎飴	一紙 印字 ペン書	10.5×17.5	1枚		2022P4800
8	領収書（ガス料金）	昭和33年3月15日	西部瓦斯株式会社→松尾伊知次	一紙 印字 ペン書	10.7×11.5	1枚		2022P4801
9	領収書（糖粉カ）	昭和33年3月15日	白石糖粉商店→上	一紙 印字 ペン書	13.1×14.1	1枚		2022P4802
10	領収書（飴瓶代二萬五百圓の内より残壹萬九〇圓也）	昭和33年4月10日	村上硝子製瓶所→大浜町太郎飴商店	一紙 印字 ペン書	15.2×15.7	1枚		2022P4803
11	領収書	昭和33年7月25日	新陽商事株式会社福岡営業所→太郎飴松尾伊知次	一紙 印字 ペン書	10.7×17.5	1枚		2022P4804
12	鉄道荷札	（昭和30年代前半）		紙 印刷	12.0×5.8	1枚		2022P4805
13	葉書（当座口振込副報告書）	昭和31年6月25日（消印は6月26日）	表）志免鋳業所物資部→松尾商店二村弥七郎 裏）国鉄共済組合物資部志免鋳業所支部→松尾商店二村弥七郎	葉書 印刷 ペン書	8.6×14.2	1枚		2022P4806

3. 信仰・年中行事の用具

番号	名称	時代	使用者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
14	七夕飾り	昭和時代	松尾孝司	紙	最大長28.8 径15.4	1点		2022P4807

4. 芸能・娯楽用具

番号	名称	時代	使用者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
15	ビー玉	昭和時代	松尾孝司	ガラス	大) 径2.3lほか 小) 径1.3lほか	1括	85点（大82点、小23点）	2022P4808
16	おはじき	昭和時代	松尾孝司	ガラス	径2.0ほか	1括	4点	2022P4809
17	みつわのおかいものあそび（玩具図）	昭和時代	松尾孝司	紙 印刷	22.6×15.4	1点		2022P4810
18	みつわのおかいものあそび（食品図）	昭和時代	松尾孝司	紙 印刷	22.6×15.4	1括	3点シート状	2022P4811
19	みつわのおかいものあそび（食品図）	昭和時代	松尾孝司	紙 印刷	22.6×15.4	1括	3点シート状	2022P4812
20	みつわのおかいものあそび（家具図）	昭和時代	松尾孝司	紙 印刷	22.6×15.4	1括	3点シート状	2022P4813
21	めんこ（役者 長谷川一夫ほか）	昭和時代	松尾孝司	紙 印刷	1) 26.4×21.1 2) 26.4×21.6 3) 26.4×17.2	1括	3点シート状	2022P4814
22	めんこ（役者 映画 戦車ほか）	昭和時代	松尾孝司	紙 印刷	1) 26.6×21.5 2) 26.6×21.5 3) 26.6×13.4	1括	3点製作：フジ、2) 3) は欠損あり シート状	2022P4815
23	めんこ（時代劇）	昭和時代	松尾孝司	紙 印刷	27.0×22.6	1点	欠損あり、シート状	2022P4816
24	めんこ（レスラー）	昭和時代	松尾孝司	紙 印刷	26.2×20.9	1点	シート状	2022P4817
25	めんこ（幕末の偉人）	昭和時代	松尾孝司	紙 印刷	26.5×21.2	1点	シート状	2022P4818
26	めんこ（力士）	昭和時代	松尾孝司	紙 印刷	26.5×16.4	1点	カット痕あり、シート状	2022P4819
27	めんこ（力士の写真）	昭和時代	松尾孝司	紙 印刷	22.6×13.6	1点	カット痕あり、シート状	2022P4820
28	めんこ（アニメ 鉄人28号ほか）	昭和時代	松尾孝司	紙 印刷	26.4×12.4	1点	カット痕あり、紐付	2022P4821
29	めんこ（役者）	昭和時代	松尾孝司	紙 印刷	1) 27.3×9.7 2) 27.3×9.7 3) 20.4×9.7	1括	3点、3) は欠損あり、	2022P4822
30	めんこ（役者 勝新太郎ほか）	昭和時代	松尾孝司	紙 印刷	25.8×7.8	1括	2点カット痕あり、シート状	2022P4823
31	めんこ（役者 夜泣丸ほか）	昭和時代	松尾孝司	紙 印刷	27.8×8.8	1括	2点カット痕あり、シート状	2022P4824
32	めんこ（洋画俳優 クレイトン・ムーアほか）	昭和時代	松尾孝司	紙 印刷	25.7×8.2	1点	カット痕あり、シート状	2022P4825
33	めんこ（洋画 ジングルキングほか）	昭和時代	松尾孝司	紙 印刷	26.7×8.6	1点	カット痕あり、シート状	2022P4826
34	めんこ（洋画邦画 君の名は キングコングほか）	昭和時代	松尾孝司	紙 印刷	27.4×8.3	1点	カット痕あり、シート状	2022P4827
35	めんこ（洋画邦画 すい子ほか）	昭和時代	松尾孝司	紙 印刷	26.8×8.8	1括	2点カット痕あり、シート状	2022P4828
36	めんこ（時代劇 決闘 三日月天狗ほか）	昭和時代	松尾孝司	紙 印刷	26.1×8.3	1点	カット痕あり、シート状	2022P4829
37	めんこ（物語 鞍馬天狗ほか）	昭和時代	松尾孝司	紙 印刷	26.1×8.8	1点	カット痕あり、シート状	2022P4830
38	めんこ（役者 月形竜之介ほか）	昭和時代	松尾孝司	紙 印刷	26.5×8.4	1点	カット痕あり、シート状	2022P4831
39	めんこ（役者 高田治吉ほか）	昭和時代	松尾孝司	紙 印刷	26.4×8.4	1点	カット痕あり、シート状	2022P4832
40	めんこ（役者 大友柳太郎ほか）	昭和時代	松尾孝司	紙 印刷	226.4×8.0	1点	カット痕あり、シート状	2022P4833
41	めんこ（役者 伏見扇太郎ほか）	昭和時代	松尾孝司	紙 印刷	26.4×8.9	1点	カット痕あり、シート状	2022P4834
42	めんこ（役者 映画 アニメほか）	昭和時代	松尾孝司	紙 印刷	6.8×4.2ほか	1括	119点バラ（単品）状	2022P4835

5. その他（学校関係）

番号	名称	時代	製作者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
43	籠	昭和時代	松尾孝司	竹	13.5×15.5×11.5	1点	箱に墨書「つきぐみ まつおたかし」、 蓋裏に木札「月組 まつおたかし」	2022P4836

6. 美術資料

番号	名称	時代	製作者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
44	書「仕事が仕事ば教ゆる」	昭和時代	原田嘉平	紙本墨書 掛幅装	74.8×34.0	1幅	印章「原田嘉平之印」（朱文方印）	2022P4837

13. 当仁校区自治協議会資料

〈資料内訳〉

ポスター 41件42点

ポスター

番号	名称	時代	作者など	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	映画ポスター（殿さま弥次喜多）	1965年以降	東映 出演/中村錦之助 中村賀津雄 丘さとみ 監督/沢島忠	色刷	87.0×51.8	1点	裏上部に木棒付 ポスター下部に同時上映の紙あり 印字・ペン書「黒い賭博師/殿さま弥次喜多/10日より16日まで/すのこ東映」	2022P4838
2	映画ポスター（獅子王の逆襲）	1961年	日本ヘラルド映画 主演/エド・フューリー 監督/カルロ・ルドビコ・ブラガリア	色刷	89.6×52.2	1点	ポスター下部に同時上映の紙あり 印字「総天然色バナビジョン/虎の巻/9月3日公開/中洲4/福岡東宝」	2022P4839
3	映画ポスター（クレージー作戦 くたばれ！無責任）	1963年10月公開	製作・配給/東宝 出演/植木等 谷啓 ハナ肇 監督/坪島孝	色刷 ラミ ネット加工	84.1×51.1 加工含法量 /85.5×52.6	1点	裏上部に木棒付き ポスター下部に同時上映の紙あり ペン書「銀座無頼帖/血と砂の決斗/12日～14日/すのこ東映」	2022P4840
4	映画ポスター（民謡の旅 秋田おばこ）	1963年6月公開	東映 出演/美空ひばり こまどり姉妹 監督/渡辺邦男	色刷 ラミ ネット加工	91.5×52.4 加工含法量 /93.0×53.6	1点	裏上部に木棒付き ポスター下部に同時上映の紙あり ペン書・印字「てなもんや三度笠/9日封切/西新東映」	2022P4841
5	映画ポスター（五番町夕霧楼）	1963年11月公開	東映 出演/佐久間良子 木暮実千代 監督/田坂具隆	色刷 ラミ ネット加工	87.7×50.7 加工含法量 /88.9×51.8	1点	裏上部に木棒付き 上部折曲あり ポスター下部に同時上映の紙あり ペン書・印字「おかしな奴/26日より12月6日マデ/赤坂門大名東映」	2022P4842
6	映画ポスター（座頭市喧嘩旅）	1963年11月公開	大映映画 出演/勝新太郎 藤村志保 監督/安田公義	色刷 ラミ ネット加工	90.0×51.0 加工含法量 /91.3×53.2	1点	裏上部に木棒付き 棒に鉛筆書「日報横計棒 元.12.2」ポスター下部に同時上映の紙あり 印字「黒の駐車場/11月30日封切/福岡大映」	2022P4843
7	映画ポスター（残菊物語）	1963年10月公開	松竹 出演/岡田茉莉子 市川猿之助 津川雅彦 監督/大庭秀雄	色刷 ラミ ネット加工	85.6×51.3 加工含法量 /86.0×52.6	1点	ポスター下部に同時上映の紙あり ペン書「わんぱく天使/森の石松/9日～11月6日/すのこ東映」	2022P4844
8	映画ポスター（秘剣）	1963年8月公開	東宝 出演/市川染五郎 長門裕之 田村奈己 監督/稲垣浩	色刷 ラミ ネット加工	89.5×51.4 加工含法量 /90.7×52.6	1点	ポスター下部に同時上映の紙あり 印字・筆書「エデンの海/指令第8号」	2022P4845
9	映画ポスター（暗黒街 No.1）	1963年12月公開	大映 出演/宇津井健 滝瑛子 江波杏子 監督/田中重雄	色刷	89.8×51.8	1点	ポスター下部に同時上映の紙あり 印字・「人気爆発!! 座頭市喧嘩族/12月14日封切/福岡大映」	2022P4846
10	映画ポスター（若い仲間たち うちら祇園の舞妓はん）	1963年6月公開	東宝 出演/ザ・ピーナッツ 園井啓介 監督/佐伯幸三	色刷	94.0×51.5	1点	ポスター下部に同時上映の紙あり ペン書「海軍/伊豆の踊子/30日～3日すのこ東映」	2022P4847
11	映画ポスター（エデンの海）	1963年6月公開	日活 出演/高橋英樹 和泉雅子 監督/西河克巳	色刷	90.0×51.3	1点	ポスター下部に同時上映の紙あり 印字・ペン書「秘剣/指令第8号/27日より3日まで/完全冷暖房/赤坂日活」	2022P4848
12	映画ポスター（踊りたい夜）	1963年12月公開	松竹映画 出演/鰐淵晴子 倍賞千恵子 水谷良重 監督・原案・脚本/井上梅次	色刷	87.2×51.1	1点	ポスター下部に同時上映の紙あり 印字・ペン書「黒の駐車場/9日封切/天神町万町電停前/完全冷暖房/天神シネマ」上部折曲あり	2022P4849
13	映画ポスター（月夜の渡り鳥）	1963年	松竹映画 出演/橋幸夫 倍賞千恵子 高峰三枝子 監督/市村泰一	色刷	86.7×51.1	1点	ポスター下部に同時上映の紙あり 印字・ペン書「続拝啓天皇陛下様/□日封切/天神町万町電停前/完全冷暖房/天神シネマ」上部折曲あり 左下部欠損	2022P4850

番号	名称	時代	作者など	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
14	映画ポスター（黒の駐車場）	1963年11月 公開	大映映画 出演/宮田二郎 藤由紀子 中田康子 監督/弓削太郎	色刷	87.6×51.4	1点	ポスター下部に同時上映の紙あり 印字・ペン書「踊りたい夜/9日封切/天神町万町電停前/完全冷暖房/天神シネマ」上部折曲あり	2022P4851
15	映画ポスター（長編記録映画 東京オリンピック）	1965年3月 公開	配給/東宝 総監督/市川崑	色刷 ラミネート加工	90.0×50.9 加工含法量/91.2×52.1	1点	ポスター下部に同時上映の紙あり ペン書・印字「堂々3時間半の超大作 1/20日封切/西新東宝」	2022P4852
16	映画ポスター（新女・女・女物語）	1964年10月 公開	製作/フェニックス・フィルム 配給/松竹 監督/田村泰次郎 語り手/三木鮎郎	色刷	88.0×51.3	1点	ポスター下部に同時上映の紙あり 印字・筆書「コレラの城/25日封切/天神町万町電停前/完全冷暖房/天神シネマ」上部破損あり	2022P4853
17	映画ポスター（宮本武蔵 一条寺の決斗）	1964年	東映 出演/中村錦之助 高倉健 監督/内田吐夢	色刷	86.8×50.7	1点	ポスター下部に広告あり 印字・ペン書「地獄命令/1月22日より1月31日まで/冷暖房完備/赤坂門/大名/東映」上部折曲あり	2022P4854
18	映画ポスター（コレラの城）	1964年	松竹・さむらいプロ提携作品 出演/丹波哲郎 鰐淵晴子 監督/菊池靖 丹波哲郎	色刷	87.0×51.1	1点	ポスター下部に同時上映の紙あり 印字・筆書「新女女物語/25日封切/天神町万町電停前/完全冷暖房/天神シネマ」上部折曲あり	2022P4855
19	映画ポスター（波影）	1965年1月 公開	東宝 出演/若尾文子 大空真弓 監督/豊田四郎	色刷	90.0×51.0	1点	ポスター下部に同時上映の紙あり 印字「森繁・小林・フランキー・のり平・続社長忍法帖/完全冷暖房/東中洲千日前/福岡宝塚会館内/1月31日封切/福岡宝塚劇場」「大好評！/宝塚 ガン・コーナー/会館内・西側地階/毎日 朝11時より夜九時三〇分まで」印「浴場/承認/福岡支部/博多支部」	2022P4856
20	映画ポスター（黒い猫）	1965年2月 公開	東映 出演/三田佳子 緑魔子 春川ますみ 監督/渡辺祐介	色刷	90.4×51.3	1点	ポスター下部に同時上映の紙あり 印字・ペン書「いろ/ダニ/15日より16日まで/すのこ東映」上部テープ貼り付け	2022P4857
21	映画ポスター（梅宮辰夫 夜の盛り場シリーズ ダニ）	1965年8月 公開	東映 出演/梅宮辰夫 北あけみ 大原麗子 監督/関川秀雄	色刷	90.0×50.9	1点	ポスター下部に同時上映の紙あり 印字・ペン書「いろ/黒い猫/15日より16日まで/すのこ東映」下部破れあり	2022P4858
22	映画ポスター（関東果し状）	1965年12月 公開	東映 出演/鶴田浩二 藤純子 三島ゆり子	色刷	90.5×51.3	1点	ポスター下部に同時上映の紙あり 印字・ペン書「北海道網走番外地/無責任清水港/27日より1日まで/すのこ東映」	2022P4859
23	映画ポスター（駿河遊侠伝 度胸がらす）	1965年	大映映画 出演/勝新太郎 森由紀子 桑野みゆき 監督/森一生	色刷	86.5×51.2	1点	ポスター下部に同時上映の紙あり 印字・ペン書「いも侍抜打ち御免/24日封切/天神町万町電停前/完全冷暖房/天神シネマ」上部破損あり	2022P4860
24	映画ポスター（怪談せむし男）	1965年	東映 出演/西村晃 葉山葉子 弓恵子 監督/佐藤肇	色刷	90.6×51.7	1点	ポスター下部に同時上映の紙あり 印字・ペン書「座頭市逆手斬り/悪い星の下でも/1日より7日まで/すのこ東映」	2022P4861
25	映画ポスター（オセロ）	1965年	提供/東和 出演/ローレンス・オリビエ 監督/スチュアート・バージ	色刷	98.2×50.6	1点	ポスター下部に広告あり 印字「御同伴前売券好評発売中！（中略）9月10日よりロードショー公開/洋画ロードショー劇場/東宝シネマ/福岡市中洲福岡宝塚会館地階」印「浴場/承認/福岡支部/博多支部」印「福岡市竹若町38/信和商会」	2022P4862
26	映画ポスター（マタ・ハリ）	1965年	提供/東京第一フィルム 出演/ジャンヌ・モロー 監督/ジャン・ルイ・リシャール	色刷	90.6×51.0	1点	ポスター下部に広告あり 印字「カンヌ映画祭に波乱を投じた異色問題作 !!/夜の遊び/10月16日封切/完全冷暖房・東中洲千日前宝塚会館地下/洋画封切/東宝シネマ」	2022P4863

番号	名称	時代	作者など	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
27	映画ポスター（密告者）	1965年	大映映画 出演/田宮二郎 藤村志保 泉かおる 監督/田中重雄	色刷	89.5×51.8	1点	ポスター下部に同時上映の紙あり 印字「炎加世子/万里昌代/明星雅子/坪内ミキ子/滝瑛子/高田美和/牝犬脱走/11月13日封切/福岡大映」上部折曲あり	2022P4864
28	ポスター（橋幸夫 歌謡ショー）	(1965年)	主催/現代プロ 制作/みや公房	色刷	78.9×54.5	1点	ポスター内に印字「とき 11月13日（土曜）昼夜3回/ところ 福岡市民会館」印「浴場/承認/福岡支部/博多支部」	2022P4865
29	映画ポスター（あんま太平記）	1965年11月公開	東宝 出演/フランキー堺 長門勇 淡島千景 監督/佐伯幸三	色刷	89.8×51.4	1点	ポスター下部に同時上映の紙あり 印字「岸田今日子/小沢栄太郎 木村功/悪党/完全冷暖房/東中洲千日前/福岡宝塚会館内/11月20日封切/福岡宝塚劇場」 「大好評！/宝塚 ガン・コーナー/会館内・西側地階/毎日 朝11時より夜10時まで スタンプ「浴場/承認/福岡支部/博多支部」「信和商会」	2022P4866
30	映画ポスター（ザ・ガードマン 東京用心棒）	1965年	大映映画 出演/宇津井健 倉石功 待田京介	色刷	89.6×50.8	1点	ポスター下部に同時上映の紙あり 印字「犬塚弘/藤田まこと/ハナ肇/ほんだら剣法/12月11日封切/福岡大映」	2022P4867
31	映画ポスター（東宝名画座）	1966年	東宝	色刷	75.7×51.1	1点	ポスター中に印字「100円均一/名作話題作を最低の料金で皆様へお贈りする/東宝名画座/福岡宝塚会館/7階/（29）6920」「ATG 封切作品/9/12日公開/市民ケーン/製作脚本監督主演-オーソン・ウェルズ」下部に料理屋（お多幸）の広報紙付 印 「浴場/承認/福岡支部/博多支部」印「福岡市竹若町38/信和商会」	2022P4868
32	映画ポスター（喜劇 駅前競馬）	1966年10月公開	配給/東宝 出演/森繁久彌 フランキー堺 伴淳三郎 監督/佐伯幸三/監督	色刷 ラミネート加工	90.3×51.5 加工含法量/95.0×52.5	1点	裏上部に木棒付き ポスター下部に同時上映の紙あり 印字「総天然色 クレージー大作戦/29日封切/福岡宝塚劇場」スタンプ「浴場/承認/福岡支部/博多支部」	2022P4869
33	映画ポスター（愛の手紙は幾歳月）	1966年7月公開	大映映画 出演/高田美和 山崎努 梶光夫 監督/宮本壮吉	色刷	90.6×51.5	1点	ポスター下部に同時上映の紙あり 印字「総天然色/安田道代/青山良彦/私は負けない/7月30日封切/福岡大映」スタンプ「浴場/承認/福岡支部/博多支部」	2022P4870
34	映画ポスター（日本暗黒街）	1966年8月公開	東映 出演/鶴田浩二 三島ゆり子 中谷一郎 監督/瀬川昌治	色刷	90.2×51.4	1点	ポスター下部に同時上映の紙あり 印字・ペン書「続 酔いどれ博士/3匹の狸/7日より13日まで/すのこ東映」	2022P4871
35	映画ポスター（泥棒番付）	1966年2月公開	大映映画 出演/勝新太郎 青山真彦 小林哲子 監督/池広一夫	色刷	89.3×51.1	1点	ポスター下部に同時上映の紙あり 印字「田宮二郎/藤巻潤/佐藤慶/銭のとれる男/2月26日封切/福岡大映」上部折曲あり スタンプ「浴場/承認/福岡支部/博多支部」	2022P4872
36	映画ポスター（奇巖城の冒険）	1966年	東宝 出演/三船敏郎 三橋達也 佐藤允 監督/谷口千吉	色刷	90.3×50.9	1点	ポスター下部に同時上映の紙あり 印字「森繁久彌/伴淳三郎/フランキー堺/喜劇 駅前漫画/完全冷暖房/東中洲千日前/福岡宝塚会館内/4月28日封切/福岡/宝塚劇場」「大好評！/宝塚 ガン・コーナー/会館内・西側地階/毎日 朝11時より夜10時まで」印「浴場/承認/福岡支部/博多支部」印「福岡市竹若町38/信和商会」	2022P4873

番号	名称	時代	作者など	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
37	映画ポスター（ファントマ 電光石火）	1966年	提供/東和 出演/ジャン・マレエ 監督/アンドレ・ユヌベル	色刷	90.7×51.2	2点	ポスター下部に同時上映の紙あり 印字「マーロン・ブランド・主演…サム・スピゲール製作/逃亡地帯/23日オールナイト/4月23日封切/完全冷暖房・東中洲千日前 宝塚会館地下/東宝シネマ」印「浴場/承認/福岡支部/博多支部」印「福岡市竹若町38/信和商会」	2022P4874 ~4875
38	映画ポスター（青雲やくざ/ヤサぐれの掟）	1965年以降	福岡松竹 出演/竹脇無我 月形龍之介 監督/梅津明治郎/出演/田宮敬二 藤岡弘 監督/湯浅浪男	2色刷	72.5×51.5	1点	ポスター中に印字「痛快! 衝撃! 注目の2大作!」「30日公開/福岡松竹」	2022P4876
39	映画ポスター（男はつらいよ 寅次郎恋歌）	1971年11月公開	松竹映画 出演/渥美清 池内淳子 倍賞千恵子 監督・原作/山田洋次	色刷 ラミネート加工	93.6×51.5 加工含法量/94.8×52.9	1点	ポスター下部に同時上映の紙あり 印字「春だドリフだ全員集合!!」印「福岡浴場組合/承認/浴場広告取扱元/信和商会」同時上映の紙の下に封切の紙あり「12月29日/封切/東中洲/福岡松竹」	2022P4877
40	映画ポスター（関東破門状）	1965年10月公開	東映 出演/鶴田浩二 藤純子 大木実 監督/小沢茂弘	色刷	89.8×51.1	1点	ポスター下部に同時上映の紙あり 印字・ペン書「ギャング頂上作戦/ほんだら剣法/13日より19日まで/すのこ東映」破損あり	2022P4878
41	映画ポスター（松竹名物 喜劇まつり 代表3大作大会 男はつらいよ 寅次郎恋歌 / ツンツン節だよ全員集合!! / 大当り三代記）	(1972年以降)	松竹映画 出演/渥美清 池内淳子 倍賞千恵子 監督・原作/山田洋次/出演/ザ・ドリフターズ 香山美子 監督・原作/渡邊祐介/出演/藤山寛美 大村崑 嵯峨三智子 監督/的井邦雄	色刷 ラミネート加工	82.4×50.8 加工含法量/83.6×52.0	1点	ポスター下部に封切の紙あり「10月20日/封切/東中洲/福岡松竹」スタンプ「浴場/承認/福岡支部/□□支部」	2022P4879

14. 柴田徳商店資料

〈資料内訳〉

1. 生活の用具…………… 21件21点
 2. 生産の用具…………… 7件8点
 3. 人の一生の用具…………… 3件3点
 4. 社会生活の用具…………… 3件3点
 5. 信仰・年中行事の用具…………… 4件4点
 〈総計〉 38件39点

1. 生活の用具

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	三方	(昭和時代)	柴田徳商店	木製 (檜)	縦23.4 横27.0 厚12.9	1点		2022P4880
2	折敷	(昭和時代)	柴田徳商店	木製 (檜)	縦26.8 横23.1 厚3.0	1点		2022P4881
3	建水	(昭和時代)	柴田徳商店	木製 (杉)	径15.3 高7.2	1点		2022P4882
4	菓子器	(昭和時代)	柴田徳商店	木製 (杉)	径18.5 高5.5	1点		2022P4883
5	蓋	(昭和時代)	柴田徳商店	木製 (杉)	径10.0 高2.0	1点		2022P4884
6	杓立	(昭和時代)	柴田徳商店	木製 (杉)	径5.6 高5.5	1点		2022P4885
7	銘々皿	(昭和時代)	柴田徳商店	木製 (杉)	縦11.4 横33.2 厚0.4	1点		2022P4886
8	銘々皿	(昭和時代)	柴田徳商店	木製 (杉)	縦13.3 横23.9 厚0.8	1点		2022P4887
9	木箱	(昭和42年)	柴田徳商店	木製 (杉)	縦24.3 横18.0 厚5.3	1点	内側に株式会社花園饅頭のラベルあり	2022P4888
10	五段重	(昭和時代)	柴田徳商店	木製 (杉)	縦17.2 横17.2 厚24.0	1点		2022P4889
11	三段重	(昭和時代)	柴田徳商店	木製 (杉)	縦21.0 横21.0 厚16.0	1点		2022P4890
12	三段重	(昭和時代)	柴田徳商店	木製 (杉)	縦11.1 横11.1 厚14.0	1点		2022P4891
13	建水	(昭和時代)	柴田徳商店	木製 (杉)	径15.5 高7.6 厚	1点		2022P4892
14	火鉢	(昭和時代)	柴田徳商店	木製 (台湾杉カ)・ 金属製 (銅)	径21.4 高25.5	1点		2022P4893
15	蒸籠	(昭和時代)	柴田徳商店	木製 (縦)	径30.3 高14.4	1点		2022P4894
16	蒸籠	(昭和時代)	柴田徳商店	木製 (杉)	径29.8 高8.7	1点		2022P4895
17	蓋	(昭和時代)	柴田徳商店	木製 (縦)	径30.5 高9.0	1点		2022P4896
18	盆	昭和50年頃	柴田徳五郎	木製 (縦)	径33.3 高4.6	1点	昭和51年、G マーク商品 (通産省 グッドデザイン選定商品) に選定	2022P4897
19	盆	昭和50年頃	柴田徳五郎	木製 (縦)	径30.5 高4.5	1点	昭和51年、G マーク商品 (通産省 グッドデザイン選定商品) に選定	2022P4898
20	盆	昭和時代	柴田徳商店	木製 (杉)	縦54.9 横27.4 厚3.6	1点		2022P4899
21	ユリ	昭和時代 (戦後)	柴田徳五郎	木製 (杉)	縦42.4 横52.5 厚11.8	1点		2022P4900

2. 生産の用具

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
22	曲物工程見本	令和時代	柴田徳商店	木製 (杉)	縦31.1 横19.3 厚18.0	1式	木挟、留具、杉板	2022P4901
23	木挟	(昭和時代)	柴田徳商店	木製	縦4.5 横42.5 厚2.5	1点		2022P4902
24	木挟	(昭和時代)	柴田徳商店	木製	縦3.1 横27.8 厚1.8	1点		2022P4903

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
25	木杵	昭和時代	柴田徳五郎	木製（縦）・金属製	径35.0 高20.7	1点	印字「登録商標 博多曲物 福徳飯櫃 品質保証」	2022P4904
26	木杵	昭和時代	柴田徳五郎	木製（縦）・金属製	径29.5 高19.3	1点		2022P4905
27	商標シール	昭和50年頃	柴田徳商店	シール・印刷	縦34.0 横11.5	2枚		2022P4906 ~4907
28	樹皮	平成時代	柴田徳商店	木製（山桜）	縦34.2 横11.3 厚0.2	1式		2022P4908

3. 人の一生の用具

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
29	ポッポ膳	(昭和時代)	柴田徳商店	木製（檜）	縦24.0 横24.0 厚13.2	1点	博多曲物	2022P4909
30	ポッポ膳	(昭和時代)	柴田徳商店	木製（檜）	縦24.0 横24.0 厚10.0	1点		2022P4910
31	箱（長持）	(昭和時代)	柴田徳商店	木製（杉）	縦12.0 横24.2 厚8.8	1点		2022P4911

4. 社会生活の用具

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
32	鑑札	明治10～20年代	福岡県那珂郡御笠席田郡役所	木製	縦9.0 横6.0 厚0.9	1点	墨書「第12064号 檜物師職鑑札 福岡県筑前国那珂郡馬出村 柴田徳作」焼印「福岡県那珂郡御笠席田郡役所□」	2022P4912
33	ポッポ膳	(平成時代)	はかた人形 白彫会	木製（檜）	縦15.0 横15.0 厚17.2	1点		2022P4913
34	ポッポ膳	平成2年	柴田徳商店	木製（檜）	縦27.3 横27.3 厚16.0	1点		2022P4914

5. 信仰・年中行事の用具

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
35	兜	昭和時代	不明	金属製・プラスチック	縦30.7 横25.0 厚22.5	1点	宮崎宮御幸行事で用いられる祭具	2022P4915
36	兜	昭和時代	不明	金属製・プラスチック	縦32.3 横29.5 厚15.5	1点		2022P4916
37	天冠	昭和時代	不明	金属製	縦20.0 横23.0 厚22.0	1点		2022P4917
38	天冠	昭和時代	不明	金属製	縦17.0 横30.0 厚25.5	1点		2022P4918

15. 八尋シノブ資料（追加分）

〈資料内訳〉

1. 近代資料…………… 34件52点

2. 生活の用具…………… 1件1点

3. 社会生活の用具…………… 1件1点

〈総計〉36件54点

1. 近代資料

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	割増金附貯蓄債券（15円）	昭和16年12月	日本勧業銀行	色刷 専用紙	12.7×16.7	2枚		2022P4919 ~4920
2	割増金附貯蓄債券（7円50銭）	昭和16年12月	日本勧業銀行	色刷 専用紙	12.7×16.7	2枚		2022P4921 ~4922
3	大東亜戦争国庫債券（50円）	昭和17年	大蔵大臣	色刷 専用紙	35.2×29.6	1枚		2022P4923
4	割増金附戦時貯蓄債券（15円）	昭和17年6月	日本勧業銀行	色刷 専用紙	12.7×16.7	1枚		2022P4924
5	割増金附戦時貯蓄債券（15円）	昭和18年2月	日本勧業銀行	色刷 専用紙	12.7×16.7	1枚		2022P4925
6	大東亜戦争割引国庫債券（10円）	昭和18年4月20日	大蔵大臣	色刷 専用紙	35.2×29.6	2枚		2022P4926 ~4927
7	大東亜戦争割引国庫債券（30円）	昭和18年6月15日	大蔵大臣	色刷 専用紙	35.2×29.6	1枚		2022P4928
8	割増金附戦時貯蓄債券（15円）	昭和18年6月	日本勧業銀行	色刷 専用紙	16.8×12.7	2枚		2022P4929 ~4930
9	割増金附戦時貯蓄債券（7円50銭）	昭和18年6月	日本勧業銀行	色刷 専用紙	16.8×12.7	9枚		2022P4931 ~4939
10	大東亜戦争割引国庫債券（20円）	昭和19年6月15日	大蔵大臣	色刷 専用紙	12.8×18.2	2枚		2022P4940 ~4941
11	満洲重工業開発株式会社丙種株券（10株）	康德9年（昭和17年）4月15日	満洲重工業開発株式会社総裁鮎川義介	色刷 専用紙	18.0×25.5	5枚	封筒付 株主八尋謙三郎	2022P4942 ~4946
12	封筒	（昭和時代）	満洲重工業開発株式会社東京支社株式課より八尋謙三郎あて	ペン書 封筒	24.2×9.5	1通	13~16-2を封筒で一括	2022P4947
13	満洲重工業開発株式会社乙種株券（10株）	康德5年（昭和13年）9月1日	満洲重工業開発株式会社総裁鮎川義介	色刷	20.9×26.8	1枚	株主原口真澄	2022P4948
14	満洲重工業開発株式会社乙種株券（10株）	康德5年（昭和13年）9月1日	満洲重工業開発株式会社総裁鮎川義介	色刷	20.0×26.5	1枚	株主足立益太郎	2022P4949
15	満洲重工業開発株式会社乙種株券（10株）	康德5年（昭和13年）9月1日	満洲重工業開発株式会社総裁鮎川義介	色刷	20.0×26.5	1枚	株主林集義	2022P4950
16-1	満洲重工業開発株式会社乙種株券（10株）	康德5年（昭和13年）9月1日	満洲重工業開発株式会社総裁鮎川義介	色刷	20.0×26.5	1枚	株主玉井徳右衛門	2022P4951
16-2	満洲重工業開発株式会社乙種株券（10株）	康德5年（昭和13年）9月1日	満洲重工業開発株式会社総裁鮎川義介	色刷	20.0×26.5	1枚	株主湯川公二	2022P4952
17	永代売渡証（金7円）	明治16年11月	八尋伝市（朱印）より八尋兵太郎あて	罫紙 墨書 朱筆 朱印	23.8×15.8	1通	下部欠	2022P4953
18	金借用証（金1850円）	大正12年10月1日	不明	罫紙 印刷 ペン書 朱印	24.2×33.2	1通	「高山代書事務所」用箋	2022P4954

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
19	根抵当権解除証書	大正12年10月1日	株式会社七十七銀行 取締役千々石英一 (朱印)より寺山富 太郎あて	罫紙 墨書 朱 印	23.9×33.3	1通		2022P4955
20	畠地永代売渡証文之事	明治4年未12月	八尋利右衛門 (印) より八尋茂三あて	継紙 墨書	23.7×61.0	1通		2022P4956
21	新反別百分二ヶ半名寄帳	明治18年酉4月21 日改定	八尋茂三	墨書 竪帳	24.5×16.4	1冊		2022P4957
22	廃嫡願	明治24年2月12日	八尋良五ほか2名よ り怡土志摩早良郡郡 長土岐小次郎あて	罫紙 墨書 朱 筆 綴	24.0×15.6	1通		2022P4958
23	永代売渡証	明治16年2月	大橋栄より八尋茂三 あて	罫紙 墨書 朱 印 綴	23.9×15.7	1通		2022P4959
24	永代証 (金12円)	明治17年6月	大穂喜三郎より八尋 茂三あて	罫紙 墨書 朱 筆 朱印 綴	24.0×15.7	1通		2022P4960
25	永代売渡証 (金155円)	明治14年9月	飯田鶴太郎より八尋 茂三あて	罫紙 墨書 朱 筆 朱印 綴	24.3×16.0	1通		2022P4961
26	永代売渡証	明治15年1月	大穂喜三郎より八尋 茂三あて	罫紙 墨書 朱 筆 朱印 綴	24.5×15.5	1通		2022P4962
27	〔証〕 (宅地3畝12歩)	明治16年12月	末永預介より八尋茂 三あて	罫紙 墨書 朱 印 綴	26.0×19.5	1通		2022P4963
28	地所永代売渡証 (金81円 18銭)	明治29年2月22日	花田権太郎より八尋 八右衛門あて	罫紙 墨書 朱 筆 朱印 綴	24.2×16.4	1通		2022P4964
29	建物家督ニ付登記済証下 附願	明治31年10月10 日	八尋八右衛門より福 岡区裁判所西新町出 張所あて	罫紙 墨書 朱 筆 朱印 綴	25.0×28.8	1通		2022P4965
30	納税証明書 (直接国税金 5銭)	昭和2年3月25日	福岡県早良郡樋井川 村長高木一雄 (朱印)	罫紙 墨書 朱 印 綴	24.9×16.8	1通	「樋井川村役場用紙」	2022P4966
31	所有地所簿	明治42年2月/写	(八尋茂七郎)	罫紙 墨書 朱 筆 竪帳	24.0×16.2	1冊		2022P4967
32	抵当権設定金円借用証書 (金600円)	大正5年12月5日	副田伝太郎 (朱印) より株式会社福岡銀 行取締役太田清蔵あ て	罫紙 ペン書 朱筆 朱印 綴	27.5×19.7	1通		2022P4968
33	片江共有山林組合会株券 (1株)	明治31年6月1日	片江共有山林組合会	色刷 朱印	23.7×29.6	1枚	株主八尋倉吉	2022P4969
34	木箱	嘉永5年	不明	木製 墨書	27.5×8.0	1点	蓋に墨書「早良郡片江 村」、箱底に「嘉永五子 年孟春令新製」と有	2022P4970

2. 生活の用具

番号	名称	時代	使用者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
35	マント	大正時代末期～昭和時代初期	八尋謙三郎	ウール	丈173.0	1点		2022P4971

3. 社会生活の用具

番号	名称	時代	使用者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
36	袱紗	明治37年	八尋ヤソ	絹	縦34.0 横34.0	1点	鶴図	2022P4972

16. 御田伴廣資料

〈資料内訳〉

古文書…………… 36件36点

古文書

番号	表題	時代	作成	品質・形状	法量	頁数	備考	備品番号
1	御田家系圖	(昭和時代)	不詳	折本装	15.4×7.8	1冊	神代の系譜に始まり、次に武忠から稔寿までの系図を記す	2022P4973
2	〔神道裁許状〕	文久2年4月28日	神祇管領長上侍従卜部朝臣(花押)→(御田範廣)	堅紙	45.7×57.7	1通	香椎宮中官膳範廣への神道裁許状 端裏に付紙3枚あり、「御田範廣 神道状 壹通」、「御田家文書 第壹」、「御田範廣旧記四通ノ内第三号(朱書)」	2022P4974
3	〔宣旨〕	文久2年4月25日	大外記兼掃部頭酒造正助教中原朝臣師身→従五位下膳臣(御田) 範廣	堅紙	36.8×57.4	1通	三河守任命の宣旨 端裏に付紙3枚あり、「御田範廣 任官宣旨記 壹通」「御田家文書 第貳」「御田範廣旧記四通ノ内第二号(朱書)」	2022P4975
4	〔神道裁許状〕	万延元年8月26日	神祇管領長上侍従卜部朝臣良義(朱印)→(御田範廣)	堅紙	45.5×57.8	1通	香椎宮中官御田近江膳範廣への神道裁許状 端裏に付紙2枚あり、「御田家文書 第参」「御田範廣旧記四通ノ内第一号(朱書)」	2022P4976
5	〔神道裁許状〕	弘化4年12月27日	神祇管領長上従三位侍従卜部朝臣良芳(朱印)→(御田範経)	堅紙	46.0×55.3	1通	香椎宮中官御田紀伊亮膳範経への神道裁許状 奥裏に「長門亮後政出羽頭長子ニ而早世ス」とあり、また端裏に付紙(「御田家文書 第四」)あり	2022P4977
6	〔神道裁許状〕	文政5年7月6日	神祇管領長上従三位侍従卜部朝臣良長(朱印)→(御田範衡)	堅紙	44.5×55.8	1通	香椎宮中官御田長門亮膳範衡への神道裁許状 端裏下に「ヲン六」とあり、また端裏に付紙(「御田家文書第五」)あり	2022P4978
7	〔神道裁許状〕	享和4年2月11日	神祇管領長上正三位侍従卜部朝臣良連(朱印)→(御田常勝)	堅紙	45.0×59.1	1通	香椎宮中官御田信濃膳常勝への神道裁許状 端裏下に「ヲン五」、奥裏に「木工進氏邦之長子」とあり、また端裏に付紙(「御田家文書第六」)あり	2022P4979
8	〔神道裁許状〕	享保5年7月10日	神祇管領長上従二位卜部朝臣兼敬(朱印)→(御田氏久)	堅紙	45.0×55.8	1通	香椎宮社家御田紀伊守膳氏久への神道裁許状 奥裏に「實父武内氏則之次男大伴家相続ス」	2022P4980
9	内割目録	(明治4年)辛未正月	福岡藩廳	継紙(3枚継)	19.5×93.5	1通	香椎宮の備石高の内訳目録 端裏に付紙2枚あり、「御田家文書 第八」「香椎一社」	2022P4981
10	御礼廻勤ヶ所付	文久2年4月28日	右御添使 山田宰記昌(花押)	半折	36.9×48.5	1通	叙位の御礼廻勤の人名リスト 包紙(「叙位勅許ニ付御礼廻勤添状ヶ所付筑州御田三河守範廣分」)あり、包紙上に付紙2枚(「御田家文書第九」「御田範廣旧記四通ノ内第四号(朱書)」)あり	2022P4982
11	〔達〕	(江戸時代)申4月	香椎宮社家御田出羽頭倅御田主馬	継紙(2枚継)	16.0×47.9	1通	願通り出羽頭倅主馬の相続受理、社役を懈怠なく勤めるようにとのこと 包紙(「御田家文書第拾」)あり	2022P4983
12	〔褒状〕	(明治時代)10月	藩学校(朱印)→御田範廣	継紙(3枚継)	15.7×139.6	1通	入塾中書記の職務精勤と勉学出精に対する褒状	2022P4984
13	〔任命書〕	(明治時代)8月	藩学校(朱印)→御田範廣	継紙(2枚継)	16.0×55.6	1通	四番塾書記へ任命	2022P4985

番号	表題	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
14	〔宣旨写〕	文久2年4月25日	蔵人権右中辨兼右衛門権佐藤原博房→膳範廣	切紙	27.0×38.0	1通	従五位下叙任の宣旨写	2022P4986
15	〔宣旨写〕	文久2年4月25日	蔵人権右中辨兼右衛門権佐藤原博房→（御田範廣）	切紙	27.2×38.6	1通	三河守任命の宣旨写	2022P4987
16	〔御礼状〕	大正5年3月10日	東京帝國大學總長理學博士男爵山川健次郎（朱印）→御田範廣殿	罫紙	28.0×20.0	1通	古文書借用に対する礼状	2022P4988
17	回覧状	（江戸時代から明治時代）	御田紀伊守義満（拇印）	切紙	24.0×33.0	1通	包紙あり	2022P4989
18	〔達〕	（江戸時代） 午11月	不詳→中牟田伊豫守・御田三河守・木下伊賀守	継紙（2枚継）	55.0×16.2	1通	別の詮議にて心付けとして年五俵充支給が決定、以後精勤するようにとのこと 端裏下に「ヲン十八」とあり	2022P4990
19	覚	（江戸時代） 戌4月	不詳	切紙	16.8×45.5	1通	御官号と御神号の書上、他見不詳とのこと、 端に「御田出羽介所持」とあり	2022P4991
20	大友義統感状	（天正14年） 2月3日	義統（花押）→香椎宮大宮司殿	切紙	11.1×24.5	1通	去年筑後表において戸次道雪死去のため、 立花城督は統虎が引き継ぐとのこと 封紙あり、「到天正十四 六ノ十六」「香椎宮大宮司殿 義統」「ヲン十五」	2022P4992
21	〔香椎宮旧神官配当禄関連願書綴〕	明治10年4月24日	井上清記ほか16名→福岡県令渡辺清殿	罫紙綴	24.0×16.5	1冊	明治10年に提出された「福岡縣筑前國々幣中社香椎宮旧神官配當禄ノ儀ニ付願」関連の書類綴 「香椎宮御神領古今寄附廉書」「社領高目録」などを一括	2022P4993
22	官幣大社香椎宮旧神官御田家由緒書	（明治時代）	（御田範廣）	綴	25.8×16.5	1冊	由緒書として、歴代当主の叙位履歴を記す 2冊合綴。由緒書と系図の2冊	2022P4994
23	〔系図〕	（江戸時代後期）	不詳	切紙	24.1×30.4	1点	御田氏系図、武経より範衡まで	2022P4995
24	紀家略系圖	（江戸時代後期）	不詳	切紙	24.2×33.9	1点	武内氏則より始まり又次郎へつながる略系図	2022P4996
25	伴家略系図	（江戸時代後期）	不詳	切紙	24.2×31.0	1点	武内氏則より始まり又次郎の兄弟である清左衛門へつながる略系図	2022P4997
26	〔書状〕	昭和16年6月13日	官幣大社香椎宮社務所（朱印）→御田岩戸郵便局長殿	罫紙	24.8×16.8	1通	早辻社の末社編入のため借用していた資料の返却のこと	2022P4998
27	〔書状〕	昭和16年8月4日	官幣大社香椎宮社務所（朱印）→御田稔殿	罫紙	24.8×16.8	1通	7月30日に編入并合併の許可が出たとのこと	2022P4999
28	〔書状〕	昭和16年11月22日	官幣大社香椎宮社務所（朱印）→御田稔殿	罫紙	24.8×16.8	1通	早辻社の末社指定のお知らせ	2022P5000
29	〔書状〕	昭和17年1月14日	官幣大社香椎宮社務所（朱印）→御田稔殿	罫紙	24.8×16.8	1通	1月18日午前10時早辻社末社列格奉告祭執行のお知らせ	2022P5001
30	大祓詞後釈	原本：寛政8年4月6日 版行 写：（江戸時代後期）	不詳	縦帳	26.6×19.8	1冊	祝詞の註釈か	2022P5002
31	三元十八神道次第	文久2年4月11日	神道管領長上卜部朝臣良義（朱印）→（御田範廣）	折本	17.0×15.0	1冊	陰陽の行儀を記した書物	2022P5003

寄贈資料 16. 御田伴廣資料

番号	表題	時代	作成	品質・形状	法量	頁数	備考	備品番号
32	香椎宮寄附連名記	(江戸時代) 寅10月	執事四黨御田出羽介伴宿祢	綴	18.0×20.8	1冊	前半に香椎宮の縁起を記し、後半に寄附者の名簿を記す	2022P5004
33	〔早辻社関連書類〕	平成3年	香椎宮→御田廣殿	綴	15.7×17.8	1冊	早辻神社の建設設計図、見積書、請求書を合わせて綴る	2022P5005
34	承認書	昭和12年9月2日	官幣大社香椎宮宮司緒方稜威雄（朱印）→御田稔殿	切紙	27.5×19.9	1通	早辻社の明細帳編入并合併許可が出たため早辻社社殿及び財産一切を香椎宮で引き継ぐとのこと	2022P5006
35	路傍神祠移轉願并ニ明細帳添	明治33年2月16日	早辻社信徒總代從八位御田範廣・早辻社信徒總代 御田富吉→福岡縣知事深野一三殿	綴	26.7×19.2	1冊	早辻社移轉のための願書と早辻社の明細及び、周辺地の略図を綴る 22と同内容の史料を後半に合わせて綴る	2022P5007
36	官幣大社香椎宮旧神官御田範廣家由緒書	(明治時代)	(御田範廣)	綴	24.2×16.0	1冊	22と同内容の史料	2022P5008

17. 西川正夫資料

〈資料内訳〉

歴史資料…………… 35件37点

歴史資料

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	頁数	備考	備品番号
1	〔四条流伝書〕	元和2年2月 吉旦	西川九郎兵衛尉正次（朱文方印）（朱文方印）（花押）→西川善兵衛殿	紙本着色 卷子装	28.7×515.6	1巻	「御筋初図」など、継ぎ目裏に朱文方印の押印あり	2022P5009
2	〔四条流伝書〕	元和2年2月 吉旦	西川九郎兵衛尉正次（朱文方印）（朱文方印）（花押）→西川善兵衛殿	紙本着色 卷子装	28.8×165.0	1巻	「鯉名所之事」 など	2022P5010
3	〔四条流伝書〕	元和2年2月 吉旦	西川九郎兵衛尉正次（朱文方印）（朱文方印）（花押）→西川善兵衛殿	紙本着色 卷子装	28.8×257.4	1巻	「魚美二盛様作様之事」 など	2022P5011
4	〔四条流伝書〕	元和2年2月 吉旦	西川九郎兵衛尉正次（朱文方印）（朱文方印）（花押）→西川善兵衛殿	紙本着色 卷子装	16.9×326.3	1巻	「御饗膳三本立之次第引付之事」 など	2022P5012
5	〔四条流伝書〕	慶長11年9月 吉日	村田次郎左衛門長□（花押）→西河九郎兵衛殿参	紙本着色 卷子装	17.0×972.3	1巻	「御饗膳五本立之次第」 など、継ぎ目裏に朱文方印の押印あり	2022P5013
6	〔四条流免許状〕	正徳2年11月 吉日	西川善左衛門尉正勝→西川善左衛門殿江	紙本墨書 卷子装	18.7×90.7	1巻	西川善左衛門尉正勝以前の相伝者8名の書上あり	2022P5014
7	〔四条流伝書〕	（江戸時代）	不詳	紙本墨書 卷子装	18.8×166.9	1巻	表紙見返し外れ	2022P5015
8	〔四条流免許状〕	元文5年3月 吉日	西川善左衛門正峯・西川九郎兵衛尉正直（花押）・西川九兵衛尉重賢→西川善六正親殿	紙本墨書 卷子装	18.1×131.6	1巻	表紙見返し外れ	2022P5016
9	四条家御切揃 巻上・下	寛永4年正月 15日	西川九郎兵衛尉正次（朱文方印）（朱文方印）（花押）→西川善兵衛殿	紙本着色 折本装	14.0×13.3	2冊	鯉と鶴の切形について図示する	2022P5017 ~5018
10	四條家切揃目 録	正保元年5月 吉日	（西川）正次（朱文方印）（朱文方印）（花押）→西川善兵衛殿	紙本墨書 折本装	16.4×10.8	1冊	鯉や鶴などの切形の名称	2022P5019
11	四條家御切揃 之巻下	安永3年正月 吉日	西川九郎左衛門尉正直（朱文方印）（花押）→西川善右衛門殿	紙本着色 折本装	18.4×12.6	1冊	鯉や鰯、鯛などの切形を図示、表紙外れ	2022P5020
12	四条家御切揃 巻上・下	（江戸時代）	不詳	紙本淡彩 横帳	16.9×23.5	2冊	鯉などの切形を図示、裏表紙見返しに「村田次郎左衛門□□（花押）」とあり	2022P5021 ~5022
13	四條家御切揃 巻上・下	（江戸時代）	不詳	紙本淡彩 折本装	11.1×7.5	1冊	鯉などの切形を図示	2022P5023
14	四條家御切揃 秘密之巻	寛政3辛亥之 秋	西川九郎兵衛正満	紙本淡彩 折本装	12.3×6.8	1冊	鯉などの切形を図示	2022P5024
15	〔四条流伝書〕	（江戸時代）	不詳	紙本墨書 折本装	12.2×6.6	1冊	御箸初の儀式について	2022P5025
16	〔四条流伝書〕	（江戸時代）	不詳	紙本墨書 折本装	12.1×6.8	1冊	御箸初の儀式などについて	2022P5026
17	西川家譜稿本	（江戸時代 後期）	不詳	縦帳	25.2×18.3	1冊	西川正次から明和元年までの記載、新しい表紙が付される	2022P5027

寄贈資料 17. 西川正夫資料

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	頁数	備考	備品番号
18	西川家譜稿本	(江戸時代)	不詳	縦帳	25.2×19.5	1冊	西川家の出自などを記載、新しい表紙が付される	2022P5028
19	〔西川家譜稿本〕	(江戸時代)	不詳	縦帳	28.0×19.7	1冊	複数の写本を綴じる、17の記載に加え安永2年まで記載あり、新しい表紙が付される	2022P5029
20	料理人頭勤方定	原本：寛保3年7月 写：(昭和時代)	原本：吉田六郎太夫→料理人頭中 写：(西川善三郎)	縦帳	24.7×15.5	1冊	19に挟まる、綴じ外れる	2022P5030
21	西川系図稿本	(江戸時代)	不詳	縦帳	26.0×18.4	1冊	複数の写本を綴じる、西川正範、正次、重長代の記述、新しい表紙が付される	2022P5031
22	西川系図に就て	昭和34年2月26日	西川善三郎	縦帳	26.8×19.5	1冊	本姓佐和系図および西川家仏様戒名並忌日表を含む、表紙は外れる	2022P5032
23	西川家仏様忌日調	(昭和34年)	(西川善三郎)	縦帳	25.4×17.8	1冊	22に挟まる	2022P5033
24	〔西川家譜〕	(昭和時代)	(西川善三郎)	縦帳	28.1×20.5	1冊	西川正範より大正時代まで記載あり	2022P5034
25	本姓佐和系図	(昭和時代)	(西川善三郎)	縦帳	28.4×20.4	1冊	明治時代まで記載あり	2022P5035
26	西川家物語	昭和24年3月31日	西川善三郎	縦帳	25.4×18.7	1冊	西川家歴代当主の事績などを記載	2022P5036
27	西川家研究録	(昭和時代)	(西川善三郎)	縦帳	26.1×18.5	1冊	西川家の出自等についてまとめる	2022P5037
28	書簡	(昭和時代) 11月14日	(西川) 善三郎→御兄上様	罫紙	23.0×16.0	1冊	鶴重庖丁刀箱に関する問い合わせへの回答	2022P5038
29	百千鳥	序文：寛政11年初冬	序文：泉花堂三蝶	縦帳	18.7×13.0	1冊		2022P5039
30	絵本通俗三国志四編卷之二	(江戸時代)	葛飾戴斗画、岡田茂兵衛版	木版 縦帳	22.3×15.6	1冊		2022P5040
31	御箸	(江戸時代カ)	不詳	木製	長さ36.4	1膳	包紙に「ハ□法印□箸」と墨書あり	2022P5041
32	庖丁柄木	(江戸時代カ)	不詳	木製 革	長さ12.2	1本	包紙に「往昔庖丁柄木之仕秘事、他見無用、御譲物」「明和六年丑九月改□□」と墨書あり	2022P5042
33	茶碗	(桃山時代カ)	伝豊臣秀吉所用	金属製	口径8.8、底径4.8、高さ8.6	1口	外箱・内箱あり、内箱は焼損 内箱側面に「ノ十九」蓋に「□閣(ママ)様御□」「□碗」「元和以来代」と墨書あり、外箱側面に「豊大公(ママ)陣中茶碗」「豊太□」と墨書あり	2022P5043
34	松平定信二行書	文化8年仲春	松平定信	紙本墨書 掛幅装	130.9×53.1	1幅		2022P5044
35	文箱	(江戸時代カ)	不詳	漆塗 印籠蓋造	38.4×20.5×9.1	1口	蓋の棧外れる	2022P5045

18. 加藤フサ子資料

〈資料内訳〉

近現代資料…………… 33件33点

近現代資料

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	頁数	備考	備品番号
1	絵画（兵隊さんに朝夕感謝）	（昭和16～20年）	不明	着色	24.5×26.2	1枚		2022P5046
2	絵画（戦闘機）	（昭和16～20年）	藤ケイ子	着色	19.7×27.6	1枚		2022P5047
3	絵画（慰問袋）	（昭和16～20年）	不明	着色	30.4×21.3	1枚		2022P5048
4	絵画（神社奉仕）	（昭和16～20年）	藤ケイ子	着色	20.3×28.6	1枚		2022P5049
5	絵画（路面電車）	（昭和16～20年）	藤ケイ子	着色	19.3×29.3	1枚		2022P5050
6	絵画（国旗掲揚）	（昭和16～20年）	藤ケイ子	着色	29.4×19.0	1枚		2022P5051
7	絵画（お人形）	（昭和16～20年）	不明	着色	17.8×25.7	1枚		2022P5052
8	絵画（お人形）	（昭和16～20年）	藤ケイ子	着色	29.7×20.8	1枚	裏面に鉛筆書 で慰問文有	2022P5053
9	絵画（虫捕り）	（昭和16～20年）	藤ケイ子	着色	27.0×19.7	1枚		2022P5054
10	〔記〕（大八洲）	（昭和16～20年）	不明	印刷	25.6×36.0	1枚		2022P5055
11	第12回太平洋とその島々	（昭和16～20年）	不明	印刷 鉛筆書	18.0×25.9	1枚		2022P5056
12	〔答案用紙〕（初一、ヨミカタ（一））	（昭和16～20年）	藤フサ子	印刷 鉛筆書 朱筆	21.7×15.3	1枚		2022P5057
13	〔答案用紙〕（十九 日記）	（昭和16～20年）	不明	印刷 鉛筆書	21.7×30.5	1枚	読方（尋三） 前期	2022P5058
14	〔答案用紙〕（十一月初三読方（二））	（昭和16～20年）	藤ケイ子	印刷 鉛筆書 朱筆	18.8×26.7	1枚		2022P5059
15	炭坑のをちさんへ	（昭和16～20年）	藤フサ子	印刷 鉛筆書	18.1×25.9	1枚		2022P5060
16	〔記〕（四年生教育について）	（昭和16～20年）	不明	印刷	21.0×30.1	1枚		2022P5061
17	〔綴〕（算術答案用紙）	（昭和16～20年）	藤桂子	印刷 鉛筆書 朱筆	24.8×19.0	1綴	尋常科1年用	2022P5062
18	初一 理科科錬成用紙	（昭和16～20年）	藤フサ子	印刷 鉛筆書 朱筆	18.7×21.7	1枚		2022P5063
19	〔作文答案〕（5年生になって）	（昭和21年）	藤ケイ子	印刷 鉛筆書 朱印	24.1×32.8	1枚		2022P5064
20	〔答案用紙〕（地理の力だめし）	（昭和16～20年）	藤桂子	印刷 鉛筆書 朱筆	18.1×25.6	1枚		2022P5065
21	〔答案用紙〕（四月初三読方（一））	（昭和16～20年）	藤ケイ子	印刷 鉛筆書 朱筆	19.0×26.7	1枚		2022P5066
22	書簡（長女葬儀の供物の礼、福岡市方面事業助成会へ寄付報告）	昭和17年10月19日	小田部弘通	印刷 封筒	8.1×38.0	1通	封筒付	2022P5067
23	初一 理科科錬成用紙	（昭和16～20年）	藤フサ子	印刷 鉛筆書 朱筆	30.3×21.6	1枚		2022P5068
24	〔綴〕（答案用紙）	（昭和16～20年）	藤ケイ子	印刷 鉛筆書 朱筆	24.8×33.6	1綴		2022P5069
25	〔答案用紙〕（初一、カツノホン）	（昭和16～20年）	藤フサ子	印刷 鉛筆書 朱筆	21.8×15.6	1枚		2022P5070
26	〔答案用紙〕（尋二よみかた）	（昭和16～20年）	藤ケイ子	印刷 鉛筆書 朱筆	21.7×14.9	1枚		2022P5071
27	〔答案用紙〕（初一、ヨミカタ）	（昭和16～20年）	藤フサ子	印刷 鉛筆書 朱筆	15.0×20.1	1枚		2022P5072
28	大阪朝日新聞南勢号外	昭和13年10月22日	大阪朝日新聞	印刷	12.0×18.2	1枚		2022P5073
29	〔答案用紙〕（算数）	（昭和16～20年）	藤フサ子	印刷 鉛筆書 朱筆	16.9×21.7	1枚		2022P5074
30	〔答案用紙〕（初四 国民錬成用紙）	（昭和16～20年）	不明	印刷	19.0×26.7	1枚		2022P5075

寄贈資料 18. 加藤フサ子資料

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
31	塗り絵帳	昭和16年10月1日/ 発行	三宅廣計/画作 東邦社/発行	印刷 冊子	15.1×20.7	1冊	前部欠	2022P5076
32	絵画（千人針）	（昭和16～20年）	藤ケイ子	着色	26.2×24.5	1枚		2022P5077
33	日記帳	（昭和20～21年）	藤ケイ子	鉛筆書 着色 書冊	21.0×16.8	1冊		2022P5078

19. 山上静子資料

〈資料内訳〉

近現代資料…………… 29件30点

近現代資料

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	頁数	備考	備品番号
1	招待状	(昭和14年)	秦松亭より森部隊長あて	印刷 封筒	21.3×8.5	1通	封筒付	2022P5079
2	招待状	(昭和14年)	省政府より森部隊長あて	印刷 封筒	22.4×8.4	1通	封筒付	2022P5080
3	祀孔典礼集合時間表	(昭和14年)	不明	印刷	30.1×22.1	1枚		2022P5081
4	招待状	(昭和14年)	佐藤廣造より森部隊長あて	印刷 墨書	19.8×11.0	1通		2022P5082
5	謡曲会員名簿	(昭和時代)	森部半次/所持	印刷 ペン書 横帳	11.4×19.3	1冊	九配観世謡曲 会会員名簿	2022P5083
6	開会詞	(昭和14年)	安徽省長	印刷	27.2×24.5	1枚	安徽省政府成 立初週紀念	2022P5084
7	安徽省政府成立初週紀念遊芸大会 節目	中華民國28年 10月	宣伝組遊芸股/編印	印刷 冊子	18.9×12.8	1部		2022P5085
8	萬寿山ノ由来	(昭和13～20 年)	北京特別市公署管理頤和 園事務所/印贈	印刷	19.5×27.0	1枚		2022P5086
9	引揚証明書	昭和21年4月 21日	厚生省佐世保引揚援護局 長（朱印）より森部半次 あて	印刷 ペン書 朱印	17.4×19.2	1通		2022P5087
10	回力球節目表	1940年	MERCURY PRESS/印 刷	印刷	18.8×13.2	1部		2022P5088
11	冥錢（10円）	(昭和13～20 年)	不明	印刷	23.4×8.4	1枚	封筒付 表に墨 書「支那人ノ葬 式ニ用フル魔 払ノ紙片」と有	2022P5089
12	小隊編成表	昭和15年12月 17日	森部部隊	印刷 朱筆	26.0×36.4	1枚		2022P5090
13	招待状（安徽省政府成立初週紀念 業）	(昭和14年)	安徽省政府成立初週紀念 籌備委員会	印刷	21.4×15.2	1通		2022P5091
14	安徽省政府成立初週紀念典礼秩序	(昭和14年)	(安徽省政府)	印刷	27.2×19.6	1枚		2022P5092
15	祀孔礼節	(昭和14年)	安徽祀孔典礼籌備委員会	印刷 冊子	19.5×13.5	1部		2022P5093
16	観礼	(昭和14年)	倪道煊	印刷	18.6×11.8	1枚		2022P5094
17	観礼（本省政府成立初週紀念）	(昭和14年)	安徽省長	印刷	21.7×15.2	1枚		2022P5095
18	〔記〕（光 十月二十八日正午十二 時）	(昭和14年)	金田ほか7名	印刷	21.6×15.2	1枚		2022P5096
19	〔記〕（光 十月二十八日下午七時）	(昭和14年)	金田ほか7名	印刷	21.7×15.2	1枚		2022P5097
20	封筒（軍通信）	(昭和時代)	安徽省政府より森部中尉 あて	印刷 墨書	22.8×16.5	1通		2022P5098
21	アルバム（支那事变記念）	(昭和13年)	不明	白黒写真 ア ルバム装	19.1×27.4	1冊		2022P5099
22	二行書（東西南北幾山河…）	皇紀2600年初 春	空外仙史/書	墨書 一紙	169.7×33.2	1枚	七言絶句	2022P5100
23	二行書（絶海行軍帰国日…）	昭和庚辰初春	空外仙史/書	墨書 一紙	142.1×28.6	1枚	七言絶句	2022P5101
24	拓本（夢醒黄梁方悟道…）	(昭和時代)	了一子王琴堂	拓本	130.5×61.3	1枚		2022P5102

寄贈資料 19. 山上静子資料

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
25	拓本（一池…）	（昭和時代）	孟子/書	拓本	110.6×53.8	1枚		2022P5103
26	拓本（忠孝…）	（昭和時代）	文天祥	拓本	118.8×52.5	1枚		2022P5104
27-1	岳飛前出師表	（昭和時代）	胡昇猷	拓本 折本	25.2×14.9	1冊		2022P5105
27-2	岳飛後出師表	（昭和時代）	胡昇猷	拓本 折本	25.2×14.9	1冊		2022P5106
28	写真（安徽省政府成立初週紀念慶祝礼成摄影）	（昭和14年10月）	撮影者不明	白黒写真	25.0×160.0	1枚	破れ	2022P5107
29	安徽省政府成立初週紀念章	（昭和14年）	中国景泰藍公司/製造	金属製	2.5×2.5	1点		2022P5108

20. 西岡弘晃資料

〈資料内訳〉

近現代資料…………… 26件28点

近現代資料

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	海軍軍服 上下（正装）	（昭和戦前期）	不明	紺羅紗 白綾絹	上衣：丈95.6 肩幅35.7 下衣：丈96.0 幅36.3	1式	立襟燕尾服	2022P5109
2	海軍軍服 上下（通常礼装）	（昭和戦前期）	不明	羅紗	上衣：丈96.0 肩幅36.2 下衣：丈98.0 幅36.2	1式		2022P5110
3	海軍制帽	（昭和戦前期）	不明	ピロード 金モール	幅41.5 高さ16.2	1点		2022P5111
4	海軍軍帽	（昭和戦前期）	不明	紺羅紗 金モール刺繍	幅23.5×23.0 高さ9.5	1点		2022P5112
5	肩章	（昭和戦前期）	不明	羅紗 金属	12.9×5.0	1組		2022P5113
6	ベルト	（昭和戦前期）	不明	革製 金属	幅3.8×長さ90.2	1点		2022P5114
7	剣帯	（昭和戦前期）	不明	革製 金属	2.1×69.3	1組		2022P5115
8	紙箱（主計少佐 肩章）	（昭和戦前期）	不明	紙箱	14.1×11.3×1.4	1点	9～11を一括	2022P5116
9	袖章（中佐）	（昭和戦前期）	不明	布製	2.4×99.2	2点		2022P5117 ～5118
10	略称帯	（昭和戦前期）	不明	金属製	2.2×11.0	1点		2022P5119
11	ボタン（海軍）	（昭和戦前期）	不明	金属製	大直径2.0 小直径1.5	1式	大4個、小3個	2022P5120
12	支那事変従軍記章	（昭和戦前期）	造幣局/製造	金属製	径3.0	1点	リボン付	2022P5121
13	紀元二千六百年祝典記念章 昭和十五年	（昭和戦前期）	造幣局/製造	金属製	径3.1	1点	リボン付	2022P5122
14	日本赤十字社員章	明治21年	日本赤十字社	金属製	径2.9	1点	リボン付	2022P5123
15	位記（正六位）	昭和19年4月15日	宮内大臣松平恒雄より西岡三郎あて	封筒 一紙 墨書 朱印	21.3×29.7	1点	封筒付	2022P5124
16	スーツケース	（昭和時代）	不明	布製	38.5×81.6×18.5	1点		2022P5125
17	正肩章（佐官）	（昭和戦前期）	不明	金モール	17.5×13.0	1組	収納箱付	2022P5126
18	大礼記念章	昭和3年11月	造幣局/製造	金属製	径3.0	1点	箱付 リボン付	2022P5127
19	満洲帝国皇帝訪日記念章	康德2年	不明	金属製	4.2×3.0	1点	箱付 リボン付	2022P5128
20	大満洲帝国慶祝大典全国大会記念章	康德元年	不明	金属製	3.2×2.2	1点	箱付 リボン付 略章付	2022P5129
21	昭和六年乃至九年事変従軍記章	（昭和9年）	造幣局/製造	金属製	径3.0	2点	箱付 リボン付	2022P5130 ～5131
22	アルバム（1931 中国）	1931年	不明	白黒写真 アルバム装	18.4×26.0	1点		2022P5132
23	昭和十七年九月入団 二等主計兵修業記念（1942 佐世保第二海兵团）	1942年	（佐世保第二海兵团）	白黒写真 アルバム装	18.6×25.8	1点		2022P5133
24	昭和二年度 練習艦隊浅間磐手 遠航記念写真帖（1927 アメリカ遠洋航海）	1927年	不明	白黒写真 アルバム装	23.5×30.0	1点		2022P5134
25	昭和二年度 練習艦隊巡航記念	1927年	不明	白黒写真 アルバム装	22.5×31.3	1点		2022P5135
26	写真（西岡三郎）	（昭和戦前期）	撮影者不明	白黒写真	43.0×31.4	1点	額付	2022P5136

21. 占部朝子資料

〈資料内訳〉

生活の用具…………… 21件21点

生活の用具

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	櫛	昭和時代	不明	木製	縦3.5 横9.1 厚0.3	1点	東京都京橋区銀座尾張町（現・銀座4丁目）にあった小間物屋・白牡丹で購入したもの	2022P5137
2	筭	昭和時代	不明	木製	縦1.1 横16.2 厚0.8	1点	東京都京橋区銀座尾張町（現・銀座4丁目）にあった小間物屋・白牡丹で購入したもの	2022P5138
3	簪	昭和時代	不明	鼈甲	縦4.1 横22.8 厚0.2	1点		2022P5139
4	櫛	昭和時代	不明	鼈甲	縦8.2 横11.6 厚0.2	1点		2022P5140
5	筭	昭和時代	不明	鼈甲	縦15.9 横1.8 厚0.5	1点		2022P5141
6	バックル	昭和時代	不明	鼈甲・金属製	縦2.0 横5.5 厚0.9	1点		2022P5142
7	バックル	昭和時代	不明	鼈甲・金属製	縦1.1 横2.9 厚0.5	1点		2022P5143
8	筭	昭和時代	不明	鼈甲	縦1.0 横16.5 厚0.8	1点		2022P5144
9	筭	昭和時代	不明	鼈甲	縦1.0 横13.9 厚0.6	1点		2022P5145
10	筭	昭和時代	不明	鼈甲	縦2.2 横18.7 厚0.3	1点		2022P5146
11	筭	昭和時代	不明	鼈甲	縦1.8 横17.8 厚0.3	1点		2022P5147
12	筭	昭和時代	不明	鼈甲	縦1.2 横13.8 厚0.2	1点		2022P5148
13	筭	昭和時代	不明	鼈甲・金属製	縦1.0 横14.0 厚0.8	1点		2022P5149
14	筭	昭和時代	不明	木製・金属製	縦1.2 横14.3 厚0.8	1点		2022P5150
15	筭	昭和時代	不明	木製・金属製	縦1.1 横13.6 厚1.0	1点		2022P5151
16	筭	昭和時代	不明	木製・金属製	縦1.0 横11.8 厚0.5	1点		2022P5152
17	簪	昭和時代	不明	金属製	縦1.5 横18.7 厚0.5	1点		2022P5153
18	櫛	昭和時代	不明	木製	縦4.2 横8.7 厚0.2	1点		2022P5154
19	櫛	昭和時代	不明	木製	縦3.7 横8.6 厚0.4	1点		2022P5155
20	筭	昭和時代	不明	木製	縦0.9 横14.8 厚0.5	1点		2022P5156
21	筭（部分）	昭和時代	不明	鼈甲	縦1.2 横4.3 厚0.8	1点		2022P5157

22. 大楠富美子資料

〈資料内訳〉

1. 社会生活の用具…………… 1件1点

2. 生活の用具…………… 16件44点

3. 芸能・娯楽用具…………… 2件2点

〈総計〉19件47点

1. 社会生活の用具

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	扇子	(昭和23年)	櫛田神社	竹製・紙製	長33.5 幅57.0	1点	「贈呈 山笠復興記念」「櫛田神社々務所」	2022P5158

2. 生活の用具

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
2	箱	昭和時代	不明	木製	縦12.5 横10.0 厚4.5	1点	「昭和十三年十一月二十九日 落成記念 福岡市立高等実業青年学校」	2022P5159
3	名刺入れ箱	昭和時代	不明	木製	縦15.0 横23.3 厚10.6	1点		2022P5160
4	酒器	昭和時代	不明	陶製	径5.3 高13.2	3点	「平山」	2022P5161 ~5163
5	酒器	昭和時代	不明	陶製	径5.0 高11.2	2点	「萬代」	2022P5164 ~5165
6	椀	昭和時代	不明	木製・漆塗	径12.2 高8.3	10点		2022P5166 ~5175
7	椀	昭和時代	不明	木製・漆塗	径9.0 高6.4	5点	箱入り	2022P5176 ~5180
8	小鉢	昭和時代	不明	プラスチック	径7.4 高3.7	4点	PML 箱入り	2022P5181 ~5184
9	椀	昭和時代	不明	木製・漆塗	径10.9 高2.8	6点	箱入り	2022P5185 ~5190
10	盃	昭和時代	不明	木製・漆塗	径10.8 高3.4	5点	箱入り	2022P5191 ~5195
11	盃	昭和時代	不明	木製・漆塗	径9.0 高2.7	1点	箱入り「御遷宮記念 宮地嶽神社 昭和五年十月」	2022P5196
12	袱紗	昭和時代	不明	絹製・博多織	縦20.8 横20.8	1点		2022P5197
13	財布	昭和時代	不明	絹製・博多織	長19.3 幅9.3 厚0.5	1点	箱付き	2022P5198
14	着物	(昭和時代)	不明	木綿製・袷	衿67.0 丈132.5	1点	使用者：大楠清氏	2022P5199
15	着物	(昭和時代)	不明	木綿製・単	衿65.4 丈105.3	1点	使用者：大楠清氏	2022P5200
16	着物	(昭和時代)	不明	絹製・単	衿67.0 丈98.0	1点	使用者：大楠清氏	2022P5201
17	名古屋帯	昭和時代	不明	絹製	幅31.0 長329.0	1点	使用者：大楠富美子氏	2022P5202

3. 芸能・娯楽用具

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
18	柳河風物詩 荒潮之巻	(昭和時代)	南蛮戯書	紙本着色・卷子装	長183.0 幅21.0	1巻		2022P5203
19	(親鸞聖人650回大遠忌)	明治44年5月20日	画：田中松齊 発行：東洋印刷社	紙本着色・卷子装	長350.0 幅19.0	1巻		2022P5204

寄贈資料 23. 吉原章資料（追加分）

23. 吉原章資料（追加分）

〈資料内訳〉

近現代資料…………… 17件38点

近現代資料

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	福岡地典 29年度限定版	昭和29年	片山親/著 積文館書店/発行	印刷 書冊	27.8×40.2	1冊		2022P5205
2	日常必携 大福岡名士録 昭和二十三年度版	昭和23年2月11日/発行	永野民次郎/編集 兼発行 大福岡発展研究会/発行	印刷 書冊	18.0×12.4	1冊		2022P5206
3	〔記〕（歴史科答案用紙）	（明治時代）	緒方竹虎	罫紙 墨書 朱筆	24.2×16.4	7枚	高男2～3	2022P5207 ～5213
4	〔記〕（地理科答案用紙）	（明治時代）	緒方竹虎	罫紙 墨書 朱筆	24.0×16.4	8枚	高等科3年	2022P5214 ～5221
5	〔記〕（修身科答案用紙）	（明治時代）	緒方竹虎	罫紙 墨書 朱筆	23.5×16.4	3枚	高男2～4	2022P5222 ～5224
6	〔記〕（読書科答案用紙）	（明治時代）	緒方竹虎	罫紙 墨書 朱筆	23.6×16.5	3枚	高男2～4	2022P5225 ～5227
7	〔記〕（算術科答案用紙）	（明治時代）	緒方竹虎	罫紙 墨書 朱筆	23.6×16.4	3枚	高男3～4	2022P5228 ～5230
8	〔記〕（珠算科答案用紙）	（明治時代）	緒方竹虎	罫紙 墨書 朱筆	23.6×16.4	2枚	高男2・4	2022P5231 ～5232
9	〔記〕（筆算科答案用紙）	（明治時代）	緒方竹虎	罫紙 墨書	23.4×15.7	1枚	高男2	2022P5233
10	〔記〕（理科答案用紙）	（明治時代）	緒方竹虎	罫紙 墨書 朱筆	24.0×15.9	2枚	高3	2022P5234 ～5235
11	亜米利加歴史	（明治時代）	（緒方竹虎）	罫紙 墨書	22.8×15.4	1部	20枚 後藤助教論口授	2022P5236
12	遠足ノ記	（明治時代）	緒方竹虎	罫紙 墨書	23.7×32.7	1部	2枚 高男4	2022P5237
13	書簡草案	（明治時代） 9月5日	（緒方竹虎）	継紙 墨書	15.0×37.0	1通	宛先不明	2022P5238
14	〔記〕（答案類）	（明治時代）	緒方竹虎	罫紙 墨書 朱筆	22.8×15.4	1式	71枚	2022P5239
15	〔綴〕（答案用紙）	（明治時代）	緒方大象ほか1名	罫紙 墨書 朱筆 綴	25.0×17.0	1綴	高等小学校4～6	2022P5240
16	表札（緒方）	（昭和時代）	不明	木製 墨書	19.6×7.5 厚2.7	1点	裏に貼紙「元副首相 故緒方竹虎氏の少年 時代を育されし旧邸表 門の標札」と有	2022P5241
17	軍人将棋	（昭和時代）	不明	プラスチック製 紙箱	箱寸14.5×12.0×3.0	1式	駒30枚・説明書・紙 箱 売価400円	2022P5242

24. 株式会社 UACJ 金属加工資料

〈資料内訳〉

近現代資料…………… 16件17点

近現代資料

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	フライ返し	昭和5年	株式会社日本アルミニウム製造所	アルミ製	長37.0 幅8.0	1点	ツルマル印入り 90D68	2022P5243
2	レモンしぼり	昭和7年	不詳	アルミ製	径9.0 高5.0	1点	90D69	2022P5244
3	スコップ	昭和7年	株式会社日本アルミニウム製造所	アルミ製	長18.0 幅4.0	1点	ツルマル印入り 90D70	2022P5245
4	スコップ	昭和7年	不詳	アルミ製	長27.0 幅6.0	2点	90D71～72	2022P5246 ～5247
5	花瓶	昭和9年1月	日本電気工業株式会社	アルミ製	長20.0 高17.0	1点	90D73	2022P5248
6	ランチキャリアー	昭和10年	不詳	アルミ製	径13.0 高34.0	1点	90D74	2022P5249
7	パンケーキ用型	昭和10年	不詳	アルミ製	径23.5 高10.0	1点	90D75	2022P5250
8	水切り	昭和10年	不詳	アルミ製	径22.0 高12.5	1点	90D76	2022P5251
9	コップ	昭和10年	不詳	アルミ製	径7.5 高7.0	1点	90D77	2022P5252
10	コップ	昭和10年	不詳	アルミ製	径6.5 高6.0	1点	90D78	2022P5253
11	ツルマル児童水筒	昭和10年	株式会社日本アルミニウム製造所	アルミ製	径6.0 高18.0	1点	ツルマル印入り 90D79	2022P5254
12	化粧バケツ	昭和25年	株式会社日本アルミニウム製造所	アルミ製	径19.0 高15.0	1点	ツルマル印入り 90D80	2022P5255
13	箸付弁当箱	昭和時代	不詳	アルミ製	長17.0 幅11.0 高4.0	1点	90D81	2022P5256
14	碗	昭和時代	不詳	アルミ製（赤銅色）	長12.5 高5.0	1点	90D82	2022P5257
15	碗	昭和時代	不詳	アルミ製（白色）	長12.5 高5.0	1点	90D83	2022P5258
16	ティーポット	昭和時代	不詳	アルミ製	長16.0 高14.0	1点	90D84	2022P5259

25. 水口健吾資料（追加分）

〈資料内訳〉

近現代資料…………… 16件17点

近現代資料

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	パンフレット（あすのエネルギー館）	昭和57年	九州電力	色刷	18.1×8.6	2部		2022P5260 ~5261
2	パンフレット（たばこと塩のもののしり館）	昭和57年	日本専売公社	色刷	21.0×9.9	1部		2022P5262
3	パンフレット（エレクトロスペース）	昭和57年	ナショナル	色刷	21.0×10.0	1部		2022P5263
4	観覧券8ふくおか'82大博覧会）	昭和57年	不明	色刷	6.0×13.6	1枚		2022P5264
5	パソコンはやわかり	昭和57年	NEC	色刷 小冊子	21.1×14.7	1部		2022P5265
6	番付（追放粗暴運転めいわく交通）	昭和57年	交通事故をなくす福岡県県民運動本部 福岡県警察 福岡県交通安全協会	印刷	36.5×25.7	1部		2022P5266
7	ふくおか'82大博覧会会場案内図	昭和57年	不明	印刷	18.2×25.7	1部		2022P5267
8	下敷（クルマのできるまで）	昭和57年	日産自動車	色刷	17.4×25.3	1枚		2022P5268
9	塗り絵（ダイノラマ360を見てぬりえをしましょう）	昭和57年	東邦生命保険相互会社	色刷	18.2×25.7	1枚		2022P5269
10	ちらし（ヤクルト整腸薬）	昭和57年	ヤクルト	色刷	25.8×18.3	1枚		2022P5270
11	パンフレット（INS 高度情報通信システム）	昭和57年	電電公社	色刷	25.7×18.1	1部		2022P5271
12	下敷（九州・山口の高速道路）	昭和57年	日本道路公団	色刷	25.0×18.0	1枚		2022P5272
13	下敷（住宅・都市整備公団）	昭和57年	住宅・都市整備公団	色刷	18.2×25.8	1枚		2022P5273
14	パンフレット（富士通ファミリープラザ）	昭和57年	富士通	色刷	25.7×18.2	1部		2022P5274
15	豆博士の自動車教室	昭和57年	日産自動車	色刷 小冊子	29.8×21.0	1部		2022P5275
16	パンフレット（夢をはぐくむ住まいと街づくりをめざして）	昭和57年	日本道路公団	色刷 小冊子	31.4×21.0	1部		2022P5276

26. 堅町浜田中家資料

〈資料内訳〉

近世文書等…………… 15件15点

近世文書等

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	頁数	備考	備品番号
1	嫁入路次中之次第	寛文11年	栗屋又右衛門尉真之(印) より笠井源兵衛	墨書 継紙 卷子	18.2×417.3	1巻		2022P5277
2	為勢自得天真流剛術 免許状	天保5年	北筑博多矢倉門静井堂道 場藤田麓憲貞(印)(花押)	墨書 継紙 卷子	18.2×184.6	1巻		2022P5278
3	小河内蔵充・栗山大 膳亮・井上周防守連 署書状写	天和7年4月 29日	小河内蔵充、栗山大膳、 井上周防守より博多町年 行事衆	墨書 一紙 折紙	35.6×46.4	1通		2022P5279
4	小河蔵内蔵充・栗山 大膳亮・井上周防守 連署書状写	卯月29日	小河内蔵充、栗山大膳、 井上周防守より年行司衆	墨書 一紙 折紙	35.4×46.2	1通		2022P5280
5	覚(財産譲渡の件)	延享5年2月	田中六兵衛(印)より田 中久之介、同清三郎、お きく、おくま	墨書 継紙	27.6×57.8	1通		2022P5281
6	御書出(功崇院様御 石棺御用之船に付)	(江戸時代中 期) 未7月	浦奉行より博多商船持六 右衛門	墨書 切紙	15.2×48.5	1通		2022P5282
7	包紙(御書出し入り)	(江戸時代後 期)	田中家	墨書 一紙	24.6×17.6	1通	(上書き)「文政三年辰九 月二日・八月分、戌年銀 壱貫目出銀、御書出し入」	2022P5283
8	御書出(銀1貫目献 上に付)	(文政3年) 辰8月	(町奉行所)より堅町浜田 中六右衛門	墨書 継紙	15.6×49.8	1通		2022P5284
9	包紙(御書出し入り)	(江戸時代後 期) 午5月	田中家	墨書 一紙	24.2×14.5	1枚	(上書き)「午五月御書出 シ捨子ノ初、段々」	2022P5285
10	御書出(捨て子養育 に付)	(江戸時代後 期) 5月	(町奉行所)より博多堅町 浜六右衛門	墨書 切紙	15.4×46.4	1通		2022P5286
11	御書出(捨て子養育 に付)	(江戸時代後 期) 2月	(町奉行所)より博多堅 町浜年寄六右衛門	墨書 継紙	15.9×65.6	1通		2022P5287
12	御書出(捨て子養育 に付)	(江戸時代後 期) 辰8月	(町奉行所)より博多堅町 浜年寄六右衛門	墨書 継紙	16.2×64.6	1通		2022P5288
13	御書出(御館御普請 に付出銀)	(江戸時代後 期)	(町奉行所)より田中六 右衛門	墨書 切紙	15.6×38.8	1通		2022P5289
14	包紙	江戸時代	作成不詳	切紙	27.0×27.0	1枚	資料2～13一括	2022P5290
15	桐箱「御帶しめ」	近代	作成不詳	桐、紐	28.0×5.7×4.8	1箱	資料1、2の保存箱	2022P5291

27. 廣川熊吉・太助資料（追加分）

〈資料内訳〉

写真…………… 14件14点

写真

番号	名称	時代	撮影地	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	写真（上棟式）	大正13年4月27日	福岡市市電千代～箱崎間カ	白黒写真 台紙貼り	24.6×31.8	1枚	写真中に「半田友吉殿」「廣川太三郎殿」幕に「野見山曲物」とみえる、裏にペン書「鳥熊上棟式」	2022P5292
2	写真（祝席）	近代	不詳	白黒写真 台紙貼り	8.4×24.1	1枚		2022P5293
3	写真（崇福寺観音講）	近代	福岡市博多区千代崇福寺	白黒写真 台紙貼り	24.2×32.8	1枚	台紙に「博多水茶屋/杉瀬寫眞館/電話一六三五番」とある	2022P5294
4	写真（福岡市大工組合社長、幹部）	近代	福岡市東公園亀山上皇像前	白黒写真 台紙貼り	24.6×31.8	1枚	裏書「福岡市大工組合社長幹部」	2022P5295
5	写真（宮島遊覧記念）	大正8年4月29日	広島県厳島神社	白黒写真 台紙貼り	24.7×31.8	1枚	裏書「大正八年四月二十九日/宮島遊覧記念/龍宮寺参宮団体」	2022P5296
6	写真（大正2年御大典記念）	大正2年	福岡市東公園亀山上皇像前	白黒写真 台紙貼り	24.7×31.8	1枚	裏書「大正二年御大典記念」	2022P5297
7	写真（崇福寺旭地藏前にて記念写真）	近代	福岡市博多区千代崇福寺内旭地藏	白黒写真 台紙貼り	24.2×32.8	1枚	台紙に「杉瀬寫眞館/博多水茶屋橋畔（水茶屋停留所前）/電話一六三五番」	2022P5298
8	写真（千代消防組）	昭和5年1月4日	福岡市博多区千代	白黒写真 台紙貼り	24.6×31.8	1枚	裏書「昭和五年正月四日/旧千代町役場前」	2022P5299
9	写真（千代尋常小学校卒業式）	明治43年3月	福岡市博多区千代	白黒写真 台紙貼り	24.5×30.1	1枚	裏書「千代尋常小学校/六年生卒業記念/明治四十三年三月/福岡市大学通一丁目/廣川太助」	2022P5300
10	写真（女性、女学校の授業カ、母子、女性、婦人会カ）	近代	不詳	白黒写真 台紙貼り	19.8×27.0	1枚	台紙に一括	2022P5301
11	写真（崇福寺観音講、女学生、夫婦、どんたく隊、男性6名と女性4名と男児）（夫婦、崇福寺観音講）	近代	福岡市博多区千代ほか	白黒写真 台紙貼り	20.0×27.0	1枚	台紙に一括、両面に写真あり	2022P5302
12	写真（女性2名、男児、家族写真）（女学生、観音講、家族写真、女性、馬の川渡、和装の女性）	近代	不詳	白黒写真 台紙貼り	20.0×27.0	1枚	台紙に一括、両面に写真あり	2022P5303
13	写真（学生、観音講、女性3名）（浴衣姿の女性6名、軍服の男性、女児2名、女児、女性）	近代	不詳	白黒写真 台紙貼り	20.0×27.0	1枚	台紙に一括、両面に写真あり	2022P5304
14	アルバム（結婚式、家族写真、三隅神社、旅行、大博劇場、廣川家先祖肖像画ほか）	近代～昭和時代	福岡市博多区千代ほか	白黒写真 カラー写真・アルバム装	33.3×28.5	1冊		2022P5305

28. 田中清重資料

〈資料内訳〉

近現代資料…………… 13件13点

近現代資料

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	頁数	備考	備品番号
1	ヘルマン膳外弾道学	(昭和時代)	九州兵器株式会社	印刷	28.5×19.4	1冊		2022P5306
2	蕃匪討伐記念写真帖	明治44年5月30日/発行	遠藤寛哉/著作兼発行	印刷	25.5×19.2	1冊		2022P5307
3	日露戦争実記 旅順口閉塞隊 臨時増刊第拾八編	明治37年6月18日/発行	博文館/発行	印刷	22.6×15.2	1冊		2022P5308
4	聖徳余光	昭和15年11月11日/発行	辻善之助/著	印刷	22.7×15.1	1冊		2022P5309
5	新訂 中等国語読本 巻一	大正10年12月6日/新訂再版 発行	株式会社明治書院/発行 兼印刷	印刷	22.1×14.6	1冊		2022P5310
6	新訂 中等国語読本 巻二	大正10年12月6日/新訂再版 発行	株式会社明治書院/発行 兼印刷	印刷	22.0×15.0	1冊		2022P5311
7	新訂 中等国語読本 巻三	大正10年12月6日/新訂再版 発行	株式会社明治書院/発行 兼印刷	印刷	22.2×14.8	1冊		2022P5312
8	新訂 中等国語読本 巻四	大正10年12月6日/新訂再版 発行	株式会社明治書院/発行 兼印刷	印刷	22.0×14.8	1冊		2022P5313
9	新訂 中等国語読本 巻五	大正10年12月6日/新訂再版 発行	株式会社明治書院/発行 兼印刷	印刷	22.1×15.0	1冊		2022P5314
10	新訂 中等国語読本 巻六	大正10年12月6日/新訂再版 発行	株式会社明治書院/発行 兼印刷	印刷	22.2×14.9	1冊		2022P5315
11	新訂 中等国語読本 巻七	大正10年12月6日/新訂再版 発行	株式会社明治書院/発行 兼印刷	印刷	22.2×14.9	1冊		2022P5316
12	新訂 中等国語読本 巻九	大正10年12月6日/新訂再版 発行	株式会社明治書院/発行 兼印刷	印刷	22.2×14.8	1冊		2022P5317
13	新訂 中等国語読本 巻十	大正10年12月6日/新訂再版 発行	株式会社明治書院/発行 兼印刷	印刷	22.1×15.0	1冊		2022P5318

29. 中間令三資料

〈資料内訳〉

絵葉書…………… 11件11点

絵葉書

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	絵葉書「五番山笠（表）茨木童子（見送）大江山（鏡町）」	大正11年	不詳	印刷 葉書	14.1×9.2	1枚		2022P5319
2	絵葉書「博多祇園祭 三番山笠 下東町 苦節之奮戦（表）武徳照異国（見送り）」	大正13年	不詳	印刷 葉書	14.3×9.1	1枚		2022P5320
3	絵葉書「義経千本桜 四番山笠（下小山町）」	大正13年	不詳	印刷 葉書	14.1×9.1	1枚	四番山笠 呉服町流	2022P5321
4	絵葉書「博多祇園山笠櫛田入の壮観 二番昇山東町流」	大正15年	不詳	印刷 葉書	14.1×9.1	1枚	写真中に「二番山笠/上下東町/上中浜口町」とみえる、標題は「寶玉祥四海」	2022P5322
5	絵葉書「四番山笠 表 見送り（小山町）」	大正15年	不詳	印刷 葉書	14.1×9.1	1枚	呉服町流、標題（見送り）「公子脱國戦潮嶺」とみえる	2022P5323
6	絵葉書「博多祇園祭 一番山笠 下呉服町 恩讐交叉綴（表）同胞千古鑑（裏）」	昭和5年	不詳	印刷 葉書	14.1×9.1	1枚		2022P5324
7	絵葉書「博多祇園祭 四番山笠 下濱口町 國光隆昌基（表）千載武勇鑑（裏）」	昭和5年	不詳	印刷 葉書	14.1×9.1	1枚		2022P5325
8	絵葉書「博多松囃子（どんたく）」	昭和11年	発行：秀巧社印刷 画：祝部至善	印刷 葉書	14.1×9.2	1枚	裏面に印字「博多瓦町/淵上呉服店」	2022P5326
9	絵葉書「博多松ばやし」	昭和37年	画：西島伊三雄	印刷 葉書	14.3×9.0	1枚	藤田医院藤田正紀より中央医院三木利一宛	2022P5327
10	絵葉書「博多ッ兒の意気天を衝く！追山の壮観」	昭和40年	不詳	印刷 葉書	14.1×9.1	1枚	写真中に標題「名槍酒戦薫」より昭和40年呉服町流、呉服町流最後の山笠	2022P5328
11	絵葉書「博多松囃子（どんたく）」	近代	不詳	印刷 葉書	14.1×9.1	1枚	写真中に「筑前琵琶同志会」とみえる	2022P5329

30. ライオン株式会社資料

〈資料内訳〉

近現代資料…………… 10件14点

近現代資料

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	ライオン粉製歯磨	大正14年発売	株式会社小林商店	丸缶	径7.0 高3.6	1点	90D99	2022P5330
2	獅子印ライオン歯磨	大正時代	株式会社小林商店	紙袋のみ	16.8×12.1	1点	90D100	2022P5331
3	潤製歯磨	昭和17年4月発売	株式会社小林商店	紙丸箱	径6.6 高3.3	1点	90D101	2022P5332
4	獅子印ライオン歯磨	昭和17～18年	株式会社小林商店	紙袋入	15.7×12.0	1点	90D102	2022P5333
5	薬用ライオン歯磨	昭和18年発売	株式会社小林商店	紙袋入	14.7×11.7	1点	90D103	2022P5334
6	潤製歯磨	昭和21～22年3月 発売	株式会社小林商店	紙箱	高3.0 径7.5	1点	90D104	2022P5335
7	粉歯磨入小袋	昭和23年新意匠	株式会社小林商店	紙袋入	15.7×12.5	5点	90D105	2022P5336 ～5340
8	ライオン歯磨	昭和時代初期	株式会社小林商店	紙箱	24.8×16.2 高5.5	1点	90D106	2022P5341
9	固煉歯磨	昭和時代初期	T.KOBAYASHI	ニッケル缶	4.3×5.8 高1.7	1点	90D108	2022P5342
10	薬用歯磨	昭和時代初期	株式会社小林商店	桐箱入	8.8×5.5 高3.1	1点	90D109	2022P5343

寄贈資料 31. 武内公磨資料（追加分）

31. 武内公磨資料（追加分）

〈資料内訳〉

近代資料…………… 10件10点

近代資料

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	頁数	備考	備品番号
1	東宮殿下九州行啓記念画帖 大孝	大正9年7月 15日発行	教育学芸研究 会・同文社	印刷 色刷	29.6×22.0	1冊	教育画報特別増刷	2022P5344
2	英国皇太子殿下御来朝 日本 名勝風俗写真献上記念	大正11年4月 3日	大坂朝日新聞	印刷 色刷	18.6×25.6	1冊	第14473号付録	2022P5345
3	御大喪画報	昭和2年2月 20日発行	大坂朝日新聞	印刷 色刷	26.0×19.0	1冊		2022P5346
4	東宮殿下御結婚記念写真画報	大正13年1月	朝日新聞社	印刷 色刷	37.6×26.0	1冊		2022P5347
5	大正天皇御一大画報	昭和2年2月 15日	日本電報通信 社発行	印刷 色刷	38.0×26.0	1冊		2022P5348
6	東宮殿下御結婚記念写真画報 第二輯	大正13年3月	朝日新聞社	印刷 色刷	38.2×26.0	1冊	御成婚婚儀記念	2022P5349
7	東亜勸業博覧会記念画報	昭和2年5月5 日発行	福岡日々新聞 社発行	印刷 色刷	38.6×25.8	1冊		2022P5350
8	御大典画報	昭和3年11月 20日	日本電報通信 社発行	印刷 色刷	37.0×26.0	1冊		2022P5351
9	趣味と実益の月間画報 写真 遊覧	大正4年7月1 日～5年3月1 日	写真遊覧画報 社発行	印刷 色刷	21.3×29.9	1綴	本社東京神田仲町一丁目、含まれ る表紙は①第二年第拾号御大典念 号、②第二年第拾壹号、③第二 年第拾貳号、④第二年第拾参号、⑤ 第二年第拾五号統御大典記念号、 ⑥第拾七号、⑦第壹八号、①～⑦ まで混在一括。	2022P5352
10	関東大震災画報 第一輯	大正12年9月	大坂毎日新聞 社発行	印刷 白黒	21.2×24.0	1冊		2022P5353

32. 永井光清資料

〈資料内訳〉

1. 近世・近代文書…………… 8件8点
 2. 刀剣類…………… 1件1点
 〈総計〉 9件9点

1. 近世・近代文書

番号	名称	時代	作成・差出、宛	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	御書付写（六軍東下奮戦慰勞のため勅使・酒肴下賜）	（明治元年）6月	（征討総督府）	墨書 切紙 掛幅装	19.9×51.6	1通	1～4同一幅に貼り付け	2022P5354
2	御沙汰書（人民安堵のため安撫救恤のこと）	（明治元年）6月		墨書 切紙 掛幅装	20.0×51.6	1通		2022P5355
3	御書付写（防寒のため毛布一着宛下賜）	（明治元年）10月	仙台相総督府・行政官より東北征討之諸軍	墨書 切紙 掛幅装	19.8×51.6	1通		2022P5356
4	御達（凱旋に付酒肴を賜う）	明治元年12月4日	行政官より黒田宰相兵隊	墨書 切紙 掛幅装	18.8×51.6	1通	「御出席徳大寺殿久留米殿石井殿」	2022P5357
5	少将様御意之趣達書写（奮戦御国威相輝・満足）	（明治元年）	二人御礼以下諸士中	墨書 切紙 掛幅装	18.8×51.2	1通	5～7同一幅に貼り付け、京都大徳寺之内弧逢庵	2022P5358
6	宰相様御意之趣於御本丸御達写	（明治2年）	二人御礼以下諸士中	墨書 切紙 掛幅装	18.4×51.0	1通	「帰国大儀御満足」「不例御目見不被出来」	2022P5359
7	京都諸方中へ於御殿被仰渡写	明治2年10月20日	京都諸方中・奇勝隊頭永井小平	墨書 切紙 掛幅装	18.4×51.0	1通	感状・70石加増	2022P5360
8	剣道太祖安陪頼任一鎬士尊位授与書	明和6年11月	高橋統氏より永井子琢士	墨書 掛幅装	28.6×91.5	1幅	「御温応厳察余一」	2022P5361

2. 刀剣類

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
9	脇差 義助	江戸時代後期	（島田）義助	鍛鉄製 目釘穴2	長さ56.4 そり1.2 めくぎ穴2	1振	銘「義助作」白鞘	2022P5362

33. 毛利通友資料（追加分）

〈資料内訳〉

生産の用具…………… 7件7点

生産の用具

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	投網（ナゲアミ）	昭和時代	不明	ナイロン・鉛	長296.0	1反	鉄輪、網針付	2022P5363
2	投網（ナゲアミ）	昭和時代	不明	ナイロン・鉛	長434.0	1反		2022P5364
3	投網（ナゲアミ）	昭和時代	不明	ナイロン・鉛	長263.0	1反		2022P5365
4	投網（ナゲアミ）	昭和時代	不明	ナイロン・鉛	長283.0	1反		2022P5366
5	投網（ナゲアミ）	昭和時代	不明	ナイロン・鉛	長303.0	1反		2022P5367
6	投網（ナゲアミ）	昭和時代	不明	ナイロン・鉛	長314.0	1反		2022P5368
7	鰻搔き（ウナギカキ）	昭和時代	不明	金属製（鉄）・竹製	長183.0	1本		2022P5369

34. 秀村研二資料

〈資料内訳〉

歴史資料…………… 7件7点

歴史資料

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	唐冠形兜・紺糸威胸目綴桶側 二枚胴具足 小具足付	江戸時代後期	作成不詳	鉄、漆、革、 紙	脇立長40.0 幅17.0 胴高42.0	1領	(附属) 面頬1 袖1組 籠手 1組 脛当1組 佩立1	2022P5370
2	三行書	大正7年	松方正義	絹本墨書 掛幅装	(全体) 縦207.5 横54.6 (本紙) 縦151.5 横41.9	1幅		2022P5371
3	看板「城西橋」	昭和時代	西日本鉄道 株式会社	金属製	120.5×39.0	1点		2022P5372
4	看板（福岡市内線路線図）	昭和時代	西日本鉄道 株式会社	金属製	7.0×42.5	1点		2022P5373
5	福岡市内線レール	(昭和時代)	(西日本鉄道 株式会社)	金属製	12.0×15.0 高12.1	1点		2022P5374
6	福岡市内電車廃止記念乗車券	昭和50年11月 2日	西日本鉄道 株式会社	色刷	6.1×16.1	1組 3枚		2022P5375
7	福岡市内線電車回数乗車券	(昭和49年)	西日本鉄道 株式会社	色刷	23.9×5.3	1綴		2022P5376

35. 崎村英生資料

〈資料内訳〉

信仰・年中行事の用具……………6件10点

信仰・年中行事の用具

番号	名称	時代	使用者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1-1	法被（唐原山笠）	製作：昭和46年頃 着用日：昭和46年7月13日	崎村哲士	綿	着丈35.5 襟幅3.0 衿丈30.5	1着	乳幼児用、初山（はつやま）で着用、博多区上川端付近で仕立てたもの 襟に文字「唐原山笠」背に木瓜紋（五瓜に唐花紋）	2022P5377
1-2	化粧まわし	製作：昭和46年頃 着用日：昭和46年7月13日	崎村哲士	絹 金糸銀糸 綿 彩色 刺繍	縦43.0 横28.3	1点	彩色（龍図）、下部は金糸刺繍（七宝繋ぎ）	2022P5378
1-3	しほり	製作：昭和46年頃 着用日：昭和46年7月13日	崎村哲士	絹 綿	長90.5	1点	両端に鈴、生地紅白無地、頭部で結ぶ	2022P5379
1-4	独鉗	製作：昭和46年頃 着用日：昭和46年7月13日	崎村哲士	絹ほか	経3.0 幅9.5	1点	肩から下げて使用	2022P5380
1-5	草履	製作：昭和46年頃 着用日：昭和46年7月13日	崎村哲士	絹ほか	長11.5 幅7.0	1足		2022P5381
2	法被（唐原山笠）	製作：昭和47年頃	崎村哲士	綿	着丈42.8 襟幅4.2 衿丈37.6	1着	子供用、昭和47～50年代に使用、紐付、襟に文字「唐原山笠」背に木瓜紋（五瓜に唐花紋）	2022P5382
3	法被（唐原山笠）	製作：昭和46年頃	崎村英生	綿	着丈61.0 襟幅5.0 衿丈50.8	1着	大人用、昭和46年頃～平成29年まで使用、襟に文字「唐原山笠」背に木瓜紋（五瓜に唐花紋）、左襟下部にペン書「H・さきむら」、1-1、3は同時期に仕立てたもの	2022P5383
4	しほり	（昭和時代）	崎村英生	綿	長80.0 幅31.3	1点	紺の豆絞り（縦1列に33個のドットあり）	2022P5384
5	しほり	（昭和時代）	崎村英生	綿	長78.5 幅31.5	1点	紺の豆絞り（縦1列に24個半のドットあり）	2022P5385
6	しほり	（平成29年）	崎村英生	綿	長88.0 幅33.5	1点	紅紺の豆絞り	2022P5386

36. 青木富美子資料（追加分）

〈資料内訳〉

書画…………… 6件6点

書画

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	富士図	江戸時代中期	尾形守厚筆	絹本着色 掛幅装	43.6×64.0	1幅		2022P5387
2	達磨図	大正5年	雪松筆・東巖自閑賛	紙本着色 掛幅装	175.7×94.1	1幅		2022P5388
3	樹木に群鳥図	近代	吉嗣拝山筆・賛	紙本淡彩 掛幅装	139.8×45.7	1幅		2022P5389
4	四季草花図	近代	吉嗣拝山筆・賛	紙本淡彩 屏風装	各132.0×49.2	6曲1隻		2022P5390
5	三行書	昭和2年5月	黒田長成筆	紙本墨書 掛幅装	134.0×63.8	1幅	青木真五郎が総代を務める長垂寺（福岡市西区）を訪れて揮毫	2022P5391
6	瑞穂祥垂図	昭和3年以降	北山筆・斎藤守国賛	紙本墨書 掛幅装	135.3×33.8	1幅	長垂山旧蔵	2022P5392

37. 西村英俊資料

〈資料内訳〉

1. 生活の用具…………… 2件2点

2. 浮世絵…………… 3件3点

〈総計〉 5件5点

1. 生活の用具

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	タペストリー	平成10年頃	西村英俊	絹製	縦164.0 横246.0	1点	博多織の端切れを集めて作成したタペストリー	2022P5393
2	男帯	昭和時代	不明	絹製	幅21.0	1式 (5点)	墨書「手□古代五色献上男帯」「織元謹製」	2022P5394

2. 浮世絵

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
3	海景宝の蔵入	寛政10年頃	画：歌川芳藤	大判錦絵	38.0×25.8	1枚		2022P5395
4	当世三十二想 手があり相	明治2年	画：揚州国周	大判錦絵	36.6×24.8	1枚		2022P5396
5	瀧夜叉ひめ	安政6年	画：歌川豊国	大判錦絵	37.0×24.8	1枚		2022P5397

38. 梅本昭和資料（追加分）

〈資料内訳〉

考古資料…………… 4件4点

考古資料

番号	名称	時代	採集地	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	石錘	弥生時代～古墳時代	奈多砂丘	石製	長軸20cm×短軸16cm×高さ10.5cm 孔径3cm	1点		2022P5398
2	石錘	弥生時代～古墳時代	奈多砂丘	石製	直径17.5cm×高さ5.8cm 孔径4cm	1点		2022P5399
3	石錘	弥生時代～古墳時代	奈多砂丘	滑石製	直径16.5cm×高さ10.3cm 孔径2.8cm	1点		2022P5400
4	石錘	弥生時代～古墳時代	奈多砂丘	滑石製	直径16.8cm×高さ9.8cm 孔径2.9cm	1点		2022P5401

39. 向野也代資料

〈資料内訳〉

刀剣類…………… 4件4点

刀剣類

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	脇差 銘「井上和泉守国貞」	寛文2年2月	井上和泉守国貞	鉄	長53.0cm	1口	1尺7寸5分、反り3分、目釘穴1、摂津刀工 裏銘「菊紋」	2022P5402
2	脇差 無銘	江戸時代前期	不詳	鉄、木製・漆塗	長36.7cm	1口	拵付、1尺2寸1分、反り2分、目釘穴1	2022P5403
3	長脇差（刀）無銘	江戸時代前期	不詳	鉄	長62.1cm	1口	2尺3分5厘、反り2寸5分、目釘穴1	2022P5404
4	薙刀 銘「豊後住藤原則行作」	江戸時代前期	藤原則行	鉄	長47.7cm	1口	反り3.6cm、目釘穴1、豊後高田刀工、細川藩領	2022P5405

40. 安本研二資料

〈資料内訳〉

近現代資料…………… 4件4点

近現代資料

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	カメラ	大正時代～ 昭和時代	EASTMAN KODAK	金属 ガラス 木製	底部：36.3×24.9 高：32.0	1台	三脚付	2022P5406
2	安本江陽像	昭和15年	八幡製鉄所写真 会	ブロンズ製	台座部：17.8×18.9 高：45.7	1点	背面に「贈安本江陽先生 紀元二千六 百年十月 八幡製鉄所写真会」と有	2022P5407
3	国宝写真帖	(昭和10年)	福岡県/発行 安 本江陽/撮影	白黒写真 アルバム装	35.8×34.2	1冊	箱付 箱表に墨書「福岡県国宝写真 帖」、箱裏に墨書「昭和九年四月念 九天長節之夕 虚心黑板勝美記」と有	2022P5408
4	大嘗祭主基斎田 写真帖	昭和3年12月	福岡県/発行 安 本江陽/撮影	印刷 書冊	24.0×31.2	1冊		2022P5409

寄贈資料 41. 久保堅二資料

41. 久保堅二資料

〈資料内訳〉

近現代資料…………… 4件4点

近現代資料

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	頁数	備考	備品番号
1	頭山満像	昭和時代	久保雪峰	紙本著色 掛幅装	133.4×45.0 本紙37.2×32.0	1幅		2022P5410
2	印章「雪峰」	昭和時代	久保雪峰/使用	石製	2.7×2.0 高4.0	1点	箱付	2022P5411
3	印章「雪峰」	昭和14年	久保雪峰/使用	石製	1.1×2.7 高2.9	1点		2022P5412
4	印章「雪峰」	昭和時代	久保雪峰/使用	石製	0.9×2.1 高3.7	1点		2022P5413

42. 吉倉慶子資料（追加分）

〈資料内訳〉

生活の用具…………… 3件15点

生活の用具

番号	名称	時代	使用者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1-1	袋「靴下更生」	昭和時代	吉倉慶子	紙	10.0×17.9	1点	袋に1-2～1-4一括、印字「実用新案出願中/大小各種靴下更正/発売元 京都/田中商事/京都型紙研究所」	2022P5414
1-2	靴下更生型紙「十文」	昭和時代	吉倉慶子	紙	底：9.7×24.3 側：13.1×27.5 側：14.5×30.2	3枚		2022P5415 ～5417
1-3	靴下更生型紙「九半」	昭和時代	吉倉慶子	紙	底：9.0×22.8 側：12.5×26.1 側：13.9×29.8	3枚		2022P5418 ～5420
1-4	靴下更生型紙（靴下）	昭和時代	吉倉慶子	紙	長16センチ：4.5×20.3 長18センチ：5.8×24.4 長20センチ：6.1×27.4 長22センチ：6.6×30.7 長24センチ：6.8×33.6	5枚		2022P5421 ～5425
2	靴下修理器	昭和時代	吉倉慶子	木	長19.5 幅7.5 厚1.8	1点	付属器の小棒欠損、包紙に印字「ABC/修理簡単出来上り萬点/靴下修理器/A 靴下、B 足袋、C 手袋修理」、使用方法の紙付	2022P5426
3	手巻きタバコ巻器	昭和時代 （戦中戦後）	吉倉ツル	アルミニウム 木	1) 長8.5 幅2.6 奥2.3 2) 長7.7 幅3.4 奥2.5	2点	1) は刻印「Cigrell」あり 2) はベルト付	2022P5427 ～5428

43. 小屋松儀見資料

〈資料内訳〉

刀剣類…………… 2件2点

刀剣類

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	刀 銘 筑後住小屋松忠重/昭和拾四年八月	昭和14年8月	小屋松忠重（俗名 與三吉）	（形状） 鑄造、庵棟、腰反り（鍛え） 板目肌、肌よく約まる、地沸・地景入る、腰元に湯走りあり （刃文） 中直刃調の小乱れ、匂出来、小沸つき、小足・逆足・葉・二重刃あり （茎） 生ぶ、茎尻は入山型、鑢目は化粧鑢、目釘穴1個	全長85.4 刃長65.8 反1.8 茎長19.5 鋒長4.38	1口	（付属）軍刀拵、拵袋、登録証（福岡県20312号、S28年10月27日交付）	2022P5429
2	メダル「賞/日本刀展覧会」	昭和10～17年頃	大日本刀匠協会主催、文部省後援、総裁・侯爵大隈信常、名誉会長・陸軍大将荒木貞夫	木台にアルミ着せ	径7.4 厚1.1	1点	印籠蓋造桐白木箱入り、蓋表上書「賞」	2022P5430

44. 小山田榮資料（追加分）

〈資料内訳〉

刀剣類…………… 2件2点

刀剣類

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	鎗 銘「筑州住源信国作」	江戸時代後期	信国派	鉄	長11.0	1口	目釘穴 1	2022P5431
2	鎗 無銘	江戸時代後期	不詳	鉄	長10.1	1口	目釘穴1	2022P5432

寄贈資料 45. 福岡藩御料理方高橋家資料（追加分）

45. 福岡藩御料理方高橋家資料（追加分）

〈資料内訳〉

歴史資料…………… 2件2点

歴史資料

番号	名称	時代	作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	竹匳	(江戸時代後期～明治時代)	黒田長溥	紙本墨書 掛幅装	120.5×53.1	1幅	箱蓋裏に明治22年の高橋達の箱書あり	2022P5433
2	白鞘	(幕末期～大正時代カ)	不詳	朴木材	長さ96.9	1口	「貞行 有銘」「先考遺書添附」「達謹識」と鞘書あり	2022P5434

46. 竹内陽子資料

〈資料内訳〉

1. 交通・交易の用具…………… 1件1点

2. 社会生活の用具…………… 1件1点

〈総計〉 2件2点

1. 交通・交易の用具

番号	名称	時代	使用者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	風呂敷	近代	石橋家	木綿	縦120.0 横131.0	1枚	右下に「石橋」	2022P5435

2. 社会生活の用具

番号	名称	時代	製作者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
2	掛布団	明治時代	石橋イチ	木綿	縦174.0 横131.5	1点	石橋イチが嫁入りの際に織ったもの、貝箱図、戦後に嫁石橋セツ子が東京にて仕立て直し	2022P5436

47. 高宮八幡宮資料

〈資料内訳〉

信仰・年中行事の用具…………… 2件2点

信仰・年中行事の用具

番号	名称	時代	製作者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	守札	令和3年	高宮八幡宮	木	縦6.1 横2.7 厚0.5	1点	表印字「御守」、裏朱印、高宮八幡宮獅子まつり（6月最終土曜日）に使用するもの	2022P5437
2	大祓人形	令和3年	高宮八幡宮	紙	人形）縦12.1 横7.8 車形）縦5.5 横11.4	1点	15.2×8.5の封筒に人形5枚・車型1枚入り、夏越祭（6月最終土曜日）に使用するもの	2022P5438

48. 森幸次資料（追加分）

〈資料内訳〉

1. 生活の用具…………… 1件1点

2. 芸能・娯楽用具…………… 1件1点

〈総計〉 2件2点

1. 生活の用具

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	陶器ポンプ	近代	長沼荒太郎	陶製・鉄製	幅36.0 高40.8	1点	「新案特許 元祖窯元 長沼式」 高取焼	2022P5439

2. 芸能・娯楽用具

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
2	博多人形	近代	不明	陶製・彩色	縦13.8 横23.0 高29.0	1点		2022P5440

寄贈資料 49. 笠置美枝子資料（追加分）

49. 笠置美枝子資料（追加分）

〈資料内訳〉

生活の用具…………… 2件2点

生活の用具

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	布団	昭和時代	不明	絹・木綿	縦160.0 横202.0	1点	朱に鶴・梅・竹の文様	2022P5441
2	布団	昭和時代	不明	絹・木綿	縦117.0 横191.0	1点	紫に鳳凰・菊・桐の文様	2022P5442

50. 木村和男資料（追加分）

〈資料内訳〉

書画…………… 2件2点

書画

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	宝満山詩	江戸時代後期	博多承天寺11世龍門円舒	紙本墨書 掛幅装	121.0×26.7	1幅	落款「右奉神勅題宝満山 龍門」/印章「龍門」(白文方印)「舒□印」(白文方印) 賛「百宝満山巖飾殊/昭々令徳鎮西都/絶嶺螺卷無人見/大士応真在半逢」	2022P5443
2	楠公桜井駅図	享保14年着賛	賛) 伊藤東涯画) 守房	紙本着色 掛幅装	39.6×55.2	1幅	画:落款「守辰筆」/印章「黒木」(朱文方印) 賛:落款「享保己酉秋日長胤謹題」/印章「長胤之印」(白文方印)、「元蔵」(朱文方印) 賛「乃心王室効力中原義方之訓/教有□源性忠性孝萊子一門/三百年後正氣凛存」	2022P5444

51. Sonoka Fukuma Gozelski 資料

〈資料内訳〉

博多人形…………… 2件2点

博多人形

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	博多人形（童子）	昭和時代	Hakata Mimasu Dolls Japan	陶製着色	高12.2 幅11.0 奥9.7	1点	底にシール貼付「Hakata Mimasu Dolls Japan」	2022P5445
2	博多人形（赤子）	昭和時代	Hakata Mimasu Dolls Japan	陶製着色	高5.7 幅8.9 奥5.2	1点	底にシール貼付「Hakata Mimasu Dolls Japan」	2022P5446

52. 小金丸昌子資料

〈資料内訳〉

人生儀礼の用具…………… 1件26点

人生儀礼の用具

番号	名称	時代	使用地	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1-1	鎧櫃	昭和13年	旧博多奥堂町	木 黒漆塗り	41.5×62.3×56.5	1箱	櫛田神社御遷宮の際に着用した男児用の鎧兜一具。櫃に伊勢田家家紋「八角に地紙」、墨書「伊勢田氏」	2022P5447
1-2	兜	昭和13年	旧博多奥堂町	真鍮 乾漆ほか	幅42.0 奥29.0 高27.0	1頭	龍・鍬形前立付き星兜	2022P5448
1-3	前胴	昭和13年	旧博多奥堂町	真鍮 乾漆 絹糸ほか	胴42.2 幅35.6 長56.0	1点	家紋：八角に地紙 采配付鎧・手拭掛鎧付き 胴は二枚同（両引合同）	2022P5449
1-4	後胴	昭和13年	旧博多奥堂町	真鍮 乾漆 絹糸ほか	胴35.2 幅35.2 長60 肩部幅13.5	1点	総角付き	2022P5450
1-5	草摺	昭和13年	旧博多奥堂町	真鍮 乾漆 絹糸ほか	長42.0 幅30.0	1組 4点	腰革付け、前草摺・引敷草摺・射向草摺・馬手草摺	2022P5451 ~5454
1-6	大袖	昭和13年	旧博多奥堂町	真鍮 乾漆 絹糸ほか	長27.7 幅19.6	1双		2022P5455 ~5456
1-7	鎧直垂	昭和13年	旧博多奥堂町	木綿 乾漆ほか	着丈53.2 桁丈22.0 襟幅3.8	1領	弓手に籠手仕付け、脇から下は白衣、肩上げ・腰上げを施す	2022P5457
1-8	袴	昭和13年	旧博多奥堂町	絹	丈63.0 腰幅27.0	1腰		2022P5458
1-9	上帯	昭和13年	旧博多奥堂町	絹 綿	長118.5	1本		2022P5459
1-10	烏帽子	昭和13年	旧博多奥堂町	木綿	長36.0 幅26.3	1頭		2022P5460
1-11	頬当	昭和13年	旧博多奥堂町	乾漆	縦13.0 横15.0	1点	目の下頬	2022P5461
1-12	大立拳臙当	昭和13年	旧博多奥堂町	乾漆ほか	長28.0 幅12.5	1対		2022P5462 ~5463
1-13	篠臙当	昭和13年	旧博多奥堂町	絹	長20.5 幅23.0	1対	板金を家地に縫い付け	2022P5464 ~5465
1-14	臙当	昭和13年	旧博多奥堂町	絹	長26.5 幅19.0	1対	家地のみ	2022P5466 ~5467
1-15	毛沓	昭和13年	旧博多奥堂町	紙 ベルベロットほか	長11.5 幅6.0 高9.5	1足	左右とも爪先の毛が外れる	2022P5468 ~5469
1-16	太刀	昭和13年	旧博多奥堂町	木ほか	長69.0 幅3.5	1口		2022P5470
1-17	短刀	昭和13年	旧博多奥堂町	乾漆	長34.5 幅3.3	1口		2022P5471
1-18	弦巻	昭和13年	旧博多奥堂町	絹 紙	径13.2 長26.0	1点		2022P5472

寄贈資料 53. 兼松隆之資料、 54. 大田文恵資料

53. 兼松隆之資料

〈資料内訳〉

刀剣…………… 1件1点

刀剣

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	脇差 備前師光	室町時代	師光	鍛鉄製 目釘穴 2個	刃長：1尺9 寸8分（60.0）	1口	銘文「極ノ師光」付札表「壺尺九寸半」付札裏 「本阿弥之□印」包紙（黒印）、拵（柄、鐔、鞘、 目貫、柄頭）、柄巻糸切れ破損、目貫外れ	2022P5473

54. 大田文恵資料

〈資料内訳〉

歴史資料…………… 1件1点

歴史資料

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	ギヤマングラス	江戸時代後期	不詳	ガラス製	径9.2 高14.3	1基	木箱に収納、箱書「壺合入 ギヤマン 全 菱喜」 箱裏「元治元年子三月 荒戸味岡様より進物」	2022P5474

55. 草場七生資料（追加分）

〈資料内訳〉

歴史資料…………… 1件1点

歴史資料

番号	名称	時代	作成	品質 形状	法量	頁数	備考	備品番号
1	梶原家系図	江戸時代後期～近代	(梶原氏)	墨書 継紙 巻紙	30.1×748.2	1点		2022P5475

56. 大山宣夫資料

〈資料内訳〉

近現代資料…………… 1件1点

近現代資料

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	頁数	備考	備品番号
1	一行書「野渡無人舟自横」	昭和時代	中野正剛	紙本墨書 掛幅装	135.5×32.0	1幅		2022P5476

寄贈資料 57. 池田節子資料、58. 柴田邦夫資料

57. 池田節子資料

〈資料内訳〉

生活の用具…………… 1件1点

生活の用具

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	鋏	昭和時代（戦後期）	高柳宗一郎	鋼	長15.9 幅5.8	1点		2022P5477

58. 柴田邦夫資料

〈資料内訳〉

生産の用具…………… 1件1点

生産の用具

番号	名称	時代	使用者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	飴切鋏	昭和29年から平成3年	柴田邦夫	鋼 博多鋏	長20.5 幅9.2	1点	博多の飴屋「太郎飴」からのれん分けした「太郎飴本舗西新店」で使用した飴切鋏	2022P5478

59. 深川克彦資料

〈資料内訳〉

信仰・年中行事の用具…………… 1件1点

信仰・年中行事の用具

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	大灯籠絵「石堂子授地蔵尊之由来」	昭和時代	不詳	紙本着色	173.6×259.6	1枚	補修あり	2022P5479

60. 西嶋竹廣資料

〈資料内訳〉

信仰・年中行事の用具…………… 1件1点

信仰・年中行事の用具

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	注連縄	令和3年6月30日	姪浜三丁目2区町内	藁	最大長49.0 最大幅60.0	1点	毎年6月30日に住吉神社でお祓いた後、同日に行われる「姪浜の獅子まわし」の終了後各戸に配布される。	2022P5480

寄贈資料 61. 上魚町葛城地藏尊保存会資料（追加分）、62. 東田敬子資料

61. 上魚町葛城地藏尊保存会資料（追加分）

〈資料内訳〉

信仰・年中行事の用具…………… 1件1点

信仰・年中行事の用具

番号	名称	時代	使用地	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	御札	令和3年1月製作	博多区上呉服町 葛城地藏尊・將軍地藏尊	紙 摺物 朱印	27.0×8.8	1枚		2022P5481

62. 東田敬子資料

〈資料内訳〉

芸能・娯楽用具…………… 1件1点

芸能・娯楽用具

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	筑前琵琶	近代	不明	木製	長91.0 幅26.5 厚20.0	1点 4弦		2022P5482

63. 中村由美子・島本脩資料

〈資料内訳〉

書画…………… 1件1点

書画

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	四君子葡萄松図 押絵貼屏風	江戸時代後期 (19世紀)	画) 亀井少棨 賛) 亀井雷首 など	紙本墨画墨書 屏風装	各扇 120.7 ×30.8	6曲 1隻	第1扇「梅図」(少棨画賛)/賛「凍篋不飛香」 署名「少棨并題」 第2扇「蘭図」(少棨画賛)/賛「道は深林種還 憐出谷香」署名「少棨」 第3扇「竹図」(少棨画賛)/賛「朝風入竹林」 署名「少棨并題」 第4扇「葡萄図」(少棨画、雷首賛)/賛「月傳 博千金苔□可仲□」署名「雷首山人」 第5扇「菊図」(少棨画賛)/賛「漣露浥新香」 署名「少棨并題」 第6扇「松図」(少棨画、雷首賛)/賛「但有雙 松當砌下更無一事到心中青山有雪諳松 性碧落無雲称鶴心」署名「雷首山人」	2022P5483

64. 河野麻知子資料

〈資料内訳〉

人形…………… 1件1点

人形

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	這子	大正5年以前	不詳	布・綿・毛製	高51.0 幅33.5 奥15.0	1点		2022P5484

<寄 託 資 料>

1. 松田好喜資料（追加分）

〈資料内訳〉

考古資料…………… 1件1点

考古資料

番号	名称	時代	採集地	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
1	片口鉢	鎌倉時代カ	玄海島沖西方約2kmの海底	石製（砂岩カ）	最大幅26.0 鉢部外径22.6 鉢部内径17.7 高9.9	1点		2022D1

2. 幻住庵資料

〈資料内訳〉

金工…………… 1件1点

金工

番号	名称	時代	作者・作成	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
1	梵鐘	(原銘) 元禄2年11月25日 (追刻銘) 明治2年4月8日	鑄造) 磯野慶貞・ 磯野慶永・ 磯野正慶 追銘) 磯野七平	銅製鑄造	総高101.8 口径63.2	1口	福岡県指定有形文化財 単頭龍頭、模造朝鮮鐘、銘文（鐘身陰刻銘）「香椎廟鐘銘并引/香椎神廟在于筑前州糟屋郡其/監僧光海嘗鳩壇資鑄一銅鐘簾/之廟前、以警晨昏頃者、因余剃度/師光公而求銘余不能固辞輒綴/蕉辞以応其請銘曰、/神之為徳 体寂用隆/鐘之為物 内虚聲洪/暮穿山雲 曉入海風/聞者自省 福在其中/時/ 元禄二年十一月念五日/洛西菩薩沙弥光謙謹書/ 冶工藤原姓磯野氏孫右衛門尉慶貞/同七兵衛慶永/同吉右衛門正慶」	2022D2

<購 入 資 料>

1. 筑前福岡藩早良郡西新町城野家文書

〈資料内訳〉

近世・近代文書…………… 28件28点

近世・近代文書

番号	名称	時代	作者・作成、宛	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	書付（門前捨て子養育奇特に付青銅500文頂戴沙汰）	（江戸時代後期）丑2月	福岡藩より早良郡西新町鰯屋文蔵	墨書 切継紙	16.0×84.6	1通	女兒	2022B1
2	書付（居村子丑年旱魃で助合指出御免受留等奇特に付御酒鰯頂戴沙汰）	（江戸時代後期）寅12月	福岡藩より早良郡西新町鰯屋文蔵	墨書 切継紙	16.2×78.0	1通		2022B2
3	書付（御物入多で寸志差出御料理頂戴沙汰）	（江戸時代後期）辰12月	福岡藩より早良郡西新町鰯屋文蔵	墨書 切継紙	18.0×76.0	1通	丁錢23貫800文	2022B3
4	書付（去年御救用出銀に付脇差御免沙汰）	（江戸時代後期）12月	福岡藩より早良郡西新町鰯屋文蔵	墨書 切継紙	16.0×56.2	1通	銀975匁 貼札「西新町鰯屋文蔵」	2022B4
5	書付（地行組足輕に出銀年賦に付一代大庄屋格沙汰）	（江戸時代後期）巳12月	福岡藩より早良郡西新町鰯屋文蔵	墨書 切継紙	15.9×63.5	1通		2022B5
6	書付（西之丸御普請手伝の節寸志差出奇特に付御料理頂戴沙汰）	（江戸時代後期）午3月	福岡藩より早良郡西新町大庄屋格城野文蔵	墨書 切継紙	16.3×83.4	1通	米13俵	2022B6
7	書付（居町借財道付け捨切奇特に付一代参勤御往來の節箱崎松原出沙汰）	（江戸時代後期）午5月	福岡藩より早良郡西新町大庄屋格城野文蔵	墨書 切継紙	16.2×92.4	1通	米6俵、錢228匁6分7厘、番札884匁	2022B7
8	書付（大砲御鑄造寸志差出に付御料理頂戴沙汰）	（江戸時代後期）	福岡藩より早良郡西新町大庄屋格城野文蔵	墨書 切継紙	16.4×57.0	1通	地銅2貫880目	2022B8
9	書付（御砲台付築寸志指出奇特に付御料理頂戴沙汰）	（江戸時代後期）	福岡藩より早良郡西新町大庄屋格城野文蔵	墨書 切継紙	16.4×49.0	1通	石火矢鉄玉代銀預291匁	2022B9
10	書付（大奥御普請寸志銀差上に付御酒鰯頂戴沙汰）	（江戸時代後期）	福岡藩より早良郡西新町大庄屋格城野文蔵	墨書 切継紙	16.5×60.2	1通	銀89匁余	2022B10
11	書付（門口捨て子養育に付奇特沙汰）	（江戸時代後期）子6月	福岡藩より早良郡西新町鰯屋平助	墨書 切継紙	16.5×56.6	1通	女兒「イ」	2022B11
12	書付（門前捨て子養育奇特に付青銅500文頂戴沙汰）	（江戸時代後期）子9月	福岡藩より早良郡西新町鰯屋平助	墨書 切継紙	15.8×84.5	1通	女兒「八」	2022B12
13	書付（居村貧民粮物差支救遣し奇特に付御料理頂戴沙汰）	（江戸時代後期）子12月	福岡藩より早良郡西新町鰯屋平助	墨書 切継紙	16.0×85.2	1通	米15俵「三」	2022B13
14	書付（村借財道付で居村出米・七隈村貸渡分捨切奇特に付御料理頂戴沙汰）	（江戸時代後期）申12月	福岡藩より早良郡西新町いわし屋平助	墨書 切継紙	15.9×84.6	1通	米30俵「二」	2022B14
15	書付（今川橋西土手寸志仕調奇特に付脇差御免沙汰）	（江戸時代後期）酉11月	福岡藩より早良郡西新町鰯屋平助	墨書 切継紙	16.1×108.2	1通		2022B15
16	書付（去申年損毛より西まで居村貧民粮物差支救米遣し奇特に付御酒鰯頂戴沙汰）	（江戸時代後期）亥4月	福岡藩より早良郡西新町鰯屋平助	墨書 切継紙	16.3×58.0	1通	救切米2俵「一」	2022B16
17	書付（門口捨て子養育に付奇特沙汰）	（江戸時代後期）6月	福岡藩より早良郡西新町鰯屋平助	墨書 切継紙	15.9×83.0	1通	女兒「十一」	2022B17
18	書付（表口捨て子養育奇特に付青銅500文頂戴沙汰）	（江戸時代後期）9月	福岡藩より早良郡西新町鰯屋平助	墨書 切継紙	16.3×86.2	1通	「住吉宮氏子去七月出生」の書付を持つ女兒「七八」	2022B18

購入資料 1. 筑前福岡藩早良郡西新町城野家文書

番号	名称	時代	作者・作成、宛	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
19	書付（今川橋見々締め損書仕調に付頂戴）	（江戸時代後期）8月	福岡藩より鯛屋平助	墨書 一紙	15.9×35.8	1通	青銅1貫文「十二」	2022B19
20	書付（門口捨て子養育に付奇特沙汰）	（江戸時代後期）12月	福岡藩より早良郡西新町鯛屋平助	墨書 切継紙	15.5×68.5	1通	女兒「九」	2022B20
21	覚（学校資金として金壺円献納奇特賞置）	明治9年2月	福岡県より第1区23小区城野平助	墨書 一紙	19.8×25.6	1通	「五」	2022B21
22	覚（半紙、白くふ、椎茸お渡し）	（明治）17年旧3月20日	大西より廣太郎殿	墨書 一紙	16.3×43.0	1通		2022B22
23	覚（白砂糖お渡し）	（明治）3月20日	大西より廣太郎殿	墨書 一紙	16.0×33.4	1通		2022B23
24	記（椎茸お渡し）	（明治）第6月4日	大西より廣太郎殿	墨書 一紙	17.2×31.8	1通		2022B24
25	書簡（本日出張延期）	（明治）12月24日	城野次太郎より脇野内蔵助	墨書 継紙	18.2×25.0	1通		2022B25
26	（覚）（辛子油、半紙、椎茸お渡し）	（明治）旧3月15日	城野廣吉宛	墨書 一紙	17.2×41.4	1通		2022B26
27	書簡（出福の折持参）	（明治）4月19日	大西より廣太郎殿	墨書 一紙	14.2×43.2	1通		2022B27
28	革箱	近代	城野家	革、紙	21.5×9.3×3.7	1点		2022B28

2. 石里洞秀関係資料

〈資料内訳〉

絵画…………… 4件5点

絵画

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	石里洞秀肖像	弘化4年	蕙志齋秀川 美純	紙本着色金泥引 掛幅装	61.5×24.7	1幅	「弘化四丁未歳/秋九月下旬/蕙志齋秀川美 純謹画（花押）」「文政十丁未年/善建院義 山洞秀居士/二月五日」「筑前藩石里氏/法 橋蕙心齋洞秀美章/行年七十四歳省像」	2022B29
2	蝦蟇鉄拐図	江戸時代後期	石里洞秀Ⅱ	絹本着色 掛幅装	(右・鉄拐) 99.8×39.3 (左・蝦蟇) 99.9×39.3	2幅	署名「洞秀美之筆」「藤原」(朱文方印)	2022B30 ~31
3	三賢人図	江戸時代後期	石里洞秀Ⅱ	絹本着色 掛幅装	93.0×34.5	1幅	署名「法橋洞秀筆」「美章」(朱文瓢印)	2022B32
4	蛙図	江戸時代後期	石里洞秀Ⅱ	絹本淡彩 掛幅装	100.0×33.0	1幅	署名「洞秀筆」「美之」(朱文円印)	2022B33

3. 絵画

〈資料内訳〉

絵画…………… 5件7点

絵画

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	員数	備考	備品番号
1	狩野家十名墨画卷	江戸時代初期	(1) 伝狩野探幽守信、(2) 伝狩野養朴常信、(3) 伝狩野探信守政、(4) 狩野休伯昌信、(5) 狩野宗仙政信、(6) 狩野常真宗信、(7) 狩野清真奥信、(8) 狩野昌運季信、(9) 狩野永雲稠信、(10) 伝狩野永真安信	紙本墨画・紙本墨画 淡彩 卷子装	各29.6×60.2	1巻	(1)「葦に翡翠図」、(2)「遠浦帰帆図」、(3)「布袋図」、(4)「冬景落雁図」、(5)「東坡笠屐図」、(6)「黄安図」、(7)「豊干図」、(8)「寒山拾得図」、(9)「漁村夕照図」、(10)「黄初平図」	2022B34
2-1	立花図（春）	江戸時代中期	黒田綱政	絹本着色 掛幅装	99.0×39.0	1幅	木箱入り、箱蓋書「綱政公御筆 御絵」、破損、箱裏貼紙に明治4年に長谷川範蔵入手とする。2-1.2同一箱入の双幅	2022B35
2-2	立花図（秋）	江戸時代中期	黒田綱政	絹本着色 掛幅装	99.0×39.0	1幅		2022B36
3	博多祇園山笠図「源家一矢誉」	文化4年以降	三笠主清、博多土居流行町	紙本着色 掛幅装	122.5×47.7	1幅		2022B37
4	筑後三十三奇勝景	天保14年	三谷勝波方信	紙本墨画 淡彩 書冊	27.8×20.7	1冊	表題「筑後三十三奇勝景」、款記「天保十四癸卯歳三月/応需/狩野勝波方信図」、印章「狩野方信」（白文方印）	2022B38
5-1	船辰爾烏羽の表文を見はす図	明治19年頃	一得斎高清	木版色摺	33.0×34.0	1枚	明治19年（1886）に発行された『修身教授掛図教授解』全60図のうち第25図に酷似。「修身教授掛図」を写したものの一部	2022B39
5-2	許衡廉潔を示す図	明治19年頃	一得斎高清	木版色摺	34.5×34.5	1枚	明治19年（1886）に発行された『修身教授掛図教授解』全60図のうち第27図に酷似。「修身教授掛図」を写したものの一部	2022B40

4. 書跡

〈資料内訳〉

書跡…………… 1件2点

書跡

番号	名称	時代	作者・作成	品質 形状	法量	頁数	備考	備品番号
1-1	亀井南冥詩幅	江戸時代後期	狂念居士 亀井魯（印）	紙本墨書 掛幅装	44.6×53.0	1幅		2022B41
1-2	由来書	文政4年	街庵素士	紙本墨書 卷子装	27.5×70.5	1巻		2022B42

5. 古文書

〈資料内訳〉

古文書…………… 1件1点

古文書

番号	名称	時代	作者	品質 形状	法量	頁数	備考	備品番号
1	書簡（貴族院議員当選慶賀）	明治30年9月30日	黒田長成	墨書 一紙	18.1×33.1	1通		2022B43

令和4(2022)年度収集 収蔵品目録 40

2025(令和7)年3月25日発行

編集・発行 福岡市博物館
〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目1-1
TEL (092) 845-5011
FAX (092) 845-5019

印刷 富士印刷社